W32H
by HITACHI
取扱説明書

ごあいさつ

このたびは、W32Hをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、W32H『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
W32H『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはau お客様センターまでご連絡ください。

W32Hのマニュアル

W32Hには、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

各機能の詳しい使いかたを知りたい場合

このW32H『取扱説明書』をお読みください。

基本的な使いかたを知りたい場合

付属のW32H『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。

- **『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード**
  (http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)
- **キーワード検索ができるauオンラインマニュアル**
  (http://www.au.kddi.com/manual/index.html)

auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。
＜アクセス方法＞EZトップメニュー→料金・申込・インフォ→auオンラインマニュアル

バーコード（QRコード）を読み取って
auオンラインマニュアルにアクセス

英語版・中国語版の取扱説明書が必要な方へ

かんたんマニュアルの英語版をauホームページからダウンロードすることができます（発売後約1ヶ月後から）。
簡易英語版／中国語版はかんたんマニュアルの巻末でご覧いただけます。

For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual
You can download the English version of the Basic Manual from the au website (from approximately one month after the product is released).
(http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)
English/Chinese Simple Manual can be read at the end of the Basic Instruction Manual.

安全上のご注意

W32Hをご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

お知らせ

- 本書の説明用画面では、実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。
  また、電波状況の悪い場所では通話できないこともあります。
  なお、通話中に電波状況の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性が無いとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- W32Hは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」、「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDIに送信いたします。
- 公共の場でのご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使い方をご指導ください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
  大切な電話番号などは控えておかれることをお勧めします。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本書の使いかた

下記の3つの方法から機能を探すことができます。

1　目次から探す　➡ P.18

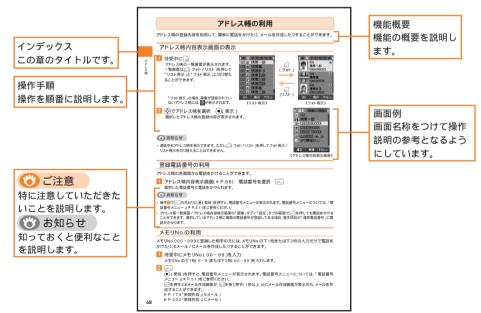
W32Hでできることが機能別に整理されています。

2　索引から探す　➡ P.392

機能名称、サービス名称または画面に表示されるキーワードで、知りたい機能を探すことができます。

3　キーやアイコンの説明を探す

キーやアイコンなどの説明を探すことができます。

本書のページ構成

お知らせ

- 各機能のお買い上げ時の設定については、「付録」の「リセット一覧」(▶ P.381)の各表をご参照ください。
- 本書では「miniSD™メモリカード（市販品）」の名称を「miniSDメモリカード」と略しています。
  また、本文中は「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と表記します。

掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。
下記のような簡略化した画面表記をしているほか、画面の上下、または中間部分を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

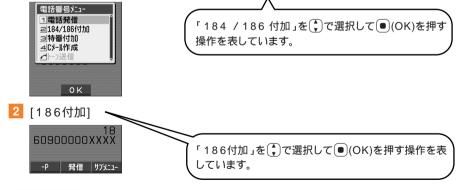
掲載されているキー表示について

本書では、カーソルキーの図を下記のように簡略化していますので、あらかじめご了承ください。

項目を選択する操作の表記方法について

本書では選択画面で項目を選択する操作を、[項目名]と表記しています。
例: 電話番号メニューから「184／186付加」を選択する場合

1 電話番号を入力する→●(発信)→[184／186付加]

2 [186付加]

お知らせ

- 画面最下行に表示された内容を●／アプリ／📖を押して実行する場合、●(発信)のようにカッコ内に内容を表記します。
  ※ただし、●(OK)の場合は省略して●のみ表記しています。

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために必ずお読みください。

- この「安全上のご注意」にはW32Hを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

表示の説明

	警告	注意
この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容」を示しています。	この表示は「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※1重傷　：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2傷害　：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

図記号の説明

行ってはいけない（禁止）内容を示しています。	分解してはいけない（禁止）内容を示しています。	水に濡らしてはいけない（禁止）内容を示しています。	必ず実行していただく（強制）内容を示しています。	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

W32H本体、au ICカード、電池パック、充電用機器、日立マイク付きリモコン01、共通

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
  W32H専用および共通周辺機器

  電池パック（32HIUAA）、卓上ホルダ（32HIPUA）、共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）、共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

- 高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

- 電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

- 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

- 接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

- 共通ACアダプタ01（別売）をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

- カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

- 引火性ガスが発生する場所で使用しないでください。ガスに引火する恐れがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所ではau電話の電源を切り、充電もしないでください。

警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

- 分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

- 水などの液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。

- 充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

- au電話が落下などにより破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。
auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- 直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

- 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなどして傷害などの原因となる場合があります。

- 湿気の多い場所で使用しないでください。身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

- 使用中に煙が出たり、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたときは使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば、充電用機器の共通ACアダプタ01（別売）または共通DCアダプタ01（別売）をコンセントまたはシガーライターソケットから抜き、冷えたのを確認してから電源を切り電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

- お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

- 外部から電源が供給されている状態のW32H本体・電池パック・充電用機器に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

● コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

● 金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

W32H本体について

⚠ **警告**　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

● 自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

● 航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。

※ アラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。

● 植え込み型心臓ペースメーカーや医用電気機器の近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次のことを守ってください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。アラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカー以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

● 高精度な電子機器の近くではW32Hの電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与える恐れがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

● 通話・メール・撮影・ゲームなどをするときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

● 撮影ライトを目に近付けて点灯させないでください。
また、撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

● 自動車などの運転者に向けて撮影ライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。

● ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

⚠ **注意**　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

● 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

● キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近付けたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

- 通常は平型ステレオイヤホン端子キャップ、外部接続端子キャップ、miniSDメモリカードスロットカバーなどをはめた状態で使用してください。キャップ／カバーをはめずに使用していると、ほこり、水などが入り、故障の原因となります。

- ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因になることがあります。また、ヒモが傷ついているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。

- 本体を閉じるときには物を挟まないようにご注意ください。LCD（液晶）などの破損の原因となります。また開くときはヒンジ部（つなぎめ）に指を挟まないようご注意ください。傷害の原因となります。

- 受話口部の吸着物にご注意ください。受話口部には磁石を使用しているため、画鋲やピンなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口部に異物がないかを必ず確かめてください。

- 皮膚に異常を感じたときには直ちに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
メインディスプレイパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
サブディスプレイパネル		
カメラレンズ		
メッシュリング	PC樹脂	－
外装ケース（内・外側部）	ABS＋PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
レシーバーピース		
マイクカバー		
開閉クッション	シリコンゴム	－
背面バンパー上部	エラストマー樹脂	－
背面バンパー下部	シリコンゴム	－
センターキー	ABS樹脂	クロムメッキ（下地ニッケル・銅）
カーソルキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
カーソルキー周囲別ピース		
ダイヤルキー／発信・ペアキー／メモ・クリアキー／終話・電源キー／アプリキー／メールキー／アドレス帳キー／EZキー		
モードキー／マナーキー／シャッターキー	ABS樹脂	クロムメッキ（下地ニッケル・銅）
マクロスイッチ	ABS樹脂	－
miniSDメモリカードスロットカバー／平型ステレオイヤホン端子カバー／外部接続端子カバー	ABS＋PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ネジメカクシパネル（LCD面）	PC樹脂	－
ネジメカクシ（下側）	PET樹脂	－
充電端子	リン青銅	金メッキ（下地ニッケル）

電池パックについて

（W32Hの電池パックはリチウムイオン電池です）

電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。なお、リチウムイオン電池の取り扱いについては、W32H取扱説明書または電池パック（32HIUAA）（別売）の取扱説明書をご参照ください。

危険　誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂の恐れがあり危険です。

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 電池パックのプラス（+）とマイナス（−）をショートさせないでください。

- 電池パックをW32H本体や充電機器に接続するときはプラス（+）マイナス（−）を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

- 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。

- 持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレス・ヘアピン）などと接続端子が触れないように専用ケースに入れてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。（専用ケースは予備電池パックに付属しています。）

- 分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

- 電池パックを水や海水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

- 破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

- 内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を負う恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。

- 漏液したり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

充電用機器について

警告　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。共通ACアダプタ01（別売）はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は、行わないでください。また、共通DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ共通ACアダプタ01（別売）やゆるんだコンセントは使用しないでください。

- 共通DCアダプタ01（別売）はヒューズを使用しています。万一ヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズ（1.0A、250V）と交換してください。発熱・発火の原因となります。（共通DCアダプタ01（別売）のヒューズの交換は、取扱説明書をよくご確認ください。）

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

- 通電状態で充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

● 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

● お手入れをするときには、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電やショートの原因となります。また、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

● 車載機器などは、運転操作やエアーバックなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

● 水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

● 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

● 充電用機器のご使用につきまして、皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医にご相談ください。
お客様の体質、体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
上ケース	ABS樹脂	－
下ケース	ABS樹脂	－
ゴム足	ウレタンゴム	－

注意 誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。

必ず、下記の注意事項をお読みになってからお使いください。

● 充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。
また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

● 電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

● 共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

● 風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。

● 濡れた電池パックを充電しないでください。

● au電話本体から電池パックを外した状態で共通ACアダプタ01（別売）や共通DCアダプタ01（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

日立マイク付きリモコン01について

警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

● 自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

● 歩行中は音量を上げすぎないようにしてください。
音量を上げすぎると、外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道で、交通事故の原因となることがあります。

● 接続端子にゴミが付着しないように注意してください。故障の原因になります。

● 日立マイク付きリモコン01のコネクタは、au電話本体の平型ステレオイヤホン端子に対して平行になるように抜き差ししてください。

● 日立マイク付きリモコン01をW32H電話本体に装着し、ゲームや音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。音量が大きすぎると、耳に悪い影響を与える恐れがあります。また、周囲の音が聞こえにくいと事故の原因となります。

● 日立マイク付きリモコン01のご使用につきまして、皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質、体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
ジャック	リン青銅	金メッキ
コード	エラストマー樹脂	−
色さし	PET	−
ピン／バネ	SUS樹脂	−
クリップ	ABS樹脂	−
オンフックキー	ABS樹脂	酸化クロムメッキ
ボリュームキー	ABS樹脂	二液型アクリルシリコン
スライドキー	ABS樹脂	二液型アクリルシリコン
上ケース／下ケース／操作ボタン	ABS樹脂	二液型アクリルシリコン

ステレオイヤホン（試供品）について

注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

● ステレオイヤホン（試供品）のご使用につきまして、皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質、体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
イヤホンリング	ABS樹脂	−
イヤホン外装	ABS樹脂	−
イヤホンメッシュ	ABS樹脂	−
ケーブル／ブッシュ	エラストマー樹脂	−
φ3.5プラグ	銅合金	金メッキ
イヤホンパット	ウレタン	−

USBケーブル（試供品）について

注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

● USBケーブル（試供品）のご使用につきまして、皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質、体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
18芯コネクタハウジング	PA樹脂	−
18芯コネクタケース	PC樹脂	−
USBコネクタハウジング	PBT樹脂	−
USBコネクタケース	PVC樹脂	−
シース(ケーブル)	PVC樹脂	−

au ICカードについて

警告

● 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau ICカードを入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

注意

● au ICカード（IC部分）を取り外す際にご注意ください。
手や指を傷つける可能性があります。

● au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

● au ICカードを分解、改造しないでください。
データの消失・故障の原因となります。

- au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。

溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

- au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。
  溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

- au ICカードのIC部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
  データの消失・故障の原因となります。

- au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
  故障の原因となります。

- au ICカードを折ったり、曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
  故障の原因となります。

- au ICカードを濡らさないでください。
  水やペットの尿などの液体が付着すると故障の原因となります。

- au ICカードのIC部分を傷つけないでください。
  故障の原因となります。

- au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。
  故障の原因となります。

- au ICカード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。
  故障の原因となります。

- au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
  誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ W32H本体・au ICカード・電池パック・充電用機器・日立マイク付きリモコン01共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。特に開いた状態でかばんの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。
  (周囲温度 5℃~35℃、湿度35%~85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。
  汚れていると接触不良の原因となる場合があります。掃除の際は電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取扱いの内容を教えてください。
  また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。

■ W32H本体について

- 強く押す、叩くなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。

- ポケットおよびかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また、金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。

- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。W32Hを閉じたときにキーを押したままの状態になり、キー操作ができなくなるなど、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。
また、W32H本体が損傷する恐れがあります。

- au電話本体(電池パックを取り外した側面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。

- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。

- W32Hで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影・EZwebを繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。

- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
本体の開閉時やご使用中はヒンジ部(つなぎめ)に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したり反らしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。

- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、W32H内部に水滴がつくことがあります。(結露といいます。)このような条件下での使用は故障の原因になりますのでご注意ください。

- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。

- 水をかけないでください。W32Hは、防水仕様になっておりません。

- 撮影などしたフォト/ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをお勧めします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。

- W32Hは不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは法律で禁止されています。

- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能(メール、カメラなど)の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。

- 心臓の弱い方はバイブレータや着信音量の設定に気をつけてください。心臓に影響を与える可能性があります。

- この移動機は、盗難・紛失防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられています。
ご利用になる方が変更になる場合には、新しくご利用者になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。
なお、変更処理は有償となります。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、W32H本体から外し専用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。（専用ケースは予備電池パックに付属しています。）
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。（充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。）
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命になった電池パックはauショップなどにお持ちください。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグや共通DCアダプタ01（別売）プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 本体画面の「（電池アイコン）」が点灯するときは、周囲の温度が高いため、保護機能がはたらき、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所に置いてください。充電を開始します。
- 共通ACアダプタ01（別売）・共通DCアダプタ01（別売）の電源コードを、プラグおよび卓上ホルダに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

■ 日立マイク付きリモコン01について

- 指定のau電話本体以外には使用しないでください。
- コードをau電話に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて通話がとぎれたり、雑音が入ることがあります。
- 日立マイク付きリモコン01は防水仕様ではありません。雨の中や水に濡れるような場所では、使用しないでください。
- 騒音のひどい所や強風下でのご使用は避けてください。
- 耳に刺激を与えすぎないように、適度な音量でご使用ください。イヤホンは開放型のため音が外にもれますので、周囲の人の迷惑にならないようにご注意ください。
- 強い刺激（落とす、ぶつけるなど）を与えないでください。また、コードを強く引っ張らないでください。
- 直射日光の当たる所や、高温多湿の所には保管しないでください。
- 携帯するときは同梱されている袋に入れて持ち運ぶなど、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変形にご注意ください。

■ カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けをおこすことがあります。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- au電話の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、その場合、当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となる恐れがありますので、ご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、使用しないでください。

※ W32Hには、お買い上げ時にディスプレイ部に傷防止のためのシートが貼り付けられています。
必ずはがしてからお使いください。
はがさずにお使いになると画面の確認などのご使用に支障があります。

■ 音楽／ラジオ機能について

- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、音楽やEZ・FMを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。

● 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。

● 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホンからの音もれにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

● お客様がW32Hで撮影・録音したものを複製・改変・編集などをする行為は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

● 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

● 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

■ au ICカードについて

● au ICカードの取り付け、取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。

● 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。

● 他のICカードリーダーなどにau ICカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。

● IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた布などで拭いてください。

● au ICカードはauからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。

● au ICカードにラベルなどを貼り付けないでください。

<本機の記憶内容の控え作成のお願い>

● **ご自分で本機に登録された内容や、本機外から本機に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。本機のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記憶内容が消えたり変化することがあります。**

※ 控え作成の手段
- アドレス帳など文字情報はノートに控えてください。
- 撮影などしたフォト／ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付により個別にパソコンに転送しておくか、別売のソフトウェア“MySyncシリーズ”をご利用ください。またはminiSDメモリカードに保存しておいてください。
- ただし「著作権が有効なデータ」など、上記の手段でも控えが作成できないものがあります。あらかじめご了承ください。

ご注意

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

ご利用いただく各種暗証番号について

W32Hをご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合
	③ Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

● PINコード

使用例	• PIN1コード • セキュリティPINコード
初期値	1234

● ティーンズロックNo.

使用例	ティーンズモード中に電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234（4桁）

● EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツを契約・解除する場合
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定（4桁）

● プレミアムEZパスワード

使用例	① まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツを契約・解除する場合
	② まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	初回まとめてau支払いをご利用時に設定（4～8桁）

● ナビパスワード

使用例	① いつでも位置確認の起動、au電話からの登録依頼の許可
	② 位置確認メールの起動
	③ 安心ナビエリア通知の起動
初期値	いつでも位置確認、位置確認メール、安心ナビエリア通知の初回起動時に設定（4桁）

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、W32Hには次のような機能が用意されています。

■「遠隔オートロック（M442）」

W32Hを紛失したときなどに、他人に無断使用されないように特定の電話から繰り返し不在着信をかけてロックする機能です。
設定方法は、「遠隔オートロック（M442）」をご参照ください。

■「FeliCaロック（M47）」

FeliCaロックを「設定する」にし、ロックNo.を入力すると、FeliCa機能にロックがかかり、第三者の不正利用を防ぎます。
設定方法は、「FeliCaロック（M47）」をご参照ください。

■「シークレット（M443）」

アドレス帳／簡易留守メモ／通話録音／スケジュール／記念日／タスクリストにシークレットを設定できます。
シークレットを設定した情報は、「シークレット（M443）」を「表示する」に設定したときのみ、内容を表示して確認できます。
設定方法は、「シークレット（M443）」をご参照ください。

■ プロフィールの簡易ロック

プロフィールの簡易ロックを「設定する」にすると、プロフィールの内容を表示する際にロックNo.の入力が必要になります。
設定方法は、「プロフィールの編集」（▶ P.56）をご参照ください。

■ データフォルダの「ロックフォルダ」

データフォルダの「ユーザーフォルダ」内の「ロックフォルダ」にデータを移動すると、データを再生／表示する際にロックNo.の入力が必要になります。
ロックフォルダの詳細は、「ロックフォルダについて」（▶ P.117）をご参照ください。

■ Eメールのフォルダロック

受信ボックスのフォルダのフォルダロックを「設定する」にすると、フォルダ内の受信メールを表示する際にロックNo.の入力が必要になります。
設定方法は、「フォルダロック」(▶ P.190)をご参照ください。

■「着信表示(M323)」

「着信表示(M323)」を「表示しない」に設定すると、電話がかかってきたときやEメールを受信したときにサブディスプレイに相手の方の名前を表示しません。
設定方法は、「着信表示(M323)」をご参照ください。
(ただし、ASYNC/FAX通信、通話中の割込着信は除きます。)

ロックNo./ティーンズロックNo.について

■ ロックNo./ティーンズロックNo.をご確認ください

- お買い上げ時は「1234」に設定されていますが、お客様の必要に応じてロックNo./ティーンズロックNo.を変更することができます(▶「ロックNo.変更(M41)」/「ティーンズロックNo.変更(M42)」)。
- ロックNo./ティーンズロックNo.は、秘密保持および誤操作防止のために使用される大切な番号です。
ロックNo./ティーンズロックNo.をお忘れになりませんよう、十分ご注意ください。ロックNo.は控えておいてください。
ロックNo./ティーンズロックNo.はそれぞれ次の機能をご利用いただく際に必要となります。

■ ロックNo./ティーンズロックNo.の入力が必要な機能

機能の内容		参照先
アドレス帳にシークレットとして登録されている相手からの不在着信の確認		P.55
データフォルダのロックフォルダ		P.117
miniSDメモリカードのバックアップデータの保存/読み込み/削除		P.150
Eメールのフォルダロック		P.190
なかよしボックスのフォルダ登録リセット		P.182
Cメールの受信フィルター設定		P.200
メモ制限		P.76
ホットブザー解除		P.323
M0	プロフィール簡易ロック	P.57
M12	時間/料金目安の通話時間/通話料金の目安/累積通話時間/累積通話料金の目安のリセット	P.300
M14	通話料金レートの変更	P.301
M15	PCサイトビューアー通信量目安のリセット	P.301
M41	ロックNo.変更	P.310
M42	ティーンズロックNo.変更	P.310
M44	アクセス制限	P.312
M45	着信制限	P.313
M46	リセット	P.315
M47	FeliCaロック	P.228
M55	モード設定(ティーンズモード)	P.81
M59	ホットキー設定	P.323
データを全件削除する場合		P.42
	発信履歴/着信履歴	P.55
	アドレス帳	P.72
	アドレス帳のグループ設定	P.67
	データフォルダ/ユーザーフォルダ	P.136
	miniSDメモリカードの初期化	P.142

機能の内容			参照先
	M45	着信制限の指定番号一覧	P.313
	M511	単語登録	P.318
	M512	定型文	P.319
	M513	顔文字	P.319
	スケジュール/記念日/タスクリスト		P.334
	スケジュールの期間指定削除		P.334
	メモ帳		P.76
	簡易留守メモリスト		P.80
	通話録音リスト		P.77
	Myスポット		P.246
	Eメールのフォルダ削除		P.189
	Eメールの全フォルダ内削除		P.190
	Eメールのフォルダ内削除		P.190
	Eメールの振り分け設定		P.189
	なかよしボックスのフォルダ内削除		P.182
	Cメールの送信ボックス/受信ボックス		P.209
	お気に入りリスト		P.219
データを削除する場合			
	お気に入りフォルダの削除		P.219
シークレット設定			P.311
	アドレス帳		P.66
	簡易留守メモ		P.80
	通話録音		P.77
	スケジュール/記念日		P.330 P.331
	タスクリスト		P.332

PINコードについて

au ICカードには、PINコード、セキュリティPINコード、署名PINコードの3つのPINコードがあります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除することができます。

■ PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます（▶ P.317「■ 入力要否設定」）。また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

- **お買い上げ時のPINコードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。**

▶「PINコード設定（M48）」

■ セキュリティPINコード

EZweb、EZアプリ（BREW®）の利用において、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐために電子証明書（au証明書など）を送出する必要がある場合があります。これらの証明書をダウンロード／更新／送出する際に、セキュリティPINコードの入力を必要にすることができます（▶ P.317「■ 入力要否設定」）。また、セキュリティPINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

- **お買い上げ時のPINコードは「1234」、「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号または「入力必要」に変更できます。**

▶「PINコード設定（M48）」

■ 署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。

- **署名PINコードは証明書によって異なりますが、お客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。**

▶「PINコード設定（M48）」

- **署名PINコードの初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。**

■ PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティPINコード共通）

PIN1コード／セキュリティPINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除することができます。

- **解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。**
- **PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードまたはセキュリティPINコードを設定してください（▶ P.317）。**
- **解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。**

■ PINロック解除コード（署名PINコード用）

署名PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除することができます。

- **PINロック解除コード（署名PINコード用）を入力した場合は、新しく署名PINコードを設定してください（▶ P.317）。**
- **解除コードを10回連続で間違えると、デジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。**
- **解除コードは、証明書によって異なります。**

お知らせ

- 「PIN1コード」「セキュリティPINコード」「署名PINコード」は「リセット（M46）」（▶ P.315）を行ってもリセットされません。

目次

メモ帳・録音機能 74

スマートモード・ティーンズモード 81

このカメラでできること 88

カメラ 91

データフォルダ 115

miniSDメモリカード 139

ミュージックプレイヤー・エンジョイツール 154

Eメール 164

Cメール 199

EZweb 210

EZ「着うたフル™」 223

EZ FeliCa 226

EZチャンネルでできること 230

EZチャンネル 232

EZナビでできること 238

EZナビ 242

EZ・FM 263

EZムービー 266

EZアプリ（BREW®） 269

PCサイトビューアーでできること 281

PCサイトビューアー 282

PCドキュメントビューアー 294

メニュー(M)機能 299

便利な機能 328

auのネットワークサービス 343

付録 367

ご利用いただく前に

各部の名称と機能

※1:通話時、EZweb利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
※2:au ICカードの取扱いについては、「au ICカードについて」(▶ P.46)をご参照ください。

❶ **受話口（レシーバー）**
通話中に相手の声が聞こえます。簡易留守メモの再生音などもここから聞こえます。

❷ **光センサー**
「照明（M315）」の「明るさ設定」で「光センサー」設定時に明るさを感知します。

❸ **メインディスプレイ**
ご利用時のガイドとなる部分です。W32Hの状態や、入力した電話番号を表示します。

❹ **センターキー**
画面最下行の中央に表示される内容を実行します。メインメニューの呼び出しも行います。

❺ **カーソルキー**
画面上のカーソル移動または音量の調節、漢字変換などに使用します。

着信履歴／左キー
着信履歴を呼び出します。
画面上のカーソルを左に移動します。

発信履歴／右キー
発信履歴を呼び出します。
画面上のカーソルを右に移動します。

上キー
画面上のカーソルを上に移動します。
音量の調節などでは音を大きくします。

下キー
画面上のカーソルを下に移動します。
音量の調節などでは音を小さくします。

❻ **アプリキー**
EZアプリメニューを呼び出します。画面最下行の左端に表示される内容を実行します。

❼ **アドレス帳キー**
アドレス帳を呼び出します。画面最下行の右端に表示される内容を実行します。

❽ **メールキー**
Eメールを呼び出します。待受中に1秒以上長押しするとCメールを呼び出します。

❾ **EZキー**
EZwebの呼び出しを行います。

❿ **発信／ペアキー**
電話をかけるときや受けるときに使用します。
待受中に押すとペアメニューを表示します。

⓫ **メモ／クリアキー**
メモ機能を起動します。待受中に1秒以上長押しすると、簡易留守メモを設定／解除します。
入力した電話番号や文字を削除します。

⓬ **電源／終了キー**
電源ON／OFFに使用します。他に通話の終了や各機能を中断して待受画面に戻ります。

⓭ **〜ダイヤルキー**
電話番号や文字、記号を入力するときに使用します。
待受中、 を1秒以上長押しすると、「ホットキー設定（M59）」を設定／解除します。

⓮ **＊キー**
＊、濁点、半濁点の入力や小文字／大文字の切り替えを行います。

⓯ **#／撮影ライトキー**
文字入力時に#の入力や1つ前の文字を表示します。フォト・ムービーの撮影時に撮影ライトを点灯します。

⓰ **送話口（マイク）**
通話中に自分の声を伝えます。ムービーの撮影時の音声やアフレコを録音するときにも使用します。

⓱ **miniSDメモリカードスロット**
市販品のminiSDメモリカードをセットします。

⓲ **シャッター／REC／上キー**
待受中、1秒以上長押しすると、フォト機能を呼び出します。フォト・ムービーの撮影時はシャッターとして使用します。
通話中に押すと、相手の声を録音できます。
また、着信時に押すと、簡易留守メモで応答することができます。

⓳ **マナー／下キー**
マナーメニューを呼び出します。待受中に1秒以上長押しすると、マナーを設定／解除します。
着信時に着信音を消音にしバイブレータを停止します。

⓴ **モードキー**
待受中に1秒以上長押しするとライトが点灯します。
フォト・ムービーの撮影時は、撮影ライトを切り替えます。

㉑ **サブディスプレイ**

㉒ **撮影ライト／待受ライト**

㉓ **ステレオスピーカー**
着信音やアラーム音などが聞こえます。

㉔ **レンズ部（カメラ）**

㉕ **LEDランプ**
フォト・ムービー起動中に点灯、点滅します。着信時、メール受信時、アラーム時には設定内容に従って点灯、点滅を行います。また、充電中は赤く点灯します。

㉖ **ストラップ取付口**

㉗ **電池パック／カバー**

㉘ **FeliCaマーク**
電池パックのカバー裏にFeliCaのICカードが搭載（取り外しできません）されています。
▶ **P.226**「EZ FeliCa」

㉙ **充電端子**
卓上ホルダを使用して充電するときの端子です。

㉚ **平型ステレオイヤホン端子**
付属の日立マイク付きリモコン01および平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）、平型ステレオイヤホンマイク（別売）との接続に使用します。

㉛ **外部接続端子**
共通ACアダプタ01（別売）、USBケーブル（試供品）などの接続に使用します。

㉜ **平型ステレオイヤホン端子キャップ**

㉝ **外部接続端子キャップ**

㉞ **マクロスイッチ**
マクロ（近接撮影）モードを設定／解除します。

電話をかけるまでの準備

準備1.　電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してご使用ください。

〈ご利用可能時間〉

連続待受時間	約220時間
連続通話時間	約200分

- **充電中、W32H本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。**
- **アラームが鳴りディスプレイに「充電してください。約30秒後に電源がOFFします」が表示されたら、電池切れです。充電するか、充電済みの電池パックと交換してください。**
  アラーム後、照明は低めの明るさで点灯します。
- **通話時間が長くなると、ご利用時間は短くなります。**
- **共通ACアダプタ01（別売）を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返します。電池のもちが悪くなりますので、電池残量がになりましたら充電することをお勧めします。**
- **連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などによって、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。**
- **「圏外」が表示される場所での使用が多い場合、ご利用可能時間は短くなります。**
- **メール機能・EZweb機能・EZ アプリ（BREW®）・カメラ機能などを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。**

■ 共通ACアダプタ01（別売）を直接W32Hに接続して充電する

別途、共通ACアダプタ01（別売）が必要です。（お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。）

1 W32Hに共通ACアダプタ01（別売）を接続する

W32Hを開いて側面にある外部接続端子キャップ（1-1）を開け、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます（1-2）。

2 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

W32HのLEDランプが赤色に点灯し、充電開始音が鳴り、電池レベルアイコンが→→→と繰り返し表示されます。

充電時間は約130分です

W32Hの電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
充電が完了すると、充電終了音が鳴り、FULLが表示されます。
赤色に点灯していたLEDランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く

4 W32Hの外部接続端子キャップを閉じる

5 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

ご注意

- 充電開始音および充電終了音は待受でのみ鳴動いたします。
- 電池パックは、「安全上のご注意」(▶ P.4)をよくお読みになってお取り扱いください。
- 電池パックが取り付けられていないと充電できません。電池パックを装着した状態で充電してください。
- W32HのLEDランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、共通ACアダプタ01(別売)の電源プラグとコンセント、共通ACアダプタ01(別売)のコネクタとW32Hの接続などが正しいかご確認ください。
  それでも点滅する場合は、電池パックまたは共通ACアダプタ01(別売)の不良が考えられます。
  充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
- W32Hの接続端子に対して平行になるように、共通ACアダプタ01(別売)のコネクタを抜き差ししてください。
- 充電中の電池レベルアイコンは、実際の電池残量にかかわらず、ディスプレイでは→→→と繰り返し表示されます。
- 充電端子をときどき乾いた綿棒などで、掃除してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。(掃除の際は電源端子が変形しないようご注意ください。)
- 外部接続端子キャップは、充電後しっかり閉めてください。
- 外部接続端子キャップを強くひっぱったり、ねじったりしないでください。
- 充電中でも、以下の場合は充電を示すLEDランプは点灯しません。以下のそれぞれの状態を示すLEDランプが点灯します。
  - 「LED設定(M20)」の「通話中/通信中(M201)」を「設定する」にして通話/データ通信/GPS測位しているとき
  - カメラ・ムービー起動中・セルフタイマー撮影時

■ 卓上ホルダを使用して充電する

1 卓上ホルダに共通ACアダプタ01(別売)を接続する

卓上ホルダ底面にある端子に、共通ACアダプタ01(別売)のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます。

2 共通ACアダプタ01(別売)の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

3 3-1、3-2の順でW32Hを卓上ホルダに差し込む

卓上ホルダのガイドと本体下部の凹部を合わせて差し込みます。
W32HのLEDランプが赤色に点灯し、電池レベルアイコンが
→→→と繰り返し表示されます。

充電時間は約130分です

W32Hの電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
充電が完了すると、FULLが表示されます。
赤色に点灯していたLEDランプが消灯します。

4 充電が終わったら、卓上ホルダを押さえながらW32Hを3と逆の手順で抜いて取り出す

5 共通ACアダプタ01(別売)の電源プラグをコンセントから抜く

6 卓上ホルダから共通ACアダプタ01(別売)を外す場合は、コネクタの両側面にある取り外しボタンを押しながら、引き抜く

ご注意

- 卓上ホルダに載せたまま本体を完全に開こうとすると、卓上ホルダから本体が外れますのでご注意ください。
- 電池パックは、「安全上のご注意」(▶ P.4)をよくお読みになってお取り扱いください。
- 電池パックが取り付けられていないと充電できません。
  電池パックを装着した状態で充電してください。

- W32HのLEDランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグとコンセント、共通ACアダプタ01（別売）のコネクタと卓上ホルダの接続などが正しいかご確認ください。
  それでも点滅する場合は、電池パックまたは共通ACアダプタ01（別売）の不良が考えられます。
  充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
- 充電中の電池レベルアイコンは、実際の電池残量にかかわらず、ディスプレイでは→→→と繰り返し表示されます。
- W32Hは、LEDランプが点灯するように、卓上ホルダにしっかり差し込んでください。
- 卓上ホルダの端子に指定のACアダプタ以外のコネクタを差し込むと、外れなくなるなど、破損の原因となります。
- 卓上ホルダの接続端子に対して平行になるように共通ACアダプタ01（別売）のコネクタを抜き差ししてください。

■ データ通信しながら充電する

1 卓上ホルダに共通ACアダプタ01（別売）を接続する

卓上ホルダ底面にある端子に、共通ACアダプタ01（別売）コネクタを、先端の形状を確認して差し込みます。

2 共通ACアダプタ01（別売）の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

3 W32Hの外部接続端子キャップのカバーを外す

4 W32Hを卓上ホルダに差し込む

▶ **P.29**「■ 卓上ホルダを使用して充電する」の手順3

5 W32Hにデータ通信機器（USBケーブル（試供品）など）を接続する

データ通信機器（USBケーブル（試供品）など）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます。

データ通信機器（USBケーブル（試供品）など）のコネクタ

準備2.　電源を入れる

[電源]を1.5秒以上長押しします。

起動音が鳴り、画面の照明が「照明（M315）」に関係なく約10秒間点灯し、待受状態になります。

■ 電源を切るときは

電源を切るときは、[電源]を1秒以上長押ししてください。

準備3.　画面状態を確認する

画面に、電波の強さと電池残量の目安が表示され、正常に使用することができます。
各々のアイコンの見かたについては、「待受画面の見かた」（▶ P.32）をご参照ください。

電波の強さ　電池残量

準備4.　初期設定を行う

待受画面で最初に[●]を押すと、初期設定画面が表示されます。
W32Hをご利用いただく前に「ロックNo.変更（M41）」「発信者番号通知（M43）」「着信表示（M323）」の設定を行ってください。

1 **待受中に[●]**

初期設定画面が表示されます。

[1]：ロックNo.変更
▶「ロックNo.変更（M41）」

[2]：発信者番号通知
▶「発信者番号通知（M43）」

[3]：着信表示
▶「着信表示（M323）」

[0]：プロフィール
▶「プロフィール（M0）」

[＊]：初期設定を終了

それぞれお好みに合わせて設定してください。
設定を終了すると、上の画面に戻ります。

2 **[＊]（初期設定を終了）**

メインメニュー（▶ P.39）が表示されます。

[終話]を押すと、待受画面に戻ります。

ご注意

- 操作2で何も設定しないで[＊]（初期設定を終了）を押しても、メインメニュー（▶ P.39）が表示されます。
  その後、待受画面に戻って[●]を押しても、初期設定画面は表示されなくなります。
  初期設定の各項目を再設定したいときは、メインメニューの「機能設定」から個別に呼び出して設定してください。

お知らせ

- 操作2で[0]（プロフィール）を押すと、プロフィールの内容を表示できます。
  プロフィールを編集する方法は「プロフィール（M0）」をご参照ください。

準備5.　Eメール・EZwebの初期設定を行う

Eメール、EZwebは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
お買い上げ時に、待受画面で[メール]／[EZ]／[アプリ]を押した場合、または以下のサービスをご利用になる場合には、EZwebの初期設定の開始または初期設定することを促すメッセージが表示されます。

初期設定が必要なサービス	参照先	初期設定が必要なサービス	参照先
Eメール	P.164	EZ「着うたフル™」	P.223
EZweb	P.210	EZ・FM	P.263
PCサイトビューアー	P.281	EZムービー	P.266
EZチャンネル	P.230	EZアプリ（BREW®）	P.269
EZナビ	P.238	EZ FeliCa	P.226

ご注意

- 初期設定は、電波状況の良い場所で行ってください。
  電波状況の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒〜3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。
  特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、前機種の「お気に入りリスト」（▶ P.217）の登録件数が多いお客様は、時間を要しますのでご注意ください。

1 **待受中に[メール]／[EZ]／[アプリ]→[●]**

初期設定のためサーバに接続します。
しばらくお待ちください。

2 **[●]**

[メール]で開始した場合は「Eメールメニュー」が、[EZ]で開始した場合は「EZメニュー」が、[アプリ]で開始した場合は「EZアプリメニュー」が表示されます。

待受画面の見かた

メインディスプレイ

待受中には、次のような待受画面が表示されます。
待受画面では、W32Hの状態や現在の設定を確認できます。

お知らせ

- ❶〜⓫の情報は、待受中以外でも表示されます。
- ㉑の通知アイコンと㉒のユーザー設定アイコンを合わせて「待受ショートカット」と呼びます。
▶ P.36「通知アイコン」／▶ P.37「ユーザー設定アイコンの登録／1件削除／並び替え」

待受画面

❶❷❸❹❺❻❼❽❾❿⓫ ㉓ ㉔ ⓬ ㉑ ㉒ ⓭⓮⓯⓰⓱⓲⓳⓴

❶ ／ :受信電界アイコン／圏外アイコン※

常時、電波の強さが段階的に表示されます。サービスエリア外や電波が届かない場所のときは、圏外表示になります。

表示						
電波の強さ	強	中	弱	微弱	圏外	電波OFFモード

※ au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、表示されません。

❷ :電池レベルアイコン

常時、電池残量の目安が段階的に表示されます。
(残量なし)になると警告音が鳴り、電源が切れます。

表示						
電池残量	満充電	十分	中位	要充電	残量なし	エクステンションモード中※

充電中は→→→と繰り返し表示されます。
※エクステンションモード設定中に表示されます。
エクステンションモードについては、「エクステンションモード（M56）」（▶ P.320）をご参照ください。

❸ :miniSDメモリカードアイコン

miniSDメモリカードが本体にセットされている場合に表示されます。

❹ :通話中アイコン

通話中とASYNC／FAX通信中に表示されます。

❺ :不在着信アイコン

通常着信があり電話に出なかった場合や、お留守番着信お知らせを着信した場合に表示されます。簡易留守メモで応答した場合にも表示されます。

❻ :EZアプリ（BREW®）起動中アイコン

起動中のEZアプリ（BREW®）がある場合に表示されます。
:PCサイトビューアー

❼ ／／:メールアイコン

:EメールやCメールを受信中に表示されます。
:Eメールをバックグラウンドで受信中に表示されます。
:未読のEメールやCメールがある場合に表示されます。

❽ :シークレットアイコン

「シークレット（M443）」を「表示する」に設定している場合に表示されます。

❾ :EZ・FMアイコン

EZ・FM（▶ P.263）アプリ起動中に表示されます。

❿ :ミュージックプレイヤー（BGM再生中）アイコン

「ミュージックプレイヤー」（▶ P.154）で再生中に表示されます。

⓫ :日付・曜日・時刻

「ピクト日付表示（M38）」を「表示しない」に設定すると時刻のみ表示します。

⓬ 壁紙

「待受画面（M311）」で設定した壁紙が表示されます。

⓭ :アラームアイコン

「アラーム」（▶ P.336）が設定されている場合に表示されます。
スヌーズが設定され、起動しているときは、が表示されます。

⓮ :スケジュール／タスクリストアラームアイコン

「カレンダー／スケジュール」（▶ P.330）／「タスクリスト」（▶ P.332）のアラームが設定されている場合に表示されます。

⓯ ／ :簡易留守メモアイコン／ドライブアイコン

簡易留守メモ設定中に表示されます。
「簡易留守メモ設定」（▶ P.78）が「固定応答［車］」の場合には が表示されます。
※ 簡易留守メモは、最大4件まで録音できます。録音された4件の簡易留守メモがすべて未再生の簡易留守メモまたは保護された簡易留守メモのため、簡易留守メモで応答できない場合は、アイコンが赤色に変わります。
※「着信制限（M45）」の「アドレス帳登録外」が「簡易留守メモ」に設定されている場合は ／ （簡易留守メモ設定中）や （簡易留守メモ解除中）のように表示されます。

⓰ ／ :マナーアイコン／アウトドアアイコン

「マナーモード」（▶ P.53）の設定により次のアイコンが表示されます。
: 通常マナー　: サイレントマナー　: アウトドア
「マナーモード」（▶ P.341）が「オリジナル」に設定されている場合は、オリジナルの通常着信の設定に従って、と着信音量アイコンやバイブアイコンが表示されます。

⓱ ／ :着信音量アイコン／バイブレータアイコン

「通常着信（M21）」の音量やバイブレータの設定により次のアイコンが表示されます。

: 音量が1～5　:バイブレータが「V＋音」　:「消音」
:音量が「ステップアップ」　:バイブレータが「V→V＋音」
:音量が「ステップダウン」　:バイブレータが「メロディ同期」

⓲ :オートロックアイコン

「オートロック（M441）」設定中に表示されます。

⓳ :18芯USBインターフェース有効アイコン

パソコンなどに接続されてUSBインターフェースが有効な場合に表示されます。

⓴ ／ ／ :EZチャンネルアイコン

EZチャンネル（▶ P.232）ご利用時に表示されます。
:自動更新チェック設定が設定されている状態
:自動更新チェック設定が設定されていない状態
:未読の番組がある状態

㉑ など:通知アイコン

不在着信やメール受信などをお知らせするアイコンです。

㉒ など:ユーザー設定アイコン

待受ショートカットにユーザー設定アイコンを追加すると表示されます。

㉓ :カウントダウンタイマーアイコン

カウントダウンタイマー（▶ P.339）計測中または一時停止中に、 を押すと待受画面に表示されます。

㉔ :FeliCa ロックアイコン

FeliCaロック（▶ P.228）設定中に表示されます。

サブディスプレイの表示について

待受中に本体を閉じると、サブディスプレイに現在の設定や新着情報などが表示されます。

アドレス帳／データフォルダ／M機能／発信履歴／着信履歴などを表示中に本体を閉じた場合は、「操作中」と表示されます。
サブディスプレイに表示されるアイコンの説明については「メインディスプレイ」(▶ P.32)をご参照ください。

ご注意

- 本体を閉じているとき電池残量がほとんどなくなると、サブディスプレイに「電池切れ　約30秒後電源OFFします」と表示され、約30秒後に自動的に電源が切れます。
  充電するか、充電された電池パックと交換してください(▶ P.28、P.368)。
- 本体を閉じた状態のサイドキーのキー操作が無効に設定されている場合、本体を閉じたまま[マナー]／[シャッター]／[モード]を押すと、サブディスプレイに「サイドキー操作無効」と表示されます。
  本体を開いて[●](1秒以上長押し)を押して、設定を解除してください。
- オートロック中の場合、本体を閉じたまま[マナー]／[シャッター]／[モード]を押すと、サブディスプレイに「オートロック設定中」と表示されます。オートロックを解除してください。
  ▶「オートロック(M441)」

お知らせ

- お買い上げ時の設定では、本体を閉じた状態で、約30秒間、キー操作を行わないと次のような「節電画面」が表示されます。本体を閉じたまま[マナー]または[シャッター]を押すと、待受中の表示に戻ります。
  ※節電画面の設定については、「照明（M324）」の「節電設定」をご参照ください。
  新着一覧画面で節電画面になった場合は、次のアイコンが表示されます。
  :新着のEメールがある場合
  :新着のCメールがある場合
  :不在着信がある場合
  :EZチャンネルご利用時
- 本体を開いた時と閉じた時で、サブディスプレイの表示は、上下が逆になります。

■本体を閉じたままマナーモードを設定／解除するには

本体を閉じたままでも、[マナー](1秒以上長押し)を押すと、マナーモードを設定／解除できます。

お知らせ

- アドレス帳／データフォルダ／M機能／発信履歴／着信履歴などを表示中に本体を閉じた場合は、マナーモードを設定／解除できません。

■新着の情報があるときのサブディスプレイの表示は

- 新着のEメール／新着のCメール／不在着信／新着の伝言メモがある場合は、サブディスプレイに新着情報の一覧が表示されます。また、EZチャンネルの番組更新／番組お知らせ／更新失敗のいずれか1件でもある場合は、「番組情報」と表示されます。
- [シャッター]を押すと、新着一覧の表示／非表示を切り替えることができます。

■本体を閉じているとき着信すると

- 電話番号が通知された場合は、電話番号が表示されます。
- 相手から電話番号の通知がなかった場合は、電話番号の代わりにその理由が表示されます。
- 通知された電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、電話番号と電話番号タイプ／名前が表示されます。
- 通知された電話番号がアドレス帳に登録されていて着信画像（▶ P.66）が「着信表示する」に設定されている場合は、「画像」タブに登録されている画像と名前などの情報が表示されます。

お知らせ

- 着信時に表示される相手の電話番号、電話番号の通知がないときの理由、またアドレス帳に登録されている場合の電話番号／電話番号タイプ／Eメールアドレス／Eメールアドレスタイプ／名前を、非表示にすることができます。▶「着信表示（M323）」
- Eメールを受信したときは、「Eメール受信　Eメールアドレス（アドレス帳に登録されている場合は、そのEメールアドレスタイプと名前）」の順に表示されます。アドレス帳に画像（▶ P.66）が登録されているEメールアドレスからの着信の場合は、着信画像も表示されます。
- 複数のEメールを同時に受信した場合は、次の順番で優先して情報が表示されます。
  ① アドレス帳で「個別Eメール受信音」が設定されているアドレス
  ② アドレス帳で「グループ受信音」が設定されているグループのアドレス
  ③ その他のアドレス
  ※ 同じ優先順位のEメールを複数着信した場合は、新しく着信したEメールの情報が表示されます。

■本体を閉じたまま着信し、着信中に[シャッター]を押すと

伝言メモで応答します。

新着の伝言メモの件数が表示されます。

お知らせ

- 伝言メモの録音件数がいっぱいの場合は、「録音件数FULL」と表示されて伝言メモで応答できません。

■本体を閉じたまま着信し、着信中に[マナー]を押すと

着信音を消音にできます。

■通話中に本体を閉じると

お知らせ

- 通話中に本体を閉じた状態で[シャッター]を押すと、「通話中録音」と表示され、通話録音（▶ P.77）することができます。録音件数がいっぱいで録音できなかった場合は、「録音件数FULL」と表示されます。
- 応答保留中に本体を閉じると「応答保留」と表示されます。
- 「クローズ終話(M50)」が「終話する」に設定されている場合、通話中に本体を閉じると通話を終了してサブディスプレイは待受中の表示になります。

■本体を閉じているときアラームが鳴ると

- 時刻アラーム（▶ P.336）が鳴ると次の画面が表示されます。
- スケジュールアラーム（▶ P.330）の場合は、「スケジュール」と表示されます。
- タスクリストアラーム（▶ P.332）の場合は、「タスクリスト」と表示されます。

お知らせ

- スヌーズ設定で時刻アラームが鳴っている場合は、[アイコン]のアイコンが表示されます。

待受ショートカット

通知アイコン

待受画面には、次の11種類の通知アイコンのうち、最大で8件まで待受ショートカットとして表示されます。通知アイコンを選択すると、ポップアップ情報が表示されます。

待受画面で最初に を押すと、 で通知アイコン／ユーザー設定アイコンを選択できます。

通知アイコンの種類

Ｅメール受信アイコン	Ｅメールを受信したことをアイコンでお知らせします。ポップアップ表示に、「Ｅメール　Ｘ件」と表示されます。 を押すとＥメールの受信ボックスのフォルダ一覧画面が表示されます。
Ｃメール受信アイコン	Ｃメールを受信したことをアイコンでお知らせします。ポップアップ表示に、「Ｃメール　Ｘ件」と表示されます。 を押すとＣメールの受信ボックスが表示されます。
不在着信アイコン	通常着信、お留守番着信お知らせの着信、簡易留守メモに伝言が録音された着信があったことをお知らせします。 ポップアップ表示に、不在着信の合計件数が「着信あり　Ｘ件」と表示され、未聴の簡易留守メモがある場合はその件数が「簡易留守メモ　Ｘ件」と表示されます。 を押すと着信履歴が表示されます。
簡易留守メモアイコン	未聴の簡易留守メモが残っていることをお知らせします。 ポップアップ表示に、「簡易留守メモ　Ｘ件」と表示されます。 を押すと簡易留守メモリスト画面が表示されます。
（EZチャンネル）番組更新アイコン	EZチャンネルの登録番組の更新が完了したときにお知らせします。 ポップアップ表示に、「更新番組あり　Ｘ件」と表示されます。 を押すと登録番組一覧画面が表示されます。
（EZチャンネル）番組お知らせアイコン	ダウンロードされた番組に番組お知らせの設定がある場合、指定の時間になると登録番組からのお知らせと共に表示されます。 ポップアップ表示に、「番組お知らせ　Ｘ件」と表示されます。 を押すと登録番組一覧画面が表示されます。
（EZチャンネル）更新チェック失敗アイコン	登録番組の更新チェックが失敗したときに表示されます。 ポップアップ表示に、「更新チェック失敗」と表示されます。 を押すとEZチャンネルメニューが表示されます。
Ｅメールお知らせアイコン	未受信のＥメールがあることをお知らせします。 ポップアップ表示に、「センターにＥメールあり」と表示されます。 (問合せ)を押すと「新着メール問合せ」で新着メールを受信します。 ▶ **P.180**「新着メール問合せ」
スヌーズお知らせアイコン	「アラーム」(▶ P.336)がスヌーズ起動中であることをお知らせします。 ポップアップ表示時に、「スヌーズ解除」と表示されます。 (解除)を押すとスヌーズ設定が解除されます。
誕生日お知らせアイコン	アドレス帳に誕生日が登録されていることをお知らせします。 ポップアップ表示に、「Today 's Birthday」と表示されます。 を押すと誕生日一覧画面が表示されます。 名前を選択→を押すと、誕生日が登録されたアドレス帳が表示されます。
BGM再生お知らせアイコン	ミュージックプレイヤーでバックグラウンド（BGM）再生中であることをお知らせします。

ご注意

- カレンダーの「記念日・誕生日」を「表示しない」に設定すると、誕生日お知らせアイコンは、表示されません。設定方法は、カレンダー／スケジュールの「カレンダーのサブメニュー」(▶ P.335)をご参照ください。
- 誕生日が登録されているアドレス帳にシークレットが設定されていて、「シークレット(M443)」を「表示しない」に設定している場合、誕生日お知らせアイコンは表示されません。
- 誕生日以外の8種類の通知アイコンが表示される場合、誕生日お知らせアイコンは表示されません。

お知らせ

- 通知アイコン／ユーザー設定アイコンを選択中(ポップアップ表示中)にダイヤルキーを押すと、通常の待受画面と同様に電話番号を入力して電話をかけることができます。
- ユーザー設定アイコンに「機能リセット(M461)」「メモリリセット(M462)」「EZアプリリセット(M463)」「オールリセット(M464)」を登録していた場合、EZアプリ中断中は選択できません。
- ユーザー設定アイコンに「明るさ設定(M324)」「コントラスト(M325)」「機能リセット(M461)」「オールリセット(M464)」「エクステンションモード(M56)」「電波OFFモード(M57)」を登録していた場合、エクステンションモードになると選択できなくなります。
- ユーザー設定アイコンに「通話料金レート(M14)」「ロックNo.変更(M41)」「ティーンズロックNo.変更(M42)」「着信制限(M45)」「リセット(M46)」「PINコード設定(M48)」「au証明書取得(M491)」「送出確認設定(M493)」「時刻補正(M53)」を登録していた場合、ティーンズモード中は選択できません。

ユーザー設定アイコンの登録／1件削除／並び替え

ユーザー設定アイコンは待受ショートカットとして利用できます。ユーザー設定アイコンを選択して●を押すと、登録してある各機能を呼び出すことができます。ユーザー設定アイコンには、最大8件の機能を登録できます。

お知らせ

- お買い上げ時は、「電卓」(▶ P.336)「電波OFFモード(M57)」(▶ P.321)「モード設定(M55)」(▶ P.81)「エクステンションモード(M56)」(▶ P.320)「メモ帳01(日立ケイタイFanサイトのご案内)」が登録されています。
  ※ お買い上げ時に登録されているユーザー設定アイコンは削除できますが、「メモリリセット(M462)」、「オールリセット(M464)」を実行すると、再び待受画面に表示されます。

1 待受中に▼

2 (サブメニュー)→項目を選択→●

項目	概要
新規登録	新しく機能を登録 • 以降の操作は、操作 3 以降をご参照ください。
1件削除	現在、選択中の登録項目を削除 ●→[削除する]
並び替え	登録項目を並び替え ▲▼で項目を選択→●(選択)→▲▼で位置を移動→●→(確定)

「新規登録」を選択した場合

3 大項目を選択→(詳細)

中項目の一覧が表示されます。
中項目を選択して●(登録)を押すと、中項目を登録できます。

4 中項目を選択→(詳細)

小項目の一覧が表示されます。

5 小項目を選択→●(登録)

ご注意

- ユーザー設定アイコンに登録されているデータフォルダ内のフォルダ／データ／各お気に入り／各メモ帳／各アドレス帳の登録内容を削除すると、ユーザー設定アイコンも表示されなくなります。

お知らせ

- 待受中に●→[ツール]→[待受ショートカット]→(サブメニュー)で待受ショートカットを上書登録／削除(1件削除／選択削除／全件削除)／並び替えできます。
- ユーザー設定アイコンは、アドレス帳(▶ P.71)／データフォルダ(▶ P.121)／簡単メモ帳(▶ P.75)／メモ帳(▶ P.76)からも追加できます。
- アドレス帳の「1件データ」を登録すると、ユーザー設定アイコンを選択した際のポップアップ表示には名前が表示されます。「各項目」を登録した場合は、名前＋電話番号または名前＋Eメールアドレスが表示されます。
- 簡単メモ帳／メモ帳の各データを登録すると、ユーザー設定アイコンを選択した際、ポップアップ表示には登録内容の一部が表示されます。

■ 大項目／中項目／小項目の一覧

機能を登録すると表中のアイコンが表示されます。

大項目	中項目	小項目
アドレス帳	1件データ	―
	各項目	電話番号
		Eメールアドレス
データフォルダ	フォルダ	データ
ツール	アラーム	―
	カウントダウンタイマー	―
	ストップウォッチ	―
	カレンダー／スケジュール	―
	タスクリスト	―
	電卓	―
	待受ショートカット	―
	モード設定	―
エンジョイツール	イメージプレイヤー	―
	フォトミキサー	
	壁紙エディター	
	ムービーファクトリー	
その他	メモ帳	1件データ
	簡易留守メモ	簡易留守メモ設定
		簡易留守メモリスト
		自作応答
		応答時間設定
	マナーモード	―
	miniSD	データフォルダ
		PCフォルダ
		SDオーディオフォルダ
		SDビデオフォルダ
		バックアップ
		プリント指定
	ミュージックプレイヤー	―
	PCサイトビューアー	―

大項目	中項目	小項目
その他	PCドキュメント	―
	EZ・FM	―
	EZ FeliCa	―
	バーコードリーダー	―
EZサービス	EZweb	お気に入りリスト ※ここで(詳細)を押すと、各お気に入りを1件データとして登録できる。
	EZナビ	EZナビウォーク ※ここで(詳細)を押すと「おでかけメニュー」「Myスポット」「自宅へ帰る」「現在地マップ」「現在地メール」を登録できる。
		安心ナビ位置確認
		安心ナビエリア通知
		EZナビポータルリンク
	EZチャンネル	お知らせ
		登録番組一覧
		番組ガイド
メール	Eメール	新規作成
		受信ボックス
		送信ボックス
		新着メール問合せ
		メール作成ナビ
		なかよしボックス
	Cメール	新規作成
		受信ボックス
		送信ボックス
機能設定	M1〜M6、およびM0、M#の機能を登録 ※「プロフィール(M0)」を登録すると、「モード設定(M55)」を登録すると、「エクステンションモード(M56)」を登録すると、「電波OFFモード(M57)」を登録するとが表示される。	

メインメニュー

メインメニューから各機能メニューを呼び出す

1 待受中に●

メインメニューが表示されます。
12個のアイコンにW32Hの各機能が割り振られています。

2 アイコンを選択→●

メニュー	概要	参照先
miniSD	miniSDメモリカード（市販品）を本体にセットしていると、miniSDメニューを表示	P.139
カメラ	フォト／ムービー／バーコードリーダーの選択画面を表示	—
EZ・FM	EZ・FM画面を表示	P.263
データフォルダ	データフォルダのフォルダ一覧画面を表示	P.115
ミュージックプレイヤー	ミュージックプレイヤーのトラック一覧画面を表示	P.154
EZサービス	EZサービスメニューを表示	—
機能設定	機能設定メニューを表示	P.299
PCサイトビューアー	PCサイトビューアーメニューを表示	P.282
EZ FeliCa	EZ FeliCa メニューを表示	P.227
エンジョイツール	エンジョイツールの一覧を表示	—
ツール	ツールの一覧を表示	—
PCドキュメント	PCドキュメントデーター覧画面を表示	P.295
アプリ（カレンダー）	カレンダーを表示	P.328
📖（設定）	メインメニューのアイコンを変更	P.39

お知らせ

- 通話中に●を押すと、メインメニューは表示されず、通話中メニューとして次の機能を選択できます。
  - 履歴（発信履歴／着信履歴）　・ツール　・プロフィール

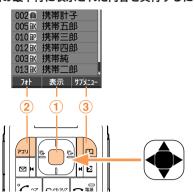
アイコンの変更

1 待受中に●→📖（設定）

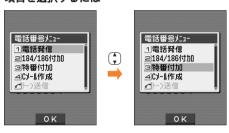
2 項目を選択→●

項目	概要
固定アイコン	お買い上げ時に用意されている4種類のアイコンから選択 **アイコンデータを選択→●** ・アイコンデータを選択中にアプリ（表示）を押すと選択中のアイコンデータを表示して確認できます。
データフォルダ	データフォルダ内のアイコンから選択 **フォルダを選択→●（詳細）→アイコンデータを選択→●** ・アイコンデータを選択中にアプリ（表示）を押すと選択中のアイコンデータを表示して確認できます。
日立Fanサイトで探す	EZwebで専用サイトのページが表示され、アイコンデータをダウンロード ・ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」（▶ P.213）をご参照ください。

基本的なキー操作

画面の最下行に表示された内容を実行するには

画面の最下行に表示された内容を実行するには、対応するキーを押します。

① センターキー
② アプリキー
③ アドレス帳キー

項目を選択するには

表示された項目を選択するには、や で項目を選択して を押します。
メニューに1〜#などが表示されている場合は、そのキーを押しても選択できます。

お知らせ

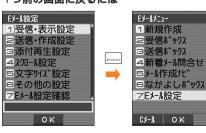
- を押しても、項目を選択できる場合があります。

サブメニューを利用するには

（サブメニュー）を押すと、各機能に用意されているサブメニューを表示できます。

お知らせ

- 選択できない項目は、薄い文字で表示されます。
- （閉じる）を押すと、サブメニューを閉じることができます。

1つ前の画面に戻るには

を押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

お知らせ

- を押しても、戻ることができる場合があります。

待受画面に戻るには

各機能から待受画面に戻るには、[電源]を押します。

お知らせ

- 1つ前の画面が待受画面の場合は[メモ/クリア]を押しても待受画面に戻ることができます。
- 編集中の内容がある場合などは、待受画面に戻る前に確認メッセージが表示されます。
- 一定時間キー操作をしないと、自動的に待受画面に戻る場合があります。
- 通話中に各機能を呼び出している場合は、通話が切れる場合があります。

数字を入力するには

[0わ記号]～[9らwxyz]を押すと、数字を入力できます。
数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、[▲▼]を押すことで、数を増減できます。

お知らせ

- 設定できる数が制限されている場合、制限を超えた数字を入力して[●]を押すと、自動的に制限内の数に補正され、もう一度[●]を押すと設定されます。
（例：01～30秒まで設定できる項目に「31」と入力すると、[●]を押した時点で「30」に補正されます。）

前後のデータへ移動するには

データの表示／再生中、メール表示中などに[▶]／[◀]を押すと、前後のデータへ移動できます。
[▶]：次のデータ
[◀]：前のデータ

キー操作のガイドを表示するには

カメラの操作中やデータの再生中／編集中など、[0ｶﾞｲﾄﾞ]（キー操作ガイドアイコン）が表示されている画面で[0わ記号]を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。
ガイドが表示された状態でも、通常どおり操作できます。
もう一度[0わ記号]を押すと、ガイドが非表示になります。

ページスクロールするには

一覧の表示中やメールなどの内容表示中に[シャッター]／[マナー]を押すと、ページスクロールできます。
[シャッター]：上にページスクロールする
[マナー]：下にページスクロールする

確認のため再生するには

設定中に[アプリ]（確認）を押すと、確認のため再生できます。[メモ/クリア]を押すと、停止画面を表示し、再度[メモ/クリア]を押すと、設定中の画面に戻ります。

フォト／リスト表示を切り替えるには

一覧をフォト／リスト表示できる機能では、[アプリ]（フォト）または[アプリ]（リスト）を押すと、表示を切り替えられます。
[アプリ]で切り替えられない機能の場合は、サブメニューで「フォト／リスト表示切替」を選択して設定してください。

データの削除

ご注意

- 削除したデータは、削除前の状態に戻すことができません。
- データによっては、削除するまで時間がかかることがあります。
- シークレットが設定されているアドレス帳／簡易留守メモ／通話録音／スケジュール／記念日／タスクリストは、「シークレット（M443）」を「表示する」にしているときのみ、表示して削除できます。
- 選択した発信履歴／着信履歴／簡易留守メモ／Eメール／Cメールが保護されたデータの場合、または保護されたデータを含んでいた場合、削除しようとすると、確認メッセージが表示されます。「削除する」を選択すると、保護されたデータが削除されます。
- データフォルダに保存されている他の機能で利用中のデータを削除しようとすると、確認メッセージが表示されます。「削除する」を選択すると、データを削除して、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

■ データの1件削除

1 各機能の画面で（サブメニュー）

※表示されるサブメニューは機能によって異なります。

2 ［削除］

項目	概要
1件削除	1件削除
選択削除	選択削除 ▶ P.42
全件削除	全件削除 ▶ P.42

3 ［1件削除］→［削除する］

基本 画像 MO--
サブメニュー
1 修正
2 削除
3 文字サイズ設定
4 ファイル保存
5 Eメールへ添付
6 GPSメール作成
7 GPS情報詳細
OK 閉じる

■ データの選択削除

1 各機能の画面で（サブメニュー）→［削除］→［選択削除］

2 データを選択→（選択）

選択したデータには、が表示されます。
別のデータを選択→（選択）を押すと、複数のデータを選択できます。
選択されたデータを選択→（解除）を押すと解除できます。

3 （削除）→［削除する］

発信履歴
01 11/15火 9:52
携帯花子
02 11/15火 9:27
030001XXXX
03 11/14月10:10
携帯計子
04 11/13日21:16
携帯三郎 02
フォト 解除 削除

■ データの全件削除

ご注意

- 全件削除の操作は、本当に必要な場合にのみ行うことをお勧めします。
- シークレットが設定されているデータも、アドレス帳／簡易留守メモ／通話録音／スケジュール／記念日／タスクリストの各機能でもすべて削除されます。
- アドレス帳を全件削除すると、ペア機能に登録したデータもすべて削除されます。

1 各機能の画面で（サブメニュー）→［削除］→［全件削除］

2 ［削除する］→ロックNo.を入力

ロックNo.が一致するとデータが全件削除されます。

Eメールで全件削除／フォルダ内削除する場合

- 受信ボックス設定／送信ボックス設定で「フォルダ表示」に設定した場合は、「フォルダ内削除」(▶ P.190)を行うことができます。
- 受信ボックス設定／送信ボックス設定で「一覧表示」に設定した場合は、「全件削除」できます。

Cメールで全件削除をする場合

- 受信ボックス／送信ボックスで「全件削除」を行うと、未読メール、Eメールお知らせなどや未送信メールや送信に失敗したメールなども削除されます。

ご注意

- 発信履歴／着信履歴／簡易留守メモ／Eメール／Cメールを全件削除する際、保護されたデータが含まれる場合は、保護されたデータ以外を削除した後で、確認メッセージが表示されます。
「削除する」を選択すると、保護されたデータが全件削除されます。
- 発信履歴／着信履歴／簡易留守メモ／Eメール／Cメールがすべて保護されたデータである場合は、確認メッセージが表示されます。
「削除する」を選択すると、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、全件削除されます。
- データフォルダで全件削除する際、他の機能で利用中のデータが含まれる場合は、確認メッセージが表示されます。「削除する」を選択すると、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、データを全件削除して、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
- miniSDメモリカードで全件削除した場合、待受画面に利用中のデータが含まれていても確認メッセージは表示されません。また、このデータを削除してもお買い上げ時の状態には戻りません。

ロックNo.の入力

「アクセス制限(M44)」で制限した機能を利用するときや、データを全件削除するとき、データにシークレットを設定するときなど、重要な操作を行うときは、ロックNo.の入力を求められます。

例: オートロック設定中の場合

1 いずれかのキーを押す

ロックNo.入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力

誤ったロックNo.を入力した場合

エラーメッセージが表示されます。

3 正しいロックNo.を入力

もう一度、ロックNo.が表示される前に行った操作を繰り返して、正しいロックNo.を入力してください。

▶ **P.16** 「ロックNo.／ティーンズロックNo.について」

ご注意

- ロックNo.は、他人の無断使用を防止し、W32Hに登録された情報の秘密を守るために必要となる重要な番号です。ロックNo.が必要な機能を利用するときは、「ロックNo.変更(M41)」を参照して、お買い上げ時の設定から変更してください。

データの複数選択

データを移動／コピー／保存などする際に、「選択移動」や「選択コピー」「選択保存」などを選択すると、複数のデータを選択できます。

1 Ⓢまたは◈でデータを選択→●(選択)

選択したデータには✓が表示されます。
別のデータを選択→●(選択)を押すと、複数のデータを選択できます。
選択済みのデータを選択→●(解除)を押すと選択が解除できます。

画面にこんな表示が出たら

「圏外」が表示された場合

サービスエリア外か電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。
「圏外」が消えるところまで移動してください。

「充電してください。約30秒後に電源がOFFします」が表示された場合

充電してください
約30秒後に
電源がOFFします

「エクステンションモード（M56）」の設定が解除のときで電池残量がほとんどないときに表示されます。充電するか、充電された電池パックと交換してください。

「充電してください。エクステンションモードに・・・」が表示された場合

充電してください
ｴｸｽﾃﾝｼｮﾝﾓｰﾄﾞに
移行します。
電波OFFし、音、
ｻﾌﾞﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ等の
動作を停止します

「エクステンションモード（M56）」が設定されていて、電池残量がほとんどないときに表示されます。表示が消えると、電波OFF状態になり、音の鳴動やサブディスプレイの表示が停止します。
通話中の場合は、約30秒後に自動的に終了しますが、その後の使用は可能です。
充電するか、充電された電池パックと交換してください。

「EXTENSION MODE」が表示された場合

「エクステンションモード（M56）」が設定されていて、電池残量がほとんどないときに待受画面に表示されます。
充電するか、充電された電池パックと交換してください。

「ダイヤル発信制限」など各種制限が表示された場合

「ダイヤル発信制限（M444）」～「スケジュール制限（M440）」が設定されているため、機能を利用することができません。ロックNo.を入力するか、各設定を解除してください。

「メモリ容量がいっぱいです・・・」が表示された場合

ﾒﾓﾘ容量がいっぱいです
ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ済みのｱﾌﾟﾘを
削除しますか？

EZアプリ（BREW®）では、ゲームのハイスコアや途中経過の記録などのデータをメモリに保存することがあります。保存する領域がいっぱいになると、左のメッセージが表示されて、EZアプリ（BREW®）を実行できない場合があります。
表示に従って、不要なEZアプリ（BREW®）を削除してください。

「オートロック」が表示された場合

オートロックが設定されているため、電話を使用することができません。
ロックNo.を入力して、「オートロック（M441）」を一時的に解除してください。

電源ON時に「着信拒否が設定されています」が表示された場合

着信拒否
が設定されて
います

着信拒否が設定されているため、着信の拒否を設定した番号に対しての着信音・バイブレータの鳴動は行われません。必要のないときは「着信制限（M45）」の設定を解除してください。

「電話が規制されています」が表示された場合

電話が規制
されています

回線が非常に混みあっているなどで、電話がかかりにくくなっています。
しばらくたってからおかけ直しください。

機能をご利用できない場合

Eﾒｰﾙ使用中です。
ご利用できません

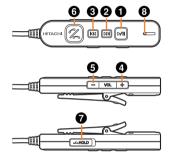
機能を利用したとき、W32Hの状態によっては、左記のようなメッセージが表示され、起動できないことがあります。このときは、一度、待受画面に戻ってから起動の操作をしてください。
待受画面に戻ることで起動の操作が可能な状態となり、以後の操作も支障なく行えます。例えば、Eメール起動中に着信があり、その通話中にEメールを起動すると表示されます。

「au ICカード（UIM）エラー」が表示された場合

・「au ICカードを挿入してください」と表示されているときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、再度電源を入れ直してください。

・「カードが異なるためご利用いただけません(0051)」／「このカードはご利用いただけません(××××)」と表示されているときは、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、再度電源を入れ直してください。

日立マイク付きリモコン01について

日立マイク付きリモコン01とステレオイヤホン（試供品）を利用して、W32Hをポケットやカバンに入れた状態でミュージックプレイヤーやEZ・FMなどを操作できます。また、ミュージックプレイヤー再生中に着信があった場合も、リモコンの操作で電話を受けて通話することができます。

キー（部位）	機能	キー（部位）	機能
❶ ▶/II	再生／一時停止	❺ −	音量を下げる
❷ ▶▶I	1曲送り（EZ・FMでは選局）	❻	着信／通話時にリモート通話／終話（1秒以上長押し）
❸ I◀◀	1曲戻し（EZ・FMでは選局）	❼ HOLD	リモコンロック
❹ ＋	音量を上げる	❽ マイク部	通話時のマイクとしてご利用になれます。

■ リモコン使用時のその他の操作

- **メール受信時のお知らせ音やバイブレータの振動などをリモコンの各キー（❶～❺）を押して終了できます。**
- **要充電状態の警告音またはアラーム設定時刻のアラーム音やバイブレータの振動をリモコンの各キー（❶～❺）で終了できます。**
- **着信時・通話時の着信音・受話音を ＋ ／ − で調節できます。**

お知らせ

- 日立マイク付きリモコン01とステレオイヤホンの接続については、「日立マイク付きリモコン01とステレオイヤホン（試供品）を使用する」(▶P.370)をご参照ください。
- リモコンロック（HOLD）を押すと、再生／一時停止・曲送り・曲戻し・音量調節の操作をロックします。ただし、（1秒以上長押し）を押してリモート着信・通話を行うことはできます。

au ICカード

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。

■ au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外が挿入されると･･･

au ICカードを挿入しない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードを挿入された場合は、以下の操作を行うことができません。また、電波レベルのアイコン（▶ P.32）が表示されません。

電話をかける／受ける※1	PINコード設定（M48）
メールの送受信	証明書設定（M49）
EZweb契約が必要な機能	料金照会
プロフィールの利用	各種申込
著作権のあるデータの利用※2	EZアプリ（BREW®）の利用※3

※1：警察・消防・海上保安本部への緊急通報も発信できません。
※2：データ転送で取得したデータや辞書データなどは利用できます。それ以外のデータも削除や並び替えは行うことができます。
※3：EZアプリ（BREW®）によっては一部起動できるものもあります。

お知らせ

- 待受画面やアラーム音、アドレス帳などに著作権のあるデータを設定している場合は、お買い上げ時の状態に戻ります。
- au ICカードの取り外しかた・取り付けかたについては、P.369をご参照ください。

ご注意

- au ICカードを本体に取り付けるときにIC部分に触れると、汚れたり静電気などで破損の原因となる場合があります。
- au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージ（▶ P.45）が表示されます。

■ PINコードによる制限設定

au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限することができます（▶「PINコード設定（M48）」）。

GLOBAL EXPERT（グローバルエキスパート）について

グローバルエキスパートとは、au ICカードを海外用GSM※1携帯電話※2に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービス※3です。

- **au ICカード対応機種をお持ちの方ならご利用いただけます。いつもの電話番号のまま世界のGSMネットワークで話せます。**
- **特別な申込手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。**ご利用可能国、料金、GSM電話機、その他サービス内容につきましては、端末セット内の「グローバルエキスパートご利用ガイド」にてご確認ください。

※1 GSMとは、Global System for Mobile Communications の略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の一つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。

※2 GSM携帯電話とは、GSM方式のもとで使える携帯電話本体のことで、機種によりますが、異なった周波数(GSM900MHz、1800MHz、1900MHz) のもとでの使用が可能です。

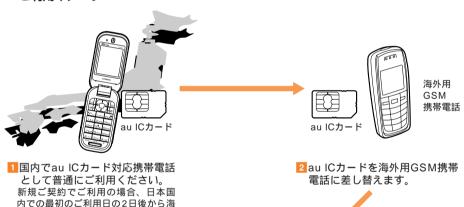
※3 国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

■ ご利用イメージ

1 国内でau ICカード対応携帯電話として普通にご利用ください。

※新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

2 au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます。

3 世界のGSMネットワークでいつもの番号で話せます。

帰国したら「au ICカード」をいつもの携帯電話へ

★国内モードへの変更などの手続きは不要です。

au ICカード

海外でご利用になるときは

ご利用前に必ず「au ICカード」を海外用GSM携帯電話に差し替えてください。

1 W32Hの電源を切り、電池パックを取り出し、au ICカードを抜き取る

2 海外用GSM携帯電話の電源を切った状態で、GSM携帯電話の取扱説明書に従ってau ICカードを差し込む

- 設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その取扱説明書をご確認ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをお勧めします。
- 以降のご利用については、GSM携帯電話の取扱説明書に従ってください。
- 「グローバルエキスパートご利用ガイド」に記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損等により、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI(株)、沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 国内でお客様がPINコード入力の必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。
  詳しくは、「PINコード設定(M48)」をご参照ください。

■ ご利用上のご注意

- 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
- 海外でau ICカードを紛失・盗難された場合には、速やかに「グローバルエキスパートご利用ガイド」巻末のお問い合わせ先までご連絡のうえ、通話停止の手続きをお取りください。
- グローバルエキスパートは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。

電話の基本操作

電話をかける

1 電話番号を入力

[メモ/クリア]：1桁削除
[メモ/クリア]**（1秒以上長押し）**：すべて削除
一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

2 [ペア]→通話→[電源]

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

ご注意

- 相手の方の携帯電話・PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいるときには、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- 「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料金は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
- 送話口（マイク）は本体の下部にあります。通話中は指などで送話口をおおわないようにしてください。

お知らせ

- 「クローズ終話（M50）」が設定されていると、W32Hを閉じても電話を切ることができます。
- **au電話からご利用いただけるダイヤルサービス**
  - 全国の一般電話との通話
  - 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
  - au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
  - 171（NTT災害対策用ボイスメール）
  - 177（天気予報：市外局番が必要です）
  - 117（時報）
  - 104（NTT電話番号案内）
  - 110（警察への緊急通報）★
  - 119（消防への緊急通報）★
  - 118（海上保安本部への緊急通報）★
  - 船舶電話

  ※次のNTTサービスはご利用になれません。
  コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT 営業案内）
  ★警察・消防・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地をご確認ください。
  なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

P（ポーズ）ダイヤル

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に[ペア]を押すと、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

「03−0001−××××（銀行の電話番号）」に電話をかけて、店番号「22×」口座番号「123××」を送信する場合

1 電話番号を入力→[アプリ]（2回）

[アプリ]（2回）でP（ポーズ）を入力できます。
P（ポーズ）を含めて36桁まで入力できます。

2 送信するプッシュ信号を入力

P（ポーズ）を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

店番号	P（ポーズ）	口座番号
22X	[アプリ]（2回）	123XX

電話の基本操作

3 [発信キー]

電話番号「030001XXXX」が点滅して電話がかかり、最初のP（店番号の前）が点滅します。

4 [発信キー]

店番号「22X」が点滅して、プッシュ信号が送信され、2番目のP（口座番号の前）が点滅します。

5 [発信キー]

口座番号「123XX」が点滅して、プッシュ信号が送信されます。

ご注意

- 電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。

お知らせ

- 送信されている番号が点滅しているときに[発信キー]を押すと、次の番号もプッシュ信号で送信されます。

W32Hから海外へかける（au国際電話サービス）

W32Hからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例：au電話からアメリカの「212ー123ーXXXX」にかける場合

1 電話番号を入力

アクセスコードから入力します。

アクセスコード		国番号（アメリカ）		市外局番※		相手の電話番号
005345	―	1	―	212	―	123 ーXXXX

※市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いて入力してください。

ご注意

- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。
  各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。
  また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- 通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを不取扱いにすることもできます。
  au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話から（局番なしの）157番（通話料無料）

お知らせ

- 海外へ電話を転送できます。
  ▶ **P.352**「海外の電話への転送」

海外からW32Hへかける

例：アメリカからau電話「090ー0001ーXXXX」にかける場合

1 電話番号を入力

国際アクセス番号から入力します。

国際アクセス番号（アメリカ）		日本の国番号		相手のW32Hの電話番号（最初の0は省略する）
011	―	81	―	90ー0001ーXXXX

ご注意

- 国際アクセス番号は国によって異なります。
- 相手の方のW32Hの電話番号は、最初の「0」を省略して入力してください。

電話番号メニュー

1 電話番号を入力→●（発信）

2 発信方法を選択→●

発信方法	概要
電話発信	電話をかける
184／186付加	**184付加**：「184（発信者番号非通知）」を付加 **186付加**：「186（発信者番号通知）」を付加 • 特番（「184」／「186」）があらかじめ入力されている場合、「184取消」／「186取消」と表示されます。選択すると、特番が削除されます。
特番付加	**ぷりペイド付加**：「1401（ぷりペイド特番）」を付加 **分計付加**：「131」を付加 ▶ **P.360**「通話明細分計サービス」 **ボイスメール付加**：「1612」を付加 ▶ **P.348**「W32Hからのボイスメールの送信」 • 該当する特番があらかじめ入力されている場合、「ぷりペイド取消」／「分計取消」／「ボイスメール取消」と表示されます。 選択すると、特番が削除されます。 • 「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料金は、auぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
Cメール作成	選択した電話番号を宛先にしたCメールを作成 ▶ **P.202**「新規作成」の操作 3 以降
トーン送信	プッシュ信号を送信（通話中のみ利用できる） ▶ **P.53**「プッシュ信号の送信」

ご注意

• 電話番号には、同時に複数の特番を付加できます。ただし、次の番号は、同時に付加できません。
「184」と「186」／「1401」と「131」／「1401」と「1612」／「131」と「1612」

電話番号入力時のサブメニュー

1 電話番号／特番／アドレス帳のメモリNo.／サイトナンバーを入力→📖（サブメニュー）

2 項目を選択→●

項目	概要
アドレス帳へ登録	入力した電話番号をアドレス帳に登録 ▶ **P.66**「他の機能からのアドレス帳登録」
アドレス帳呼出	アドレス帳の電話番号に電話をかける **✥でアドレス帳を選択→●（選択）→電話番号を選択→●（発信）**
発信履歴呼出／着信履歴呼出	発信履歴／着信履歴の電話番号に電話をかける **発信履歴／着信履歴を選択→●（発信）**
Eメール	アドレス帳のメモリNo.の下1桁（0～9）または下2桁（00～99）を入力した場合に、Eメールを作成 ▶ **P.170**「新規作成」の操作 4 以降 • Eメールを作成する場合、アドレス帳の「通常Eメールアドレス」で選択されているEメールアドレスが宛先となります。
EZカンタンアクセス	サイトナンバーを入力した場合に、該当したサイトを表示 **［接続する］→アクセス方法を選択→●** ▶ **P.213**「カンタンアクセス」

ご注意

• 「アドレス帳呼出」／「発信履歴呼出」／「着信履歴呼出」は、あらかじめ「184」「186」「1452」「1401」「131」「1612」だけを入力した場合のみ利用できます。
「1452（割り込み禁止）」については、「割込通話サービス（M64）」をご参照ください。

電話を受ける

1 着信→[ペア]

「エニーキーアンサー（M52）」が設定されていると、その他のキー（[アドレス帳][上下][決定][メモ/クリア][電源][シャッター][マナー][モード]を除く）を押しても、電話を受けることができます。
設定方法については、「エニーキーアンサー（M52）」をご参照ください。

2 通話

3 [電源]

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

■ 電話がかかってきた場合の表示について

相手から電話番号の通知があり、さらにその電話番号と名前が「アドレス帳」（▶P.64）に登録されている場合は、電話番号に加えて、名前などの情報が表示されます。また、「着信表示（M323）」が「表示する」に設定されている場合は、W32Hを閉じているときにサブディスプレイに名前が表示されます。
また、アドレス帳の着信画像が「着信表示する」に設定されているときは、画像と名前などの情報がメインディスプレイやサブディスプレイに表示されます。

- 相手から電話番号の通知がなかった場合は、電話番号の代わりにその理由が表示されます。
  「非通知設定」：相手が電話番号の通知を拒否している場合
  「公衆電話」：相手が公衆電話からかけている場合
  「通知不可能」：相手が通知できない電話からかけている場合

お知らせ

- 「クローズ終話（M50）」が設定されていると、通話中にW32Hを閉じても電話を切ることができます。
- **かかってきた電話に出なかった場合は**
  待受画面に「[アイコン] 着信あり 1件」と表示されます。
  ▶ **P.36**「通知アイコン」
- **着信時に着信音量を調節するには**
  着信中に[上下]を押すと、着信音量を調節できます。
  [マナー]を押すと、着信音が消音になりバイブレータも停止します。
  - [下]を押して消音にすると、バイブレータも停止します。一度消音にすると、[上]を押しても音量のみが変更され、バイブレータは再開しません。
  - 一度[マナー]を押すと、[上]を押しても音量の変更はできません。また、バイブレータも再開しません。
  - 着信時に着信音量を変えても、「通常着信（M21）」の「音量（M211）」設定は変わりません。
- **他の機能をご利用中に着信した場合は**
  アドレス帳など他の機能をご利用中に着信した場合は、着信が優先されます。通話を終了後、元の画面に戻ります。
  - サブメニューを表示していた場合は、サブメニューを表示する前の画面に戻ります。
  - ムービーを再生していた場合は、再生が一時停止されて一時停止中の画面になります。
  - ムービーを録画していた場合は、録画が一時停止されて一時停止中の画面になります。
  - マイボイス録音などで録音していた場合は、録音が中断されて録音終了後の画面になります。
  - 他の機能の情報を閲覧していた場合は、閲覧前の画面に戻ります。

応答保留

1 着信→[アドレス帳]（保留）／[電源]

保留状態になり、約30秒ごとに保留中であることを音でお知らせします。

2 [ペア]

保留が解除され、電話がつながります。
「エニーキーアンサー（M52）」が設定されていると、[ペア]以外のキー（[電源][シャッター][マナー][モード]を除く）でも保留が解除されます。

ご注意

- 保留中も、かけてきた相手には通話料金がかかります。
- 保留中に[電源]を押すと、保留されていた電話を終了します。
- 一度保留を解除すると、再度保留にはできません。
- 着信中に[決定]（メニュー）→［応答保留］でも応答を保留できます。

着信拒否

1 着信→●（メニュー）→［着信拒否］／電源

呼出音が止まって電話が切れます。
着信拒否をすると、相手には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

お知らせ

- 「お留守番サービス（M61）」／「着信転送サービス（M62）」の無応答転送を設定している場合は、着信拒否をしても、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

通話中の操作

相手の声の大きさの調節

1 通話中に▲▼

プッシュ信号の送信

1 通話中に番号キーを押す

入力した番号のプッシュ信号が送信されます。

ご注意

- 送信するプッシュ信号の音は、W32Hの側では鳴りません。

お知らせ

- 通話中にアドレス帳や発信履歴、着信履歴などの番号を表示→●（発信）→［トーン送信］を選択すると、その番号をプッシュ信号として送信できます。

その他の基本操作

サイドキー操作無効

本体を閉じたときのサイドキー操作を無効にします。

1 待受中に●（1秒以上長押し）

もう一度●（1秒以上長押し）を押すと、キー操作無効の設定を解除します。

ご注意

- サイドキー操作を無効にしても次の操作は行えます。
  - マナー：消音（着信時）
  - シャッター：簡易留守メモ（着信時）
  - シャッター／マナー／モード：アラームを止める

お知らせ

- 本体を開くとサイドキー操作無効は一時解除されます。

マナーモード

1 待受中にマナー（1秒以上長押し）

マナーモードが設定されます。
設定内容は「マナーモード」（▶P.341）で設定されているものです。
もう一度マナー（1秒以上長押し）を押すと、マナーモードを解除します。

お知らせ

- マナーモードが「通常マナー」／「サイレントマナー」に設定されていると「簡易留守メモ」（▶P.78）も同時に設定されます。
  簡易留守メモのみ解除するには、メモ/クリア（1秒以上長押し）を押します。

待受ライト

1 待受中に[#]（1秒以上長押し）／[モード]（1秒以上長押し）

待受ライトが点灯します。
[●]／[電源]／[メモ/クリア]／[モード]を押すと消灯します。

ご注意

- 待受ライトを点灯したまま、5分以上経過すると、自動的に消灯します。

発信履歴／着信履歴

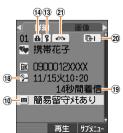
**発信履歴／着信履歴は、それぞれ最大50件まで保存されます。
50件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。自動的に削除されたくない履歴は、保護してください。**

発信履歴／着信履歴の表示

1 待受中に[▶]（発信履歴）／[◀]（着信履歴）

《発信履歴一覧画面》

《着信履歴一覧画面》

《発信履歴フォト一覧画面》　《着信履歴フォト一覧画面》

①：電話番号
②：など（アドレス帳に登録した電話番号タイプアイコン）
③：など（アドレス帳に登録したグループ絵文字またはグループ番号）
④：名前
⑤：画像
⑥：ネットワークサービスのサービス内容
⑦：非通知着信の理由
⑧：（伝言お知らせ／着信お知らせアイコン）
⑨：auお留守番センター（伝言お知らせ時）
⑩：簡易留守メモ･･･（未再生）／（再生済み）／（削除済み）
⑪：（拒否アイコン）
⑫：（不在アイコン）･･･（4秒以下、赤色）
⑬：（シークレットアイコン）
⑭：（保護アイコン）
⑮：（発信1）
⑯：（発信2）
⑰：発信回数
⑱：（着信日時）
⑲：着信時間
⑳：不在アイコン･･･着信時の呼び出し秒数による
　（4秒以下、赤色）
　（5～20秒）
　（21～40秒）（41秒以上）
㉑：（拒否アイコン）

2 履歴を選択→[●]（表示）

《発信履歴詳細画面》　《着信履歴詳細画面》

ご注意

- 「シークレット（M443）」を「表示しない」にしていて、アドレス帳にシークレットとして登録されている相手からの電話に出なかった場合は、「着信あり　1件」と表示されます。この画面で●を押すと、ロックNo.入力画面が表示されます。
  ロックNo.を入力すると「シークレット（M443）」が「表示する」に設定され、シークレット設定された相手からの着信履歴を確認できます。
  なお、着信履歴の確認後も、「シークレット（M443）」は「表示する」に設定されたままとなります。

発信履歴／着信履歴の電話番号へ電話する

1 待受中に▶（発信履歴）／◀（着信履歴）→履歴を選択→発信

お知らせ

- 発信履歴／着信履歴の詳細画面を表示中に発信を押しても、電話をかけることができます。また、詳細画面で電話番号を選択→●（発信）を押すと、電話番号メニュー（▶ P.51）を利用して電話をかけることができます。

発信履歴／着信履歴のサブメニュー

1 発信履歴／着信履歴一覧画面または詳細画面（▶ P.54）→（サブメニュー）→項目を選択→●

項目	概要
削除	発信履歴／着信履歴を1件削除／選択削除／全件削除（▶ P.42）
保護	発信履歴／着信履歴が削除されないように保護 **設定する**：選択した発信履歴／着信履歴が保護され、詳細画面に（保護アイコン）が表示 **解除する**：選択した発信履歴／着信履歴の保護を解除 • 保護できる発信履歴／着信履歴は、それぞれ25件までです。
アドレス帳参照	発信履歴／着信履歴の電話番号を含むアドレス帳を参照
アドレス帳へ登録	発信履歴／着信履歴の電話番号をアドレス帳に登録 **新規登録**：新しくアドレス帳に登録 **上書登録**：保存されているアドレス帳に上書きして登録 • 以降の操作については、「新規登録」（▶ P.64）をご参照ください。
着信拒否へ登録	「着信制限（M45）」の着信拒否指定番号に発信履歴／着信履歴の電話番号を登録 **ロックNo.を入力→登録先を選択→●（登録）** • 指定番号着信拒否の設定が解除されている場合は、発信履歴／着信履歴から電話番号を登録すると自動的に「拒否応答1」に設定されます。
フォト／リスト表示切替	発信履歴／着信履歴一覧画面の表示方法を設定 **［フォト表示］／［リスト表示］**

お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、携帯電話の電源がOFFだったり、電波OFFモード中だったり、電波の届かない場所にいた際、お留守番サービスに着信があったことをお知らせするサービスです。
お留守番着信お知らせが着信すると、通常の着信と同じように待受画面には「着信あり 1件」と表示され、着信履歴に記録されます。
お留守番着信お知らせには、「お留守番サービス（M61）」で伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」の2種類があります。

《伝言お知らせ（発番情報なし）の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、「未聴の伝言の件数／伝言の総数」をお知らせします。

《伝言お知らせ（発番情報あり）の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、名前（通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合）、伝言を録音された方の電話番号、「未聴の伝言の件数／伝言の総数」、伝言が録音された日時をお知らせします。

《着信お知らせの場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音されなかった場合で、電話番号が通知されている場合、名前（通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合）、電話番号と電話があった日時をお知らせします。

※「メッセージ確認」が選択された状態で●（発信）→アプリ（発信）／を押すと、お留守番サービスに接続して伝言を再生できます。

※ 電話番号を選択→●（発信）を押すと、電話番号メニューが表示されます。

▶ **P.51**「電話番号メニュー」

プロフィール

あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録できます。

ご注意

- au ICカードが挿入されていない場合、またはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、au ICカード（UIM）エラーと表示されます。●を押すとプロフィール画面が表示されます。ただし、電話番号1、Eメールアドレス1、ICCIDは表示されません。また、プロフィール内容のEメールへの添付やGPS情報の利用など一部操作できない項目もあります。お客様のau ICカードを挿入し、再度電源を入れ直してください。

プロフィールの表示

1 待受中に●○わ記号

《プロフィール画面》

プロフィールの編集

1 待受中に●○わ記号→アプリ（修正）→「基本」タブを編集

GPS情報の設定方法については、「GPS情報の編集」（▶ P.65）をご参照ください。

2 →画像を登録

アドレス帳の「画像の登録」（▶ P.66）を参考にして、画像を登録してください。

3 →項目を選択→（編集）

プロフィールの「設定」タブが表示され、編集できます。

項目	概要
簡易ロック	プロフィールを表示する際や、他の機能からプロフィールの内容を利用する際に、ロックNo.の入力が必要になるように設定／解除 • 通話中に設定することはできません。
着信画像	プロフィールに登録されている「電話番号2～3」から通常着信した場合、Cメールを受信した場合、「Eメールアドレス1～3」からEメールを受信した場合、プロフィールに登録した画像を「着信表示する」／「着信表示しない」を設定 • 「画像」タブに画像を登録すると、自動的に「着信表示する」が設定されます。 • 「画像」タブに画像が登録されていない場合は、「着信画像」を選択できません。

4 （登録）

ご注意

- 「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」「ICCID」は変更できないため、プロフィール編集画面には表示されません。
- 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。

■ プロフィールの項目

項目	概要
名前	全角24／半角48文字以内
名前ヨミ（読みがな）	半角24文字以内（カタカナ・英数字・記号）
電話番号1	お使いのW32Hの電話番号 ※変更できません。
電話番号タイプ1	「携帯」 ※変更できません。
電話番号2～3	36桁以内
電話番号タイプ2～3	8種類と「なし」から選択
Eメールアドレス1	EZwebで取得したアドレスを自動的に登録 ※変更できません。
Eメールアドレスタイプ1	「携帯」 ※変更できません。
Eメールアドレス2～3	半角64文字以内
Eメールアドレスタイプ2～3	7種類と「なし」から選択
URL	半角256文字以内（あらかじめ「http://」が入力されています。）
郵便番号	半角10桁以内（数字・「－」ハイフン）
住所	全角40／半角80文字以内
住所タイプ	3種類と「なし」から選択
誕生日	1901年1月1日～2099年12月31日（誕生日を入力すると、自動的に星座が入力されます。）
星座	13の星座と「なし」から選択
血液型	A型、B型、O型、AB型と「なし」から選択
趣味	全角10／半角20文字以内
メモ	全角40／半角80文字以内
GPS情報	GPS情報あり／GPS情報なし
ICCID	au ICカード番号 ※変更できません。

お知らせ

- **プロフィールの電話番号を利用するには**
  - ・プロフィール画面で「電話番号2〜3」を選択→[発信]を押すと、電話をかけることができます。[●]（発信）を押すと、電話番号メニュー（▶P.51）が表示されます。
  - ・電話番号を選択せずに[発信]を押すと、「電話番号2」に電話をかけます。
- **プロフィールの情報を利用するには**
  - ・プロフィール画面で「Eメールアドレス」／「URL」／「GPS情報」を選択すると[●]（Eメール）／[●]（EZ）／[●]（EZナビ）と表示されます。[●]を押すと、Eメールの作成「新規作成」（▶P.170）、EZwebによるページの表示「EZweb」（▶P.210）、EZナビの利用「EZナビでできること」（▶P.238）などが簡単にできます。

プロフィールのサブメニュー

1 プロフィール画面（▶P.56）→[メニュー]（サブメニュー）

2 項目を選択→[●]

項目	概要
修正	プロフィールを修正 ▶**P.56**「プロフィールの編集」
削除	プロフィールに追加した情報をお買い上げ時の設定に戻す •「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」「ICCID」は削除できません。
文字サイズ設定	プロフィールの文字サイズを「極大」「大」「中」から選択
ファイル保存	プロフィールの内容をデータフォルダ／miniSDメモリカードに保存 • プロフィールはvCardデータとして「PIM情報」フォルダに保存されます。 • プロフィールのファイル名は、名前の登録がある場合は「名前」、ない場合は「電話番号」となります。au ICカードが挿入されていない、またはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている際に、名前と電話番号2の登録がなくEメールアドレス2の登録がある場合は「Eメールアドレス2（"@"の左側の部分）」、Eメールアドレス2の登録がない場合は「アドレスカード」となります。
Eメールへ添付	プロフィールの内容を添付データ（vCard）にしてEメールを作成 • Eメールの作成方法については、「新規作成」（▶P.170）をご参照ください。 •「画像」タブに登録されている画像の添付については、アドレス帳の「Eメールへ添付」のご注意（▶P.69）をご参照ください。 •「設定」タブの内容はvCardデータに含まれません。 • プロフィールのファイル名は、名前が登録されている場合は「名前.vcf」、名前の登録がない場合は「電話番号.vcf」となります。
GPSメール作成	プロフィールに付加されたGPS情報を本文に入力したEメール（GPSメール）を作成 • Eメールの作成方法については、「新規作成」（▶P.170）をご参照ください。
GPS情報詳細	プロフィールに付加されたGPS情報を表示

文字入力

ひらがな・漢字・カタカナ・英数字・記号・絵文字が入力できます。区点コードを利用して文字を入力することもできます。
文字入力サブメニューを利用すると、選択した文をコピーやカットして貼り付けたり、定型文・顔文字・メモ帳・お気に入りの内容を入力することができます。

文字入力画面について

《Eメールの本文入力画面》　《文字種一覧画面》

お知らせ

- 選択できる文字種は、文字を入力している画面によって異なります。選択できない文字種は、文字種一覧画面で薄い文字で表示されます。
- 改行できる箇所で、文末にカーソルがあるとき を押すと改行できます。
- 他機種やパソコンから、Eメールやケーブル接続で受信したテキストデータの場合、W32Hにない文字(一部の漢字など)があると、その箇所が空白（スペース）など別の文字に置き換えられます。

文字入力の方法

ひらがなや漢字の入力

■ ひらがな（漢字）入力のポイント

：1つ前の文字を表示

：小文字と大文字があるひらがなにカーソルが当たっている場合は、小文字と大文字を切り替え濁点や半濁点が付くひらがなに、カーソルが当たっている場合は、「゛」や「゜」を付加

■ 漢字変換について

／：漢字変換時に目的の漢字が表示されなかった場合に、他の変換候補一覧を表示

：変換候補一覧を表示中に下へページスクロール

：変換候補一覧を表示中に上へページスクロール

：変換対象を1文字減らす

：変換対象を1文字増やす

：確定する前に押すと、漢字変換を解除

：「戻す」と表示されている場合に、直前の確定を解除

■ 英数カナ変換について

ひらがなを入力して（英数カナ）を押すと、入力時に押したダイヤルキーに対応した英字／数字／カタカナ／記号の変換候補一覧が表示されます。で変換候補を選択→（確定）を押すと、入力できます。

■ 文字入力時の各キーの割り当て一覧

文字種	かな漢字／数字（全角）	カタカナ／数字（全角／半角）		英字／数字（全角／半角）		数字（全角／半角）	ダイヤル入力
画面の表示	1 漢字	2 カナ	7 ｶﾀｶﾅ	3 Ａ ａ	8 AaBb	4 １２ / 9 1234	
1 あ.@	あいうえおぁぃぅぇぉ1	アイウエオァィゥェォ1		全角 ．＠－＿／：～1	半角 .@-_/:~1	1	1
2 か ABC	かきくけこ2	カキクケコ2		abcABC2		2	2
3 さ DEF	さしすせそ3	サシスセソ3		defDEF3		3	3
4 た GHI	たちつてとっ4	タチツテトッ4		ghiGHI4		4	4
5 な JKL	なにぬねの5	ナニヌネノ5		jklJKL5		5	5
6 は MNO	はひふへほ6	ハヒフヘホ6		mnoMNO6		6	6
7 ま PQRS	まみむめも7	マミムメモ7		pqrsPQRS7		7	7
8 や TUV	やゆよゃゅょ8	ヤユヨャュョ8		tuvTUV8		8	8
9 ら WXYZ	らりるれろ9	ラリルレロ9		wxyzWXYZ9		9	9
0 わ 記号	わをんゎ0、。ー・～！？空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	全角 ワヲンヮ0、。ー・～！？空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	半角 ﾜｦﾝ0､｡ｰ･~!?空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	全角 0．，＠－＿’：！？空白(ｽﾍﾟｰｽ) 改行	半角 0.@-_/:!?~()*#+,^;<=>$¥%&[]`{|}"空白(ｽﾍﾟｰｽ)改行	0 0のみ入力可能	0
＊ ゛゜小	※注1゛゜（可能な文字のみ）			※注1		＊	＊
＃	1つ前の文字を表示／変換対象がない場合は、絵文字→半角記号→全角記号の一覧を表示					＃	＃
アプリ	文字種切り替え						−P
📖	変換（半角カタカナ、半角英字、半角数字は変換できません。）						—
✉	改行						—
✉	Eメールの本文入力中は、文字装飾メニューを表示						—
◀	カーソルの左移動						—
▶	カーソルの右移動 （文字の一番後からさらに右にカーソルを移動すると、半角の空白（スペース）が入力できます。）						—
▼	予測変換候補の選択（予測変換解除時は変換機能となります。） ※半角カタカナ、半角英字、半角数字はカーソルの下移動のみとなります。						—
メモ/クリア	短く押す……………カーソル上の文字を1文字削除 カーソル上に文字がない場合は、カーソル以前の文字を1文字削除 1秒以上長押し……カーソル以後の文字をすべて削除 カーソル以後に文字がない場合は、カーソル以前の文字をすべて削除						※注2
マナー	下へページスクロール						—
シャッター	上へページスクロール						—

※注1 小文字／大文字変換　　※注2 短く押す……………1桁削除　　1秒以上長押し………すべて削除

カタカナや英数字の入力

■ カタカナ(全角／半角)入力のポイント

[#]：1つ前の文字を表示

[*]：小文字と大文字があるカタカナにカーソルが当たっている場合は、小文字と大文字を切り替え
濁点や半濁点が付くカタカナにカーソルが当たっている場合は、「゛」や「゜」を付加

■ 英字(全角／半角)入力のポイント

[#]：1つ前の文字を表示

[*]：小文字と大文字を切り替え

絵文字の入力

文字種一覧画面(▶ P.59)で「6 😀」を選択します。[方向キー]で絵文字を選択→[●](選択)を押すと入力されます。
絵文字は9つのカテゴリに分類され、全部で497個用意されています。入力できる絵文字の一覧については、「付録」の「絵文字一覧」(▶ P.375)をご参照ください。

ご注意

- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、絵文字が正しく表示されないことがあります。

お知らせ

- 絵文字の一覧を表示中に[✉]／[E]を押すとカテゴリを切り替えます。
- [●](選択)の代わりに[ ](連続)を押すと、絵文字を連続して入力できます。
- 絵文字の一覧を表示中にダイヤルキーを押すと、絵文字を選択する前の文字種で文字が入力されます。
- 一覧を表示中に[#]を押すと、絵文字一覧→半角記号一覧→全角記号一覧を切り替えます。

記号の入力

全角の記号を入力する場合、文字種一覧画面(▶ P.59)で「5 &@」を選択します。半角の記号を入力する場合、「0 &@」を選択します。
[方向キー]で記号を選択→[●](選択)を押すと入力されます。入力できる記号(半角／全角)については、「付録」の「記号(全角)／(半角)一覧」(▶ P.374)をご参照ください。

ご注意

- Eメールアドレスや Eメールの件名、本文、URLの入力時には、記号(半角)の『、。-･「」』は表示されず、入力できません。
ただし、EZwebをご利用の際は、Eメールアドレスや URLの入力時でも『、。-･「」』を入力できます。
- データフォルダ内のデータのタイトルには、記号(半角)の『./:?＊;<>¥｜ ”』は入力できません。
- 記号(全角)の↲は改行できない箇所では表示されません。

お知らせ

- [●](選択)の代わりに[ ](連続)を押すと、記号を連続して入力できます。
- 記号の一覧を表示中にダイヤルキーを押すと、記号を選択する前の文字種で文字が入力されます。
- 一覧を表示中に[#]を押すと、絵文字一覧→半角記号一覧→全角記号一覧を切り替えます。

区点コードでの入力

JIS区点コードを利用して、文字入力ができます。
文字種一覧画面(▶ P.59)で「✳コード」を選択します。
4桁の数字を入力すると、文字や記号が表示されます。

お知らせ

- 区点コード表については、以下のauホームページに掲載しておりますW32H取扱説明書(PDFデータ)をご参照ください。
(http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)

予測変換機能

予測変換機能を利用すると、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力しただけで変換できます。
例：「か」と入力するだけで、「彼」などの予測変換の候補が表示され、下キーを押すと選択できます。
また、確定した文に続くことが予想される予測変換の候補も表示されます。
例：「私」と入力すると、予測変換の候補に「は」「の」「が」などが表示されます。下キーを押すと選択できます。

ご注意

- 入力したい文字が予測変換候補にない場合は、（変換）を押して変換してください。
- 予測変換の変換候補が非表示になってから下キーを押すと、通常の漢字変換となります。
- 表示される予測変換の候補は、過去に変換・確定を行った状況によって、異なります。
  また、辞書をダウンロードして登録し、漢字変換に利用している場合も、辞書の種類によって予測変換の候補は異なって表示されます。
- 文字入力サブメニューの「予測変換設定」(▶ P.63)／「予測変換設定（M514）」を「解除する」に設定すると、予測変換の候補が表示されなくなります。

お知らせ

- **ダウンロードした辞書を登録して利用する場合**
  ダウンロード辞書を登録すると、予測変換の候補として表示されるようになります。ただし、単語によっては多く文字を入力しないと予測変換の候補として表示されないものや、すべて入力しないと変換候補として表示されないものもあります。
  一度使用された文字は、次回より予測変換の候補に追加されます。

文字入力のサブメニュー

ご注意

- **顔文字／定型文／EZお気に入りリスト／メモ帳／貼り付けについて**
  - 文字数制限を超えて入力しようとした場合は、入力可能な文字数までが入力されます。
  - 入力制限のある項目に、制限にかかる文字を入力しようとすると、制限にかかる文字が空白（スペース）に置き換えられることがあります。

お知らせ

- 機能によって、文字入力サブメニューに表示される項目は異なります。
  機能と文字入力サブメニューの対応関係については、「付録」の「文字入力サブメニュー」(▶ P.374)をご参照ください。

コピー／カット／貼り付け

1 **文字入力画面→（サブメニュー）→［コピー／カット］**

2 **で開始位置にカーソルを移動→→で範囲を指定→(コピー)／(カット)**

3 **で貼り付ける位置へカーソルを移動→(サブメニュー)→［貼り付け］**
貼り付けリストが表示されます。

4 **貼り付ける文字を選択→**
選択した文字が貼り付きます。

ご注意

- コピー／カットできる文字数は、全角128／半角256文字以内です。

お知らせ

- コピー／カットした文は最大10件まで記憶されます。
  10件を超えた場合は、最も古い文から削除されます。
- 貼り付けリスト画面で（削除）を押すと、貼り付けリストを削除できます。
  削除方法については、「データの削除」(▶ P.42)をご参照ください。

顔文字／定型文の入力

1 文字入力画面→[メニュー]（サブメニュー）→［顔文字］／［定型文］

顔文字／定型文の一覧が表示されます。

2 顔文字／定型文を選択→[●]

お知らせ

- お買い上げ時に登録されている顔文字／定型文については、「付録」の「顔文字一覧」（▶ P.375）、「定型文一覧」（▶ P.376）をご参照ください。
- 顔文字／定型文を番号で選択する場合、00～09のように1桁の番号には頭に0を付けて入力してください。
- 登録されている顔文字は、すべて編集や削除することができます。編集、削除については、「顔文字（M513）」をご参照ください。
- No.03～60の定型文は、編集や削除することができます。編集、削除については、「定型文（M512）」をご参照ください。

その他の文字入力サブメニュー

1 文字入力画面→[メニュー]（サブメニュー）→項目を選択→[●]

項目	概要
文字装飾	Eメール本文入力時に文字列の装飾／解除 ▶ **P.175**「パステルメール」
GPS情報付加	Eメール本文入力時にGPS情報を呼び出して、文字列として入力 ▶ **P.261**「他の機能でのGPS情報付加」
アドレス帳	アドレス帳の登録内容を入力 **[方向キー]でアドレス帳を選択→[●]（選択）→アドレス帳の登録内容を選択→[●]** • 入力できる項目は、「名前」「名前ヨミ」「電話番号1～3」「Eメールアドレス1～3」「URL」「郵便番号」「住所」「誕生日」「趣味」「メモ」「GPS情報」です。 • Eメールの宛先入力時のアドレス帳参照については、「Eメールの宛先入力」（▶ P.172）の操作3以降をご参照ください。
発信履歴／着信履歴	発信履歴／着信履歴の電話番号を入力
送信履歴／受信履歴	送信履歴／受信履歴のEメールアドレスを入力 • 送信履歴／受信履歴の一覧で[メニュー]（削除）を押すと、送信履歴／受信履歴を削除できます。 削除方法については、「データの削除」（▶ P.42）をご参照ください。
プロフィール	「プロフィール（M0）」の登録内容を入力 **登録内容を選択→[●]** • 入力できる項目は、アドレス帳の登録内容を入力する場合と同じです。
マイアドレス	「プロフィール（M0）」に登録されているEメールアドレスを選択すると、選択したEメールアドレスが入力される • プロフィールにEメールアドレスが1件のみ登録されている場合は、直接入力されます。
EZお気に入りリスト	お気に入りリストに登録されているURLを入力
メモ帳	メモ帳に登録されている内容を入力 • メモ帳一覧で[アプリ]（表示）を押すと、メモ帳の全文を確認できます。 • メモ帳一覧で[メニュー]（範囲）→[方向キー]で開始位置を選択→[●]→[方向キー]で範囲を選択→[●]（コピー）を押すと、メモ帳の内容の一部をコピーして入力できます。
冒頭文	Eメールの冒頭文設定（▶ P.166）に登録されている内容を入力
署名	Eメールの署名設定（▶ P.166）に登録されている内容を入力
署名（Cメール）	Cメールの署名設定（▶ P.200）に登録されている内容を入力
予測変換設定	文字入力時に予測変換機能を利用するかどうかを設定／解除 • 予測変換設定を「解除する」にすると、文字入力を行っても、確定履歴には保存されません。
文字サイズ設定	文字サイズを設定

アドレス帳

アドレス帳を利用すると、よくかける電話番号や、名前、住所、Eメールアドレスなどを登録して管理できます。

アドレス帳の登録

アドレス帳には、最大700件まで登録できます。

ご注意

- アドレス帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。
  大切な電話番号などは控えておかれることをお勧めします。なお、事故や故障が原因でアドレス帳が変化、消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- アドレス帳が700件登録済みの場合は、登録件数がいっぱいであるため、エラーメッセージが表示され新規登録できません。

新規登録

新規にアドレス帳を登録するには、アドレス帳編集画面を表示します。

1 待受中に[電話帳キー]を長く押す（1秒以上）

アドレス帳編集画面には、「基本」「画像」「設定」の3つのタブがあります。[←→]を押してタブを切り替え、編集項目を選択できます。

《基本タブ》　《画像タブ》　《設定タブ》

お知らせ

- 通話中でも「基本」タブは編集できます。ただし、GPS情報の付加はできません。
- アドレス帳の一覧画面／内容表示画面で[電話帳キー]（サブメニュー）→［新規登録］と操作してもアドレス帳編集画面が表示されます。

基本項目の編集

1 アドレス帳編集画面の「基本」タブ(▶ P.64)→項目を選択→[●]（編集）

2 各項目を設定→[電話帳キー]（登録）

必要な項目だけ設定して、[電話帳キー]（登録）を押して完了することができます。

《基本タブの入力項目》

入力項目	概要
No. メモリNo.	000～699の数字
名 名前	全角24／半角48文字以内(絵文字以外)
ﾖﾐ 名前ヨミ(読みがな)	半角24文字以内(カタカナ・英数字・記号)
ｸﾞﾙｰﾌﾟ グループ	100種類から選択

入力項目	概要
電話番号1～3	36桁以内
電話番号タイプ1～3	8種類と「なし」から選択
通常電話番号	「通常TEL1を使用」(電話番号1を使用)～「通常TEL3を使用」(電話番号3を使用)から選択
Eメールアドレス1～3	半角64文字以内
Eメールアドレスタイプ1～3	7種類と「なし」から選択
通常Eメールアドレス	「通常Eメール1を使用」(Eメールアドレス1を使用)～「通常Eメール3を使用」(Eメールアドレス3を使用)から選択
URL	半角256文字以内（あらかじめ「http://」が入力されています。）
郵便番号	半角10桁以内（数字・「ー」ハイフン）
住所	全角40／半角80文字以内
住所タイプ	3種類と「なし」から選択
誕生日	1901年1月1日～2099年12月31日
星座	13の星座と「なし」から選択
血液型	A型、B型、O型、AB型と「なし」から選択
趣味	全角10／半角20文字以内
メモ	全角40／半角80文字以内
GPS情報	GPS情報あり／GPS情報なし 設定方法については、「GPS情報の編集」(▶ P.65)をご参照ください。

お知らせ

- 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。
- 新規登録のメモリNo.には、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に入力されますが、「000～699」のうち空いているお好きなNo.に変更できます。
- **一度登録したアドレス帳の修正**
  待受中に□→◎でアドレス帳を選択→□（サブメニュー）→[修正]→[上書修正]／[コピーして修正]と操作するか、個別のアドレス帳内容表示画面で□（修正）を押してアドレス帳編集画面を表示します。「コピーして修正」を選択すると、元のアドレス帳の内容を使って新規のアドレス帳が登録できます。

GPS情報の編集

EZナビウォーク機能を利用して相手の方の位置を登録できます。

1 **アドレス帳編集画面の「基本」タブ(▶ P.64)→「GPS情報あり」／「GPS情報なし」を選択→●(編集)**

2 **項目を選択→●**

項目	概要
付加する	GPS情報の付加 ▶ **P.261**「他の機能でのGPS情報付加」 • アドレス帳に「GPS情報あり」と表示されます。
付加しない	付加されているGPS情報を削除

3 □ **(登録)**

画像の登録

1 アドレス帳編集画面の「画像」タブ(▶ P.64)→●(編集)→登録方法を選択→●

項目	概要
データフォルダ	データフォルダ内の登録可能な画像／ムービーを登録 **フォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●** • 画像を選択した場合は、✥で表示する部分を選択→●を押します。 • 画像表示中に[9]を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。 • 画像表示中に[7]を押すと、画面情報を非表示にすることができます。もう一度押すと表示できます。
フォト撮影	フォトを撮影して登録 **●(シャッター)→●(登録)** ▶ **P.92**「フォト撮影」 • 撮影した画像は自動で縦の長さを枠に合わせます。
ムービー撮影	ムービーを撮影して登録 **●(録画)→●(終了)→●(登録)** ▶ **P.95**「ムービー録画」
画像なし	画像をアドレス帳から削除

2 ✉(登録)

設定項目の編集

新規登録時：シークレット「OFF」　着信LED「設定解除」　着信メロディ「設定解除」

1 アドレス帳編集画面の「設定」タブ(▶ P.64)→項目を選択→●(編集)

項目	概要
シークレット	登録中のアドレス帳にシークレットを設定／解除 • シークレットを設定したアドレス帳は「シークレット(M443)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。 • ペア機能(▶ P.72)に登録しているアドレス帳を修正する場合は、シークレットを編集することができません。
着信画像	登録したアドレス帳からの電話／Eメール／Cメールを受信したときに、登録した画像を「着信表示する」／「着信表示しない」を設定 • 「画像」タブに画像を登録すると、自動的に「着信表示する」が設定されます。 • 「画像」タブに画像が登録されていない場合は、「着信画像」を選択できません。
着信LED	登録したアドレス帳からの電話／Eメール／Cメールを受信したときのLEDランプの点灯色・点滅パターンを設定／解除
着信メロディの通常／Eメール／Cメール	登録したアドレス帳からの電話／Eメール／Cメールを受信したときの着信音(固定メロディ、データフォルダから選択)、バイブレータを設定／解除

2 ✉(登録)

ご注意

• 相手の方から電話番号の通知がない場合は、アドレス帳の着信画像、着信LED、着信メロディの設定は有効になりません。

他の機能からのアドレス帳登録

他の機能で表示される電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報／画像などを選択し、サブメニューなどを利用してアドレス帳を新規に、またはすでに登録済みのアドレス帳に上書きして登録することができます。

1 他の機能でアドレス帳に登録する操作を行う→項目を選択→●

項目	概要
新規登録	選択した登録項目が設定された状態でアドレス帳編集画面を表示 • 以降はアドレス帳の「新規登録」(▶ P.64)をご参照ください。
上書登録	登録項目を上書きしてアドレス帳編集画面を表示 **アドレス帳一覧画面で上書きするアドレス帳を選択→●(選択)** • 以降はアドレス帳の「新規登録」(▶ P.64)をご参照ください。

2 □(登録)

お知らせ

- **登録先のアドレス帳に複数の電話番号またはEメールアドレスが登録されている場合**
  ◈で登録先のアドレス帳を選択→●(選択)→上書きする電話番号またはEメールアドレスを選択→●→[上書きする]
- 登録先のアドレス帳に「URL」「GPS情報」「画像」が登録されているときは、上書きするかどうかの確認メッセージが表示されます。
  URL、画像、GPS情報つき画像の場合は「上書きする」、GPS情報の場合は「登録する」を選択すると、上書きしたアドレス帳編集画面が表示されます。

グループ設定

アドレス帳には100件のグループが用意されています。グループごとにグループ名やグループ絵文字、グループ着信画像、グループ着信LED、グループ着信メロディを設定できます。

1 待受中に□→□(サブメニュー)→[アドレス帳設定]→[グループ設定]

2 グループを選択→□(修正)

3 「<絵文字>」を選択→●(編集)

4 グループ絵文字を選択→●

項目	概要
絵文字なし	絵文字を設定しない
絵文字	W32Hの絵文字一覧(▶ P.375)から選択
絵文字アイコン1～32	32種の絵文字アイコンから選択

5 グループ名を選択→●(編集)→グループ名を入力→●

グループ名は、全角6／半角13文字まで入力できます。

6 ▷で「画像」タブを選択→●(編集)

「画像の登録」(▶ P.66)をご参照ください。

7 ▷で「設定」タブを選択→項目を選択→●(編集)

「設定項目の編集」(▶ P.66)をご参照ください。

8 □(登録)

ご注意

- 相手の方がアドレス帳に登録してある電話番号から番号通知で電話をかけていない場合は、アドレス帳のグループ着信画像、グループ着信LED、グループ着信メロディの設定は有効になりません。
- 個別のアドレス帳に「着信画像」、「着信LED」、「着信メロディ」が設定されている場合は、そちらが優先されます。

お知らせ

- **グループの削除**
  操作2でグループを選択→□(サブメニュー)→[削除]
  以降の操作は、「データの削除」(▶ P.42)をご参照ください。
  グループの削除により、対象グループの設定内容がお買い上げ時に戻ります。

アドレス帳の利用

アドレス帳の登録内容を利用して、簡単に電話をかけたり、メールを作成したりすることができます。

アドレス帳内容表示画面の表示

1 待受中に[アドレス帳キー]

アドレス帳の一覧画面が表示されます。一覧画面は[アプリキー]（フォト／リスト）を押して「リスト表示」と「フォト表示」に切り替えることができます。

※「フォト表示」の場合、画像が登録されていないアドレス帳には、[No image]が表示されます。

《リスト表示》

《フォト表示》

2 [方向キー]でアドレス帳を選択→[●]（表示）

選択したアドレス帳の登録内容が表示されます。

《アドレス帳内容表示画面》

お知らせ

- 通話中もアドレス帳を表示できます。ただし[アプリキー]（フォト／リスト）を押してフォト表示／リスト表示を切り替えることはできません。

登録電話番号の利用

アドレス帳の各画面から電話をかけることができます。

1 アドレス帳内容表示画面（▶ P.68）→電話番号を選択→[発信キー]

選択した電話番号に電話をかけられます。

お知らせ

- 操作1で[発信キー]の代わりに[●]（発信）を押すと、電話番号メニューが表示されます。電話番号メニューについては、「電話番号メニュー」（▶ P.51）をご参照ください。
- アドレス帳一覧画面／アドレス帳内容表示画面の「画像」タブ／「設定」タブの画面で[発信キー]を押しても電話をかけることができます。選択しているアドレス帳に複数の電話番号が登録してある場合、基本項目の「通常電話番号」に電話がかかります。

メモリNo.の利用

メモリNo.000〜099に登録した相手の方には、メモリNo.の下1桁または下2桁の入力だけで電話をかけたり、Eメール／Cメールを作成したりすることができます。

1 待受中にメモリNo.（00〜99）を入力

メモリNo.の下1桁（0〜9）または下2桁（00〜99）を入力します。

2 [発信キー]

[●]（発信）を押すと、電話番号メニューが表示されます。電話番号メニューについては、「電話番号メニュー」（▶ P.51）をご参照ください。

[メールキー]を押すとEメール作成画面が、[メールキー]を長く押す（1秒以上）とCメール作成画面が表示され、メールを作成することができます。

▶ **P.170**「新規作成」（Eメール）
▶ **P.202**「新規作成」（Cメール）

ご注意

- メモリNo.で電話をかけると、アドレス帳の基本項目「通常電話番号」に電話がかかります。
- メモリNo.でEメールを作成すると、アドレス帳の基本項目「通常Eメールアドレス」が宛先になります。
- メモリNo.でCメールを作成すると、アドレス帳の基本項目「通常電話番号」が宛先になります。

Eメールアドレスの利用

1 アドレス帳内容表示画面（▶ P.68）→「Eメールアドレス」を選択→■（Eメール）

選択したEメールアドレスを宛先としたEメール作成画面が表示されます。

▶ **P.170**「新規作成」

グループ送信

アドレス帳一覧画面／内容表示画面で（サブメニュー）を押して、サブメニューの「グループ送信」によりグループに登録したEメールアドレスを宛先にしたEメールが作成できます。

1 アドレス帳一覧画面／内容表示画面（▶ P.68）→（サブメニュー）

2 [グループ送信]→グループを選択→■

グループに登録されたメンバーのEメールアドレスを宛先にしたEメール作成画面が表示されます。

▶ **P.170**「新規作成」

ご注意

- 送信できるのは、一度に5件までの宛先To:(Cc／Bccを含む、合計半角640文字以内）になります。
  1つのグループに6件以上登録されている場合の操作については、「宛先件数制限」（▶ P.167）をご参照ください。
- グループに登録されているEメールアドレスの合計文字数が、半角640文字（区切りのカンマを含む)を超える場合、エラーメッセージが表示され、入力できずアドレス帳一覧画面／内容表示画面に戻ります。
- Eメール送信数は、1日最大1,000通（宛先数を含む）までです。
- Eメールアドレスが登録されているグループだけが、グループ送信の対象として一覧で表示されます。

Eメールへ添付

アドレス帳のデータを添付データにしてEメールを作成できます。

1 アドレス帳一覧画面／内容表示画面（▶ P.68）→（サブメニュー）

2 [Eメールへ添付]

アドレス帳一覧画面で選択していたアドレス帳1件が、vCardデータとして添付データになったEメール作成画面が表示されます。

▶ **P.170**「新規作成」

ご注意

- 「画像」タブに登録されている画像に著作権が設定されている場合、または画像／ムービーを含めたvCardデータの容量が500KBを超える場合、およびBMP画像の場合には、画像を添付できません。画像を外して添付するかどうかを確認するメッセージが表示されます。「添付する」を選択すると、画像を含めずにvCardデータを添付します。
- アドレス帳の「画像」タブに登録されている画像が、壁紙サイズ(横240×縦320または横320×縦240)の場合、または標準Mサイズ、高品質Mサイズ、高品質Lサイズのムービーの場合には、撮影サイズが大きいため、送信先で表示できない場合があります。画像を外して添付するかどうかを確認するメッセージが表示されます。「画像を外して添付」を選択すると、画像を含めずにvCardデータを添付します。

お知らせ

- アドレス帳内容表示画面の「設定」タブの「シークレット」の情報は、vCardデータに含まれます。
  それ以外の「設定」タブの内容は、vCardデータに含まれません。
- アドレス帳のファイル名は、名前が登録されている場合は「名前.vcf」、名前がなく電話番号が登録されている場合は「電話番号.vcf」、どちらもなくEメールアドレスが登録されている場合は「Eメールアドレス（“ @ ”の左側の部分）.vcf」、いずれも存在しないときは「アドレスカード.vcf」となります。

URL／GPS情報の利用

1 アドレス帳内容表示画面(▶P.68)→「URL」／「GPS情報あり」を選択→●(EZ)／●(EZナビ)

URLを選択した場合、URLのページを表示します。
「GPS情報あり」を選択した場合、GPS情報により地図を表示することなどができます。
▶ **P.238**「EZナビでできること」

GPSメール作成

GPS情報が付加されているアドレス帳を選択すると、GPS情報をEメールの本文に入力したEメール(GPSメール)を作成できます。

1 アドレス帳一覧画面／内容表示画面(▶P.68)→📖(サブメニュー)→[GPSメール作成]

「GPS情報あり」のアドレス帳を選択してください。
Eメール作成画面が表示されます。
▶ **P.170**「新規作成」

アドレス帳の検索

呼び出したいアドレス帳を、名前の読みがな、メモリNo.、グループ、電話番号、Eメールアドレスなどをキーワードにして検索できます。

1 アドレス帳一覧画面／内容表示画面(▶P.68)→📖(サブメニュー)→[検索]→項目を選択→●

項目	概要
名前ヨミ検索	**検索したい名前の読みがなを入力→●(検索)** • 半角カタカナ16文字まで入力できます。 • 半角英数記号による検索も可能です。 • 入力した名前と完全に一致するアドレス帳が存在しない場合は、ヨミの五十音順で前後のアドレス帳が選択されます。
メモリNo.検索	**検索したいメモリNo.を入力→●(検索)** • 3桁目を入力すると、自動的に検索を開始します。 • 1●(検索)などと押して検索すると、No.100 ～No.199までに登録されているメモリNo.のうち一番小さいメモリNo.のアドレス帳が検索されます。 • 1 2●(検索)などと押して検索すると、No.120～No.199までに登録されているメモリNo.のうち一番小さいメモリNo.のアドレス帳が検索されます。
グループ検索	**グループを選択→●(検索)** • アドレス帳が登録されているグループのみが、一覧に表示されます。
電話番号検索	**検索したい電話番号を入力→●(検索)** • 36桁まで入力できます。 • 電話番号が一致したアドレス帳の一覧が表示されます。
Eメール アドレス検索	**検索したいEメールアドレスを入力→●(検索)** • 半角64文字まで入力できます。 • Eメールアドレスが一致したアドレス帳の一覧が表示されます。
キーワード検索	**検索したいキーワードを入力→●(検索)** • 全角40／半角80文字まで入力できます。 • 入力したキーワードが「名前」「住所」「趣味」「メモ」いずれかに一致したアドレス帳の一覧が表示されます。

ご注意

- 検索切替（▶ P.71）の設定が「メモリNo.順」や「グループ順」に設定されているときでも、名前ヨミで検索した場合、検索結果は「名前ヨミ順」のアドレス帳一覧画面に表示されます。
  メモリNo.やグループで検索した場合も同様に、検索切替の設定にかかわらず「メモリNo.順」「グループ順」のアドレス帳一覧画面に表示されます。
- 「電話番号検索」、「E メールアドレス検索」または「キーワード検索」を実行すると、検索結果が一覧画面に表示されます。このときタブは表示されません。[メモ/クリア]を押すと通常のアドレス帳一覧画面に戻ります。

検索切替

アドレス帳一覧画面（▶ P.68）のタブ表示を切り替えます。

1 待受中に[m]→[m]（サブメニュー）→[アドレス帳設定]

2 [検索切替]→表示方法を選択→[●]

項目	概要
名前ヨミ順	五十音順のタブを表示
メモリ No.順	100の位ごとのメモリ No.別のタブを表示
グループ順	グループ名のタブを表示

お知らせ

- 「名前ヨミ順」に設定している場合、ダイヤルキーを使って対応する五十音順のタブにジャンプできます。（例：[5]を押すと「な」のタブが表示されます。さらに[5]を押すと「な」→「に」→「ぬ」→「ね」→「の」の順にジャンプします）
- 「グループ順」に設定している場合、ダイヤルキーを使って表示中のグループ内で五十音順にジャンプできます。
- 「メモリNo.順」に設定している場合は、ダイヤルキーを使って五十音順にジャンプすることはできません。

登録件数

1 待受中に[m]→[m]（サブメニュー）→[アドレス帳設定]

2 [登録件数]

ご注意

- シークレットが設定されているアドレス帳の件数は、「シークレット（M443）」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます（[鍵] の右に表示されます）。
  （例えば、「シークレット（M443）」を「表示しない」に設定した状態で、登録件数が600件と表示されていても、シークレットが設定されているアドレス帳の件数が100件ある場合は、アドレス帳を新規登録することはできません。）

ショートカット作成

アドレス帳を待受ショートカットにしておくと、素早く呼び出して電話をかけたり、Eメールを作成したりできます。

1 アドレス帳一覧画面／内容表示画面（▶ P.68）→[m]（サブメニュー）→[ショートカット作成]→項目を選択→[●]

項目	概要
1件データ	アドレス帳一覧画面／内容表示画面で選択したアドレス帳をユーザー設定アイコンとして登録
各項目	電話番号／E メールアドレスをユーザー設定アイコンとして登録 **電話番号／E メールアドレスを選択→[●]（登録）** • 登録した電話番号のユーザー設定アイコンを選択して、[●]（発信）を押すと、電話がかけられます。 • 登録したEメールアドレスのユーザー設定アイコンを選択して、[●]（作成）を押すと、E メール作成画面が表示されます。

アドレス帳のサブメニュー

アドレス帳一覧画面／内容表示画面から呼び出せるサブメニューには、他に次の機能があります。

1 アドレス帳一覧画面／内容表示画面（▶ P.68）→［サブメニュー］（サブメニュー）→項目を選択→●

項目	概要
修正	アドレス帳を修正 ▶ **P.64**「新規登録」
削除	アドレス帳を１件削除／選択削除／全件削除（▶ P.42） ・ペア機能（▶ P.72）に登録されているアドレス帳は1件削除、選択削除することができません。ペア機能を解除してから削除してください。
フォト／リスト表示切替	アドレス帳一覧画面の表示をフォト／リストに切り替え（▶ P.68）
文字サイズ設定	アドレス帳の文字サイズを「極大」「大」「中」から選択
ファイル保存	選択したアドレス帳をデータフォルダ／miniSDメモリカードに保存 ▶ **P.137**「ファイル保存」
GPS情報詳細	登録されているGPS情報の詳細を表示（▶ P.247）

ご注意

- サブメニューの中には通話中に選択できない項目もあります。

ペア機能

アドレス帳の中でよく電話をかけたり、メールを送信したりする相手の方をペア機能に登録しておくと、簡単に呼び出せます。ペア相手は5件まで登録できます。

登録

1 待受中に［ペア］（ペア）

ペア相手が未登録の場合は確認画面が表示されるので●を押してください。

2 ◀▶で登録先を選択

タブが切り替わり、登録先を選択できます。

3 ［登録・確認する］→［登録する］

アドレス帳の一覧画面が表示されます。

4 アドレス帳を選択→●（選択）→●（登録）

ご注意

- ペア相手に登録したアドレス帳は、アドレス帳から削除できません。
  アドレス帳から削除する場合は、ペア相手の登録を解除してから、アドレス帳で削除してください。
- ティーンズモード中は、ペア相手に登録したアドレス帳は編集できません。

電話をかける／メールを送る

1 待受中に［ペア］（ペア）→［◀▶］でペア相手を選択→項目を選択→［●］

項目	概要
電話をかける	アドレス帳の「通常電話番号」に電話をかける
Eメールを送る	アドレス帳の「通常Eメールアドレス」にEメールを送信
Cメールを送る	アドレス帳の「通常電話番号」にCメールを送信
登録・確認する	**登録する**：新規登録または上書き登録(▶ P.72) **解除する**：登録を解除 **確認する**：ペア機能に登録されたアドレス帳のデータを確認 表示された電話番号・Eメールアドレスを選択して電話をかけたり、メールを送信したりできます。

メモ帳・録音機能

待受中や通話中に「簡単メモ帳」「メモ帳」を呼び出し、メモを残せます。また、待受中に自分の声を録音したり（「マイボイス録音」）、通話中に相手の声を録音したり（「通話録音」）できます。メモやマイボイス録音のデータは、Eメールに添付するなどしてご利用いただけます。

メモ機能メニューの表示

待受中メモ機能メニューと通話中メモ機能メニューの2種類があり、呼び出せる機能が異なります。

1 待受中に［メモ/クリア］／通話中に［メモ/クリア］または［マナー］

《待受中メモ機能メニュー》

《通話中メモ機能メニュー》

2 項目を選択→［●］

項目	概要	参照先	項目	概要	参照先
簡単メモ帳	簡単メモ帳を表示	P.74	簡易留守メモ※1	簡易留守メモメニューを表示	P.78
メモ帳	メモ帳一覧画面を表示	P.75	通話録音リスト※1	通話録音リスト一覧画面を表示	P.77
マイボイス録音※1	待受中に自分の声を録音	P.76	通話録音開始※2	通話中に相手の方の音声を録音	P.77

※1：待受中メモ機能メニューのみに表示されます。
※2：通話中メモ機能メニューのみに表示されます。

簡単メモ帳

通話中に手早く呼び出せるメモ機能です。

1 通話中に［アプリ］（簡単メモ）

2 簡単メモを入力→［●］

全角512／半角1,024文字まで入力できます。

簡単メモ帳のサブメニュー

1 メモ機能メニュー→［簡単メモ帳］

簡単メモ帳の登録内容が表示されます。

2 ［m］（サブメニュー）→項目を選択→［●］

項目	概要
編集	簡単メモ帳を編集
削除	簡単メモ帳を削除
ファイル保存※	簡単メモ帳の内容をテキストデータとしてデータフォルダ／miniSDカードの「テキスト」フォルダに保存 • 簡単メモ帳のファイル名は「簡単メモ帳」となります。 • 同じファイル名のデータがデータフォルダに保存されている場合は、ファイル名の末尾に3桁の連番が付加されます。
Eメールへ添付※	簡単メモ帳の内容をテキストデータとしてEメールに添付してEメールを作成 Eメールの作成方法については、「新規作成」(▶P.170)をご参照ください。 • 簡単メモ帳のファイル名は「簡単メモ帳＋.txt」となります。
ショートカット作成※	選択した簡単メモ帳をユーザー設定アイコンとして登録
メモ帳へコピー	簡単メモ帳の内容を1件のメモ帳としてコピー **コピー先のメモ帳を選択→●** • 登録済みのメモ帳を選択すると、登録方法を確認する画面が表示されます。 「上書きする」を選択すると、上書き登録します。 「追加する」を選択すると、登録済みのメモ帳の最後に簡単メモ帳の内容を追加します。 • 登録済みのメモ帳に追加する場合、全角512／半角1,024文字を超える部分は追加されません。
文字サイズ設定	簡単メモ帳の文字表示サイズを「極大」「大」「中」「小」「極小」から設定

※ は通話中に選択できません。

お知らせ

- **簡単メモ帳／メモ帳に含まれる電話番号／Eメールアドレス／URLを利用するには**
  簡単メモ帳／メモ帳の登録内容を表示して、電話番号／Eメールアドレス／URLを選択→●(選択)を押すと、メニューが表示されます。
  各メニューについては以下をご参照ください。
  ▶ **P.196**「件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報の利用」
  ▶ **P.195**「Eメールアドレスメニューの利用」

メモ帳

最大8件のメモを登録できます。

1 メモ機能メニュー→［メモ帳］

メモ帳一覧画面が表示されます。

2 メモ帳を選択→(アプリ)(編集)→メモを入力→●

メモは全角512／半角1,024文字まで入力できます。

メモ帳のサブメニュー

1 メモ機能メニュー→［メモ帳］→メモ帳を選択→●(表示)

メモ帳の登録内容が表示されます。
1画面に情報を表示しきれない場合、(シャッター)／(マナー)を押すと前後のページを表示できます。

2 (サブメニュー)→項目を選択→●

項目	概要
編集	メモ帳を編集
削除	メモ帳を削除 ▶ **P.42**「データの削除」
ファイル保存※	メモ帳の内容をテキストデータとしてデータフォルダ／miniSDカードの「テキスト」フォルダに保存 ・ファイル名は「メモ帳＋メモ帳No.」となります。 ・同じファイル名のデータがデータフォルダに保存されている場合は、ファイル名の末尾に3桁の連番が付加されます。
Eメールへ添付※	メモ帳の内容をテキストデータとしてEメールに添付してEメールを作成 Eメールの作成方法については、「新規作成」(▶ P.170)をご参照ください。 ・ファイル名は「メモ帳＋メモ帳No.＋.txt」となります。
ショートカット作成※	選択したメモ帳をユーザー設定アイコンとして登録
メモ帳へコピー	メモ帳の内容を他のメモ帳にコピー **コピー先のメモ帳を選択→**● ・登録済みのメモ帳を選択すると、登録方法を確認する画面が表示されます。「上書きする」を選択すると、上書き登録します。 「追加する」を選択すると、登録済みのメモ帳の最後に内容を追加します。 ・登録済みのメモ帳に追加する場合、全角512／半角1,024文字を超える部分は追加されません。
メモ制限	メモ帳を表示・編集しようとするとロックNo.の入力が必要になるように設定／解除 ・メモ制限を設定したメモ帳は、一覧画面で「🔒メモ帳1～8」と表示されます。 ・登録内容のないメモ帳には、メモ制限を設定できません。 ・メモ制限を設定したメモ帳の登録内容をすべて削除すると、メモ制限は自動的に解除されます。
文字サイズ設定	メモ帳の文字表示サイズを「極大」「大」「中」「小」「極小」から設定

※ は通話中に選択できません。

マイボイス録音

待受中に自分の声を録音できます。

1 待受中メモ機能メニュー(▶ P.74)→[マイボイス録音]→●(開始)

録音時間は最大約10秒間です。10秒を経過すると、自動的に終了します。

2 ●(終了)

●(再生):録音内容を再生

マイボイス録音のサブメニュー

1 マイボイス録音後やマイボイス再生中に[メニュー](サブメニュー)→項目を選択→●

項目	概要
ファイル保存	録音したマイボイスをデータフォルダの「ボイスフォルダ」に保存 ・ファイル名は「マイボイス＋西暦年の下2桁＋月日＋時刻」となります。 (例：2005年11月15日11時23分に録音されたマイボイスのファイル名は、「マイボイス05-1115-1123」となります。)
再録音	録音した内容を消去してもう一度録音
Eメールへ添付	マイボイスのデータをEメールに添付してEメールを作成 ・Eメールの作成方法については、「新規作成」(▶ P.170)をご参照ください。 ・マイボイスの録音後や、マイボイス再生中に[アプリ](Eメール)を押しても添付できます。 ・ファイル名は「マイボイス＋西暦年の下2桁＋月日＋時刻＋.qcp」となります。 (例：2005年11月15日11時23分に録音されたマイボイスのファイル名は、「マイボイス05-1115-1123.qcp」となります。)

ご注意

- 録音したマイボイスは、ファイル保存またはEメールへの添付操作を行わないで終了すると、消去されます。録音したマイボイスを保存しておきたい場合は、データフォルダに保存してください。
- 「通常着信（M21）」の「音量（M211）」を「消音」に設定していると再生しても音は聞こえません。
- 着信などにより録音が中断された場合、着信前までの録音内容を保持して、録音終了後の画面になります。

通話録音

通話中に相手の声を録音できます。
録音できるのは、約15秒間で最大4件までです。

1 通話中に［シャッター］→［●］(終了)

録音時間は最大15秒間です。
15秒を経過すると自動的に終了します。

ご注意

- 通話録音では、通話中の自分の声は録音できません。
- 録音件数がいっぱいの場合、録音を開始しようとすると、確認メッセージが表示されます。
［削除する］→通話録音を選択→［●］(削除)→［削除する］と操作すると、通話録音を削除できます。

お知らせ

- 通話中メモ機能メニュー（▶ P.74）→［通話録音開始］でも通話録音を開始できます。

通話録音の再生

1 待受中メモ機能メニュー(▶ P.74)→［通話録音リスト］

通話録音リスト一覧画面が表示されます。

2 通話録音を選択→［●］(再生)

［◀］：頭出し再生

お知らせ

- シークレットが設定されている通話録音の再生中には、［鍵］(シークレットアイコン)が表示されます。

通話録音のサブメニュー

1 待受中メモ機能メニュー(▶ P.74)→［通話録音リスト］

2 通話録音を選択→［メニュー］(サブメニュー)→項目を選択→［●］

項目	概要
削除	通話録音を削除 • 以降の操作については、「データの削除」(▶ P.42)をご参照ください。
シークレット	シークレットを設定／解除 • シークレットを設定した通話録音は「シークレット（M443）」を「表示する」に設定しているときにのみ表示されます。

簡易留守メモ

電話に出られないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の伝言を録音できます。録音できるのは、約15秒間で最大4件までです。

1 待受中メモ機能メニュー(▶ P.74)→［簡易留守メモ］

《簡易留守メモメニュー》

2 項目を選択→●

項目	概要
簡易留守メモ設定	簡易留守メモを設定／解除 ▶ **P.78**「簡易留守メモの設定／解除」
簡易留守メモリスト	簡易留守メモの一覧画面を表示／再生 ▶ **P.80**「簡易留守メモの再生」
自作応答	自作の応答メッセージを録音／再生／削除 **新規録音**：自作応答メッセージを録音 **●(開始)→●(終了)→[登録する]** • 自作応答メッセージとして登録できるのは約10秒間です。10秒経過すると録音は自動的に終了します。 • 録音を終了すると、録音した自作応答メッセージが自動的に再生されます。 • [登録しない]を選択すると、自作応答メッセージの録音画面に戻ります。自作応答メッセージを再度、録音してください。 **再生**：自作応答メッセージを再生 • ✉(削除)→[削除する]と操作すると自作応答メッセージを削除できます。
応答時間設定	着信してから簡易留守メモで応答するまでの時間を設定 **[変更する]→応答時間を入力→●** • 01～16秒まで設定できます。

簡易留守メモの設定／解除

1 簡易留守メモメニュー(▶ P.78)→［簡易留守メモ設定］

簡易留守メモを設定する場合

2 ［設定する］→応答メッセージを選択→●

項目	概要
固定応答	「ただいま電話に出ることができません。ピーッという発信音の後に、15秒以内でお名前とご用件をお話しください」
固定応答[車]	「ただいま車を運転しています。ピーッという発信音の後に、15秒以内でお名前とご用件をお話しください」
自作応答	自作の応答メッセージで応答 • ✉(録音)→●(開始)を押すと、自作応答メッセージを録音できます。詳しくは、「簡易留守メモ」(▶ P.78)をご参照ください。

簡易留守メモを解除する場合

2 ［解除する］

ご注意

- 簡易留守メモでは、最大4件まで相手の方の伝言を録音できます。
- 録音件数がいっぱいの場合、新たに簡易留守メモで応答する際には、最も古い再生済みの簡易留守メモが自動的に削除されます。
  ※ただし、保護した簡易留守メモは削除されません。
- 4件の簡易留守メモがすべて未再生の簡易留守メモまたは保護した簡易留守メモの場合、簡易留守メモでの応答はしません。
  ※保護できる簡易留守メモは最大3件です。
- マナーモードが「ドライブモード」に設定されている場合、簡易留守メモは「固定応答［車］」に設定され、変更できません。簡易留守メモメニューで「簡易留守メモ設定」を選択するとエラーメッセージが表示されます。待受中に[メモ/クリア]（1秒以上長押し）を押しても、簡易留守メモを解除できません。

お知らせ

- **待受中に簡易留守メモを設定／解除するには**
  待受中に[メモ/クリア]（1秒以上長押し）を押すと、簡易留守メモを設定できます。
  簡易留守メモ設定中に[メモ/クリア]（1秒以上長押し）を押すと、簡易留守メモを解除できます。
- 簡易留守メモを設定すると、待受画面に（簡易留守メモアイコン）が表示されます。
- 「固定応答［車］」に設定されている場合は、（ドライブアイコン）が表示されます。
- 4件の簡易留守メモがすべて未再生の簡易留守メモまたは保護された簡易留守メモのため、簡易留守メモで応答できない場合、簡易留守メモを設定すると、が赤く表示されます。
  不要な簡易留守メモを削除してください。
  削除方法については、「簡易留守メモのサブメニュー」（▶ P.80）をご参照ください。

■ 簡易留守メモでの応答

簡易留守メモを設定すると、電話がかかってきたとき、自動的に応答メッセージで応答してから、相手の伝言を録音します。

1 **簡易留守メモを設定**

▶ **P.78**「簡易留守メモの設定／解除」

2 **着信**

着信音が鳴り、LEDランプが点滅します。

設定されている留守応答時間が経過すると、自動的に応答メッセージで応答します。

録音を開始します。
　簡易留守メモの録音時間は、約15秒間です。
　15秒経過すると、録音が自動的に終了して「これ以上録音できません」とメッセージが流れます。

相手のメッセージが録音されると、「着信あり　1件」「簡易留守メモ　1件」と表示されます。

お知らせ

- アドレス帳に登録されている電話番号からの電話を簡易留守メモで応答した場合、応答中や録音中の画面にアドレス帳に登録された名前などの情報が表示されます。
- **録音された簡易留守メモを待受画面から再生するには**
  - 通知アイコン（▶ P.36）を選択して[●]を押すと、着信履歴／簡易留守メモリスト画面が表示されます。
  - 「シークレット（M443）」を「表示しない」にしているときに、アドレス帳にシークレットとして登録されている相手からの簡易留守メモがある場合は、[●]を押すと、ロックNo.入力画面になります。
    ロックNo.を入力すると着信履歴／簡易留守メモリスト画面が表示され、シークレット設定された相手からの簡易留守メモを再生できます。

- 簡易留守メモの設定を解除していても、着信時に[メモ/クリア]／[シャッター]を押すと、簡易留守メモで応答できます。
- 応答メッセージで応答中または相手がメッセージを録音中に、[●]（通話）／[ペア]を押すと、簡易留守メモを中止して電話に出ることができます。
  ※「エニーキーアンサー（M52）」が設定されている場合は、その他のキー（[▲▼][電源]を除く）を押しても、簡易留守メモを中止して電話に出ることができます。

簡易留守メモの再生

1 簡易留守メモメニュー(▶ P.78)→［簡易留守メモリスト］

簡易留守メモリスト画面が表示されます。

[アプリ](発信)：電話番号が通知されていた場合、電話番号メニューを表示

▶ P.51「電話番号メニュー」

2 簡易留守メモを選択→[●](再生)

[◀]：頭出し再生

■ 簡易留守メモリスト画面の内容

画面の見かた

① 相手が電話番号を通知してきたときには、電話番号が表示されます。電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合は、電話番号の代わりに名前が表示されます。
相手から電話番号の通知がなかった場合は、電話番号の代わりに非通知の理由が表示されます。
「非通知設定」:相手が通知を拒否している場合
「公衆電話」:相手が公衆電話からかけている場合
「通知不可能」:相手が通知できない電話からかけている場合

② [未再生アイコン]：未再生　[再生済みアイコン]：再生済み

③ 保護されている場合は、[保護アイコン]が表示されます。

簡易留守メモリスト
01 11/15火10:40 ③
携帯花子 ①
02 11/14月14:48 ②
0900000XXXX
03 11/13日20:27
携帯一郎
04 11/13日16:00
0900000XXXX
発信　再生　サブメニュー

お知らせ

- シークレットが設定されている簡易留守メモの再生中には、シークレットアイコンが表示されます。
- 保護されている簡易留守メモの再生中は、保護アイコンが表示されます。

簡易留守メモのサブメニュー

1 簡易留守メモメニュー(▶ P.78)→［簡易留守メモリスト］

2 簡易留守メモを選択→[メニュー](サブメニュー)→項目を選択→[●]

項目	概要
削除	簡易留守メモを削除 ・以降の操作については、「データの削除」(▶ P.42)をご参照ください。
シークレット	シークレットを設定／解除 ・シークレットを設定した簡易留守メモは「シークレット（M443）」を「表示する」に設定しているときにのみ表示されます。 ・アドレス帳でシークレットが設定された電話番号から電話がかかってきた場合は、簡易留守メモにも自動的にシークレットが設定されます。
保護	簡易留守メモが自動的に削除されないように設定／解除 ・保護できる簡易留守メモは3件までです。

スマートモード・ティーンズモード

モード設定（M55）

W32Hには、以下の3種類のモードが用意されています。

1 待受中に[●][5][5]→項目を選択→[●]

モード	概要
通常モード	W32Hのすべての機能をご利用になれるモード • お買い上げ時は、通常モードに設定されています。 • ティーンズモードから通常モードに切り替える場合は、ロックNo.の入力が必要です。
スマートモード	よく使う機能に限定して、シンプルな方法でW32Hをご利用いただけるモード • スマートモードについては「スマートモード」(▶P.81)をご参照ください。 • ティーンズモードから、スマートモードに切り替える場合は、ロックNo.の入力が必要です。 • Eメールにフォルダロックがかかっている状態でスマートモードを選択した場合は、Eメールフォルダロック解除のためのロックNo.の入力が必要です。 • 編集中のデータがある場合、データを破棄するかどうか確認するメッセージが表示されます。「はい」を選択するとデータは破棄されてスマートモードになります。 **スマートモードを解除するには** **待受中に[●]→[かんたん設定]→「スマートモード解除」→[解除する]** • スマートモードを解除すると、通常モードになります。
ティーンズモード	迷惑メールの受信を防止したり、メールからの不用意なアクセスを防止できるモード **ロックNo.を入力** • 通話時間やメールの送信回数に制限をかけることができます。

お知らせ

- 通常モード／ティーンズモード中は、待受中に[●]→[ツール]→[モード設定]と操作しても、設定できます。
- スマートモード中は、スマートモード専用のアイコンがメインメニューに表示されます。
- 通常モードでメインメニューに表示するアイコンを「固定アイコン」にしていた場合は、ティーンズモードに切り替えると、ティーンズモード専用のアイコンが表示されます。
  EZwebでダウンロードするなどしたアイコンを設定していた場合は、ティーンズモードに切り替えても、そのままのアイコンがメインメニューに表示されます。

スマートモード

スマートモードでは、電話機能、アドレス帳、カメラ、Eメール、Cメール、EZwebなど、よく使う機能に限定して、シンプルな方法でご利用いただけます。
付属の『かんたんマニュアル』も併せてご参照ください。

お知らせ

- スマートモードに設定する方法については、「モード設定（M55）」をご参照ください。

スマートモード機能一覧

スマートモードでご利用できる機能は、以下の通りです。

主な機能			概要
電話をかける	アドレス帳		アドレス帳を表示して、電話発信／メール送信／アドレス帳の閲覧／削除／編集ができます。
	発信履歴		発信履歴を表示して、電話発信／アドレス帳へ登録／削除できます。
	着信履歴		着信履歴を表示して、電話発信／アドレス帳へ登録／削除できます。
	アドレス帳へ登録		アドレス帳を新規登録できます。 ※「名前」「名前ヨミ」「電話番号1」「Eメールアドレス1」「画像」のみ登録可能
メールを使う	Eメール	メール作成	Eメールを新規作成できます。
		受信メール	受信したEメールを表示できます。
		送信メール	送信したEメールを表示できます。
		新着問合せ	新しいEメールが届いていないかサーバへ確認します。
		メールアドレス変更	自分のEメールアドレスを変更できます。
	Cメール	メール作成	Cメールを新規作成できます。
		受信メール	受信したCメールを表示できます。
		送信メール	送信したCメールを表示できます。
カメラを使う	お手軽フォト		撮影サイズが「壁紙 240×320」のフォトを撮影できます。
	本格フォト		撮影サイズが「VGA 640×480」のフォトを撮影できます。
	お手軽ムービー		録画サイズが「標準S」のムービーを撮影できます。
	本格ムービー		録画サイズが「ビデオモード」（QVGA）のムービーを撮影できます。
	撮影補正		室内で撮影するときのちらつきを補正します。
EZサービスを使う	着うたフル		フルコーラスの楽曲を高音質で楽しめます。
	EZチャンネル		映像や音声をまじえた番組を楽しめます。
	EZムービー		きれいなムービーを楽しめます。
	EZナビ		道案内や位置確認のやりとりができます。
	EZアプリ		ゲームなどをダウンロードして遊べます。
	EZweb		インターネットを簡単に楽しめます。
音楽を楽しむ	プレイリストを表示する		プレイリストを作成して楽しめます。
データを見る	データフォルダ		フォルダ一覧画面を表示できます。
	miniSD		miniSDメモリカードの「データフォルダ」を表示できます。
ツールを使う	カレンダー		カレンダーを表示できます。 ※カレンダーには日付のみ表示され、アイコンなどは表示されません。
	電卓		電卓を利用できます。
	目覚し時計		目覚し時計機能を利用できます。 ※スマートモード中は、アラームが無効になりますので、目覚し時計機能をご利用ください。
	カウントダウンタイマー		カウントダウンタイマーを利用できます。
	ストップウォッチ		ストップウォッチを利用できます。

主な機能			概要
ツールを使う	PCサイトビューアー		パソコン向けのWEBサイトをW32Hで閲覧できます。
	PCドキュメント		パソコン向けのドキュメントデータをW32Hで閲覧できます。
	EZ FeliCa		EZ FeliCa に関するアプリ一覧や状況を表示できます。
かんたん設定	着信音	通常着信音	通常着信音を選択できます。
		Eメール受信音	Eメール受信音を選択できます。
		Cメール受信音	Cメール受信音を選択できます。
	音量		音量を一括で調節できます。
	壁紙		待受画面に表示する壁紙を設定できます。
	見やすさ		画面の配色を4種類から選択できます。続けて画面の明るさを「光センサー」「明るさ1」〜「明るさ5」から選択できます。
	文字サイズ	アドレス帳	アドレス帳の「名前」を表示する際の文字サイズを設定できます。
		文字入力	文字入力の際に表示する文字サイズを設定できます。
		メール	Eメール／Cメールの内容を表示する際に表示する文字サイズを設定できます。
		EZweb	EZwebでのブラウジング中に表示する文字サイズを設定できます。
	留守／通話メモ	留守メモ設定	簡易留守メモを設定／解除できます。
		留守メモリスト	簡易留守メモの一覧を表示して、再生／削除できます。
		通話録音リスト	通話中録音の一覧を表示して、再生／削除できます。
	マナーモード		マナーモードを設定／解除できます。 ※ 設定できるマナーモードは、通常モードのマナーモードの「通常マナー」と同様です。
	料金／申込	料金照会（EZ接続）	EZwebで「料金照会」のページを表示できます。
		各種申込（EZ接続）	EZwebで「各種申込」のページを表示できます。
	スマートモード解除		スマートモードを解除できます。
私の電話番号			自分の電話番号／Eメールアドレス／ICCIDを表示できます。
ペア機能	電話をかける		ペア相手に電話をかけます。
	Eメールを送る		ペア相手にEメールを送信します。
	Cメールを送る		ペア相手にCメールを送信します。
	登録・確認する		ペア相手を登録／解除／確認できます。
EZメニュー	トップメニューへジャンプする		EZトップメニューを表示できます。
	お気に入りリストを見る		登録しているお気に入りリストを表示できます。
	前回画面を表示する		前回最後に表示していた画面を表示できます。
	ブラウザ履歴をクリアする		ブラウザ履歴をすべて削除できます。
	有料サービス情報を表示する		有料サービス情報を表示できます。

■ スマートモード時の機能設定変更内容

スマートモードに設定すると、以下の設定が自動的にスマートモード用に変更されます。

アドレス帳

通常モード時の機能名		スマートモード時の設定
フォト／リスト表示切替		リスト表示
アドレス帳設定	検索切替	名前ヨミ順※
文字サイズ設定		「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定

※「Set Language（M35）」を「English」に設定している場合は、「メモリNo.順」になります。

データフォルダ

通常モード時の機能名	スマートモード時の設定
画像表示設定	サムネイル※
情報表示	表示する
文字サイズ設定	大
ムービー表示設定	通常表示

※ フォルダによっては、サムネイル表示されません。

Eメール

通常モード時の機能名			スマートモード時の設定
Eメール設定	受信・表示設定	自動受信設定	自動受信する
		バックグラウンド受信	受信しない
		受信ボックス設定	一覧表示
	送信・作成設定	返信先アドレス	付加しない
		冒頭文設定	付加しない
		署名設定	付加しない
		返信メッセージ引用	引用しない
		送信ボックス設定	一覧表示
	添付再生設定	インライン再生設定	再生する
		メロディ再生設定	再生しない
	文字サイズ設定		「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定

Cメール

通常モード時の機能名		スマートモード時の設定
Cメール設定	署名設定	付加しない
	文字サイズ設定	「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定

EZweb

通常モード時の機能名		スマートモード時の設定
EZ設定	文字サイズ設定	「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定
	タイトル表示設定	表示しない

メニュー(M)機能

通常モード時の機能名			スマートモード時の設定
メインディスプレイ設定(M31)	照明(M315)	通常照明	30秒
		メール/EZ照明	30秒
サブディスプレイ設定(M32)	照明(M324)	照明設定	30秒
文字サイズ設定(M33)	アドレス帳文字(M332)		「かんたん設定」の「文字サイズ」の設定
	文字入力(M333)		
	メール文字(M334)		
	EZweb文字(M335)		
ピクト日付表示(M38)			表示しない
文字入力補助(M51)	予測変換設定(M514)		設定する
電波OFFモード(M57)			電波OFFしない

その他

通常モード時の機能名	スマートモード時の設定
アラーム	すべて無効
マナーモード	通常マナー

上記以外の機能についても、スマートモード中に変更できる機能と、変更できない機能があります。
スマートモード中に変更できない機能は、一度スマートモードを解除してから変更してください。

ティーンズモード

お子様にW32Hを持たせる場合などに、ティーンズモードに設定すると、迷惑メールの受信を防止したり、メールに含まれる電話番号やURLへの不用意なアクセスを防止できます。
また、通話時間やメールの送信回数に制限をかけることもできます。

お知らせ

- ティーンズモードに設定する方法については、「モード設定(M55)」をご参照ください。

■ ロックNo.とティーンズロックNo.について

ティーンズモード中は、ロックNo.の入力が必要な操作では、ティーンズロックNo.を入力します。ティーンズロックNo.は、「ティーンズロックNo.変更(M42)」で変更できます。
ただし、「ティーンズ制限(M44#)」のON／OFFを設定するときや、「モード設定(M55)」でティーンズモードを解除するときは、通常のロックNo.の入力が必要です。

■ ロックNo.とティーンズロックNo.の管理について

お子様にティーンズモードに設定したW32Hを持たせる場合は、以下のようにロックNo.を管理することをお勧めします。

項目	概要
ロックNo.	保護者の方が管理して、お子様には知らせません。
ティーンズロックNo.	保護者の方が設定して、お子様に知らせます。 お子様は、ロックNo.の入力が必要な操作では、ティーンズロックNo.を入力してW32Hを使用します。

ティーンズモードで制限される機能

■ メールの受信・表示制限

ティーンズモード中は、Eメール／Cメールの受信と表示を以下のように制限します。

メールの受信・表示制限	
送信者がペア相手の場合	受信できます。
送信者がアドレス帳に 登録されている場合	受信できます。 ただし、メールの本文中の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択して利用できません。
上記以外の送信者の場合	Eメールの場合：差出人と件名のみ受信します。 本文と添付データは受信できません。 Cメールの場合：受信できません。

ご注意

- ティーンズモード中は、Cメールの「受信フィルター設定」(▶ P.200)は無効になります。
- メールの受信・表示制限(▶ P.85)によってCメールを受信できなかった場合も、相手側には正常に送信されたかたちとなり、送信料がかかります。
- ティーンズモード中は、ティーンズモードを設定する以前に受信したメールについても、送信者がアドレス帳に登録されていない場合は、本文や添付データを表示できません。

お知らせ

- ペア相手は、通常モード／スマートモード中にペア機能で登録してください。
  登録方法については、「ペア機能」の「登録」(▶ P.72)をご参照ください。

■ 通話時間制限・メール送信制限回数(ティーンズ制限)

「ティーンズ制限(M44#)」を「設定する」にすると、ティーンズモード中の通話時間とメールの送信回数を制限できます。
設定方法については、「ティーンズ制限(M44#)」をご参照ください。

通話時間制限	
ペア相手へ電話をかける場合	制限なし
ペア相手以外へ電話をかける場合	通話時間を制限 「ティーンズ制限(M44#)」で設定した通話時間を超えると、電話をかけられなくなります。

メール送信制限回数	
ペア相手へメールを送信する場合	ペア相手が、宛先(Cc／Bccを含む)に含まれる場合、制限なし
ペア相手以外へメールを送信する場合	送信回数を制限 「ティーンズ制限(M44#)」で設定した送信回数を超えると、メールを送信できなくなります。

ご注意

- 「ティーンズ制限(M44#)」は、月単位で制限を行います。
  カウントされた通話時間とメール送信回数は、翌月の1日の00時00分にリセットされます。
- 110番(警察)、118番(海上保安本部)、119番(消防・救急)への電話は、制限されません。
- かかってくる電話は、「ティーンズ制限(M44#)」では制限されません。
- 通話中に通話時間の制限を超えた場合は、通話終了後に制限がかかります。
- メールの送信回数は、EメールとCメールの送信を合計した回数です。
- 送信に失敗したメールや、送信を中止したメールは、送信回数にカウントされません。
  ただし、蓄積したCメールは、送信回数にカウントされます。

■ その他の制限

ティーンズモード中は、以下の機能はご利用になれません。

- ペア機能のペア相手の登録／解除
- ペア相手に登録したアドレス帳の編集
- 「時間／料金目安(M12)」のリセット
- 「通話料金レート(M14)」
- 「PCサイトビューアー通信量目安(M15)」のリセット
- 「ロックNo.変更(M41)」
- 「ティーンズロックNo.変更(M42)」
- 「ティーンズ制限(M44#)」の設定の編集／リセット
- 「着信制限(M45)」
- 「リセット(M46)」
- 「PINコード設定(M48)」
- 「au証明書取得(M491)」
- 「送出確認設定(M493)」
- 「ルート認証局(M494)」の有効／無効の設定
- 「時刻補正(M53)」
- データ通信サービスを利用するための発信

ティーンズロックNo.変更（M42）

ティーンズロックNo.（お買い上げ時は「1234」）を変更して、お好みの数字に設定できます。ティーンズモードを利用する場合は、お買い上げ時の設定を変更してください。

1 **待受中に● 4 2→［変更する］→ロックNo.を入力**

2 **新しいティーンズロックNo.を入力**

3 **新しいティーンズロックNo.をもう一度入力**
ティーンズロックNo.が変更されます。

ご注意

- ティーンズロックNo.の変更は、通常モードで行ってください。
  ティーンズモード中は、変更できません。

ティーンズ制限（M44#）

■ ティーンズ制限のON／OFF設定

1 **待受中に● 4 4 #→［ON/OFF設定］→ロックNo.を入力**

2 **［設定する］／［解除する］**

■ 通話時間制限の設定

1 **待受中に● 4 4 #→［通話時間制限］**
現在の設定／残り通話時間／前月の通話時間が表示されます。

2 **（編集）→ロックNo.を入力→通話制限時間を入力→●**
0分～99時間59分まで設定できます。

ご注意

- 操作2で（リセット）→ロックNo.を入力→［リセットする］と操作すると、現在の設定／残り通話時間／前月の通話時間がリセットされます。
- ティーンズモード中は、現在の設定／残り通話時間／前月の通話時間の確認のみ可能です。
  設定の編集／リセットはできません。

■ メール送信制限回数の設定

1 **待受中に● 4 4 #→［メール送信制限回数］**
現在の設定／残り送信回数／前月の送信回数が表示されます。

2 **（編集）→ロックNo.を入力→メール送信回数を入力→●**
0回～999回まで設定できます。

ご注意

- 操作2で（リセット）→ロックNo.を入力→［リセットする］と操作すると、現在の設定／残り送信回数／前月の送信回数がリセットされます。
- ティーンズモード中は、現在の設定／残り送信回数／前月の送信回数の確認のみ可能です。
  設定の編集／リセットはできません。

このカメラでできること

W32Hは有効画素数128万画素のカメラを搭載し、フォトやムービーが撮影できます。
撮影したフォトやムービーはEメールに添付して送信できます。

撮影しましょう!

①撮影モードを設定する…撮影前に、お好みに合った撮影モードを選びましょう。

詳しい説明▶P.89「フォト撮影モードと撮影サイズを選びましょう」

②フォトを撮影する…撮影しましょう。

撮影方法▶P.92「フォト撮影」

1 W32Hで利用できます

撮影したフォトは、待受画面に表示したり、着信時などに表示したり、アドレス帳に登録することができます。

登録方法▶P.121「登録」

2 Eメールで送れます

送信方法▶P.108「フォトをEメールで送信」
P.108「ムービーをEメールで送信」

500KB※以下のフォト・ムービー（ビデオモードを除く）をEメールに添付して送ることができます。
※ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

3 パソコンで利用できます

撮影したフォトはminiSDメモリカード（市販品）を介してパソコンでご利用になれます。プリンタをお持ちであれば、自宅で高画質な写真プリントを楽しめます。

※miniSDメモリカードを使用して画像をプリント
市販品のminiSDメモリカードをご利用の場合は、ご自宅のプリンタやDPEショップでプリントできます。

さらに「DPOF対応」W32Hでプリント枚数を指定できます。

●DPOF
デジタルカメラで撮影した画像の中から、プリントしたいフォトや枚数などの指定情報を記録メディアに記録するフォーマットです。

EPSON社PRINT Image Matching III対応
PIMIIIは見たまま、撮ったままのシーンをより忠実に再現できるエプソン社の技術です。プリンタ独自の補正を施さず、デジタルカメラの描写力の意に従ってプリントすることができます。

Exif Print対応
Exif Print（Exif2.2）対応プリンタをご使用の場合、画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

上手なフォト／ムービーの撮影方法

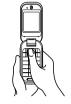
フォトを撮影する場合、撮影前に「撮影シーン」設定で撮影したいシーンを選択すると、そのシーンの撮影に最適な設定で撮影できます。

設定方法▶P.101「撮影シーン」

キレイな写真を撮影するには…

① 持ちかた

ケータイサイズ／壁紙サイズなどで撮影

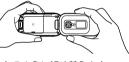
両手でしっかりと本体を持ちます。レンズ部やLEDランプ、撮影ライトに指などがかからないようにご注意ください。

VGA／SXGAで撮影

両手でしっかりと本体を持ちます。

**自分を撮影する場合
ケータイサイズ／壁紙サイズなどで撮影**

閉じた状態で撮影するときは、右手の親指がシャッターにあたるように持ち、左手は右手に添える形でしっかり持ちます。

**自分を撮影する場合
VGA／SXGAで撮影**

開いた状態で撮影するときは、フォトのモニター画面で*を押し、モニター画面をサブディスプレイに表示されるように切り替えます。左手の人差し指がシャッターにあたるようにして両手でしっかり持ちます。

② 構えかた

わきを軽く締め、足を肩幅程度に開いて、ぶれないようにしっかりと構える

わきが開いていたり、腕が伸びていると写真がぶれてしまいます。

手ぶれ防止のポイント

1. シャッターを押してから、シャッター音が鳴り終わるまで本体を動かさないようにしてください。特に暗い所での撮影では注意が必要です。
2. セルフタイマーを使用して撮影することができます。セルフタイマーを使用すると、撮影の瞬間にシャッターを押す操作が不要になるため、シャッターを押したときの手ぶれによる失敗を防ぐことができます。

フォト撮影モードと撮影サイズを選びましょう

■撮影モード、撮影サイズと主な用途

撮影前に、お好みに合った撮影モードと撮影サイズを選択します。

**撮影モード：ケータイモード
撮影サイズ：ケータイ（横120×縦160）**
他の携帯電話にEメールで送信するためのフォトを撮影するモード。

**撮影モード：PCモード
撮影サイズ：VGA（横640×縦480）**
メモリを節約してたくさんのフォトを撮影できます。プリントも可能です。

**撮影モード：ケータイモード
撮影サイズ：壁紙（横240×縦320）**
W32Hで待受画面の壁紙などに利用するフォトを撮影するモード。

**撮影モード：PCモード
撮影サイズ：SXGA（横1280×縦960）**
L版サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。

メール送信：メール送信できます。 「フォト画質設定」あり。 プリント向き。

■その他の撮影方法

「ケータイモード」には次の撮影方法もあります。

カップリング撮影
画面を2つに分けて別々に撮影します。楽しいカップリング写真が簡単にできます。

アップダウン撮影
別々の被写体の上下を画面で合成できます。簡単にその場で、傑作写真が楽しめます。

連続撮影
ワンボタンで9枚のフォトを連続撮影できます。9枚すべてを一度に保存することも、気に入った画像だけを選択して保存することもできます。

フォト画質設定を選びましょう

SXGA(1280×960)サイズでEメールを送る場合のフォト画質設定

フォトの撮影モードを「PCモード」、撮影サイズを「SXGA 1280×960」に設定した場合は、フォト画質設定を選択できます。100KBまたは150KBまでEメールの受信が可能な携帯電話に対して、「SXGA 1280×960」サイズで撮影したフォトをそのままのサイズでEメール送信したいときは、フォト画質設定を「メールモード」に設定してください。

フォト画質設定の設定方法については、「フォト画質設定」(▶P.101)をご参照ください。

フォト画質設定	Eメール送信
ファインモード／細部を詳細に表現	○
ノーマルモード／標準的な画質	○
メールモード／ファイル容量100KB以下で保存	○

※メールモードは画質よりデータサイズが優先されるため、画質が粗くなることがあります。

フォト撮影モードと撮影サイズの容量

撮影モードによって、フォトの容量が異なります。

〈撮影モードが「ケータイモード」のときの撮影サイズ〉

撮影サイズ：横×縦（ドット）	フォト画質／容量（目安）／保存可能枚数（目安）
ケータイ：120×160	―／12KB以下／約800枚
壁紙：240×320	―／32KB以下／約800枚
カップリング撮影：240×320	
アップダウン撮影：240×320	
連続撮影：240×320	

〈撮影モードが「PCモード」のときの撮影サイズ〉

撮影サイズ：横×縦（ドット）	フォト画質／容量（目安）／保存可能枚数（目安）
VGA：640×480	―／100KB以下／約409枚
SXGA：1280×960	• ファインモード／500KB以下／約81枚 • ノーマルモード／252KB以下／約162枚 • メールモード／100KB以下／約409枚

※保存できる枚数はデータフォルダの使用状況によって変動します。
※容量は目安です。被写体の種類や明るさなどにより変わります。
※画像データのサイズにより、保存できる枚数は異なります。

撮影サイズ

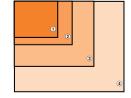
- ケータイ 120×160―①
- 壁紙 240×320―②
- カップリング撮影（240×320）―②
- アップダウン撮影（240×320）―②
- 連続撮影（240×320）―②
- VGA 640×480―③
- SXGA 1280×960―④

ムービー録画モードと録画サイズ

録画モードによって、ムービーのサイズが異なります。

録画モード	録画サイズ：横×縦（ドット）／Eメール添付
メールモード	標準S ：96×80／Eメール添付可
	標準M：128×96／Eメール添付可
	高品質M：128×96／Eメール添付可
	高品質L ：176×144／Eメール添付可
ビデオモード	QVGA：320×240／サイズを変換してEメール添付可

録画サイズ

- 標準S―①
- 標準M―②
- 高品質M―②
- 高品質L―③
- QVGA―④

カメラ

有効画素数128万画素(総画素数133万画素)のCMOSイメージセンサーで、フォトやムービーの撮影ができます。

カメラをご利用になる前に

カメラを使用するときのご注意
• レンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。 • W32Hを暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。 • カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、白い点などが出ますのでご了承ください。 • レンズ部に指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。 • 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。 • 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影を行ってください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。 • 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー(人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき)を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。 • ムービーを録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。 • 携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線の当たり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。 • 標準撮影/マクロ撮影の切り替えができます。マクロモードを設定した場合は、ピントの合う距離(約13cm)まで被写体に近付いて撮影してください。また、マクロモードを設定したまま通常の撮影は行わないでください。適切なピントで撮影できません。 • 撮影ライトを目に近付けて点灯させないでください。また、撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。 • マナーモードを設定している場合でもシャッター音が鳴ります。ムービーの場合は、録画開始時、一時停止時、終了時にシャッター音(録画開始音/録画一時停止音/録画終了音)が鳴ります。シャッター音の音量は変更することができません。 • フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間皮膚が接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。 • お客様がW32H本体を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律・条例(迷惑防止条例など)に従い罰せられることがあります。 • 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。 • 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。 • プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。

撮影素子と有効画素数	
撮影素子	CMOSイメージセンサー
有効画素数	128万画素(総画素数133万画素)

W32Hで撮影したフォトはminiSDメモリカード（市販品）やMySync Suite（別売）などを利用してパソコンに取り込み、印刷することができます。
W32HはExif Print（Exif2.2）対応プリンタをお使いの場合に、画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。
※ただし、編集、加工したフォトはExif Printには対応しておりません。
※PRINT Image MatchingⅢにも対応しています。
※パソコンとプリンタは別途ご用意ください。

カメラ

基本的な撮影のしかた

フォト撮影

W32H内のデータフォルダに保存する場合、最大800枚※のフォトが保存できます。
撮影したフォトは、Eメールに添付して送信したり、壁紙やアドレス帳画像として利用できます。
フレームを付けての撮影も可能です。
お買い上げ時の撮影モードは「ケータイモード」、撮影サイズは「壁紙240×320」に設定されています。
※撮影(保存)可能枚数は、データの保存形式やデータフォルダに保存している他のデータの容量などによって変わります。

1 待受中に●→［カメラ］→［フォト］

フォトモニター画面が表示されます。

《フォトモニター画面》

キー	操作
●(シャッター)／シャッター	撮影
▲▼	ズームイン／ズームアウト
◀▶	明るさの調整
アプリ(ムービー)	ムービーモニター画面に切り替え
ペア	撮影モード切り替え
1	撮影サイズ切り替え
2	画質を切り替え（「SXGA」の場合）
5	セルフタイマーを設定／解除
7	撮影シーンを切り替え（撮影シーン設定時）
8	撮影シーンを設定／解除
9	クイックプレイに切り替え
0	キー操作ガイドを表示
＊	サブディスプレイにモニター画面を表示（▶ P.93）
＃／モード	撮影ライトをオート→ON→OFFの順に切り替え
メニュー(サブメニュー)	（▶ P.100、P.103）

2 ●（シャッター）

シャッター音が鳴り、フォトプレビュー画面に撮影した画像が表示されます。

《フォトプレビュー画面》

キー	操作
メモ/クリア／◀	フォトを保存せずにモニター画面に戻る
アプリ(Eメール)	撮影したフォトを添付したEメール作成画面を表示
電源	「中止する」を選択すると、保存せずに待受画面に戻る 「中止しない」を選択するとプレビュー画面に、「保存する」を選択するとフォトを保存して待受画面に戻る

3 ●（保存）

データフォルダまたはminiＳＤメモリカードに保存されます。

ご注意

- シャッター音は「マナーモ ード」の設定に関係なく、常に鳴ります。
- シャッター音の音量は変更できません。
- シャッターを押してから、シャッター音が鳴り終わるまでＷ３２Ｈを動かさないようにしてください。特に暗い所での撮影は、ぶれやすいため注意が必要です。

お知らせ

- フォトモニター画面で約3分間何も操作しないと、カメラが終了します。
- フォトプレビュー画面やそのサブメニュー画面で約3分間何も操作しないと、撮影したフォトを自動的に保存して、カメラが終了します。
- フォト起動時はLEDランプが緑色で点滅します。●（シャッター）を押した際には、シャッター音が鳴り、LEDランプが赤色に点灯します。

サブディスプレイを利用してフォトを撮影する

サブディスプレイにフォトモニター画面を表示して撮影することができます。自分自身を撮影する場合などに便利な機能です。

1 待受中に●→［カメラ］→［フォト］→［✳︎］

サブディスプレイにフォトモニター画面が表示されます。このとき、メインディスプレイは消灯します。

2 ［シャッター］（撮影）／●（シャッター）

撮影すると、メインディスプレイに撮影したフォトが表示されます。

3 ●（保存）

本体を閉じたままフォトを撮影する

1 待受中に本体を閉じたまま［シャッター］（1秒以上長押し）

サブディスプレイにフォトモニター画面が表示されます。

［モード］：撮影ライトをオート→ON→OFFの順に切り替え

2 ［シャッター］（撮影）

撮影したフォトが表示されます。

［マナー］：保存せずにフォトモニター画面に戻る

3 ［シャッター］（保存）

お知らせ

- サブディスプレイでの撮影において、モニター表示中は左右反転して表示されます。撮影後に通常の撮影時と同様に表示されます。

カップリング撮影／アップダウン撮影（フォト）

カップリング撮影は、撮影画面を左右2つに分けて、個別に撮影して合成したフォトを撮影できます。
アップダウン撮影は、撮影画面を上下2つに分けて、個別に撮影して合成したフォトを撮影できます。
撮影モード（▶ P.100）が「ケータイモード」の場合に選択できます。

例：カップリング撮影をする場合

1 フォトモニター画面（▶ P.92）→［メニュー］（サブメニュー）→［ケータイモード設定］

2 [カップリング撮影]

画面が左右に分割されます。最初に左側の明るくなった部分に被写体をとらえて撮影します。
- アップダウン撮影の場合は、上下に画面が分かれ、上部の明るい部分に被写体をとらえて撮影します。

3 ●(シャッター)

左側に撮影したフォトが表示されます。次に明るく表示された右側に被写体をとらえて撮影します。
- アップダウン撮影の場合は、上部に撮影したフォトが表示され、下部の明るい部分に被写体をとらえて撮影します。

4 ●(シャッター)

2回に分けて撮影したフォトが1つのプレビュー画面に合成した形で表示されます。
アプリ/メモ/クリアを押すと、操作**3**の画面に戻ります。

5 ●(確定)→●(保存)

お知らせ

- 操作**2**の後でW32Hを閉じてもシャッターを押して撮影できます。
- 閉じた状態でのサブディスプレイのモニター表示は、左右反転して表示されます。撮影後に合成されてプレビュー表示されるときに、通常の撮影時と同様に表示されます。

連続撮影(フォト)

1回の撮影で連続した9枚のフォトを撮影できます。
撮影モード(▶P.100)が「ケータイモード」の場合に選択できます。

1 フォトモニター画面(▶P.92)→📖(サブメニュー)→[ケータイモード設定]

2 [連続撮影]→項目を選択→●

項目	概要
はやい	短い撮影間隔で9枚のフォトを連続撮影
ふつう	中程度の撮影間隔で9枚のフォトを連続撮影
おそい	長い撮影間隔で9枚のフォトを連続撮影
マニュアル	●(シャッター)を連続で押して(最大9回まで)連続撮影

「はやい」/「ふつう」/「おそい」を選択した場合

3 ●(シャッター)

連続撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。
- 「マニュアル」を選択した場合は、●(シャッター)を9回連続で押します。
  途中で終了するときは、📖(終了)を押します。
  サムネイルにはシャッターを押した数だけのフォトが表示されます。
- アプリ(撮直し)を押すと、モニター画面に戻ります。
- ●(表示)を押すと、選択したフォトを表示します。

4 （サブメニュー）→項目を選択→

項目	概要
インデックス保存	（保存）を押すと、サムネイル表示のまま1枚のフォトとして保存
全保存	すべてのフォトを保存 • 保存に時間がかかる場合があります。 • 保存中にを押すと、全保存は中止されます。ただし、を押す前に保存を完了したフォトはデータフォルダに保存され、サムネイル画面にが表示されます。
撮り直し	保存せずにモニター画面に戻る

■ フォトを選択して保存するには

撮影後のサムネイル画面でフォトを選択して（表示）を押すと、右のようなプレビュー画面が表示されます。

（保存）：表示中のフォトを保存してサムネイル画面に戻る
／：サムネイル画面に戻る
：連続したフォトのうち前のフォトを表示
：連続したフォトのうち次のフォトを表示

• 保存したフォトには、サムネイル画面にが表示されます。

ご注意

• 連続撮影時（マニュアルを除く）には、シャッター音が連続して鳴ります。

ムービー録画

録画可能時間は、ビデオモードは最大約30分※1、メールモードは最大15秒で、音声も一緒に録音できます。
お買い上げ時の録画モードは「メールモード」、録画サイズは「高品質L」に設定されています。
W32H内のデータフォルダに保存する場合、ムービーは最大800件※2の保存が可能で、Eメールに添付して送信できます。

※1 市販品のminiSDメモリカード(128MB以上)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、miniSDメモリカードの容量により録画可能時間は異なります。また録画条件、保存している他のデータ容量などによっても録画可能時間は変わります。
※2 録画(保存)可能件数は、録画条件やデータフォルダに保存している他のデータの容量などによって変わります。

1 待受中に→[カメラ]→[ムービー]

ムービーモニター画面が表示されます。

（録画）／	録画
	ズームイン
	明るさの調整
	録画モード切り替え
（フォト）	フォトモニター画面に切り替え
（サブメニュー）	サブメニューを表示
	録画サイズ切り替え（「メールモード」の場合）
	セルフタイマーを設定／解除
	クイックプレイに切り替え
	キー操作ガイドを表示
	サブディスプレイにモニター画面を表示（▶ P.96）
／	撮影ライトをオート→ON→OFFの順に切り替え

《ムービーモニター画面》

2 ●（録画）

・録画中に次の操作ができます。

キー	操作
サブメニュー（❚❚）	録画を一時停止
アプリ（中止）／メモ/クリア	録画を中止してモニター画面に戻る
電源	「中止する」を選択すると、保存せずに待受画面に戻る 「中止しない」を選択すると録画一時停止中画面に、「保存する」を選択するとムービーを保存して待受画面に戻る

・一時停止中に●（録画）を押すと録画を再開します。また、一時停止中は ▲▼ ◀▶ 5 0 # ＊ モード で操作 1 と同じ操作ができます。

《録画中画面》

3 ●（終了）／録画時間経過

ムービープレビュー画面が表示されます。

キー	操作
アプリ（Eメール）	撮影したフォトをEメールに添付
1	ムービーを再生
▲▼	音量調節
メモ/クリア／◀／電源	「中止する」を選択すると、保存せずにモニター画面（電源の場合は待受画面）に戻る 「中止しない」を選択するとプレビュー画面に、「保存する」を選択するとムービーを保存してモニター画面（電源の場合は待受画面）に戻る

・撮り直しする場合は、プレビュー画面で サブメニュー（サブメニュー）を押して、「撮り直し」を選択してモニター画面に戻ります。

《ムービープレビュー画面》

4 ●（保存）

データフォルダまたはminiSDメモリカードに保存されます。

ご注意

・録画の開始時、一時停止時、終了時には、シャッター音（録画開始音／録画一時停止音／録画終了音）が鳴ります。
・シャッター音の音量は変更できません。また、マナーモード（▶P.341）の設定に関係なく鳴ります。
・録画中の録音対象音が大きすぎると、音がひずんで適切に録音できない場合があります。
・録画中に ▲▼ でズームインなどを行うと、操作音が録音されることがあります。
・録画する内容によっては、画質が劣化する場合があります。

お知らせ

・ムービー起動中はLEDランプが緑色で点滅します。●（録画）を押すと、シャッター音（録画開始音）が鳴り、LEDランプが赤色に点灯した後、録画を開始します。録画が終了すると、LEDランプは緑色で点灯し、シャッター音（録画終了音）が鳴ります。
・録画中にW32Hを閉じると、録画を一時停止します。
・着信などによりムービーの録画が中断された場合、着信の前までのムービーを保持して、一時停止画面を表示します。
・ムービーモニター画面で約3分間何も操作しないと、カメラが終了します。
・ムービープレビュー画面やそのサブメニュー画面で約3分間何も操作しないと、撮影したムービーを自動的に保存して、カメラが終了します。

サブディスプレイを利用してムービーを録画する

サブディスプレイにムービーモニター画面を表示して撮影することができます。自分自身を撮影する場合などに便利な機能です。

1 ムービーモニター画面（▶P.95）→＊

サブディスプレイにムービーモニター画面が表示されます。このとき、メインディスプレイは消灯します。

2 [シャッター]**（録画）／**[■]**（録画）**

[■]（終了）／[シャッター]を押すか、設定された録画時間が経過すると、自動的に録画を終了して、メインディスプレイに表示が切り替わります。

以降の操作については、「ムービー録画（▶ P.95）」の操作4以降をご参照ください。

お知らせ

・ 録画中に本体を閉じると、録画を一時停止します。

本体を閉じたままムービーを録画する

1 待受中に本体を閉じたまま[シャッター]**（1秒以上長押し）**

サブディスプレイにフォトモニター画面が表示されます。

2 [マナー]**（ムービー）**

ムービーモニター画面が表示されます。

[モード]:撮影ライトをオート→ON→OFFの順に切り替え

3 [シャッター]**（録画）**

[シャッター]:録画を終了する

[マナー]:録画を中止して操作2のムービーモニター画面に戻る

設定された録画時間が経過すると、自動的に撮影を終了します。

4 [シャッター]**（終了）**

[シャッター]**（保存）**:データフォルダまたはminiSDメモリカードに保存

[マナー]**（キャンセル）**:[シャッター]（中止）または[マナー]（継続）を選択

[シャッター]（中止）を押すと、保存せずに操作2の画面に戻る

5 [シャッター]**（保存）**

お知らせ

・ 録画中に本体を開けると、録画を一時停止します。

フォト画面／ムービー画面の見かた

フォト／ムービーの画面に表示されるアイコン類と撮影前の調整操作について説明します。

《ケータイモードのフォト画面》　《PCモードのフォト画面》　《ムービー画面》

■ 共通アイコン

①ズームイン／ ズームアウトアイコン	標準または 標準 ズームイン／ズームアウト中に表示
②明るさ調整アイコン	±(明るさ調整アイコン) ±(明るさ調整不可アイコン)
③GPS情報アイコン	
④セルフタイマーアイコン	
⑤データフォルダ／ miniSDメモリカードアイコン	DF(データフォルダアイコン) SD(miniSDメモリカードアイコン) • 使用状況の目安(バー)も表示されます。
⑥撮影ライトアイコン	(撮影ライトアイコン) (オート撮影ライトアイコン) •「OFF」の場合は何も表示されません。
⑦マクロモードアイコン	
⑧ホワイトバランスアイコン	(太陽光アイコン) (電球アイコン) (蛍光灯アイコン) (日陰アイコン) •「オート」の場合は何も表示されません。

■ フォトモニター画面に表示されるアイコン

⑨天地方向アイコン	撮影時に天地方向アイコンが の向きになるように撮影すると、パソコンなどに送信して表示したときに、正しい向きに表示されます。
⑩撮影サイズアイコン	(カップリング撮影アイコン) (アップダウン撮影アイコン) (連続撮影(はやい)アイコン) (連続撮影(ふつう)アイコン) (連続撮影(おそい)アイコン) (連続撮影(マニュアル)アイコン) VGA(VGAアイコン) SXGA(SXGAアイコン)
⑪フォト画質アイコン	FINE(ファインモードアイコン) NORMAL(ノーマルモードアイコン) MAIL(メールモードアイコン)
⑫撮影シーンアイコン	(人物アイコン) (風景アイコン) (夜景アイコン) (トワイライトアイコン) (パーティーアイコン)
⑬日付スタンプアイコン	2005.11.15

■ ムービーモニター画面／ムービー録画中画面／ムービープレビュー画面／ムービー再生中画面に表示されるアイコン

⑭録画サイズアイコン	S(標準Sアイコン) M(標準Mアイコン) MH(高品質Mアイコン) M(高品質Mアイコン(保存後)) LH(高品質Lアイコン) L(高品質Lアイコン(保存後)) (QVGAアイコン)
⑮マイクアイコン	ON／ (マイクON／OFFアイコン)
⑯録画経過時間と 録画可能時間の目安	ムービープレビュー画面では録画済時間を表示 ムービー再生中画面では、再生経過時間と全再生時間を表示

■ ムービー録画中画面に表示されるアイコン

⑰録画中アイコン	● REC(ムービー録画中アイコン)
一時停止アイコン	PAUSE(ムービー一時停止中アイコン)

■ ムービープレビュー画面に表示されるアイコン

⑰ムービー終了アイコン	STOP

カメラ

■ ムービー再生中画面に表示されるアイコン

⑰ PLAY(ムービー再生中アイコン)	FF(ムービー早送り中アイコン)
FF×2(ムービー高速早送り中アイコン)	REW(ムービー巻戻し中アイコン)
REW×2(ムービー高速巻戻し中アイコン)	SLOW(ムービースロー再生中アイコン)
REW SLOW(ムービースロー巻戻し中アイコン)	PAUSE(ムービー一時停止中アイコン)

⑱ スピーカー効果アイコン	▶「スピーカー効果(M291)」 音声なしで録画した場合、スピーカー効果アイコンは表示されません。
⑲ イヤホン効果アイコン	▶「イヤホン効果(M292)」 音声なしで録画した場合、イヤホン効果アイコンは表示されません。

次のアイコンは、ムービープレビュー画面/ムービー再生中画面で②の位置に表示されます。

音量アイコン	(音量アイコン) 音量が0の場合は、(音量アイコン)が表示されます。音声なしで録画した場合、音量アイコンは表示されません。

《サブディスプレイのケータイモードのフォト画面》 《サブディスプレイのPCモードのフォト画面》 《サブディスプレイのムービー画面》

■ マクロ設定

マクロモードに設定すると、焦点距離を近接にして、マクロ撮影が可能になります。
W32H上部にあるマクロスイッチで設定します。

1 マクロスイッチを、側へ切り替える

お知らせ

- マクロモードに設定した場合、被写体との最適距離は約13cmです。

■ ズームイン/ズームアウト

フォトモニター画面/ムービーモニター画面/録画中画面/録画一時停止画面で▲を押すとズームイン、▼を押すとズームアウトできます。

- フォト/ムービーの起動時は、「標準」となります。
- 撮影サイズとズーム可能な範囲の関係は、次の通りです。撮影サイズが「SXGA 1280×960」の場合は、ズームはできません。

撮影サイズ	ズーム可能な範囲
ケータイ 120×160	ワイド5 ～ ズーム14
壁紙 240×320	ワイド5 ～ ズーム10
VGA 640×480	標準 ～ ズーム10
SXGA 1280×960	標準

- 録画モードとズーム可能な範囲の関係は、次の通りです。

録画サイズ	ズーム可能な範囲
標準S	標準～ズーム15
標準M	標準～ズーム15
高品質M	標準～ズーム15
高品質L	標準～ズーム15
QVGA(ビデオモード)	標準～ズーム13

■ 明るさの調整

フォトモニター画面/ムービーモニター画面/録画一時停止画面で◀▶を押すと、明るさを調整できます。
明るさはフォト/ムービーの起動時は「±0」ですが、「+5」～「−5」まで調整できます。
※撮影場所が明るすぎたり、暗すぎたりすると、明るさ調整が対応できない場合があります。また、明るさ調整はキーを押してから明るさが切り替わるまで少し時間がかかります。

フォトモニター画面でできること

フォトのモニター画面で[サブメニューキー]（サブメニュー）を押して、撮影状況に適した設定で撮影できます。

撮影モード

1 フォトモニター画面（▶ P.92）→[サブメニューキー]（サブメニュー）→[撮影モード]

2 [ケータイモード]／[PCモード]

ご注意

- 撮影モードは撮影前に設定してください。

撮影サイズ

サイズが大きいほど美しいプリントができ、サイズが小さいほどたくさん枚数を撮ることができます。

撮影モードが「ケータイモード」の場合

1 フォトモニター画面（▶ P.92）→[サブメニューキー]（サブメニュー）→[ケータイモード設定]

2 撮影サイズを選択→[●]

撮影サイズ	概要
壁紙（240×320）	W32Hで待受画面の壁紙などに利用するフォトを撮影 • 以降の操作については、「フォト撮影」（▶ P.92）をご参照ください。
カップリング撮影	フォトの左右を別々に撮影 • 以降の操作については、「カップリング撮影／アップダウン撮影（フォト）」（▶ P.93）をご参照ください。
アップダウン撮影	フォトの上下を別々に撮影 • 以降の操作については、「カップリング撮影／アップダウン撮影（フォト）」（▶ P.93）をご参照ください。
連続撮影	連続してフォトを撮影 • 以降の操作については、「連続撮影（フォト）」（▶ P.94）をご参照ください。
ケータイ（120×160）	他の携帯電話にEメールで送信するためのフォトを撮影

撮影モードが「PCモード」の場合

1 フォトモニター画面（▶ P.92）→[サブメニューキー]（サブメニュー）→[PCモード設定]

2 [撮影サイズ設定]→撮影サイズを選択→[●]

撮影サイズ	概要
SXGA 1280×960	L版サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできるフォトを撮影
VGA 640×480	メモリを節約してたくさんのフォトを撮影

ご注意

- 撮影サイズは撮影前に設定してください。
- 「ケータイモード設定」は「撮影モード」（▶ P.100）が「ケータイモード」に設定されている場合にのみ選択できます。
- 「PCモード設定」は「撮影モード」（▶ P.100）が「PCモード」に設定されている場合にのみ選択できます。

お知らせ

- 本体内のデータフォルダに保存可能な枚数の目安は、「フォト撮影モードと撮影サイズの容量」（▶ P.90）をご参照ください。

撮影シーン

「撮影シーン」を選択すると、自動的にそのシーンに最適な撮影ライト、ホワイトバランス、明るさなどの撮影条件を設定します。

1 **フォトモニター画面（▶P.92）→［サブメニュー］（サブメニュー）→［撮影シーン］→［設定する］**

2 **撮影シーンを選択→●**

シーン	概要
人物	人物の撮影に適しています。肌色がきれいに撮影できます。
風景	風景の撮影に適しています。輪郭を強調して、彩度が高めになります。
夜景	夜景の撮影に適しています。シャッター速度が遅めです。手ぶれに注意してください。
トワイライト	夕暮れ時の撮影に適しています。彩度が高めでフィルターが紫に設定されます。
パーティー	パーティー会場や飲食店等、薄暗い所での撮影に適しています。感度は高めになります。

ご注意

- 被写体の条件によっては、十分な効果が得られなかったり、正しく撮影されない場合があります。
- 撮影シーンを設定すると、あらかじめ設定しておいた撮影効果は、自動的に解除されます。

お知らせ

- 撮影シーン選択画面で［アプリ］(説明)を押すと、シーンの説明とサンプル画像が表示されます。
- シーンの説明に使用されているサンプル画像はイメージ画像であり、W32Hで撮影されたものではありません。
- カメラを終了すると、撮影シーンは解除されます。

フォト画質設定

撮影サイズを「SXGA 1280×960」に設定した場合のみ、画質を設定することができます。

1 **フォトモニター画面（▶P.92）→［サブメニュー］（サブメニュー）→［PCモード設定］**

2 **［フォト画質設定］→画質を選択→●**

画質	概要
ファインモード	細部を詳細に表現できるプリント出力向き
ノーマルモード	標準の画質で撮影
メールモード	ファイル容量100KB以下で保存

日付スタンプ

撮影したフォトに日付を入れるかどうかを設定します。

1 **フォトモニター画面（▶P.92）→［サブメニュー］（サブメニュー）→［撮影環境設定］**

2 **［日付スタンプ］→［設定する］／［解除する］**

ご注意

- 日付スタンプは、撮影モード（▶P.100）が「ケータイモード」の場合のみ設定できます。「PCモード」の場合は設定できません。

お知らせ

- **日付スタンプの色を変更するには**
  日付スタンプの色を24色と169色のパレットから選択できます。
  操作2で［アプリ］(文字色)→［十字キー］で色を選択→●を押します。
  色を選択する画面で［アプリ］(169色／24色)を押すと、169色／24色のパレットが切り替わります。

情報表示

フォトモニター画面に、撮影時の設定情報を表示するかどうかを設定します。

1 フォトモニター画面（▶P.92）→ （サブメニュー）→［撮影環境設定］

2 ［情報表示］→［表示する］／［表示しない］

お知らせ

- 「表示しない」に設定すると、設定情報は表示されません。
  撮影サイズ／撮影シーン／ホワイトバランス／明るさ／ズーム／DF（データフォルダアイコン）とデータフォルダの使用状況、またはSD（miniSDメモリカードアイコン）とminiSDメモリカードの使用状況／天地方向アイコン
- 「表示しない」を選択しても、セルフタイマー、撮影ライト、マクロモード、GPS情報付加、日付スタンプ、0ｶﾞｲﾄﾞ（キー操作ガイドアイコン）は表示されます。

ムービーモニター画面でできること

ムービーのモニター画面で （サブメニュー）を押して、撮影状況に適した設定で録画できます。

録画モードと録画サイズ

1 ムービーモニター画面（▶ P.95）→ （サブメニュー）→［録画モード］

2 ［メールモード］／［ビデオモード］

「メールモード」を選択した場合

録画サイズの選択画面が表示されます。

3 録画サイズを選択→●

録画サイズ：横×縦（ドット）	最大録画時間
高品質L　176×144	15秒
高品質M　128×96	
標準M　128×96	
標準S　96×80	

「ビデオモード」を選択した場合

ビデオモードの録画サイズはQVGAのみです。

録画サイズ：横×縦（ドット）	最大録画時間
QVGA　320×240	データフォルダに保存→約30秒 miniSDメモリカードに保存→約30分※

※市販品のminiSDメモリカード（128MB以上）をセットした場合の録画可能時間です。ただし、miniSDメモリカードの容量により録画時間は異なります。また録画条件、保存している他のデータ容量などによっても録画可能時間は変わります。

ご注意

- 録画サイズは、録画前に設定してください。

割り込み防止設定

ムービーを録画中に着信やアラームが割り込めないようにするかどうかを設定します。

1 ムービーモニター画面（▶ P.95）→ （サブメニュー）→［割り込み防止設定］→［設定する］／［解除する］

お知らせ

- 「割り込み防止設定」を設定すると、電波を送受信できないように、割り込み防止モードになります。
- 「設定する」を選択すると、(受信電界／圏外アイコン)の代わりにが画面に表示されます。
- 割り込みを防止するのは、設定直後から録画完了までです。
- カメラを終了したり、ムービーをフォトに切り替えると、「解除する」に戻ります。

音声付録画解除／設定

録画時に音付きで録画するか、音なしで録画するかの設定をします。

1 **ムービーモニター画面(****▶P.95****)→(サブメニュー)→[撮影環境設定]**

2 **[音声付録画解除]**

お知らせ

- 「音声付録画解除」は、一度録画が終了すると「音声付録画設定」に戻ります。
- カメラを終了すると、設定は「音声付録画設定」に戻ります。
- お買い上げ時は「音声付録画設定」になっています。
- 「音声付録画解除」を設定した後で撮影環境設定メニューを表示すると、「音声付録画設定」と表示されます。「音声付録画設定」を選択すると、音声付きでムービーを録画します。

フォト／ムービーのモニター画面でできる操作

フォト／ムービーを撮影する前に行う設定には、操作が共通の設定があります。

フレーム

あらかじめフレームを表示して撮影します。
フレームを選択すると、フォトモニター画面／ムービーモニター画面にフレームが表示されます。

1 **フォトモニター画面(****▶P.92****)／ムービーモニター画面(****▶P.95****)→(サブメニュー)→[フレーム]**

(サムネイル):フレームをサムネイル画面で表示

2 **フレームを選択→●(再生)**

:前のフレームを表示　:次のフレームを表示

3 ●

ご注意

- フォトは、撮影モードが「ケータイモード」の場合のみ、フレームを設定できます。
- フォトの撮影サイズが「ケータイ 120×160」の場合は、自作のフレームまたはEZwebでダウンロードした「壁紙 240×320」用のフレームを選択すると、エラーメッセージが表示されて選択できません。

お知らせ

- 一度設定したフレームを解除するには、フレーム一覧画面／フレームのサムネイル画面で(解除)を押します。
- フォトの撮影サイズ「ケータイ 120×160」用のフレーム(横120×縦160)は、お買い上げ時に10種類用意されています。
- フォトの撮影サイズ「壁紙 240×320」「カップリング撮影」「アップダウン撮影」「連続撮影」用のフレーム(横240×縦320)は、お買い上げ時に10種類用意されています。
- ムービー用のフレームは、お買い上げ時に3種類用意されています。
- フォトの場合、お買い上げ時に用意されているフレーム以外に、EZwebでダウンロードしたフレームも利用できます。ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶P.213)をご参照ください。

クイックプレイ

フォト／ムービーのモニター画面を表示中に、撮影したフォトやムービーの確認が簡単に行えます。

1 フォトモニター画面（▶P.92）／ムービーモニター画面（▶P.95）→ （サブメニュー）→［クイックプレイ］

撮影したフォトやムービーがサムネイル画面で表示されます。
フォトモニター画面／ムービーモニター画面で を押してもサムネイル画面が表示されます。

2 で確認するフォトやムービーを選択→ （表示）／（再生）

フォト再生時に次の操作ができます。
：画面情報の表示／非表示
ムービー再生時に次の操作ができます。
：再生、一時停止（60秒経過するとサムネイル画面に戻る）
：スロー再生（一時停止中はコマ送り）
　スロー再生中に でスロー巻戻し
：画面情報の表示／非表示
／ （2回）：巻戻し／高速で巻戻し
／ （2回）：早送り／高速で早送り
：音量の調節
：前のフォト／ムービーを表示
：次のフォト／ムービーを表示
：再生終了
再生が終了して30秒経過すると、サムネイル画面に戻ります。

3 （サブメニュー）→項目を選択→

項目	概要
削除	確認中のフォト／ムービーを削除
撮影へ切替	フォト／ムービーモニター画面に切り替え
データ選択	**フォトフォルダ（本体）**：本体内のデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存されているフォトをサムネイル画面で表示 **ムービーフォルダ（本体）**：本体内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーをサムネイル画面で表示 **デジカメフォルダ（miniSD）**：miniSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」の最新フォルダに保存されているフォトをサムネイル画面で表示 **ムービーフォルダ（miniSD）**：miniSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーをサムネイル画面で表示

ご注意

- 撮影モードが「PCモード」に設定されていて、miniSDメモリカードがセットされている場合、クイックプレイを開始すると、miniSDメモリカード内のデータフォルダの「デジカメフォルダ」の最新のフォルダ内の画像がサムネイル画面で表示されます。
- 録画モードが「ビデオモード」に設定されていて、miniSDメモリカードがセットされている場合、クイックプレイを開始すると、miniSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されているムービーがサムネイル画面に表示されます。

お知らせ

- W32H以外で撮影したフォトやムービーは、クイックプレイで確認できない場合があります。

撮影効果

あらかじめフォトやムービーのモニター画面で撮影効果を表示して撮影します。

1 フォトモニター画面（▶P.92）／ムービーモニター画面（▶P.95）→ （サブメニュー）→［撮影補助］

2 ［撮影効果］→撮影効果を選択→

項目	概要
モノトーン	画像を白黒で撮影
セピア	画像をセピア調にして撮影
ネガ反転	画像をネガフィルムの様に加工して撮影

お知らせ

- 一度設定した撮影効果を解除するには、撮影効果選択画面で （解除）を押します。
- カメラを終了すると撮影効果は解除されます。

ご注意

- フォトに撮影シーンを設定した場合、フォトの撮影効果は設定できません。
- フォトの撮影効果を設定した後に撮影シーンを設定すると、撮影効果が自動的に解除されます。

ホワイトバランス

被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色の調整をします。

1 **フォトモニター画面（▶P.92）／ムービーモニター画面（▶P.95）→[サブメニューキー]（サブメニュー）→［撮影補助］**

2 **［ホワイトバランス］→ホワイトバランスを選択→[決定キー]**

項目	概要	項目	概要
オート	自動的にホワイトバランスを調整	**蛍光灯**	蛍光灯下での撮影時に選択
太陽光	野外での撮影時に選択	**日陰**	日陰や曇りでの撮影時に選択
電球	電球照明で赤みがかるときに選択		

お知らせ

- カメラを終了するとホワイトバランスは「オート」に戻ります。

撮影ライト設定

暗い場所で撮影する場合、ライトをつけて撮影の補助をします。

1 **フォトモニター画面（▶P.92）／ムービーモニター画面（▶P.95）→[サブメニューキー]（サブメニュー）→［撮影ライト設定］→項目を選択→[決定キー]**

項目	概要
ON	撮影ライトを点灯
OFF	撮影ライトを消灯
オート	明るさに応じて撮影ライトを自動点灯

ご注意

- 撮影ライトは、暗い場所での撮影を補助するものであり、通常のカメラのストロボのような光量はありません。
- 撮影ライトを設定してシャッターを押したとき、周囲が暗い場合には、自動的に一瞬明るく発光します。
- 撮影ライトを連続して使用した場合、ご利用可能時間は短くなります。

お知らせ

- フォト／ムービーのモニター画面（▶P.92、P.95）で[#キー]／[モードキー]を押しても、撮影ライトを切り替えることができます。
- 「ON」に設定した場合、フォトは撮影ごとに、ムービーは録画終了で、またカメラを終了すると「OFF」になります。

セルフタイマー設定／解除

「セルフタイマー設定」を選択すると、撮影時に「セルフタイマー時間」（▶P.106）で設定した秒数が経過した後、撮影／録画を開始します。

1 **フォトモニター画面（▶P.92）／ムービーモニター画面（▶P.95）→[サブメニューキー]（サブメニュー）**

2 **［セルフタイマー設定］**

ご注意

- 不安定な場所にW32Hを置いてセルフタイマー撮影を行うと、セルフタイマー撮影中、着信などでバイブレータが振動するなどして落下する恐れがあります。

お知らせ

- フォト／ムービーのモニター画面で5を押しても、セルフタイマー設定／解除することができます。
- フォトの場合は1枚撮影するごとに、ムービーの場合は録画開始でセルフタイマーは解除されます。カメラを終了しても解除されます。
- セルフタイマー開始後、残り時間をカウントダウン表示します。カウントダウンに合わせて、LEDランプが青→紫色で点滅します。
- セルフタイマーのカウントダウンを中止する場合は、(中止)を押してください。W32Hを閉じたまま撮影しているときはを押すと中止できます。
- セルフタイマーが設定された状態でフォト／ムービーのモニター画面のサブメニューを表示すると、「セルフタイマー解除」と表示され、選択するとセルフタイマーを解除します。

カメラ

シャッター音選択

フォトのシャッター音、ムービーのシャッター音（録画開始音／録画終了音）を選択します。

1 フォトモニター画面（▶P.92）／ムービーモニター画面（▶P.95）→（サブメニュー）→［撮影環境設定］

2 ［シャッター音選択］→シャッター音を選択→

ご注意

- 連続撮影時のシャッター音の選択はできません。
- ムービー録画一時停止時のシャッター音の選択はできません。
- シャッター音の音量は変更できません。また、「マナーモード」（▶P.341）の設定に関係なく鳴ります。

お知らせ

- フォト用／ムービー用のシャッター音は、それぞれ5種類から選択できます。

セルフタイマー時間

セルフタイマーで撮影を開始するまでの時間を設定します。

1 フォトモニター画面（▶P.92）／ムービーモニター画面（▶P.95）→（サブメニュー）→［撮影環境設定］

2 ［セルフタイマー時間］→秒数を入力→

お知らせ

- セルフタイマー時間は、01〜10秒まで設定できます。
- フォトで設定したセルフタイマー時間は、ムービーに反映されます。また、ムービーでの設定もフォトに反映されます。

GPS情報付加

1 フォトモニター画面（▶P.92）／ムービーモニター画面（▶P.95）→（サブメニュー）→［GPS情報付加］

「GPS情報付加」については、「他の機能でのGPS情報付加」（▶P.261）をご参照ください。

フォルダ使用状況

データフォルダとminiSDメモリカード（市販品）の使用状況と使用率を表示します。

1 フォトモニター画面（▶P.92）／ムービーモニター画面（▶P.95）→（サブメニュー）→［フォルダ使用状況］

詳細は「フォルダ使用状況」（▶P.137）をご参照ください。

撮影補正

室内の蛍光灯下で撮影するときの画面のちらつき（フリッカー）をおさえるための補正方法を選択します。

1 **フォトモニター画面（▶ P.92）／ムービーモニター画面（▶ P.95）→［m］（サブメニュー）→［撮影環境設定］→［撮影補正］**

2 **項目を選択→［●］**

項目	概要
自動補正	自動的に補正
補正1（50Hz）	電源周波数が50Hzの場合の補正 ・東日本の電源周波数は、50Hzです。
補正2（60Hz）	電源周波数が60Hzの場合の補正 ・西日本の電源周波数は、60Hzです。

お知らせ

- フォトで設定した補正方法は、ムービーに反映されます。また、ムービーでの設定もフォトに反映されます。

フォト／ムービーのプレビュー画面でできる操作

フォト／ムービーの撮影後にプレビュー画面が表示されます。プレビュー画面ではフォトやムービーを保存、登録、Eメールに添付して送信できるほか、フレームを付けるなどの加工をして保存することができます。

フォト／ムービーの保存

撮影したフォト／ムービーは、タイトルを付けてデータフォルダ／miniSDメモリカード（市販品）に保存されます。

1 **フォトプレビュー画面（▶ P.92）／ムービープレビュー画面（▶ P.96）→［●］（保存）**

条件により次の保存先にタイトルを付けて保存されます。

	撮影/録画モード	保存先		タイトル※2
		データフォルダ	miniSDメモリカード装着時	
フォト	ケータイモード	フォトフォルダ内の日付サブフォルダ	－	051115_1123~0001 同時刻の場合、末尾4桁が連番となる
	PCモード	（フォトフォルダ内の日付サブフォルダ）※1	「データフォルダ」内のデジカメフォルダ	HI350001 末尾4桁が連番となる（～9999）
ムービー	メールモード	ムービーフォルダ内の日付サブフォルダ	－	標準Sサイズ： S_051115_1123~0001 その他サイズ： 051115_1123~0001 同時刻の場合、末尾4桁が連番となる
	ビデオモード	（ムービーフォルダ内の日付サブフォルダ）※1	「データフォルダ」内のムービーフォルダ	

※1 miniSDメモリカード非装着時の保存先。
※2 タイトルは撮影日時を元に付加されます。例：2005年11月15日11時23分撮影の場合。

お知らせ

- miniSDメモリカード装着時、撮影モードを「PCモード」で撮影したフォトを保存する際に、miniSDメモリカードに空き容量がない場合は、保存先選択画面が表示されます。

- miniSDメモリカード装着時、録画モードを「ビデオモード」で録画したムービーを保存する際に、miniSDメモリカードに空き容量がない場合は、本体データフォルダの「ムービーフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。
- フォトを保存する前にプレビュー画面で[サブメニューキー](サブメニュー)を押して、「全画面表示」を選択すると、画面上のアイコン類を消して全画面表示により確認できます。[電源キー]以外のキーを押すと、プレビュー画面に戻ります。

フォトをEメールで送信

撮影したフォトを、Eメールに添付して送ることができます。
Eメールの作成方法については、「新規作成」(▶ P.170)をご参照ください。

1 フォトを撮影する

そのままのサイズで送信する場合

2 [アプリキー](Eメール)

撮影したフォトをデータフォルダまたはminiSDメモリカードに保存した後、フォトを添付したEメール作成画面が表示されます。

サイズを変更して送信する場合

2 [サブメニューキー](サブメニュー)→[Eメールへ添付]→項目を選択→[決定キー]

項目	概要
ケータイ(120×160)	ケータイ(120×160)サイズで添付
壁紙(240×320)	壁紙(240×320)サイズで添付
VGA(640×480)	VGA(640×480)サイズで添付 • 撮影サイズが「ケータイ(120×160)」「壁紙(240×320)」の場合は、選択できません。
SXGA(1280×960)	SXGA(1280×960)サイズで添付 • 撮影サイズが「ケータイ(120×160)」「壁紙(240×320)」「VGA(640×480)」の場合は、選択できません。

変更したサイズでフォトを保存した後、フォトを添付したEメール作成画面が表示されます。

ご注意

- 撮影サイズが「ケータイ 120×160」以外の場合は、フォトプレビュー画面で[アプリキー](Eメール)を押すと、サイズが大きいため送信先で再生できない場合がある旨のメッセージが表示されます。
  「添付する」を選択すると、Eメール作成画面が表示されます。
- あらかじめ設定しておいた撮影サイズと異なったサイズでフォトを添付した場合は、設定しておいた撮影サイズで画像が保存されていない旨のメッセージがEメール送信後のプレビュー画面に表示されます。
  「保存する」を選択すると、あらかじめ設定しておいた撮影サイズで保存します。「破棄する」を選択すると、あらかじめ設定したサイズでのフォトは保存されません。
- ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- 撮影したフォトにGPS情報が付加されている場合は、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。
- 添付するフォトのファイル名は、「ケータイモード」の場合は「撮影された年月日+時刻+4桁の連番.jpg」となります。
  (例:2005年11月15日11時23分の同時刻に撮影された2枚目のフォトのファイル名は、
  「051115_1123~0002.jpg」となります。)
  ※撮影モードが「PCモード」の場合は「HI35+0001～9999までの4桁の連番.jpg」となります。
- フォトメール便では、送信したフォトを受信先の携帯電話で確認できるサイズおよび形式に変換してお届けできます。
  ▶ **P.171** 「フォトメール便について」

ムービーをEメールで送信

録画したムービーを、Eメールに添付して送ることができます。
Eメールの作成方法については、「新規作成」(▶ P.170)をご参照ください。

1 ムービーを録画

録画モードが「メールモード」の場合

2 [アプリキー](Eメール)または[サブメニューキー](サブメニュー)→[Eメールへ添付]

録画したムービーをデータフォルダに保存した後、ムービーを添付したEメール作成画面が表示されます。

録画モードが「ビデオモード」の場合

2 **(Eメール)または(サブメニュー)→[Eメールへ添付]**
録画サイズを縮小するための「Eメール用データ変換画面」が表示されます。

3 **変換するサイズを選択→**

サイズ	概要
標準S(メール用)	送信する部分(15秒以内)を選択し、録画サイズを横96×縦80ドットに縮小してEメールに添付
標準M(メール用)／高品質M(メール用)	送信する部分(15秒以内)を選択し、録画サイズを横128×縦96ドットに縮小してEメールに添付
高品質L(メール用)	送信する部分(15秒以内)を選択し、録画サイズを横176×縦144ドットに縮小してEメールに添付

4 **()**
()を押すごとにトリミングの始点を1単位ずつコマ送りします。
(始点)を押すとトリミングの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。
「トリミング」(▶P.127)の操作3～4を参照してムービーをトリミングします。

5 **(確定)**
ムービーを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。

ご注意

- 「標準M」「高品質M」「高品質L」サイズのムービーをEメールに添付しようとすると、サイズが大きいため送信先で再生できない場合がある旨のメッセージが表示されます。
「添付する」を選択すると、Eメール作成画面が表示されます。
- 録画モードが「ビデオモード」で録画したムービーは、そのままではEメールに添付して送信することはできません。
- 録画モードが「ビデオモード」のムービーがminiSDメモリカードに保存されている場合、Eメール作成時に変換されたムービーと「ビデオモード」のムービーは両方とも、miniSDメモリカード内の「データフォルダ」の「ムービーフォルダ」に保存されます。
- コマ送りはムービーの区切り単位で行われます。
- ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- あらかじめGPS情報を「付加する」に設定している場合は、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。
- 添付するムービーのファイル名は、録画サイズ(▶P.102)が「標準S」「標準M」の場合「録画された年月日+時刻+4桁の連番.amc」となります。
録画サイズが「高品質M」「高品質L」の場合は、「録画された年月日+時刻+4桁の連番.3gp」となります。
※録画サイズが「標準S」の場合はファイル名の先頭に「S_」が付きます。
※「標準M」「高品質M」「高品質L」の場合は何も付きません。
(例:「標準S」で2005年11月15日11時23分の同時刻に録画された2つ目のムービーのファイル名は、「S_051115_1123~0002.amc」となります。)
- フォトメール便を利用して受信先の携帯電話で確認できるサイズおよび形式に変換してお届けすることもできます。
▶**P.171**「フォトメール便について」
- 録画モードが「ビデオモード」で撮影したムービーは、MySync Suite(別売)などによりパソコンに転送できます。

再生(ムービー)

録画したムービーを再生します。

1 **ムービープレビュー画面(▶P.96)→(サブメニュー)→[再生]**
再生中の操作については、「データの再生／表示」(▶P.117)をご参照ください。

GPS情報付加

1 **フォトプレビュー画面(▶P.92)／ムービープレビュー画面(▶P.96)→(サブメニュー)→[GPS情報付加]**
「GPS情報付加」については、「他の機能でのGPS情報付加」(▶P.261)をご参照ください。

全画面表示（フォト）

フォトのプレビュー画面を全画面に表示できます。

1 フォトプレビュー画面（▶P.92）→ （サブメニュー）→［全画面表示］

以外のいずれかのキーを押すと、フォトプレビュー画面に戻ります。

画像効果（フォト）

撮影モードを「ケータイモード」で撮影したフォトのプレビュー画面で、サブメニューの「画像効果」を選択して保存前のフォトを加工することができます。
また、データフォルダやminiSDメモリカードから呼び出した画像の表示画面で、サブメニューの「画像効果」を呼び出して画像を加工できます。ただし、W32H以外で撮影したフォトは、加工できない場合があります。著作権が設定されているフォトは、画像効果で加工はできません。

1 フォトプレビュー画面（▶P.92）→ （サブメニュー）→［画像効果］

画像効果メニューが表示されます。

2 画像効果を選択→

項目	参照先	項目	参照先
フレーム	P.110	文字スタンプ	P.111
スタンプ	P.111	特殊効果	P.112
絵文字スタンプ	P.111		

3 フォトを加工

加工方法については、操作2のそれぞれのページをご参照ください。
加工の操作を終えると、加工内容確認画面が表示されます。

(確定)	加工内容を反映してフォトプレビュー画面に戻る
(継続)	加工内容を反映して画像効果メニューに戻り、加工を追加
(全解除)	加工内容をすべて解除して画像効果メニューに戻る

※ 今までの加工内容がすべて解除されます。
特定の画像効果のみを解除することはできません。

4 (確定)

確認画面が表示されます。
右の画像は「特殊効果」の「ネガ反転」を適用した例です。

5 (保存)

お知らせ

- データフォルダのデータ一覧画面（▶P.115）のサブメニューで「画像効果」を選択した場合、画像効果を行ったフォトは、元のフォトと同じフォルダに新たなフォトとして保存されます。フォトのタイトルは、「元のフォトのタイトル＋4桁の連番」となります。

フレーム合成（フォト）

1 画像効果メニュー（▶P.110「画像効果（フォト）」の操作1）→［フレーム］

(サムネイル)：フレームをサムネイル画面に表示

2 フレームを選択→ (再生)

加工内容確認画面が表示されます。
：前のフレームを表示　　：次のフレームを表示

3 でフォトの表示位置を変更→

以降の操作は、「画像効果（フォト）」（▶P.110）の操作3以降をご参照ください。

ご注意

- 撮影サイズが「ケータイ 120×160」の場合は、自作のフレームまたはEZwebでダウンロードした「壁紙 240×320」用のフレームを選択すると、エラーメッセージが表示されて選択できません。

お知らせ

- フォトの撮影サイズ「ケータイ 120×160」用のフレーム(横120×縦160)は、お買い上げ時に10種類用意されています。
- フォトの撮影サイズ「壁紙 240×320」「カップリング撮影」「アップダウン撮影」「連続撮影」用のフレーム(横240×縦320)は、お買い上げ時に10種類用意されています。

スタンプ合成(フォト)

1 画像効果メニュー(▶ P.110「画像効果(フォト)」の操作1)→[スタンプ]

(サムネイル):スタンプをサムネイル画面に表示

2 スタンプを選択→●(再生)

:前のスタンプを表示　:次のスタンプを表示

3 でスタンプの位置を選択→●

加工内容確認画面が表示されます。

:連続してスタンプを貼り付ける

以降の操作は、「画像効果(フォト)」(▶ P.110)の操作3以降をご参照ください。

お知らせ

- お買い上げ時には、10種類のスタンプが用意されています。
- 自作のスタンプやEZwebでダウンロードしたスタンプも利用できます。
  自作方法については、「スタンプ作成」(▶ P.126)を、ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶ P.213)をご参照ください。

絵文字スタンプ合成(フォト)

1 画像効果メニュー(▶ P.110「画像効果(フォト)」の操作1)→[絵文字スタンプ]

2 絵文字を選択→●(再生)

:前のページの一覧を表示　:次のページの一覧を表示

3 で絵文字スタンプの位置を選択→●

加工内容確認画面が表示されます。

:連続して絵文字スタンプを貼り付ける

以降の操作は、「画像効果(フォト)」(▶ P.110)の操作3以降をご参照ください。

ご注意

- 絵文字はアニメーション表示されません。

お知らせ

- 選択できる絵文字については、「付録」の「絵文字一覧」(▶ P.375)をご参照ください。

文字スタンプ合成(フォト)

1 画像効果メニュー(▶ P.110「画像効果(フォト)」の操作1)→[文字スタンプ]

2 文字を入力→●

全角10/半角20文字まで入力できます。改行はできません。

(文字色)	24色/169色のパレットで文字色を変更 文字色を選択する画面で(169色/24色)を押すと、169色/24色のパレットが切り替わります。 文字色を選択する画面で(解除)を押すと、文字色が黒色に戻ります。
(戻る)	文字入力画面に戻る

3 で文字スタンプの位置を選択→
加工内容確認画面が表示されます。
: 連続して文字スタンプを貼り付ける
以降の操作は、「画像効果（フォト）」(▶ P.110)の操作**3**以降をご参照ください。
(文字色)→で色を選択してを押します。

特殊効果（フォト）

1 画像効果メニュー（▶ P.110「画像効果（フォト）」の操作**1**）→[特殊効果]

2 特殊効果を選択→(再生)
: 設定A（▶ P.112）を調整
: 設定B（▶ P.112）を調整
: 前の特殊効果で表示
: 次の特殊効果で表示
(サイズ): 特殊効果で加工する範囲を選択

3 で設定を変更→
加工内容確認画面が表示されます。
以降の操作は、「画像効果（フォト）」(▶ P.110)の操作**3**以降をご参照ください。

■ 設定A／設定Bで変更できる内容

設定Aの調整が可能な特殊効果には、操作**2**の再生画面にとレベルを表す数字が表示されます。
設定Bの調整が可能な特殊効果には、操作**2**の再生画面にとレベルを表す数字が表示されます。

特殊効果	設定A	設定B
モザイク	モザイクの細かさを調整	—
残像	縦方向のぶれの量を調整	横方向のぶれの量を調整
ポートレート	背景色を調整	—
アート系	スケッチ／しっくい／パレットナイフ／印象派／デッサン／写実主義／水彩画／水墨画から選択	—
きらきら	光の反射のきらきら度合いを調整	—
浮き上がり	背景色を変更	影の色を変更
ひねり	ひねり度合いをS字／逆S字方向に調整	—
肖像	肖像の色を調整	肖像の彫りの深さを調整
色調	色調を調整	—
ぼよーん	効果の上下位置を調整	—
スタイル	スリムと太目を調整	—

「モノトーン」「ネガ反転」「ゆがみ」「遠近」「パズル」「ぼかし」では、設定A／設定Bの調整はできません。

お知らせ

- **特殊効果で加工する範囲を変更するには**
  操作**2**の再生画面で(サイズ)を押すと、特殊効果で加工する範囲を選択できます。
  さらに(サイズ)を押すと、特殊効果で加工する範囲の大きさを変更できます。
  で加工する範囲の位置を変更してを押します。
- 撮影したフォトや特殊効果、サイズによっては効果が得られない場合があります。

ムービー効果

録画モードを「メールモード」で録画したムービーのプレビュー画面で、サブメニューの「ムービー効果」を選択して保存前のムービーを編集することができます。
「ビデオモード」で録画したムービーのサブメニューでは「ムービー効果」を選択できません。
録画サイズが「高品質M」「高品質L」のムービーのうち、すでに結合・編集したムービーは、編集できない場合があります。

また、データフォルダから呼び出したムービーの表示画面で、サブメニューの「ムービー効果」を呼び出して編集できます。ただし、Eメール受信したり、EZwebでダウンロードしたりしたムービーには編集できないものがあります。

1 ムービープレビュー画面（▶ P.96）→ (サブメニュー)→[ムービー効果]

ムービー効果メニューが表示されます。

2 ムービー効果を選択→●

アフレコ：▶ **P.113**「アフレコ（ムービー）」
テロップ：▶ **P.113**「テロップ（ムービー）」

3 ムービーを編集→ (確定)→● (保存)

お知らせ

- 本体内データフォルダおよびminiSDメモリカード内の「データフォルダ」よりムービー効果を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。ムービーのタイトルは、「元のムービーのタイトル＋4桁の連番」となります。

アフレコ（ムービー）

撮影したムービーの音声のみを録音し直す（アフレコ）ことができます。

1 ムービー効果メニュー（▶ P.112「ムービー効果」の操作1）→［アフレコ］

2 ●(録音)

(キャンセル)：最初から録音をやり直す

3 ●(停止)／ムービーが終了

●**(再生)**：アフレコを付加したムービーを再生
(キャンセル)：最初から録音をやり直す

4 (確定)→●(保存)

ご注意

- アフレコを付加したムービーを保存する場合、アフレコを付加する前の音は消去されます。

テロップ（ムービー）

撮影したムービーと同時に表示する文章(テロップ)を最大4件設定できます。

1 ムービー効果メニュー（▶ P.112「ムービー効果」の操作1）→［テロップ］

(完了)：テロップ一覧画面を表示
テロップを表示する始点をムービーの先頭にする場合は(始点)を押します。

- テロップをあらかじめ編集していた場合は「テロップ」を選択すると、操作7のテロップ一覧画面が表示されます。

2 ●(再生)

1：スロー再生（一時停止中はコマ送り）
◀／◀**（2回）**：巻戻し／高速で巻戻し
▶／▶**（2回）**：早送り／高速で早送り
●**(❙❙)**：再生を一時停止

- 再生時のキー操作については、「「ムービーフォルダ」「EZムービー」フォルダのデータ再生」(▶ P.118)をご参照ください。

3 (始点)

テロップの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。
※始点より前に巻き戻すことはできません。

4 **(終点)**

テロップの終点が設定され、テロップ内容編集画面が表示されます。

5 **(編集)→テロップを入力→**

全角20／半角40文字まで入力できます。

6 **(確定)**

再生停止中画面が表示されます。

操作2～6の操作を繰り返すと、最大4件のテロップを設定できます。

※4件目のテロップを入力して(確定)を押すと、テロップ一覧画面が表示されます。

テロップ1
テロップ
文字色
全テロップ背景色
リンク
キャンセル 編集

7 **(完了)**

テロップ一覧画面が表示されます。

時間を選択→(編集)を押すと、テロップの始点で停止した状態の再生停止中画面が表示されます。

テロップの内容を選択→(編集)を押すと、テロップ内容編集画面が表示されます。

テロップの時間または内容を選択→(削除)を押すと、選択したテロップが削除されます。

テロップ 00:00:15
1時間 ：00:00～00:04
テロップ：滑り台が
2時間 ：00:07～00:11
テロップ：とっても上手
3時間 ：00:11～00:15
テロップ：できました
4時間 ：00:00～00:00
テロップ：
編集 確認

8 **(確認)**

(再生)：現在の設定で再生

(キャンセル)：テロップ一覧画面に戻る

9 **(確定)**

ご注意

- 各テロップは1秒以上表示する設定になっています。
  録画時間が3秒以下のムービーに、テロップを4件設定することはできません。
- テロップの始点／終点を編集すると、テロップ一覧画面での並び順が変わる場合があります。
- 表示時間が1秒未満のテロップは作成できません。
- テロップを入力するときの改行位置によっては、ムービーを再生する際に表示されない文字があります。
- テロップの時間が設定されていない場合、テロップの内容を入力できません。
- テロップを入力するときは、改行を1つだけ入力できます。ただし、先頭には改行を入力できません。

お知らせ

- **テロップの文字色／背景色を設定するには**
  操作4のテロップ内容編集画面で「文字色」／「全テロップ背景色」を選択すると、文字色／全テロップ背景色を24色または169色のパレットから選択できます。色の選択方法は、「文字スタンプ合成(フォト)」の操作2(▶P.111)をご参照ください。
  文字色／全テロップ背景色を選択する画面で(解除)を押すと、文字色は黒色に、全テロップ背景色は白色に戻ります。
  ※「全テロップ背景色」は、全テロップに共通の設定です。
- **テロップにリンクを設定するには**
  テロップには、電話番号／URL／Eメールアドレスのリンクを設定できます。
  操作4のテロップ内容編集画面で最下部の入力欄「リンク」を選択→(編集)→「電話番号」／「URL」／「Eメールアドレス」を選択して、電話番号／URL／Eメールアドレスを入力→を押します。
  ※Eメールアドレスは半角64文字まで／URLは録画サイズが「標準S」「標準M」の場合は半角256文字、録画サイズが「高品質M」「高品質L」の場合は半角255文字まで入力できます。
  ※URLには、あらかじめ「http://」が入力されています。「http://」を先頭に付けて登録してください。
  ※入力画面で(サブメニュー)を押すと、文字入力サブメニューを表示して、アドレス帳／発信履歴／着信履歴／EZお気に入りリスト／送信履歴／受信履歴などから、電話番号／URL／Eメールアドレスなどを選択できます。
  ▶**P.62**「文字入力のサブメニュー」
  ※リンクを設定したムービーを保存して再生中に(リンク)を押すと、設定した電話番号／Eメールアドレス／URLを利用できます。
  利用方法については、「EZムービーからハイパーリンクを利用」(▶P.268)をご参照ください。

データフォルダ

W32Hのメモリ保存容量は約41.5MBです(データフォルダ専用保存領域:20MB、EZアプリ(BREW®)専用保存領域:1.5MB、データフォルダとEZアプリ(BREW®)共有保存領域:20MB)。データフォルダの保存可能容量は最大約40MB(10,409クラスタ※)、最大800件(EZチャンネルおよびEメールのデータ件数は含みません。)ですが、EZアプリ(BREW®)の使用容量により減少します。
※1クラスタは、約4KBのデータ容量を表します。

フォルダとデータについて

フォルダ一覧画面とデータ一覧画面の表示

データフォルダには、データを整理するために各種フォルダが用意されています。

1 待受中に●→[データフォルダ]

フォルダの一覧が表示されます。

フォルダ名	概要	フォルダ名	概要
全データ	データフォルダ内に保存されている全データを一覧表示	EZムービー/着うたフル/サウンド/ボイス/グラフィック/カラオケ/フォトミキサー/アイコン/フレーム/スタンプ/辞書/PIM情報/テキスト/チャンネルボックス/マルチフォルダ/ブックフォルダ/Eメールフォルダ/PCドキュメント/不明なファイル	種類別のデータを各フォルダに保存 ▶P.116「各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」
ユーザーフォルダ	最大30個(ロックフォルダを含む)のサブフォルダを作成してデータを管理。ユーザーフォルダ内の「全データ」/サブフォルダ内にデータが保存されていない場合は、フォルダの色が灰色(ロックフォルダを除く)		
ムービーフォルダ	カメラで撮影した動画を日付ごとのサブフォルダに保存		
フォトフォルダ	カメラで撮影した静止画を日付ごとのサブフォルダに保存		
ボイスフォルダ	マイボイス録音で録音したマイボイスを日付ごとのサブフォルダに保存		

《フォルダ一覧画面》

- 「全データ」フォルダ/「ユーザーフォルダ」は、フォルダ内にデータが1件も保存されていない場合でも表示されます。その他のフォルダでは、データが保存されていない場合、表示されません。
- サブフォルダのあるフォルダ名の右端には ⇨が表示されます。
- 市販品のminiSDメモリカードが本体に装着されている場合、(アプリ)(miniSD)を押すと、miniSDメモリカード内のデータフォルダが表示されます。

2 フォルダを選択→●(詳細)

フォルダ内のデータが一覧画面で表示されます。

- (マナー)/(シャッター)を押すと、次ページ/前ページの一覧を表示します。
- 「ユーザーフォルダ」/「ムービーフォルダ」/「フォトフォルダ」/「ボイスフォルダ」/「フォトミキサー」内で「全データ」フォルダを選択した場合、それぞれのフォルダ内に保存されているすべてのデータを一覧表示します。
- 「メール制限(M446)」が設定されている場合は、「Eメールフォルダ」のサブフォルダ内のデータを表示しようとすると、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力するか、メール制限を解除してください。
- サブフォルダのデータ一覧画面で(E)/(✉)を押すと、それぞれ次のサブフォルダ/前のサブフォルダのデータ一覧を表示できます。

※「Eメールフォルダ」「フォトミキサー」フォルダ内のサブフォルダのデータ一覧画面では、(E)/(✉)で前後のサブフォルダのデータ一覧画面を表示することはできません。

《データ一覧画面》

- 「全データ」を表示しても「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」「ロックフォルダ」内のデータは表示されません。

各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン

データの一覧では、データの種類に応じて、次のアイコンが表示されます。

フォルダ	アイコン	データの種類
ムービーフォルダ		自作の標準Sサイズムービー※
		自作の標準／高品質Mサイズムービー※
		自作の高品質Lサイズムービー※
		自作のQVGAサイズムービー※
フォト(画像)フォルダ		自作のケータイ用画像※
		自作の壁紙用画像※
		自作のVGA画像※
		自作のSXGA画像※
ボイスフォルダ		自作のマイボイス
EZムービー	／	SサイズのEZムービー※
	／	MサイズのEZムービー※
	／	LサイズのEZムービー※
		LLサイズのEZムービー（3GP／3G2のみ）※
	／	QVGAサイズのEZムービー（3GP／3G2のみ）※
着うたフル		着うたフル™のデータ
		ダウンロード未完了の着うたフル™のデータ
サウンド		着うた®
		「着うた保存」で保存したデータ
		着Flash
		メロディ
		アニメ＆メロディ
ボイス		ボイス
グラフィック(画像)		BMP※／JPEG※／PNG※／GIF画像※
		GIFアニメ※／アニメ（MMF）※
		ケータイ用画像※
		壁紙用画像※
		VGA画像※
		SXGA画像※
		Flash®※

フォルダ	アイコン	データの種類
カラオケ		テキスト＆メロディ
		テキスト＆アニメ＆メロディ
		テキスト＆アニメ
フォトミキサー		フォトミキサーのテンプレート
		フォトミキサー作品
アイコン		Flash®アイコン
フレーム		自作のフレーム※
		フレーム※
スタンプ		自作のスタンプ※
		スタンプ※
辞書		辞書
PIM情報		自作のアドレス帳（vCardデータ）
		アドレス帳（vCardデータ）
		自作のスケジュール（vCalendarデータ）
		スケジュール（vCalendarデータ）
		自作のタスクリスト（vCalendarデータ）
		タスクリスト（vCalendarデータ）
テキスト		テキスト（TXT）
		テキスト（MMF）
チャンネルボックス	など	EZチャンネルからダウンロードしたデータ
マルチフォルダ		マルチパックデータ
ブックフォルダ		電子書籍データ
Eメールフォルダ		Eメールの送信ボックス／受信ボックスから保存したEメール
PCドキュメント		PCドキュメントデータ
不明なファイル	etc	属性の不明なファイル

※ 印のデータは、「画像表示設定」(▶ P.131)を「サムネイル」に設定した場合、サムネイル表示できるデータです。

- **上記のアイコンの他に、状況により次のアイコンが表示されます。**

アイコン	概要	アイコン	概要
	他の機能に登録されているデータ		再生／表示や登録に失敗したデータ 通常のアイコンの上に斜線が引かれる
	GPS情報が付加されているデータ		
	他の機能に登録されていて、GPS情報が付加されているデータ		miniSDメモリカード内の著作権保護機能対応データ

- au電話（W32Hを含む）からEメールで受信したムービーは、「EZムービー」フォルダに保存されます。
- au電話（W32Hを含む）からEメールで受信したマイボイスは、「ボイス」フォルダに保存されます。
- au電話（W32Hを含む）からEメールで受信したフォトは、「グラフィック」フォルダに保存されます。

■ ロックフォルダについて

「ユーザーフォルダ」内の「ロックフォルダ」のデーター覧画面を表示するには、ロックNo.を入力する必要があります。
「ロックフォルダ」には、次の特徴があります。

- 「全データ」のデーター覧画面には、「ロックフォルダ」内のデータは、表示されません。
  ※「全データ」の一覧画面の右上に表示されるデータの件数には、「ロックフォルダ」内のデータは含まれません。
- フォルダ削除を実行して「ロックフォルダ」が削除されると、フォルダ名を変更していた場合は、フォルダ名が「ロックフォルダ」に戻ります。
- 「ロックフォルダ」の色は、フォルダ内にデータが存在しない場合でも、存在する場合と同じ色で表示されます。
- 「ロックフォルダ」内のデータを他の機能に登録すると、登録先の機能で通常のデータと同様に利用できます。
- PCドキュメントデータを「ロックフォルダ」に移動すると、PCドキュメントビューアーで再生／表示できなくなります。
- フレームおよびスタンプを「ロックフォルダ」に移動すると、カメラ機能からは利用できなくなります。
- 「ロックフォルダ」内のデータは、ムービーファクトリーなど一部の機能から利用できなくなります。
  これらの機能でデータを利用したい場合は、「ロックフォルダ」以外のフォルダにデータを移動してください。

データの再生／表示

データ一覧からデータを選択して再生／表示します。データにより再生中／表示中にできることが異なります。
データ一覧の表示方法は、「フォルダ一覧画面とデータ一覧画面の表示」(▶ P.115)をご参照ください。

ご注意

- データによっては、データを再生／表示するまでに時間がかかることがあります。
- データ再生時の音量は、「通常着信(M21)」の「音量(M211)」で設定されている音量で再生されます。
  音量を変更した場合、その音量はデータフォルダを終了するまで保持されます。
- 「マナーモード」(▶ P.341)が「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」「オリジナル」に設定されている場合、消音の状態でデータが再生されます。
- マナーモードが「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、データ再生中にバイブレータは振動しません。
- au ICカードを挿入していない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権の設定されたデータの操作が制限される場合があります。
- 辞書は再生／表示できません。
  辞書の登録方法については、「ダウンロード辞書(M515)」をご参照ください。
- 「PCドキュメント」フォルダ内のPCドキュメントデータは、データフォルダからの再生／表示はできません。「PCドキュメントビューアー」(▶ P.294)で再生／表示します。
- ダウンロード未完了の着うたフル™のデータは、「着うたフル」フォルダに1件保存できます。ダウンロード未完了の着うたフル™のデータは、再生できません。
- etc(不明なファイルアイコン)が表示されているデータを再生しようとすると、エラーメッセージが表示され、再生／表示できません。
- データを再生／表示する時点で、再生／表示できないデータであることが判明した場合は、エラーメッセージが表示され、再生／表示できません。
  この場合、通常のデータアイコンに斜線が引かれる場合があります。
- ダウンロードした画像などは、携帯電話の機種により色が多少異なることがあります。
- ムービー、EZムービーを再生する際データによっては画面が一瞬乱れる場合があります。
- パソコンなどで加工したデータは、再生できない場合があります。

お知らせ

- データの再生／表示時には、以下のキーをご利用になれます。
  - ●(❙❙)：再生を一時停止
  - ●(停止)：再生を停止
  - ↕：音量を調節
  - ▶／▶(2回)：早送り／高速で早送り
  - ◀／◀(2回)：巻戻し／高速で巻戻し
  - アプリ(登録)：登録先選択画面(▶ P.121)を表示
  - (サブメニュー)：サブメニューを表示
  - ✉：前のデータ
  - E：次のデータ
  - 0：キー操作のガイドを表示
  - 7：画面情報の表示／非表示
  - 9：フィット表示切り替え
  - メモ/クリア：再生を停止／データの一覧に戻る／前の画面に戻る

  ※ データの種類や、再生中／停止中などの状態によって、上記のキーをご利用になれない場合があります。
  ご利用可能なキーは0を押して、キー操作のガイドを表示してご確認ください。

- データの種類によっては、データを再生／表示中などにサブメニューを表示できます。データの種類とサブメニューの対応関係は、「付録」の「データフォルダのデータ別サブメニュー」(▶P.378)をご参照ください。なお、「画像表示設定」「情報表示」「ソート」「ファイル名検索」「ムービー表示設定」は、データ再生／表示中のサブメニューには表示されません。データ一覧画面でサブメニューを表示すると、選択できます。

「ムービーフォルダ」「EZムービー」フォルダのデータ再生

ムービーやEZムービーを再生する方法について説明します。

1 データ一覧画面（▶P.115）→ムービーを選択→●（再生）

1：スロー再生（スロー再生中に◀を押してスロー巻戻し）

8：「ムービー表示設定」（▶P.132）の切り替え（録画サイズが「QVGA（ビデオモード）」の場合のみ

※リンクが設定されている場合は、（リンク）と表示されます。
（リンク）を押すと、リンク先に接続するための画面が表示されます。
▶P.268「EZムービーからハイパーリンクを利用」

再生を一時停止する場合

2 再生中に●（❚❚）

1：コマ送り

8：「ムービー表示設定」（▶P.132）の切り替え（録画サイズが「QVGA（ビデオモード）」の場合のみ

※約60秒間何も操作をしないときには、データの一覧に戻ります。

ご注意

- 「QVGA（ビデオモード）」サイズのムービーを再生中に全画面表示にした場合は、7を押すと画面情報を表示できます。
- 音声ありのムービー／EZムービーの再生中に●（❚❚）／（再生）を押した場合、キー操作音は鳴りません。

お知らせ

- **ムービーやEZムービーの一時停止中画面を静止画として保存するには**
  ムービー／EZムービーを再生して、一時停止中に（サブメニュー）→［静止画保存］を選択します。
  ※ムービーに著作権が設定されている場合、静止画を保存できません。
  ※GPS情報が付加されているムービーから静止画を保存しても、GPS情報は付加されません。

「フォトフォルダ」「グラフィック」フォルダのデータ表示

フォト（画像）、グラフィック（画像）を表示する方法について説明します。

1 データ一覧画面（▶P.115）

VGA（横640×縦480または横480×縦640）／SXGA（横1280×縦960または横960×縦1280）画像を表示する場合

2 VGA（横640×縦480または横480×縦640）／SXGA（横1280×縦960または横960×縦1280）の画像を選択→●（表示）

約30秒間画像を表示します。

3 ●（ズーム）

（＋）：画像を拡大
※最大のときは表示されない
（－）：画像を縮小
※最小のときは表示されない

：ズーム後に画像をスクロール
：画像の縦横を切り替え

その他の画像を表示する場合

2 画像を選択→●（表示）

約30秒間画像を表示します。

3 ●（全画面）または📱（サブメニュー）→［全画面］

画面最下行を非表示にして、隠れていた部分の画像を表示します。（画面より小さいサイズの画像は、そのまま表示されます。）

✥：さらに表示しきれない部分がある場合、画像をスクロール

お知らせ

- VGA（横640×縦480または横480×縦640）／SXGA（横1280×縦960または横960×縦1280）の画像を表示中にサブメニューから「全画面」を選択すると、画像を全画面表示します。
  ◂▸を押すと画像をスクロールします。

「ボイスフォルダ」などのフォルダのデータ再生

「ボイスフォルダ」「ボイス」「サウンド」（着Flashを除く）「カラオケ」「フォトミキサー」フォルダのデータ、「グラフィック」フォルダのアニメのデータ、「テキスト」フォルダのテキスト（MMF）のデータを再生する方法を説明します。

「着うたフル」フォルダ内のデータの再生については、EZ「着うたフル™」（▶ P.223）をご参照ください。

1 データ一覧画面（▶ P.115）→データを選択→●（再生）

データを再生します。

2 メモ/クリアで再生を停止

ご注意

- 再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限の制限に達したデータは再生できません。

「テキスト」フォルダのテキスト（TXT）表示

1 データ一覧画面（▶ P.115）→テキスト（TXT）を選択→●（再生）

テキストが表示されます。

1画面に情報を表示しきれない場合、シャッター／マナーを押すと前後のページを表示できます。

ご注意

- 全角5,120／半角10,240文字を超えるテキスト（TXT）を表示しようとするとエラーメッセージが表示され、全角5,120／半角10,240文字まで表示されます。

お知らせ

- **テキスト（TXT）に含まれる電話番号／Eメールアドレス／URLを利用するには**
  電話番号／Eメールアドレス／URLを選択→●（選択）を押すと、サブメニューが表示されます。
  各サブメニューについては、以下をご参照ください。
  ▶ **P.196**「件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報の利用」
  ▶ **P.195**「Eメールアドレスメニューの利用」
- **テキスト（TXT）の本文をコピーするには**
  テキストの表示中に📱（サブメニュー）→［本文コピー］を選択します。✥で開始位置にカーソルを移動→●→✥で範囲を指定→●（コピー）を押すと、本文をコピーできます。
  コピーした内容を貼り付ける方法については、「コピー／カット／貼り付け」（▶ P.62）をご参照ください。
  ※コピーできる文字数は、全角128／半角256文字以下です。
- テキスト（TXT）表示中にサブメニューから「テキスト文字サイズ設定」を選択すると、「テキストメモ再生文字（M337）」を設定します。

「フレーム」「スタンプ」「PIM情報」フォルダのデータ表示

フレーム／スタンプ、アドレス帳（vCardデータ）、スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）を表示する方法を説明します。

1 データ一覧画面（▶ P.115）→データを選択→●（表示）

データが表示されます。

ご注意

- 表示内容が「****」と表示されるアドレス帳（vCardデータ）やスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）には、シークレットが設定されています。「シークレット（M443）」を「表示する」にすると内容を確認できます。

お知らせ

- **フレーム／スタンプ表示中のキー操作**
  ●（全画面）を押すと、全画面表示できます。また、サブメニューから「全画面」を選択しても、全画面表示できます。
  [メモ/クリア]を押すと、元の画面に戻ります。
- アドレス帳（vCardデータ）表示中に、電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報を選択して発信、Eメールの作成、URLのページ表示、地図の表示などが簡単にできます。
- アドレス帳（vCardデータ）またはスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）に複数のデータが含まれる場合[上下]で前後のデータを表示できます。

「サウンド」「グラフィック」「アイコン」フォルダのFlash®データを表示

1 データ一覧画面（▶ P.115）→Flash®データを選択→●（表示／再生）

お知らせ

- Flash®データを再生中に[メモ/クリア]を押して再生を停止し、[1]を押すと再生品質を切り替えられます。
  再生品質は、[アイコン]（画質が美しく、動きは緩やか）→[アイコン]（画質が粗く、動きは早い）→[アイコン]（標準）の順に切り替わります。
  再生開始時は[アイコン]（標準）で再生されます。
  ※ Flash®アイコンでは、再生品質を切り替えられません。

情報表示

データの再生／表示中の画面情報を非表示にすることができます。（画面最下行の表示は非表示になりません。）

1 フォルダ一覧画面／データ一覧画面（▶ P.115）→[サブメニューキー]（サブメニュー）→[情報表示]→[表示する]／[表示しない]

データの利用

データ一覧画面でデータを選択し、サブメニューを使ってデータを活用・編集することができます。

ご注意

- au ICカードを挿入していない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権の設定されたデータの操作が制限される場合があります。

お知らせ

- データの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。
  データの種類とサブメニューの対応関係は、「付録」の「データフォルダのデータ別サブメニュー」（▶ P.378）をご参照ください。

登録

データフォルダに保存されているデータは、着信音や待受画面などに登録して利用できます。

ご注意

- データを登録する時点で登録できないデータであることが判明した場合は、登録できません。
  この場合、通常のデータアイコンに斜線が引かれる場合があります。
- 他の機能に登録しているデータをデータフォルダから削除すると、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

お知らせ

- 他の機能への登録が完了すると、データの一覧画面に戻ります。
  他の機能に登録した項目には、登録先選択メニューの先頭に✔が表示されます。
  ただし、待受ショートカットに登録した場合✔は表示されません。
  登録先選択メニューで[メモ/クリア]を押すと、元の画面に戻ります。
- 他の機能に登録しているデータには、データの一覧などに(リンクアイコン)が表示されます。
  ただし、待受ショートカットに登録した場合は(リンクアイコン)が表示されません。
  また、GPS情報が付加された画像／ムービーの「GPS情報のみ」を登録した場合も、(GPS情報付きリンクアイコン)は表示されません。
- フォルダ一覧画面のサブメニューで「登録」を選択し、さらに登録先の「待受ショートカット」を選択すると、フォルダを待受ショートカット(ユーザー設定アイコン)に登録します。待受画面から登録したフォルダを表示する方法については、「ユーザー設定アイコンの登録／1件削除／並び替え」(▶P.37)をご参照ください。

1 データ一覧画面(▶P.115)／データの再生中・表示中→[アプリ](登録)、またはデータ一覧画面(▶P.115)→[m](サブメニュー)→[登録]

- データの種類により表示される登録先選択項目は異なります。
- GPS情報が付加された画像／ムービーのデータを選択した場合は、GPS情報付加データの登録先選択画面(▶P.123)が表示されます。

《登録先選択画面》

2 項目を選択→[●]

登録先	概要
着信音関連	▶**P.122**「■ 着信音関連」
アドレス帳関連	▶**P.122**「■ アドレス帳関連」
アラーム関連	▶**P.122**「■ アラーム関連」
画像関連	▶**P.123**「■ 画像関連」
待受ショートカット	ユーザー設定アイコンに登録
アイコンメニュー	メインメニューのアイコンに登録
メモ帳	メモ帳にテキスト(TXT)の内容を登録(上書きする／追加する) ・メモ帳1件分として全角512／半角1,024文字を超えた文字は、登録されません。
アドレス帳一件登録	内容表示中のアドレス帳(vCardデータ)の内容をアドレス帳に登録
アドレス帳一括登録	アドレス帳(vCardデータ)の内容をすべてアドレス帳に登録
カレンダー一件登録	内容表示中のスケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)の内容をカレンダー／スケジュールまたはタスクリストに登録
カレンダー一括登録	スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)の内容をすべてカレンダー／スケジュールまたはタスクリストに登録
ダウンロード辞書	辞書データを「ダウンロード辞書(M515)」に登録

- 登録したアドレス帳のメモリNo.は、空いているメモリNo.のうち一番小さな番号になります。
- シークレットが設定されているアドレス帳(vCardデータ)やスケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)は、「****」と表示され登録することができません。「シークレット(M443)」を「表示する」に設定すると登録できます。
  ただし、一括登録する場合は、シークレットが設定されていても登録できます。

・アドレス帳（vCardデータ）やスケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）、テキスト（TXT）の場合、データ内容を登録しても（リンクアイコン）は表示されません。
・登録後、データフォルダ内のアドレス帳やスケジュール／タスクリストを削除しても、登録先の内容は消えません。

お知らせ

・データの種類と登録先選択メニューの対応関係については、「付録」の「データフォルダ内の登録先一覧」（▶P.379）をご参照ください。

■ 着信音関連

1 登録先選択画面（▶P.121）→［着信音関連］→項目を選択→●

項目	概要
通常着信音	「通常着信音（M21）」の「メロディ（M212）」に登録
Eメール受信音	「Eメール受信音（M22）」の「メロディ（M222）」に登録
お知らせ受信音	「お知らせ受信音（M23）」の「メロディ（M232）」に登録
Cメール受信音	「Cメール受信音（M24）」の「メロディ（M242）」に登録

■ アドレス帳関連

1 登録先選択画面（▶P.121）→［アドレス帳関連］→項目を選択→●

項目	概要
個別着信音／個別Eメール音／個別Cメール音	アドレス帳の「着信メロディ」の「通常着信」／「Eメール受信」／「Cメール受信」に登録 ▶**P.66**「他の機能からのアドレス帳登録」
個別画像	アドレス帳に画像／ムービーを登録 ▶**P.66**「他の機能からのアドレス帳登録」
グループ着信音／グループEメール音／グループCメール音	アドレス帳グループの「着信メロディ」の「通常着信」／「Eメール受信」／「Cメール受信」に登録 **グループを選択→●→（登録）** ・あらかじめ「通常着信」／「Eメール受信」／「Cメール受信」が設定されている場合は、確認メッセージが表示されます。「上書きする」を選択すると、グループの編集画面を表示します。
グループ画像	アドレス帳グループに画像／ムービーを登録 **グループを選択→●→（登録）** ・画像／ムービーが登録されている場合は、確認メッセージが表示されます。「上書きする」を選択すると、グループの編集画面を表示します。

■ アラーム関連

1 登録先選択画面（▶P.121）→［アラーム関連］→項目を選択→●

項目	概要
アラーム音／アラーム画像	アラームにアラーム音／画像を登録 ・アラームを選択すると、アラーム音／画像が上書登録されます。「アラーム」（▶P.336）を参照して登録してください。
スケジュールアラーム音／スケジュール画像	スケジュールを新規登録、または登録されているスケジュールのアラーム音／画像上書登録 ・以降の操作については、「スケジュールの新規登録」（▶P.330）をご参照ください。
タスクリストアラーム音／タスクリスト画像	タスクリストを新規登録、または登録されているタスクリストのアラーム音／画像を上書登録 ・以降の操作については、「タスクリストの新規登録」（▶P.332）をご参照ください。
カウントダウンアラーム音／カウントダウンアラーム画像	タイマーアラーム音／画像を上書登録

■ 画像関連

1 登録先選択画面（▶ P.121）→［画像関連］→項目を選択→●

項目	概要
待受画面	「待受画面（M311）」に登録
サブ待受画面	サブディスプレイの「待受画面（M321）」に登録
通常着信画面	「通常着信画面（M312）」に登録
サブ着信画面	サブディスプレイの「通常着信画面（M322）」に登録
Eメール送信画面	「Eメール送信画面（M313）」に登録
Eメール受信画面	「Eメール受信画面（M314）」に登録
オープンエミーロ	「オープンエミーロ（M36）」に登録
プロフィール画像	プロフィールに画像／ムービーを登録 ▶ **P.66**「画像の登録」 ・プロフィールに画像／ムービーが登録されている場合は、確認メッセージが表示されます。 「上書きする」を選択すると、上書きしてプロフィールの編集画面を表示します。
記念日画像	画像を選択して記念日を新規登録、または登録されている記念日の画像を上書登録 ・「上書登録」を選択すると、記念日を選択する画面が表示されます。「記念日の登録」（▶ P.331）をご参照ください。

お知らせ

- 画像を登録する場合は、登録先選択メニューを選択後、画像の表示部分を選択する画面が表示される場合があります。✥で画像の表示部分を選択して●を押します。

■ GPS情報が付加されたデータの登録

1 登録先選択画面の表示

GPS情報の登録先選択画面が表示されます。

《GPS情報付加データの登録先選択画面》

2 項目を選択→●

項目	概要
データのみ	「登録」（▶ P.121）の操作 2 以降の操作を行う
GPS情報のみ **データ+GPS情報**	GPS情報のみまたはGPS情報と画像／ムービーを登録 **［アドレス帳］／［プロフィール］** ・アドレス帳またはプロフィールに、GPS情報または画像／ムービーが登録されている場合は、確認メッセージが表示されます。「登録する」／「上書きする」を選択すると、上書きしてプロフィール編集画面を表示します。 ▶ **P.56**「プロフィールの編集」 ▶ **P.66**「画像の登録」 ▶ **P.66**「他の機能からのアドレス帳登録」

Eメールへ添付

ご注意

- Eメールで送信可能なデータについては、「付録」の「Eメールで送信可能なデータ一覧」（▶P.380）をご参照ください。
- 添付する画像のサイズが大きい場合などに、送信先で再生できない場合がある旨のメッセージが表示されることがあります。「添付する」を選択すると、データを添付した状態のEメール作成画面が表示されます。

1 データ一覧画面（▶P.115）→[メニュー]（サブメニュー）→[Eメールへ添付]

選択したデータを添付したEメール作成画面が表示されます。

▶**P.170**「新規作成」

GPS情報が付加されたデータを選択した場合

2 項目を選択→[●]

項目	概要
データのみ	選択したデータを添付したEメール作成画面を表示
GPS情報のみ	GPS情報がEメール本文に入力されたEメール作成画面を表示
データ+GPS情報	データを添付してGPS情報が本文に入力されたEメール作成画面を表示

テキスト（TXT）データを選択した場合

2 項目を選択→[●]

項目	概要
本文引用	テキスト（TXT）データの内容をEメールの本文に引用 • 全角5,000／半角10,000文字を超えるテキストの場合、全角5,000／半角10,000文字を超えた部分は削除されます。
添付ファイル	テキスト（TXT）データを添付

GPS情報付加

すでにGPS情報が付加されている画像またはムービーを選択した場合は、GPS情報が更新されます。また、付加されているGPS情報を削除することもできます。

ご注意

- 著作権が設定されている画像／ムービーには、GPS情報は付加できません。
- 画像／ムービーによっては、GPS情報を付加できない場合があります。

1 データ一覧画面（▶P.115）→[メニュー]（サブメニュー）→[GPS情報付加]→項目を選択→[●]

項目	概要
付加する	▶**P.261**「他の機能でのGPS情報付加」
付加しない	GPS情報をデータから削除

画像変換

撮影したフォトを呼び出して編集できます。

ご注意

- 画像によっては編集すると、画質が劣化することがあります。
- W32H以外で撮影した画像は、加工・変換できない場合があります。
- 著作権が設定されている画像は編集できません。
- 録画モードが「メールモード」のムービーを静止画保存した画像は、画像変換できません。
- GPS情報が付加された画像を編集した場合、編集後に保存された画像にもGPS情報は付加されます。

1 データ一覧画面(▶ P.115)→フォトを選択→サブメニュー→[画像変換]

画像変換メニューが表示されます。

2 項目を選択→[●]

項目	概要	参照先
回転	画像を左右に90度回転	P.125
切り出し	画像の一部を切り出し、別の画像サイズに変換	P.125
リサイズ	別の画像サイズに変換	P.126
スタンプ作成	画像の一部を切り取ってスタンプを作成	P.126
フレーム作成	画像の一部を切り抜いてフレームを作成	P.126
合成画像作成	2つの画像の一部をそれぞれ切り取って、上下左右に並べて合成	P.126

お知らせ

- 画像変換で編集できる画像の種類については、「付録」の「編集できる画像の一覧」(▶ P.377)をご参照ください。
- 画像変換を行った画像は、元の画像と同じフォルダに新たな画像として保存されます。
  画像のタイトルは、「元の画像のタイトル+4桁の連番」となります。
- 画像の編集中に、保存しないまま約5分間何も操作しないと、編集中の画像を破棄して画像変換メニューに戻ります。
- 本体内およびminiSDメモリカード内のデータフォルダ内の「グラフィック」フォルダにある画像も編集できます。
- miniSDメモリカードに保存した画像からフレーム、スタンプを作成した場合を含め、作成したすべてのフレーム、スタンプは本体内のデータフォルダの「フレーム」「スタンプ」フォルダに新規保存されます。

回転

撮影した画像を左右に90度ずつ回転します。

1 画像変換メニュー(▶ P.124「画像変換」の操作1)→[回転]

[アプリ](↰左):フォトを左に90度回転　　[サブメニュー](右↱):フォトを右に90度回転

2 [アプリ](↰左)/[サブメニュー](右↱)

この操作を繰り返すと連続して回転できます。

3 [●](保存)

ご注意

- フォトを回転することによりはみ出した部分は、保存時に切り捨てられます。空欄となる部分は、黒色で塗りつぶされます。

切り出し

切り出しメニューで選択できる項目と編集画像サイズの関係については、「付録」の「切り出しメニュー」(▶ P.376)をご参照ください。

1 画像変換メニュー(▶ P.124「画像変換」の操作1)→[切り出し]

切り出しメニューが表示されます。

2 切り出しサイズを選択→[●]

[十字キー]:切り出し位置を変更

※「VGA(640×480)」「SXGA(1280×960)」サイズの画像は、ズームして部分的に切り出すことができます。

[アプリ](ー):ズームアウト　　[サブメニュー](+):ズームイン　　[ペア]:縦と横を切り替え

3 [十字キー]で切り出す位置を選択→[●](保存)

リサイズ

リサイズメニューで選択できる項目と編集画像サイズの関係については「付録」の「リサイズメニュー」(▶ P.376)をご参照ください。

1 画像変換メニュー(▶ P.124「画像変換」の操作1)→[リサイズ]

リサイズメニューが表示されます。

「ケータイ(横120×縦160)」サイズに変更する場合

2 [ケータイ(120×160)]→●(保存)

スタンプ作成

作成したスタンプは、他のスタンプ同様に「画像効果」の「スタンプ合成」(▶ P.111)で使うことができます。

1 画像変換メニュー(▶ P.124「画像変換」の操作1)→[スタンプ作成]

1:スタンプの枠を□→○→☆→♡→吹き出しに切り替え

2:スタンプのサイズを横30×縦30ドット→横50×縦50ドット→横100×縦100ドットに切り替え

※「VGA(横640×縦480または横480×縦640)」「SXGA(横1280×縦960または横960×縦1280)」サイズの画像は、ズームして切り出すことができます。

アプリ(ー):ズームアウト　　　(+):ズームイン　　　:縦と横を切り替え

2 ✥で切り出す位置を選択→●(保存)

作成したスタンプは、W32H内のデータフォルダの「スタンプ」フォルダに保存されます。

フレーム作成

作成したフレームは、他のフレーム同様に「画像効果」の「フレーム合成」(▶ P.110)で使うことができます。

1 画像変換メニュー(▶ P.124「画像変換」の操作1)→[フレーム作成]

1:フレームの枠を⬯→▢→♡に切り替え　　　✥:切り取り位置を変更

※「壁紙(240×320)」サイズの画像の場合、切り取り位置を変更することはできません。

※「VGA(横640×縦480または横480×縦640)」「SXGA(横1280×縦960または横960×縦1280)」サイズの画像は、ズームして切り出すことができます。

アプリ(ー):ズームアウト　　　(+):ズームイン　　　:縦と横を切り替え

2 ●(保存)

作成したフレームは、W32H内のデータフォルダの「フレーム」フォルダに保存されます。

お知らせ

- 保存したフレームは、フォトの撮影サイズが「壁紙240×320」用のフレームになります。

合成画像作成

撮影した2つの画像のそれぞれ一部を切り取って、上下または左右に並べて合成します。

1 画像変換メニュー(▶ P.124「画像変換」の操作1)→[合成画像作成]

1:合成の方法(上下を合成/左右を合成)を切り替え

:縦と横を切り替え(壁紙(240×320)は切り替えできません)

2 ✥で位置を選択

※「VGA(横640×縦480または横480×縦640)」「SXGA(横1280×縦960または横960×縦1280)」サイズの画像は、ズームして切り出すことができます。

アプリ(ー):ズームアウト　　　(+):ズームイン

3 ●→●（確定）→◆でフォルダ／サブフォルダを選択→●（詳細）

合成可能な画像の一覧が表示されます。
miniSDメモリカードがセットされている場合、アプリ（miniSD）を押すとminiSDメモリカード内の画像を選択できます。

4 ◆でフォトを選択

アプリ**(表示)**：画像を表示　　📖**(サムネイル／リスト)**：画像の一覧の表示方法を切り替え

5 ●→◆で合成する位置を選択→●(保存)

お知らせ

- 合成した画像は、「壁紙(240×320)」サイズになります。

ムービー変換

録画したムービーを呼び出して編集できます。

ご注意

- W32H以外で録画したムービーは、「ムービー変換」で編集できません。
- ムービー変換を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。
ムービーのタイトルは、「元のムービーのタイトル＋4桁の連番」となります。

1 データ一覧画面（▶P.115）→ムービーを選択→📖（サブメニュー）→[ムービー変換]

ムービー変換メニューが表示されます。

2 項目を選択→●

項目	概要	参照先
トリミング	不要な部分をカット、必要な部分のみ保存	P.127
結合	最大5件のムービーを1つにつなぐ • miniSDメモリカード内のムービーは結合できません。本体内データフォルダにコピー／移動してから結合してください。	P.128
Eメール用データ変換	録画サイズをEメールに添付できるサイズに変換	P.128

トリミング

1 ムービー変換メニュー（▶P.127「ムービー変換」の操作1）→[トリミング]

トリミングの始点を、ムービーの先頭にする場合は、アプリ（始点）を押します。

2 ●（▶I）

●(▶I)を押すごとにトリミングの始点を1単位ずつコマ送りします。

3 アプリ（始点）

トリミングの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。
●（再生／II）を押すたびに録画したムービーを再生／一時停止します。
1：スロー再生（再生の一時停止中はコマ送り、スロー再生中に◀を押してスロー巻戻し）
▶／▶（2回）：早送り／高速で早送り　　◀／◀（2回）：巻戻し／高速で巻戻し
※始点より前に巻き戻すことはできません。

4 アプリ（終点）

トリミングするムービーの終点が設定されます。
●**(再生)**：トリミング後のムービーを再生

5 📖（保存）

結合

1 ムービー変換メニュー（▶P.127「ムービー変換」の操作1）→［結合］

2 でムービーを選択→(選択)

(選択)を押すと、最大4件のムービーを選択できます。
選択したムービーには2〜5と表示されます。
選択済みのムービーを選択して(解除)を押すと、選択を解除できます。
※ムービーの結合を行えるのは、同じ録画サイズのムービーのみです。
（違う録画サイズのムービーは表示されません。）
※データ一覧画面で最初に選択したムービーには1とが表示され、変更できません。
※が表示されたムービーは選択できません。

3 (確定)

(再生)：結合後のムービーを再生

4 (保存)

ご注意

- 1番目のムービーに付加されていたGPS情報が、結合後のムービーに付加されます。
  2番目以降のムービーに付加されていたGPS情報は、結合したムービーに付加されません。
- アフレコが付加されたムービーはアフレコも結合されます。
- 結合後にテロップの件数が5件以上になった場合は、再生時に5件目以降のテロップも表示されます。
  ただし、改めて「テロップ（ムービー）」（▶P.113）の操作でテロップを編集するときには、5件目以降のテロップは破棄されます。
- 録画サイズが「標準S」「標準M」のムービーを結合した場合、結合後のムービーに表示されるテロップの背景色は、すべて1番目のムービーの背景色となります。
- 録画モードが「メールモード」のムービーでも、結合後はEメールで送信できない場合があります。

Eメール用データ変換

録画サイズが「高品質M」「高品質L」「QVGA（ビデオモード）」のムービーをEメールに添付可能なサイズに変換できます。

1 ムービー変換メニュー（▶P.127「ムービー変換」の操作1）→［Eメール用データ変換］

録画サイズが「高品質M」「高品質L」の場合

2 縮小するサイズを選択→

サイズ	概要
標準S（メール用）	送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横96×縦80ドットに縮小してEメールに添付
標準M（メール用）	送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横128×縦96ドットに縮小してEメールに添付

録画サイズが「QVGA（ビデオモード）」の場合

2 縮小するサイズを選択→

サイズ	概要
標準S（メール用）	送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横96×縦80ドットに縮小してEメールに添付
標準M（メール用）／高品質M（メール用）	送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横128×縦96ドットに縮小してEメールに添付
高品質L（メール用）	送信する部分（15秒以内）を選択し、録画サイズを横176×縦144ドットに縮小してEメールに添付

3 ●（▶|）

●（▶|）を押すごとにトリミングの始点を1単位ずつコマ送りします。[アプリ]（始点）を押すとトリミングの始点が設定され、それ以降のムービーを再生します。「トリミング」（▶P.127）の操作3～4を参照してムービーをトリミングします。

4 [メニュー]（保存）

お知らせ

- 「標準S（メール用）」サイズに変換したムービーのタイトルには、先頭に「S_」が付きます。

データ活用のその他の機能

データの加工・編集機能として、データの種類によりデータ一覧画面のサブメニューから次の機能を呼び出すことができます。

機能		参照先
画像効果		P.110
ムービー効果		P.112
着うたフル編集	着うたフル™のデータを選択時に表示	P.224
EZナビウォーク	GPS情報付加データを選択時に表示	P.246
楽曲詳細表示	着うたフル™のデータを選択時に表示	P.225
テンプレート編集	「フォトミキサー」フォルダ内のデータを選択時に表示	P.160

お知らせ

- データの種類と表示されるサブメニュー項目の対応については、「付録」の「データフォルダのデータ別サブメニュー」（▶P.378）をご参照ください。

データの管理

データ一覧画面やフォルダの一覧画面からサブメニューを呼び出して、データを管理するための機能をご利用いただけます。

お知らせ

- データ／フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。
  データ／フォルダの種類とサブメニューの対応関係は、「付録」の「データフォルダのデータ別サブメニュー」「データフォルダのフォルダサブメニュー」（▶P.378）をご参照ください。

本体内移動

データフォルダの各フォルダに保存されたデータは、移動可能な範囲で他のフォルダへ移すことができます。

1 **データ一覧画面（▶P.115）→[メニュー]（サブメニュー）→[本体内移動]→項目を選択→●**

項目	概要
1件移動	データ一覧画面で選択中のデータを移動
選択移動	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動 **データを選択→●（選択）→[メニュー]（移動）** ・複数データの選択方法については、「データの複数選択」（▶P.43）をご参照ください。
全件移動	表示中のフォルダ内の全データを移動

移動可能なフォルダのみが、データの種類に応じて表示されます。

2 フォルダを選択→●

フォルダ	概要
ユーザーフォルダ	すべてのデータ（ただし、移動可能なデータのみ）をサブフォルダに移動 ・サブフォルダ一覧画面で□（新規）を押すと、サブフォルダを作成して移動できます。 ・移動先に「ロックフォルダ」を選択した場合は、ロックNo.を入力すると、移動されます。
ムービーフォルダ／フォトフォルダ／ボイスフォルダ	日付サブフォルダに移動 ・日付サブフォルダがない場合、または日付サブフォルダの選択画面で□（新規）を押すと、日付サブフォルダを作成して移動できます。
（データの種類に応じたフォルダ）	データの種類に応じて表示されたフォルダに移動 ・データの種類とフォルダの関係は、「各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」（▶P.116）をご参照ください。
元フォルダ	移動前のフォルダ／サブフォルダに移動 ・移動先の「ムービーフォルダ」／「フォトフォルダ」／「ボイスフォルダ」に元の日付サブフォルダ（登録日のサブフォルダ）がない場合、日付サブフォルダが自動的に作成され移動します。 ・移動対象のデータにminiSDメモリカードからデータフォルダのユーザーフォルダに移動／コピーしたデータが含まれる場合、それらのデータは移動せずにそのままフォルダに残ります。 ・移動対象のデータがすべてminiSDメモリカードからデータフォルダに移動／コピーしたデータの場合、移動先選択画面に「元フォルダ」は表示されません。

ご注意

- データの移動を実行しているときに着信などがあった場合には、データの移動は中断されます。
- 「全データ」フォルダ／「ユーザーフォルダ」／「ロックフォルダ」以外のフォルダは、データが移動されて空になると、非表示になります。
- 「ムービーフォルダ」／「フォトフォルダ」／「ボイスフォルダ」の日付サブフォルダは、データが移動されて空になると、自動的に削除されます。
- 「選択移動」や「全件移動」で種類の異なる複数のデータを移動対象にした場合、移動先選択画面には、移動対象であるすべてのデータが移動できるフォルダのみ表示されます。
  （例：ムービーとマイボイスを同時に移動する場合、移動先選択画面には、「ユーザーフォルダ」と「元フォルダ」のみが表示されます。）
- データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中に□（サブメニュー）→［移動］と操作すると、1件移動となり、移動先選択画面が表示されます。
- 「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」「辞書」フォルダのデータ、および「着うたフル」フォルダ内のダウンロード未完了の着うたフル™のデータは、移動できません。
- フォトミキサーのテンプレートを対応フォルダから「ユーザーフォルダ」に移動すると、フォトミキサーから利用できなくなります。

miniSDカードへ移動／コピー

本体データフォルダ内のデータをminiSDメモリカードへ移動／コピーできます。

1 データ一覧画面（▶P.115）→□（サブメニュー）→［miniSDカードへ移動］／［miniSDカードへコピー］→項目を選択→●

項目	概要
1件移動／コピー	データ一覧画面で選択中のデータを移動／コピー
選択移動／コピー	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動／コピー **データ選択→●（選択）→□（移動）／□（コピー）** ・複数データの選択方法については、「データの複数選択」（▶P.43）をご参照ください。
全件移動／コピー	表示中のフォルダ内の全データを移動／コピー

2 フォルダを選択→●

フォルダ	概要
デジカメフォルダ	miniSDメモリカードのデータフォルダ内の「デジカメフォルダ」に移動／コピー
ユーザーフォルダ	サブフォルダに移動／コピー • サブフォルダ一覧画面で(新規)を押すと、サブフォルダを作成して移動／コピーできます。
PCフォルダ	miniSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動／コピー
対応フォルダ	移動／コピー可能なフォルダに移動／コピー • データの種類と対応フォルダの関係は、「各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶P.116)をご参照ください。

ご注意

- 著作権が設定されているデータを、miniSDメモリカードに移動／コピーすることはできません。
  ただし著作権保護機能対応データの場合は、移動できます。
  ▶ **P.141**「著作権保護機能について」
- au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権保護機能対応データを、miniSDメモリカードに移動することはできません。
- 辞書データ、Flash®データ、Flash®アイコン、BMP画像、着Flash、ダウンロード未完了の着うたフル™のデータ、不明なデータ、「Eメールフォルダ」、「チャンネルボックス」フォルダ内のデータは、miniSDメモリカードに移動／コピーできません。
- データの移動／コピーを実行しているときに着信などがあった場合には、データの移動／コピーは中断されます。
- 「全データ」フォルダ／「ユーザーフォルダ」／「ロックフォルダ」以外のフォルダは、データが移動されて空になると、非表示になります。
- 「ムービーフォルダ」／「フォトフォルダ」／「ボイスフォルダ」の日付サブフォルダは、データが移動されて空になると、自動的に削除されます。
- 移動／コピー先選択画面で選択できるのは、データの種類に応じた移動／コピーが可能なフォルダのみになります。移動／コピーできないフォルダは、選択できません。
- データの再生／表示中、一時停止中、再生停止中に(サブメニュー)→[miniSDカードへ移動]または[miniSDカードへコピー]と操作すると、1件移動／コピーとなり、移動／コピー先選択画面が表示されます。

■ データの移動／コピーが可能なminiSDメモリカード内のフォルダ

データの種類	移動／コピー可能なフォルダ
VGA画像／SXGA画像(自作)	「デジカメフォルダ」、「ユーザーフォルダ」、「PCフォルダ」、「フォトフォルダ」
VGA画像／SXGA画像(自作以外)	「デジカメフォルダ」、「ユーザーフォルダ」、「PCフォルダ」、「グラフィック」フォルダ • 「デジカメフォルダ」に移動／コピーできない画像もあります(Exifの管理情報が画像に含まれない場合など)。
上記以外のデータ	「ユーザーフォルダ」、「PCフォルダ」、対応フォルダ • データの種類と対応フォルダの関係については、「各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶P.116)をご参照ください。

画像表示設定

「全データ」「ユーザーフォルダ」「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「EZムービー」「グラフィック」「フレーム」「スタンプ」の各フォルダでは、データ一覧画面をサムネイル表示とリスト表示に切り替えることができます。お買い上げ時は、「サムネイル」に設定されています。

1 フォルダ一覧画面／データ一覧画面(▶P.115)→(サブメニュー)→[画像表示設定]

2 項目を選択→●

項目	概要
一括設定	**サムネイル**:サムネイル表示可能なすべてのフォルダをサムネイル表示 **リスト**:すべてのフォルダをリスト表示 一括設定 1 サムネイル 2 リスト
個別設定	サムネイル表示可能なフォルダの一覧が表示されます。 **フォルダを選択→●(サムネイル/リスト)→(確定)** フォルダごとに表示設定を切り替えます。 • フォルダの一覧でサムネイル表示に設定したフォルダには、▦が表示されます。 リスト表示に設定したフォルダには、▤が表示されます。 個別設定 全データ ユーザーフォルダ ムービーフォルダ フォトフォルダ EZムービー

ご注意

- 「チャンネルボックス」、「マルチフォルダ」、「ブックフォルダ」、「Eメールフォルダ」、「着うたフル」フォルダは、サムネイル/リスト表示とは異なります。
- miniSDメモリカードの「データフォルダ」内の「デジカメフォルダ」、「SDビデオフォルダ」は、常にサムネイル表示されます。リスト表示にはできません。
- 再生回数制限/再生期限制限/再生期間制限の制限に達したデータは、サムネイル表示されません。データの種類を示すアイコンが表示されます。
  ※「チャンネルボックス」「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」「着うたフル」フォルダは、期限を過ぎてもサムネイル表示されます。

お知らせ

- 「画像表示設定」の設定内容は、miniSDメモリカード内のデータフォルダにも反映されます。

■ サムネイル表示のデータ一覧画面

データの一覧を表示すると右の画面が表示されます。
選択しているデータのタイトルが表示されます。
他の機能に登録されているデータには(リンクアイコン)、GPS情報が付加されているデータには(GPS情報アイコン)が表示されます。
他の機能に登録されていて、GPS情報も付加されているデータには、(リンク+GPS情報アイコン)が表示されます。
サムネイル表示ができないデータには、代わりにデータの種類を示すアイコンが表示されます。
[メモ/クリア]を押すとフォルダの一覧に戻ります。

全データ 600
051115_0950~0004
登録 表示 サブメニュー

ご注意

- au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権の設定されたデータをサムネイル表示できない場合があります。代わりにデータの種類を示すアイコンが表示されます。

ムービー表示設定

「ムービーフォルダ」「EZムービーフォルダ」内に保存されている「QVGA」サイズのムービーは、再生画面を通常表示と全画面表示に切り替えることができます。お買い上げ時は、「全画面表示」に設定されています。

1 フォルダ一覧画面(▶P.115)→(サブメニュー)→[ムービー表示設定]→[通常表示]/[全画面表示]

文字サイズ設定

フォルダ一覧画面とデータ一覧画面(リスト表示)を表示する際の文字サイズを設定します。

1 フォルダ一覧画面/データ一覧画面(▶P.115)→(サブメニュー)→[文字サイズ設定]→[大]/[中]

お知らせ

- 「データフォルダ文字（M336）」でも設定できます。

タイトル編集

1 データ一覧画面（▶ P.115）→（サブメニュー）→［タイトル編集］→タイトルを編集→

タイトルは全角20／半角40文字まで入力できます。

ご注意

- タイトルを編集したデータと同一の種類で、同一のタイトルのデータが存在する場合は、エラーメッセージが表示され、タイトルを登録できません。別のタイトルを入力してください。
- タイトルが未入力のまま編集を終了しようとすると、エラーメッセージが表示されます。タイトルを入力してください。
- タイトルを変更しても、データ再生時の再生中や停止中画面には、変更前のタイトルが表示されることがあります。

ソート

データ一覧画面での並びかたを設定します。

1 データ一覧画面（▶ P.115）→（サブメニュー）→［ソート］→項目を選択→

項目	概要
データの種類	データの種類順に表示
登録日付	本体内のデータフォルダに登録した日付順に表示 • miniSDメモリカードからデータを移動／コピーした場合は、miniSDメモリカードに登録した日付ではなく、本体内のデータフォルダに移動／コピーした日付でソートされます。

ご注意

- フォルダごとにソートを設定することはできません。

お知らせ

- 「登録日付」に設定すると、データの一覧には上から順番に日付の新しいデータが並びます。
- 種類順に表示する場合は、次の順番で表示されます。
  (1)EZムービー／ムービー（S→M→L→QVGA→その他のムービー） (2)フォト (3)ボイス
  (4)ピクチャ (5)ダウンロード中の着うたフル™ (6)着Flash
  (7)メロディ(着うた®→SMAFメロディ) (8)アニメ&メロディ (9)着うたフル™
  (10)Flash®データ (11)アニメ (12)カラオケ
  (13)フォトミキサー(テンプレート→フォトミキサー作品)
  (14)アイコン (15)フレーム (16)スタンプ (17)辞書 (18)アドレス帳(vCardデータ)
  (19)スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ) (20)テキスト (21)マルチパックデータ
  (22)電子書籍データ (23)PCドキュメント (24)不明なファイル

ファイル名検索

1 データ一覧画面（▶ P.115）→（サブメニュー）→［ファイル名検索］→ファイル名を入力→

全角22／半角45文字まで入力できます。
該当するデータが存在する場合は、件数が表示されます。

該当するデータが存在する場合

該当するデータの一覧画面が表示されます。
この画面では、「ソート」と「ファイル名検索」以外の操作を行うことができます。
（終了）／を押すと、検索を終了します。

ご注意

- miniSDメモリカード内のデータは、検索の対象に含まれません。

お知らせ

- ファイル名の一部を入力することで、該当するファイル名のデータを検索できます。
- 拡張子(.jpgなど)も検索対象になります。

詳細情報

データのサイズや属性などを表示できます。

1 **データ一覧画面(▶P.115)→ (サブメニュー)→[詳細情報]**

■ データ詳細情報画面の内容

- **データのタイトル**
- **データのサイズとクラスタ**
  4,032byte ごとに1クラスタずつ区分けされています。
- **データの保存サイズ**
  miniSDメモリカード上での使用サイズが表示されます。
  ※ miniSDメモリカード内のデータフォルダでデータ詳細情報画面を表示した場合のみ、表示されます。
- **ファイル名**
  拡張子を含んだデータ名が表示されます。
  (「着うた保存」で保存したデータには、拡張子は表示されません。)
- **データ属性**
  「カラオケ」「アニメ」などのようにデータの属性が表示されます。
- **登録状況**
  他機能へ登録した場合のみ表示されます。(待受ショートカットへの登録は、登録状況として表示されません。データによっては、登録していない場合「登録なし」、再生専用の場合「再生専用」と表示されます。また、空白で表示される場合もあります。)
- **著作権**
  著作権が設定されているデータの場合は「あり」、ないデータの場合は「なし」が表示されます。
  (着Flash/Flash®/Flash®アイコン/BMP画像の場合、表示されません。)
- **メール添付:×**
  メールに添付して送信できないデータの場合、表示されます。
- **シリアル転送:×**
  「データ転送モード(M582)」で転送できないデータの場合、表示されます。
- **miniSDへ保存:×**
  miniSDメモリカードに保存できない場合、表示されます。
- **登録日時**
  データフォルダに登録した日時が表示されます。

ムービー/着うた®/ボイス/SMIL/着うたフル™のみに表示される項目

- **(再生専用)**
  再生専用の場合、表示されます。
- **販売元(着うたフル™以外)**
  販売元が設定されている場合、表示されます。
- **権利者(着うたフル™以外)**
  権利者の名前が設定されている場合、表示されます。
- **再生時間(SMIL、着うたフル™以外)**
  再生時間が表示されます。
- **再生回数制限**
  再生回数制限が設定されている場合、再生可能な回数が表示されます。
- **再生期限制限**
  再生期限制限が設定されている場合、制限の年月日時分が表示されます。
- **再生期間制限**
  再生期間制限が設定されている場合、再生可能な日数が表示されます。
- **編集可否(ムービーのみ)**
  アフレコ、テロップ、GPS情報を編集/更新できる場合は「○」が、できない場合は「×」が表示されます。

※ 着うたフル™の販売元/権利者/再生時間は「楽曲詳細表示」(▶P.225)で確認できます。

画像のみに表示される項目
- **画像品質**
  ＪＰＥＧ画像で画像品質情報がある場合、表示されます。

画像／ムービーのみに表示される項目
- **画像サイズ**
  画像サイズ／録画サイズ（ドット）が表示されます。（ＢＭＰ画像の場合、表示されません。）

ＧＰＳ情報が付加されているフォト／ムービーのみに表示される項目
- **ＧＰＳ情報**
  「あり」とＧＰＳ情報の確認レベル、測地系／表示（表示方法）／緯度／経度が表示されます。

フォトミキサーのテンプレート／コレクションのみに表示される項目
- **（フォトミキサー専用）**
  フォトミキサー専用の場合、表示されます。

フォトミキサーのテンプレートのみに表示される項目
- **編集情報**
  編集可否、編集可能な画像数、編集可能なメッセージ数、編集後の最大サイズ、編集後のメール添付可否、編集後のシリアル転送可否が表示されます。

辞書のみに表示される項目
- **辞書名**
  データに含まれる辞書名が表示されます。
- **収録語数**
  辞書の収録語数が表示されます。

アイコンのみに表示される項目
- （アイコンメニュー専用）
  アイコンメニュー専用の場合、表示されます。

フレームのみに表示される項目
- （フレーム専用）
  フレーム専用の場合、表示されます。

スタンプのみに表示される項目
- （スタンプ専用）
  スタンプ専用の場合、表示されます。

ダウンロード未完了の着うたフル™のみに表示される項目
- suspend中ファイルサイズ
  現状のデータサイズが表示されます。
- ダウンロード完了ファイルサイズ
  ダウンロード完了時のデータサイズが表示されます。

お知らせ
- クラスタ／登録状況／編集可否／画像品質／画像サイズは、miniＳＤメモリカード内の「データフォルダ」で、データ詳細情報画面を表示した場合、表示されません。
- au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権が設定されたデータの詳細情報について表示内容が制限される場合があります。

削除

1 データ一覧画面（▶ P.115）→［サブメニュー］（サブメニュー）→［削除］
以降の操作については、「データの削除」（▶ P.42）をご参照ください。

フォルダ名編集

ユーザーフォルダ内のサブフォルダ名を編集することができます。

1 フォルダ一覧画面（▶ P.115）→「ユーザーフォルダ」を選択→［●］（詳細）

2 サブフォルダを選択→［サブメニュー］（サブメニュー）→［フォルダ名編集］→フォルダ名を入力→［●］
フォルダ名は全角７／半角１４文字まで入力できます。

お知らせ
- 「ロックフォルダ」のフォルダ名も変更できます。
- 「全データ」のフォルダ名は変更できません。

フォルダ新規作成

「ユーザーフォルダ」内には、最大30個(ロックフォルダを含む)のサブフォルダを作成できます。

1 フォルダ一覧画面(▶ P.115)→「ユーザーフォルダ」を選択→●(詳細)

2 📄(サブメニュー)→[フォルダ新規作成]→フォルダ名を入力→●

フォルダ名は全角7/半角14 文字まで入力できます。

並び替え

「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダは、自由に並べ替えることができます。

1 フォルダ一覧画面(▶ P.115)→「ユーザーフォルダ」を選択→●(詳細)

2 📄(サブメニュー)→[並び替え]

「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダの一覧が表示されます。

3 並べ替えるサブフォルダを選択→●(選択)→移動先を選択→●

複数のサブフォルダを並べ替える場合は、操作3を繰り返します。

4 📄(確定)

ご注意

- 「全データ」フォルダは、並べ替えることができません。

フォルダ削除

データフォルダ内または選択したフォルダ内のデータを削除します。

1 フォルダ一覧画面(▶ P.115)→📄(サブメニュー)→[フォルダ削除]

2 項目を選択→●

項目	概要
1件削除	選択中のフォルダ内のデータをすべて削除 サブフォルダの場合は、サブフォルダを削除 **[削除する]→ロックNo.を入力**
全件削除	データフォルダ内のすべてのデータを削除 データが保存されていないフォルダを非表示にし、すべてのサブフォルダを削除 **[削除する]→ロックNo.を入力** • 「ユーザーフォルダ」/「フォトミキサー」フォルダ内のサブフォルダ、または「ムービーフォルダ」/「フォトフォルダ」/「ボイスフォルダ」内の日付サブフォルダを選択して全件削除を実行した場合は、フォルダ内のすべてのデータとサブフォルダ/日付サブフォルダが削除されます。

ご注意

- 削除したデータは、削除前の状態に戻すことができません。
- データを削除するまで時間がかかることがあります。
- 「全データ」フォルダ/「ユーザーフォルダ」/「チャンネルボックス」/「ロックフォルダ」は、フォルダ削除を実行しても非表示になりません。
- 「全データ」フォルダ/サブフォルダの「全データ」フォルダ/「ロックフォルダ」/「チャンネルボックス」は1件削除できません。
- 他の機能で利用中のデータが削除対象に含まれている場合は、確認メッセージが表示されます。「削除する」を選択すると、データを削除して、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
- miniSDメモリカード内の「データフォルダ」のフォルダ一覧画面(▶ P.143)のサブメニューで「フォルダ削除」を選択して「全件削除」を実行すると、miniSDメモリカード内の「データフォルダ」のすべてのデータが削除されます。「デジカメフォルダ」/「ユーザーフォルダ」内のすべてのサブフォルダは削除され、「デジカメフォルダ」/「ユーザーフォルダ」以外のフォルダは非表示になります。
  ※「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダを選択した後、「フォルダ削除」を選択して「全件削除」を実行した場合は、「ユーザーフォルダ」内のすべてのデータとサブフォルダが削除されます。

- miniSDメモリカード内の「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダが全件削除されると、削除後に空のサブフォルダ「フォルダ1～5」が自動的に作成されます。

オートプレイ

「フォトフォルダ」「ムービーフォルダ」／miniSDメモリカード内の「デジカメフォルダ」(▶P.145)では、選択したフォルダ内のデータの種別により連続でイメージプレイヤー(▶P.157)のオートプレイで再生／表示できます。

1 フォルダ一覧画面(▶P.115)→フォルダを選択→(サブメニュー)

2 [ピクチャオートプレイ]／[ムービーオートプレイ]→(再生)

ご注意

- 再生制限が設定されているデータは、オートプレイの対象外となります。

お知らせ

- オートプレイは、イメージプレイヤー(▶P.157)の設定に従って再生されます。

フォルダ使用状況

1 フォルダ一覧画面(▶P.115)→(サブメニュー)→[フォルダ使用状況]

お知らせ

- 800件(EZチャンネルおよびEメールのデータ件数は含みません。)、または最大約40MBに達するとフル容量になります。
  ただし、データフォルダとEZアプリ(BREW®)で領域を共有しているため、データフォルダのフル容量は、EZアプリ(BREW®)の使用容量により減少します。EZアプリ(BREW®)の使用容量はフォルダ使用状況でご確認ください。
- データフォルダとEZアプリ(BREW®)の使用容量は小数点以下を切り捨てて表示しています。そのため1行目に表示された総使用容量と1KBの差が生じる場合があります。
- 表示されたパーセンテージは、最大保存容量に対するデータフォルダとEZアプリ(BREW®)の合計使用容量になります。
- フォルダ使用状況で表示されているデータフォルダの件数には、「ロックフォルダ」内のデータは含まれません。
- チャンネルボックスに登録されているEZチャンネルの番組件数や、「Eメールフォルダ」のEメール件数も表示されます。「受信ボックス」は600件、「送信ボックス」は300件でフル容量となります。
- miniSDメモリカードが装着されている場合は(miniSD)を押すと、miniSDメモリカード内のフォルダ使用状況が表示されます。
  ▶**P.142**「miniSDメモリカードのフォルダ使用状況表示」

他の機能からデータフォルダへ保存

アドレス帳・スケジュール・タスクリストの各機能から、それぞれのデータをV形式のデータに変換して保存できます。

ファイル保存

ご注意

- 市販品のminiSDメモリカードをW32Hに装着している場合のみ、保存先として「miniSDカード」を選択できます。

1 各機能のサブメニュー→[ファイル保存]

1件保存の場合

2 ［1件保存］

データに画像が登録されている場合、画像を付加して保存するかどうか選択します。

3 ［データフォルダ］／［miniSDカード］

4 ［画像を付加する］／［画像を付加しない］

「画像を付加する」を選択した場合、保存できない画像は外して保存する旨の確認メッセージが表示されます。「継続する」を選択すると、アドレス帳／スケジュール／タスクリストが保存されます。

選択保存の場合

2 ［選択保存］→（▲▼）／（✥）でデータを選択→（●）（選択）

選択方法については、「データの複数選択」（▶P.43）をご参照ください。

3 （📄）（保存）

データに画像が登録されている場合、画像を付加して保存するかどうか選択します。

4 ［データフォルダ］／［miniSDカード］

5 ［画像を付加する］／［画像を付加しない］

「1件保存の場合」（▶P.138）の操作4をご参照ください。

ご注意

- アドレス帳／スケジュール／タスクリストの「画像」タブに登録されている画像に著作権が設定されている場合、画像／ムービーを含めたvCard／vCalendarデータの容量が500KBを超える場合、またはBMP画像の場合には、画像を付加して保存できません。画像を外して保存されます。

お知らせ

- **アドレス帳からコピーして保存する場合**
  - アドレス帳は、vCardデータとしてコピーして保存されます。
  - アドレス帳のファイル名は、名前の登録があるときは「名前」、名前がなく電話番号があるときは「電話番号」、どちらもなくEメールアドレスがあるときは「Eメールアドレス（“＠”の左側の部分）」、いずれも存在しないときは「アドレスカード」となります。
- **「カレンダー／スケジュール」からコピーして保存する場合**
  - スケジュールは、vCalendar データとしてコピーして保存されます。
  - ファイル名は、「スケジュールの件名（全角18／半角36文字を超えた部分は切り捨て）＋開始日付の月日」となります。なお、件名が登録されていないときは、「スケジュール＋開始日付の月日」となります。
- **「タスクリスト」からコピーして保存する場合**
  - タスクリストは、vCalendar データとしてコピーして保存されます。
  - ファイル名は、「タスクリストの内容（全角18／半角36文字を超えた部分は切り捨て）＋期限日付の月日」となります。なお、期限日付が登録されていないときは、「タスクリストの内容のみ」となります。
- アドレス帳／スケジュール／タスクリストは、本体内のデータフォルダ、またはminiSDメモリカード内の「PIM情報」フォルダにコピーして保存されます。
- 複数のデータをコピーして保存する際にファイル名が同一になるデータがある場合、またはデータフォルダ内に同一のファイル名のデータが存在する場合は、保存するデータのファイル名の末尾に3桁の連番が付加されます。

■ データの保存に失敗した場合は

データフォルダの空き容量が足りない場合は、データを削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。次の操作で不要なデータを削除してください。

① **［削除する］→フォルダ／サブフォルダを選択→（●）（詳細）**

データフォルダ内のデータの一覧が表示されます。

② **削除するデータを選択→（●）（選択）**

選択方法については、「データの複数選択」（▶P.43）をご参照ください。

③ **（📄）（削除）→［削除する］**

選択したデータをすべて削除します。

- 不要なデータを削除しても、まだ容量が不足している場合は、データを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。別の不要なデータを削除してください。
- ダウンロードの場合は、miniSDメモリカードが装着されていると、「miniSDカードへ移動」を選択することができます。「miniSDカードへ移動／コピー」（▶P.130）を参照して、データを移動してください。

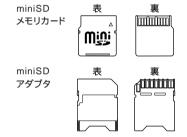
miniSDメモリカード

W32Hでは、miniSDメモリカードを利用できます。
miniSDはSD Card Associationの商標です。
本章では「miniSD™メモリカード(市販品)」の名称を「miniSDメモリカード」と略しています。

ご注意

- W32Hには、miniSDメモリカードおよびminiSDアダプタは同梱されていません。
  市販品のminiSDメモリカードおよびminiSDアダプタをご購入いただき、ご利用ください。
- miniSDメモリカードをご利用になる場合は、W32Hで初期化を行ってください。
  初期化する方法については、「miniSDメモリカードの初期化」(▶ P.142)をご参照ください。
- 著作権が設定されているデータを、miniSDメモリカードに移動やコピーすることはできません。ただし、著作権保護機能対応のデータは移動できます。
  ▶ **P.141** 「著作権保護機能について」
- au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権保護機能対応データを、miniSDメモリカードに移動することはできません。
- 辞書データ、Flash®データ、Flash®アイコン、BMP画像、着Flash、ダウンロード未完了の着うたフル™のデータ、不明なデータ、「Eメールフォルダ」、「チャンネルボックス」フォルダ内のデータは、miniSDメモリカードに移動/コピーできません。
- miniSDメモリカードの容量がいっぱいである旨のメッセージが表示された場合は、miniSDメモリカード内の不要なデータを削除してください。

miniSDメモリカードについて

- miniSDメモリカードは、SDメモリカードを小型化したものです。
- 市販品のminiSDメモリカードをW32H本体にセットすることにより、W32Hのデータフォルダのデータ/Eメール/Cメールを保存できます。またアドレス帳、カレンダー/スケジュール、タスクリスト、EZお気に入りリストの登録内容をminiSDメモリカードに控えておくことができます。
- miniSDメモリカードを市販品のminiSDアダプタに装着すると、SDメモリカード対応機器でもご使用いただけます。

取扱上のご注意

記憶内容保持のために

- 重要なデータはパソコンなどを利用し、定期的に別のメディア(ハードディスク、CD−Rなど)に控えておくことをお勧めします(ただし、著作権保護が設定されたデータは、別のメディアに保存することはできません)。カードに登録された内容の消失/変化については、当社は責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用したり保管したりしないでください。
- 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中またはminiSDメモリカードとW32H本体とでデータを移動/コピーしているときに、miniSDメモリカードやminiSDアダプタを取り外したり、電池パックを取り外したり、W32H本体や機器の電源を切らないでください。W32H本体やminiSDメモリカードに記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- W32H本体にminiSDメモリカードを装着している状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- miniSDメモリカード挿入状態から無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

故障や破損の防止のために

- miniSDメモリカードの表裏を確認して正しく取り付けてください。
- SDメモリカード対応機器にminiSDメモリカードをそのまま挿入しないでください。miniSDアダプタにminiSDメモリカードを装着してから挿入してください。また、SDメモリカード対応機器にminiSDアダプタを挿入したままでminiSDメモリカードだけを取り外さないでください。使いかたを誤ると、機器やminiSDメモリカードが破損したり、データが壊れる(消去される)ことがあります。
- W32H本体のminiSDメモリカードスロットを爪ではじいたり、顔のほうに向けて、取り付け/取り外ししないでください。取り外すときなど強く押し込むと、勢いよく飛び出しますのでご注意ください。
  正しい取り付けかた、取り外しかたをご確認のうえ、ご使用ください。手や指を傷つける可能性があります。

• miniSDメモリカード、miniSDアダプタに水をかけないでください。湿気の多い場所(浴室など)／雨などがかかる場所で使用しないでください。また、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。持ち運びの際は、専用保護ケースなどに入れてください。
• エアコンの噴出し口の近くなど、急激に温度が変化する場所に置かないでください。
結露により、内部が腐食し故障の原因となります。
• miniSDメモリカードおよびminiSDアダプタの端子部はいつもきれいな状態でご使用ください。端子部に触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
• 取り付け／取り外し時には、必要以上の力をかけないようにしてください。
• miniSDメモリカードをminiSDアダプタに取り付けたまま、高温下で放置しないでください。
• W32H本体のminiSDメモリカードスロットには、液体・金属体・燃えやすいものなどminiSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。miniSDメモリカードを使用しないときは、カバーをはめてください。
• miniSDメモリカードは指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
• 当社基準において動作確認したminiSDメモリカードは、以下の通りです。その他のminiSDメモリカードの動作確認につきましては、各miniSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

miniSD メモリカードメーカー	16MB	32MB	64MB	128MB	256MB
Panasonic社製	○	○	○	○	○
TOSHIBA社製	○	○	○	○	○
SanDisk社製	○	○	○	○	○

※「○」:動作確認済み　「－」:未確認または未発売　2005年7月現在
なお、動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご覧いただくか、auお客様センターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。
• miniSDメモリカードを曲げたり、折ったり、重い物をのせたりしないでください。
• miniSDメモリカードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
• 長時間お使いになった後、取り外したminiSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

保管・お手入れなど

• お手入れは柔らかい布などで乾拭きしてください。
• 持ち運ぶときや保管するときには、miniSDメモリカードを専用保護ケースなどに入れてください。
• miniSDアダプタの装着口にゴミやほこりなど、異物が入らないように、ご注意ください。
• miniSDメモリカードおよびminiSDアダプタにラベルやシールを貼らないでください。
• miniSDメモリカードを乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
誤って飲み込んで窒息するなど、けがの原因となります。

使用期間

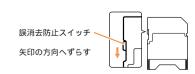
• miniSDメモリカードには寿命があります。長期間ご使用になると書き込みや削除ができなくなりますので、そのときは新しいminiSDメモリカードをお買い求めください。

メモリ容量

• メモリの一部をminiSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、miniSDメモリカードに表記されている容量より少なくなっています。

SDメモリカード対応機器で使うには

miniSDメモリカードをminiSDアダプタに取り付けると、SDメモリカード対応機器でご使用いただけます。
• miniSDアダプタとminiSDメモリカードのラベル面を合わせて、矢印の方向に押し込みます。
• 取り外すときは、miniSDアダプタの溝に爪をかけるなどして、miniSDメモリカードをつまんで矢印と反対の方向へ引き出します。

SDメモリカード対応機器での使用時にデータの誤消去を防ぐことができます。miniSDアダプタを使用してデータの保存、フォルダの作成・編集、データの削除、フォーマットなどができなくなります。
• 「誤消去防止スイッチ」を「LOCK」の位置まで矢印の方向へずらす。
・先の細いもので動かしてください。
・miniSDアダプタを傷つけないようにご注意ください。
• 解除するときは元に戻します。

著作権保護機能について

- W32Hは、著作権が設定されたデータをminiSDメモリカードに保存することができる著作権保護機能「CPRM」(Content Protection for Recordable Media)に対応しています。
- 著作権保護機能を利用するには、miniSDメモリカードのご利用開始時にW32Hで初期化する必要があります。
  ▶ **P.142** 「miniSDメモリカードの初期化」
- 著作権が設定された著作権保護機能対応データは、W32H本体からminiSDメモリカードに移動することができます。(データによっては移動できない場合があります。)対象となるのは、以下の形式のデータです。
  .amc .3g2 .3gp .kmf .mmf .qcp .hvs .jpg .png .gif .mqf .m3f .tar
  著作権が設定された著作権保護機能対応データは、W32H本体からminiSDメモリカードに移動する際、暗号化されます。
- 著作権保護機能対応データは、データの種類に応じたminiSDメモリカード内の対応フォルダにのみ移動できます。miniSDメモリカード内の「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。
- データの移動は、miniSDメモリカードをW32Hに正しく取り付けてから行ってください。また、データの移動中に、miniSDメモリカードを本体から抜かないでください。
- miniSDメモリカードに暗号化して保存された著作権保護が設定されているデータは、同じ電話番号のau電話以外では再生、本体への移動はできません。
- miniSDメモリカード内のデータ別のサブメニューにおいて、著作権保護が設定されたデータで実行できる項目は、以下の通りです。(データによっては選択できない項目があります。)
  ・着うたフル編集　・W32H本体への移動　・削除　・ムービー表示設定
  ・画像表示設定　・情報表示　・タイトル編集
  ・楽曲詳細表示　・詳細情報　・文字サイズ設定
- miniSDメモリカード内のデータ一覧画面では、著作権保護が設定されているデータに が表示されます。

miniSDメモリカードのセットのしかた

ご注意

- miniSDメモリカードの取り付け／取り外しは、本体の電源を切った状態で行ってください。
- miniSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
  無理に入れようとすると取り出せなくなったり、破損する恐れがあります。

1 W32Hを開く

2 miniSDメモリカードスロットのカバーを開ける

3 miniSDメモリカードをロックするまで差し込む

指先で押し込みます。

(表面)

miniSDメモリカードによっては挿入時にロックしにくいものがあります。挿入時はロックしていることをご確認ください。

4 miniSDメモリカードスロットのカバーを閉じる

miniSDメモリカードを本体にセットすると、待受画面に (miniSDメモリカードアイコン)が表示されます。

miniSDメモリカードの取り外しかた

1 W32Hを開く

2 miniSDメモリカードスロットのカバーを開ける

3 miniSDメモリカードを軽く押し込む

軽く押し込むと、miniSDメモリカードが少し飛び出てきますので、指を添えておいてください。強く押し込むと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

4 miniSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
miniSDメモリカードによっては取り外しにくいものがあります。取り外すときはカードの溝に爪をかけるなどして取り外してください。

5 miniSDメモリカードスロットのカバーを閉じる

miniSDメモリカードの初期化とフォルダ使用状況表示

miniSDメモリカードの初期化

ご注意

- miniSDメモリカードを初期化すると、miniSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されます。初期化の操作は、本当に初期化しても良いかをよく確認してから行ってください。
- miniSDメモリカードの初期化は、W32HをACアダプタに接続するか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。
- 他の機器で初期化したminiSDメモリカードは、W32Hでは正常に使用できない場合があります。W32Hで初期化を行ってください。
- CPRM非対応のau電話でminiSDメモリカードをフォーマットすると、著作権保護機能対応データを保存できない場合があります。

1 待受中に(●)→[miniSD]

2 (サブメニュー)→[初期化]→[初期化する]→ロックNo.を入力

miniSDメモリカードのフォルダ使用状況表示

1 待受中に(●)→[miniSD]

2 (サブメニュー)→[フォルダ使用状況]

お知らせ

- メモリの一部をminiSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、miniSDメモリカードに表記されている容量より少なくなっています。
「フォルダ使用状況」では、実際にご利用いただけるメモリ容量が表示されます。
- SDオーディオデータを削除しても、SDオーディオデータの管理情報がminiSDメモリカード内に残ることがあります。そのため、削除後でも少量のメモリを使用している場合があります。
- (アプリ)(本体)を押すと、本体内のデータフォルダのフォルダ使用状況が表示されます。
▶ **P.137**「フォルダ使用状況」

miniSDメモリカードのデータフォルダ

miniSDメモリカード内のデータフォルダは、本体の「データフォルダ」(▶P.115)と同様に各種データに対応したフォルダが作成され、データの活用・管理ができます。
フォルダの特徴やフォルダに保存されるデータの種類については、「フォルダ一覧画面とデータ一覧画面の表示」(▶P.115)/「各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶P.116)をご参照ください。

フォルダ一覧画面とデータ一覧画面の表示

1 待受中に(●)→[miniSD]→[データフォルダ]

フォルダ一覧画面が表示されます。

《フォルダ一覧画面》

2 フォルダ/サブフォルダを選択→(●)(詳細)

データ一覧画面が表示されます。
データ一覧画面でデータを選択→(●)(再生/表示)を押すと、データを再生/表示できます。
再生/表示方法については、「データの再生/表示」(▶P.117)をご参照ください。

《データ一覧画面》

お知らせ

- フォルダ一覧画面で(アプリ)(本体)を押すと、本体内のデータフォルダを表示できます。
- 「データフォルダ」には、「全データ」/「アイコン」/「チャンネルボックス」/「辞書」/「Eメールフォルダ」のフォルダはありません。
- 「ユーザーフォルダ」内に「ロックフォルダ」はありません。
- 「データフォルダ」では、データにGPS情報が付加されている場合でも、(GPS情報アイコン)は表示されません。
- 「データフォルダ」では、テキスト(TXT)を表示中に、本文に含まれる電話番号/Eメールアドレス/URLを選択して利用することはできません。
- 「ユーザーフォルダ」内には、あらかじめ「フォルダ1〜5」のサブフォルダが用意されています。
- 「ユーザーフォルダ」には、最大100個のサブフォルダを作成できます。
- 「ユーザーフォルダ」内の各サブフォルダには、それぞれ最大1,000件のデータを保存できます。
- 「ユーザーフォルダ」以外の各フォルダには、それぞれ最大1,000件のデータを保存できます。
  ※著作権保護機能対応データが保存されている対応フォルダについては、著作権保護機能対応データ用として上記以外に1,000件保存できます。
- miniSDメモリカード内の「データフォルダ」のPCドキュメントデータは、PCドキュメントビューアーで再生/表示できません。本体内の「データフォルダ」にコピー/移動してから、PCドキュメントビューアーで再生/表示してください。再生/表示方法については、「PCドキュメントビューアー」(▶P.294)をご参照ください。
- **「装飾データ」フォルダについて**
  パステルメールをminiSDメモリカード内の受信ボックス/送信ボックスに保存すると、「データフォルダ」内に「装飾データ」フォルダが表示されます。
  「装飾データ」フォルダは、パステルメールの装飾データを保存するためのフォルダです。
  ※フォルダ一覧画面で「装飾データ」フォルダを選択して(●)(詳細)を押すと、エラーメッセージが表示され、「装飾データ」フォルダの内容は表示できません。
  ※フォルダ削除によって「装飾データ」フォルダが削除されると、miniSDメモリカード内の受信ボックス/送信ボックスに保存されているすべてのパステルメールの装飾データは削除され、通常のEメールとなります。

■ フォルダ一覧画面で表示されるサブメニュー機能

フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。フォルダの種類とサブメニューの対応関係については、「付録」の「データフォルダのフォルダサブメニュー」（▶ P.378）をご参照ください。

項目	参照先	項目	参照先
フォルダ名編集	P.135	ムービー表示設定	P.132
フォルダ新規作成	P.136	情報表示	P.120
ムービーオートプレイ	P.137	文字サイズ設定	P.132
ピクチャオートプレイ	P.137	フォルダ削除	P.136
画像表示設定	P.131	プリント指定	P.146

■ データ一覧画面で表示されるサブメニュー機能

データの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。データの種類とサブメニューの対応関係については、「付録」の「データフォルダのデータ別サブメニュー」（▶ P.378）をご参照ください。

サブメニュー項目	概要
待受画面設定	「待受画面（M311）」に登録 ・「データフォルダ」では、「待受画面（M311）」に登録しても、データ一覧画面に（リンクアイコン）は表示されません。 また、データ詳細情報画面には、「待受画面（M311）」に登録したことを示す登録状況は表示されません。 ・「待受画面（M311）」に登録した画像は、本体内のデータフォルダとは別の場所にコピーされます。 そのためminiSDメモリカードから登録したデータを削除したり、miniSDメモリカードが本体にセットされていない場合でも、登録した画像は待受画面に表示されます。 次に「待受画面（M311）」の設定を変更するまで、画像はそのまま利用されます。 ・データの一覧や画像の表示中に（登録）を押しても、「待受画面(M311)」に登録できます。 ・本体内からminiSDメモリカード内に移動した著作権保護機能対応データの場合、エラーメッセージが表示され登録できません。画像を本体内のデータフォルダに移動すると、登録できます。
一括登録	アドレス帳(vCardデータ)／スケジュール・タスクリスト(vCalendarデータ)の内容をすべてアドレス帳、カレンダー／スケジュールまたはタスクリストに登録
miniSDカード内コピー **miniSDカード内移動**	miniSDメモリカード内の「データフォルダ」の他フォルダ、PCフォルダへデータをコピー／移動 ・コピー／移動方法については、「miniSDカードへ移動／コピー」（▶ P.130）をご参照ください。
EZwebで接続	リンク情報が含まれている場合に「接続する」を選択してサイトを表示
本文コピー	選択した内容をコピー コピーした内容を貼り付ける方法については、「コピー／カット／貼り付け」（▶ P.62）をご参照ください。
本体へコピー **本体へ移動**	本体内のデータフォルダへデータをコピー／移動 ・コピー／移動の方法については、「miniSDカードへ移動／コピー」（▶ P.130）をご参照ください。 ・データを移動可能なフォルダについては、「データのコピー／移動が可能なフォルダ」（▶ P.145）をご参照ください。

■ データのコピー／移動が可能なフォルダ

データの種類	コピー／移動先	コピー／移動可能なフォルダ
自作 （VGA画像／SXGA画像）	miniSDメモリカード	「デジカメフォルダ」、「ユーザーフォルダ」、「フォトフォルダ」、「PCフォルダ」
	本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」、「フォトフォルダ」
自作以外 （VGA 画像／SXGA 画像／など）	miniSDメモリカード	「デジカメフォルダ」、「ユーザーフォルダ」、「グラフィック」フォルダ、「PCフォルダ」 • 「デジカメフォルダ」にコピー／移動できない画像もあります(Exifの管理情報が画像に含まれない場合など)。
	本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」、「グラフィック」フォルダ
上記以外のデータ	miniSDメモリカード	「ユーザーフォルダ」、対応フォルダ(ムービーフォルダ／フォトフォルダ／ボイスフォルダ／EZ ムービー／着うたフル／サウンド／ボイス／グラフィック／カラオケ／フォトミキサー／フレーム／スタンプ／PIM情報／テキスト／マルチフォルダ／ブックフォルダ／PCドキュメント／不明なファイル)、「PCフォルダ」 • データの種類と対応フォルダの関係については、「各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶ P.116)をご参照ください。
	本体内のデータフォルダ	「ユーザーフォルダ」、対応フォルダ

お知らせ

- **データ再生／表示中のサブメニューについて**
  データの種類によっては、データを再生／表示中などにサブメニューを表示できます。
  画像／フレーム／スタンプを表示中の場合、サブメニューでは「全画面」を選択できます。
  テキスト（TXT）を表示中の場合、サブメニューでは「本文コピー」を選択できます。
  ※ テキスト（TXT）を表示中のサブメニューで「テキスト文字サイズ設定」を選択すると、「テキストメモ再生文字（M337）」を設定します。
- ムービー／EZムービーを再生して一時停止中の場合、サブメニューでは「静止画保存」（▶ P.118）を選択できます。
- 「デジカメフォルダ」でデータ一覧画面を表示した場合のサブメニューについては、「デジカメフォルダ」（▶ P.145）をご参照ください。

■ データ一覧画面で表示されるその他のサブメニュー機能

項目	参照先	項目	参照先	項目	参照先
着うたフル編集	P.224	ムービー変換	P.127	タイトル編集	P.133
削除	P.135	画像表示設定	P.131	楽曲詳細表示	P.225
Eメールへ添付	P.124	ムービー表示設定	P.132	詳細情報	P.134
画像効果	P.110	情報表示	P.120		
画像変換	P.124	文字サイズ設定	P.132		

デジカメフォルダ

miniSDメモリカードを本体にセットした状態で、フォトの撮影モードをPCモード（「SXGA 1280×960」）に設定して撮影すると、撮影した画像は、「デジカメフォルダ」のサブフォルダに保存されます。

■ DCF規格について

miniSDメモリカードの「デジカメフォルダ」に保存されるデータは、DCF(Design rule for Camera File system)規格に準拠した方法で保存されます。
DCF規格対応の機器(デジタルカメラやプリンターなど)の間で互換性があるため、「デジカメフォルダ」に保存されたデータをDCF規格対応のデジタルカメラで見たり、DCF規格対応のプリンターで印刷したりすることができます。

デジカメフォルダの表示

1 **待受中に[●]→[miniSD]→[データフォルダ]**

2 **[デジカメフォルダ]を選択→[●](詳細)**

サブフォルダ一覧画面が表示されます。

3 **サブフォルダを選択→[●](詳細)**

データ一覧画面が表示されます。

《サブフォルダ一覧画面》

《データ一覧画面》

ご注意

- 「デジカメフォルダ」のデータ一覧画面は、常にサムネイル表示され、リスト表示にはできません。
- 「デジカメフォルダ」のサブフォルダ名は、変更できません。

お知らせ

- 「デジカメフォルダ」のデータ一覧画面では、選択した画像のタイトルではなく、撮影日時／画像サイズが表示されます。
- データ一覧画面で[◎]で画像を選択→[●](表示)を押すと、画像を表示できます。
  表示中の操作方法については、「「フォトフォルダ」「グラフィック」フォルダのデータ表示」(▶P.118)をご参照ください。

プリント指定

デジカメフォルダ内の画像をDPOF対応のプリンターやDPOF対応のDPEショップで印刷するための設定(スタンダードプリント／インデックスプリント)を行います。
設定によりDPOF(Digital Print Order Format)に準拠してminiSDメモリカードに保存されます。DPOF対応のプリンターやDPEショップでプリントできます。ただし、プリンターによっては対応していない機能もあります。

1 **データフォルダのフォルダ一覧画面(▶P.143)で「デジカメフォルダ」を選択／デジカメフォルダのサブフォルダ一覧画面(▶P.146)→サブメニュー→[プリント指定]**

miniSDメニューからも選択できます。

《プリント指定画面》

2 **項目を選択→[●]**

項目	概要	参照先
スタンダードプリント	印刷画像の選択(画像選択／全画像)の後、画像の印刷部数、日付印刷の有無を指定 ・「選択画像」の場合は、データ一覧画面で個別に指定できます。	P.147
インデックスプリント	データ一覧画面で印刷画像を選択、画像の印刷部数、日付印刷の有無を指定 ・指定内容は選択した画像すべてに反映されます。	P.147
プリント指定解除	プリント指定がある場合に表示され、指定内容を解除	—
プリント部数確認	スタンダードプリント、インデックスプリントそれぞれの指定内容による印刷部数を表示	—

スタンダードプリント

1 プリント指定画面(▶P.146)→[スタンダードプリント]

印刷する画像を指定する場合

2 [画像選択]→フォルダを選択→●(詳細)

3 ✥で画像を選択→●(選択)

最大100件まで選択できます。

4 📖(サブメニュー)→[設定]→項目を選択→●

項目	概要
印刷部数	0～999で指定(お買い上げ時:1)
日付設定	設定する/設定しない(お買い上げ時:設定しない)

5 📖(確定)→アプリ(完了)

すべての画像を印刷する場合

2 [全画像]→印刷部数と日付指定を設定→📖(確定)

お知らせ

- スタンダードプリントがすでに設定されている場合、「すべての画像を印刷する場合」の操作2で「全画像」を選択すると、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、新たに設定を行うことができます。

インデックスプリント

1 プリント指定画面(▶P.146)→[インデックスプリント]

2 フォルダを選択→●(詳細)→✥で画像を選択→●(選択)→📖(サブメニュー)→[設定]

3 項目を設定

「スタンダードプリント」(▶P.147)の操作4の選択項目をご参照ください。

4 印刷部数と日付指定を設定→📖(確定)→アプリ(完了)

PCフォルダ

「PCフォルダ」は、miniSDメモリカードを利用してパソコンなどの外部機器とデータを交換するためのフォルダです。
外部機器に移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、パソコンなど外部機器を操作して取り出してください。

1 待受中に●→[miniSD]→[PCフォルダ]

データ一覧画面が表示されます。
📖(サブメニュー)を押すと、以下の項目が表示されます。

項目	参照先
自動振分	P.148
削除	P.135
文字サイズ設定	P.132

《データ一覧画面》

ご注意

- お買い上げ時や、miniSDメモリカードを初期化した後で「PCフォルダ」を表示しようとすると、「PCフォルダ」を作成するかどうか確認するメッセージが表示されます。
「作成する」を選択すると、「PCフォルダ」が作成され、表示されます。
- 「PCフォルダ」のデータ一覧画面は、常にリスト表示され、サムネイル表示にはできません。
- miniSDメモリカード内のPRIVATE¥AU_INOUT以外のフォルダ／データをパソコンなどの外部機器で操作すると、W32HでのminiSDメモリカードのご利用に不具合が生じる可能性があります。
- 「PCフォルダ」には1,000件以上のデータを保存できます。
※パソコンなどの外部機器を利用するとPRIVATE¥AU_INOUTフォルダには1,000件を超えるデータを保存できますが、W32Hで認識できるファイル数は最大1,000件です。

お知らせ

- 「PCフォルダ」のデータ一覧画面では、すべてのデータに同じアイコンが表示されます。
- miniSDメモリカードをパソコンなどの外部機器で参照した際、「PCフォルダ」に該当するフォルダは、PRIVATE¥AU_INOUTです。

自動振分

選択したデータをminiSDメモリカード内の「データフォルダ」のデータの種類に応じたフォルダ(対応フォルダ)に移動します。
データの種類と対応フォルダの関係については、「各フォルダに保存されるデータの種類とアイコン」(▶P.116)をご参照ください。

1 PCフォルダのデータ一覧画面(▶P.147)→(サブメニュー)→[自動振分]→項目を選択→●

項目	概要
1件振分	データ一覧画面で選択したデータを対応フォルダへ移動
選択振分	データを選択して対応フォルダへ移動
全件振分	PCフォルダ内の全データを対応フォルダへ移動

SDオーディオフォルダ

同梱のCD−ROMに収録されたWindows® ソフトウェア「SD-Jukebox Ver.5.0 LE for W32H」※を利用して、パソコンに録音した音楽CDの曲をminiSDメモリカードに書き込んで、W32Hで再生できます。
miniSDメモリカードに書き込んだ曲の再生は、SDオーディオフォルダまたは「ミュージックプレイヤー」(▶P.154)で行います。
※ 本ソフトはSD-Audio規格に対応した統合音楽管理ソフトです。音楽CDの曲をパソコンに録音したり、録音した曲を携帯電話やデジタルオーディオプレイヤーなどのメモリカードに書き込む機能などが搭載されています。

1 待受中に●→[miniSD]→[SDオーディオフォルダ]

miniSDメモリカードに登録されているSD-Audio規格のデータ一覧が表示されます。
データ一覧画面には、miniSDメモリカードに書き込んだ日時、タイトル、アーティスト名が表示されます。著作権保護が設定されているデータにはが表示されます。

《データ一覧画面》

miniSD™メモリカード

2 データを選択→●(再生)

再生中の主な操作

●	一時停止/再生
✉	前のデータへ
⊞	次のデータへ
▲/▼	音量調節
◀/▶	巻戻し/早送り
(サブメニュー)	一時停止してサブメニューを表示 **削除**:再生中のデータを削除 **詳細情報**:再生中のデータの情報(タイトル、アーティスト名、データサイズ、登録日時など)を表示

ご注意

- 「SDオーディオフォルダ」のデータ一覧画面は常にリスト表示され、サムネイル表示にはできません。
- 再生できるデータの種類は、「AAC」のデータです。
- データにタイトルやアーティスト名の情報が含まれていない場合、データ一覧画面でデータを選択すると、「タイトルなし」「アーティスト名なし」と表示されます。また、タイトル、アーティスト名は変更できません。

お知らせ

- データ一覧画面で(サブメニュー)を押すと、「削除」「詳細情報」「情報表示」を選択できます。「削除」は「1件削除」「選択削除」「全件削除」を選択できます。
  詳しい操作は「データの削除」(▶ P.42)をご参照ください。
  「情報表示」では、再生中に表示する情報(アイコン類、経過時間など)の表示/非表示を設定できます。
- 「詳細情報」で表示される項目のうち、「著作権」は「著作権:あり」、「メール添付」は「メール添付:×」、「シリアル転送」は「シリアル転送:×」と表示されます。

SDビデオフォルダ

テレビからminiSDメモリカードに録画したテレビ番組や、SD-Video規格対応のAV機器(家庭用DVDレコーダーなど)で録画・録音して、miniSDメモリカードに保存したASFデータを、W32Hで再生できます。

※推奨機種:DVDレコーダー:DMR-E100H/E200H/E500H(松下製)
テレビ:TH-32LX300/42PX300/32LX500/37PX500(松下製)、LC-26GD1/32GD1(シャープ製)
なお、録画モードによっては再生できない場合があります。

1 待受中に●→[miniSD]→[SDビデオフォルダ]

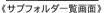
サブフォルダ一覧画面が表示されます。

2 サブフォルダを選択→●(詳細)

データ一覧画面が表示されます。

《サブフォルダ一覧画面》

《データ一覧画面》

ご注意

- 「SDビデオフォルダ」のデータ一覧画面は、常にサムネイル表示され、リスト表示にはできません。
- データにタイトルの情報が含まれていない場合、データ一覧画面でデータを選択すると、タイトルに「タイトルなし」と表示されます。また、タイトルは変更できません。
- 「SDビデオフォルダ」のフォルダ名は、変更できません。

お知らせ

- データ一覧画面で◎でデータを選択→●(再生)を押すと、データを再生できます。再生中の操作方法については、「「ムービーフォルダ」「EZムービー」フォルダのデータ再生」(▶P.118)をご参照ください。

■ フォルダ一覧画面のサブメニュー機能

項目	参照先	項目	参照先
情報表示	P.120	文字サイズ設定	P.132
ムービー表示設定	P.132	フォルダ削除	P.136

■ データ一覧画面のサブメニュー機能

項目	参照先	項目	参照先
削除	P.135	ムービー表示設定	P.132
情報表示	P.120	詳細情報	P.134

バックアップ

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZお気に入りリストの登録内容をminiSDメモリカードにバックアップして、控えを作成できます。

保存

1 待受中に●→[miniSD]→[バックアップ]→[保存]→項目を選択→●(保存)

項目	概要
アドレス帳	アドレス帳のすべての内容をバックアップ保存 アドレス帳に登録されている画像について「付加する」/「付加しない」を選択 ・「付加する」を選択した場合、保存できない画像は外して保存する旨のメッセージが表示されます。「継続する」を選択します。 ・著作権が設定されている画像の場合、画像を外して保存されます。
スケジュール/タスクリスト/EZお気に入りリスト	選択した項目をすべてバックアップ保存 ・画像を含むスケジュール/タスクリストを選択すると、画像は保存されない旨のメッセージが表示されます。

2 ロックNo.を入力

ご注意

- アドレス帳に登録されているムービーは、バックアップできません。
- スケジュール、タスクリストに登録されている画像やムービーは、バックアップできません。

お知らせ

- miniSDメモリカードの容量がバックアップ中にいっぱいになった場合は、miniSDメモリカードの容量がいっぱいである旨のメッセージが表示されます。miniSDメモリカード内の不要なデータを削除してから、もう一度バックアップの操作を行ってください。

読み込み

バックアップしたデータをアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZお気に入りリストに上書登録します。

ご注意

- バックアップデータは、上書登録されます。そのため読み込み操作を行う項目にあらかじめ登録されていた内容は、すべて削除されます。
  バックアップデータを読み込む操作は、本当に必要な場合のみ行ってください。

1 **待受中に●→[miniSD]→[バックアップ]→[読み込み]**

2 **アドレス帳／スケジュール／タスクリスト／EZお気に入りリストを選択→●（詳細）**

3 **データを選択→●（読込）**

- 操作2で「アドレス帳」を選択した場合のみ、データを選んで読み込むと、データに含まれる画像を「読み込む」／「読み込まない」の選択画面が表示されます。
- 操作2で選択した項目について現在の登録内容を削除してバックアップデータに上書きされる旨の確認画面が表示されます。

4 **[継続する]**

5 **ロックNo.を入力**

削除

1 **待受中に●→[miniSD]→[バックアップ]→[削除]**

2 **削除する項目を選択→●（詳細）→📖（サブメニュー）→[1件削除]／[選択削除]／[全件削除]**

- 削除方法については、「データの削除」（▶P.42）をご参照ください。

miniSDメモリカードの内容をパソコンで表示

miniSDメモリカードの内容をパソコンで確認する方法は2つあります。
miniSDメモリカードをW32Hから外して、miniSDアダプタ（▶P.140）に装着してパソコンのSDメモリカードリーダーで見る方法と、W32HにminiSDメモリカードを装着したまま付属のUSBケーブル（試供品）でパソコンにつないで外部ディスクとして使う（マスストレージ）方法です。
パソコンでminiSDメモリカードを選択すると、次のように表示されます。

リムーバブル ディスク（E）
- DCIM ――「データフォルダ」の「デジカメフォルダ」内のデータを保存
- MISC ――「データフォルダ」の「デジカメフォルダ」のプリント指定を保存
- PRIVATE
  - AU
    - BU ―― バックアップデータを保存
      アドレス帳／スケジュール／タスクリスト／ EZ お気に入りリストのバックアップデータを保存します。
    - DF ――「データフォルダ」のデータを保存
    - ML ―― E メール／ C メールを保存
  - AU–INOUT ――「PC フォルダ」内のデータを保存
- SD–AUDIO ――「SD オーディオフォルダ」内のデータを保存
- SD–VIDEO ――「SD ビデオフォルダ」内のデータを保存
- SD–BIND ―― 著作権保護データを保存

ご注意

- **DCIM／MISC／BU／DF／MLフォルダについて**
  DCIM／MISC／BU／DF／MLフォルダは、W32Hから操作するためのフォルダです。
  これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作すると、W32Hでデータを正常に表示できなくなる可能性があります。
  これらのフォルダおよび保存されているデータは、パソコンなどで操作しないでください。
- **DCIMフォルダ（デジカメフォルダ）について**
  DCIMフォルダには、フォトを保存する際、自動的に連番のフォルダが作成されます。フォルダは最大900個作成されます。フォルダ名は「100〜999までの3桁の連番+KHI35」となります。
  例：100KHI35
  各フォルダには、最大9,999番までのファイルが保存されます。保存されるフォトのファイル名は「HI35+0001〜9999までの4桁の連番.jpg」となります。
  例：HI350001.jpg
  ※W32Hで「デジカメフォルダ」を表示した場合、選択したフォトのファイル名ではなく、撮影日時／撮影サイズが表示されます。
- **AU_INOUTフォルダ（PCフォルダ）について**
  AU_INOUTフォルダは、W32Hとパソコンなどの間で、データをやりとりするためのフォルダです。
  AU_INOUT フォルダに保存されたデータは、W32Hの「PCフォルダ」に表示されます。
  ※W32Hで認識できる「PCフォルダ」内のファイル数は、最大1,000件です。
  ※AU_INOUTフォルダ内には、フォルダを作成しないでください。フォルダを作成しても、W32Hでは表示されません。
- **SD_AUDIOフォルダについて**
  SD_AUDIOフォルダには、SD-Audio規格に準拠してデータが保存されます。
  このフォルダ以下に保存されたファイルは、他のminiSDメモリカードにコピーしても再生することはできません。
  フォルダには最大999番までのファイルが保存されます。保存されるデータのファイル名は「AOB+001〜999までの3桁の連番.SA1」となります。
  例：AOB001.SA1
  ※W32Hで「SDオーディオフォルダ」を表示した場合、選択したデータのファイル名ではなく、曲のタイトルまたはアーティスト名が表示されます。
- **SD_VIDEOフォルダについて**
  SD_VIDEOフォルダには、SD-Video規格対応のAV機器で録画した際に自動的に連番のフォルダが作成されます。フォルダは最大4,095個作成されます。フォルダ名は「PRL+001〜FFFまでの3桁の連番」となります。
  例：PRL001
  各フォルダには最大4,095番までのファイルが保存されます。保存されるデータのファイル名は「MOL+001〜FFFまでの3桁の連番.ASF」となります。
  例：MOL001.ASF
  ※W32Hで「SDビデオフォルダ」を表示した場合、選択したデータのファイル名ではなく、曲のタイトルが表示されます。
- **SD_BINDフォルダについて**
  miniSDメモリカードの著作権保護が設定されたデータは、パソコンで見た場合、SD_BINDフォルダ以下に保存されています。このフォルダ以下に保存されたファイルは、他のminiSDメモリカードにコピーしても見ることはできません。
  このフォルダ以下に保存されたファイルをパソコンで編集、操作した場合、データが消去される、または利用できなくなる恐れがありますのでご注意ください。また、パソコンでの操作に限らず著作権保護データを保存できなくなった場合は、W32HでminiSDメモリカードの初期化を行うことにより、著作権保護データを保存できるようになる可能性があります。ただし、初期化を行うとminiSDメモリカードに保存されているデータがすべて削除されますのでご注意ください。

マスストレージモード（M583）

パソコンとW32HをUSBケーブル(試供品)で接続して、フロッピーディスクやハードディスクと同じように、W32HのminiSDメモリカード内のデータを読み書きできます。

お知らせ

- W32Hの待受画面でUSBケーブル（試供品）を接続しても、マスストレージモードを開始することができます。その場合は、USB選択モード画面が表示されますので、「マスストレージモード」を選択してください。

1 USBケーブル(試供品)をパソコンのUSBポートに接続

パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブル(試供品)を接続してください。

2 待受中に● 5 8 3

USBケーブル（試供品）の接続を促すメッセージが表示されます。30秒以内にUSBケーブル(試供品)をW32Hに接続してください。

3 W32HにUSBケーブル（試供品）を接続

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、W32HのminiSDメモリカードが「マイコンピュータ」の「リムーバルディスク」として認識されます。
マスストレージが確立している間、W32Hは電波OFFモードとなり、の代わりにが表示されます。

4 パソコンとの通信を終了

5 パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択→「USB大容量記憶装置デバイス」を選択

通信が切断された旨のメッセージが、W32Hに表示されます。

6 W32HからUSBケーブル（試供品）を取り外す

ご注意

- Windows® XP／2000以外のOSでの動作は、保証していません。
- パソコンとの通信が確立するまでに、時間がかかることがあります。
- パソコンとデータの読み書きをしている間に、miniSDメモリカードやUSBケーブル（試供品）を取り外すと、データを破損する恐れがあります。通信中にminiSDメモリカードおよびUSBケーブル（試供品）を取り外さないでください。
- 通信中に電池パックを取り外さないでください。
- 電池残量には十分ご注意ください。接続するときは卓上ホルダに載せた状態で行うことをお勧めします。電池残量が少なくなったときは、電池が切れる前に充電するか、通信を終了させてください。パソコンのエラーやデータの破損などの原因となります。
- W32Hが以下の場合にUSBケーブル（試供品）を接続すると、通信モード選択画面は表示されず、通常のデータ通信／転送モードになります。
  - 待受画面以外で接続した場合
  - 電源を入れたときにUSBケーブル（試供品）が接続されていた場合
  - Eメールのバックグラウンド受信中
- マスストレージモード中は、W32Hでキー操作を行うことはできません。
- USBケーブル（試供品）がW32Hに接続された状態で● 5 8 3と操作すると、エラーメッセージが表示されます。USBケーブル（試供品）をW32Hから取り外して待受画面に戻り、● 5 8 3を選択してから、再びUSBケーブル（試供品）を接続してください。

お知らせ

- W32HのminiSDメモリカード内をパソコンで表示した場合のフォルダ構成は、「miniSDメモリカードの内容をパソコンで表示」（▶P.151）をご参照ください。
- マスストレージモード中にアラームの時刻になった場合は、マスストレージモードを継続します。USBケーブル（試供品）をW32Hから取り外して待受画面に戻ると、アラームが鳴ります。

ミュージックプレイヤー・エンジョイツール

ミュージックプレイヤー

プレイリストにEZwebからダウンロードした着うたフル™など本体データフォルダやminiSDメモリカードの楽曲データを登録して、付属の日立マイク付きリモコン01とステレオイヤホン（試供品）を使ってW32Hをミュージックプレイヤーとしてご利用いただけます。

お知らせ

- 日立マイク付きリモコン01とステレオイヤホン（試供品）の取り扱いについては、「日立マイク付きリモコン01について」（▶P.45）をご参照ください。

プレイリストの表示

1 待受中に●→[ミュージックプレイヤー]

トラック一覧画面が表示されます。

《トラック一覧画面》

2 （サブメニュー）→項目を選択→●

項目	概要	参照先
設定	音量設定／リピート設定／ランダム再生設定／スキン設定／視覚エフェクト設定	P.156
プレイリスト一覧	プレイリスト一覧画面を表示	P.154
トラック追加	本体内データフォルダまたはminiSDメモリカード内から楽曲データをユーザーリストに登録	P.155
トラック解除	登録したデータをユーザーリストから解除	P.155
並び替え	トラックの並び順を変更	P.155

■ プレイリストについて

データフォルダ内のミュージックプレイヤー対応のデータを含むフォルダ（データリスト）と、プレイリスト1〜10（ユーザーリスト）が表示されます。
miniSDメモリカードが装着されている場合は、（miniSD）を押すとminiSDメモリカードのプレイリスト一覧が表示されます。
リストを選択して●を押すと、トラック一覧画面が表示され、再生（▶P.156）できます。

《プレイリスト一覧画面》

リスト名	概要
着うたリスト（本体）	本体内のデータフォルダの「サウンド」フォルダ内の着うた®データを再生
着うたフルリスト（本体）	本体内のデータフォルダの「着うたフル」フォルダ内のデータを再生
着うたリスト（miniSD）	miniSDメモリカード内のデータフォルダの「サウンド」フォルダ内の着うた®データを再生

リスト名	概要
着うたフルリスト（miniSD）	miniSDメモリカード内のデータフォルダの「着うたフル」フォルダ内のデータを再生
SDオーディオリスト（miniSD）	miniSDメモリカード内の「SDオーディオフォルダ」内のデータを再生
ユーザーリスト（本体／miniSD）	本体データフォルダおよびminiSDメモリカード内に、それぞれ10件のユーザーリストが用意されています。 • 1件のユーザーリストには、再生するデータを最大20件まで登録できます。登録したデータのことを「トラック」と呼びます。 ▶ **P.155**「トラック追加」 ▶ **P.155**「トラック解除」 ▶ **P.155**「並び替え」 • ユーザーリストは、タイトルを変更したり、初期化することができます。 ▶ **P.156**「タイトル編集」 ▶ **P.157**「リスト初期化」

ご注意

- データリストのタイトルの変更およびリストの初期化はできません。トラックの追加／解除／並び替えはできません。
- 再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限などが設定されたデータはミュージックプレイヤーに表示されません。
- 再生専用データは、ミュージックプレイヤーでは再生できません。

お知らせ

- プレイリスト一覧画面で灰色のアイコンが表示されているプレイリストには、トラックがありません。
- データを再生中に[電源]を押して再生を中断した場合は、次にミュージックプレイヤーを起動すると、再生を中断したデータが選択されたトラック一覧画面が表示され、●(再生)を押すと中断した時点から再生されます。
なお、以下の場合は中断した時点から再生できません。
  - 本体データフォルダまたはminiSDメモリカード内から再生を再開するデータを削除する。
  - 再生を再開するプレイリスト内のトラックの追加、解除、並べ替えを行う。
  - プレイリスト一覧画面を表示する。
  - 再生中に[メモ/クリア]を押してトラック一覧画面に戻る。
  - 「メモリリセット（M462）」「オールリセット（M464）」を行う。
  - W32Hの電源を切る。

トラック追加

1 トラック一覧画面（▶ P.154）→[メール]（サブメニュー）→[トラック追加]

選択可能なデータを含むデータフォルダのフォルダが表示されます。

2 フォルダを選択→●（詳細）→データを選択→●（選択）

選択方法については、「データの複数選択」（▶ P.43）をご参照ください。

3 [メール]（確定）

登録できるトラック数は、1つのユーザーリストに20件までです。

ご注意

- 本体内データフォルダ内のユーザーリストでトラック追加を行う場合は、操作1で「ユーザーフォルダ」が表示されます。miniSDメモリカード内のユーザーリストでトラック追加を行う場合は、「ユーザーフォルダ」は表示されません。
- au ICカードが挿入されていない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権の設定されたデータを選択できない場合があります。

トラック解除

1 トラック一覧画面（▶ P.154）→解除するトラックを選択→[メール]（サブメニュー）→[トラック解除]

並び替え

1 トラック一覧画面（▶ P.154）→[メール]（サブメニュー）→[並び替え]

2 トラックを選択→●（選択）→移動先を選択→●→[メール]（確定）

ミュージックプレイヤー・エンジョイツール

設定

1 トラック一覧画面(▶ P.154)→ (サブメニュー)→[設定]

2 項目を選択→●

項目	概要
音量設定	再生開始時の音量を設定 **音量を調節→●** ・「マナーモード」が設定されていると、「音量設定」を選択して音量を変更できません。また「マナーモード」が、「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」「オリジナル」に設定されている場合、プレイリスト再生時に音は鳴りません。▲を押すと、音が鳴ります。
リピート設定	**1件**:登録した1トラックを繰り返し再生、再生時は再生中画面にを表示 **全件**:プレイリスト内の全データを繰り返し再生、再生時は再生中画面にを表示 **なし**:プレイリストを一度だけ再生
ランダム再生設定	**通常**:一覧の順に再生 **ランダム**:ランダムに再生、再生時は再生中画面にを表示
スキン設定	トラック一覧画面のデザインを設定 **[スキン1]/[スキン2]/[スキン3]**
視覚エフェクト設定	再生中に画面に表示される視覚効果を設定 **[視覚エフェクト1]/[視覚エフェクト2]/[視覚エフェクト3]**

タイトル編集

1 プレイリスト一覧画面(▶ P.154)→ユーザーリストを選択→ (サブメニュー)→[タイトル編集]→タイトルを編集→●

全角20/半角40文字まで入力できます。

再生

1 トラック一覧画面(▶ P.154)→トラックを選択→●(再生)

再生中の操作	再生中のリモコン操作	内容
●/モード	▶/II	一時停止/再生
▲/▼	+/−	音量アップ/ダウン
◀/▶	—	巻戻し/早送り
アプリ(BGM)	—	BGMに切り替え
(タイトルコピー)	—	楽曲情報コピー(貼り付けリストに追加)
メモ/クリア	—	トラック一覧へ
✉/シャッター	⏮	1曲戻し
/マナー	⏭	1曲送り
ペア	—	スピーカー効果(M291)の切替
電源	—	待受画面へ
1	—	歌詞カードを前ページへ
2	—	イヤホン効果(M292)の切替
3	—	歌詞カードを次ページへ
7	—	情報表示の切替
0	—	キーガイド表示/非表示

ご注意

- アルバムジャケット/歌詞カードがない着うたフル™データの場合は、再生中の画面に固定画像が表示されます。着うた®、SDオーディオデータの場合は視覚エフェクトが表示されます。
- 着うた®データの場合、再生中の巻戻し/早送りはできません。

- au ICカードが挿入されていない場合、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権の設定されたデータは再生できない場合があります。
「リピート設定」の「全件」や「ランダム再生設定」が設定されている場合、再生できないデータはスキップされます。
- (タイトルコピー)を押すと、再生中のデータに含まれている曲名やアーティスト名などがコピーできます。コピーした内容は、文字入力画面のサブメニューで「貼り付け」を選択して入力できます。楽曲データにコピーできる情報がない場合や同一曲再生中に一度コピーした場合は、コピーできません。
- 再生中に本体を閉じると、サブディスプレイに曲名(曲名なしの場合はファイル名)が最大全角15/半角30文字まで表示されます。

BGM再生

ミュージックプレイヤーの音楽を再生しながら、待ち受け、待受ショートカット、アイコンメニュー、ダイヤル入力、E/Cメール、EZwebの操作ができます。それ以外の機能を操作する場合、BGM再生は終了します。また、E/Cメール、EZwebご利用中に以下の機能を呼び出した場合などに、BGM再生が終了します。

- データフォルダ起動
- フォトミキサー作成
- アドレス帳登録
- メール作成ナビ
- ダウンロード完了後の確認再生
- miniSDメモリカード起動
- マイボイス録音
- EZナビウォーク起動
- 電話発信
- miniSDメモリカード内のEメール送受信ボックスに切り替えたとき
- フォト/ムービー撮影
- GPS情報取得
- 添付データ確認時
- ライブカメラ起動

なお、BGM再生中に電話の着信、E/Cメールの送受信、アラームの鳴動などが行われると、BGM再生は一時中断されます。動作終了後に再開します。

1 再生中→(BGM)

BGM再生中の操作は、リモコンキーで行います。
待受画面にBGM再生中のアイコン「」とミュージックプレイヤーのショートカットアイコン「」が表示され、ショートカットアイコンを選択すると再生画面が表示できます。
miniSDメモリカードのプレイリストを再生中に、miniSDメモリカードを抜くとBGM再生は終了します。
BGM再生中にリモコン付イヤホンを抜くと、一時停止します。

2 待受画面→→[はい]

BGMを終了します。

ご注意

- BGM再生中は、オープンエミーロおよび待受EZアプリは起動しません。
- BGM再生中はキー操作音、オープン音、クローズ音、充電開始音、充電終了音は鳴動しません。

お知らせ

- BGM再生中のリモコン操作については、「日立マイク付きリモコン01について」(▶ P.45)をご参照ください。

リスト初期化

選択したユーザーリストに登録されているトラックをすべて解除して、リストのタイトルをお買い上げ時の状態に戻します。

1 プレイリスト一覧画面(▶ P.154)→ユーザーリストを選択→(サブメニュー)→[リスト初期化]→[初期化する]

お知らせ

- 初期化後のタイトルと同一のタイトルのプレイリストが存在する場合は、タイトルは初期化されません。

イメージプレイヤー

フォト、画像、ムービーなどのデータを対象に、ミュージックプレイヤーと同様プレイリストに登録し、連続再生してお楽しみいただけます。

プレイリストの表示

1 待受中に●→[エンジョイツール]→[イメージプレイヤー]

トラック一覧画面が表示されます。

《トラック一覧画面》

2 (サブメニュー)→項目を選択→●

項目	概要	参照先
設定	音量設定/リピート設定/ランダム再生設定/スキン設定/画像切替時間設定	P.159
プレイリスト一覧	プレイリスト一覧画面を表示	P.158
トラック追加	本体内データフォルダまたはminiSDメモリカード内から対象データをユーザーリストに登録	P.155
トラック解除	登録したデータをユーザーリストから解除	P.155
並び替え	トラックの並び順を変更	P.155

■ プレイリストについて

《プレイリスト一覧画面》

データフォルダ内のイメージプレイヤー対応のデータを含むフォルダ(データリスト)と、プレイリスト1~10(ユーザーリスト)が表示されます。
miniSDメモリカードが装着されている場合は、(miniSD)を押すとminiSDメモリカードのプレイリスト一覧が表示されます。
リストを選択して●を押すと、トラック一覧画面が表示され、再生(▶P.159)できます。

リスト名	概要
ムービーリスト(本体)	本体データフォルダの「ムービーフォルダ」内のデータを再生
フォトリスト(本体)	本体データフォルダの「フォトフォルダ」内のデータを再生
EZムービーリスト(本体)	本体データフォルダの「EZムービー」フォルダ内のデータを再生
グラフィックリスト(本体)	本体データフォルダの「グラフィック」フォルダ内のデータを再生 • Flash®データをプレイリストで再生することはできません。
ムービーリスト(miniSD)	miniSDメモリカード内のデータフォルダにある「ムービーフォルダ」内のデータを再生
フォトリスト(miniSD)	miniSDメモリカード内のデータフォルダにある「フォトフォルダ」内のデータを再生
EZムービーリスト(miniSD)	miniSDメモリカード内のデータフォルダにある「EZムービー」フォルダ内のデータを再生
グラフィックリスト(miniSD)	miniSDメモリカード内のデータフォルダにある「グラフィック」フォルダ内のデータを再生
デジカメリスト(miniSD)	miniSDメモリカード内のデータフォルダにある「デジカメフォルダ」内のデータを再生
SDビデオリスト(miniSD)	miniSDメモリカード内のデータフォルダにある「SDビデオフォルダ」内のデータを再生

リスト名	概要
ユーザーリスト（本体／miniSD）	本体データフォルダおよびminiSDメモリカード内に、それぞれ10件のユーザーリストが用意されています。 ・1件のユーザーリストには、再生するデータを最大20件まで登録できます。登録したデータのことを「トラック」と呼びます。 ▶ **P.155**「トラック追加」 ▶ **P.155**「トラック解除」 ▶ **P.155**「並び替え」 ・ユーザーリストは、タイトルを変更したり、初期化することができます。 ▶ **P.156**「タイトル編集」 ▶ **P.157**「リスト初期化」

ご注意

- データリストのタイトルの変更およびリストの初期化はできません。トラックを追加したり、解除したり、並び替えることはできません。
- 再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限などが設定されたEZムービーは、イメージプレイヤーに表示されません。

お知らせ

- プレイリスト一覧画面で灰色のアイコンが表示されているプレイリストには、トラックがありません。

再生

1 トラック一覧画面（▶ P.158）→トラックを選択→●（再生）

再生中の操作については、「データの再生／表示」（▶ P.117）をご参照ください。

お知らせ

- ムービー／EZムービーを再生中に[電源]を押して再生を中断した場合は、次にイメージプレイヤーを起動すると、再生を中断したデータが選択されたトラック一覧画面が表示され、●(再生)を押すと中断した時点から再生されます。なお、以下の場合は中断した時点から再生できません。
  - 本体データフォルダまたはminiSDメモリカード内から再生を再開するデータを削除する。
  - 再生を再開するプレイリスト内のトラックの追加、解除、並べ替えを行う。
  - プレイリスト一覧画面を表示する。
  - [アプリ](チャプタ)を押す。
  - 再生中に[メモ/クリア]を押してトラック一覧画面に戻る。
  - 「メモリリセット（M462）」「オールリセット（M464）」を行う。
  - W32Hの電源を切る。

■ ムービーのチャプタ再生について

トラック一覧画面でムービー／ EZムービー／SDビデオデータを選択した場合、[アプリ](チャプタ)を押してチャプター覧画面を表示できます。
ムービー／ EZムービー／SDビデオデータを最大9分割して、選択した位置から再生できます。
なお、チャプタの最小時間は1分割あたり1秒です。

設定

「設定」については、「ミュージックプレイヤー」の「設定」（▶ P.156）をご参照ください。イメージプレイヤーの設定項目は次の通りです。

項目	概要
音量設定	▶ **P.156**「設定」
リピート設定	▶ **P.156**「設定」
ランダム再生設定	▶ **P.156**「設定」
スキン設定	▶ **P.156**「設定」
画像切替時間設定	プレイリスト再生中の画像を切り替える時間を設定 **はやい**：約3秒で切り替え／**普通**：約6秒で切り替え／**おそい**：約10秒で切り替え ・表示する画像の大きさや種類により設定した時間で再生されないことがあります。

フォトミキサー

テンプレートを利用して簡単に画像とメッセージを入れたアニメーションを作成できます。
テンプレートは、3種類用意されています。
お買い上げ時に用意されているテンプレート以外に、ダウンロードしたテンプレートも利用できます。
ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶ P.213)をご参照ください。

フォトミキサー作品の新規作成

テンプレートの編集も、同様の操作で行います。

1 待受中に(●)→[エンジョイツール]→[フォトミキサー]

テンプレートの一覧が表示されます。

(アプリ)(再生):テンプレートを再生

2 テンプレートを選択→(●)

※ 画像選択欄/コメント入力欄/文字色選択欄/背景色選択欄の数は、テンプレートによって異なります。

タイトルを入力する場合

3 タイトル入力欄を選択→(●)(編集)→タイトルを入力→(●)

全角20/半角40文字まで入力できます。

画像を選択する場合

4 画像選択欄を選択→(●)(編集)

項目	概要
データフォルダ	データフォルダ内の編集可能な画像から選択 **フォルダ/サブフォルダを選択→(●)(詳細)→データを選択→(●)→(✥)で表示する場所を選択→(●)** • VGA(横640×縦480または横480×縦640)、SXGA(横1280×縦960または横960×縦1280)サイズのJPEG画像は、表示中に(□)(+)を押すとズームイン、(アプリ)(−)を押すとズームアウトできます。 • 画像表示中に(9)を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。
フォト撮影	フォトを撮影して登録 **(●)(シャッター)→(●)→(✥)で表示する場所を選択→(●)** • フォトの撮影方法は「フォト撮影」(▶ P.92)をご参照ください。 • 撮影したフォトは、データフォルダには保存されません。 • 画像表示中に(9)を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。
設定解除	画像の登録を解除

5 画像選択欄の数だけ操作4を繰り返す

コメントを入力する場合

6 コメント入力欄を選択→(●)(編集)→コメントを入力→(●)

入力できる文字数はテンプレートによって異なります。

7 文字色選択欄を選択→●（編集）→✥で文字色を選択→●

文字色は、24色から選択できます。
アプリ（169色）を押すと、169色から選択できます。

8 背景色選択欄を選択→●（編集）→✥で背景色を選択→●

背景色は、24色から選択できます。
アプリ（169色）を押すと、169色から選択できます。

9 コメント入力欄／文字色選択欄／背景色選択欄の数だけ操作6～8を繰り返す

10 📖（確定）→📖（サブメニュー）→項目を選択→●

項目	概要
再生	フォトミキサー作品を再生
保存	フォトミキサー作品を保存 • データフォルダ内の「フォトミキサー」フォルダの「コレクション」フォルダに保存されます。 操作10で📖（確定）を押した後に●（保存）を押しても、保存できます。
登録	フォトミキサー作品を保存した後、登録先選択メニューを表示
最初からやり直し	編集内容を破棄して「フォトミキサー作品の新規作成」（▶P.160）の操作2の画面を表示
Eメールへ添付	フォトミキサー作品を保存した後、Eメールに添付 • Eメールの作成方法については、「新規作成」（▶P.170）をご参照ください。 • LARGEが付いたテンプレートで作成したフォトミキサー作品をEメールへ添付する場合、サイズが大きいため送信先で再生できない場合があります。 • 対応機種をauのホームページでご確認のうえ、ご利用ください。

ご注意

- 文字色と背景色で同じ色を選択すると、文字が見えなくなります。
- 選択した画像を付けた際に、フォトミキサー作品の容量が100KBを超える場合や、テンプレートの指定容量を超えた場合は、サイズオーバーのため変換できません。
エラーメッセージが表示されますので、画像を選択し直してください。
- データフォルダの空き容量が足りない場合、データフォルダのデータを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。
削除方法については、「データの保存に失敗した場合は」（▶P.138）をご参照ください。
- ダウンロードしたテンプレートは、データフォルダ内の「フォトミキサー」フォルダの「テンプレート」フォルダに保存してください。「ユーザーフォルダ」にテンプレートを移動すると、操作1のテンプレートの一覧に表示されず、フォトミキサーで利用できません。

お知らせ

- 作成するフォトミキサー作品のサイズが120×120ドットを超える場合、またはテンプレートの拡張子が「.mqf」の場合には、テンプレートの一覧やフォトミキサー作品を作成中の画面にLARGEが表示されます。
- 選択可能な画像は以下の通りです。
  - 横480×縦480サイズまでのJPEG
  - 横640×縦480または横480×縦640サイズまでのPNG
  - VGA（横640×縦480または横480×縦640）、SXGA（横1280×縦960または横960×縦1280）サイズのJPEG

壁紙エディター

複数の画像を貼り付けて、オリジナルの壁紙を作成できます。

壁紙の新規作成

1 待受中に●→［エンジョイツール］→［壁紙エディター］→●

2 📖（サブメニュー）→［背景色］→✥で背景色を選択→●→［はい］

24色から背景色を選択できます。
アプリ（169色）を押すと、169色から選択できます。

3 (■)(選択)→[データフォルダ]/[miniSDカード]→(↕)でフォルダ/サブフォルダを選択→(■)(詳細)

貼り付け可能な画像の一覧が表示されます。

(アプリ)(表示):選択している画像を表示

(□)(リスト/サムネイル):画像の一覧の表示方法を切り替え

4 (✥)で画像を選択→(■)→画像を移動/拡大縮小→(■)

(✥):貼り付け位置を移動

(□)(拡大):画像を拡大

(アプリ)(縮小):画像を縮小

(ペア):縦と横を切り替え

5 操作3～4を繰り返す

6 (アプリ)(登録)

作成した壁紙をデータフォルダ内の「グラフィック」フォルダに保存した後、壁紙の上に表示する時計/カレンダーを選択する画面が表示されます。

以降の操作については、「待受画面(M311)」の操作2以降をご参照ください。

ご注意

- 背景色は、画像を貼り付ける前に設定してください。画像を貼り付けた後で背景色を設定すると、貼り付けた画像が背景色で塗りつぶされます。

お知らせ

- 選択可能な画像は以下の通りです。
  - 横120×縦120～横240×縦320サイズまでのJPEGまたはGIF
  - 横120×縦120または横120×縦160サイズのPNG
  - VGA(横640×縦480または横480×縦640)、SXGA(横1280×縦960または横960×縦1280)サイズのJPEG
- (□)(サブメニュー)→[全解除]→[はい]と操作すると、貼り付けた画像と背景色の設定を解除して操作1の画面に戻ります。

ムービーファクトリー

ムービーに、楽しいオープニングやエンディングが追加できます。2件のムービーを1つに結合することもできます。

ご注意

- ムービーファクトリーで編集できるムービーは、W32Hで撮影したムービーのみです。

ムービーの編集

1 待受中に(■)→[エンジョイツール]→[ムービーファクトリー]→(■)→(■)

ムービーの一覧が表示されます。

2 (✥)でムービーを選択→(■)(選択)

最大2件のムービーを選択できます。

選択方法については、「データの複数選択」(▶P.43)をご参照ください。

最初に選択したムービーには1、2番目に選択したムービーには2と表示されます。

※ 2件選択できるのは、同じ録画サイズのムービーのみです。

※ ☒が表示されたムービーは選択できません。

※ ムービーを1件のみ選択した場合は、操作3で(□)(確定)を押した後、操作5に移ります。

※ miniSDメモリカードの「データフォルダ」内に保存されているムービーは一覧に表示されません。ムービーファクトリーで編集する場合は、本体内のデータフォルダにコピーまたは移動してください。

3 (□)(確定)

トランジション選択画面が表示されます。

4 トランジションを選択→●

項目	概要
チェック〜クロックワーク	ムービー1とムービー2の切り替え時にトランジションを表示 ・8種類から選択できます。
なし	ムービーの切り替え時にトランジションの効果を付加しない

※ トランジションとはムービーの切り替え時に効果をかけるものです。

5 ●

オープニング選択画面が表示されます。

(スキップ)を押した場合は、操作7に移ります。

6 オープニングを選択→●

項目	概要
CHECKER〜クロス	再生開始時にオープニングの効果を付加 ・8種類から選択できます。
なし	オープニングの効果を付加しない

7 ●

エンディング選択画面が表示されます。

(スキップ)を押した場合は、操作9に移ります。

8 エンディングを選択→●

項目	概要
CHECKER〜クロス	再生終了時にエンディングの効果を付加 ・8種類から選択できます。
なし	エンディングの効果を付加しない

9 ●

メッセージ入力画面が表示されます。

(スキップ)を押した場合は、ムービーが編集され操作11に移ります。

10 メッセージを入力→●

全角20／半角40文字まで入力できます。

(戻る):メッセージの入力をやり直し

●(再生):編集したムービーを再生

11 (保存)

「EZムービー」フォルダに新規保存されます。

ご注意

- 操作10でメッセージを入力すると、あらかじめムービーに設定されていたテロップは、新規に保存するムービーからすべて削除されます。
- 編集したムービーの容量が大きすぎる場合は、容量オーバーのため変換できず、データフォルダに保存されません。エラーメッセージが表示されますので、トリミングして編集前のムービーを短くするか、トランジション／オープニング／エンディングを「なし」に設定するなどしてください。
トリミング方法については、「トリミング」(▶P.127)をご参照ください。
- 録画モードが「メールモード」のムービーでも、結合後はEメールで送信できない場合があります。

お知らせ

- トランジション、オープニング、エンディングを選択する画面で(再生)を押すと、選択しているトランジション／オープニング／エンディングを再生します。(サムネイル)を押すとサムネイル表示になります。(リスト)を押すとリスト表示になります。
- 録画モードが「ビデオモード」のムービーにはメッセージを入力できません。
- 録画サイズが「高品質M」「高品質L」のムービーを結合したムービーは、メッセージを入力できない場合があります。

Eメール

EZweb契約要

初めて「Eメール」「EZweb」をご利用になるときは初期設定を行ってください。
初期設定方法については、「準備5.Eメール・EZwebの初期設定を行う」(▶P.31)をご参照ください。
※Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
Eメールは、相手が他社の携帯電話やパソコンでも送ることができます。

Eメールをご利用になる前に

- **Eメールの送信・受信には、データ量に応じて変わるパケット料金がかかります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。**
- **Eメールの送信は、電波の届く所で行ってください。圏外で送信することはできません。**
- **全角で最大5,000文字(半角10,000文字)のメールを送受信することができます。**
- **Eメール送信件数は、1日最大1,000通(宛先数含む)までです。**
- **1度に送信できるEメールの宛先件数は5件(To/Cc/Bccを含め、合計半角640文字以内)までです。**
- **添付データが含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。**
- **通話中はEメールの送受信などはできません。**
- **Eメール機能についての仕様の詳細については、P.388をご参照ください。**

Eメールメニューの表示

初期設定を行うと、Eメールメニューを表示することができます。Eメールの作成・送信・受信・新着メールの確認などはEメールメニューから行います。

1 待受中に[メール]→項目を選択→[●]

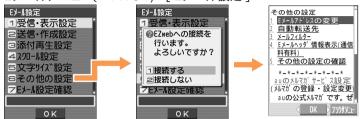
《Eメールメニュー》

項目	概要	参照先
新規作成	Eメールを作成して送信	P.170
受信ボックス	受信メールを保存 ・未読メール(本文未受信メールを含む)がある場合は、右側に「[メール]+件数」が表示されます。	P.183
送信ボックス	送信メールを保存 ・未送信メール(送信失敗メールを含む)がある場合は、右側に「[メール]+件数」が表示されます。	P.183
新着メール問合せ	新着メールを確認	P.180
メール作成ナビ	ガイドに従って、ふつうメール/フォトメール/らくがきメール/ムービーメール/わくわくメールを作成して送信	P.176
なかよしボックス	登録したEメールアドレス(1件)の送信メール・受信メールをまとめて表示	P.182
Eメール設定	Eメールの送受信に関する各種設定	P.165

Eメール設定

Eメール設定の内容は、お買い上げ時にあらかじめ設定されています（▶P.386）。使い方に合わせていつでも変更することができます。

Eメール設定メニューの表示

1 Eメールメニュー（▶P.164）→［Eメール設定］

《Eメール設定メニュー》　《その他の設定メニュー》

2 項目を選択→●

項目	参照先	項目	参照先	項目	参照先
受信・表示設定	P.165	スクロール設定	P.168	その他の設定	P.168
送信・作成設定	P.166	文字サイズ設定	P.168	Eメール設定確認	P.170
添付再生設定	P.168				

受信・表示設定

1 Eメール設定メニュー（▶P.165）→［受信・表示設定］→項目を選択→●

項目	概要
自動受信設定	サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定 **自動受信する**：自動的に受信 **自動受信しない**：サーバからの通知があると、Eメールを自動的に受信せずに、新しいEメールがサーバに到着したことを知らせる ・「自動受信しない」に設定した場合は、「新着メール問合せ」（▶P.180）で新着メールをご確認ください。
メール受信方法	Eメールの受信方法を設定 **全受信**：差出人・件名と本文を受信（▶P.178） **指定全受信**：アドレス帳に登録されているEメールアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信、アドレス帳に登録されていないEメールアドレスおよびマイアドレスからのEメールは差出人・件名のみを受信 本文の受信方法については、「指定全受信」（▶P.180）をご参照ください。 **差出人・件名**：差出人・件名のみを受信、本文は別途受信（▶P.179）
バックグラウンド受信	Eメールやその他の機能を操作中にEメールを自動で受信するかどうかを設定 ・操作中にEメールをバックグラウンド受信できる機能は、次の通りです。 待受画面上／Eメール／Cメール／データフォルダ／メインメニュー／メニュー（M）機能／アドレス帳／メモ帳／スケジュール／タスクリスト／発着信履歴／miniSDメモリカード ・「バックグラウンド受信」を「受信しない」に設定すると、待受画面でのみEメールを自動受信します。 ・「自動受信設定」が「自動受信しない」に設定されている場合は、「バックグラウンド受信」を「受信する」に設定しても、バックグラウンド受信しません。 ・バックグラウンド受信時、添付データは自動受信しません。 「添付自動受信」を「自動受信する」に設定していても自動受信しないので、「添付データの受信」（▶P.181）の操作に従って、添付データの受信を行ってください。

項目	概要
バックグラウンド受信	• バックグラウンド受信できる機能を操作中であっても、以下のような場合は、バックグラウンド受信は停止します。 ・電話をかける、または通話中の場合 ・バックグラウンド受信できないアプリ起動中の場合 ・データを再生中の場合 ・通信中の機能がある場合 ・Eメール起動中にデータフォルダへ保存、移動、削除、検索、ソートなどの操作をしている場合 ・スマートモード設定時 • バックグラウンド受信設定時は、装飾データは自動受信しません。「添付自動受信」を「自動受信する」に設定していても自動受信しませんので「添付データの受信」(▶ P.181)の操作に従って、装飾データの受信を行ってください。
添付自動受信	受信Eメールの添付データを自動的に受信するかどうかを設定 **自動受信する**：Eメールの受信と同時に添付データを受信 **自動受信しない**：添付データを別途受信 (**詳細**)：自動受信する添付データの種類、添付データの容量の上限を変更 自動受信する項目には☑(チェックアイコン)を表示 (**解除**)／(**設定**)：自動受信を解除／設定 (**サイズ**)：受信データサイズ設定画面を表示して、添付データの容量の上限を設定 (**確定**)：変更した内容を確定 • 受信できるデータサイズは、685KBまでです。ただし、「装飾データ」は4KB、「Flash®」は137KB、マルチメディアデータは206KBまでです。 • ここで設定する添付データの容量は、Eメールで送られてくる符号化されたデータの上限です。受信した685KBのデータは、データフォルダに保存されると、約500KBになります。 • データサイズの入力画面で、(リセット)を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。 • →(確定)で設定が完了します。
受信ボックス設定	受信ボックスの表示方法を設定 **フォルダ表示**：受信ボックス内にフォルダを表示 **一覧表示**：受信ボックス内のEメールを一覧で表示
受信メール自動削除	受信ボックスがいっぱいになったときに既読メールを自動的に削除するかどうかを設定 **既読メールのみ**：既読メールを自動削除(未読メール、保護メールは自動削除されません) **自動削除しない**：自動削除しない

お知らせ

• Eメールの受信方法については、「Eメール受信」(▶ P.178)をご参照ください。

送信・作成設定

1 Eメール設定メニュー(▶ P.165)→[送信・作成設定]→項目を選択→

項目	概要
返信先アドレス	Eメールアドレス(マイアドレス)以外のアドレスへEメールを返信してもらいたいときに「付加する」を設定 **付加する**：返信先のEメールアドレス(半角64文字まで)を設定 **付加しない**
差出人名称	送信先で表示される名前を設定 **付加する**：差出人名称(全角10／半角20文字まで)を設定 **付加しない**
冒頭文設定	本文冒頭に挿入する文(3種類まで)を設定 **設定1**／**設定2**／**設定3**：3種類の冒頭文(各全角128／半角256文字まで)を設定 **付加しない**
署名設定	本文末尾に挿入する署名(3種類まで)を設定 **設定1**／**設定2**／**設定3**：3種類の署名(各全角128／半角256文字まで)を設定 **付加しない**

<table>
<tr><th>項目</th><th>概要</th></tr>
<tr><td>返信メッセージ引用</td><td>返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定
引用する：受信メールの行頭に「>」を付けて引用
引用しない
• 引用文は編集することもできます。</td></tr>
<tr><td>テンプレート編集</td><td>よく使う件名や本文をテンプレートとして10種類まで登録（お買い上げ時、8種類登録済み）
テンプレートを選択→●→「件名」／「本文」を選択→●（編集）→件名・本文を入力→●→アプリ（確定）
• 件名は全角50／半角100文字まで、本文は全角300／半角600文字まで入力できます。
• テンプレートを利用してEメールを作成できます（▶ P.171）。</td></tr>
<tr><td>送信ボックス設定</td><td>送信ボックスの表示方法を設定
フォルダ表示：送信ボックス内にフォルダを表示
一覧表示：送信ボックス内のEメールを一覧で表示</td></tr>
<tr><td>アドレス自動変更</td><td>Eメール作成画面でメール（サブメニュー）を押して「フォトメール便で送信」を選択すると、Eメールアドレスを自動変更して送信されます。その際の変更ルールを登録できます。
お買い上げ時、アドレス1～4の基本アドレスには通常のアドレスが、変更後アドレスにはフォトメール便を送信するためのアドレスが登録されています。
▶ P.171「フォトメール便について」
<table>
<tr><th></th><th>基本アドレス</th><th>変更後アドレス</th></tr>
<tr><td>アドレス1</td><td>@docomo.ne.jp</td><td>@d.nepm.jp</td></tr>
<tr><td>アドレス2</td><td>@jp-*.ne.jp</td><td>@jp-*.nepm.jp</td></tr>
<tr><td>アドレス3</td><td>@ezweb.ne.jp</td><td>@ezweb.nepm.jp</td></tr>
<tr><td>アドレス4</td><td>@*.vodafone.ne.jp</td><td>@*.vodafone.nepm.jp</td></tr>
<tr><td>アドレス5</td><td>@</td><td>@</td></tr>
</table>
* は地域ごとに異なります。
サブメニューに表示されるタイトルを変更する場合
タイトルを選択→●（編集）→●（編集）→タイトルを編集→●→メール（登録）
• タイトルは、全角5／半角10文字まで入力できます。
• Eメール作成画面のサブメニューには、個々で編集したタイトルに「で送信」を追加して表示されます。
アドレスを編集する場合
アドレス1～5を選択→●（編集）→●（編集）→基本アドレスを編集→●／▼→●（編集）→変更後アドレスを編集→●→メール（登録）
• 基本アドレス／変更後アドレスは、半角64文字まで入力できます。
• 「基本アドレス」に登録した内容が、自動変更の対象となります。
• 同じ基本アドレス／変更後アドレスは、重複して登録できません。
• 項目選択画面でメール（リセット）を押して、「初期状態に戻す」を選択すると、選択中の項目がお買い上げ時の内容に戻ります。
• アドレス自動変更で設定を変更した場合でも、スマートモードでメールを送信した場合は「フォトメール便送信」と表示されます。</td></tr>
<tr><td>宛先件数制限</td><td>6件以上のEメールアドレスを入力した場合の操作を設定
ON：宛先入力件数を5件に制限
• 「宛先件数制限」を「ON」にすると、6件以上のEメールアドレスは入力できません。アドレス帳よりグループ送信を選択すると、あらかじめ先頭から5件のEメールアドレスが選択されます。
宛先を変更する場合は、宛先を選択して●（解除）を押して不要な宛先を解除してから、送信したい宛先を選択して●（選択）を押してください。
アプリ（確定）を押すと、選択した5件が宛先一覧画面に入力されます。
宛先一覧画面で宛先を変更する場合は、宛先を選択→●（編集）→[変更する]と操作すると、宛先入力メニューが表示され、宛先を変更できます。
OFF：宛先文字入力数が合計半角640文字以内で、件数制限なし
• 6件以上入力して送信すると、エラーメッセージが表示され、送信できません。</td></tr>
</table>

添付再生設定

1 Eメール設定メニュー(▶P.165)→[添付再生設定]→項目を選択→●

項目	概要
インライン再生設定	Eメール内容表示画面の末尾に添付データの画像を表示(再生)するかどうかを設定
メロディ再生設定	Eメール内容表示画面で添付データのメロディ・ボイスを再生するかどうかを設定

スクロール設定

送受信したEメールの内容や、Eメールの一覧を表示している際に▲▼を1秒以上長押しした場合のスクロール方法を設定します。
なお、スクロール設定にかかわらず、Eメールの内容を表示している際に、シャッター マナーを押すと、画面単位でスクロールします。

1 Eメール設定メニュー(▶P.165)→[スクロール設定]→項目を選択→●

項目	概要
行スクロール	連続して1行ずつスクロール
ページスクロール	画面単位でスクロール

文字サイズ設定

Eメールの文字サイズを設定します。

1 Eメール設定メニュー(▶P.165)→[文字サイズ設定]→サイズを選択→●

サイズは、「極大」「大」「中」「小」「極小」から選択します。

お知らせ

- Eメール内容表示画面(▶P.185)で☐(サブメニュー)を押して変更することもできます。また、「メール文字(M334)」で設定できます。

その他の設定

[その他の設定]で各種設定・変更を行う場合、暗証番号の入力が必要です。暗証番号について詳しくは、「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.14)をご参照ください。

ご注意

- 暗証番号を1日に3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- EZweb契約初日は、暗証番号による認証は必要ありません。
- auのメルマガサービス設定の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。

1 その他の設定メニュー(▶P.165)を表示

2 項目を選択→暗証番号を入力→●→[送信]

項目	概要
Eメールアドレスの変更	EメールアドレスはEZwebの初期設定を行うと自動的に決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更することができます。 • Eメールアドレスを変更すると、変更前のアドレスに戻すことはできませんので、ご注意ください。 • 変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 • Eメールアドレスの変更可能部分とは、Eメールアドレスの"@"の左側の部分のことで、アドレスの所有者を表すものです。 Eメールアドレス 例:△△△@ezweb.ne.jp 変更可能部分　ドメイン

項目	概要
Eメールアドレスの変更	• W32HのEメールアドレスは、半角英数小文字、「-」、「.」を含め、半角20文字まで入力できます。「.」を連続で使用したり、Eメールアドレスの“@”の左側の部分の最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。 • 入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 • Eメールアドレスは下記を考慮すると、取得しやすくなります。 1.文字と文字の間に「-」、「.」の記号を使う 2.英字と数字を組み合わせる 3.できるだけ文字数を多くする(半角20文字以内) • Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。変更を行うことができない期間にこの操作を行いますと、Eメールアドレスの変更が禁止されている旨のエラーメッセージが表示されます。 **[承諾する]→Eメールアドレスの“@”の左側の部分(変更可能部分)を入力→●→[送信]→[OK]→●**
自動転送先	転送先のEメールアドレスを登録してW32Hで受信したEメールを自動的に転送 • 自動転送先は、2件まで登録できます。 **□(入力欄)を選択→●(入力)→Eメールアドレスを入力→●→[送信]→[終了]** • 自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。なお、設定クリア操作は回数には含まれません。また設定回数の上限を超えてしまった場合、翌日まで登録・変更できません。 • 「エラー！Eメールアドレスを確認してください」と表示された場合は、次の原因が考えられます。 ・自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力している。 ・指定のEメールアドレスが規制されている。 • Eメールアドレスを誤って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合があります。設定する際は正しいEメールアドレスを入力してください。 • 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますので、十分ご注意ください。 • 転送先に自分のアドレスを入力した場合や使用できない文字で入力した場合は、エラーを示すメッセージが表示されます。
メールフィルター	**未承諾広告フィルター**：未承諾広告フィルターを設定すると、「未承諾広告※」を件名に含むEメール受信を拒否 • 「未承諾広告※」メールとは･･･ 受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるEメールのことです。送信者はEメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務づけられています。 「未承諾広告※」メールの多くは出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。 • 広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたEメールが対象となります。 **アドレスフィルター**：アドレスフィルターを設定すると、特定のメールを受信拒否または受信設定 **全受信**：すべてのEメールを受信 **指定受信設定**：指定先からのEメールのみを受信 • **一括指定先：**ドメイン(au／ツーカー(EZweb)、NTT DoCoMo、ボーダフォン、ツーカー、PHS、またはそれ以外のインターネット)をまとめて設定し、そのドメインから送られてくるEメールのみを受信します。 • **拒否リスト設定：**指定受信先で、拒否リストを登録すると、登録したEメールアドレス、Eメールアドレスの“@”の左側の部分、またはドメインからのEメールの受信を拒否できます。 • **個別指定：**個別にEメールアドレス、Eメールアドレスの“@”の左側の部分、またはドメインを設定し、そこから送られてくるEメールのみを受信します。 **指定拒否設定**：登録したEメールアドレス、Eメールアドレスの“@”の左側の部分、またはドメインからのEメールの受信を拒否 **なりすまし規制**：「規制する」に設定すると、パソコンなどから、携帯電話・PHSのメールアドレスを用いて、あたかも携帯電話・PHSから送信されたかのように装うEメールの受信を拒否 • アドレスフィルターの設定により受信しなかったEメールを再受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。 • アドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録すると、ドメインが優先されます。 • 受信拒否されたEメールはすべて、エラーメッセージと共に発信者に返送されます。 **設定にあたって**：未承諾広告フィルター／アドレスフィルターについての説明および注意事項を掲載 ※設定される前にお読みください。

項目	概要
Eメールヘッダ情報表示(通信料有料)	Eメールヘッダ情報表示を利用してサーバにある30日前(最大500件)までのEメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認 また、表示したEメールを転送したり、サーバ上から削除することもできます。 • ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時、受信日時、送信者、経由したサーバなどの詳細情報です。 • 転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文を入力することはできません。
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧表示 **で最後の「更新」を選択→**
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定 メールマガジンではauからの最新情報やオトクな情報を配信します。詳細はサイト上で確認できます。

Eメール設定の確認

「Eメール設定」の設定内容(「その他の設定」を除く)を一覧で確認できます。

1 Eメール設定メニュー(▶ P.165)→[Eメール設定確認]

お知らせ

• 「その他の設定」の内容(「自動転送先」、「メールフィルター」など)については、この画面で確認できません。

Eメール送信

新規作成

1 Eメールメニュー(▶ P.164)→[新規作成]

Eメール作成画面が表示されます。

(編集):Eメールを編集

(送信)/:Eメールを送信

《Eメール作成画面》

2 「宛先」を選択→(編集)→宛先の入力方法を選択→

宛先	概要
アドレス帳/送信履歴/受信履歴/マイアドレス	▶ **P.172**「Eメールの宛先入力」
直接入力	Eメールアドレスを直接入力 • 直接入力で一度に複数のEメールアドレスを入力する場合は、Eメールアドレスの間に「,」(カンマ)を入力してください。

3 Eメールアドレスを選択/直接入力→

Eメールアドレスを複数入力する方法については、「Eメールの宛先入力」(▶ P.172)をご参照ください。

4 「件名」を選択→(編集)→件名を入力→

件名は全角50/半角100文字まで入力できます。

5 「本文」を選択→(編集)→本文を入力→

本文は全角5,000/半角10,000文字まで入力できます。

6 (送信)/

ご注意

• Eメール作成の際、件名・本文には、半角カナおよび半角記号(､｡ｰ･｢｣)は入力できません。
• 一度に5件までの宛先To:(Cc/Bcc含む)に送信できます。
6件以上のEメールアドレスを入力した場合の操作については、「宛先件数制限」(▶ P.167)をご参照ください。

- Eメール送信数は1日最大1,000通（宛先数含む）までです。
- 複数の宛先がある場合、アドレスとアドレスを区切る「,」(カンマ)も半角1文字としてカウントされます。
- Eメールの宛先(To、Cc、Bcc)を設定する際に、Eメールアドレスの変更可能部分を入力するだけで“＠”から右側部分を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付加される便利な機能があります。ただしEメールの宛先に誤った文字が入力されてしまっても「@ezweb.ne.jp」を付加して送信しますので、[メモ/クリア]で誤った文字を削除してから終了させてください。
- 添付データが含まれている場合、メールの送信に時間がかかる場合があります。
- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどに送信した絵文字は、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
- 送信完了画面を表示したままで約3秒間操作しない場合は、待受中の表示に戻ります。

Eメール作成画面のサブメニュー

1 Eメール作成画面（▶ P.170）→サブメニュー→項目を選択→[●]

項目	概要
フォトメール便で送信	アドレス自動変更機能を利用して送信 **フォトメール便とW32Hのアドレス自動変更機能について** アドレス自動変更機能には、あらかじめフォトメール便のための自動変更ルールが登録されています。 そのため、「フォトメール便で送信」を選択するだけで、宛先であるEメールアドレスの一部を自動変更ルールに従って変更して送信します。 自動変更ルールの編集方法については、「アドレス自動変更」（▶ P.167）、「フォトメール便について」（▶ P.171）をご参照ください。 ・「フォトメール便で送信」を選択後に[アプリ](中止)を押すと、送信は中止されますが、Eメールアドレスはフォトメール便専用アドレスに変更されます。
テンプレート選択	件名と本文にテンプレートの内容を入力 **テンプレートを選択→[●]** ・件名と本文がすでに入力されている場合は、確認メッセージが表示されます。「上書きする」を選択すると、入力していた内容は破棄されて、テンプレートの内容が入力されます。 ・テンプレート選択画面で[アプリ](表示)を押すと、テンプレートに登録されている件名と本文の全文を確認できます。 [●]を押すと、テンプレートの内容が入力されます。 ・テンプレートの内容は、編集できます。 編集方法については、「テンプレート編集」（▶ P.167）をご参照ください。
上書保存	Eメールを送信せずに上書き保存 ・送信ボックスに保存されたEメールを編集している場合のみ選択できます。
新規保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに保存 未送信メールの送信方法については、「送信メールを編集して送信」（▶ P.186）をご参照ください。
内容の確認	Eメール作成画面で入力したすべての内容を表示(複数の宛先／添付データもすべて表示) ・サブメニューを押すと、「上書保存」「新規保存」「文字サイズ設定」を選択できます。 [アプリ]**(送信)**／[ペア]：Eメールを送信 [●]**(編集)**：Eメール作成画面に戻る

お知らせ

- **フォトメール便について**

相手がau以外の携帯電話でも、画像が正しく見られるように画像を自動変換して送れます。フォトメール便を利用するには、相手のEメールアドレスをフォトメール便専用のアドレスへ変更する必要があります。送信する際にアドレス自動変更機能を利用(サブメニュー→[フォトメール便で送信])すると、Eメールアドレスを自動的に変更して送信されます。

Eメールの宛先入力

1 Eメール作成画面（▶ P.170）

2 「宛先」を選択→●（編集）

既存のEメールを編集した場合は、宛先一覧画面が表示されます。

- 宛先が1件も登録されていない場合は、操作3の宛先入力メニューが表示されます。
- 「（新規入力）」を選択した場合は、宛先入力メニューが表示されます。
- すでに入力されたアドレスを選択した場合は、確認画面が表示されます。「変更する」を選択すると、宛先入力メニューが表示されます。

3 項目を選択→●

宛先入力メニュー	
項目	**概要**
アドレス帳	アドレス帳のEメールアドレス、またはアドレス帳のグループのEメールアドレスを宛先に入力 以降の操作については、「アドレス帳から宛先を入力」（▶ P.172）をご参照ください。 • 複数選択する場合は、宛先件数制限が「ON」の場合は最大5件まで、「OFF」の場合は最大20件まで選択できます。
送信履歴／受信履歴	送信履歴／受信履歴のEメールアドレスを宛先に入力 **送信履歴／受信履歴を選択→●** • 送信履歴／受信履歴の一覧で（削除）を押すと、送信履歴／受信履歴を削除できます。 削除方法については、「データの削除」（▶ P.42）をご参照ください。 **送信履歴／受信履歴について** • 過去にEメールを送受信したEメールアドレスは、それぞれ最大30件まで送信履歴／受信履歴として記録されます。 • 同じ宛先に複数のEメールを送受信した場合でも、送信履歴／受信履歴には1件として記録されます。 • 送信ボックス／受信ボックス内で「全件削除」を実行すると、送信履歴／受信履歴も削除されます。
マイアドレス	「プロフィール」に登録されているEメールアドレスを宛先に入力 **Eメールアドレスを選択→●** • 「プロフィール」に「Eメールアドレス2」が登録されていない場合は、「Eメールアドレス1」が自動的に入力されます。
直接入力	Eメールアドレスを直接入力 **Eメールアドレスを入力→●** • 直接入力で一度に複数のEメールアドレスを入力する場合は、Eメールアドレスの間に「,」（カンマ）を入力してください。

■ アドレス帳から宛先を入力

1 宛先入力メニューで［アドレス帳］

アドレス帳のEメールアドレスを宛先に入力する場合

2 ✥でアドレス帳を選択→●（選択）→Eメールアドレスを選択→●

名前が登録されている場合は、名前が表示されます。

アドレス帳のEメールアドレスを複数選択して宛先に入力する場合

2 （複数）→✥でアドレス帳を選択→●（選択）

3 Eメールアドレスを選択→●（選択）

選択されたEメールアドレスには、✓が表示されます。

複数のEメールアドレスを入力するには、この操作を繰り返します。

※同じ相手のEメールアドレスを2つ選択すると✓✓が、3つすべて選択すると✓✓✓が表示されます。

4 (確定)

アドレス帳のグループのEメールアドレスを宛先に入力する場合

2 (サブメニュー)→[グループ送信]→グループを選択→

「通常Eメールアドレス」に指定されているEメールアドレスが入力されます。

お知らせ

- 複数の宛先を入力すると、Eメール作成画面の「宛先」にが表示されます。

宛先一覧画面のサブメニュー

すでに宛先が入力されている場合に宛先一覧画面が表示されます。

1 Eメール作成画面(▶ P.170)→「宛先」を選択→(編集)

宛先が1件も入力されていない場合は、宛先入力メニューが表示されます。

2 宛先を選択→(サブメニュー)→項目を選択→

項目	概要
Toへ変更	選択した宛先の種類を「To(宛先)」に変更
Ccへ変更	選択した宛先の種類を「Cc(同報)」に変更
Bccへ変更	選択した宛先の種類を「Bcc(隠し同報)」に変更
削除	宛先を削除

お知らせ

- **Cc(同報)、Bcc(隠し同報)について**
  「To(宛先)」は、Eメールの直接宛先として使用します。Toに宛先を入力しないと、Eメールは送信できません。
  Eメール作成画面には、宛先一覧画面で最初のToのEメールアドレスが優先して表示されます。
  「Cc(同報)」はEメールを同報する際に使用します。「Bcc(隠し同報)」と違ってそのEメールの受信者が他の誰宛に同報されたのかが分かります。「Bcc(隠し同報)」はEメールを同報する際に使用します。「Cc(同報)」とは異なり、To、Ccの受信者にはBccの宛先が表示されませんので、メールの受信者には、他の誰宛にそのEメールが送信されているのかは分かりません。送信先のアドレス(Toも含めて)に知らせたくない場合は、Toには送信者自身のアドレスを、Bccには送信先のアドレスを入力します。

データ添付

送信メールには、最大5件(合計500KB以下)のデータを添付できます。

1 Eメール作成画面(▶ P.170)→「添付」を選択→(編集)

※添付データが登録されている場合は、添付一覧画面が表示されます。

▶ **P.174**「添付一覧画面の利用」

2 項目を選択→

項目	概要
データフォルダ	本体のデータフォルダ内のデータを添付 **フォルダ/サブフォルダを選択→(詳細)→データを選択→** ▶ **P.124**「Eメールへ添付」
miniSDカード	miniSDメモリカードの「データフォルダ」内のデータを添付 **フォルダ/サブフォルダを選択→(詳細)→データを選択→** ▶ **P.143**「miniSDメモリカードのデータフォルダ」
フォト撮影	フォトを撮影して添付 **(シャッター)→(添付)** ▶ **P.92**「フォト撮影」

Eメール

項目	概要
ムービー撮影	ムービーを撮影して添付 ■(録画)→■(終了)→■(添付) ▶ **P.95**「ムービー録画」
マイボイス録音	マイボイスを録音して添付 ■(開始)→■(終了)→■(添付) ▶ **P.76**「マイボイス録音」 • マイボイス録音後に(再生)を押すと、録音を再生できます。(再録音)を押すと、もう一度録音できます。
プロフィール	「プロフィール」(▶ P.56)をvCardデータとして添付
フォトミキサー作成	テンプレートから選択し、フォトミキサー作品を作成して添付 ▶ **P.160**「フォトミキサー」

お知らせ

- Eメールで送信可能なデータの種類については、「Eメールで送信可能なデータ一覧」(▶ P.380)をご参照ください。
- 添付データがEメールに含まれている場合や、ご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送信に時間がかかる場合があります。

添付一覧画面の利用

1 Eメール作成画面(▶ P.170)→「添付」を選択→■(編集)

すでに添付データが登録されている場合、添付一覧画面が表示されます。
画面の右下には、添付可能な残り容量と残り件数が表示されます。
(確定)を押すと、Eメール作成画面に戻ります。
添付データが1件も登録されていない場合は、添付データ選択画面が表示されます。

添付データを追加する場合

2 「(添付選択)」を選択→■(選択)

添付データ選択画面が表示され、添付データを追加できます。
▶ **P.173**「データ添付」の操作2

添付データを変更/再生/解除する場合

3 添付データを選択→■(編集)→項目を選択→■

項目	概要
変更する	添付データ選択画面が表示され、添付データを変更 ▶ **P.173**「データ添付」の操作2
再生する	添付データを再生
解除する	添付データを解除

ご注意

- 「マルチメディア」データ(mmf,m3f,mqf,hvs,qcp)については、1件あたり150KBまでしか添付できません。
- 選択したデータの名称と添付されたファイルの名称は、異なる場合があります。
- お買い上げ時に登録されているデータを選択した場合は、エラーメッセージが表示され、添付できません。
- 合計の容量が500KBを超える場合は、エラーメッセージが表示され、添付できません。
- Eメールを作成した後、添付されたデータをデータフォルダなどで編集した結果、添付データの合計の容量が500KBを超えてしまった場合は、エラーメッセージが表示されますので、添付データを解除してください。
- Eメールを作成した後、添付されたデータをデータフォルダから削除した場合は、Eメールを編集もしくは送信しようとすると添付データを解除した旨のメッセージが表示されます。
  もう一度、(送信)を押すと、削除した添付データは添付せずにEメールが送信されます。
- Eメール作成画面では添付データを送信用に符合化したサイズで表示するため、添付一覧画面よりも大きなデータサイズが表示されます。
- 撮影したフォト、録画したムービー、録音したマイボイス/フォトミキサーで作成したフォトミキサー作品は、添付することによりデータフォルダに保存されます。
- 添付されるマイボイスのファイル名は、「マイボイス+録音された年月日+時刻.qcp」となります。

- プロフィールやアドレス帳を添付する際、登録画像に著作権が設定されている場合は画像を添付できません。
  画像を外して添付するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  「添付する」を選択すると、画像以外の登録内容が添付されます。
- プロフィールの添付ファイル名は、名前の登録がある場合は「名前.vcf」、ない場合は「電話番号.vcf」となります。
- 添付されるアドレス帳のファイル名は、アドレス帳に名前の登録がある場合は「名前.vcf」、ない場合は「電話番号.vcf」、または「Eメールアドレスの"@"の左側の部分.vcf」「アドレスカード.vcf」となります。
- ファイル名に半角カナと一部の半角記号が含まれる場合は、全角文字に置き換えて添付されます(データフォルダにあるデータは変化しません)。

お知らせ

- 複数のデータを添付すると、Eメール作成画面の「添付」にが表示されます。

パステルメール

Eメールの本文の文字色／背景色を24色と169色のパレットから選択できます。また、目立たせたい文字を指定して点滅させることができます。
パステルメール非対応機種に送信すると、普通のEメールとして受信／表示されます。

お知らせ

- Eメールの本文入力時にを押しても、操作2の文字装飾メニューを表示できます。
- 文字色／背景色の選択画面で(169色)を押すと、169色のパレットから文字色／背景色を選択できます。
  (24色)を押すと、24色のパレットに戻ります。

1 Eメール作成画面(▶P.170)→「本文」を選択→(編集)

あらかじめ本文が入力されているものとします。
※本文を入力しながら、そのつど文字装飾することもできます。

2 (サブメニュー)→[文字装飾]→項目を選択→

項目	概要
文字色	Eメール本文の文字色を変更 **範囲指定**：範囲を選択して文字色を指定 **で開始位置を選択→→で終了位置を選択→→で文字色を選択→** • 最後に(連続)を押すと、続けて範囲を選択して文字色を設定できます。 **入力色**：これから入力する文字の文字色を指定 **で文字色を選択→** • [装飾解除]→「入力色」と操作すると、入力色の設定を解除できます。 **標準色**：文字色を指定していない文字の色(標準色)を指定 **で文字色を選択→** • 入力色を指定すると、画面の右上のが指定した色に変わり、が表示されます。 標準色を指定すると、画面の右上のが指定した色に変わり、が表示されます。 ※入力色と標準色を同時に指定した場合は、入力色が優先して表示されます。
背景色	背景色を指定 **で背景色を選択→**
点滅	文字を点滅(絵文字は点滅しません) **範囲指定**：範囲を選択して文字を点滅 **で開始位置を選択→→で終了位置を選択→** • 最後に(連続)を押すと、続けて範囲を選択して文字の点滅を設定できます。 **点滅入力**：これから入力する文字を点滅 • [装飾解除]→「点滅入力」を選択すると、点滅入力の設定を解除できます。
装飾解除	文字の装飾を解除 **入力色**：入力色の設定を解除 **点滅入力**：点滅入力の設定を解除 **範囲文字色／範囲点滅**：範囲を選択して文字色／点滅の設定を解除 **で開始位置を選択→→で終了位置を選択→** • 最後に(連続)を押すと、続けて範囲を選択して文字色／点滅の設定を解除できます。 **全装飾リセット**：すべての文字装飾を解除 **[リセットする]／[リセットしない]**

ご注意

- パステルメールの装飾データ(文字色・背景色・点滅)は、添付データとして添付されます。拡張子は、「.ntl」となります。
- 装飾データの添付を解除しようとすると、確認メッセージが表示されます。「解除する」を選択すると、すべての文字装飾が解除されます。
- 添付データが5件登録されている場合、サブメニューで「文字装飾」を選択すると、エラーメッセージが表示され、文字装飾を指定できません。添付ファイルを1件解除してください。
  添付ファイルの解除方法については、「添付一覧画面の利用」(▶ P.174)をご参照ください。
- 装飾データを添付することにより、添付データの合計が500KBを超えてしまった場合は、エラーメッセージが表示され、超過した分の装飾データが自動的に削除されます。
- 送受信したパステルメールの装飾データの添付を解除すると、すべての文字装飾が解除され、通常のEメールとなります。
- 文字色と点滅の指定のいずれかが200件を超える場合は、Eメール作成画面に戻る際にエラーメッセージが表示され、超過した分の装飾が自動的に解除されます。
- Eメール本文中の電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報も装飾できますが、送信するとそれらの文字は、受信相手には装飾表示されない場合があります。
  送信ボックスに保存されたEメールは通常のリンク色で表示されます。
- バックグラウンド受信設定時は装飾データは自動受信しません。「添付自動受信」を「自動受信する」に設定していても自動受信しませんので、「添付データの受信」(▶ P.181)の操作に従って、装飾データの受信を行ってください。

メール作成ナビ

ふつうメール

本文と件名を入力した一般的なEメールを作成します。

1 Eメールメニュー(▶ P.164)→[メール作成ナビ]→[メール]

2 本文の入力方法を選択→●

作成方法	概要
本文を書く	本文を最初から入力 **本文を入力→●**
例文から選ぶ	テンプレートを利用 **テンプレートを選択→●→本文を編集→●**

3 宛先の入力方法を選択→●

作成方法	概要
アドレス帳	**◈でアドレス帳を選択→●(選択)→Eメールアドレスを選択→●→●**
送信履歴／受信履歴	**送信履歴／受信履歴を選択→●→●**
自分で入力	**宛先を入力→●**

4 ●→件名を入力→●

※操作2で「例文から選ぶ」を選択した場合は、あらかじめテンプレートの件名が入力されていますので編集して●を押してください。

ふつうメール作成が完了した旨が表示され、完了音が鳴ります。(「キー操作音(M281)」をお買い上げ時の「消音」に設定していると、完了音は鳴りません。)

Eメール作成画面が表示されます。

Eメール作成画面では、通常のメールと同じように「宛先」「件名」「添付」「本文」を編集できます。

5 アプリ(送信)／ペア

フォトメール

撮影したフォトを添付したEメールを作成します。

1 Eメールメニュー(▶ P.164)→[メール作成ナビ]→[メール+フォト]

2 作成方法を選択→■

作成方法	概要
これから撮影	フォトを撮影して添付 **■(シャッター)→■(添付)** ▶ **P.92**「フォト撮影」
フォトフォルダから選ぶ	データフォルダの「フォトフォルダ」からフォトを選択して添付 **サブフォルダを選択→■(詳細)→フォトを選択→■**

以降の操作については、「ふつうメール」(▶ P.176)の操作2以降をご参照ください。

らくがきメール

便箋またはフォトの上にメッセージをらくがきした画像を作成して、添付したEメールを作成します。

1 Eメールメニュー(▶ P.164)→[メール作成ナビ]→[メール+らくがき]

2 作成方法を選択→■

作成方法	概要
便箋を選ぶ	3種類の便箋から選択 **便箋を選択→■→[添付する]**
フォトフォルダから選ぶ	データフォルダの「フォトフォルダ」からフォトを選択 **サブフォルダを選択→■(詳細)→フォトを選択→■**

3 ■→メッセージを入力→■

全角81/半角162文字まで入力できます。

✣でメッセージの位置を選択

4 ✉(文字色)→✣で文字色を選択→■

✣でメッセージの位置を選択

5 ■

✉(継続)を押すと、継続して画像効果を行うことができます。

▶ **P.110** 「画像効果(フォト)」

6 ■(保存)

以降の操作については、「ふつうメール」(▶ P.176)の操作3以降をご参照ください。

ムービーメール

撮影したムービーを添付したEメールを作成します。

1 Eメールメニュー(▶ P.164)→[メール作成ナビ]→[メール+ムービー]

2 作成方法を選択→■

作成方法	概要
これから録画	ムービーを録画して添付 **■(録画)→■(終了)→■(添付)** ▶ **P.95**「ムービー録画」
ムービーフォルダから選ぶ	データフォルダの「ムービーフォルダ」からムービーを選択して添付 **サブフォルダを選択→■(詳細)→ムービーを選択→■**

以降の操作については、「ふつうメール」(▶ P.176)の操作2以降をご参照ください。

わくわくメール

フォトミキサーで作成したフォトミキサー作品を添付したEメールを作成します。

1 Eメールメニュー(▶P.164)→[メール作成ナビ]→[メール+フォトミキサー]

2 作成方法を選択→●

作成方法	概要
フォトミキサーを作る	フォトミキサーでフォトミキサー作品を作成して添付 ▶**P.160**「フォトミキサー」
コレクションから選ぶ	データフォルダの「コレクション」フォルダからフォトミキサー作品を選択して添付 **フォトミキサー作品を選択→●**

以降の操作については、「ふつうメール」(▶P.176)の操作2以降をご参照ください。

ご注意

- LARGEが付いたテンプレートで作成したフォトミキサー作品を送信する場合は、添付ファイルのサイズが大きいため、送信先で再生できない場合があります。
- 対応機種をauのホームページでご確認のうえ、ご利用ください。

Eメール受信

全受信

「メール受信方法」(▶P.165)が「全受信」に設定されている場合、差出人・件名と本文を受信します。

1 待受中にEメールを受信

Eメールの受信中は、「受信中件数/受信する件数」が表示されます。
受信が終了すると、受信完了画面が表示されます。
画面最上段にが点灯し、Eメール受信音が鳴ります。
差出人のEメールアドレスまたはアドレス帳の名前が表示されます。

※添付データを含むEメールを受信する場合や、ご使用のエリアの電波状況によってEメールの受信に時間がかかることがあります。

※Eメールやその他の機能を操作中に、「バックグラウンド受信」(▶P.165)が「受信する」に設定されていると、バックグラウンドでEメールを受信します。画面最上段にが点灯し、Eメール受信音が鳴り、受信ボックスにEメールが保存されます。

※「自動受信設定」(▶P.165)が「自動受信しない」に設定されているとき、または受信に失敗した場合は、お知らせ受信音が鳴りが点灯します。
「新着メール問合せ」(▶P.180)を行い、Eメールを受信してください。
- 「バックグラウンド受信」を「受信しない」に設定すると、待受画面でのみEメールを自動受信します。
- 「自動受信設定」が「自動受信しない」に設定されている場合は、「バックグラウンド受信」を「受信する」にしても、バックグラウンド受信しません。

※「Eメール受信(M22)」の「音量(M221)」が「消音」に設定されている場合には、Eメール受信音は鳴りません。

※フォトやムービーを起動中は、お知らせ受信音は鳴りません。また、画像再生中やサムネイル表示中はEメール受信音またはお知らせ受信音が鳴らない場合があります。

※「お知らせ受信(M23)」の「音量(M231)」が「消音」に設定されている場合には、お知らせ受信音は鳴りません。

※マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントモード」に設定されている場合には、Eメール受信音とお知らせ受信音は鳴りません。

※マナーモードのオリジナル設定の「Eメール受信」が「消音」に設定されていて、マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合には、Eメール受信音は鳴りません。また、オリジナル設定の「お知らせ受信」が「消音」に設定されている場合には、お知らせ受信音は鳴りません。

2 Eメール受信アイコンを表示

Eメール受信音が鳴り終わると、待受画面にEメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

3 ●

※ Eメール受信アイコンが表示されていない場合は、✉を押してEメールメニュー(▶ P.164)を表示してください。

4 [受信ボックス]

受信ボックス内のフォルダの一覧が表示されます。
お買い上げ時の設定では、新着のEメールはすべて「メインフォルダ」に入ります。
※「受信ボックス設定」(▶ P.166)が「一覧表示」に設定されている場合、フォルダの一覧は表示されずに、受信ボックスに保存されているすべてのEメールの一覧が表示されます。

5 **フォルダを選択→●→受信したEメールを選択→●(表示)**

アプリ(返信):返信のEメールを作成　✉:前のEメールを表示　E:次のEメールを表示

ご注意

- 受信したEメールの本文が10KB(約全角5,000文字)を超える場合、本文をすべて受信することはできません。10KBを超えるEメールの場合、本文の最後に以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
- 文字数が多いEメールの場合、表示に時間がかかる場合があります。
- 添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
- 受信状況および受信データにより、正しく受信できなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
- HTMLパートを含んだEメールは正常に表示できない場合があります。
- 受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
- 受信メールが受信ボックスの容量を超えると、「受信メール自動削除」(▶ P.166)の設定が「既読メールのみ」である場合は、最も古い既読メールが削除されます。
  ※ 未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。
  受信ボックスの容量については、「主な仕様」の「Eメール」(▶ P.388)をご参照ください。

お知らせ

- **画面最上段に表示される(メールアイコン)について**
  未受信のEメールがあると、が点灯します。
  バックグラウンド受信中は、が点灯します。
  未受信のEメールがなく、未読のEメールがあるときは、が点灯します。
  未受信のEメール、未読のEメールがなくなると消灯します。
- **Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合**
  アドレス帳に登録されているEメールアドレスタイプアイコン、名前、グループアイコンが、受信後Eメール受信音が鳴っている間、表示されます。
  アドレス帳に画像が登録されている場合は、画像も表示されます。
  - Eメールアドレスが登録されているアドレス帳にシークレットが設定されていて、「シークレット(M443)」が「表示しない」に設定されている場合は、Eメールアドレスまたは相手の方の差出人名が表示され、「表示する」に設定されている場合は、Eメールアドレスタイプアイコン、名前、グループアイコンが表示されます。
- **複数のEメールを同時に受信した場合**
  最後に受信したEメールの情報が表示されます。

差出人・件名受信

「メール受信方法」(▶ P.165)が「差出人・件名」に設定されている場合、差出人・件名のみを受信します。

本文を受信する場合

1 **受信メール一覧画面(▶ P.183)でEメールを選択**

2 **●(表示)→メールNo.を選択→●(受信)**

Eメールの本文を受信した後、受信メールの内容が表示されます。

ご注意

- miniSDメモリカードの受信ボックス/データフォルダのEメールフォルダからは、上記の操作は行えません。

指定全受信

「メール受信方法」（▶ P.165）が「指定全受信」に設定されている場合は、次のように操作してください。

アドレス帳にEメールアドレスが登録されている差出人からのEメールの場合

差出人・件名と本文を受信します。Eメールを読むための操作方法は、「メール受信方法」（▶ P.165）を「全受信」に設定している場合と同様です。
受信メールの確認方法については、「全受信」（▶ P.178）をご参照ください。

アドレス帳にEメールアドレスが登録されていない差出人からのEメールの場合

差出人・件名のみを受信します。Eメールを読むための操作方法は、「メール受信方法」（▶ P.165）を「差出人・件名受信」に設定している場合と同様です。
受信メールの確認方法については、「差出人・件名受信」（▶ P.179）をご参照ください。

ご注意

- 「指定全受信」では、お手持ちのW32HのEメールアドレス(マイアドレス)からのEメールについては、アドレス帳に登録してあっても差出人・件名のみを受信します。

新着メール問合せ

1 Eメールメニュー(▶ P.164)→［新着メール問合せ］

新着のEメールがあるかどうかを確認します。

ご注意

- Eメールが送られてきたとき、W32Hの電源がOFFだったり、電波の届かない地域にいる場合、Eメールは受信できません。また、受信中に電波状況が悪くなるとEメールを受信できないことがあります。
そのような場合は、電波状況の良い場所でもう一度「新着メール問合せ」を実行してください。

選択受信

本文未受信のEメールを、最大10件選択して受信できます。

1 受信メール一覧画面(▶ P.183)→ (サブメニュー)→［選択受信］

2 Eメールを選択→ (選択)

選択方法については、「データの複数選択」(▶ P.43)をご参照ください。

3 (受信)

ご注意

- 選択受信で選択できるEメールは10件までです。

添付データの再生

1 Eメール一覧画面（▶ P.183）を表示

▶ **P.185**「Eメールの確認」の操作1～2

2 Eメールを選択→ （表示）→添付データを選択→ （再生）

Eメール内容表示画面（▶ P.185）が表示されます。
「添付再生設定」（▶ P.168）の「インライン再生設定」が「再生する」に設定されている場合、Eメール内容表示画面の本文の末尾に添付データの画像が再生されます。
「メロディ再生設定」が「再生する」に設定されている場合、Eメール内容表示画面を表示するとメロディ／ボイスが再生されます。

お知らせ

- 次の種類のデータは、「インライン再生設定」に従ってインライン再生されます。
  ピクチャ(GIFファイルのアニメも含む)／アニメ／アニメ&メロディ／テキスト&アニメ&メロディ／テキスト&アニメ／ムービー
- 次の種類のデータは、「メロディ再生設定」に従って自動再生されます。
  メロディ／テキスト&メロディ／ボイス
- 受信メールの場合は、添付データが受信済みのときに再生されます。

添付データの受信

「添付自動受信」(▶ P.166)が「自動受信しない」に設定されている場合や、添付自動受信では受信されない添付データが受信メールに添付されている場合は、次の操作で添付データを受信します。およそ685KBまでの添付データを受信できます。受信できるデータの容量はデータの種別によって異なります。
受信可能容量については、「受信・表示設定」の「添付自動受信」(▶ P.166)をご参照ください。

1 受信メール一覧画面(▶ P.183)でEメールを選択

表示方法については、「Eメールの確認」(▶ P.185)の操作1～2をご参照ください。

2 ●(表示)→未受信の添付データを選択→●(受信)

添付データの受信が完了すると、データが再生されます。

ご注意

- miniSDメモリカードの受信ボックス／データフォルダのEメールフォルダからは上記の操作は行えません。
- 「添付自動受信」(▶ P.166)の設定にかかわらず、PCドキュメントデータは自動受信しません。「添付データの受信」の手順に従って受信してください。
- 添付データの受信に、時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
- 受信状況および受信データにより、正しく受信できなかった場合でも、通信料がかかる場合があります。
- 添付データを受信する際に、データフォルダの空き容量が足りない場合は、データを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  不要なデータを削除してください。
  削除方法については、「データの保存に失敗した場合は」(▶ P.138)をご参照ください。

お知らせ

- Eメールで受信可能なデータの種類については、「付録」の「Eメールで受信可能なデータ一覧」(▶ P.380)をご参照ください。
- 685KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約500KBになります。
- 受信した添付データは、データフォルダに保存されます。
- 受信した添付データをデータフォルダから削除した場合、添付データアイコンは未受信に戻ります。

■ 添付されたフォト／ムービーにGPS情報が付加されている場合

Eメールに添付されたフォト／ムービーにGPS情報が付加されている場合、EZナビウォークで地図を表示できます。

Eメール内容表示画面で添付データを選択→●(再生)

- フォト／ムービーにGPS情報が含まれている場合は、(地図)と表示されます。
  (地図)を押すと、地図を表示できます。
  ▶ **P.238** 「EZナビでできること」

ご注意

- フォト自体やムービー自体に付加されているGPS情報は、W21H、W22H、PEИCK、W32Hでないと表示できない場合があります。

なかよしボックス

1つのフォルダ（ボックス）に特定のEメールアドレス（1件）を登録して、送信メール・受信メールをまとめて表示し、登録した相手の方とのやりとりが一覧できます。なかよしボックスは、10件まで登録できます。

なかよし登録

1つのフォルダ（ボックス）に1件のEメールアドレスを登録します。

1 待受中に✉→[なかよしボックス]

なかよしボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

《なかよしボックス
フォルダ一覧画面》

2 フォルダを選択→📖（サブメニュー）→[なかよし登録]

3 ●（編集）→Eメールアドレスを入力→●

Eメールアドレスの入力については、「Eメールの宛先入力」（▶P.172）をご参照ください。

- すでに登録済みのアドレスを入力したときは、メッセージが表示されます。指示に従って再入力してください。

フォルダ名編集

1 なかよしボックスフォルダ一覧画面（▶P.182）でフォルダを選択→📖（サブメニュー）→[フォルダ名編集]

2 フォルダ名を入力→●

お知らせ

- なかよし登録した相手からの受信メールは、なかよしボックスと同時に受信ボックスにも表示され、いずれかを既読にしたり、削除したりした場合、どちらも既読・削除となります。
- なかよしボックスフォルダ一覧画面のサブメニューでは、他に次の操作ができます。

項目	概要
フォルダ内削除	選択したフォルダ内の全メールを削除 **[削除する]→ロックNo.入力**
フォルダ登録リセット	選択したフォルダの登録内容（Eメールアドレス、フォルダ名）をお買い上げ時の状態に戻す **[リセットする]→ロックNo.入力**

- なかよしボックス内のメールを選択／表示したときのサブメニュー機能については、「送信ボックス／受信ボックス」（▶P.183）をご参照ください。

送信ボックス／受信ボックス

送信済みのEメールや送信せずに保存したEメールは送信ボックスに、受信したEメールは受信ボックスに保存されます。送信ボックス／受信ボックスでは、Eメールアドレスなどによってフォルダごとに振り分けて管理することができます。

送信ボックス／受信ボックスの見かた

■ 送信ボックス／受信ボックスフォルダ一覧画面

《送信ボックスフォルダ一覧画面》

《受信ボックスフォルダ一覧画面》

① …メインフォルダ(新着メールがある場合)
…メインフォルダ(Eメールがある場合)
…メインフォルダ(Eメールがない場合)

② …サブフォルダ(新着メールがある場合)
…サブフォルダ(Eメールがある場合)
…サブフォルダ(Eメールがない場合)

③ 送信ボックスでは「(未送信・送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール総件数)」
受信ボックスでは「(未読メール件数)／(受信ボックス内のメール総件数)」

④ 送信ボックスのフォルダに未送信・送信失敗のEメールがある場合は、フォルダ名の右にその件数が表示されます。
受信ボックスのフォルダに未読のEメールがある場合は、フォルダ名の右に未読メールの件数が表示されます。

※miniSDメモリカード装着時は、(miniSD)を押すと、「miniSDメモリカードへ保存」(▶P.190、P.193)したminiSD送信ボックス／miniSD受信ボックスのフォルダ一覧画面に切り替わります。

■ 送信メール／受信メール一覧画面

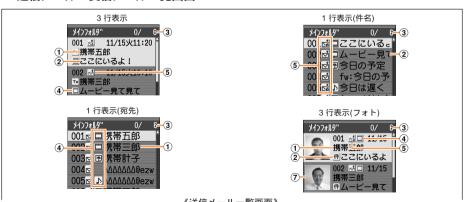
《送信メール一覧画面》

Eメール

3 行表示

1 行表示(差出人)

1 行表示(件名)

3 行表示(フォト)

《受信メール一覧画面》

① 宛先／差出人の名前またはEメールアドレス
Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。
受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。
アドレス帳に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。
To…送信ボックスの3行表示の場合に表示されます。
…受信ボックスの3行表示の場合に表示されます。
※アドレス帳にEメールアドレスが登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が優先して表示されます。

② 件名

③ 送信ボックスの「(未送信・送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール総件数)」
受信ボックスのメール件数「(未読メール件数)／(受信ボックス内のメール件数)」

④ 添付データアイコン
…ムービーの添付データ
…マルチメディアの添付データ
…音声データ
…フォト・グラフィックの添付データ
…Flash®の添付データ
…文字装飾データ
…アドレス帳、スケジュールなどのデータ
…テキストデータ
…PCドキュメントデータ
etc…その他の添付データ
※送信時の添付データがデータフォルダから削除されている場合、または添付データが未受信の場合は、のようにアイコンが薄く表示されます。
※未受信の添付データがサーバになく受信できない場合は、のように薄い色のアイコンに斜線が入って表示されます。
※受信できない添付データの場合は、のようにアイコンに斜線が表示されます。
※複数の添付データがある場合、送信メールの一覧ではデータフォルダに保存されている添付データ／データフォルダから削除されている添付データの順で、受信ボックスの一覧ではデータフォルダに保存されている添付データ／未受信の添付データ／サーバにメールがなく受信できない添付データ／受信できない添付データの順で、優先してアイコンが表示されます。同じ優先順位の添付データがある場合は、ムービー／マルチメディア／音声／フォト・グラフィック／Flash®／文字装飾データ／アドレス帳、スケジュールなど／テキスト／PCドキュメント／その他の添付データの順に優先して表示されます。

⑤ 送信メールの状態アイコン
…送信済みのEメール
…未送信のEメール
…送信に失敗したEメール
…サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール
…保護されているEメール

⑥ 受信メールの状態アイコン
…未読のEメール
(黒)…本文を未受信のEメール
…既読のEメール
…転送を行ったEメール
…返信を行ったEメール
…返信と転送を行ったEメール
…サーバにメールがなく本文を受信できないEメール(添付データも含まれます)
…保護されているEメール

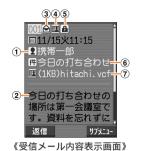
⑦ 画像…アドレス帳に登録されている画像が表示されます。

※ (切替)を押して、3行表示／1行表示(宛先)／1行表示(件名)／3行表示(フォト)を切り替えられます。送信ボックス／受信ボックスでの表示切替は、それぞれのボックスには影響しません。

■ 送信メール／受信メールの内容表示画面

《送信メール内容表示画面》

《受信メール内容表示画面》

① 送信メールのTo／Cc／Bcc:宛先の名前または Eメールアドレス
受信メールの:差出人の名前またはEメールアドレス
② 本文
③ など(メール状態アイコン)
④ など(添付データアイコン)
⑤ (保護アイコン)
保護されている場合に表示されます。
⑥ 件件名
⑦ 添付データアイコンと添付サイズ、添付ファイル名

Eメールの確認

送信済みのEメールや、送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。

1 Eメールメニュー(▶ P.164)→［送信ボックス］／［受信ボックス］

• **送信ボックスを選択した場合**
送信ボックスフォルダ一覧画面(▶ P.183)が表示されます。お買い上げ時の設定では、送信メールおよび未送信・送信失敗メールはすべて「メインフォルダ」に入ります。
※「送信ボックス設定」(▶ P.167)が「一覧表示」に設定されている場合、フォルダの一覧は表示されずに、送信ボックスに保存されているすべてのEメールの一覧が表示されます。
操作3へ進んでください。

• **受信ボックスを選択した場合**
受信ボックスフォルダ一覧画面(▶ P.183)が表示されます。
※「受信ボックス設定」(▶ P.166)が「一覧表示」に設定されている場合、フォルダの一覧は表示されずに、受信ボックスに保存されているすべてのEメールの一覧が表示されます。
操作3へ進んでください。

2 フォルダを選択→●

3 Eメールを選択→●(表示)

: 前のEメールを表示
: 次のEメールを表示

ご注意

• 送信メールが送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが削除されます。
送信ボックスの容量については、「主な仕様」の「Eメール」(▶ P.388)をご参照ください。
※削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。
• 受信メールが受信ボックスの容量を超えると、「受信メール自動削除」(▶ P.166)の設定が「既読メールのみ」である場合は、もっとも古い既読メールが削除されます。
受信ボックスの容量については、「主な仕様」の「Eメール」(▶ P.388)をご参照ください。
※未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。

お知らせ

• 送信済みのEメールや、送信に失敗したEメールも再送信できます。

- **au styleのご案内について**
  お買い上げ時の状態で、受信ボックスのメインフォルダには、KDDI（株）提供のau styleのご案内メールが保存されています。
  ※ご案内メールは削除できますが、「メモリリセット（M462）」「オールリセット（M464）」を実行すると、再度受信ボックスに表示されます。

送信メールを編集して送信

1 送信メール一覧画面（▶ P.183）／送信メール内容表示画面（▶ P.185）→（サブメニュー）→［編集］／［コピーして編集］

Eメール作成画面が表示されます。
Eメールの編集方法については、「新規作成」（▶ P.170）をご参照ください。

ご注意

- 本体内の未送信Eメールまたは送信に失敗したEメールを選択した場合、「コピーして編集」は選択できません。
- 送信済みのEメールまたは保護されているEメールを選択した場合、「編集」は選択できません。
  「コピーして編集」を選択してEメールを送信すると、新規の送信メールとして送信ボックスに保存されます。

返信

1 受信メール一覧画面（▶ P.183）／受信メール内容表示画面（▶ P.185）→（サブメニュー）→［返信］

Eメール作成画面が表示されます。
件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。
宛先には、選択した差出人のEメールアドレスまたは返信先のEメールアドレスが表示されます。
「返信メッセージ引用」（▶ P.167）を「引用する」に設定している場合は、受信したEメールの本文が引用されます。引用文の先頭には引用符「>」が付きます。
本文を編集するなどして送信してください。
▶ **P.170** 「新規作成」

ご注意

- 受信メールを引用する際、冒頭文、署名と合わせて本文の合計が全角5,000／半角10,000文字分を超えた場合は、引用する本文の超過部分を切り捨てて引用します。

お知らせ

- **元のEメールで同報されている相手全員に返信するには**
  受信メール一覧画面（▶ P.183）／受信メール内容表示画面（▶ P.185）→（サブメニュー）→［全員へ返信］と操作します。
  ※ 受信したEメールに6件以上の宛先To:（Cc／Bcc含む）がある場合は、「全員へ返信」を選択すると、宛先件数制限（▶ P.167）が設定されている場合は、エラーメッセージが表示され、宛先選択一覧画面が表示されます。あらかじめ、受信したEメールの宛先に入力されている順番で先頭から5件のEメールアドレスが選択されています。送信先を変更したい場合は、宛先を選択→●（解除）で不要な宛先を解除してから送信したい宛先を選択→●（選択）で宛先を変更してください。（確定）を押すと宛先が入力され、Eメール作成画面が表示されます。
  宛先件数制限（▶ P.167）が設定されていない場合は、エラーメッセージが表示され送信できません。
- データフォルダ内のEメールからは操作できません。

本文転送

1 受信メール一覧画面（▶ P.183）／受信メール内容表示画面（▶ P.185）→（サブメニュー）→［本文転送］

件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
本文には元のEメールの本文が引用されます。
▶ **P.170**「新規作成」
- データフォルダ内のEメールからは操作できません。

転送

Eメールを転送する場合、サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。
サーバにある元のEメール(受信メール)を転送するので受信できなかった本文や添付データもすべて転送できます。

1 受信メール一覧画面(▶ P.183)/受信メール内容表示画面(▶ P.185) → (サブメニュー) → [転送]

Eメール作成画面が表示されます。
件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
▶ **P.170**「新規作成」

ご注意

- 元のEメールがサーバにない場合は、Eメールを転送できない旨のメッセージが表示されます。
- データフォルダ内のEメールからは操作できません。

フォルダ名編集

1 フォルダ一覧画面(▶ P.183)でフォルダを選択→ (サブメニュー) → [フォルダ名編集] →フォルダ名を編集→

全角5/半角10文字まで入力できます。

フォルダ新規作成

本体内の受信ボックス/送信ボックスには、最大31個(メインフォルダを含む)のフォルダを作成できます。お買い上げ時は、「メインフォルダ」の他に「フォルダ1～3」が用意されています。
miniSDメモリカード内の受信ボックス/送信ボックスには、最大100個のフォルダを作成できます。
miniSDメモリカードに初回アクセス時は、「フォルダ1～4」が用意されています。

1 フォルダ一覧画面(▶ P.183)→ (サブメニュー) → [フォルダ新規作成] →フォルダ名を入力→

振り分け設定の登録

受信ボックス/送信ボックス内の各「フォルダ」には、振り分け設定を登録できます。
登録した振り分け設定に一致するEメールを受信/送信すると、そのフォルダにEメールを自動的に振り分けます。
振り分け設定には、Eメールアドレス振り分け設定/アドレス帳グループ振り分け設定/件名振り分け設定の3種類があります。

ご注意

- 登録可能な振り分け設定の条件は、Eメールアドレス振り分け設定/アドレス帳グループ振り分け設定/件名振り分け設定を合計して最大100件です。
- 振り分け設定に一致しないすべてのEメールは、「メインフォルダ」に振り分けられます。
「メインフォルダ」には、振り分け設定を登録できません。
- 保存したEメール、送信に失敗したEメールは、「メインフォルダ」に振り分けられます。
- Eメール受信中に電池切れなどで電源OFFすると、振り分けは行われず、「メインフォルダ」に振り分けられることがあります。

お知らせ

- **Eメールアドレス振り分け設定について**
  - 登録したEメールアドレスに一致するアドレスからEメールを受信したとき／Eメールを送信したとき、自動的に振り分けます。
  - Eメールアドレスの一部を設定することもできます。
    例：「taro」と設定した場合、「taro@△△△.ne.jp」や「taro_□□□□@△△△.ne.jp」といったEメールアドレスが振り分けの対象となります。
    ※ ただし、完全に一致するEメールアドレスが、「Eメールアドレス振り分け設定」／「アドレス帳グループ振り分け設定」に登録されている場合、そちらが優先されます。
- 受信メールの振り分け時に対象となるEメールアドレスは差出人のみです。
- 送信メールの振り分け時に対象となるEメールアドレスは、「To」に設定されているEメールアドレスだけです。（振り分け条件に「Cc」「Bcc」が一致しても、振り分けは行われません）
  「To」が複数存在する場合は、先頭のEメールアドレスのみ振り分け対象となります。
- **アドレス帳グループ振り分け設定について**
  アドレス帳のグループに登録されているEメールアドレスに一致するEメールを受信／送信したとき、自動的に振り分けます。
- **件名振り分け設定について**
  登録した件名が含まれるEメールを受信／送信したとき、自動的に振り分けます。
  件名振り分け設定には、例えば、「連絡」と設定した場合、「緊急連絡」や「連絡ください」といった件名が振り分けの対象となります。
  ※ ただし、差出人／宛先のEメールアドレスが、Eメールアドレス振り分け設定／アドレス帳グループ振り分け設定に一致する場合、そちらが優先されます。
- **振り分け設定と自動的に振り分けられるEメールの関係について**
  受信メールは、次のような順番で振り分けられます。
  ①「Eメールアドレス振り分け設定」のEメールアドレスに完全に一致するEメールを各フォルダに振り分ける。
  ②「アドレス帳グループ振り分け設定」のEメールアドレスに完全に一致するEメールをフォルダの上から順に振り分ける。
  ③「件名振り分け設定」「Eメールアドレス振り分け設定」の件名、Eメールアドレスに部分的に一致するEメールをフォルダの上から順に振り分ける。

1 フォルダ一覧画面(▶P.183)でフォルダを選択→サブメニュー→[振り分け設定]

2 「(新規入力)」を選択→[●](編集)→項目を選択→[●]

項目	概要
Eメールアドレス	指定したEメールアドレスに準じてEメールを振り分け **アドレス帳**：アドレス帳に登録されているEメールアドレスを指定 **[方向キー]でアドレス帳を選択→[●](選択)→Eメールアドレスを選択→[●]** **送信履歴／受信履歴**：送信履歴／受信履歴からEメールアドレスを指定 **Eメールアドレスを選択→[●]** **マイアドレス**：プロフィールに登録されているEメールアドレスを指定 **Eメールアドレスを選択→[●]** **直接入力**：指定するEメールアドレスを入力 **Eメールアドレスを入力→[●]** 半角64文字まで入力できます。 • 複数のEメールアドレスを一度に登録することはできません。
アドレス帳グループ	選択したアドレス帳グループのメンバーに準じてEメールを振り分け **アドレス帳グループを選択→[●]** • Eメールアドレスが登録されているアドレス帳グループのみ登録できます。
件名	指定した文字列を含むEメールを振り分け **件名を入力→[●]** • 全角32／半角64文字まで入力できます。 • 件名の一部のみを設定することもできます。

Eメール

お知らせ

- **振り分け条件を編集するには**
  振り分け設定一覧画面で振り分け設定を選択→●(編集)と操作すると、振り分け条件を編集できます。
- **現在の振り分け設定でEメールを振り分け直すには**
  - 登録／編集した振り分け設定は、設定後に送受信したEメールについて有効となります。すでに受信／送信したEメールを現在の振り分け設定で振り分け直したい場合は、メール再振り分けを実行します。
  - メール再振り分けを実行すると、保存されているすべてのEメールは、設定された振り分け設定に従って、もう一度各フォルダに振り分け直されます。
    振り分け設定一覧画面で アプリ (実行)→[振り分けする]と操作すると、メール再振り分けを実行します。
  - フォルダ一覧画面でフォルダを選択→ メニュー (サブメニュー)→[メール再振り分け]→[振り分けする]と操作しても、メール再振り分けを実行します。

■振り分け設定の削除／変更

1 フォルダ一覧画面(▶ P.183)でメインフォルダ以外のフォルダを選択→ メニュー (サブメニュー)→[振り分け設定]

振り分け設定項目の一覧画面が表示されます。

2 振り分け設定項目を選択→ メニュー (サブメニュー)

3 項目を選択→●

項目	概要
詳細表示	振り分け設定の種類と振り分け条件を表示 • ●を押すと振り分け設定一覧画面に戻ります。
削除	振り分け設定を削除 ▶ **P.42**「データの削除」 • 全件削除した場合、選択中のフォルダの振り分け設定のみ全件削除されます。他のフォルダの振り分け設定は削除されません。
振り分け先変更	振り分け先のフォルダを変更 **変更先のフォルダを選択→●** • 振り分け先のフォルダ一覧画面が表示された画面で メニュー (サブメニュー)→[フォルダ名編集]／[フォルダ新規作成]と操作すると、フォルダ名の編集／フォルダの新規作成を行った後で、振り分け先を設定することができます。 ▶ **P.187**「フォルダ名編集」 ▶ **P.187**「フォルダ新規作成」

フォルダ並び替え

「メインフォルダ」以外のフォルダの表示順を並べ替えることができます。

1 フォルダ一覧画面(▶ P.183)でメインフォルダ以外のフォルダを選択→ メニュー (サブメニュー)→[フォルダ並び替え]

2 フォルダを選択→●(選択)→フォルダを移動→●

操作2を繰り返すと、複数のフォルダを並べ替えられます。

3 メニュー (確定)

フォルダ削除

フォルダを削除すると、フォルダ内のすべての受信メール／送信メールと、フォルダに設定されていた振り分け設定も削除されます。

1 フォルダ一覧画面(▶ P.183)でメインフォルダ以外のフォルダを選択→ メニュー (サブメニュー)→[フォルダ削除]→[削除する]→ロックNo.を入力

ご注意

- 未読、未送信、送信失敗メールも削除されます。
- 保護メールが存在する場合は、保護メール以外を削除した後で、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、保護メールを削除します。
  「削除しない」を選択すると、フォルダと保護メールは削除されません。
- Eメールがすべて保護メールの場合は、確認メッセージが表示されます。
  「削除する」を選択すると、フォルダと保護メールを削除します。

全フォルダ内削除

すべてのフォルダ内のEメールを削除します。振り分け設定は削除されません。

1 フォルダ一覧画面(▶ P.183)でメインフォルダを選択→ (サブメニュー)→[全フォルダ内削除]→[削除する]→ロックNo.を入力

ご注意

- 全フォルダ内削除は、本当に必要な場合のみ行ってください。
- ロックされたフォルダのEメールもすべて削除されます。
- 「フォルダ削除」(▶ P.189)のご注意をご参照ください。

フォルダ内削除

選択したフォルダ内のEメールを削除します。振り分け設定は削除されません。

1 フォルダ一覧画面(▶ P.183)でフォルダを選択→ (サブメニュー)→[フォルダ内削除]→[削除する]→ロックNo.を入力

ご注意

- 「フォルダ削除」(▶ P.189)のご注意をご参照ください。

フォルダロック

フォルダをロックすると、次の操作を行う前にロックNo.の入力が必要になります。
フォルダ内のメールの表示／フォルダ名編集／miniSDメモリカード、データフォルダへフォルダ保存／振り分け設定／メール再振り分け／受信ボックス設定を一覧表示に設定／送信ボックス設定を一覧表示に設定／フォルダ削除／フォルダ内削除／ロックしたフォルダへEメール移動／ロックしたフォルダへの振り分け先変更／スマートモードに設定／なかよしボックス内のメール表示

1 フォルダ一覧画面(▶ P.183)でメインフォルダ以外のフォルダを選択→ (サブメニュー)→[フォルダロック]→[設定する]→ロックNo.を入力

ご注意

- 「メインフォルダ」はロックできません。
- ロックしたフォルダがある場合に受信ボックス設定／送信ボックス設定を「一覧表示」にすると、ロックしたフォルダ内のEメールも一覧に表示されます。

miniSDメモリカード／データフォルダへのフォルダの保存

フォルダ内のすべての受信メール／送信メールをminiSDメモリカード／データフォルダへ保存します。miniSDメモリカードに保存した場合は同名のフォルダを作成し、そのフォルダ内へ、データフォルダに保存した場合は、「Eメールフォルダ」の「送信ボックス」／「受信ボックス」内に保存されます。

1 フォルダ一覧画面(▶ P.183)でフォルダを選択→[menu](サブメニュー)→[miniSDカードへ保存]／[データフォルダへ保存]→[保存する]→項目を選択→[●]

項目	概要
削除する	miniSDメモリカード／データフォルダにフォルダやメールを保存した後、保存元である本体フォルダ内のEメールをすべて削除
削除しない	miniSDメモリカード／データフォルダにフォルダやメールを保存した後も、保存元である本体フォルダ内のEメールを削除しない

ご注意

- miniSDメモリカード／データフォルダ内から本体内に、Eメールを移動やコピーすることはできません。
- 本文／添付未受信のメールをminiSDメモリカード／データフォルダに保存すると、miniSDメモリカード／データフォルダからは本文／添付データを受信できません。保存元の受信メールを削除する場合はご注意ください。
- miniSDメモリカード／データフォルダ内からメールを送信することはできません。保存元のEメールを削除した場合は、「コピーして編集」(▶ P.186)を行ってください。
  データフォルダの「Eメールフォルダ」に保存したメールにデータが添付されていても、「Eメールフォルダ内」では受信できない添付データとして扱われます。
- データフォルダでは添付ファイルのサイズは0となり、データフォルダでの再生はできません。保存先のEメールを削除する場合はご注意ください。

お知らせ

- miniSDメモリカード内にあらかじめ同名のフォルダが存在する場合は、同名のフォルダ内にEメールが保存されます。

選択保護／解除

Eメールが自動的に削除されないように保護します。

1 Eメール一覧画面(▶ P.183)→[menu](サブメニュー)→[選択保護／解除]

2 Eメールを選択→[●](保護)

[鍵]がメール状態アイコンの上に表示されます。
別のEメールを選択して[●](保護)を押すと、複数のEメールを保護できます。
保護されているEメールを選択→[●](解除)を押すと、保護を解除できます。

3 [menu](終了)

ご注意

- 受信ボックスの容量の50%または300件を超えて、受信メールを保護しようとするとエラーメッセージが表示され、保護できません。
- 送信ボックスの容量の50%または150件を超えて、送信メールを保護しようとするとエラーメッセージが表示され、保護できません。

お知らせ

- Eメール内容表示画面(▶ P.185)→[menu](サブメニュー)→[保護]と操作すると、[鍵](保護アイコン)が表示され、Eメールが保護されます。
  保護されているEメールの内容表示中にサブメニューを表示すると、「保護解除」が表示されます。

削除

1 Eメール一覧画面(▶ P.183)→[menu](サブメニュー)→[削除]

以降の操作については、「データの削除」(▶ P.42)をご参照ください。

お知らせ

- Eメール内容表示画面(▶ P.185)→[menu](サブメニュー)→[削除]と操作すると、1件削除になります。

移動

1 Eメール一覧画面(▶ P.183)→[サブメニューキー](サブメニュー)→[移動]→項目を選択→[決定キー]

項目	概要
1件移動	選択していたEメールを移動 **移動先のフォルダを選択→[決定キー]**
選択移動	複数のEメールを選択して移動 **Eメールを選択→[決定キー](選択)→[サブメニューキー](移動)→移動先のフォルダを選択→[決定キー]** ▶ **P.43**「データの複数選択」
全件移動	フォルダ内のすべてのEメールを移動 **移動先のフォルダを選択→[決定キー]**

ご注意

- 受信ボックス設定(▶ P.166)/送信ボックス設定(▶ P.167)を「一覧表示」に設定している場合も、Eメールを移動できます。ただし、Eメールを移動しても、Eメール一覧画面には、そのまま表示されます。
  受信ボックス設定(▶ P.166)/送信ボックス設定(▶ P.167)を「フォルダ表示」に変更すると、Eメールは移動先のフォルダで表示されます。
- 本体内からminiSDメモリカード/データフォルダ内へは、保存のみ行うことができます。miniSDメモリカード/データフォルダ内へEメール移動することはできません。
  保存方法については、「miniSDメモリカード/データフォルダへEメール保存」(▶ P.193)をご参照ください。
- miniSDメモリカード/データフォルダ内から本体内へEメールを移動することはできません。

お知らせ

- Eメール内容表示画面(▶ P.185)→[サブメニューキー](サブメニュー)→[移動]と操作すると、1件移動になります。
- 移動先フォルダの一覧が表示された画面→[サブメニューキー](サブメニュー)→[フォルダ名編集]/[フォルダ新規作成]と操作すると、フォルダ名の編集/フォルダの新規作成を行った後でEメールを移動することができます。
  操作方法については、「フォルダ名編集」(▶ P.187)/「フォルダ新規作成」(▶ P.187)をご参照ください。

ソート

1 Eメール一覧画面(▶ P.183)→[サブメニューキー](サブメニュー)→[ソート]→項目を選択→[決定キー]

項目	概要
受信順/日付順	受信ボックスでは新着メール順に並べ替え 送信ボックスでは送信日付順に並べ替え
未読順/未送信順	受信ボックスでは未読メール、既読メールの順に並べ替え 送信ボックスでは未送信メール、送信済みメールの順に並べ替え
差出人名順/宛先名順	名前またはEメールアドレスを0～9、A～Z、a～z、五十音順に並べ替え
件名順	件名を0～9、A～Z、a～z、五十音の順(Fw:、Re:は無視されます)に並べ替え
保護順	保護されているEメール、保護されていないEメールの順に並べ替え

ご注意

- 通常の表示は、受信ボックスが「受信順」、送信ボックスが「日付順」です。
- 受信/送信ボックスの操作が終了すると、「受信順」「日付順」に戻ります。

検索

Eメールアドレス/件名/本文の一部を入力すると、該当する受信メールまたは送信メールを検索して一覧表示できます。

1 Eメール一覧画面(▶ P.183)→[サブメニューキー](サブメニュー)→[検索]

2 検索するEメールアドレス／件名／本文の一部を入力→●

全角32／半角64文字まで入力できます。

3 項目を選択→●(選択)

▶ **P.43**「データの複数選択」

項目	概要
Eメールアドレス	入力した文字がEメールアドレスに含まれるEメールを検索
件名	入力した文字が件名に含まれるEメールを検索
本文	入力した文字が本文に含まれるEメールを検索

4 ✉(検索)

該当するEメールの件数が表示された後、該当する受信メールや送信メールが一覧表示されます。

miniSDメモリカード／データフォルダへEメール保存

送信ボックス／受信ボックスのEメール一覧画面／内容表示画面で選択／表示しているEメールをminiSDメモリカード／データフォルダにデータ保存できます。

1 Eメール一覧画面(▶ P.183)→✉(サブメニュー)→[miniSDカードへ保存]／[データフォルダへ保存]

2 項目を選択→●

項目	概要
1件保存	選択したEメールをminiSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに保存
選択保存	Eメールを選択して保存 **Eメールを選択→●(選択)→✉(保存)** ▶ **P.43**「データの複数選択」
全件保存	フォルダ内のすべてのEメールをminiSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに保存

3 [削除する]／[削除しない]

「削除する」を選択すると、miniSDメモリカード／データフォルダに保存した後、本体内のEメールを削除します。

「削除しない」を選択すると、本体内のEメールを削除しません。

ご注意

- miniSDメモリカードに保存する場合、操作2の後でminiSDメモリカード内の保存先フォルダを選択してください。
- 本文／添付未受信のメールをminiSDメモリカード／データフォルダに保存すると、miniSDメモリカード／データフォルダからは本文／添付データを受信できません。保存元の受信メールを削除する場合はご注意ください。
- miniSDメモリカード／データフォルダ内から、保存元にEメールの移動やコピーをすることはできません。
- miniSDメモリカード／データフォルダ内からメールを送信することはできません。保存元のEメールを削除した場合は、「コピーして編集」(▶ P.186)を行ってください。
- データフォルダの「Eメールフォルダ」に保存したメールにデータが添付されていても、「Eメールフォルダ内」では受信できない添付データとして扱われます。
- データフォルダの「Eメールフォルダ」に保存したメールでは添付ファイルのサイズは0となり、データフォルダでの再生はできません。保存元のEメールを削除する場合はご注意ください。

お知らせ

- Eメール内容表示画面(▶ P.185)→✉(サブメニュー)→[miniSDカードへ保存]／[データフォルダへ保存]と操作すると、1件保存になります。
- miniSDメモリカード内の保存先フォルダを選択する画面で✉(サブメニュー)→[フォルダ名編集]／[フォルダ新規作成]と操作すると、フォルダ名の編集／フォルダの新規作成を行った後でEメールを保存することができます。
操作方法については、「フォルダ名編集」(▶ P.187)／「フォルダ新規作成」(▶ P.187)をご参照ください。

- 受信済みの添付データのある受信メール／データを添付した送信メールをminiSDメモリカードに保存すると、添付されているデータはminiSDメモリカード内の「データフォルダ」に保存されます。
  ※miniSDメモリカード内の「データフォルダ」で次の操作を行うと、受信メール／送信メールからは、添付データを再生／表示できなくなります。
  ・データを「データフォルダ」から削除した場合
  ・データのタイトルを変更した場合
  ・データを別のフォルダに移動した場合

miniSDカードへ切替

本体とminiSDメモリカードの送信／受信メール一覧画面を切り替えます。

1 Eメール一覧画面（▶ P.183）→ （サブメニュー）→[miniSDカードへ切替]

miniSDメモリカードの送信／受信ボックスが表示されます。

お知らせ

- miniSDメモリカード内のEメール一覧画面では「本体へ切替」と表示されます。
- Eメールのフォルダ一覧画面では、 （miniSD）で切り替えができます。

パステルメールの装飾／通常表示

パステルメールの装飾データが添付されているときのメールの表示方法を選択します。

1 Eメール内容表示画面（▶ P.185）→ （サブメニュー）→[装飾／通常] →項目を選択→●

項目	概要
装飾表示	パステルメールの文字装飾を表示
通常表示	通常のEメールとして表示

お知らせ

- データフォルダ内のEメールからは操作できません。

装飾データ削除

パステルメールの装飾データを削除すると、通常のEメールになります。

1 Eメール一覧画面（▶ P.183）でパステルメールを選択→ （サブメニュー） →[装飾データ削除]→[削除する]

本文コピー

1 Eメール内容表示画面（▶ P.185）→ （サブメニュー）→[本文コピー]

2 でコピー開始位置を選択→●

全角128／半角256文字まで選択できます。

3 でコピー終了位置を選択→●（コピー）

コピーした内容を貼り付ける方法については、「コピー／カット／貼り付け」（▶ P.62）をご参照ください。

Eメールアドレスメニューの表示

1 Eメール内容表示画面（▶ P.185）を表示

▶ **P.185**「Eメールの確認」

差出人／宛先を対象としたEメールアドレスメニューを表示する場合

2 差出人／宛先（To／Cc／Bcc）を選択→●（選択）

Eメールアドレスメニューが表示されます。
以降の操作については、「Eメールアドレスメニューの利用」（▶ P.195）をご参照ください。

本文中のEメールアドレスを選択してEメールアドレスメニューを表示する場合

2 本文中のEメールアドレスを選択→●(選択)

Eメールアドレスメニューが表示されます。
以降の操作については、「Eメールアドレスメニューの利用」(▶ P.195)をご参照ください。

ご注意

- 本文中でEメールアドレスとして認識されるのは、“ @ ”の前後に1文字以上の半角英数字・記号がある場合です。また、65文字以上のEメールアドレスは認識できません。

アドレス表示画面からのEメールアドレスメニューの表示

1 Eメール一覧画面(▶ P.183)／Eメール内容表示画面(▶ P.185)→(サブメニュー)→[アドレス表示]

受信メールの場合、差出人と宛先(To／Cc)と返信先がある場合は返信先(Reply to)のEメールアドレスが表示されます。
送信メールの場合、宛先(To／Cc／Bcc)のEメールアドレスが表示されます。
※ 1件あたりの情報量に応じて、すべてのEメールアドレスを表示できない場合があります。

2 Eメールアドレスを選択→●(選択)

Eメールアドレスメニューが表示されます。
以降の操作については、「Eメールアドレスメニューの利用」(▶ P.195)をご参照ください。

Eメールアドレスメニューの利用

1 Eメールアドレスメニューを表示

▶ **P.194**「Eメールアドレスメニューの表示」
▶ **P.195**「アドレス表示画面からのEメールアドレスメニューの表示」

2 項目を選択→●

Eメールアドレスメニュー	
項目	**概要**
Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメール作成画面を表示 ▶ **P.170**「新規作成」
アドレス帳へ登録※	選択したEメールアドレスをアドレス帳に登録 ▶ **P.66**「他の機能からのアドレス帳登録」
振り分け登録	Eメールアドレス振り分け設定に登録 **[受信ボックス]／[送信ボックス]→登録先のフォルダを選択→●** • 振り分け登録の設定先フォルダの一覧が表示された画面で(サブメニュー)→[フォルダ名編集]／[フォルダ新規作成]と操作すると、フォルダ名を編集／フォルダを新規作成し振り分け登録を設定することができます。 ▶ **P.187**「フォルダ名編集」 ▶ **P.187**「フォルダ新規作成」
拒否リストへ登録	選択したEメールアドレスを「メールフィルター」の「指定拒否設定」(▶ P.169)の拒否リストに登録 **[登録する]／[登録しない]** • 送信ボックスでは「拒否リストへ登録」は表示されず、選択できません。
アドレスコピー※	選択したEメールアドレスをコピー ▶ **P.62**「コピー／カット／貼り付け」
アドレス帳参照	選択したEメールアドレスが登録されているアドレス帳の詳細画面を表示 • 該当するアドレス帳がない場合、「アドレス帳参照」は選択できません。

※データフォルダ内のEメールからも操作できます。

件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報の利用

1 **Eメール内容表示画面(▶ P.185)を表示**

表示方法については、「Eメールの確認」(▶ P.185)をご参照ください。

Eメールの件名を利用する場合

2 **件名を選択→●(選択)→項目を選択→●**

件名メニュー	
項目	概要
振り分け登録	選択した件名を件名振り分け設定に登録 **[受信ボックス]／[送信ボックス]→件名を編集→●→登録先のフォルダを選択→●** • 振り分け登録の設定先フォルダの一覧が表示された画面で(サブメニュー)→[フォルダ名編集]／[フォルダ新規作成]と操作すると、フォルダ名を編集／フォルダを新規作成し振り分け登録を設定することができます。 ▶ **P.187**「フォルダ名編集」 ▶ **P.187**「フォルダ新規作成」
件名コピー※	▶ **P.62**「コピー／カット／貼り付け」

※データフォルダ内のEメールからも操作できます。

本文中の電話番号を利用する場合

2 **本文中の電話番号を選択→●(選択)**

3 **項目を選択→●**

電話番号メニュー	
項目	概要
電話発信	▶ **P.51**「電話番号メニュー」
184/186付加	▶ **P.51**「電話番号メニュー」
特番付加	▶ **P.51**「電話番号メニュー」
アドレス帳へ登録	▶ **P.66**「他の機能からのアドレス帳登録」
電話番号コピー	▶ **P.62**「コピー／カット／貼り付け」

ご注意

- 電話番号として認識されるのは、Tel、tel:(大文字、小文字、全角、半角の混在可)、、、TELに続く電話番号および、0から始まる9～11桁の数字です。
- 「TEL(03)0001-XXXX」のように「()」「-」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。また、電話番号中に「＊」「＃」「P」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。

本文中のURLを利用する場合

2 **URLを選択→●(選択)**

3 **項目を選択→●**

URLメニュー	
項目	概要
EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示
PCサイトビューアーで接続	PCサイトビューアーで選択したURLのページを表示
EZお気に入り登録	▶ **P.218**「お気に入りの登録」
アドレス帳へ登録	▶ **P.66**「他の機能からのアドレス帳登録」
URLコピー	▶ **P.62**「コピー／カット／貼り付け」

ご注意

- URLとして認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる半角256文字までの英数字です。
- 「URLへジャンプ」を選択すると、情報サイトによっては表示に数分かかることがあります。
  このとき、W32Hの操作ができなくなることがありますが、表示されるまでお待ちください。
  この間、別の操作を必要とされる場合は[電源]を1秒以上長押し(=電源OFF)して、もう一度電源をONにすると操作が可能になります。
  なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。

本文中のGPS情報を利用する場合

2 本文中のGPS情報を選択→[●](選択)→項目を選択→[●]

GPSメニュー	
項目	**概要**
地図を表示	▶ **P.246**「Myスポットの利用」
ここへ行く	▶ **P.246**「Myスポットの利用」
アドレス帳へ登録	**URLを登録**：選択したGPS情報をURLとして登録 **GPS情報を登録**：選択したGPS情報をGPS情報として登録 ▶ **P.66**「他の機能からのアドレス帳登録」
Myスポットへ登録	**登録先のMyスポットを選択→[●]** ▶ **P.244**「Myスポットの登録」
EZwebで接続	GPS情報に含まれるURLにアクセスして地図を表示
EZお気に入り登録	選択したGPS情報をお気に入りリストに登録 ▶ **P.218**「お気に入りの登録」
URLコピー	▶ **P.62**「コピー／カット／貼り付け」

ご注意

- GPS情報として認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる半角英数字・記号のURLにGPS情報(datum=英数字記号)が含まれる場合です。

本文中のFeliCa対応EZアプリ情報を利用する場合

2 FeliCa対応EZアプリ情報を選択→[●](選択)

3 [はい]

FeliCa対応EZアプリ情報に含まれるURLへジャンプします。
「いいえ」を選択すると、Eメール内容表示画面に戻ります。

ご注意

- FeliCa対応EZアプリ情報として認識されるのは、「file://」で始まる半角英数字、記号が含まれている場合です。

Eメールご利用上のご注意

添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールの送信に関するご注意

- Eメール本文作成の際、改行せずに本文を入力した場合、Eメールの受信側で正しく受信できない場合があります。文章の長いEメールを作成する場合は、こまめに改行を入れてください。
- 送信ボックスから作成したEメールを送信する機能もありますが、入力済みの宛先に誤ったEメールアドレスが設定されていないことをご確認のうえ、送信してください。
- 送信メールに正しく表示される日時は2000年1月1日0時0分から2020年12月31日23時59分までです。
- 送信ボックスに表示されている日時は、W32HがEメールを送信した日時です。
- Eメール送信数は1日最大1,000通（宛先数含む）までです。

Eメールの受信に関するご注意

- 受信状況および受信データにより、正しく受信されなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
- 受信できる本文の最大データ量は1件につき10KBです。
  10KBを超えるEメールの場合、本文の最後に以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
  受信できるデータ量には全角文字のエンコード記号も含まれます。そのため、半角全角混じりの多いEメールや改行の多いEメールを受信した場合、メール内容が10KBよりも少なくなることがあります。
- サーバでの保存期間の30日、または添付ファイルを含めたEメールの容量が3MBを超えると、Eメールは削除されます。
  本文未受信のまま、サーバからEメールが削除されてしまった場合、Eメールの本文を受信しようとすると、サーバにEメールがない旨のエラーメッセージが表示され、受信できません。また、サーバから削除されたEメールに添付されていた添付データの受信もできません。
- 待受中に[✉]を押したとき、受信ボックスがいっぱいである旨のエラーメッセージが表示された場合はEメールの受信はできません。不要なEメールを削除してください。
- 受信ボックスに表示されている日時は、相手の方がEメールを送信した日時です。
- 送信するパソコンなどのメールソフトによっては、受信メール本文に自動的に改行が入る場合があります。

Cメール

「Cメール」とは、「Cメール」対応のau携帯電話同士でメールのやりとりができるサービスです。

Cメールについて

■Cメールではこんなことができます

- Cメールは、最大全角50／半角100文字のメッセージ(メール本文)を作成して送信できます。
  漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字が使用できます。
- 送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかがわかります。
- 受信したCメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認できます。
- 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメール送信に失敗した場合は、au電話の操作により次の選択ができます。
  - Cメールセンターに Cメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する
  - メール送信を中止する

■ Cメールの基本的な流れ

Cメールを新規作成して送信する(▶ P.202) ▶ Cメールセンター ▶ Cメールを受信する 受信したCメールの内容を見る(▶ P.204)

■ Cメール安心ブロック機能について

- Cメール安心ブロック機能は、本文中に接続先URL(http://△△△、https://△△△)や電話番号を含むCメールを受信拒否することができます。
- 「Cメール安心ブロック機能」はご利用開始時から有効となっております。
  接続先URL(http://△△△、https://△△△)や電話番号をメッセージ本文中に含むCメールを受信されたい場合は、本機能の解除設定を行ってください。
  ▶ **P.209**「Cメール安心ブロック機能」

ご注意

- W32Hに保存されている受信メール・保存メールは、故障・事故・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。
- 次の場合には、W32Hに保存されているCメールが消えることがありますのでご注意ください。
  - 電池残量がなくなってから20日間以上充電を行わず放置した場合
  - 電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
- W32Hはおしゃべりモード非対応です。相手の方がおしゃべりモードで通信してきた場合は、通常Cメールとして受信されます。
- 発信者番号通知をせずにCメールを送信することはできません。

Cメールメニューの表示

1 待受中に[メール]を1秒以上長押し

Cメールメニューが表示されます。

《Cメールメニュー》

Cメール

2 項目を選択→■

項目	概要	参照先
新規作成	Cメールを作成して送信	P.202
受信ボックス	受信メールを保存 ・未読メールがある場合は、右側に「✉+件数」が表示されます。	P.205
送信ボックス	送信メールを保存 ・未送信メール（送信失敗メールを含む）がある場合は、右側に「✉+件数」が表示されます。	P.205
Cメール設定	Cメールの送受信に関する各種設定	P.200

Cメール設定

Cメール設定の内容は、お買い上げ時にあらかじめ設定されています（▶P.381、P.386）。
使い方に合わせていつでも変更することができます。

署名設定

Cメールの新規作成時に、設定した署名が本文にあらかじめ入力されます。

1 **Cメールメニュー（▶P.199）→[Cメール設定]**

2 **[署名設定]→[付加する]**

「付加しない」を選択すると、署名は設定されません。

3 **署名を入力→■（確定）→■**

全角40／半角80文字まで入力できます。

蓄積機能

相手の方がCメールを受け取れない状況にいて、Cメールの送信が失敗した場合、送信したCメールをCメールセンターに自動蓄積するかどうかを設定します。

1 **Cメールメニュー（▶P.199）→[Cメール設定]**

2 **[蓄積機能]→項目を選択→■**

項目	概要
選択して蓄積	そのつど蓄積するかどうかを選択 ▶**P.203**「Cメールを送信できなかった場合」
自動的に蓄積	自動的にCメールセンターに蓄積

受信フィルター設定

指定の相手から受信したCメールを自動的に削除できます。

1 **Cメールメニュー（▶P.199）→[Cメール設定]**

2 **[受信フィルター設定]→ロックNo.を入力**

3 **項目を選択→■**

項目	概要
指定番号	指定した番号からのCメールを受信した場合、自動削除するかどうかを設定 **設定**：[設定する]／[解除する] **指定番号一覧**：指定した番号の一覧が表示 ▶**P.201**「■ 指定番号の登録」

項目	概要
非通知	番号非通知のＣメールを自動削除するかどうかを設定 **[設定する]／[解除する]** •「非通知」を「設定する」にした場合、ぷりペイド専用電話から送信されたＣメールは自動的に削除される場合がありますのでご注意ください。
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていない電話番号からのＣメールを自動削除するかどうかを設定
Ｅメールお知らせ	Ｅメールお知らせを自動削除するかどうかを設定

■ 指定番号の登録

自動削除する電話番号を10件まで登録できます。

1 「受信フィルター」の操作3で「指定番号」を選択→●

2 [指定番号一覧]→アプリ（新規）→項目を選択→●

項目	概要
アドレス帳	**✥でアドレス帳を選択→●（選択）→電話番号を選択→●→●**
送信履歴／受信履歴	**電話番号を選択→●→●** • 送信履歴／受信履歴の一覧で⊡（削除）を押すと、送信履歴／受信履歴を削除できます。 削除方法については、「データの削除」（▶P.42）をご参照ください。 • 過去にＣメールを送受信した電話番号は、それぞれ最大30件まで送信履歴／受信履歴として記録されます。 • 同じ電話番号に複数のＣメールを送受信した場合でも、送信履歴／受信履歴には1件として記録されます。 • 送信ボックス／受信ボックス内で送信メール／受信メールの「全件削除」を実行すると、送信履歴／受信履歴も削除されます。
直接入力	**電話番号を直接入力→●→●**

ご注意

• 電話番号の先頭に「184(発信者番号非通知)」「186(発信者番号通知)」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録します。

お知らせ

• **指定番号の詳細を確認するには**
  指定番号一覧画面で指定番号を選択→●(表示)を押します。アドレス帳に登録されている場合は名前と登録された電話番号を確認できます。
• **指定番号を編集するには**
  指定番号一覧画面で指定番号を選択→⊡（サブメニュー）→[編集]→「宛先入力メニュー」を選択→電話番号を編集→●→●と操作すると、指定番号を編集できます。
  ※登録済みの電話番号を新規登録しようとした場合は、エラーメッセージが表示され、編集前の画面に戻ります。
• **指定番号を削除するには**
  指定番号一覧画面で指定番号を選択→⊡（サブメニュー）→[削除]と操作すると、指定番号を削除できます。

文字サイズ設定

1 Ｃメールメニュー（▶P.199）→[Ｃメール設定]

2 [文字サイズ設定]→[極大]／[大]／[中]／[小]／[極小]

お知らせ

• Ｃメール内容表示画面（▶P.205）→⊡（サブメニュー）→[文字サイズ設定]と操作しても文字サイズを設定できます。また、「メール文字（M334）」でも設定できます。

メール件数確認

1 Cメールメニュー（▶ P.199）→[Cメール設定]

2 [メール件数確認]

3 [受信メール件数]／[送信メール件数]→●

受信メール件数では、「未読メール件数」／（受信ボックス内のメール件数）」と保護メール件数が表示されます。送信メール件数では、「未送信・送信失敗メール件数」／（送信ボックス内のメール件数）」と保護メール件数が表示されます。

Cメール送信

新規作成

1 Cメールメニュー（▶ P.199）→[新規作成]

Cメール作成画面が表示されます。

2 「宛先」を選択→●（編集）→宛先の入力方法を選択→●

宛先	概要
アドレス帳	**でアドレス帳を選択→●(選択)→電話番号を選択→●**
送信履歴／受信履歴	送信履歴／受信履歴から送信先の電話番号を選択 **電話番号を選択→●** • 送信履歴／受信履歴の一覧で（削除）を押すと、送信履歴／受信履歴を削除できます。 削除方法については、「データの削除」（▶ P.42）をご参照ください。 • 過去にCメールを送受信した電話番号は、それぞれ最大30件まで送信履歴／受信履歴として記録されます。 • 同じ電話番号に複数のCメールを送受信した場合でも、送信履歴／受信履歴には1件として記録されます。 • 送信ボックス／受信ボックス内で送信メール／受信メールの「全件削除」を実行すると、送信履歴／受信履歴も削除されます。
直接入力	**電話番号を入力→●**

※選択した電話番号に「184」、「186」が付加されている場合、エラーメッセージが表示され、「184」、「186」は電話番号から自動削除されます。

3 「本文」を選択→●（編集）→本文を入力

本文は全角50／半角100文字まで入力できます。
▶ **P.59**「文字入力」

本文：
おはよう、天気が良いから気持ちが良いね。今日も一日頑張ろう！

4 ●→（送信）／

相手の方にメールが届くと、相手の方にメールが届いた旨のメッセージが表示され、送信したメールは送信ボックスに保存されます。

（送信）の代わりに（サブメニュー）を押すと、次の操作を行えます。

送信ボックスへ保存：送信せずに送信ボックスへ保存。
ぷりペイド送信：▶ **P.203**「ぷりペイド送信について」

ご注意

- 発信者番号を通知せずにCメールを送ることはできません。
- Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「通信できません。しばらくたってから送り直してください」と表示される場合があります。

- 送信したCメールは、送信ボックスに最大100件保存できます。それを超えると送信済み、送信失敗、未送信の順で古いCメールから自動的に削除します。その際保護メールは自動削除の対象外です。
  自動削除されたくないCメールは、あらかじめ保護しておくと便利です。
  ▶ **P.206**「Cメールの保護／保護解除」
- 不要なCメールは、定期的に確認して消去することをお勧めします。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

お知らせ

- **Cメールを送信できなかった場合**
  相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます(表示されるのは蓄積機能が「選択して蓄積」に設定されている場合のみです)。
  「蓄積する」：CメールセンターにCメールを蓄積。
  　Cメールセンターに蓄積されたCメールは、相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
  「蓄積しない」：Cメール送信を中止。
  　送信されなかったCメールは、送信ボックスに保存されます。
- **Cメール安心ブロック機能で破棄された場合**
  詳しくは、「Cメール安心ブロック機能」(▶ P.209)をご参照ください。
- **送信ボックスに保存されたメールを編集して送信するには**
  送信メール一覧画面(▶ P.205)でメールを選択／送信メール内容表示画面(▶ P.205)→ (サブメニュー)→[編集]と操作すると、Cメール作成画面が表示されます。
  送信済みのメールや送信に失敗したメールの場合、相手先の電話番号はあらかじめ入力されています。
- **送信結果の詳細を確認するには**
  - 送信メール一覧画面(▶ P.205)でメールを選択／送信メール内容表示画面(▶ P.205)→ (サブメニュー)→[送信結果詳細]と操作すると、送信に成功したCメールには、「OK相手に届きました」と表示され、Cメールセンターに蓄積されたCメールには「OK送信完了しました」と表示されます。
  - 送信に失敗したCメールには、NGと失敗理由が表示されます。
  - 未送信のCメールには、「送信していません」と表示されます。
    ※ miniSDメモリカード内の送信メールでは、送信結果詳細は表示できません。
- 契約期間の条件により送信数に制限があります。
  - ご加入から3ヶ月までのお客様
    ぷりペイド専用電話をご利用のお客様 ········3000通／月
  - ご加入から4ヶ月以降のお客様
    「スマイルハート割引」ご加入のお客様········6000通／月
- **ぷりペイド送信について**
  W32Hがぷりペイド専用電話として発売された場合のCメール送信方法は次の通りです。
  ①「新規作成」(▶ P.202)の操作1～4を行ってCメールを作成
  ② (サブメニュー)→[ぷりペイド送信]
- **ぷりペイド送信ご利用上のご注意**
  - ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、 の4種類です。それ以外の絵文字は全角の空白(スペース)で送信されます。
  - ぷりペイド送信では、相手に発信者番号が通知されます。(送り先の方がぷりペイド専用電話、C100／C200／C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの方には発信者番号は通知されません)
  - 一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、翌月に通信料として請求されます(ぷりペイドの度数は減りません)。

Cメール受信

Cメールの受信について

W32Hは最大300件のCメールを受信できます。
Cメールでは次のようなメールを受信できます。

受信することができるメール

- Cメール
  Cメール対応のau電話からのメール
- Eメールお知らせ
  Eメール形式のお知らせメール

配信されるタイミング

- Cメール蓄積後すぐに配信
  新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
- リトライ機能による配信
  相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
- 通話を終了したときに配信
  蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がW32Hを利用して、通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールですべて配信されます。

ご注意

- Cメールセンターは次の通りCメールをお預かりします。

お預かり(保存)可能時間	72時間まで※1
お預り可能件数	制限なし※2

※1 Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
※2 蓄積件数の制限はありません。
ただし、受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

Cメールを受信すると

1 Cメールを受信

Cメールセンターは「Cメール」をお預かりするとすぐにW32HにCメールを送信します。
CメールセンターからCメールが送られてくると、Cメール受信音が鳴り、が点灯します。
受信完了後、待受画面に戻ると、Cメール受信アイコンと受信件数が表示されます。
※「Cメール受信(M24)」の「音量(M241)」が「消音」に設定されている場合には、Cメール受信音は鳴りません。
※ マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合には、Cメール受信音は鳴りません。
※ マナーモードのオリジナル設定の「Cメール受信」が「消音」に設定されていて、マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合には、Cメール受信音は鳴りません。

2 ●

※ Cメール受信アイコンが表示されていない場合は、(1秒以上長押し)を押してCメールメニュー(▶ P.199)を表示してください。

3 [受信ボックス]

受信ボックスに受信したCメールの一覧が表示されます。

4 Cメールを選択→●(表示)

受信メール内容表示画面に選択したCメールの内容が表示されます。
(返信):返信のCメールを作成

お知らせ

- Cメールの受信料は、無料です。
- 他の機能を操作中にCメールを受信した場合は、が点灯し、Cメール受信音が鳴ります。
  操作を終了して待受画面に戻ると、受信アイコンと受信件数が表示されます。
- は、未読のCメールがなくなると消灯します。
  確認方法については、「Cメール確認」(▶ P.206)をご参照ください。
- 受信したCメールは、受信ボックスに最大300件保存できます。それを超えると、既読、未読の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。
- 自動削除されたくないCメールは、あらかじめ保護しておくと便利です。
  ▶ **P.206**「Cメールの保護／保護解除」
- 不要なCメールは、定期的に確認して消去することをお勧めします。

送信ボックス／受信ボックス

送信ボックス／受信ボックスの見かた

■送信ボックス

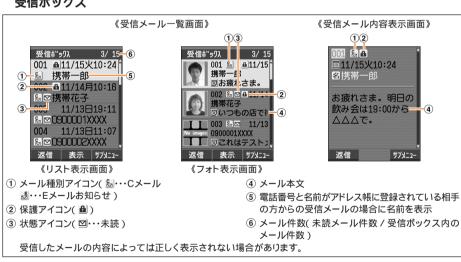
《リスト表示画面》　《フォト表示画面》

① メール種別アイコン（ ・・・Cメール ・・・蓄積したメール ぷりペイド送信）
② 保護アイコン（ ）
③ 状態アイコン（ ・・・未送信 OK・・・送信成功 NG・・・送信失敗）
④ メール本文
⑤ 電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合に名前を表示
⑥ メール件数（未送信・NGメール件数／送信ボックス内のメール件数）

■受信ボックス

《リスト表示画面》　《フォト表示画面》

① メール種別アイコン（ ・・・Cメール ・・・Eメールお知らせ）
② 保護アイコン（ ）
③ 状態アイコン（ ・・・未読）
④ メール本文
⑤ 電話番号と名前がアドレス帳に登録されている相手の方からの受信メールの場合に名前を表示
⑥ メール件数（未読メール件数／受信ボックス内のメール件数）

※ **受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。**

お知らせ

- **miniSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスについて**
  - 市販品のminiSDメモリカードを本体にセットすると、miniSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスをご利用になれます。
    miniSDメモリカードのセット方法については、「miniSDメモリカードのセットのしかた」（▶P.141）をご参照ください。
  - miniSDメモリカード内の受信／送信ボックスに切り替えるには、「miniSDカードへ切替」（▶P.207）をご参照ください。
    ※miniSDメモリカード内のサブメニューでは、「miniSDカードへ切替」の代わりに「本体へ切替」と表示されます。選択すると、本体内の受信／送信ボックスに切り替わります。

Cメール確認

1 Cメールメニュー(▶ P.199)→[送信ボックス]/[受信ボックス]

Cメール一覧画面が表示されます。

2 Cメールを選択→●(表示)

Cメールの内容表示画面が表示されます。
: 前の送信/受信メールを表示
: 次の送信/受信メールを表示
(返信/送信): 返信のCメール作成/メールを送信

お知らせ

- **受信ボックス/送信ボックスに保存されたメールを編集して送信するには**
  Cメール一覧画面(▶ P.205)/Cメール内容表示画面(▶ P.205)→(サブメニュー)→[編集]と操作すると、受信/送信メールの宛先・本文を編集して送信できます。

Cメールの保護/保護解除

1 Cメール一覧画面(▶ P.205)→(サブメニュー)→[選択保護/解除]

受信/送信メール一覧画面が表示されます。

2 Cメールを選択→●(保護)

保護されたCメールには、(保護アイコン)が表示されます。
保護されているCメールを選択して●(解除)を押すと保護を解除します。

3 (終了)

ご注意

- 保護できる件数を超えてCメールを保護しようとした場合は、エラーメッセージが表示され、保護できません。
- miniSDメモリカード内の受信ボックス/送信ボックスのCメールは、保護できません。

お知らせ

- Cメール内容表示画面(▶ P.205)→(サブメニュー)→[保護]と操作しても保護することもできます。
- 受信ボックスに保存されているCメールのうち、最大150件を保護できます。
- 送信ボックスに保存されているCメールのうち、最大50件を保護できます。

Cメールの本文コピー

1 Cメール内容表示画面(▶ P.205)→(サブメニュー)→[本文コピー]

コピーした内容を貼り付ける方法については、「コピー/カット/貼り付け」(▶ P.62)をご参照ください。

宛先／差出人の電話番号の利用

1 Cメール一覧画面(▶ P.205)でCメールを選択→[メニュー](サブメニュー)→項目を選択→[決定]

項目	概要
電話発信	宛先／差出人の電話番号に電話をかける
184/186付加／特番付加	▶ P.51「電話番号メニュー」
アドレス帳へ登録	▶ P.66「他の機能からのアドレス帳登録」
受信フィルターへ登録	電話番号を指定番号受信フィルターに登録 ロックNo.を入力

miniSDカードへ保存

1 Cメール一覧画面(▶ P.205)→[メニュー](サブメニュー)→[miniSDカードへ保存]→項目を選択→[決定]

項目	概要
1件保存	選択したCメールをminiSDメモリカード内に保存
選択保存	Cメールを選択して保存 Cメールを選択→[決定](選択)→[メニュー](保存) ▶ P.43「データの複数選択」
全件保存	受信ボックスまたは送信ボックスのすべてのCメールをminiSDメモリカード内に保存

2 [削除する]／[削除しない]

「削除する」を選択すると、miniSDメモリカードに保存した後、本体内の受信ボックス／送信ボックスからCメールを削除します。
「削除しない」を選択すると、本体内の受信ボックス／送信ボックスのCメールを削除しません。

ご注意

- miniSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスから、本体内の受信ボックス／送信ボックスにCメールの移動やコピーはできません。

お知らせ

- Cメール内容表示画面(▶ P.205)→[メニュー](サブメニュー)→[miniSDカードへ保存]と操作すると、1件保存となります。

miniSDカードへ切替

本体とminiSDメモリカードの送信／受信メール一覧画面を切り替えます。

1 Cメール一覧画面(▶ P.205)→[メニュー](サブメニュー)→[miniSDカードへ切替]

miniSDメモリカードの送信／受信ボックスが表示されます。
[メニュー](サブメニュー)→[本体へ切替]の操作で、元のメール一覧画面に戻ります。

本文中の電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報の利用

ご注意

- Cメール安心ブロック機能(▶ P.209)の設定が有効になっている場合は、本文中に電話番号やURLが含まれているCメールは受信できません。受信したい場合は、設定を解除してください。

1 **Cメール内容表示画面(▶ P.205)を表示**

▶ **P.206**「Cメール確認」

本文中の電話番号を利用する場合

2 **電話番号を選択→●(選択)→項目を選択→●**

電話番号メニュー	
項目	概要
電話発信／184/186付加／特番付加／アドレス帳へ登録／受信フィルターへ登録	▶ **P.207**「宛先／差出人の電話番号の利用」
電話番号コピー	▶ **P.62**「コピー／カット／貼り付け」
Cメール作成	▶ **P.202**「新規作成」の操作 2 以降
アドレス帳参照	選択した電話番号がアドレス帳に登録されている場合に、アドレス帳の詳細画面になります。

※ 画面下部に、選択された電話番号が表示されますのでご確認ください。

ご注意

- 電話番号として認識されるのは、TEL、Tel(大文字、小文字、全角、半角の混在可)、☎または📱に続く電話番号です。また、0から始まる9～11桁の数字でも認識します。
- 「TEL(03)0001-XXXX」のように「( )」「-」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。また、電話番号中に「*」「#」「P」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。

本文中のEメールアドレスを利用する場合

2 **Eメールアドレスを選択→●(選択)**

Eメールアドレスメニューが表示されます。

▶ **P.195**「Eメールアドレスメニューの利用」

本文中のURLを利用する場合

2 **URLを選択→●(選択)**

URLメニューが表示されます。

▶ **P.196**「本文中のURLを利用する場合」

本文中のGPS情報を利用する場合

2 **GPS情報を選択→●(選択)**

GPSメニューが表示されます。

▶ **P.197**「本文中のGPS情報を利用する場合」

その他のサブメニュー

1 **Cメール一覧画面(▶ P.205)→📖(サブメニュー)**

2 項目を選択→●

項目	概要
削除※	1件削除／選択削除／全件削除 ▶ **P.42**「データの削除」
リスト／フォト表示切替	一覧表示をリスト／フォトに切り替え

※：Cメール内容表示画面（▶ P.205）のサブメニューから「削除」を選択すると、表示していたメールを削除できます。

Cメール安心ブロック機能

Cメール安心ブロック機能は、本文中に接続先URLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。

- Cメール安心ブロック機能はご利用開始時から設定が有効となっています。接続先URLや電話番号がメッセージ本文中に含むCメールを受信されたい場合は、設定を解除することができます。また、設定状況をCメールで確認できます。

項目	操作方法
設定有効	09044440011へCメール発信 本文メッセージには"有効"と入力
設定解除	09044440010へCメール発信 本文メッセージには"解除"と入力
設定確認	09044440012へCメール発信 本文メッセージには"確認"と入力

※設定時のCメール送信は無料です。

お知らせ

- 送信後、設定完了の案内Cメールが09044440012の番号通知で届きます。
- 機種変更されたお客様ですでに設定解除されている場合は、設定状態が継続されます。

※ブロック対象のCメールは、次の通りです。
対　象：通常Cメール（ぷりペイド送信含む）
対象外：Eメールお知らせ、お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）、待ちうた情報お知らせサービス

■ Cメール安心ブロック機能にて、破棄された場合

- 送信したCメールがCメール安心ブロック機能により破棄された場合は、お届けできなかった旨のエラーCメールが返信されてきます。
- 本機能によって送信したCメールが破棄された場合、通信料がかかります。
- 再送したい場合は、接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手側にて「Cメール安心ブロック機能」を解除していただいてから再送してください。

ご注意

- 「受信フィルター設定」（▶ P.200）の「アドレス帳登録外」を「設定する」にしていると、Cメール安心ブロック機能のエラーCメールは、破棄されて受信できません。その場合は、エラーCメールの通知番号である「09044440019」をアドレス帳に登録すると、エラーCメールを受信できるようになります。

EZweb契約要

EZwebご利用の前に

EZwebは、携帯電話でインターネットを簡単に楽しめる情報サービスです。

※ EZwebのご利用には、お申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。
初期設定方法については、「準備5.Eメール・EZwebの初期設定を行う」(▶ P.31)をご参照ください。

ご注意

- EZwebの画面では、レイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- 画面表示まで、しばらく時間がかかることがあります。
- 「EZweb制限(M447)」が設定されている場合は、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力するか、EZweb制限を解除してください。

EZwebではこんなことができます

ご注意

- EZトップメニューは表現豊かなアニメーション技術(Flash®)を用いて表示されています。Flash®(フラッシュ)とは、画像やアニメーションを組み合わせた動的なインターフェースを持つ次世代コンテンツです。
- 「添付データ再生設定」(▶ P.222)を「再生しない」に設定している場合、EZトップメニューの他、Flash®利用ページが正しく表示されません。また、この場合ページ内の画像などが表示されず、EZ「着うた®」、EZ「着うたフル™」、EZムービーなどのダウンロードができなくなります。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業・団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。
- データフォルダ内のデータは機種変更、故障修理などによるW32Hの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このとき、W32Hの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合はを1秒以上長押し(=電源OFF)して、再び電源をONにすることで操作可能となります。なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料金がかかるものもあります。
- 通話中は、EZwebをご利用になれません。
- EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
- **EZweb専用通信料金について**
  - 通信料金は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
    EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
    詳しい内容については、auのホームページもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
  - 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金(EZweb専用通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。
  - 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます(有料情報の場合)。
  - 「初期設定」以外の接続失敗時には接続料金がかかります。

ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、W32Hで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にW32H内のメモリに記録して表示します。
これを「ブラウザ履歴(キャッシュ内情報)」といいます。
W32Hのキャッシュ内には常に新しい情報が記録されるため、キャッシュ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。
EZ設定で「ブラウザ履歴クリア設定」(▶ P.222)を「自動設定しない」に設定している場合(お買い上げ時は「自動設定しない」)、EZブラウザを起動し、すでに見たことのあるコンテンツを選択したとき、そのコンテンツの情報がW32Hのキャッシュに残っていると、EZサーバに接続せずにキャッシュ内から情報を呼び出します。
また、コンテンツなどの新しい情報がEZサーバ内に入ってきていても、W32Hのキャッシュ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずに、W32Hのキャッシュ内から情報を呼び出してしまう場合があります。
新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」(▶ P.212)を行って、W32Hのキャッシュ内情報を消去してから、再度見たい情報を選択してください。
また、EZ設定で「ブラウザ履歴クリア設定」(▶ P.222)を「自動設定する」に設定すると、ブラウザを起動するときにキャッシュ内情報が消去されます。
なお、前回の情報を表示中に、ブラウザメニューの「ページ更新」(▶ P.216)を行うことにより、最新の情報を表示させることもできます。

ご注意

- EZサーバから情報を送受信すると、料金がかかります(初期設定を除く)。また、エラーとなった場合も料金がかかります。
- 「添付データ再生設定」(▶ P.222)/「文字サイズ設定」(▶ P.221)/「Set Language(M35)」の変更時や、「モード設定(M55)」でスマートモードへ移行時、またはスマートモードより他のモードへの移行時はキャッシュ内情報が消去されます。
- キャッシュ内情報を表示する場合は、料金はかかりません。
- キャッシュ内情報は、W32Hのキャッシュ範囲を超えると古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、有効期限に従い自動的に消去されます。
  (有効期限は情報によって異なります。)
- 情報によっては、キャッシュ内情報の有無にかかわらず、常にEZサーバから情報を受信して表示するものがあります。
- ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。

お知らせ

- EZwebをブラウジング中は、 (EZアイコン)が表示されます。

SSL／TLSについて

EZwebでは、SSL(Secure Sockets Layer)／TLS(Transport Layer Security)サイトもご利用いただけます。SSL／TLSとは、クレジットカード番号や企業秘密などを盗聴、改ざん、なりすましなどネット上の危険から保護するため、情報を暗号化して送受信できる通信方式です。W32Hでは、EZwebから通常のサイトと同様の操作で、au電話内のルート証明書を利用し、SSL／TLSに対応したサイトを表示すること、およびSecurity Passにより取得した利用者証明書（au証明書）を使ってSecurity Passに対応したサイトを表示することが可能です。

ご注意

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security) 通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
  認証会社:Baltimore/VerSign,Inc./KDDI CORPORATION/GTE Corporation /GeoTrust Inc. /Equifax/ Entrust.net /RSA Data Security, Inc.

お知らせ

- **SSL／TLS通信を利用するには**
  SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の上部に が表示されます。

EZメニューを表示する

1 待受中に

初めてEZwebやEメールなどをご利用になる際には、EZwebの初期設定（▶ P.31）が実行されます。

《EZメニュー》

2 項目を選択→

項目	概要	参照先
トップメニュー	EZ トップメニューを表示	P.213
お気に入りリスト	お気に入りリストを表示	P.217
画面メモリスト	保存した画面メモを一覧で表示	P.220
EZサービスメニュー	EZ サービスメニューを表示 • EZサービスメニューから着うたフルメニュー（▶ P.223）、EZチャンネルメニュー（▶ P.232）、EZムービーメニュー（▶ P.266）、EZナビメニュー（▶ P.242）、EZアプリメニュー（▶ P.269）を表示したり、auの有料サービス情報を表示したりすることができます。	–
URLダイレクト入力	URLを直接入力してEZwebのページを表示	P.217
ブラウザ履歴クリア	「クリアする」を選択するとW32Hのメモリ（キャッシュ）に保存されているブラウザの履歴をすべて消去	–
データフォルダ	W32Hのデータフォルダを表示	P.115
EZ設定	EZ設定メニューを表示	P.221
前回画面表示	EZwebで前回最後に見た画面を再び表示	–

お知らせ

- 「添付データ再生設定」（▶ P.222）が「再生しない」に設定されている場合、EZトップメニューの表示は異なります。
- EZメニューで（日立Fan）を押すと、日立ケイタイFanサイト（日立専用サイト）に接続されます。
  壁紙をダウンロードするなど、W32Hをより楽しく、便利に使える情報が得られます。

EZトップメニュー

EZトップメニューから様々なコンテンツにアクセスできます。

コンテンツを見る

1 EZメニュー(▶ P.212)→[トップメニュー]

待受中に●→[EZサービス]→[EZweb]→[EZトップメニュー]でもEZトップメニューを表示できます。

《EZトップメニュー》

2 見たいジャンルを選択→●

3 ↕でカテゴリーを選択→●→↕で情報サイトを選択→●

◀/[メモ/クリア]：前ページに戻る

◀/[メモ/クリア](**1秒以上長押し**)：EZトップメニューに戻る

▶：履歴に保存されている次ページを表示

[電源]：待受画面に戻る

お知らせ

- EZトップメニューで◀/[メモ/クリア]を押すとEZメニューに戻ります。
- ◀/[メモ/クリア]で前画面に戻ることができる場合、画面下部に◁が表示されます。
  ▶でブラウザ履歴に保存されている次の画面を表示できる場合、画面下部に▷が表示されます。
- ブラウジング中に[わ記号]を1秒以上長押しすると、画像(BMP/JPEG/PNG/GIF画像)が拡大表示されます。もう一度[わ記号]を1秒以上長押しすると、元の表示に戻ります。(拡大が適応されるのは120×160ドット未満の解像度の画像のみです)
- 表示しているページ内に電話番号やEメールアドレスがある場合、電話番号を選択して、●を押すと電話発信やCメール作成などの機能をご利用できる電話番号メニューを表示します。また、Eメールアドレスを選択して、●を押すとEメール作成画面を表示し、選択したEメールアドレスにメールを送ることができます。

カンタンアクセス

番号を入力するだけで、そのサイトナンバーに該当したコンテンツを表示できます。

1 待受中に番号を入力→[EZ]→[接続する]

EZweb上の音や画像の利用

着信メロディや画像などのデータをダウンロードして楽しむことができます。
EZムービー(動画)を再生することもできます。
EZムービーについては、「EZムービー」(▶ P.266)をご参照ください。

1 コンテンツのダウンロードするデータを選択→●

確認メッセージが表示されたら、●を押すと、ダウンロードが実行されます。

ご注意

- データの大きさによりダウンロードできない場合があります。
- ダウンロードしたメロディによっては、音量が小さくなる場合があります。
- ダウンロードしたアニメデータ、アニメ&メロディデータを再生する場合、正常に再生されないことがあります。
- 「添付データ再生設定」(▶ P.222)を「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示/再生できません。また、EZ「着うた®」、EZ「着うたフル™」やEZムービーなどのダウンロードもできなくなります。
- ショートストリーミング再生時に一時停止(60秒)や再生完了後の停止画面(30秒)で、停止時間を超過するとブラウジング画面に戻ります。
  再度ご利用になる場合には、新たな通信料金が必要となります。
- データフォルダ内のデータは機種変更、故障修理などによるW32Hの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。

- ネットワークエラーや着信などにより、着うたフル™のダウンロードが中断された場合、中断されるまでの着うたフル™がデータフォルダに保存されます。同じデータは中断された箇所からダウンロードできますが、ダウンロード未完了の着うたフル™がデータフォルダにある状態で別の着うたフル™をダウンロードすると、データフォルダ内のダウンロード未完了の着うたフル™はデータフォルダから破棄されます。

お知らせ

- ダウンロードが完了した画面で●(再生)を押すと、ダウンロードしたデータを確認(表示／再生など)できます。
- ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。
- ダウンロードしたメロディなどのデータを利用する方法については、「データフォルダ」の「登録」(▶ P.121)をご参照ください。

料金・申込・インフォ

ご利用時には暗証番号やEZパスワードの入力が必要です。
▶ P.14 「ご利用いただく各種暗証番号について」

1 EZトップメニュー(▶ P.213)→[料金・申込・インフォ]

料金・申込・ｲﾝﾌｫ
auﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ
auからのお知らせ
料金照会
└料金お知らせｻｰﾋﾞｽ
各種申込/契約情報照会
auｵﾝﾗｲﾝｼｮｯﾌﾟ
auｵﾝﾗｲﾝﾏﾆｭｱﾙ
有料ｻｰﾋﾞｽ利用情報
迷惑ﾒｰﾙ対策
お客様の収容ｻｰﾊﾞ
設定情報
災害用伝言板(ﾃﾞﾓ版)
お問い合わせ

《料金・申込・インフォ》

2 項目を選択→●

項目	概要
auホームページ	auのホームページを表示
auからのお知らせ	auからの重要なお知らせなどを確認
料金照会	料金お知らせサービスを利用したり、通話料・通信料／ご請求金額／未払い料金／累計ポイントなどを照会
各種申込／契約情報照会	料金プランやサービス内容の変更・申込、契約情報の確認
auオンラインショップ	携帯電話のオプション品を購入もしくは、ポイントで交換
auオンラインマニュアル	W32Hの操作方法をご案内
有料サービス利用情報	お客様が入会されているEZweb有料情報サービスの内容を確認 有料情報サービスをご利用の際に必要なEZパスワードやプレミアムEZパスワードの登録・変更 ▶ **P.14**「ご利用いただく各種暗証番号について」 • EZサービスメニュー(▶ P.212)で「有料サービス情報」を選択しても、「有料サービス利用情報」のページを表示できます。
迷惑メール対策	迷惑メールに関する対策方法や専用窓口をご案内
お客様の収容サーバ	お客様が収容されているサーバを表示
設定情報	ご自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認 • 画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、この設定を行うと、サイトがご利用できない場合もありますので、ご注意ください。 • EZアプリ（BREW®）では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。
災害用伝言板(デモ版)	災害時の安否情報を登録・確認する災害用伝言板のデモ
お問い合わせ	お客様センターへの問い合わせ

料金照会サービス

1 **料金・申込・インフォ(▶ P.214)→［料金照会］**

項目	概要
料金お知らせサービス	毎月の電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できるサービス
通話料・通信料照会	今月(前日または前々日まで)の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、au国際電話通話料を照会できるサービス
ご請求金額照会	ご請求金額の照会(6ヶ月分)と金額の内訳(最新の1ヶ月分)を照会できるサービス
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会できるサービス
料金のお支払	今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払いただけます。
累計ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できるサービス
トップメニュー	トップメニューにジャンプ

各種申込サービス

ご注意

- 各種申込は、電波状況の良い場所で行ってください。電波状況の悪い場所や、移動中に行うとお申し込みが正しく受け付けられない場合があります。
- 暗証番号の取り扱いには十分にご注意ください。複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。

1 **料金・申込・インフォ(▶ P.214)→［各種申込／契約情報照会］**

お申し込みをする前には、W32H購入時に記入された暗証番号を入力する必要があります。

▶ **P.14**「ご利用いただく各種暗証番号について」

お客様の暗証番号を入力してください。下記の対象ｻｰﾋﾞｽで1日に合計3回間違えると、翌日までご利用できなくなりますのでご注意ください。

送信　ﾘｾｯﾄ

2 **●(入力)→暗証番号を入力→●→［送信］**

EZリストの確認

1 **料金・申込・インフォ(▶ P.214)→［有料サービス利用情報］→［継続利用確認(EZリスト)］**

お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。
「EZ有料情報サービスご利用上の注意」を選択→●を押すと、ご利用上の注意が表示されます。
有料情報サービスを選択→●と操作すると、有料情報サービスのコンテンツを表示します。

EZパスワードの登録／変更

有料情報サービスのご利用のお申し込み時には、EZパスワードを入力する必要があります。

▶ **P.14**「ご利用いただく各種暗証番号について」

はじめて登録する場合

EZパスワードが未登録の場合は、4桁の数字をEZパスワードとして登録します。

1 **料金・申込・インフォ(▶ P.214)→［有料サービス利用情報］→［EZパスワード登録・変更］**

有料情報サービスのご利用上の注意が表示されます。

2 **［承諾する］→4桁の数字を入力→●**

3 **再び同じ4桁の数字を入力→●→［OK］**

EZパスワードを変更する場合

登録済みのEZパスワードの変更ができます。

1 料金・申込・インフォ(▶ P.214)→[有料サービス利用情報]→[EZパスワード登録・変更]

2 ●(入力)→EZパスワードを入力→● →●(入力)→新しいパスワードを入力→●(入力)→再び新しいEZパスワードを入力→●→●

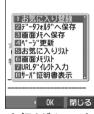
以降の操作については、「はじめて登録する場合」(▶ P.215)の操作2以降をご参照ください。

ブラウザメニュー

1 コンテンツ表示中に(ブラウザメニュー)/

《ブラウザメニュー》

お知らせ

- ブラウザメニューで[ページ更新]を選択→●と操作すると表示しているページの情報を更新できます。
- ブラウザメニューで[サーバ証明書表示]を選択→●と操作するとサーバの証明書情報を表示できます。

お気に入りリストへの登録

1 ブラウザメニュー(▶ P.216)→[お気に入り登録]

2 タイトルを選択→●(編集)→タイトルを編集→●

3 URLを選択→●(編集)→URLを編集→●→(登録)

4 フォルダを選択→●

お買い上げ時は「お気に入り」フォルダが表示されています。(新規)を押すとフォルダを作成できます。

▶ **P.218** 「フォルダの新規作成」

ご注意

- コンテンツによっては、お気に入りリストに登録できない場合があります。
- フォルダ名は全角14/半角28文字まで、タイトルは全角50/半角100文字まで、URLは全角512/半角1,024文字まで登録されます。制限を超えた部分は登録されませんのでご注意ください。

お知らせ

- タイトル、URL、フォルダ名を編集しない場合は、操作2の画面で(登録)を押し、操作4を行ってください。

表示中の添付データの保存

1 ブラウザメニュー(▶ P.216)→[データフォルダへ保存]

保存対象の添付データが表示されます。

(次へ):保存対象の添付データが複数ある場合は、次の添付データを表示

※データが1つのとき、または保存対象が最後のときは(戻る)になります。

2 ◉(保存)

保存対象の添付データが複数ある場合は、◀／メモ/クリアで1つ前の画面に戻ります。また、最初に表示した画面で◀／メモ/クリアを押すと、ブラウジング画面に戻ります。
「戻る」が表示されている画面でアプリ(戻る)を押すと、ブラウジング画面に戻ります。

ご注意

- 保存したデータによっては、再生できない場合があります。また、コンテンツによっては、保存できない場合があります。

画面メモへ保存

保存できる最大データ量は150KB、最大件数は20件です。
画面メモリストの詳細については、「画面メモリスト」(▶ P.220)をご参照ください。

1 ブラウザメニュー(▶ P.216)→[画面メモへ保存]

◉(編集):タイトルを編集

2 (登録)

ご注意

- ブラウジング中の情報サイトによっては画面メモへ保存できない場合があります。
- タイトルがないと画面メモリストへの保存ができません。タイトルを入力してください。

URLダイレクト入力

URLを入力して、そのURLのページを表示できます。
EZwebのメニューにないコンテンツにもアクセスできます。

1 EZメニュー(▶ P.212)/ブラウザメニュー(▶ P.216)→[URLダイレクト入力]

待受中に◉→[EZサービス]→[EZweb]→[URLダイレクト入力]でもURL入力画面を表示できます。

2 ◉(入力)→URLを入力→◉→◉

全角/半角共に1,000文字まで入力できます。

ご注意

- 「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
- EZwebに対応していないページを閲覧する場合、一部表示されない情報があります。

お気に入りリスト

最大100件のURLをお気に入りリストに登録できます。また、最大9個のフォルダを作成して登録した情報を整理することができます。

登録したページの表示

1 EZメニュー(▶ P.212)/ブラウザメニュー(▶ P.216)→[お気に入りリスト]

お気に入りリストが表示されます。

※フォルダにはタイトルの前に URL が表示されます。

待受中に◉→[EZサービス]→[EZweb]→[お気に入りリスト]でも表示できます。

《お気に入りリスト》

EZweb

お気に入りのページを表示する場合

2 お気に入りを選択→■

フォルダ内のお気に入りを選択してページを表示する場合

2 フォルダを選択→■

選択したフォルダ内のお気に入りの一覧が表示されます。

3 お気に入りを選択→■

お知らせ

- お気に入りリストで[アプリ](ショートカットキー)を押すと、ショートカットキーの一覧画面が表示されます。
▶ **P.220**「ショートカットキーへのお気に入りの登録」

お気に入りの登録

1 お気に入りリスト(▶ P.217)→[メニュー](サブメニュー)→[新規登録]

2 「〈タイトル〉」を選択→■(編集)→タイトルを入力→■→「http://」を選択→■(編集)→URLを入力→■

タイトルには全角50/半角100文字まで、URLには半角1,024文字まで入力できます。

3 [メニュー](登録)→フォルダを選択→■

お買い上げ時は「お気に入り」フォルダが表示されています。[メニュー](新規)を押すとフォルダを作成できます。

ご注意

- URLには、あらかじめ「http://」が入力されています。「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。

お知らせ

- フォルダを新規作成する方法については、「フォルダの新規作成」(▶ P.218)をご参照ください。

お気に入りの確認/編集

1 お気に入りリスト(▶ P.217)→お気に入りを選択→[メニュー](サブメニュー)→[お気に入り編集]

フォルダ内のお気に入りを確認/編集する場合は、フォルダを選択→■→お気に入りを選択してから[メニュー](サブメニュー)を押してください。
編集しない場合は、[アプリ](キャンセル)を押します。
編集する操作については、「お気に入りの登録」(▶ P.218)の操作2以降をご参照ください。

フォルダの新規作成

最大9個のフォルダを、お気に入りリストに作成することができます。

1 お気に入りリスト(▶ P.217)→[メニュー](サブメニュー)→[フォルダ新規作成]

2 フォルダ名を入力→■

フォルダ名は全角14/半角28文字まで入力できます。

ご注意

- 作成したフォルダの中に、さらにフォルダを作成することはできません。

フォルダ名の変更

1 **お気に入りリスト（▶ P.217）→フォルダを選択→[サブメニューキー]（サブメニュー）→［フォルダ名編集］**

2 **フォルダ名を編集→[●]**

フォルダ名は全角14／半角28文字まで入力できます。

お気に入りの移動

お気に入りをフォルダの中へ移動します。

1 **お気に入りリスト（▶ P.217）→お気に入りを選択→[サブメニューキー]（サブメニュー）→［移動］**

フォルダ内のお気に入りを移動する場合は、フォルダ内のお気に入りを選択してください。

2 **項目を選択→[●]**

項目	概要
1件移動	選択しているお気に入りを移動 **移動先フォルダを選択→[●]**
選択移動	お気に入りを選択して移動 **移動するデータを選択→[●]→[サブメニューキー]（移動）→移動先フォルダを選択→[●]** • データの複数選択については、「データの複数選択」（▶ P.43）をご参照ください。
全件移動	お気に入りリストで表示しているフォルダ内のすべてのお気に入りを移動 **移動先フォルダを選択→[●]**

お知らせ

• お気に入りの移動時に、新規フォルダを作成して、データを移動することもできます。

お気に入り／フォルダの並び替え

1 **お気に入りリスト（▶ P.217）→お気に入り／フォルダを選択**

フォルダ内のお気に入りを並べ替える場合は、フォルダ内のお気に入りを選択してください。

2 **[サブメニューキー]（サブメニュー）→［並び替え］→並び替えたいお気に入り／フォルダを選択→[●]（選択）→移動先を選択→[●]→[サブメニューキー]（確定）**

ご注意

• 並べ替えができるのは、フォルダ同士またはお気に入り同士に限られます。

お気に入り／フォルダの削除

1 **お気に入りリスト（▶ P.217）→お気に入り／フォルダを選択→[サブメニューキー]（サブメニュー）**

フォルダ内のお気に入りを削除する場合は、フォルダ内のお気に入りを選択してください。

お気に入りを選択した場合

2 **［削除］→項目を選択→[●]**

項目	機能概要
1件削除	選択しているお気に入りを削除 ▶ **P.42**「データの1件削除」
選択削除	お気に入りを選択して削除 ▶ **P.42**「データの選択削除」
全件削除	お気に入りリスト内のお気に入りとフォルダをすべて削除 ▶ **P.42**「データの全件削除」 • 操作**1**でフォルダ内のお気に入りを選択した場合は、フォルダ内のお気に入りのみを全件削除します。

フォルダを選択した場合

2 [フォルダ削除]→項目を選択→●

項目	機能概要
1件削除	選択しているフォルダとフォルダ内のお気に入りを削除 ▶ P.42「データの1件削除」
全件削除	お気に入りリスト内のお気に入りとフォルダをすべて削除 ▶ P.42「データの全件削除」

3 ロックNo.を入力

ロックNo.が一致するとデータが削除されます。

ショートカットキーへのお気に入りの登録

ショートカットキーにお気に入りを登録すると、ブラウジング中にダイヤルキー(1～9)を1秒以上長押しすることで、登録したコンテンツにアクセスすることができます。

1 お気に入りリスト(▶ P.217)→お気に入りを選択→(サブメニュー)→[ショートカットキー登録]

フォルダ内のお気に入りを登録する場合は、フォルダ内のお気に入りを選択してください。
ショートカットキーの登録内容の一覧が表示されます。

2 ショートカットキーを選択→●

ご注意

- ショートカットキーに登録したお気に入りを、お気に入りリストから削除すると、ショートカットキーも解除されます。

お知らせ

- ショートカットに登録されたお気に入りにはお気に入りリスト画面でが表示されます。
- お気に入りリスト画面で(ショートカットキー)→ショートカットキーを選択→(サブメニュー)→[登録]→お気に入りを選択→●と操作してもお気に入りをショートカットに登録できます。

ショートカットキーに登録したお気に入りの削除

1 お気に入りリスト(▶ P.217)→(ショートカットキー)→(サブメニュー)→[削除]

以降の操作については、「データの削除」(▶ P.42)をご参照ください。

画面メモリスト

ブラウジング中のページを最大件数20件、最大データ量150KBまで保存しておくことができます。
登録したページは、EZサーバに接続せずに表示できます。
画面メモの登録は、ブラウザメニューの「画面メモへ保存」で登録できます。
画面メモを表示すると、通常のブラウジングと同様に、表示されたページのリンクから別のコンテンツにアクセスしたり、添付データを再生することができます。

お知らせ

- ブラウジング中の情報サイトによっては、画面メモへ保存できない場合があります。

保存したページの表示

1 EZメニュー(▶P.212)／ブラウザメニュー(▶P.216)→[画面メモリスト]

待受中に●→[EZサービス]→[EZweb]→[画面メモリスト]でも画面メモリストを表示できます。

2 画面メモを選択→●

ご注意

- 画面メモリストで表示されるページは、画面メモを保存した時点の情報です。
  最新の情報を表示したい場合は、アプリ(更新)を押すか「画面メモ更新」(▶P.221)を行ってください。

画面メモの編集／更新／削除

1 画面メモリスト→画面メモを選択→ (サブメニュー)→項目を選択→●

項目	概要
詳細／編集	画面メモの詳細の確認やタイトルを編集 **●(編集)→タイトルを入力→●→ (登録)** 全角50／半角100文字まで入力できます。 ・タイトルの下には、画面メモを作成した日付が表示されます。 ・タイトルを変更しない場合は、アプリ(キャンセル)を押します。
画面メモ更新	EZサーバに接続して、画面メモのページを更新して表示 **[更新する]／[更新しない]** ・「画面メモリスト」画面でアプリ(更新)→[更新する]と操作しても画面メモを更新できます。
削除	画面メモを削除 **1件削除：**選択した画面メモを削除 **全件削除：**画面メモをすべて削除 ・削除については、「データの削除」(▶P.42)をご参照ください。

EZ設定

1 EZメニュー(▶P.212)→[EZ設定]

《EZ設定メニュー》

2 項目を選択→●

項目	概要
画像サイズ設定	ブラウジング中の画像サイズを設定 **標準**:通常のサイズで表示 **拡大**:BMP／JPEG／PNG／GIFを拡大表示 ・120X160未満の解像度の画像にのみ適用されます。 ・ブラウジング中に (1秒以上長押し)を押すと標準／拡大を切替表示します。
文字サイズ設定	ブラウジング中の文字サイズを設定 **[大]／[中]／[小]／[極小]** ・「EZweb文字(M335)」でも設定できます。

EZweb

項目	概要
添付データ再生設定	ブラウジング中にページに含まれている画像などの添付データを表示／再生するかどうかを設定 ・「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。また、EZ「着うた®」、EZ「着うたフル™」やEZムービーなどのダウンロードもできなくなります。 ・「再生しない」に設定すると、Flash®利用ページが正しく表示されません。
スクロール設定	ブラウジング中に[↕]（1秒以上長押し）を押した場合のスクロール方法を設定 **行スクロール**：連続して1行ずつスクロール **ページスクロール**：画面単位でスクロール ・ブラウジング中に[シャッター]／[マナー]を押すと、設定にかかわらず、画面単位でスクロールします。ただし、トップメニュー画面ではスクロールしません。
タイトル表示設定	ブラウザ画面の上部にページのタイトルを表示するかどうかを設定 ・「表示する」を選択すると右のようにブラウザ画面の上部にタイトルが表示されます。 ・「表示する」に設定されているときに[E]を選択→[●]を押すと、ブラウザメニュー（▶P.216）が表示されます。ただし、情報サイトによってはタイトル表示されない場合があります。
ブラウザ履歴クリア設定	EZブラウザを起動するたびにW32Hのメモリ（キャッシュ）に保存されているブラウザ履歴を自動的に消去するかどうかを設定 **自動設定する**：自動的に消去 **自動設定しない**：自動的に消去しない
タイムアウト設定	ページを受信するときのタイムアウトするまでの時間を「30秒」／「60秒」から選択
EZ設定確認	EZwebで利用するEZサーバーのドメインを表示
一発ジャンプ設定	待受中またはブラウジング中に[EZ]を1秒以上長押ししたときに、接続して表示するページを設定 **日立Fan**：日立ケイタイFanサイトに接続 **お気に入りリスト**：お気に入りリストから選択して設定 **[変更する]→お気に入りを選択→[●]** ・初めて登録する場合は、「変更する」を選択する画面は表示されません。 **手動設定**：URLを入力して設定 **[変更する]→URLを入力→[●]** ・URLは、「http://」「https://」を先頭に付けて登録してください。 ・URLは、半角240文字まで入力できます。
カンタンアクセス設定	カンタンアクセスで利用するURLを表示 ※設定を変更すると、カンタンアクセスがご利用できなくなります。
バージョン情報	ブラウザのバージョン情報を表示 また、SSL／TLS対応のページ（データを暗号化して送受信することにより、お客様の個人情報が安全に通信できるページ）に接続する際に利用する認証情報を確認 **証明書を選択→[●]**

EZ「着うたフル™」

フルコーラスの楽曲データを再生するだけでなく、楽曲の一部分を保存し着うた®として設定することができます。また、ミュージックプレイヤーのプレイリストに登録して再生することもできます。

EZweb契約要

着うたフルメニューの表示

1 待受中に[EZ]→[EZサービスメニュー]→[着うたフル]

待受中に[●]→[EZサービス]→[着うたフル]でも着うたフルメニュー（メインメニュー）を表示できます。

《着うたフルメニュー》

2 項目を選択→[●]

項目	概要	参照先
EZ Music！へ接続	着うたフル™のサイトに接続	P.223
着うたフルフォルダ	W32Hの「着うたフル」フォルダに保存されている着うたフル™を一覧で表示	P.224
ミュージックプレイヤー	ミュージックプレイヤーを起動	P.154
サウンドフォルダ	W32Hの「サウンド」フォルダに保存されているデータを一覧で表示	P.116

■ 着うたフルフォルダ

着うたフルフォルダには、あらかじめ次の曲が登録されています。
- 曲名：さみしがり屋の言葉達
- 作詞、歌：安藤裕子
- 作曲：宮川弾
- 編集：山本隆二

※ 0002677JRCL

《着うたフルフォルダ画面》

ご注意

- ご購入時にあらかじめデータフォルダ内に登録されている着うたフル™の楽曲は、試聴用サンプルです。お客様が任意に削除することができますが、一度削除されると戻すことはできませんので、ご注意ください。なお、再度お聴きになりたい場合は、着うたフル™の配信データ（有償）をダウンロードしてください。

データのダウンロード

着うたフル™は音楽データをEZwebからダウンロードして、楽しむことができる機能です。

1 着うたフルメニュー（▶ P.223）→[EZ Music!へ接続]

2 カテゴリを選択→[●]→ダウンロードする着うたフル™を選択→[●]

確認メッセージが表示されたら[●]を押すと、ダウンロードが実行されます。
ダウンロードしたデータはデータフォルダの「着うたフル」フォルダに保存されます。

お知らせ

- 着うたフル™をダウンロードするサイトや、着うたフル™の種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- ダウンロードできる着うたフル™は最大2MBまでです。
- 着うたフル™をダウンロードする場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
▶ **P.14**「ご利用いただく各種暗証番号について」
- ネットワークエラーや着信などにより、着うたフル™のダウンロードが中断された場合、中断されるまでの着うたフル™がデータフォルダに保存されます。同じデータは中断された箇所からダウンロードできますが、ダウンロード未完了の着うたフル™がデータフォルダにある状態で別の着うたフル™をダウンロードすると、データフォルダ内のダウンロード未完了の着うたフル™はデータフォルダから破棄されます。

着うたフル™の再生

1 **着うたフルメニュー(▶ P.223)→[着うたフルフォルダ]→[データフォルダ(本体)]/[miniSDカード]**

2 **データを選択→●(再生)**

再生中に次の操作ができます。

メモ/クリア:停止　●:一時停止
1:歌詞カードを表示　3:歌詞カードを表示
▶:早送り　◀:巻戻し
▲▼:音量調節

ご注意

- 再生回数制限/再生期限制限/再生期間制限の制限に達したデータは再生できません。
- データによってはアルバムジャケット/歌詞カードがないものもあります。

着うたフル™の利用

着うた保存

着うたフル™の一部を着うた®として「サウンド」フォルダに保存することができます。保存した着うた®は着信音などに設定することもできます。
設定方法については、「データフォルダ」の「登録」(▶ P.121)をご参照ください。

1 **着うたフルフォルダ画面(▶ P.223)→データを選択→📖(サブメニュー)→[着うたフル編集]→[着うた保存]**

情報参照画面が表示され、保存する範囲が設定されています。

2 **アプリ(再生)または📖(保存)**

アプリ(再生):指定されている範囲を再生
📖(保存):指定されている範囲のまま保存

ご注意

- データによっては「着うた保存」できない場合があります。
- 保存した着うた®はminiSDメモリカードへ移動/コピーすることはできません。
- 着うた保存を行っても着うたフル™再生中に表示される画像(アルバムジャケット/歌詞)は保存できません。
- データによっては始点/終点の指定ができる場合があります。

静止画保存

着うたフル™に登録されている壁紙用画像を「グラフィック」フォルダに保存します。保存した静止画は、待受画面などに設定することもできます。画像の登録については、「データフォルダ」の「登録」(▶ P.121)をご参照ください。

1 **着うたフルフォルダ画面(▶ P.223)→データを選択→📖(サブメニュー)→[着うたフル編集]→[静止画保存]**

2 **●(保存)**

ご注意

- 着うたフル™再生中に表示される画像とは異なる場合があります。
- データによっては「静止画保存」できないものがあります。

楽曲詳細表示

着うたフル™の詳細情報（曲名／アーティスト名／アルバム名／トラック番号／再生時間／販売元／権利者）を表示します。

1 **着うたフルフォルダ画面（▶ P.223）→データを選択→[サブメニューキー]（サブメニュー）→[楽曲詳細表示]**

サイトへの接続

着うたフル™にリンク情報が含まれている場合は、サイトへ接続できます。

1 **着うたフルフォルダ画面（▶ P.223）→[アプリキー]（リンク）→［接続する］**

着うたフル™のその他のサブメニュー

1 **着うたフルフォルダ画面（▶ P.223）→データを選択→[サブメニューキー]（サブメニュー）→項目を選択→[決定キー]**

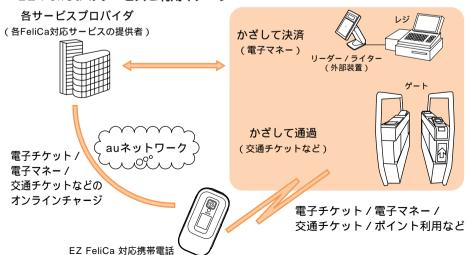
項目	概要
登録	データを機能に登録（▶ P.121）
本体内移動	データを他のフォルダに移動（▶ P.129）
削除	データを削除（▶ P.135）
miniSDカードへ移動	データをminiSDメモリカードへ移動（▶ P.130）
miniSDカードへコピー	データをminiSDメモリカードへコピー（▶ P.130）
画像表示設定	画像の表示方法を設定（▶ P.131）
情報表示	データの情報を表示（▶ P.120）
文字サイズ設定	画面に表示される文字の大きさを設定
タイトル編集	データのタイトルを編集（▶ P.133）
ソート	着うたフルフォルダ内のデータを並び替え（▶ P.133）
ファイル名検索	着うたフルフォルダ内のデータをファイル名で検索（▶ P.133）
詳細情報	データの詳細情報を表示（▶ P.134）

EZ FeliCa

EZweb契約要

EZ FeliCa とは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。W32Hをリーダー／ライター（外部装置）※にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、メンバーズカード・ポイントカードなどにご利用いただけます。
EZ FeliCa をご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのアプリをダウンロードする必要があります。お買い上げ時はあらかじめ「電子マネー「Edy」」が用意されています。
EZ FeliCa についての詳細は、同梱のEZ FeliCa 紹介冊子をご参照ください。
▶ **P.229**「FeliCa対応EZアプリを利用する」
※店舗のレジなどにあるFeliCaチップのデータをやりとりする装置。

EZ FeliCa でできること

■ EZ FeliCa のサービスご利用イメージ

■ EZ FeliCa 利用時のご注意

- W32H本体の紛失にはご注意ください。万一紛失してしまった場合、ご利用いただいていたEZ FeliCa 対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失・盗難などに備え、FeliCaロック、遠隔オートロックなどの設定をお勧めします。
- 盗難・紛失・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードの管理につきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- サービス解除されていないFeliCa対応EZアプリは削除できません。各サービスの提供画面からサービス解除してから削除を行ってください。
- メモリリセット、EZアプリリセット、オールリセットを行うとサービスを解除したFeliCa対応EZアプリが削除されます。ただし、サービス解除されていないFeliCa対応EZアプリが残った場合、メッセージは表示されませんのでご注意ください。
  もう一度ご利用になる場合は、「EZ FeliCa サイトへ」からダウンロードしてください。ただし、ダウンロードには別途通信料金がかかります。
- FeliCa対応EZアプリを起動中は、EZ FeliCa 機能によるリーダー／ライター(外部装置)とのデータの読み書きができない場合があります。
- 電池パックを外した場合、EZ FeliCa 機能はご利用いただけません。
- 電池残量がなくなった場合、EZ FeliCa 機能がご利用いただけない場合があります。
- FeliCa対応EZアプリに関するお問い合わせは、各サービス提供会社のお問い合わせ先にご連絡ください。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でEZ FeliCa 対応携帯電話の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- auショップなどでは、機種変更、故障取り替え時にFeliCaチップ中のデータを新機種へ移しかえることはできません。対応方法は各サービス提供会社にお問い合わせください。
- FeliCaチップの空き容量によっては、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできない場合があります。その場合は、FeliCaチップ内の不要なデータを削除してから再度ダウンロードしてください。不要なデータを削除する場合は、FeliCa対応EZアプリを起動し、各サービス提供画面でサービス解除する必要がある場合があります。
- その他EZ FeliCa をご利用になる場合の注意事項については、同梱のEZ FeliCa 紹介冊子の「EZ FeliCa 対応サービスご利用上のご注意」をよくお読みのうえ、ご利用ください。

EZ FeliCa メニュー

1 待受中に●→[EZ FeliCa]

EZ FeliCa メニューが表示されます。

《EZ FeliCa メニュー》

2 項目を選択→●

項目	概要	参照先
アプリ一覧	W32H内にすでにダウンロード済みのFeliCa対応EZアプリを表示	P.229
EZ FeliCa サイトへ	FeliCa対応EZアプリのダウンロード・新着情報・キャンペーン情報が掲載されるサイトへ接続	P.229
メモリ使用状況	FeliCaチップの使用状況の確認 IDm(FeliCaチップの固有の番号)を表示	–
各種設定	**コンビネーション**：リーダー／ライターと通信したときにFeliCa対応EZアプリの起動などを許可する／しないを設定 **コンビネーションバイブ**：リーダー／ライターと通信したときにW32Hを振動させる／させないを設定 • リーダー／ライターによっては、通信時にFeliCa対応EZアプリの起動や振動をしないものもあります。	–

リーダー／ライターとやりとりする

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけで利用することができます。

- FeliCa対応EZアプリを起動せずにご利用いただけます。
- 本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、電池残量がなくなった場合は、ご利用いただけないことがあります。
- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- FeliCaマークはできるだけリーダー／ライターの中心に平行になるようかざしてください。
- FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。

FeliCaロック（M47）をかける

FeliCaロックをかけてEZ FeliCa の利用を制限することができます。また、待受中に▶を長押しし、ロックNo.を入力するとFeliCaロックを一時的に解除し、一定時間EZ FeliCa を利用することができます(クイック解除)。

1 待受中に● 4 7

2 項目を選択→●

項目	概要
ON／OFF設定	EZ FeliCa 機能のロックを設定／解除 **[設定する]／[解除する]→ロックNo.入力**
一時解除時間	FeliCaロックを一時的に一定時間解除できる時間を設定 **[変更する]／[変更しない]** ・「変更する」を選択するとロックNo.を入力して解除時間を設定します。 ・10～300秒の間で設定できます。

ご注意

- FeliCaロック中に電池が切れると、FeliCaロックが解除できなくなります。電池残量にご注意ください。

お知らせ

- FeliCaロックを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- W32Hを紛失してしまった場合は、遠隔オートロックをかけることによりFeliCaロックもかけることができます。なお、遠隔オートロックは事前に設定が必要です。
- オートロックをかけてもFeliCaロックは設定されません。
- FeliCaロック中にEZ FeliCa メニューをご利用になる場合は、ロックNo.の入力が必要です。

FeliCaロックを一時解除する(クイック解除)

FeliCaロックを一時的に解除して、EZ FeliCa を使えるようにします。[電源]を押すか、または「一時解除時間」(お買い上げ時は300秒)が経過するとFeliCaロック状態に戻ります。

1 待受中に[▶]を1秒以上長押し

2 ロックNo.を入力

バイブレータが振動して、「FeliCaロック クイック解除中」と表示され、FeliCaロックが一時的に解除されます。

お知らせ

- FeliCaロックが一時的に解除されるとバイブレータが振動し、「[LOCK]」が消えます。
- FeliCaロックの一時解除中でもFeliCa対応EZアプリは起動できません。
- 待受画面表示中以外は、FeliCaロックをクイック解除することはできません。

FeliCa対応EZアプリを利用する

W32HにはあらかじめFeliCa対応EZアプリとして「電子マネー「Edy」」が用意されています。

ご注意

- 音声着信、スケジュール/アラームの時刻になるとFeliCa対応EZアプリからのFeliCaチップへのデータの読み書きが中断されます。その際、読み書きされたデータが破棄されます。

ダウンロード済みのFeliCa対応EZアプリを起動する

1 EZ FeliCa メニュー(▶ P.227)→[アプリ一覧]

2 EZアプリを選択→[●]

各サービスプロバイダに接続して、画面に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、EZ FeliCa サービスがご利用になれます。

《アプリ一覧画面》

お知らせ

- FeliCaロック、EZアプリ制限が設定されている場合、また遠隔オートロックが実行されている場合は、FeliCa対応EZアプリを起動することはできません。それぞれの設定を解除してください。
- メモリリセット、EZアプリリセット、オールリセットを行うと、サービスを登録していないFeliCa対応EZアプリが削除されます。また、リセットを行うと各設定がお買い上げ時の内容に戻ります。

FeliCa対応EZアプリをダウンロードする

1 EZ FeliCa メニュー(▶ P.227)→[EZ FeliCa サイトへ]

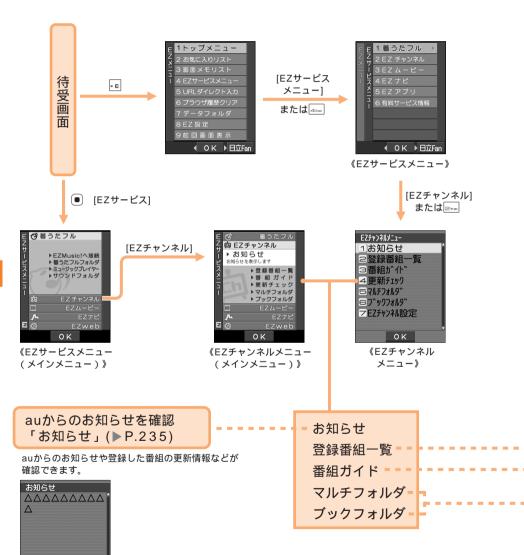
FeliCa対応EZアプリのダウンロード・新着情報・キャンペーン情報が掲載されるサイトが表示されます。カテゴリからFeliCa対応EZアプリを選択して画面の指示に従って操作してください。

EZチャンネルでできること

EZweb契約要

EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組や雑誌のような定期的な配信情報をお楽しみいただけます。見たい番組をW32Hに登録するだけで、番組更新(配信)に合わせて最新のコンテンツが配信され、深夜～早朝(AM2:00～AM8:00)にかけてW32Hに自動でダウンロードします。

auからのお知らせを確認
「お知らせ」(▶P.235)

auからのお知らせや登録した番組の更新情報などが確認できます。

ダウンロードされた番組を見るには「登録番組一覧」(▶P.232)

ダウンロードされた番組をいつでも見たいときに再生することができます。
※電波が届かない場所でも楽しめます。

©weathernews
©時事通信/アクセス･パブリッシング
©SCN

で番組を選択
→(再生)

©weathernews

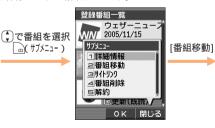
お好みの番組を探すには「番組ガイド」(▶P.232)

EZチャンネルで配信されている番組の紹介やお勧め情報を見ながら、お好みの番組を探しましょう。
番組を登録すれば、翌日の深夜～早朝にかけて自動的にダウンロードされます。

©ナノ・メディア
©スポーツ・アイ ネットワーク
©伊藤忠商事

気に入った番組は「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」へ移動(▶P.235)

登録した番組や電子書籍が更新されると、古い番組は新しい番組に上書き保存されます。
残しておきたい番組や電子書籍は、上書きされないように「マルチフォルダ」(電子書籍は「ブックフォルダ」)へ移動しましょう。
※著作権により番組が保存できない場合があります。

©weathernews
©時事通信/アクセス･パブリッシング
©SCN

**マルチフォルダ
ブックフォルダへ**

お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

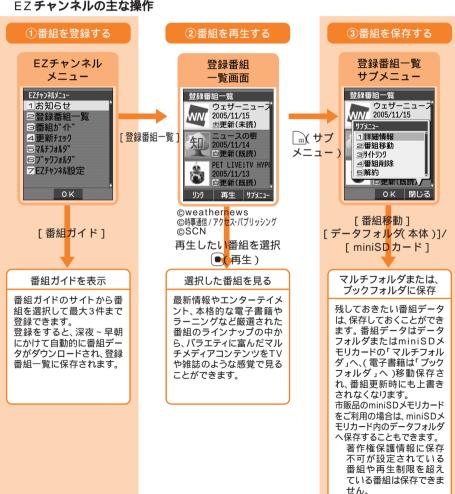
EZチャンネル

ご注意

- EZチャンネルでは、1回のダウンロードで1番組が最大約3MBという大きなデータをダウンロードすることになります。ご利用の際には、パケット通信料割引サービスへのご加入をお勧めします。
  ※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- EZチャンネルをご利用いただいた携帯電話からW32Hに機種変更された方は、「番組ガイド」にアクセスして「機種変更された方へ」を選択してください。お客様が登録していた番組を引き継ぐことができます。
- 有料番組を登録する場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
  ▶ **P.14**「ご利用いただく各種暗証番号について」

EZチャンネルメニューの表示

1 待受中に[EZ]→[EZサービスメニュー]→[EZチャンネル]

■ EZチャンネルの主な操作

番組登録

1 EZチャンネルメニュー（メインメニュー）（▶P.230）／EZチャンネルメニュー（▶P.232）→[番組ガイド]

2 番組のカテゴリーを選択→●→番組を選択→●

以降の操作は画面の指示に従ってください。

お知らせ

- 番組を登録した直後には、番組データはダウンロードされません。配信時刻になると番組データが自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。
- 登録できる番組は3件までです。
- EZ番号を「通知しない」に設定していると、EZチャンネルの番組登録ができません。また、登録されているEZチャンネルの番組も更新されません。EZ番号について、詳しくは「EZweb／料金・申込・インフォ／設定情報」（▶P.214）をご参照ください。
- 登録した番組はEZチャンネルメニューの「登録番組一覧」に表示されます。登録した番組は更新されると上書きされますので、残しておきたい番組は「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」に移動してください。
  ▶**P.235**「番組の移動」
- 有料番組を登録する場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
  ▶**P.14**「ご利用いただく各種暗証番号について」
- **登録未完了**
  番組の登録状態は、登録番組一覧でご確認ください。
  登録番組一覧にて、「登録未完了」となっている場合は、正しく登録できていない可能性があります。
  [番組ガイド]→[登録番組照会]と操作すると、「登録番組を最新の状態に設定します」とメッセージが表示される場合があります。
  この場合、画面に表示される手順に従い端末内の情報を最新の状態にしてください。
- 「再設定処理」が必要な場合があります。
  ▶**P.237**「番組の継続」
- 接続される番組の登録先や、番組の種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- 「EZweb制限（M447）」が設定されている場合は、番組データはダウンロードされません。

番組再生

登録番組一覧から再生

1 登録番組一覧画面（▶P.232）→番組を選択→●（再生）

ご注意

- 番組の再生可能期限、再生可能期間、再生回数の制限を超えている場合は、再生できません。
  番組をダウンロードしていない場合も再生できません。
- 番組の再生直後に再生回数がカウントされます。

お知らせ

- 番組を移動している場合は、「マルチフォルダ」、「ブックフォルダ」から再生します。
  ▶**P.234**「マルチフォルダ／ブックフォルダから再生」
- **待受画面から再生するには**
  - 新着の更新番組がある場合、待受画面に「更新番組あり　1件」と表示されます。
    「更新番組あり　1件」を選択すると、登録番組一覧画面が表示されます。番組を選択→●（再生）を押すと再生できます。

■ 登録番組一覧画面の内容

① 番組タイトル
② ･･･ 登録が完了していない番組
･･･ 登録が完了している番組
･･･ 更新チェックのみを行い番組の更新がされていない番組
･･･ 番組の更新が完了・未確認の番組
･･･ 更新が完了・確認済みの番組
･･･ 消去された番組
③ 更新状況
④ 番組アイコン

マルチフォルダ／ブックフォルダから再生

1 EZチャンネルメニュー（メインメニュー）（▶P.230）／EZチャンネルメニュー（▶P.232）→［マルチフォルダ］／［ブックフォルダ］

2 ［データフォルダ（本体）］／［miniSDカード］

3 番組を選択→●（再生）

ご注意

- 番組の再生可能期限、再生可能期間／再生回数の制限を超えている場合は、再生できません。
- 番組を再生直後に再生回数がカウントされます。

お知らせ

- お買い上げ時の状態で、マルチフォルダには、EZメモリーポケットのお知らせがインストールされています。

■ 番組再生中の操作

アプリ:音量を下げる　□:音量を上げる
メモ/クリア:一時停止
◀:現在再生中のチャプターの先頭に戻る
◀（2回）:1つ前のチャプターに戻る
◀（1秒以上長押し）:番組の先頭へ戻る
▶:早送り／次のチャプターの頭出し
▲▼:カーソルの移動
●、0～9:リンクの選択
※番組によっては操作できない場合があります。

番組お知らせ機能

番組お知らせ機能とは、配信された番組の内容に新しく情報が追加されたことを自動的にお知らせする機能です。番組に情報が追加されたことをお知らせするので、前回、再生した番組とは異なる内容をお楽しみいただけます。

ご注意

- この機能をご利用いただくには、「番組お知らせ機能」に対応した番組を登録する必要があります。
- 番組お知らせ時間は、「詳細情報の表示」（▶P.235）を行うと確認することができます。
- 番組データを削除された場合や、マルチフォルダ／ブックフォルダに番組データを移動した場合は、番組お知らせ機能が無効になりますのでご注意ください。
- 登録した番組にお知らせの設定がある場合、待受画面に「番組お知らせ　1件」と表示されます。●を押すと登録番組一覧画面が表示されます。番組を選択→●（再生）を押すと再生できます。
- 著作権保護などにより番組を再生できない場合は、「番組お知らせ機能」は動作しません。

番組保存

ダウンロードされた番組や電子書籍は、EZチャンネルメニューの「登録番組一覧」に表示されます。更新のたびにデータが上書きされますので、残しておきたいデータはマルチフォルダやブックフォルダへ移動して保存しておくと、上書きされずいつでも再生できます。

番組の移動

1 登録番組一覧サブメニュー（▶ P.232）→［番組移動］

2 ［データフォルダ（本体）］／［miniSDカード］

3 ［移動する］

ご注意

- 著作権情報に保存不可が設定されている番組や再生制限を超えている番組は移動できません。
- 移動する番組がマルチデータの場合は「マルチフォルダ」に電子書籍の場合は「ブックフォルダ」に自動的に移動されます。移動時に移動先を選択することはできません。

お知らせ

- マルチフォルダやブックフォルダに移動したデータは、EZチャンネルメニューの「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」から再生できます。また、待受中に●→［データフォルダ］／［miniSD］→［マルチフォルダ］／［ブックフォルダ］と操作して再生することもできます。

サイトへ接続

番組にURLのリンク情報が含まれている場合は、サイトを表示できます。

1 登録番組一覧サブメニュー（▶ P.232）→［サイトリンク］

2 ［接続する］

お知らせ

- 「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」に番組を移動した場合は、データの一覧画面で［アプリ］（リンク）→［接続する］と操作するとサイトを表示できます。

詳細情報の表示

1 登録番組一覧サブメニュー（▶ P.232）→［詳細情報］

お知らせ表示

auからのお知らせや登録した番組の更新情報をお知らせします。

1 EZチャンネルメニュー（メインメニュー）（▶ P.230）／EZチャンネルメニュー（▶ P.232）→［お知らせ］

お知らせ

- ［アプリ］（更新）が表示されている場合は、［アプリ］（更新）を押すと更新チェック（▶ P.236）を実行できます。

番組更新

更新予定日時を過ぎても番組の更新ができていない場合や、番組更新に失敗した場合に、更新のチェックや番組のダウンロードが行えます。

1 EZチャンネルメニュー（メインメニュー）（▶P.230）／EZチャンネルメニュー（▶P.232）→[更新チェック]

お知らせ

- **待受画面から更新チェックするには**
  待受画面に「更新チェック失敗」と表示されている場合は、「更新チェック失敗」を選択すると、EZチャンネルメニュー（▶P.232）が表示されます。「更新チェック」で番組を更新してください。
- **登録番組一覧画面から更新チェックするには**
  更新チェック日時が過ぎているのに更新されていない番組がある場合は、登録番組一覧の更新状況が「更新あり」の番組を選択すると手動ダウンロードの確認画面が表示されます。「ダウンロードする」／「ダウンロードしない」を選択して番組を更新してください。
- 番組がダウンロードされるときは、電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。

番組解約

番組解約

1 登録番組一覧サブメニュー（▶P.232）→[解約]

2 画面の指示に従って操作し、番組を解約

お知らせ

- 番組を解約すると、「登録番組一覧」より番組データが削除されます。
- 番組を解約しても「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」に移動した番組は再生できます。
- 「再設定処理」が必要な場合があります。
  ▶**P.237**「番組の継続」

番組削除

番組を登録番組一覧から削除します。

1 登録番組一覧サブメニュー（▶P.232）→[番組削除]

2 [削除する]

ご注意

- 番組を削除しても番組を解約したことにはなりません。番組を解約するには、「番組解約」（▶P.236）をご参照ください。

EZチャンネル設定

1 EZチャンネルメニュー(▶ P.232)→[EZチャンネル設定]

2 項目を選択→●

項目	概要
自動更新チェック設定	番組の更新日に登録した番組を自動的に更新するかどうかを設定 **設定する**：自動更新を設定する **設定しない**：自動更新を設定しない ・「設定する」に設定しても「EZweb制限(M447)」が設定されると、番組は更新されません。「EZweb制限(M447)」を「解除する」にしてください。 ・番組が登録されていないときは設定できません。 ・「設定しない」が設定されていても、更新チェック日時を過ぎていれば、「更新チェック」(▶ P.236)で番組を更新できます。 ・「設定しない」から「設定する」に設定を切り替えた時点で更新チェック日時を過ぎていた場合は、番組は自動更新されません。
次回更新チェック確認	登録した番組の次回更新チェック日を表示 ・番組が登録されていないときは確認できません。 ・次回更新チェック日を過ぎている場合はメッセージが表示されます。[更新する]を選択すると番組をダウンロードできます。
ガイドサーバ設定	番組ガイドサーバのURLを登録 この設定を変更すると番組ガイドサーバへ接続できなくなる可能性がありますのでご注意ください。 **編集する**：URLを変更 **[変更する]→URLを入力→●→[変更する]** 半角256文字まで入力できます。 **リセットする**：URLをお買い上げ時の状態に戻す **[リセットする]／[リセットしない]**
コントロールサーバ設定	コントロールサーバのURLを登録 ・この設定を変更すると接続できなくなる可能性がありますのでご注意ください。 **編集する**：URLを変更 **[変更する]→URLを入力→●→[変更する]** 半角256文字まで入力できます。 **リセットする**：URLをお買い上げ時の状態に戻す **[リセットする]／[リセットしない]**

番組の継続

EZチャンネル対応機器からW32Hに機種変更された場合、以下の操作を行うことにより登録していた番組をW32Hで引き継ぎお楽しみいただくことができます。

1 EZチャンネルメニュー(メインメニュー)(▶ P.230)／EZチャンネルメニュー(▶ P.232)→[番組ガイド]

2 [機種変更された方へ]

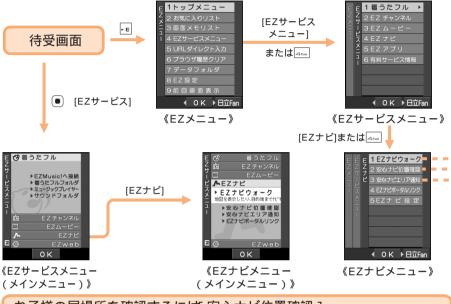
3 画面の指示に従って操作し、番組を登録

お知らせ

- **再設定処理**
  番組の登録／解約時、番組照会時などにおいて、「登録番組を最新の状態に設定します」とメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示される手順に従い端末内の情報を最新の状態にしてください。
  最新の状態にすることで、新しいコンテンツをダウンロードすることができます。

EZナビでできること

EZweb契約要

EZナビは、位置情報（GPS情報）を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」だけでなく、お子様の居場所を確認できる「安心ナビ位置確認」、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビエリア通知」をご利用いただけます。

お子様の居場所を確認するには[安心ナビ位置確認]（▶「位置確認メール（P.248）」、「いつでも位置確認（P.250）」）

W32H からの操作で、安心ナビ位置確認対応の au 電話の位置を確認することができるサービスです。位置を確認したい au 電話から位置を知らせてもらう「位置確認メール」（無料）と、位置を確認される au 電話で何も操作せずに位置を確認できる「いつでも位置確認」（有料）の 2 種類のサービスがあります。

特定の時間帯、エリアでお知らせするには［安心ナビエリア通知］（▶P.256）

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入る（出る）と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメッセージを送ります。

外出先では「EZナビウォーク」（▶P.243）

（▶P.243）

外出先で役立つ各種メニューを表示します。

オススメ	最新情報やオススメ情報をご案内します。 ※「おためしナビ」で、音声ナビのサンプルを体験できます。
乗換検索	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。
ナビ	目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます。
現在地	今いる周辺の地図やお店etcが検索できます。
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
設定登録	各種設定や会員登録などができます。

自宅へ帰る（▶P.244）

《検索結果画面》

あらかじめ自宅の場所を登録しておけば、どこにいても自宅までのルートを簡単にナビゲーションできます。電車の乗り換え、到着予定時刻を調べるのにも大変便利です。

Myスポット（▶P.244）

よく行く場所や、自宅、お気に入りの場所（会社、友人宅、お店など）を登録しておけば、どこにいてもその場所まで簡単にナビゲーションできます。

現在地マップ（▶P.244）

《地図画面》

※初回測位結果が★で表示されます。地図表示後は連続測位により、でリアルタイムな現在地を表示します。

初めて行った場所や道に迷って「ここどこ？」と思ったらこの機能。「現在地マップ」を選択するだけで、今いる場所の地図をリアルタイムに表示します。

現在地メール（▶P.247）

待ち合わせのときには、今いる場所を相手にメールでお知らせします。受け取った人は、そのメールが送信された場所までナビゲーションを開始できます。

■ 実際にナビゲーションを試してみよう!

初めて行く場所を目的地に設定する場合は、おでかけメニューの「目的地検索」を使います。また、目的地を検索した際、Myスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

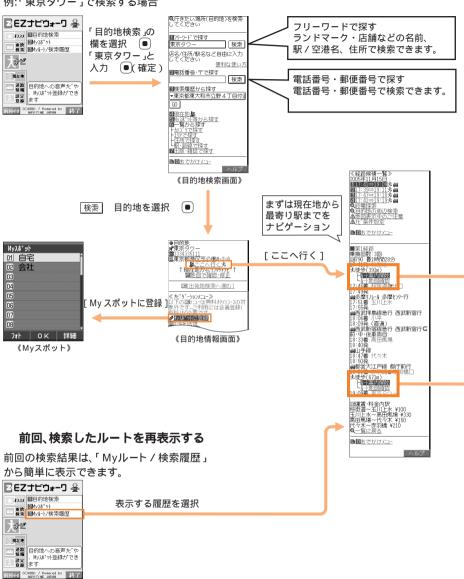
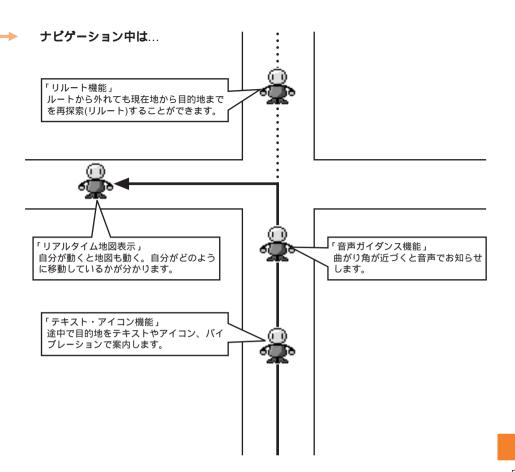
例:「東京タワー」で検索する場合

■ 前回、検索したルートを再表示する

前回の検索結果は、「Myルート/検索履歴」から簡単に表示できます。

お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

■ ナビゲーション中は…

「リルート機能」
ルートから外れても現在地から目的地まで
を再探索(リルート)することができます。
「リアルタイム地図表示」
自分が動くと地図も動く。自分がどのよう
に移動しているかが分かります。
「音声ガイダンス機能」
曲がり角が近づくと音声でお知らせ
します。
「テキスト・アイコン機能」
途中で目的地をテキストやアイコン、バイ
ブレーションで案内します。

EZナビ

EZナビメニューを表示

1 待受中に[キー]→[EZサービスメニュー]→[EZナビ]

待受中に(●)→[EZサービス]→[EZナビ]でもEZナビメニュー(メインメニュー)を表示できます。

《EZナビメニュー》

2 項目を選択→(●)

項目	概要	参照先
EZナビウォーク	EZナビウォークメニューを表示	P.243
安心ナビ位置確認	特定のau電話の位置を確認 ・ナビパスワードの入力が必要です。	P.247
安心ナビエリア通知	あらかじめ設定した時間帯に、エリアに入る(出る)と、アラームでお知らせ ・ナビパスワードの入力が必要です。	P.256
EZナビポータルリンク	EZナビのサイトに接続	P.260
EZナビ設定	EZナビ設定メニューを表示	P.260

ご注意

- EZナビウォーク／安心ナビ位置確認／安心ナビエリア通知をご利用になるには、それぞれのアプリが必要です。お買い上げ時にすぐEZナビをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリケーションとしてあらかじめインストールされています。各アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。
- EZナビはGPS衛星を使用した高精度な位置情報サービスです。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
- 地下鉄など、GPS衛星と基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご使用された場合は、GPS情報の精度が低くなる場合があります。
- サービスエリア内でも、GPS衛星と基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用できません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
  なお、当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- EZナビウォークには、無料でお使いいただけるメニューと、EZナビウォークへの登録(有料)が必要となるメニューがあります。
- いつでも位置確認をご利用になるには、安心ナビいつでも位置確認への登録(有料)が必要です。
- 通話中は、EZナビをご利用になれません。
- 「EZアプリ制限(M448)」が設定されている場合は、ロックNo.を入力して設定を一時的に解除すると、EZナビウォークアプリ／安心ナビ位置確認アプリ／安心ナビエリア通知アプリをご使用できます。ただし、安心ナビ位置確認および、安心ナビエリア通知の通知の受信と安心ナビエリア通知のアラームの起動はご利用になれません。
- EZナビは周囲の建物などがなく、天空が見える場所ではGPS情報の精度が高くなります。
  GPS情報取得後は、その情報を利用して様々な機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。
- 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なることがあります。

Navigation engine by NAVITIME JAPAN／地図©昭文社

安心ナビについて

■ 安心ナビをご利用になる前に

安心ナビをご利用になる前には、初回起動時に安心ナビ利用規約に同意し、ナビパスワードを設定することが必要になります。画面の指示に従って操作してください。

■ 利用規約に同意する

安心ナビを初めてご利用になる場合は、以下のような利用規約同意画面が表示されます。利用規約の内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。

■ ナビパスワードを設定する

ナビパスワードとは、安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知サービス利用時にお客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知をご利用になる前には、必ずナビパスワードの設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知のサービスがご利用になれませんのでご注意ください。

1 EZナビメニュー（▶ P.242）→[安心ナビ位置確認]→[利用規約に同意する]

2 ナビパスワードを入力→●→[OK]

位置確認メール画面が表示されます。

お知らせ

- ナビパスワードは、お買い上げ時は「0000」に設定されています。ただし、ナビパスワードを「0000」に設定することはできません。
- ナビパスワードは、他人の無断使用を防止する重要な数字です。
  安心ナビ位置確認／安心ナビエリア通知を利用する場合は、ナビパスワードをお買い上げ時の設定から変更してください。
- 設定したナビパスワードは、忘れないようにメモして、控えておいてください。
- Cメールのご利用を停止している場合、「安心ナビ」はご利用いただけません。

EZナビウォークの利用

1 EZナビメニュー（▶ P.242）→[EZナビウォーク]

待受中に●→[EZサービス]→[EZナビ]→[EZナビウォーク]でもEZナビウォークメニュー（メインメニュー）を表示できます。

2 項目を選択→●

項目	概要	参照先
おでかけメニュー	外出先で役立つ各種メニューを表示	P.244
Myスポット	あらかじめ登録しておいた場所までのナビゲーション	P.244
自宅へ帰る	現在地から自宅までのナビゲーション	P.244
現在地マップ	現在地を地図上に表示	P.244
現在地メール	現在地をメールで送信	P.247

《EZナビウォークメニュー》

現在地マップの表示

簡単な操作で、高精度な現在地の地図を表示できます。
お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動スクロールします。

1 **EZナビウォークメニュー(▶ P.243)→[現在地マップ]**

■ 現在地マップ表示中の操作

[アプリ]：地図の拡大　[□]：地図の縮小

[●]：MENUを表示（現在地確認ON／OFF、Myスポット登録、ナビゲーションメニュー、ナビキャラ設定、地図の拡大縮小、おでかけメニューへ、ウォーク設定）

[*]：地図の左回転　[#]：地図の右回転　[✣]：地図を上下左右に移動

おでかけメニュー

外出先で役立つ各種メニューを表示します。

1 **EZナビウォークメニュー(▶ P.243)→[おでかけメニュー]**

2 **項目を選択→[●]**

項目	概要
オススメ	最新情報やオススメ情報をご案内 ※「おためしナビ」で、音声ナビのサンプルを体験
乗換検索	電車の乗換案内や時刻表の検索
ナビ	目的地への音声ナビや、Myスポット登録
現在地	今いる周辺の地図やお店etcを検索
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索
設定登録	各種設定や会員登録など

自宅へ帰る

簡単な操作で現在地から自宅までのナビゲーションを行います。
電車と徒歩ルートを組み合わせた最短ルートが検索できます。

1 **EZナビウォークメニュー(▶ P.243)→[自宅へ帰る]**

ご注意

- 本機能をご利用になるには、あらかじめ自宅のGPS情報を登録する必要があります。「Myスポットの登録」(▶ P.244)を参照して自宅を登録してください。

■ ナビゲーション中の操作

[アプリ]：地図の拡大　[□]：地図の縮小

[●]：MENUを表示（ルート案内開始／中断、現在地確認ON／OFF、リルート（再探索）、音量調整、ナビキャラ設定、地図の拡大縮小、ウォーク設定）

[*]：地図の左回転　[#]：地図の右回転　[✣]：地図を上下左右に移動

Myスポットの登録

よく利用する場所（自宅、会社、友人宅、お店など）をお好みに合わせて登録できます。
登録された場所へのナビゲーションは簡単な操作で開始することができます。
Myスポットには、最大30件のGPS情報を登録できます。

1 EZナビウォークメニュー(▶ P.243)→[Myスポット]

2 (サブメニュー)→[編集]

3 で基本タブを選択→「(タイトル)」を選択→(編集)

※自宅のタイトルは編集できません。

4 タイトルを入力→

タイトルは全角40/半角80文字まで入力できます。

5 「GPS情報あり」/「GPS情報なし」を選択→(編集)→項目を選択→

項目	概要
現在地	現在地のGPS情報を取得して登録
アドレス帳	アドレス帳に登録されているGPS情報を登録 **でアドレス帳を選択→**
データフォルダ	データフォルダ内のフォト/ムービーに付加されているGPS情報を登録 **でフォト/ムービーを選択→** • データフォルダ内に保存されているGPS情報が付加されたフォト/ムービーのみ一覧画面に表示されます。
プロフィール	プロフィールに登録されているGPS情報を登録
地図で修正	登録済みのGPS情報の地図を表示して、位置をカーソル地点に修正 **でカーソルを移動→(MENU)→[場所を修正]→[はい]** • GPS情報が未登録の場合は選択できません。

※Myスポットは選択できません。

6

画像タブが表示されます。

7 (編集)→項目を選択→

項目	概要
データフォルダ	データフォルダに登録されている画像を登録 **フォルダを選択→(詳細)→データを選択→→** • 選択したフォト/ムービーにGPS情報が付加されていた場合は、確認メッセージが表示されます。 「上書きする」を選択すると、フォト/ムービーに付加されていたGPS情報で、MyスポットのGPS情報が上書きされます。 • PCモードで撮影した画像は登録できません。
フォト撮影	フォトを撮影して登録 **(シャッター)→(登録)** • 「スマートモード」(▶ P.81)が設定されている場合は選択できません。
ムービー撮影	ムービーを録画して登録 **(録画)→(終了)→(登録)** • 「スマートモード」(▶ P.81)が設定されている場合は選択できません。
画像なし	登録画像を削除

8 (登録)

お知らせ

• MyスポットのNo.01のタイトルにはあらかじめ「自宅」が登録されています。
No.01のタイトルは変更できません。

Myスポットの利用

Myスポットに登録されているGPS情報を利用して地図を表示したり、現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始することができます。

1 **Myスポット一覧画面(▶ P.246)を表示**

2 **Myスポットを選択→●**

3 **項目を選択→●**

項目	概要
地図を表示する	登録されている場所の地図を表示 • 地図表示中の操作については、「■ 現在地マップ表示中の操作」(▶ P.244)をご参照ください。 ※ 地図表示中に●(MENU)を押すと、Myスポット登録、ナビゲーションメニュー、地図の拡大縮小、おでかけメニューへ、ウォーク設定を選択できます。
ここへ行く	現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始 • ナビゲーション中の操作については、「■ ナビゲーション中の操作」(▶ P.244)をご参照ください。

■ Myスポット一覧画面の内容

アプリ：「リスト一覧画面」と「フォト一覧画面」が切り替わります。

① GPS情報タイトル

② 画像…登録されている画像が表示されます。画像が登録されていない場合は、[No images]が表示されます。

Myスポットのサブメニュー

1 **Myスポット一覧画面→メニュー(サブメニュー)**

2 **項目を選択→●**

項目	概要
編集	Myスポットを登録／編集 ▶ **P.244**「Myスポットの登録」
削除	登録済みのMyスポットを削除 ▶ **P.42**「データの削除」
フォト／リスト表示切替	Myスポット一覧画面の表示方法を切り替え **フォト表示**:フォト一覧画面に設定 **リスト表示**:リスト一覧画面に設定
GPSメール作成	GPS情報を本文に入力したEメールを送信 ▶ **P.170**「新規作成」
アドレス帳へ登録	GPS情報をアドレス帳に登録 ▶ **P.66**「他の機能からのアドレス帳登録」
プロフィールへ登録	GPS情報をプロフィールに登録 ▶ **P.56**「プロフィールの編集」
フォト／ムービーへ付加	GPS情報をデータフォルダ内のフォト／ムービーに付加 **データを選択→●** • フォト／ムービーの選択画面でアプリ(表示／再生)を押すと、フォト／ムービーを確認できます。
詳細情報	登録されているGPS情報の詳細を表示 ▶ **P.247**「GPS詳細情報画面の内容」

■ GPS詳細情報画面の内容

① ・・・タイトル
Myスポットのタイトルを表示

② ・・・確認レベル
確認レベルを3段階で表示
▶ **P.247**「■ GPS情報の確認レベル画面」

③ GPS情報
GPS情報を保持します。
「測地系」「表示方式」「緯度」「経度」が表示されます。

画面での操作

：地図を表示する／ここへ行く
▶ **P.246**「Myスポットの利用」

（サブメニュー）：Myスポットのサブメニュー（▶ P.246）を表示
※詳細情報画面では、[詳細情報]は選択できません。

現在地メールの作成

GPS情報を取得して、現在地を相手にお知らせするEメールを作成します。

1 **EZナビウォークメニュー（▶ P.243）→[現在地メール]**

GPS情報の確認レベル画面が表示されます。
▶ **P.247**「■ GPS情報の確認レベル画面」

2

以降の操作は、Eメールの「新規作成」（▶ P.170）をご参照ください。

お知らせ

- 現在地メールに本文を入力することもできます。

■ GPS情報の確認レベル画面

GPS情報の取得が完了すると、確認レベルが3段階で表示されます。（地図）を押すと、取得したGPS情報の地図を表示します。確認レベルが低い場合は、（リトライ）で再度取得し直すことができます。

- 確認レベル(A) 「」
  ほぼ正確なGPS情報が取得されています。
- 確認レベル(B) 「」
  精度に幅がある可能性がありますが、比較的正確なGPS情報が取得されています。
- 確認レベル(C) 「」
  正確なGPS情報が取得されていない可能性があります。
  できるだけGPS衛星と基地局の信号の受信環境の良い場所で再度取得してください。

GPS情報を取得しました。
確認ﾚﾍﾞﾙ
(A)
ﾘﾄﾗｲ　OK　地図

安心ナビ位置確認

ご注意

- 初めて安心ナビ位置確認を利用する場合は、利用規約同意画面が表示されます。利用規約の内容をご確認のうえ、「同意する」を選択すると、ナビパスワードの設定画面が表示されます。お好みの4桁の数字を入力してナビパスワードを設定してください（▶ P.243）。

1 **EZナビメニュー（▶ P.242）→[安心ナビ位置確認]**

《安心ナビ位置確認画面》

位置確認メール

位置確認メールは、W32Hからの操作であらかじめアドレス帳に登録しているau電話の位置を確認できるサービスです。位置確認する際に確認操作が必要です。

1 **安心ナビ位置確認画面（▶ P.247）→［位置確認メール］**

2 **ナビパスワードを入力→●→［OK］**

3 **項目を選択→●**

項目	概要
位置確認メール	アドレス帳に登録した特定のau電話へ位置確認メールを送信し、許可されると特定のau電話の現在地を表示（▶ P.248）
履歴	位置確認メールの送受信履歴を表示（最大30件まで保存）（▶ P.249）
設定	毎回ナビパスワードの確認画面を表示するかどうかを設定 **［毎回確認する］／［確認しない］**
ヘルプ／問合せ	サービス説明、利用規約、お問い合わせを表示

《位置確認メール画面》

お知らせ

- 位置確認メールのナビパスワード入力画面で「今後この画面を表示しない」を選び●（選択）を押すと次回からナビパスワードの確認画面は表示されません。
- 新しく位置確認メールを受信している場合は、位置確認メールの起動時にメッセージが表示されます。
- ご利用前に「ヘルプ／問合せ」の「利用規約」をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。

位置確認メールを送信

位置を確認するau電話に位置確認メールを送信します。特定のau電話へのメッセージを入力して送信することもできます。

1 **位置確認メール画面（▶ P.248）→［位置確認メール］**

選択したアドレス帳に電話番号が複数登録されている場合は、電話番号の一覧が表示されます。電話番号を選択して●（選択）を押してください。

2 **✥でアドレス帳を選択→●（選択）**

位置確認メールの作成画面が表示されます。

3 本文を選択→本文を入力→[OK]→[送信]

本文は、全角／半角共に38文字まで入力できます。
位置確認メールが送信され、送信先のau電話が応答して位置情報を送信した場合は完了画面が表示されます。

ご注意

- 位置確認メールの送信中に安心ナビ位置確認アプリが終了した場合は、位置確認が中止されます。

お知らせ

- 完了画面で「地図を表示」を選択すると送信先のau電話の位置を地図上で確認できます。また、「リトライ」を選択すると位置確認メールを再送信できます。
- 「地図を表示」を選択するとEZナビウォークが起動されます。元の画面に戻るには「おでかけメニュー」を選択して（終了）を押してください。
- 位置確認メールは、あらかじめアドレス帳に登録したau電話のみ送信できます。

位置確認メールを受信したときは

1 位置確認メールを受信→●

他のau電話から位置確認メールを受信すると、アラーム音（固定）が鳴り、下の画面が表示されます。

「はい」を選択して●（選択）を押すと、現在地を測位して位置情報を知らせます。
「いいえ」を選択して●（選択）を押すか、そのまま約1～2分経過すると、位置情報をお知らせしません。
「本文を表示」を選択して●（選択）を押すと、位置確認メールメッセージが表示されます。

お知らせ

- 位置確認メールは、待受中以外の状態では受信できません。
- 「EZアプリ制限（M448）」が設定されていると位置情報をお知らせできません。「EZアプリ制限（M448）」を「解除する」にしてください。
- 「オートロック（M441）」を設定している場合は、オートロックを解除してからご利用ください。
- 「プライバシーフィルター」（▶ P.261）が設定されていると、アドレス帳に未登録のau電話からは受信しません。

位置確認メール送受信履歴の確認

受信履歴／送信履歴はそれぞれ最大30件まで保存されます。また、送受信履歴を保護、削除することもできます。

1 位置確認メール画面（▶ P.248）→[履歴]→[受信履歴]／[送信履歴]

履歴の詳細を確認する場合

2 位置確認メールを選択→●（詳細）

EZナビ

履歴を削除／保護する場合

2 **位置確認メールを選択→[メニュー キー]（メニュー）→項目を選択→[● キー]（選択）**

項目	概要
1件削除	履歴を1件削除 [はい]→[● キー]
全件削除	受信履歴または送信履歴を全件削除 ナビパスワードを入力→[● キー]→[OK]→[全件削除]→[● キー] ・保護されている履歴がある場合は、「保護以外」を選択すると、保護されていない履歴をすべて削除します。
保護／解除	保護されていない履歴を選択していた場合は保護、保護されている履歴を選択していた場合は保護を解除 ・それぞれの履歴を最大10件まで保護できます。 ・それぞれの履歴が30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。自動的に削除されたくない履歴は保護してください。

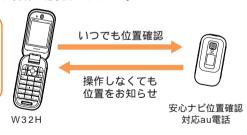
■ 履歴の見かた

① 位置確認の結果
○:位置確認に成功した場合
×:位置確認に失敗した場合
② 名前
③ 保護状態
④ 位置確認した日時
⑤ 確認レベル

いつでも位置確認

アドレス帳に登録している特定のau電話をW32Hからの操作でパートナーリストに登録すると特定のau電話の位置を確認できるサービスです。位置確認される側は、あらかじめ許可ユーザーリストに位置確認を許可しておくことで、位置確認をされる際に操作の必要がありません。

代表的なご利用例

お子様の帰りが遅いときや迷子になったときなどに、お子様のau電話をパートナーリストに登録したau電話を持つお母様やお父様が、簡単にお子様の居場所を確認できます。

ご注意

- いつでも位置確認は有料サービスです。ご利用には、入会手続きが必要です。
- ご利用前に「入会／ヘルプ」の「利用規約」をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。
- いつでも位置確認を利用する場合は、ナビパスワードの設定画面が表示されます。
お好みの4桁の数字を入力してナビパスワードを設定してください。（▶ P.243）

1 **安心ナビ位置確認画面（▶P.247）→［いつでも位置確認］→ナビパスワードを入力→●→［OK］**

2 **項目を選択→●（選択）**

項目	概要
位置確認	パートナーリスト（3件まで登録できます）に登録した特定のau電話の位置を地図で表示（▶P.252）
許可ユーザーリスト	許可ユーザーリストへの登録の依頼、許可ユーザーリストへの登録許可、名前の編集、削除、個別応答設定（▶P.253） ・許可ユーザーリストには5件まで登録できます。
位置確認履歴	今までに確認した／確認された位置情報の履歴を表示、削除、保護（最大30件まで保存）（▶P.255）
設定	応答設定、登録情報受信、ナビパスワード変更、音／バイブの設定（▶P.256）
入会／ヘルプ	サービス説明、入会／退会、利用規約、お問い合わせを表示

《いつでも位置確認画面》

パートナーリストの登録

いつでも位置確認を利用する前に、安心ナビ位置確認対応のau電話をパートナーリストに登録します。登録を完了するには登録される側に許可してもらう必要があります。パートナーリストには3件まで登録できます。

1 **いつでも位置確認画面（▶P.251）→［位置確認］**

パートナーリスト画面が表示されます。

2 **1～3を選び、●（新規）→［OK］**

3 **でアドレス帳を選択→●（選択）→［送信］**

au電話に登録依頼メッセージが送信されます。

《パートナーリスト画面》

ご注意

- パートナーリストに登録するau電話がナビパスワードをお買い上げ時のまま変更していない場合は、登録を許可できません。あらかじめナビパスワードを変更していることをご確認ください。

お知らせ

- 選択したアドレス帳に電話番号が複数登録されている場合は、電話番号の一覧が表示されます。電話番号を選択して●（選択）を押してください。
- すでにパートナーリストに登録されている電話番号は登録できません。
- パートナーリストに登録された特定のau電話の詳細表示、名前の編集、再登録、削除を行うことができます。

■ パートナーリスト画面の見かた

登録依頼中のパートナーリストを選択した場合

① 状態

表示なし：au電話の位置を確認可能

同意待ち：au電話に登録依頼メッセージを送信済み

※登録が許可されると「同意待ち」の表示が消えます。

② 名前

画面での操作

●**（再設定）**：登録依頼メッセージを送信

（削除）：登録依頼中のパートナーリストを削除

登録が完了したパートナーリストを選択した場合

パ゜ートナーリスト
1 同意待ち
たかし
2
まさる
3
戻る 確認 メニュー

画面での操作

● (確認):パートナーの位置を確認 (▶ P.252)
メニューキー (メニュー):パートナーリストのメニューの利用 (▶ P.252)

いつでも位置確認の利用

パートナーリストに登録したau電話の位置を確認します。

1 いつでも位置確認画面 (▶ P.251) →[位置確認]

パートナーリスト画面が表示されます。

2 登録が完了しているau電話を選び、● (確認) →[位置確認]

W32Hからau電話に位置確認メッセージが送信されます。au電話の位置が確認できた場合は、完了画面(▶ P.249)が表示されます。
位置情報を受信すると、確認レベルが表示されます。
確認レベルの詳細については、「■ GPS情報の確認レベル画面」(▶ P.247) をご参照ください。
「地図を表示」を選択して● (選択) を押すと、位置を地図上で確認できます。
「リトライ」を選択して● (選択) を押すと、もう一度、位置確認します。

お知らせ

- 「地図を表示」を選択すると、EZナビウォークが起動されます。元の画面に戻るには「おでかけメニュー」を選択してメニューキー (終了) を押してください。

パートナーリストのメニューの利用

パートナーリスト画面で登録が完了したパートナーリストを選択すると、メニューを利用できます。

1 いつでも位置確認画面 (▶ P.251) → [位置確認]

パートナーリスト画面が表示されます。

2 登録が完了しているau電話を選択→メニューキー (メニュー)

3 項目を選択→● (選択)

項目	概要
詳細表示	名前、電話番号、設定日時を表示
名前の編集	パートナーリストに表示する名前を編集 **● (選択)→名前を編集→●→メニューキー (完了)** ・全角/半角共に12文字まで入力できます。
再登録	もう一度、登録依頼メッセージを送信 **[送信]**
削除	パートナーリストから削除 **[はい]→●**

いつでも位置確認の登録許可

登録依頼メッセージが送られてくると、確認画面が表示されます。

1 待受中に登録依頼メッセージを受信

登録許可の確認画面が表示されます。

登録を許可する場合

2 [はい]

3 ナビパスワードを入力→●→[OK]

4 [送信]

送信完了後に「TOPメニュー」を選択して●を押すと、いつでも位置確認メニューが表示されます。
「終了」を選択して●を押すと、待受画面に戻ります。

ご注意

- 「EZアプリ制限（M448）」が設定されている場合は、いつでも位置確認の登録許可ができません。「EZアプリ制限（M448）」を「解除する」にしてください。
- 許可ユーザーリストにすでに5件（未許可の許可ユーザーリストを含む）登録されている場合は、登録許可できません。

お知らせ

- 操作2で「いいえ」を選択して●（選択）を押すと、登録を許可しません。
- 操作2で電源を押し、アプリを終了すると許可ユーザーリストには、「未許可」と表示されます。
許可ユーザーリスト画面では、未許可の登録依頼を許可したり、削除できます。
▶ **P.253**「許可ユーザーリストの確認」

許可ユーザーリストの確認

許可ユーザーリストには5件まで（未許可の許可ユーザーリストを含む）登録できます。

1 いつでも位置確認画面（▶ P.251）→[許可ユーザーリスト]

許可ユーザーリスト画面が表示されます。

《許可ユーザーリスト画面》

■ 許可ユーザーリスト画面の見かた

未許可の許可ユーザーリストを選択した場合

① 状態
表示なし（検索可能）:位置を確認可能
未許可:登録依頼メッセージを保留中（検索不可能）
※ 登録を許可して位置確認が可能になると「未許可」の表示が消えます。

② 名前

画面での操作

●**（許可）**：[はい]→[送信]で位置確認を許可

（削除）：未許可の許可ユーザーリストを削除

許可済みの許可ユーザーリストを選択した場合

画面での操作

●（設定）：個別応答設定を変更（▶ P.254）
（メニュー）：許可ユーザーリストのメニューの利用（▶ P.254）

許可ユーザーリストの個別応答設定

許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたときの応答を設定します。

1 いつでも位置確認画面（▶ P.251）→［許可ユーザーリスト］

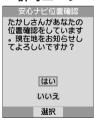
許可ユーザーリスト画面が表示されます。

2 許可済みの許可ユーザーリストを選択→●（設定）→項目を選択→●（選択）

項目	概要
自動（確認なし）	許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたとき、確認画面を表示せずに位置確認を許可
手動（確認あり）	許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたとき、確認画面を表示 ▶ **P.254**「■ 許可ユーザーリストのau電話から位置確認されると」
拒否	許可ユーザーリストのau電話から位置確認されたとき、確認画面を表示せず、現在地を送信側に知らせない

ご注意

- 「EZアプリ制限（M448）」が設定されている場合は、位置情報をお知らせできません。「EZアプリ制限（M448）」を「解除する」にしてください。
- 許可ユーザーリストの「個別応答設定」と「応答設定」の関係については、「■ 応答設定と個別応答設定の関係」（▶ P.256）をご参照ください。

■ 許可ユーザーリストのau電話から位置確認されると

「応答設定」（▶ P.256）を「手動（確認あり）」に設定した場合や「許可ユーザーリストの個別応答設定」（▶ P.254）を「手動（確認あり）」に設定した場合は、位置確認されると、アラーム音（固定）が鳴り、左の確認画面が表示されます。
「はい」を選択して●（選択）を押すと、現在地を測位して位置情報を知らせます。
「いいえ」を選択して●（選択）を押すか、そのまま約50秒間経過すると、位置情報をお知らせしません。

許可ユーザーリストのメニューの利用

許可ユーザーリスト画面で許可済みの許可ユーザーリストを選択すると、メニューを利用できます。

1 いつでも位置確認画面（▶ P.251）→［許可ユーザーリスト］

許可ユーザーリスト画面が表示されます。

2 許可済みの許可ユーザーリストを選択→（メニュー）

3 **項目を選択→●（選択）**

項目	概要
詳細表示	名前、電話番号、登録日時を表示
名前の編集	許可ユーザーリストに表示する名前を編集 **●（選択）→名前を編集→●→📖（完了）** • 全角／半角共に12文字まで入力できます。
削除	許可ユーザーリストから削除 **[はい]→●**

位置確認履歴

いつでも位置確認で「確認した履歴」と「確認された履歴」がそれぞれ最大で30件まで保存されます。位置確認に成功していた場合は、位置情報をEZナビウォークで利用できます。

1 **いつでも位置確認画面（▶ P.251）→[位置確認履歴]**

2 **[確認した履歴]／[確認された履歴]**

位置確認履歴の一覧画面が表示されます。詳しくは「■ 履歴の見かた」（▶ P.250）をご参照ください。

履歴の詳細を確認する場合

3 **確認した履歴／確認された履歴を選択→●（詳細）**

確認した履歴／確認された履歴の詳細画面が表示され、確認した日時と確認レベルが表示されます。
確認レベルの詳細については、「■ GPS情報の確認レベル画面」（▶ P.247）をご参照ください。
「地図を表示」を選択して●（選択）を押すと、位置を地図上で確認できます。
※ 位置情報の確認に成功していた場合のみ、●（詳細）を押して確認した履歴／確認された履歴の詳細画面を表示できます。

履歴を削除／保護する場合

3 **確認した履歴／確認された履歴を選択→📖（メニュー）**

4 **項目を選択→●（選択）**

項目	概要
1件削除	履歴を1件削除します。 **[はい]→●**
全件削除	確認した履歴または確認された履歴を全件削除します。 **ナビパスワードを入力→●→[OK]→[全件削除]→●** • 保護されている履歴がある場合は、「保護以外」を選択できます。「保護以外」を選択すると、保護されていない履歴をすべて削除します。
保護／解除	保護されていない履歴を選択していた場合は、保護します。保護されている履歴を選択していた場合は、保護を解除します。 • それぞれの履歴を最大10件保護できます。 • それぞれの履歴が30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。自動的に削除されたくない履歴は、保護してください。

■ 確認した履歴／確認された履歴の一覧画面の表示内容

① 位置確認の結果
○･･･位置確認に成功した場合
×･･･位置確認に失敗した場合
② 名前
③ 位置確認した日時
④ 保護状態

お知らせ

- 新しい確認された履歴がある場合は、いつでも位置確認の起動時にメッセージが表示されます。

いつでも位置確認の設定

1 **いつでも位置確認画面（▶ P.251）→[設定]**

2 **項目を選択→●（選択）**

項目	概要
応答設定	許可ユーザーリストのau電話から位置を確認されたときの応答を設定 **自動（確認なし）**：確認画面を表示せず位置確認を許可 **手動（確認あり）**：位置を確認されるたびに確認画面を表示 ▶ **P.254**「■ 許可ユーザーリストのau電話から位置確認されると」 **拒否**：位置情報を知らせない
登録情報受信	許可ユーザーリストへの登録依頼を受信する／しないを設定
ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更 **[はい]→現在のナビパスワードを入力→●→[OK]→新しいナビパスワードを入力→●→[OK]→●** • ナビパスワードを変更すると、すべての許可ユーザーリストが削除されます。 • ナビパスワードの詳細については、「■ ナビパスワードを設定する」（▶ P.243）をご参照ください。
音／バイブ設定	通知を行う場合のアラーム音（固定）／バイブレータの「オン」「オフ」を設定 • マナーモードが設定されている場合、そちらの設定が優先されます。

■ 応答設定と個別応答設定の関係

「応答設定」と許可ユーザーリストの「個別応答設定」（▶ P.254）は、それぞれの設定によって次のように優先されます。

応答設定＼個別応答設定	自動（確認なし）	手動（確認あり）	拒否
自動（確認なし）	同一の設定	個別応答設定優先	個別応答設定優先
手動（確認あり）	応答設定優先	同一の設定	個別応答設定優先
拒否	応答設定優先	応答設定優先	同一の設定

安心ナビエリア通知

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入る（出る）と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメッセージを送ります。

代表的なご利用例

学校や塾帰りのお子様が最寄り駅に着いたことを、お子様のau電話の安心ナビエリア通知の通知先として登録されたお母様やお父様のau電話で簡単に確認できます。

EZナビ

ご注意

- 「ナビパスワード変更」(▶ P.256)でナビパスワードを変更していない場合は、安心ナビエリア通知メニューを表示する際に、ナビパスワードを設定する画面が表示されます。
  お好みの4桁の数字を入力してナビパスワードを設定してください。
  ナビパスワードの詳細については、「■ ナビパスワードを設定する」(▶ P.243)をご参照ください。
- ご利用前に「ヘルプ/問合せ」の「利用規約」をご確認・ご同意のうえ、ご利用ください。

1 EZナビメニュー(▶ P.242)→[安心ナビエリア通知]

2 ナビパスワードを入力→●→項目を選択→●(選択)

項目	参照先
エリア通知リスト	P.257
受信履歴	P.259
設定	P.260
ヘルプ/問合せ	P.260

《安心ナビエリア通知画面》

エリア通知の設定

エリア通知の開始時刻や、通知エリア、通知するタイミング、通知先などを設定します。
エリア通知は、最大10件まで登録できます。

1 安心ナビエリア通知画面(▶ P.257)→[エリア通知リスト]

2 1～10を選択→●(登録)→●→項目を選択→●(選択)

項目	概要
開始時刻	GPS情報を取得し始める時刻と繰返しを設定 **開始時刻を入力→[繰返し]→「オフ」/「毎日」/「曜日設定」を選択→●(選択)→📖(確定)** • 開始時刻は10分単位で設定します。 • 「曜日設定」を選択した場合は、曜日を選択→●(設定/解除)を押して曜日を設定し📖(確定)を押してください。
通知エリア	アラームでお知らせする通知エリアを設定 **[通知エリア]→「現在地」/「アドレス帳から」/「Myスポットから」を選択→●→📖(登録)→[エリア名称]→名称を入力→●→📖(確定)** • 「アドレス帳から」「Myスポットから」を選択した場合は、登録するアドレス帳/Myスポットを選択してください。 • すでに「通知エリア」が設定されている場合は、「設定あり」と表示されます。 「通知エリア」を選択して●(選択)を押すと、確認画面に確認レベルが表示されます。 確認画面で「エリア変更」を選択して●(選択)を押すと、「現在地」「アドレス帳から」「Myスポットから」を選択して通知エリアを設定できます。 確認画面で「地図を表示」を選択して●(選択)を押すと、EZナビウォークで地図を表示します。 • 「エリア名称」には全角/半角共に12文字まで登録できます。
通知タイミング	アラームでお知らせする通知タイミングを設定 **[通知エリアに入った時]/[通知エリアから出た時]→📖(確定)**
通知先	アラームと同時に、自動的にメッセージを送るau電話(安心ナビ位置確認対応のau電話)を設定 **[通知先]→✥ でアドレス帳を選択→● →[メッセージ]→メッセージを入力→●→📖(確定)** • あらかじめアドレス帳に登録したau電話のみ通知先として設定できます。 • 選択したアドレス帳に電話番号が複数登録されている場合は、電話番号の一覧が表示されます。電話番号を選択して●を押してください。 • メッセージは、全角/半角共に38文字まで登録できます。 • ↕で「通知しない」を選択して●(選択)を押してチェックすると、メッセージを送信しません。通知先とメッセージの設定は、そのまま残ります。
タイトル編集	エリア通知のタイトルを編集 **[タイトル]→タイトルを入力→●→📖(確定)** •全角/半角共に12文字まで入力できます。

3 ［］（完了）→［●］

■ 安心ナビエリア通知の開始時刻になると

1 待受中に開始時刻になると、安心ナビエリア通知が起動

現在地のGPS情報の取得を開始します。
［］（確認）を押すと、現在起動中のエリア通知の一覧が表示されます。
［］（再開）を押すと、GPS情報の取得を再開します。
［アプリ］（中止）を押すと、起動中のエリア通知を中止して、確認画面が表示されます。
「はい」を選択すると、メッセージが表示されて待受画面に戻ります。

2 GPS情報が指定した「通知エリア」と「通知タイミング」に一致

アラーム音（固定）を鳴らしてお知らせします。
［●］を押すとアラーム音の鳴動が停止し、5秒後に通知を開始します。エリア通知に「通知先」が設定されている場合は、［］（通知）を押すか、そのまま約15秒経過すると、自動的にメッセージを送信します。メッセージ送信後、エリア通知は終了します。
［アプリ］（中止）を押すと、起動中のエリア通知を中止して待受画面に戻ります。

ご注意

- 「EZアプリ制限（M448）」が設定されている場合は、開始時刻になっても安心ナビエリア通知は起動されません。「EZアプリ制限（M448）」を「解除する」にしてください。
- 安心ナビエリア通知は、設定した開始時刻の最大10分前に起動してスタンバイ状態になります。また、設定した開始時刻に待受画面が表示されていないときは、待受画面に戻ってから約5分以内に安心ナビエリア通知が起動します。
- 他のEZアプリ起動中に開始時刻になったときは、EZアプリ終了後、約5分以内に安心ナビエリア通知が起動してGPS情報を取得し始めます。
- 安心ナビエリア通知が中断または終了された場合は、待受画面に戻ってから約5分以内に安心ナビエリア通知が再度起動します。
- GPS情報を取得し始めてから通知設定と一致せずに約2時間経過すると、自動的にGPS情報の取得が中止され、起動中のエリア通知を終了します。
- 待受中に設定時刻になると、GPS情報を取得し始めます。
- 安心ナビエリア通知アプリ中断中は、エリア通知を開始できません。
  エリア通知の設定完了後は、EZアプリを終了してください。
- 屋内などの天空の見えない場所では、GPS情報に誤差が生じ、エリア通知が誤って作動することがあります。

エリア通知リストのメニューの利用

エリア通知リスト画面で登録済みのエリア通知を選択すると、メニューを利用できます。

1 安心ナビエリア通知画面（▶P.257）→［エリア通知リスト］

エリア通知リスト画面が表示されます。

2 登録済みのエリア通知を選択→［］（メニュー）

3 項目を選択→［●］（選択）

項目	概要
ON／OFF	［●］を押すと、ONになっているエリア通知を選択していた場合は、OFFに設定 OFFになっているエリア通知を選択していた場合は、ONに設定
設定変更	エリア通知の設定を変更 • 設定方法については、「エリア通知の設定」（▶P.257）の操作3以降をご参照ください。
新規登録	［●］を押すと、選択しているエリア通知の設定をすべて削除して、新規に設定 • 設定方法については、「エリア通知の設定」（▶P.257）の操作3以降をご参照ください。

受信履歴の確認

安心ナビエリア通知のメッセージの受信履歴は最大30件まで保存されます。

1 **安心ナビエリア通知画面（▶ P.257）→［受信履歴］**

受信履歴一覧画面が表示され、名前と受信日時が一覧に表示されます。

受信履歴の詳細を確認する場合

2 **受信履歴を選択→●（詳細）**

受信履歴詳細画面が表示され、受信日時とメッセージが表示されます。

受信履歴を削除する場合

2 **受信履歴を選択→メニューキー（メニュー）**

3 **項目を選択→●（選択）**

項目	概要
削除	履歴を1件削除 ［はい］→●
全件削除	受信履歴を全件削除 ナビパスワードを入力→●→［OK］→［全件削除］→●

■ 安心ナビエリア通知のメッセージを受信すると

他のau電話から安心ナビエリア通知のメッセージを受信すると、アラーム音（固定）が鳴り、左の画面が表示されます。

名前とメッセージが表示されます。

●を押すか、そのまま約1分経過すると、待受画面に戻ります。

ご注意

- 「EZアプリ制限（M448）」が設定されている場合は、メッセージを受信できません。「EZアプリ制限（M448）」を「解除する」にしてください。
- 受信履歴が30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。

お知らせ

- 新しい受信履歴がある場合は、安心ナビエリア通知の起動時にメッセージが表示されます。

安心ナビエリア通知の設定

1 安心ナビエリア通知画面（▶ P.257）→［設定］→項目を選択→●（選択）

エリア通知リスト画面が表示されます。

項目	概要
起動設定	安心ナビエリア通知メニューを表示する際に、ナビパスワードを入力するかどうかを設定 **毎回確認する**：毎回ナビパスワードを入力 **確認しない**：ナビパスワードを入力しない ・安心ナビエリア通知メニューを表示する際に、ナビパスワードを入力する画面で「今後この画面を表示しない」を選択して●（選択）を押してチェックすると、「確認しない」に設定され、次回からはナビパスワードを入力する画面は表示されません。
音／バイブ設定	安心ナビエリア通知のアラーム音（固定）とバイブを設定 **オン**：音とバイブレータを鳴動する **オフ**：音とバイブレータを鳴動しない ・マナーモードが設定されている場合、マナーモードの設定が優先されます。

利用規約などの確認

1 安心ナビエリア通知画面（▶ P.257）→［ヘルプ／問合せ］→［サービス説明］／［利用規約］／［お問い合わせ］

サービス説明／利用規約／お問い合わせのためのページを表示します。

EZナビポータルリンク

1 EZナビメニュー（▶ P.242）→［EZナビポータルリンク］

EZナビ関連の情報を集めたサイトへアクセスします。

EZナビ設定

1 EZナビメニュー（▶ P.242）→［EZナビ設定］

《EZナビ設定メニュー》

2 項目を選択→●

項目	概要
GPS情報通知設定	EZweb上でGPS情報を取得したり地図表示などでお客様のGPS情報（現在地情報）を通知する際、確認画面を表示する／しないの設定ができます。また、GPS情報（現在地情報）を通知できなくすることもできます。 **ON（確認あり）：**GPS情報を取得したり地図を表示する際に確認画面を表示 **ON（確認なし）：**確認画面を表示せずにGPS情報を取得したり地図を表示 **OFF：**GPS情報を通知できなくする GPS情報を取得したり地図を表示しようとするとエラーメッセージを表示 • 「OFF」に設定すると、EZナビがご利用できなくなります。
ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更 **[変更する]→旧ナビパスワードを入力→●→新しいナビパスワードを入力→●→再び新しいナビパスワードを入力→●** • ナビパスワードの変更画面で📄（リセット）→ロックNo.を入力→[リセットする]を押すとナビパスワードがリセットされ再設定ができます。 • 「0000」は設定できません。
プライバシーフィルター	アドレス帳に登録されていないau電話からの安心ナビ位置確認や安心ナビエリア通知のメッセージを受信拒否 **ロックNo.を入力→[アドレス帳登録外]→[設定する]/[解除する]**
GPSメールURL	GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定 GPSメールを受信した方はここで設定したURLに接続して地図を表示 • お買い上げ時はEZナビウォーク（http://walk.eznavi.jp/map）に設定されています。 **URLを編集する場合** **📄（サブメニュー）→[編集]→[変更する]→URLを入力→●→[上書きする]** 半角256文字まで入力できます。 **URLをお買い上げ時の設定に戻す場合** **📄（サブメニュー）→[初期値に戻す]→[初期化する]** • GPSメールURLを変更するとGPSメールを受信した方が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

他の機能でのGPS情報付加

プロフィール／アドレス帳／ムービー／フォト／EメールへのGPS情報の付加

ご注意

- Eメール・EZwebの初期設定を行う前にGPS情報を付加しようとすると、エラーメッセージが表示され、GPS情報を付加できません。
  Eメール・EZwebの初期設定方法については、「準備5.Eメール・EZwebの初期設定を行う」（▶P.31）をご参照ください。
- 著作権が設定されている画像／EZムービーに、GPS情報は付加できません。
- ムービーの録画モードがビデオモードに設定されていると、GPS情報を付加することはできません。
- フォトモニター画面／ムービーモニター画面に（GPS情報アイコン）が表示されている場合、撮影するフォト／ムービーにGPS情報が付加されます。
- カメラのフォトでGPS情報を付加した後、フォトモニター画面でムービーに切り替えるとGPS情報は付加されたままとなります。
- カメラのムービーでGPS情報を付加した後、ムービーモニター画面でフォトに切り替えるとGPS情報は付加されたままとなります。

- GPS情報を付加したフォトやムービーを保存すると、次の撮影時には「付加しない」に設定が戻ります。
- カメラでGPS情報を付加した後、カメラを終了すると「付加しない」に設定が戻ります。

お知らせ

- Eメールの本文入力時に文字入力サブメニューで「GPS情報付加」を選択した場合は、操作3のGPS情報選択メニューが表示されます。

1 他の機能でGPS情報を付加する操作を行う

2 項目を選択→●

項目	概要
付加する	登録されているGPS情報を取得して付加
付加しない	登録されているGPS情報を解除

「付加する」を選択した場合

3 項目を選択→●

GPS情報選択メニュー	
項目	概要
現在地	現在地のGPS情報を付加
アドレス帳	アドレス帳に登録されているGPS情報を付加 **でアドレス帳を選択→●** ・GPS情報が付加されているアドレス帳のみがアドレス帳一覧画面に表示されます。 ・アドレス帳に登録データがない場合は、エラーメッセージが表示され選択できません。
Myスポット	Myスポットに登録済みのGPS情報を付加 **Myスポットを選択→●** ・Myスポットを選択→(詳細)と操作するとMyスポットを確認してから登録できます。 ・Myスポットに登録データがない場合は、エラーメッセージが表示され選択できません。
データフォルダ	フォト／ムービーに付加されているGPS情報を付加 **でフォト／ムービーを選択→●** ・データフォルダ内に保存されていてGPS情報が付加されているフォト／ムービーのみが一覧画面に表示されます。 ・データフォルダに登録データがない場合は、エラーメッセージが表示され選択できません。
プロフィール	プロフィールに登録されているGPS情報を付加
地図で修正	登録済みのGPS情報の地図を表示して、位置をカーソル地点に修正 **でカーソルを移動→●(MENU)→[場所を修正]→[はい]**
添付	添付データに付加されているGPS情報をEメールの本文に付加 ・Eメールの本文入力時のみ選択できます。 ・添付データの一覧では、GPS情報が付加された添付データのみ選択できます。

ご注意

- GPS情報があらかじめ付加されていない場合、「地図で修正」は選択できません。
- アドレス帳またはプロフィールでGPS情報を付加する場合、「アドレス帳」と「プロフィール」は選択できません。
- Eメールの本文入力時は、「地図で修正」は選択できません。

EZ･FM

EZweb契約要

EZ･FMをご使用になる前に

- ご利用になるには、はじめにEZwebの初期設定を行ってください。初期設定については、P.31をご参照ください。
- お買い上げ時には、あからじめサービスダウンロードアプリとしてEZ･FMアプリがインストールされています。
- EZ･FMを聴く場合は、パケット通信料がかかりません。EZ･FMアプリでNOW ON AIRなどのサービスを利用するとパケット通信料がかかります。
- 日立マイク付きリモコン01のコードはアンテナの役割をしています。EZ･FMは、日立マイク付きリモコン01とステレオイヤホン（試供品）を取り付けてお聴きください。
  また、市販のマイク付きリモコンをご利用になると、EZ･FMの受信性能が若干劣る場合があります。
  ▶ **P.45**「日立マイク付きリモコン01について」
- 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なることがあります。

■ EZ･FM使用時のご注意

●自動車やバイク、自転車などの運転中は、EZ･FMを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
●EZ･FMを聴いているときに、カーソルの移動やFlash®の動きなど画面表示の変化により、ノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
●電子機器の近くでEZ･FMを聴くと、ノイズが入る場合がありますのでなるべく離れてご使用ください。

EZ･FMを聴く

EZ･FM画面の表示

EZ･FMアプリを起動します。

1 **[●]→「EZ･FM」を選択→[●]**

EZ･FM画面が表示されます。

2 **[メモ/クリア]**

[▲▼]でEZ･FM画面の各エリアが選択できるようになります。エリアを選択し、[●]を押して操作します。

《EZ･FM画面》

お知らせ

- EZ･FMを起動すると、注意事項が表示されます。注意事項をお読みいただいて、「以降確認なし」を選択すると、次回から表示されなくなります。
- EZ･FMをはじめて起動した場合は、エリアを選択する画面が表示されます。使用する地域を選択してください。
- 仕様は予告なしに変更することがあります。
- 本アプリを削除した場合でも、EZアプリカタログ（▶ P.270）から再度ダウンロードすることができますが、別途通信料がかかります。
- EZ･FM画面で[＊]を押すと、聴いている曲の着うた®／着うたフル™を検索できます。[＃]を押すと、選局中のサイトに接続します。

音量調節

1 **EZ･FM画面（▶ P.263）→[◀▶]**

音量を1段階ずつ調節します。1～10段階に設定できます。
[◀▶]:音量調節

チューニング

1 **EZ・FM画面（▶P.263）→[メモ/クリア]→[↕]で周波数エリアを選択→[●]**

[↕]:チューニング（0.1MHz単位）　[↕]（**1秒以上長押し**）:自動チューニング

お知らせ

- 任意の周波数を指定して放送を受信します。指定可能な周波数領域は、76～108MHzです。
- エリア情報を受信した場合は、[0]～[9]を押しても周波数エリアを選択できます。

EZ・FMサイトへアクセス

1 **EZ・FM画面（▶P.263）→[メモ/クリア]→[↕]でEZ・FMエリアを選択→[●]**

「EZ・FM」のサイトへ接続します。

NOW ON AIR情報を表示

放送中の曲名、アーティスト名、放送局名などの情報を確認することができます。

1 **EZ・FM画面（▶P.263）→[●]（NOW ON AIR）**

曲名、アーティスト名などがスクロール表示されます。番組によっては、情報提供されない場合があります。

お知らせ

- NOW ON AIR情報の履歴からアーティスト情報を取得して、そのアーティストの関連情報などを閲覧することができます。（有料）
- NOW ON AIR表示エリアで[↕]を押すと、放送局を変更できます。
- NOW ON AIR情報を取得し、バナーエリアにサイト情報が表示された場合、[メモ/クリア]を押し[↕]でバナーエリアを選択し[●]（Click!）を押すと、表示中のサイトに接続することができます。

EZ・FM設定

EZ・FMアプリに関する各種設定を行います。

ツール機能について

1 **EZ・FM画面（▶P.263）→[アプリ]（TOOL）→項目を選択→[●]**

項目	概要
MYエリア選択	使用する地域を選択
プリセット設定	ダイヤルキーに放送局と周波数を割り当て
FM局の追加・変更	プリセットされた放送局の周波数変更および放送局の追加
スキン変更	EZ・FM画面などを変更
スキンダウンロード	スキンをEZwebからダウンロード
オート／モノラル切り替え	「モノラル」と「オート」を切り替え
スピーカー切り替え	スピーカーで聴くかイヤホンで聴くかを選択
NOA取得設定	NOW ON AIR情報の取得方法を設定
オートラジオOFF設定	一定時間操作を行わないとEZ・FMが終了するまでの時間を設定
通信確認設定	ネットワーク接続を確認するかしないかを設定

《EZ・FMツール画面》

EZ・FM

メニュー機能について

1 EZ・FM画面（▶ P.263）→ ［MENU］（MENU）→項目を選択→［●］

項目	概要
オンエア曲着うた検索	聞いている曲の着うた®を検索
選局中のFMサイトへ	選局しているFMサイトへアクセス
NOW ON AIR履歴	取得したNOW ON AIR履歴の一覧を表示
TIMETABLE	選局しているFM放送のタイムテーブルをダウンロード 番組を選択してMY番組に登録可能
番組サーチ	条件を選択して、番組を検索
MY番組	登録したMY番組の一覧を表示し、番組を選択して、番組開始前にメールで通知するように設定可能
ダイレクトチューニング	周波数を数値入力して選局
有料会員登録・退会	有料会員の登録・退会
ヘルプ	EZ・FMサイトの「Q&A：サービス全般」へアクセス
終了	EZ・FMアプリを終了

《EZ・FMメニュー画面》

EZ・FMの中断／終了

EZ・FMアプリを中断または終了します。EZ・FMアプリを中断しても、BGMとしてFMラジオを聴くことができます。

1 EZ・FM画面（▶ P.263）→［電源］→項目を選択→［●］

項目	概要
中断	EZ・FMアプリは一時停止するが、FMラジオは継続して聴くことができる
終了	EZ・FMを終了
キャンセル	EZ・FMに戻る

お知らせ

- お買い上げ時は、操作を行わないで2時間経過すると、自動的にEZ・FMが終了します。「オートラジオOFF設定」（▶ P.264）で設定を変更できます。

■ EZ・FMの機能に関するお知らせ

- お買い上げ時、「スピーカー切り替え」は「イヤホン」に設定されています。
- スピーカーに切り替えたときの音量レベルは、イヤホン時のレベルと同じです。
- マナーモード設定時はイヤホンで聴くことができます。スピーカーで聴くときはマナーモード設定を解除してください。
- スピーカーでEZ・FMを聴く場合の音量は、EZ・FM画面で［◀▶］を押して調節します。
- スピーカーに切り替えた場合、ステレオイヤホン（試供品）を使ってEZ・FMを聴いたり、電話をかけたり受けたりすることができません。
- 日立マイク付きリモコン01のコードはアンテナの役割をしていますので、スピーカーでEZ・FMを聴く場合に取り外さないでください。

EZ・FMをクリアに聴くために

室内など電波の弱い所では聴こえない場合があります。そのような場合は、次のことをお試しください。

■ 日立マイク付きリモコン01のコードはアンテナの役割をしています。EZ・FMは日立マイク付きリモコン01とステレオイヤホン（試供品）を取り付け、コードをいっぱいに伸ばして一番よく聴こえる方向を探してみてください。

■ できるかぎり窓のそばで聴くようにする。
電波は外から入ってきますので、できるだけ窓のそばで聴くようにしましょう。

EZムービー

EZweb契約要

EZムービーについて

EZムービーはEZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるEZwebのサービスです。
EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

ご注意

- EZムービーにはデータ内に次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	概要
著作権あり	著作権が登録されています。
再生回数制限	再生できる回数が決められています。 データを再生すると「再生可能な回数」と「再生した回数」が表示されます。
再生可能期限制限（有効年月日チェック）	再生できる期日が決められています。 データを再生すると「再生可能な年月日」が表示されます。
再生可能期間制限（有効日数チェック）	再生できる日数が決められています。 データを再生すると「再生可能な日数」が表示されます。

- これらの保護情報が登録されているデータは、Eメールへの添付やデータ転送を行うことができません。
- 「再生可能期限制限」「再生可能期間制限」が設定されたEZムービーは が表示されているサービスエリアで自動的に受信する日時情報を利用して期限の確認を行っています。圏外にいる場合や電源を入れた後にこの日時情報をW32Hが自動受信するまでの間は、再生できません。
- 「再生可能期間」が決められているEZムービーの再生有効日数はダウンロード日時の次の日時+有効日数で計算されます。
  例えば、有効日数5日間のEZムービーを2005年11月15日にダウンロードすると、2005年11月16日を基準として、2005年11月20日の24:00まで再生可能となります。

EZムービーメニューの表示

1 待受中に →[EZサービスメニュー]→[EZムービー]

待受中に(●)→[EZサービス]→[EZムービー]でもEZムービーメニュー（メインメニュー）を表示できます。

《EZムービーメニュー》

2 項目を選択→(●)

項目	概要	参照先
EZムービーポータルリンク	EZムービーポータルサイトに接続	P.267
ライブカメラポータルリンク	ライブカメラポータルサイトに接続	P.268
EZムービー一覧	W32Hの「EZムービー」フォルダに保存されているEZムービーを一覧で表示	P.116

EZムービーを再生

ダウンロードしてEZムービーを再生

1 **EZムービーメニュー（▶P.266）→[EZムービーポータルリンク]**

2 **カテゴリを選択→●→サイトを選択→●**

3 **再生するEZムービーを選択→●**

確認メッセージが表示されたら、●を押すと、ダウンロードが実行されます。

4 **●(再生)**

ダウンロードしたEZムービーを表示／再生します。

ご注意

- 情報サイトにより、操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。
- データの大きさにより、ダウンロードできない場合があります。
- 「添付データ再生設定」（▶P.222）を「再生する」に設定していないと選択できません。

お知らせ

- ダウンロードしたEZムービーは、本体内のデータフォルダの「EZムービー」フォルダに保存されます。
- EZムービーメニュー（▶P.266）→[EZムービー一覧]を選択すると「EZムービー」フォルダに保存されているEZムービーが表示されます。
- EZムービー再生時の操作方法については「「ムービーフォルダ」「EZムービー」フォルダのデータ再生」（▶P.118）をご参照ください。

ストリーミング再生

1 **EZムービーメニュー（▶P.266）→[EZムービーポータルリンク]**

2 **カテゴリを選択→●→サイトを選択→●**

3 **再生するEZムービーを選択→●**

ご注意

- 情報サイトにより、操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。
- 「添付データ再生設定」（▶P.222）を「再生する」に設定していないと選択できません。
- ストリーミング再生の場合は、そのまま自動的に再生します。再生終了後に、データを保存するかどうかの確認メッセージが出た場合のみ、データフォルダに保存することができます。
- ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。再度ご利用になる場合には新たな通信料金が必要となります。
- ショートストリーミング再生時に一時停止（60秒）や再生完了後の停止画面（30秒）で、停止時間を超過するとブラウジング画面に戻ります。

ライブカメラの映像を再生

ライブカメラの映像をリアルタイムで再生します。

1 **EZムービーメニュー（▶ P.266）→[ライブカメラポータルリンク]**

2 **カテゴリを選択→●→サイトを選択→●**

3 **再生するライブカメラを選択→●**

■ ライブカメラのコントロール画面

① タイトル
② チルト（上下の位置）
③ パン（左右の位置）
④ ズームバー
⑤ カメラコントロール時間

画面での操作

▶：カメラを右方向へターン
◀：カメラを左方向へターン
▲：カメラを上方向へターン
▼：カメラを下方向へターン
📖：ズームイン
アプリ：ズームアウト

EZムービーからハイパーリンクを利用

EZムービーにリンクが設定されている場合は、📖（リンク）を押すとEZムービー内の電話番号／Eメールアドレス／URLを利用することができます。

お知らせ

- 電話番号のリンクが設定されている場合は、●（発信）／📞を押すと、表示されている電話番号に電話をかけます。
- URLのリンクが設定されている場合は、「接続する」を選択すると、EZwebで表示されているURLのページを表示します。
- Eメールアドレスのリンクが設定されている場合は、Eメール作成画面が表示されます。
  Eメールの作成方法については、「新規作成」（▶ P.170）をご参照ください。

EZアプリ（BREW®）

EZweb契約要

EZアプリ（BREW®）はアプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。表現力豊かで大容量のゲームや待受けなどのアプリケーションが楽しめます。

※ EZアプリは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると「EZアプリでのデータ通信量が上限を超えました。翌日の1:00まで通信を行えません」と画面に表示され、EZアプリによる通信を行うことができません。翌日の午前1:00を過ぎるまでお待ちください。
※ BREW®およびBREW®に関する商標は、QUALCOMM社の商標または登録商標です。
※ 本文中は「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と表記します。

EZアプリ（BREW®）を起動

ご注意

- EZアプリの保存はデータフォルダと領域を共有します。最大21.5MBまで保存できますが、データフォルダ内の他のデータの使用容量により、減少します。
- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。その場合は画面表示に従ってください。

お知らせ

- EZアプリメニューで[メモ/クリア]を押すとEZアプリを終了して待受画面に戻れます。
- EZアプリメニューの一覧の表示方法を「メニュー表示切替」（▶P.274）で切り替えることができます。
- お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリケーションがあらかじめインストールされています。
- 画面は表示例です。EZアプリの名称やアイコンなど実際の画面とは異なる場合があります。

EZアプリメニューの表示

1 待受中に[アプリ]

待受中に[EZ]→[EZサービスメニュー]→[EZアプリ]を選択してもEZアプリメニューを表示できます。

《EZアプリメニュー》

2 項目を選択→[●]

項目	概要	参照先
聴かせて検索	楽曲を聴かせて検索するアプリを起動	P.279
live earth	live earthアプリを起動	P.276
電子マネー「Edy」	電子マネー「Edy」を起動	P.275
EZ・FM	EZ・FMを起動	P.263
EZ Game Street!	ゲームポータルサイトに接続	P.276
安心ナビエリア通知	目的地に着いたらお知らせする安心ナビエリア通知を起動	P.256
安心ナビ位置確認	お子様の居場所を確認できる安心ナビ位置確認アプリを起動	P.247
EZナビウォーク	目的地までナビゲーションするEZナビウォークアプリを起動	P.243
バーコードリーダー	雑誌などに掲載されているバーコードをカメラで読み取り	P.280
PCドキュメントビューアー	ワード／エクセル／PDF／HTMLデータを表示	P.294
EZアプリカタログ	お好みのEZアプリを探してダウンロード	P.270
EZアプリ設定	EZアプリやEZアプリメニューについての設定	P.273

ご注意

- 「メモリリセット（M462）」「EZアプリリセット（M463）」「オールリセット（M464）」を行うとEZアプリ（サービスダウンロードアプリを含む）が削除されます。
  「PCドキュメントビューアー」と「EZアプリカタログ」、「EZアプリ設定」は削除されません。サービス解除されていないFeliCa対応EZアプリ（電子マネー「Edy」など）は削除されません。各サービスの提供画面からサービス解除してから削除を行ってください。
  また、各リセットを行うと「EZアプリ設定」（▶P.273）の設定内容はお買い上げ時の状態に戻りますが、「メニュー表示切替」のみは「メモリリセット」ではお買い上げ時の設定には戻らず、リセット前の設定が保持されます。
- 削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- 有効期限が過ぎたEZアプリを起動することはできません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。
- EZアプリを起動した場合に、再起動する必要がある内容のメッセージが表示される場合があります。一度電源をOFFにして、再度電源ONにしてからEZアプリを起動してください。
- 「EZアプリ制限（M448）」が設定されている場合は、待受中に[アプリ]を押した後、ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- 音量指定のあるEZアプリあるいは音量調節が可能なEZアプリを除いて、EZアプリの再生音量は、「通常着信（M21）」の「音量（M211）」の設定に従います。

お知らせ

- お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリケーションと「PCドキュメントビューアー」があらかじめインストールされています。
  - 聴かせて検索
  - live earth
  - 電子マネー「Edy」
  - EZ・FM
  - EZ Game Street!
  - 安心ナビエリア通知
  - 安心ナビ位置確認
  - EZナビウォーク
  - バーコードリーダー

EZアプリカタログについて

EZアプリカタログ
メニューから探す
キーワードから探す
★ご注意★
アプリ名に"[]"がある場合にはダウンロードとは別に会員登録が必要なものが含まれます
戻る　OK

《EZアプリカタログ画面》

EZアプリカタログはアプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
EZアプリカタログでのEZアプリのダウンロードは、カテゴリから検索してダウンロードする方法とEZアプリ名もしくはカテゴリ名を文字で検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

EZアプリをダウンロードして起動

1 EZアプリカタログ画面（▶P.270）→項目を選択→[●]

項目	概要
メニューから探す	探したいお好みのEZアプリをカテゴリから検索 **カテゴリを選択→[●]→EZアプリを選択→[●]→ダウンロード→[●]（はい）→EZパスワードを入力→[OK]**
キーワードから探す	キーワード入力で検索したEZアプリをダウンロード **[]（編集）→キーワードを入力→[●]（検索）→EZアプリを選択→[●]→ダウンロード→[●]（はい）→EZパスワードを入力→[OK]**

2 [●]（はい）

EZアプリが起動します。

EZアプリ（BREW®）

お知らせ

- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- 接続アニメーションの表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、W32H内のメモリ（キャッシュ）に記憶して表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
- EZパスワード／プレミアムEZパスワードについては、P.15をご参照ください。
- ダウンロードしたEZアプリによっては、起動までに時間がかかることがあります。

メモリに空きがない場合

EZアプリ用の空きメモリが足りない場合は、メッセージが表示されます。不要なEZアプリを削除し、空きメモリを確認してください。

「データの削除」（▶ P.42）をご参照ください。

EZアプリメニューからEZアプリを起動

1 EZアプリメニュー（▶ P.269）→起動したいEZアプリを選択→●（起動）

指定した時刻にEZアプリを起動（アラーム起動）

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。

ご注意

- 起動時刻に電源OFFの場合は、EZアプリは起動しません。
- 「EZアプリ制限（M448）」が設定されている場合は、アラーム起動できません。
  「EZアプリ制限（M448）」を「解除する」にしてください。

Cメールを受信してのEZアプリを起動

EZアプリには、サイトからCメール受信により自動的に起動するものがあります。
起動の条件などは、EZアプリによって異なります。

EZwebからの起動

EZwebのサイトには、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動を行います。
操作方法などはEZwebのサイト、EZアプリによって異なります。

ご注意

- 「EZアプリ制限（M448）」が設定されている場合は、カーソルを合わせて選択後、ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

[アプリ]を長押ししてEZアプリを起動

一発起動設定（▶ P.273）に設定しているEZアプリは待受画面から簡単な操作で起動できます。

1 待受中に[アプリ]（2秒以上長押し）

一発起動に設定しているEZアプリが起動します。

ご注意

- 「EZアプリ制限（M448）」が設定されている場合は、待受中に[アプリ]（2秒以上長押し）を押した後、ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

EZアプリ（BREW®）の中断／終了

1 EZアプリ起動中に[電源]

2 項目を選択→[●]

項目	概要
中断	EZアプリを中断
終了	EZアプリを終了
キャンセル	EZアプリに戻る

- 項目を選択時に[●]を押さずに[メモ/クリア]を押すと、操作をキャンセルしてEZアプリに戻ります。

ご注意

- 本機能は「待受EZアプリ設定」（▶ P.273）で設定したEZアプリでは動作しません。
- 「EZアプリ設定」（▶ P.273）の「待受EZアプリ設定」で設定したEZアプリは[電源]を押すと待受画面に戻ります。
- 複数のEZアプリを中断したままEZアプリを起動すると、正常に動作しない場合があります。その場合は、中断中のEZアプリを終了してください。
- EZアプリによっては中断を解除した後の動作が保証されないものもあります。
- EZアプリによっては[メモ/クリア]で終了できる場合もあります。また、EZアプリ指定の終了キーのみで終了させる場合があります。
- EZアプリによっては中断できないものもあります。
- 「EZ･FM」を中断中に待受画面で[電源]を押すと、EZ･FMアプリの終了を確認する画面が表示されます。

EZアプリ（BREW®）を起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、メールアドレス、URL）を利用して簡単な操作で電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることができます。また、アドレス帳データを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録をすることもできます。

電話をかける（Phone To）

1 EZアプリ画面→電話番号を選択→[●]（発信）または[ペア]

ご注意

- 「ダイヤル発信制限（M444）」が設定されている場合は、電話をかけることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

Eメールを送信（Mail To）

1 EZアプリ画面→Eメールアドレスを選択

ご注意

- 「メール制限（M446）」が設定されている場合は、Eメールを作成することはできません。
ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

サイトにジャンプ（URL To）

1 EZアプリ画面→URLを選択

ご注意

- 「EZweb制限（M447）」が設定されている場合は、サイトにジャンプすることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

EZアプリ通信

EZアプリを利用中にサイトとの通信を行うことができます。

GPS情報の取得

EZアプリを利用中にGPS情報を取得できます。

EZアプリ設定

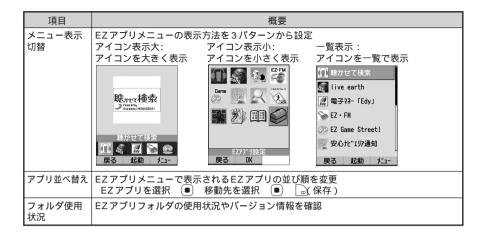
EZアプリの管理を行います。

1 EZアプリメニュー（▶ P.269）→［EZアプリ設定］

《EZアプリ設定メニュー》

2 項目を選択→●

項目	概要
待受EZアプリ設定	EZアプリを壁紙のように待受画面上に起動させておく 待受EZアプリを設定した場合、待受画面で一定時間経過すると自動的に設定したEZアプリが実行されます。 **EZアプリを選択→●→●** • 待受EZアプリを設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。 • アプリ実行中の音量は「通常着信音（M21）」の「音量（M211）」に従います。 • EZアプリ通信を利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途EZweb通信料金がかかります。 • 待受EZアプリには、対応するEZアプリのみ設定できます。 • 待受EZアプリ起動中にEメールを受信すると、「自動受信設定」が「自動受信する」に設定されている場合は、待受EZアプリは自動的に終了して、Eメール受信を開始します。「自動受信設定」（▶ P.165）が「自動受信しない」に設定されている場合は、が点灯しますので、で待受EZアプリを終了させ、待受画面に戻るとEメールを受信できます。 • 複数のEZアプリを待受アプリに設定することはできません。 • 待受EZアプリを設定することのできるEZアプリが1つもない場合は、メッセージが表示され設定できません。EZアプリカタログからダウンロードしてください。 • 「設定OFF」を選択すると待受EZアプリ設定は解除されます。 • 「EZアプリ制限（M448）」が設定されている場合は、待受EZアプリは実行されません。「EZアプリ制限（M448）」を「解除する」にしてください。 • 待受EZアプリ実行中は、「ホットキー設定（M59）」のホットダイヤルおよびホットブザーが動作しない場合があります。
待受EZアプリ起動時間	待受EZアプリの起動時間を2秒〜30秒の間で設定
一発起動設定	待受画面で（2秒以上長押し）するだけで起動するEZアプリを設定 **EZアプリを選択→●→●** • EZアプリが1つもない場合に、「一発起動設定」を選択すると、メッセージが表示され、設定できません。EZアプリカタログからダウンロードしてください。 • 「設定OFF」を選択すると「設定を解除しました」と表示され一発起動設定は解除されます。

項目	概要
メニュー表示切替	EZアプリメニューの表示方法を3パターンから設定 **アイコン表示大:** アイコンを大きく表示 **アイコン表示小:** アイコンを小さく表示 **一覧表示：** アイコンを一覧で表示
アプリ並べ替え	EZアプリメニューで表示されるEZアプリの並び順を変更 **EZアプリを選択→●→移動先を選択→●→□(保存)**
フォルダ使用状況	EZアプリフォルダの使用状況やバージョン情報を確認

EZアプリメニューのサブメニュー

1 EZアプリメニュー(▶P.269)→EZアプリを選択

2 □(メニュー)→項目を選択→●

項目	概要
待受EZアプリに設定	選択しているEZアプリを待受EZアプリに設定 ・待受EZアプリに設定できるEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。 ▶**P.273**「EZアプリ設定」
待受EZアプリ解除	待受EZアプリ設定を解除 ・待受EZアプリに設定されているEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。 ▶**P.273**「EZアプリ設定」
一発起動に設定	選択しているEZアプリを一発起動(▶P.273)に設定 ▶**P.273**「EZアプリ設定」
一発起動解除	一発起動設定を解除 ・一発起動に設定されているEZアプリを選択している場合にのみ表示されます。 ▶**P.273**「EZアプリ設定」
バージョンアップ確認	EZアプリのバージョンアップを行う ・バージョンアップの情報がない場合、バージョンアップが必要ないという内容、または最新のEZアプリがないという内容のメッセージが表示されます。 ・アニメーションの表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、W32H内のメモリ(キャッシュ)に記憶して表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
詳細情報	選択しているEZアプリの詳細情報を確認
削除	EZアプリを削除 ●(はい) ・削除したサービスダウンロードアプリケーションはEZアプリカタログから再取得できますが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

電子マネー「Edy」

電子マネー「Edy（エディ）」は、タッチするだけでお支払いができる簡単・便利なプリペイド型の電子マネーサービスです。

- 電子マネー「Edy」はビットワレット株式会社が提供するサービスです。
- ご利用の際には、利用許諾（▶ P.407）をご確認のうえ、初期設定を行ってください。

1 待受中に［アプリ］→［◀▶］で「Edy」を選択→［●］（起動）

アプリが起動後、初期設定画面が表示されます。
メインメニューから「EZ FeliCa」を選択して、アプリ一覧で電子マネー「Edy」を選択しても初期設定画面が表示できます。

2 「初期設定」を選択→画面の指示に従って操作

設定が正常に完了すると、設定完了画面が表示されます。

■ サービスの主な内容

- 現金や登録したクレジットカードなどからチャージ（入金）ができます。
- 店舗やインターネットでのお支払いができます。
- Edyギフト（インターネット上で「Edy」を利用したサービス）を簡単に受け取ることができます。
- 取引の履歴を確認することができます。

お知らせ

- 電子マネー「Edy」に関する詳しいサービス内容や情報については、以下の連絡先までお問い合わせください。

「Edy」についてのお問い合わせ
「Edy」ホームページ：http://www.edy.jp

「Edy」に関する諸手続きでお困りの方
Edy救急ダイヤル
電話番号：0570-081-999　（受付時間：全日9：00〜21：00）

- EZ FeliCa サービスのご利用にあたっては、「EZ FeliCa」（▶ P.226）をご参照ください。

■ 残高を確認するには

電子マネー「Edy」を初期設定した後、「Edy」を起動すると、Edyメニューの冒頭に残高が表示されます。

- FeliCaロック中は、メインメニューから「EZ FeliCa」を選択→［●］→ロックNo.を入力→[アプリ一覧]→[Edy]と操作して、Edyメニューを表示します。

EZ Game Street!

「EZ Game Street!」は、ゲームをアイコン表示することでよりわかりやすく、すぐに遊びたいゲームを検索することができるゲーム検索用のアプリです。

■ EZ Game Street!からゲームを検索する

タイトルで検索する場合

1 EZアプリメニュー（▶ P.269）→［EZ Game Street!］

2 「アプリ検索」を選択して→●

検索方法の選択画面が表示されます。

3 「タイトル」を選択

以降の操作は画面の指示に従ってください。
検索結果が表示されます。

ご注意

- ダウンロードする操作については、表示されるコンテンツの内容に従って行ってください。

お知らせ

- アイコンを選択すると拡大表示され、ゲームの簡単な説明が表示されます。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

live earth（時計アプリ）

地球を覆う雲の様子や日陰をリアルタイムで見ることができるlive earthアプリがあらかじめダウンロードされています。好きな都市を設定すれば、世界時計としても利用できます。
※ 画像の更新にはパケット通信料が発生します。

ご注意

- 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なる場合があります。

live earthの起動

1 EZアプリメニュー（▶ P.269）→[live earth]

live earthの初期画面が表示されます。
初期画面の表示モードには、地球画像の「球体モード」と、世界地図の「地図モード」があります。

《球体モード画面》

《地図モード画面》

■ 球体モードで表示中のキー操作

キー	操作結果	キー	操作結果
上下	緯度方向に地球を回転	1	地球を縮小表示
左右	経度方向に地球を回転	3	地球を拡大表示
●	地球の自動回転をON／OFF	5	地球の表示位置・サイズを初期状態に
アプリ（時計）	時刻の表示／非表示の切替	7	日陰（日影線）の表示／非表示を切替
(都市)	時刻表示する都市の選択 ▶ **P.277**「時刻を表示する都市の選択」	9	雲画像の表示／非表示を切替
メモ/クリア	「はい」を選択してlive earthを終了 • 雲画像のダウンロード中に押すと、通信を中断します。	0	オプションメニューを表示 ▶ **P.278**「オプションメニューの利用」
電源	確認メッセージが表示され、「終了」を押してlive earthの終了 ▶ **P.272**「EZアプリ（BREW®）の中断／終了」	*	キー操作ガイドの表示／非表示の切替
2（上）／8（下）／4（左）／6（右）	画面上の地球を上下左右に移動	#	最新の雲画像のダウンロード ▶ **P.278**「雲画像のダウンロード」

■ 地図モードで表示中のキー操作

キー	操作結果
左右／4／6	経度方向に地図をスライド
5	地図の表示位置を初期状態に

※ アプリ 都市 メモ/クリア 電源 7 9 0 * # のキー操作は、「球体モード」と同様です。

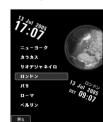
時刻を表示する都市の選択

live earthの画面右上に表示される都市の時刻を26の世界主要都市から選択できます。

1 EZアプリメニュー（▶ P.269）→[live earth]

2 (都市)→都市を選択→●

お知らせ

- 「各種設定」の「サマータイム」を「入」に設定すると、サマータイムを採用している都市の時刻を表示する際に、サマータイムで表示します。
  ※ サマータイムは、時刻の前にDSTと表示されます。
  ※ 各都市のサマータイムの切替時間は、2005年4月現在の調査結果に基づいて設定されています。
- 設定方法については、「オプションメニューの利用」（▶ P.278）の「各種設定」をご参照ください。

オプションメニューの利用

1 球体モード画面／地図モード画面（▶ P.277）→[わ記号]→項目を選択→[●]

（▶ P.277）

項目	概要
地球設定	地球の表示を球体／地図に設定 **[◀▶]で「球体」／「地図」を選択→[▲▼]で「決定」を選択→[●]**
各種設定	**サマータイム**：選択した都市の時刻をサマータイムで表示「する」／「しない」を設定 **ガイド表示**：ガイド表示の「する」／「しない」を設定 **Language**：画面表示の日本語／Englishを設定 **決定**：上記各種設定を終了する場合に選択
キー操作の詳細説明	キー操作の詳細な説明を表示
このアプリについて	live earthの概要を説明
live earthサイトへ	EZwebでlive earthサイトを表示
登録／解除へ	EZwebで有料登録／解除のためのページを表示
クレジット	live earthのバージョン情報、著作権者・提供者の情報を表示
アプリの終了	live earthの終了

雲画像のダウンロード

気象衛星のデータから再現した雲の画像をダウンロードして表示できます。
※ 雲画像のダウンロードには、有料登録が必要です。

1 球体モード画面／地図モード画面（▶ P.277）→[#]

雲画像のダウンロード（更新）を確認する画面が表示されます。
[はい]：最新の雲画像をダウンロード
[いいえ]：ダウンロードしない
[はい（非表示）]：もう一度[#]を押したときに、確認画面を表示せずにダウンロード（live earth終了時まで有効）

2 [はい]

ダウンロードが完了すると、雲画像が表示されます。

お知らせ

- 雲画像は、1日に4回（4：30、10：30、15：30、22：30）更新されます。
- live earthの情報料の一部は、非営利団体「Think the Earthプロジェクト」への協賛金となり、地球の未来を創るための環境・社会貢献活動に利用されます。
  KDDI（株）はThink the Earthプロジェクトに協賛しています。
  http://www.thinktheearth.net/jp/
- 雲画像のダウンロードには最大40KBのデータ通信を行います。パケット割引サービスへの加入をお勧めします。
- [ら]を押すと、雲画像の表示／非表示を切り替えます。

聴かせて検索

ケータイに気になる曲を聴かせるだけで、楽曲名やアーティスト名・アルバム名などの楽曲情報が分かる「聴かせる音楽検索サービス」です。
楽曲によっては、検索結果から着うたフル™、着うた®のダウンロードやCD・DVDなどを購入することができます。
※ 会員登録（有料）が必要です。

■「聴かせて検索」を起動して楽曲情報を取得する

1 EZアプリメニュー（▶ P.269）→［聴かせて検索］
メニューが表示されます。

2 （聴かせて検索）を選択

3 画面に表示された電話番号に発信
発信すると「音楽検索を始めます」というガイダンスが流れます。
ピッという電子音の後、W32Hのマイク(送話口)をスピーカーなどの音源に向けて、音楽を6～15秒程度聴かせてください。
ピピッという電子音で検索が終了し、自動的に通話が切れます。

提供:KDDI株式会社
Powered by gracenote/MEDIA SOCKET

4 聴かせて検索終了後、画面に検索結果が表示される
聴かせて検索結果に着うたフル™や着うた®、CDのアイコンが表示されている場合は、着うたフル™や着うた®のダウンロード、CD・DVDなどを購入することができます。Eメールでも聴かせて検索結果が通知されます。

ご注意

- 楽曲が正しく聴こえる環境で行ってください。雑音や騒音、スピーカーが遠い、音が小さいなどの楽曲を聴き取りづらい環境では正しく検索できないことがあります。
- 鼻歌、生演奏（ライブ）、カラオケなどCDのオリジナル音源以外のものは検索できません。

お知らせ

- 本サービスをご利用になるには別途登録(有料)、通信料および通話料が必要です。
- 検索した楽曲情報は検索結果一覧に100件まで保存されます。100件を超えると古い順に削除されます。また、お気に入りとして登録することもできます。
- 画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。

バーコードリーダー

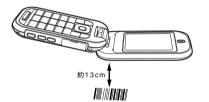
カメラを利用してバーコード（JANコード、QRコード）を読み取ることができます。読み取った情報から電話をかけたり、アドレス帳に登録したり、Eメールを送ったり、URLに接続したり、EZナビウォークを起動したりできます。
バーコード（JANコード、QRコード）を読み取るときは、マクロ撮影に設定してください（▶ P.99）。

■ バーコード（JANコード）とは

幅の異なる縦の線（バー）で数字を表現しているバーコードです。13桁および8桁のバーコードを読み取ることができます。

■ バーコード（QRコード）とは

縦・横方向の模様で英数字・文字列（漢字・カナ・絵文字）を表現している2次元コードの1つです。
※本書では、「バーコード（QRコード）」は「バーコード」と記載しています。

■ 撮影距離について

バーコード（JANコード、QRコード）を読み取ることができる最適な距離は約13cmです。

バーコードリーダーの使いかた

ご注意

- バーコードが汚れているか、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
- ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
- カメラ画面にちらつき（フリッカー）がある場合は、カメラの「撮影補正」（▶ P.107）の設定を変更してください。

お知らせ

- 画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。
- 読取結果画面から電話をかけたり、URLに接続したり、Eメールを送ることもできます。
- バーコードを読取中に［メニューキー］（メニュー）を押し、読取結果や保存データなどの表示ができます。
- バーコードリーダーをEZアプリメニューから削除した場合は、EZアプリカタログよりダウンロードしてください。
- 続けて読み取る場合は、5件以上読み取ると最初に読み込んだデータから順に上書きされます。

PCサイトビューアーでできること

EZweb契約要

1 パソコン向けのWEBサイトをW32Hで見ることができます

▶P.284「ページを見る」

パソコン向けのWEBサイト

PCサイトビューアーで見ると

「表示モード」（▶P.284）を「スモールスクリーン」にすると、W32Hの画面のサイズに合わせて表示されるので、 の操作だけで見ることができます。

「表示モード」を「PCスクリーン」にすると、PC画面でレイアウトされたページの一部分が表示され、 の操作で見ることができます。

お知らせ

- ブラウジング中の画面の表示内容は、1つの例を示しており、実際とは異なる場合があります。

2 WEBサイトの情報の一部を待受画面に表示・自動更新できます

▶P.290「待受指定」

待受指定に登録

あらかじめWEBサイトのページの一部を選択して待受指定に登録します。

待受画面に表示

ページの一部を待受画面に表示して、指定時間ごとに情報を自動更新できます。

お知らせ

- 待受指定を表示中に（接続）を押すと、ページの先頭から全画面表示して、通常のブラウジングと同様にPCサイトビューアーを操作できます。

PCサイトビューアー

PCサイトビューアーを利用すると、普段パソコンから見ているようなWEBサイトもWINならではの下り最大2.4Mbpsの高速パケット通信によって快適に閲覧できます。

PCサイトビューアーメニューの表示

1 待受中に●→[PCサイトビューアー]→□(OK)

パケット通信料に関する警告文が表示されます。

《PCサイトビューアーメニュー》

2 項目を選択→●(選択)

項目	概要
トップページ	ホームページを表示 ※「Duogate(デュオゲート)」(http://duogate.jp/)に設定されています。
お気に入り	▶ **P.287**「お気に入り」
アクセス履歴	過去にアクセスしたサイトを一覧表示 • ◆で選択して●(選択)を押すと、アクセスできます。 • 接続サイトの履歴(アクセス履歴)は、最大10件保存されます。 • アクセス履歴の一覧で□(削除)→[一件削除]→□(OK)→●と操作すると、一覧で選択中のアクセス履歴が削除されます。 • アクセス履歴の一覧で□(削除)→[選択削除]→削除する項目を選択→●(選択)→□(削除)→□(OK)→□(OK)→●と操作すると、選択されたアクセス履歴が削除されます。 • アクセス履歴の一覧で□(削除)→[全て削除]→□(OK)→□(OK)→●と操作すると、すべてのアクセス履歴が削除されます。
画面メモ	▶ **P.289**「画面メモ」
待受指定	▶ **P.290**「待受指定」
URL入力	入力したURLのサイトを表示 **●(編集)→URLを入力→●→□(接続)** 1,024文字まで入力できます。 • ▲を押すと、過去に入力したURLの履歴(入力履歴)が一覧に表示されます。◆選択して●(選択)を押すと、入力履歴の内容がURLとして入力されます。入力された内容は、●(編集)を押すと編集できます。 • 入力履歴の一覧で□(削除)→[一件削除]→□(OK)→●と操作すると、一覧で選択中の入力履歴が削除されます。 • 入力履歴の一覧で□(削除)→[選択削除]→削除する項目を選択→●(選択)→□(削除)→□(OK)→□(OK)→●と操作すると、選択された入力履歴が削除されます。 • 入力履歴の一覧で□(削除)→[全て削除]→□(OK)→●と操作すると、すべての入力履歴が削除されます。
設定	▶ **P.292**「PCサイトビューアーの設定」

お知らせ

• パケット通信料に関する警告文の表示中に5を押して☑を消すと、次回から表示されなくなります。
▶ **P.292**「その他設定」の「起動時警告表示」

PCサイトビューアーについて

PCサイトビューアーは、パソコン向けに作られたWEBサイトの閲覧に適したブラウザを採用しています。
PCサイトビューアーの表示モード機能を利用すると、パソコンの大きな画面を前提にして作られたWEBサイトも、W32Hで快適に閲覧できます。

ご注意

- パソコンで表示されているサイトの中には、PCサイトビューアーで表示できない場合がありますので、ご注意ください。
- 着うた® のダウンロードなど、EZwebのサービスをご利用になる場合は、EZブラウザをご利用ください。
  ▶ **P.210**「EZweb」
- PCサイトビューアーでは、WEBサイトのページに含まれる画像のみ表示できます。
- PCサイトビューアーでは、Flash®（フラッシュ）は再生できません。
- PCサイトビューアーでは、画像などのデータをダウンロードして保存することはできません。
- PCサイトビューアーのご利用を開始する際に、中断中のEZアプリ（BREW®）が存在する場合は、EZアプリ（BREW®）を終了するかどうかのメッセージが表示され、「終了する」を選択すると中断中のEZアプリ（BREW®）が終了します。

お知らせ

- PCサイトビューアーでは、URL入力で日本語ドメイン入力による検索も可能です。

■ PCサイトビューアーによるパケット通信ご利用上のご注意

画像を含むホームページの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をお勧めします。

■ PCサイトビューアーによるデータ通信量のご確認方法について

「PCサイトビューアー通信量目安(M15)」では、データ通信量の目安をご確認いただけます。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）を照会いただけます。

パソコンから⇒

auオンラインカスタマーサービス
(http://au-cs0.kddi.com/AuHome)

au電話から⇒

[EZ]→「トップメニュー」→「料金・申込・インフォ」

SSL／TLSについて

W32Hから特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えば、インターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のau電話から店舗に送るとき、送信中に他人にカード番号を盗まれないようにするためなどに使用されます。

ご注意

- 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。

お知らせ

- **SSL／TLS通信を利用するには**
  SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に🔒が表示されます。

WEBサイトの閲覧

ページを見る

URLを入力してページを表示する場合

1 **PCサイトビューアーメニュー(▶ P.282)→［URL入力］**

2 **■(編集)→URLを入力→■**

1,024文字まで入力できます。

3 **◻(接続)**

▲▼ ：リンクを選択
◀▶ ：上下にスクロール
■ ：リンク先を表示
詳しいキー操作については、「■ブラウジング中のキー操作について」(▶ P.285)をご参照ください。

4 **▲▼でリンクを選択→■**

リンク先のページが表示されます。

■ 表示モードについて

ブラウジング中に1を押すか、「各種表示設定」(▶ P.292)の「表示モード」の設定により「スモールスクリーン」／「PCスクリーン」に切り替えることができます。

《スモールスクリーン》

W32Hの画面のサイズに合わせて、WEBサイトのページを表示します。
◀▶の操作だけで画面をスクロールさせて、ページを閲覧することができます。
リンク先を表示するには、▲▼で選択して■を押します。

《PCスクリーン》

パソコンなどの大画面(PC画面)でWEBサイトのページを見る場合と、同じように閲覧できます。
✥の操作だけで、画面をスクロールさせて、リンクを選択することができます。■を押すと、リンク先が表示されます。
※ W32Hの画面には、レイアウトされたページの一部が表示されます。

■ ブラウジング中のキー操作について

「表示モード」を「スモールスクリーン」にした場合のキー操作

キー	説明
	画面を上下にスクロール
	リンクを選択 リンクが画面上に存在しない場合は、画面を上下にスクロールします。
	選択しているリンク先に移動
アプリ	「アクション」(▶ P.286)を表示
	「メニュー」(▶ P.287)を表示
メモ/クリア	ページをダウンロード中に押すと、ダウンロードを中止
電源	確認メッセージが表示され、「はい」を選択してPCサイトビューアーを終了
1 あ.@	「表示モード」を切り替え ▶ **P.284**「表示モードについて」
2 かABC	お気に入りの一覧を表示 ▶ **P.287**「お気に入り」
3 さDEF	アクセス履歴の一覧を表示 ▶ **P.282**「PCサイトビューアーメニュー」の「アクセス履歴」
4 たGHI	画像を表示するかどうかを切り替え ▶ **P.292**「各種表示設定」の「画像表示」
5 なJKL	クイックジャンプ ▶ **P.286**「アクション」の「クイックジャンプ」
6 はMNO	URL入力画面を表示 ▶ **P.282**「URL入力」
7 まPQRS	表示中のページを入力した文字列で検索 ▶ **P.286**「アクション」の「ページ内検索」
8 やTUV	各種表示設定メニューを表示 ▶ **P.292**「各種表示設定」
9 らWXYZ	表示中のページをお気に入りに登録 ▶ **P.287**「お気に入り」の「表示中のページをお気に入りに登録」
0 わ記号	通常表示と全画面表示を切り替え ▶ **P.292**「各種表示設定」の「全画面表示」
E	次ページを表示
	前ページを表示
*	拡大／縮小表示 ▶ **P.292**「各種表示設定」の「拡大縮小表示」
#	ページ内の文字サイズを切り替え ▶ **P.292**「各種表示設定」の「文字サイズ表示」

- ブラウジング中にダイヤルキーなどを押すことによって、メニューの項目を実行できる項目については、メニューの右側にキーを示すアイコンが表示されます。
  ※ ブラウジング中のみ、メニューの右側に表示されたキー操作は有効です。

「表示モード」を「PCスクリーン」にした場合のキー操作

キー	説明
	リンクを選択し、画面を上下左右にスクロール

※ 上記以外のキー操作は、「「表示モード」を「スモールスクリーン」にした場合のキー操作」(▶ P.285)と同様です。

■ リンクについて

リンクされた文字には、下線が表示されます。または で選択すると、反転表示されます。
リンクされた画像をまたはで選択すると、画像の周囲に枠が表示されます。
リンクを選択して(選択)を押すと、リンク先のページに移動します。
電話番号を含むリンクを選択して(選択)を押すと、リンクに含まれる電話番号に電話をかけることができます。
Eメールアドレスを含むリンクを選択して(選択)を押すと、リンクに含まれるEメールアドレスが宛先に入力され、Eメール作成画面が表示されます。
▶ **P.170**「Eメール送信」

通常のリンクを選択した場合

リンクされた画像を選択した場合

EZwebのURLを含むリンクを選択して(選択)を押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページを表示します。
▶ **P.210**「EZweb」

■ テキストボックスやチェックボックスなどの操作について

テキストボックス	チェックボックス	ラジオボタン	プルダウンメニュー
名前(全角):	☑会社員 □自営業 □学生	性別: ◉女性 ○男性	選択してください 電話 FAX Eメール
またはで選択して、(選択)を押すと、入力できます。	またはで選択して、(選択)を押すと、チェックできます。	またはで選択して、(選択)を押すと、選択できます。	またはで選択して、(選択)を押し、で選択して(選択)を押します。

ご注意

- リンク先のページが存在しない場合など、無効なURLのページを表示しようとすると、リダイレクト先のページが自動的に表示されます。
  リダイレクト機能は、「OFF」にすることもできます。
  ▶ **P.292**「その他設定」の「リダイレクト」
- **PCサイトビューアーで容量の大きなページを表示しようとした場合**
  PCサイトビューアーでは、容量の大きなページを表示しようとすると、確認メッセージが表示され、画面の右上にが表示されます。
  この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。
  また、ダウンロードしたページには通話料がかかりますので、ご注意ください。
  次の操作を試してみることをお勧めします。
  - を押して、画像を非表示にする。
  - 「その他設定」(▶P.292)の「JavaScript」でJavaScriptを「OFF」にする。
  - アクション(▶ P.286)で「ページ更新」を選択する。
  - で「表示モード」を切替える。

  確認メッセージの表示中にを押してを消すと、次回から表示されなくなります。
  ▶ **P.292**「その他設定」の「ページサイズ警告表示」

アクション

1 ブラウジング中→(アクション)→項目を選択→(選択)

項目	概要
前ページへ	前のページを表示
次ページへ	次のページを表示
中止	表示中のページのダウンロードを中止
ページ更新	表示中のページをダウンロードして更新
クイックジャンプ	ページの文中やページの末尾、ページの先頭などにジャンプ
トップページ	ホームページを表示
ページ内検索	表示中のページを入力した文字列で検索 **(編集)→検索する文字列を入力→→(検索)** 50文字まで入力できます。 • 入力した文字列がページ内にある場合は、反転表示されます。 • ページ内検索を終了するには、(中止)を押します。 • 続けて検索する場合は、(次へ)を押します。
リンク情報	選択中のリンクの、リンク先のページのタイトルとURLを表示
リンク一覧	表示中のページにあるリンクの一覧を表示

メニュー

1 ブラウジング中→(メニュー)→項目を選択→(選択)

項目	概要
ページ情報	表示中のページのタイトルとURL、ページサイズを表示 ・この操作で表示されるページサイズは、現在表示中のページのサイズです。
お気に入り	▶ **P.287**「お気に入り」
アクセス履歴	▶ **P.282**「アクセス履歴」
画面メモ	▶ **P.289**「画面メモ」
待受指定	▶ **P.290**「待受指定」
URL入力	▶ **P.282**「URL入力」 ・ を押すと、現在表示中のページのＵＲＬが入力されます。入力された内容は(選択)を押すと、編集できます。
設定	▶ **P.292**「PCサイトビューアーの設定」

お気に入り

お知らせ

- お気に入りとフォルダの登録件数には、制限がありません。お気に入りとフォルダの容量は、約100KBまでです。

表示中のページをお気に入りに登録

1 ブラウジング中→(メニュー)→[お気に入り]

お気に入り一覧画面が表示されます。

2 (オプション)→[追加]→

お知らせ

- ページに含まれるタイトルが、お気に入りのタイトルになります。

登録したページの表示

1 PCサイトビューアーメニュー(▶P.282)/ブラウジング中に(メニュー)→[お気に入り]

画面の下部には、お気に入りのURLが表示されます。

2 お気に入りを選択→(接続)

お気に入りの新規作成

1 PCサイトビューアーメニュー(▶P.282)/ブラウジング中に(メニュー)→[お気に入り]

2 (オプション)→[新規作成]

3 (編集)→タイトルを入力→

50文字まで入力できます。

4 →(編集)→URLを入力→→(登録)→

1,024文字まで入力できます。

フォルダの新規作成

1 **PCサイトビューアーメニュー（▶P.282）／ブラウジング中に（メニュー）→［お気に入り］**

2 **（オプション）→［フォルダ作成］**

3 **（編集）→タイトルを入力→→（登録）→**

50文字まで入力できます。

お気に入り／フォルダの移動

1 **PCサイトビューアーメニュー（▶P.282）／ブラウジング中に（メニュー）→［お気に入り］**

2 **お気に入り／フォルダを選択→（オプション）→［移動］**

3 **で移動先を選択→（ここへ）→**

フォルダ内に移動する場合

3 **フォルダを選択→（開く）**

「上のフォルダへ」を選択して(開く)を押すと、1つ上のフォルダに戻ります。

4 **で移動先を選択→（ここへ）→**

フォルダ内のお気に入りの選択

1 **PCサイトビューアーメニュー（▶P.282）／ブラウジング中に（メニュー）→［お気に入り］**

フォルダには、タイトルの後に▶が表示されます。

2 **フォルダを選択→（選択）**

選択したフォルダ内のお気に入り／フォルダが一覧に表示されます。
お気に入り一覧画面と同様にお気に入り／フォルダを操作できます。
「上のフォルダへ」を選択して(選択)を押すと、1つ上のフォルダに戻ります。

その他の機能

1 **PCサイトビューアーメニュー（▶P.282）／ブラウジング中に（メニュー）→［お気に入り］**

お気に入り一覧画面が表示されます。

2 **お気に入りを選択→（オプション）→項目を選択→（選択）**

項目	概要
編集	お気に入りを選択していた場合は、登録済みのお気に入りを編集 ・「お気に入りの新規作成」(▶P.287)の操作 3 以降をご参照ください。 フォルダを選択していた場合は、フォルダ名を編集 ・「フォルダの新規作成」(▶P.288)の操作 3 以降をご参照ください。
削除	**一件削除**：お気に入りを1件削除 **(OK)→** **選択削除**：お気に入りを選択削除 **削除するお気に入りを選択→(選択)→(削除)→(OK)→(OK)→** **全て削除**：お気に入りを全件削除 **(OK)→(OK)→**

PCサイトビューアー

画面メモ

画面メモでは、表示中の内容を画像として保存できます。

お知らせ

- 画面メモは、最大10件（最大320KB）まで登録できます。

画面メモの新規作成

1 **ブラウジング中→（メニュー）→［画面メモ］**

画面メモ一覧画面が表示されます。

2 **（オプション）→［新規作成］**

3 **（編集）→タイトルを入力→→（登録）→**

50文字まで入力できます。

ご注意

- タイトルを入力しない場合、「無題」というタイトルで登録されます。

保存した画面メモの表示

1 **PCサイトビューアーメニュー（▶ P.282）／ブラウジング中に（メニュー）→［画面メモ］**

画面の下部には、保存した画面メモのURLが表示されます。

2 **画面メモを選択→（表示）→**

画面メモが表示されます。
いずれかのキーを押すと、画面メモ一覧画面に戻ります。

ご注意

- 画面メモでは、表示中の内容を圧縮し、画像として保存します。保存された画面メモを表示した場合、リンク等を操作することはできません。

その他のオプション機能

1 **PCサイトビューアーメニュー（▶ P.282）／ブラウジング中に（メニュー）→［画面メモ］**

2 **画面メモを選択→（オプション）→項目を選択→（選択）**

項目	概要
編集	登録済みの画面メモのタイトルを編集できる ・「画面メモの新規作成」（▶ P.289）の操作3をご参照ください。
移動	一覧での表示位置を移動 **で移動先を選択→（ここへ）→**
削除	**一件削除**：画面メモを1件削除 **（OK）→** **選択削除**：画面メモを選択削除 **削除するお気に入りを選択→（選択）→（削除）→（OK）→（OK）→** **全て削除**：画面メモを全件削除 **（OK）→（OK）→**

PCサイトビューアー

待受指定

WEBサイトの一部を待受画面に表示することができます。お客様の指定時間ごとに情報を自動更新することができます。

ご注意

- 待受指定で自動更新された場合も、更新ごとにパケット通信料がかかりますので、ご注意ください。
- 更新間隔を短く設定すると通信料が高額となる場合があります。
- 待受指定を設定すると、EZアプリ(BREW®)の待受EZアプリ設定(▶P.273)が設定されている場合は待受EZアプリ設定が解除されます。
  また、待受指定を設定中に待受EZアプリ設定を設定すると、PCサイトビューアーの待受指定が解除されます。
- 待受指定を設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。
- (メールアイコン)が点灯したときは、を押して待受画面に戻ると、Eメールを受信できます。

お知らせ

- 待受指定を設定すると、待受画面で一定時間経過すると、PCサイトビューアーが起動して、待受指定で選択したWEBサイトのページが表示されます。
- 待受指定を表示中にを押すと、ページの先頭から全画面表示して、通常のブラウジングと同様にPCサイトビューアーを操作できます。
- 待受指定は、最大10件まで登録できます。そのうち1件を待受中に表示する待受指定として選択できます。

待受指定の新規作成

現在表示中のページを待受指定に登録できます。

1 ブラウジング中→(メニュー)→[待受指定]

待受指定一覧画面が表示されます。

2 (オプション)→[新規作成]

を押すと、待受指定で表示する領域を縮小できます。
(拡大)を押してから、を押すと、表示領域を拡大できます。
※ もう一度、(縮小)を押すと、表示領域を縮小できます。

3 →→(編集)→タイトルを入力→

50文字まで入力できます。

4 (登録)

を押すと、待受指定が登録されます。
(設定)を押すと、で更新間隔を24時間/12時間/8時間/4時間/2時間/1時間/30分/更新しないから選択できます。更新間隔を選択してを押すと、待受指定警告表示が表示され、(OK)→を押すと待受指定が、待受中に表示される待受指定として選択されます。

ご注意

- PCサイトビューアーメニュー(▶P.282)で「待受指定」を選択した場合は、新規登録できません。
- タイトルを入力しない場合、「無題」というタイトルで登録されます。
- 表示する領域としてページの一部を選択した場合、WEBサイトの内容や、WEBサイトが更新されたことにより、選択した部分が待受中に正しく表示されないことがあります。
- SSL/TLS対応サイトのページ(「https://」で始まるURLのページ)や、個人認証が必要なページ(パスワードで保護されたページ)を登録しようとすると、エラーメッセージが表示されて登録できない場合があります。
  ※ ページを登録できた場合でも、待受指定でのページ更新時に認証エラーとなり、正しくページを表示できない場合がありますのでご注意ください。

待受指定の設定

待受画面に表示する待受指定を選択します。

1 **PCサイトビューアーメニュー（▶P.282）／ブラウジング中に［メニュー］(メニュー)→[待受指定]**

2 **待受指定を選択→●（設定）**

↕で更新間隔を24時間／12時間／8時間／4時間／2時間／1時間／30分／更新しないから選択できます。

3 **●→［OK］(OK)→●**

お知らせ

- 待受指定をOFFにするには、操作2で「設定しない」を選択して●(選択)を押します。
- 待受中に表示する待受指定として選択したものには、待受指定一覧画面に▶が表示されます。

その他の機能

1 **PCサイトビューアーメニュー（▶P.282）／ブラウジング中に［メニュー］(メニュー)→[待受指定]**

2 **待受指定を選択→［オプション］(オプション)→項目を選択→●**

項目	概要
新規作成	現在表示中のページを待受指定に登録 ▶**P.290**「待受指定の新規作成」
プレビュー	登録されているページを表示 ・この操作は、ページを表示するために通信料がかかります。
詳細	待受指定のURLを表示 ・全取得容量目安と更新容量目安のKB数が表示されます。
編集	登録済みの待受指定の表示領域とタイトルを変更 ・この操作は、ページを表示するために通信料がかかります。
移動	一覧での表示位置を移動 **↕で移動先を選択→［ここへ］(ここへ)→●**
削除	**一件削除**：待受指定を1件削除 **［OK］(OK)→●** **選択削除**：待受指定を選択削除 **削除するお気に入りを選択→●(選択)→［削除］(削除)→［OK］(OK)→［OK］(OK)→●** **全て削除**：待受指定を全件削除 **［OK］(OK)→［OK］(OK)→●**

PCサイトビューアーの設定

各種表示設定

1 PCサイトビューアーメニュー(▶P.282)/ブラウジング中に[メニュー](メニュー)→[設定]→[各種表示設定]

各種表示設定メニューが表示されます。

2 項目を選択→[●](選択)

項目	概要
表示モード	**スモールスクリーン**:W32Hの画面のサイズに合わせて表示 **PCスクリーン**:PC画面にレイアウトして表示 ・「PCスクリーン」を選択すると、W32Hの画面には、レイアウトされたページの一部分が表示されます。
全画面表示	**ON**:画面上部のページのタイトルなどを表示する部分と、画面最下行に表示されるキー操作のガイドを非表示にして、ページの内容を全画面に表示 **OFF**:通常の表示 ・全画面表示でも、[アプリ]を押すとアクション、[メニュー]を押すとメニューが表示されます。
画像表示	**ON**:画像を表示 **OFF**:画像を非表示 ページの指定により画像が消えない場合があります。
広告表示領域	**ON**:web中の画面上部にバナーを表示 **OFF**:バナーを非表示
拡大縮小表示	**80%**:ページの内容を80%で表示 **100%**:100%で表示 **150%**:150%で表示
文字サイズ表示	**小**:ページの内の文字サイズを小さく **標準**:文字サイズを標準で表示 **大**:文字サイズを大きく ・Web中のテキストで「標準」は小の大きさで表示されます。
テーマ	ページのタイトルを表示する領域やメニューなどの色を6種類から選択 **[標準]**/**[ダーク]**~**[オレンジ]**

その他設定

1 PCサイトビューアーメニュー(▶P.282)/ブラウジング中に[メニュー](メニュー)→[設定]→[その他設定]→項目を選択→[●](選択)

項目	概要
JavaScript	JavaScriptの有効/無効(ON/OFF)を設定
Cookie利用	Cookieを利用する/しない(ON/OFF)を設定
リダイレクト	無効なURLにアクセスしようとした場合などに、リダイレクト先のページの表示/非表示(ON/OFF)を設定
リフレッシュ	リフレッシュ・メタタグの有効/無効(ON/OFF)を設定 ・リフレッシュ・メタタグは、ホームページが移転した時など、自動的に別のページに転送する場合などに用いられます。
起動時警告表示	通信料に関するご注意の表示/非表示(する/しない)を設定
待受指定警告表示	待受指定設定時に通信に関するご注意の表示/非表示(する/しない)を設定
全画面表示警告	全画面表示にすることを通知/非通知(する/しない)を設定 非通知
ページサイズ警告表示	容量の大きなページを表示した場合に、メモリ残量が少なくなったときの警告を表示/非表示(する/しない)を設定

項目	概要
ルート証明書	ルート証明書の一覧を表示 • ルート証明書を選択して(詳細)を押すと、選択したルート証明書の詳細が表示されます。 • ルート証明書を選択して(選択)を押し、「拒否」を選択して(選択)を押すと、そのルート証明書による認証を拒否できます。

リセット

1 **PCサイトビューアーメニュー（▶ P.282）／ブラウジング中に(メニュー)→［設定］→［リセット］→項目を選択→(選択)**

項目	概要
設定リセット	PCサイトビューアーのすべての設定をリセット
メモリリセット	PCサイトビューアーに登録されているすべてのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／待受指定／入力履歴をリセット
初期化	PCサイトビューアーのすべての設定をリセットし、登録されているすべてのお気に入り／アクセス履歴／画面メモ／待受指定／入力履歴を削除

2 **（OK）→（OK）→**

■ 設定リセットでリセットされる内容

リセットの対象		リセット後の設定
各種表示設定	表示モード	スモールスクリーン
	全画面表示	OFF
	画像表示	ON
	広告表示領域	ON
	拡大縮小表示	100%
	文字サイズ表示	標準
	テーマ	標準

リセットの対象		リセット後の設定
その他設定	JavaScript	ON
	Cookie利用	ON
	リダイレクト	ON
	リフレッシュ	ON
	起動時警告表示	する
	待受指定警告表示	する
	全画面表示警告	する
	ページサイズ警告表示	する
	ルート証明書	すべて「承認」

バージョン情報の表示

1 **PCサイトビューアーメニュー（▶ P.282）／ブラウジング中に(メニュー)→［設定］→［PCサイトビューアーについて］**

ブラウザのバージョン情報が表示されます。

PCドキュメントビューアー

EZweb契約要

初めて「PCドキュメントビューアー」をご利用になるときは初期設定を行ってください。
初期設定方法については、「準備5.Eメール・EZwebの初期設定を行う」(▶P.31)をご参照ください。
※ PCドキュメントビューアーのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

PCドキュメントビューアーでできること

Microsoft Excel、Microsoft Word、Microsoft PowerPoint、PDFなどのPCドキュメントデータを表示できます。

《Excelデータの表示画面》

《Wordデータの表示画面》

《PowerPointデータの表示画面》

《mHTMLデータの表示画面》

■ 表示できるデータの種類

PCドキュメントデータの種類	アイコン	拡張子	PCドキュメントデータの種類	アイコン	拡張子
Microsoft Excel		.xls	PDFデータ		.pdf
Microsoft Word		.doc	HTMLデータ		.htm
Microsoft PowerPoint		.ppt	mHTMLデータ		.mht

ご注意

- データの内容によっては、パソコンなど他の機器で表示した内容と異なって表示される場合があります。
- ドキュメントデータは1.5MB以下まで表示することができます。ただし、画像など圧縮されたデータが含まれているドキュメントデータなどは、1.5MB以下であっても表示できない場合があります。
- データによっては背景色が出なかったり、あるいは異なって表示される場合があります。
- データによっては、表示されるまでに時間がかかったり、すべて表示できない場合があります。
- データのサイズによっては、表示中にPCドキュメントビューアーの動作が遅くなることがあります。
- PCドキュメントビューアーでは、データのみ表示します。データに含まれるマクロ機能、リンク、JavaScriptなどはご利用になれません。
- Microsoft Excelのデータを表示する際に、1つのセルに表示される数値の桁数は、Microsoft Excelで表示した場合と異なって表示される場合があります。また、和暦は西暦で表示されます。
- Eメールに添付されたPCドキュメントデータは、「添付自動受信」(▶P.166)の設定にかかわらず自動受信しません。「添付データの受信」(▶P.181)の操作で受信してください。
  ※ 受信できるデータ容量は、約685KB(保存時約500KB)までです。
  ※ PCドキュメントデータは受信のみで、送信メールへのデータ添付はできません。
- データフォルダにPCドキュメントデータを保存する際、拡張子が「.html」のデータは「.htm」に、「.mhtml」のデータは「.mht」に変換されます。

PCドキュメントを見る

ご注意

- PCドキュメントデータは、データフォルダから表示できません。PCドキュメントビューアーで表示してください(▶ **P.295**「PCドキュメントの表示」)。
  次の場合は表示できません。
  ・データフォルダ／miniSDメモリカード※から保存したPCドキュメントデータを選択して表示しようとした場合
  ・受信ボックス内でEメールに添付されたPCドキュメントデータを選択して表示しようとした場合
  ※：miniSDメモリカード内のPCドキュメントデータは、本体のデータフォルダへ移動／コピーして(▶ **P.144**「■データ一覧画面で表示されるサブメニュー機能」)、PCドキュメントビューアーで表示してください。
- PCドキュメントビューアーのご利用を開始する際に、中断中の他のEZアプリ(BREW®)が存在する場合は、メッセージが表示され、「終了する」を選択すると、中断中の他のEZアプリ(BREW®)が終了します。
- データフォルダ(本体)のユーザーフォルダ内のロックフォルダに移動したPCドキュメントデータは、PCドキュメントビューアーでは表示できません。ロックフォルダ以外のフォルダに移動してください。
- 閲覧可能なデータの種類であっても、作成したアプリケーションのバージョンによってはPCドキュメントビューアーで表示できない場合があります。PCドキュメントビューアーで表示できるファイルの詳細については、http://www.hitachi.co.jp/mobilephone/faq/をご覧ください。

お知らせ

- 「メモリリセット(M462)」「EZアプリリセット(M463)」「オールリセット(M464)」を行っても、PCドキュメントビューアーは削除されません。

PCドキュメントの表示

1 待受中に●→[PCドキュメント]

本体データフォルダ内のPCドキュメントデータの一覧が表示されます。

《PCドキュメントデータ一覧画面》

2 データを選択→●

データが表示されます(▶ P.294)。

■ データ表示中のキー操作

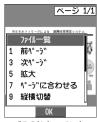
キー	操作内容	キー	操作内容
(方向キー)	上下左右にスクロール※	7	ページ全体を画面に表示(▶ P.297)
(メニュー)	メニューを表示(▶ P.296)	9	縦・横を切り替えて表示(▶ P.297)
(メモ/クリア)	データの一覧画面に戻る	0	押すたびに縮小表示(▶ P.297)
(電源)	PCドキュメントビューアーの終了(▶ P.298)	*	ページを画面の横幅に合わせて表示(▶ P.298)
1	前ページを表示(▶ P.296)	#	ページ番号を入力して指定ページを表示(▶ P.298)
3	次ページを表示(▶ P.296)		
5	押すたびに拡大表示(▶ P.297)		

※:上下左右にスクロールする際、画面の端が一瞬ぼやけて見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。2／8、(シャッター)／(マナー)を押しても、上／下スクロールできます。

PCドキュメントのメニューの利用

PCドキュメントデータ表示中にメニューを表示して、各種操作が選択できます。

1 PCドキュメントデータの表示（▶ P.295）→ （メニュー）→項目を選択→

項目	参照先
ファイル一覧	▶ P.296
前ページ／次ページ	▶ P.296
拡大	▶ P.297
ページに合わせる	▶ P.297
縦横切替	▶ P.297
縮小	▶ P.297
画面幅に合わせる	▶ P.298
ページジャンプ	▶ P.298
バージョン情報	▶ P.298

《PCドキュメントのメニュー画面》

お知らせ

- メニューの左側に、対応する項目のキーアイコンが表示されます。データの表示中のみ、キーアイコンで表示されるキー操作が有効です。

ファイル一覧

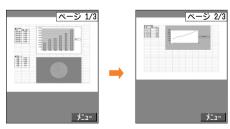
1 PCドキュメントデータの表示（▶ P.295）→ （メニュー）→［ファイル一覧］

ファイル（PCドキュメントデータ）一覧画面を表示します。
データ表示中に を押しても、一覧画面を表示できます。

前ページ／次ページの表示

1 PCドキュメントデータの表示（▶ P.295）→ （メニュー）→［前ページ］／［次ページ］

データ表示中に ／ を押しても、前ページ／次ページを表示できます。

PCドキュメントビューアー

ページの拡大表示

操作するたびに1段階ずつ拡大表示します。

1 PCドキュメントデータの表示（▶ P.295）→ [メニューキー]（メニュー）→［拡大］

データ表示中に[5]を押しても拡大表示できます。
連続して押すと、1段階ずつ拡大します。

ページに合わせる

ページ全体を画面に表示します。

1 PCドキュメントデータの表示（▶ P.295）→ [メニューキー]（メニュー）→［ページに合わせる］

データ表示中に[7]を押してもページ全体を画面に合わせて表示できます。

縦横切替

ページの縦／横を切り替えて表示します。

1 PCドキュメントデータの表示（▶ P.295）→ [メニューキー]（メニュー）→［縦横切替］

もう一度同じ操作で元の表示に戻ります。
データ表示中に[9]を押しても、切り替えて表示できます。

ページの縮小表示

操作するたびに1段階ずつ縮小表示します。

1 PCドキュメントデータの表示（▶ P.295）→ [メニューキー]（メニュー）→［縮小］

データ表示中に[0]を押しても縮小表示できます。
連続して押すと、1段階ずつ縮小します。

画面幅に合わせる

ページを画面の横幅に合わせて表示します。

1 PCドキュメントデータの表示（▶P.295）→[メニュー]（メニュー）→[画面幅に合わせる]

データ表示中に[*]を押しても、ページを画面の横幅に合わせて表示できます。

ページジャンプ

ページ番号を入力して指定したページを表示できます。

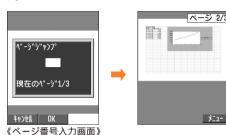
1 PCドキュメントデータの表示（▶P.295）→[メニュー]（メニュー）→[ページジャンプ]

ページ番号の入力画面が表示されます。

2 [●]、[0]～[9]、[*]、[#]で文字入力画面を表示

3 ページ番号を入力→[●]→[●]

指定ページが表示されます。
データ表示中に[#]を押しても、ページ番号入力画面が表示されます。

《ページ番号入力画面》

バージョン情報

PCドキュメントビューアーのバージョンを表示します。

1 PCドキュメントデータの表示（▶P.295）→[メニュー]（メニュー）→[バージョン情報]

PCドキュメントビューアーの終了

PCドキュメントビューアーを終了します。

1 PCドキュメントデータ表示中に[メニュー]（メニュー）

2 [↕]で「終了」を選択して→[●][終了]

お知らせ

- [電源]を押すと、確認メッセージが表示され、「終了」を選択してPCドキュメントビューアーを終了することもできます。

メニュー（M）機能

W32Hでは、様々な機能を設定できます。
機能の内容ごとにM1～M6、M0およびM#のグループに整理されていますので、設定する機能を簡単に呼び出すことができます。

M機能一覧

M1 通話料金

M11	料金照会(EZ接続)	P.300
M12	時間／料金目安	P.300
M13	通話料金表示	P.301
M14	通話料金レート	P.301
M15	PCサイトビューアー通信量目安	P.301
M16	各種申込(EZ接続)	P.301

M2 音／バイブ／LED

M21	通常着信	P.302
M22	Eメール受信	P.302
M23	お知らせ受信	P.302
M24	Cメール受信	P.302
M25	アラーム	P.302
M26	スケジュールアラーム	P.302
M27	カウントダウンタイマー	P.302
M281	キー操作音	P.303
M282	オープン音	P.303
M283	クローズ音	P.303
M284	充電開始音	P.303
M285	充電終了音	P.303
M291	スピーカー効果	P.304
M292	イヤホン効果	P.304
M20	LED設定	P.304

M3 画面表示／照明

M31	メインディスプレイ設定	P.305
M311	待受画面	P.305
M312	通常着信画面	P.306
M313	Eメール送信画面	P.306
M314	Eメール受信画面	P.306
M315	照明	P.307
M32	サブディスプレイ設定	P.307
M321	待受画面(サブディスプレイ)	P.308
M322	通常着信画面(サブディスプレイ)	P.308
M323	着信表示(サブディスプレイ)	P.308
M324	照明(サブディスプレイ)	P.308
M325	コントラスト(サブディスプレイ)	P.308
M33	文字サイズ設定	P.308

M3 画面表示／照明

M34	テーマ設定	P.309
M35	Set Language(バイリンガル)	P.309
M36	オープンエミーロ	P.309
M37	車載／充電照明	P.309
M38	ピクト日付表示	P.310

M4 プライバシー

M41	ロックNo.変更	P.310
M42	ティーンズロックNo.変更	P.87
M43	発信者番号通知	P.356
M441	オートロック	P.310
M442	遠隔オートロック	P.311
M443	シークレット	P.311
M444	ダイヤル発信制限	P.312
M445	アドレス帳制限	P.312
M446	メール制限	P.312
M447	EZweb制限	P.312
M448	EZアプリ制限	P.312
M449	PCサイトビューアー制限	P.312
M440	スケジュール制限	P.312
M44*	データ通信制限	P.312
M44#	ティーンズ制限	P.87
M45	着信制限	P.313
M461	機能リセット	P.315
M462	メモリリセット	P.315
M463	EZアプリリセット	P.315
M464	オールリセット	P.315
M465	学習内容リセット	P.315
M47	FeliCaロック	P.228
M48	PINコード設定	P.316
M49	証明書設定	P.317

M5 ユーザー補助

M511	単語登録	P.318
M512	定型文	P.318
M513	顔文字	P.318
M514	予測変換設定	P.319
M515	ダウンロード辞書	P.319

M5 ユーザー補助

M52	エニーキーアンサー	P.320
M53	時刻補正	P.320
M54	市外局番メモリ	P.320
M55	モード設定	P.81
M56	エクステンションモード	P.320
M57	電波OFFモード	P.321
M581	通信環境確認	P.362
M582	データ転送モード	P.321
M583	マスストレージモード	P.153
M59	ホットキー設定	P.323
M50	クローズ終話	P.324
M5*	イヤホン設定	P.324
M5#	ケータイアップデート	P.324

M6 ネットワークサービス

M61	お留守番サービス	P.343
M611	留守伝言再生	P.346
M612	留守番開始1	P.344
M613	留守番開始2	P.344
M614	留守番停止	P.345
M615	応答内容変更	P.347
M616	英語ガイダンス	P.349
M617	日本語ガイダンス	P.349
M62	着信転送サービス	P.350
M63	番号通知リクエスト	P.357
M64	割込通話サービス	P.353

M0 プロフィール

M0	プロフィール	P.56

M# ガイド

M#	ガイド	P.327

通話中はM0（プロフィール）の機能以外使用できません。

機能の設定

機能を設定するには、待受中に●を押して番号キーで機能No.を入力する方法と、機能の一覧から✥で選択する方法があります。
ここでは、機能の一覧を表示して✥で選択する方法について説明します。

「通常着信（M21）」を選択する場合

1 待受中に●

メインメニューが表示されます。

2 で「機能設定」を選択→

機能グループの一覧が表示されます。

3 「音／バイブ／LED」の機能グループを選択→／

選択できる機能の一覧が表示されます。

4 「通常着信」を選択→／

選択した機能を設定する画面になります。
画面下に現在の設定が表示されます。
設定方法については、各機能設定のページをご参照ください。

お知らせ

- 操作3で最後の機能を選択していてを押すと、次の機能グループの機能一覧が表示されます。
- 操作3で最初の機能を選択していてを押すと、前の機能グループの機能一覧が表示されます。
- 操作1のメインメニュー、操作2の機能グループの一覧、操作3の機能の一覧の各画面で約30秒間何も操作しないと待受中の表示に戻ります。

通話料金（M１）

料金照会（EZ接続）（M11）

1 待受中に

EZwebで「料金照会」（▶ P.215）のページを表示します。

時間／料金目安（M12）

1 待受中に

最後にかけた電話の通話時間／通話料金の目安と、今までにかけた電話の累積通話時間／累積通話料金の目安が表示されます。

前回通話時間／通話料金の目安、累積通話時間／累積通話料金の目安をリセットする場合

2 （リセット）→ロックNo.を入力→［リセットする］

ご注意

- 表示される通話時間や通話料金は目安であり、正確なものではありません。
- ご加入の料金プランによっては倍率設定が必要です。「通話料金レート（M14）」の設定倍率表(▶ P.301)をご参照ください。
- 表示可能な最大値(9,999時間59分59秒、99,999,999円)を超えた場合は、0に戻ります。
- 次のような場合、通話時間／料金は更新されません。
  - ・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  - ・電話がかかってきた場合
  - ・通話料無料の電話番号へ発信した場合
  - ・Eメールを送受信した場合
  - ・Cメールを送信した場合
  - ・EZwebを利用した場合
  - ・クイックダイヤルにかけた場合

通話料金表示（M13）

通話終了後に、通話料金の目安を表示するかどうかを設定します。

1 **待受中に[●][1][3]→［設定する］／［解除する］**

通話料金レート（M14）

ご契約の内容に合わせて通話料金目安表示の倍率を変更できます。
「時間／料金目安（M12）」で表示される通話料金の目安と通話終了後に表示される通話料金の目安を設定した倍率で表示します。

1 **待受中に[●][1][4]→［変更する］→ロックNo.を入力→倍率を入力→[●]**

倍率を0.1～9.9までの範囲で入力します。

ご注意

- 設定を変更した後の通話についてのみ、「時間／料金目安（M12）」で表示される通話料金の目安の倍率が変更されます。
  倍率を変更する前の通話料金の目安には、適用されません。

■ 設定倍率表

各料金プランごとに設定の必要がある倍率は次の通りです。お買い上げ時は「1.0倍」になっています。

ご加入の料金プラン	設定する倍率
プランLL	1.5倍
プランL	1.2倍
プランM	1.4倍
プランS	1.6倍
プランSS	2.0倍

ご注意

- 表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
- 国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
- 表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

PCサイトビューアー通信量目安（M15）

PCサイトビューアー（▶ P.281）の通信量目安の表示とリセットを行います。

1 **待受中に[●][1][5]**

通信目安量が表示されます。

PCサイトビューアー通信量目安をリセットする場合

2 **[📖]（リセット）→ロックNo.を入力→［リセットする］**

各種申込（EZ接続）（M16）

1 **待受中に[●][1][6]**

EZwebで「各種申込」のページを表示します。
ご利用には、暗証番号を入力する必要があります。
▶ **P.215**「各種申込サービス」

音／バイブ／LED（M2）

着信時の動作やキー操作音など、音・振動（バイブレータ）・ランプの設定を行います。

■マナーモードとの競合について

- マナーモード設定中は、マナーモードの設定内容が「音／バイブ／LED（M2）」の設定内容よりも優先されます。
- マナーモードの設定中に「音／バイブ／LED」を設定しようとすると、設定内容を再生して確認できない場合があります。再生中に[▲]を押すか、マナーモードを解除してください。

通常着信（M21）／Eメール受信（M22）／お知らせ受信（M23）／Cメール受信（M24）／アラーム（M25）／スケジュールアラーム（M26）／カウントダウンタイマー（M27）

着信／受信／通知時の音・バイブ・LEDの設定を行います。

■ 音量の設定

1 待受中に[●]→機能No.（[2][1]～[2][7]）を入力

2 [音量]→音量を選択→[●]

「通常着信（M211）」を設定した場合の待受画面の表示	音量	動作
	ステップダウン	音量5～音量1へと徐々に変化しながら鳴ります。
	ステップアップ	音量1～音量5へと徐々に変化しながら鳴ります。
～	音量5 ～ 音量1	音量5～音量1で鳴ります。
	消音	着信音は鳴りません。

■ メロディの設定

1 待受中に[●]→機能No.（[2][1]～[2][4]）を入力

2 [メロディ]→項目を選択→[●]

項目	概要
固定メロディ	固定メロディの一覧を表示 **固定メロディを選択→[●]**
データフォルダ	データフォルダ内の設定可能なフォルダの一覧を表示 **フォルダ／サブフォルダを選択→[●]（詳細）→着信メロディを選択→[●]**
EZwebで探す	EZwebに接続して、着信メロディをダウンロード ・ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」（▶ P.213）をご参照ください。

お知らせ

- 固定メロディには、あらかじめ次のメロディが含まれています。
  - ・固定音1～3　・サウンド1～6　・黒電話
  - ・世界・ふしぎ発見!※　・ステーション　・ピースフル
  - ・メモリー　・ピクニック　・ナイト・クルーズ

  ※ JASRAC T-0570037

■ バイブレータの設定

着信音／着信メロディ／アラーム音とバイブレータの組み合わせを設定できます。また、バイブレータの振動パターンを設定できます。

1 待受中に[●]→機能No.（[2][1]～[2][7]）を入力

2 ［バイブレータ］→項目を選択→[●]

項目	概要
V＋音	着信音／着信メロディ／アラーム音と同時にバイブレータが振動 **［パターン1］／［パターン2］／［パターン3］**
V→V＋音	最初に約15秒間バイブレータのみ振動してから、着信音／着信メロディ／アラーム音と同時にバイブレータが振動 **［パターン1］／［パターン2］／［パターン3］**
メロディ同期	設定した着信メロディやアラーム音にバイブを振動させる情報が含まれている場合、メロディに同期してバイブレータが振動 ※ 着信メロディ／アラーム音がバイブを振動させる情報を含まない場合、バイブレータは「パターン1」で振動します。
OFF	バイブレータは振動せずに、着信音／着信メロディ／アラーム音が鳴る

■ LEDランプの設定

LEDランプの点灯色と点灯パターンを設定できます。

1 待受中に[●]→機能No.（[2][1]～[2][7]）を入力

2 ［LED設定］→項目を選択→[●]

項目（点灯色）	概要
ブルー／グリーン／パープル／ライトブルー／3色	点灯色を選択後に、点滅パターンを選択 **［フラッシュ1～3］／［フェード1～3］／［メロディ同期］** ・「メロディ同期」は、設定した着信音やアラーム音にLEDランプを点滅させる情報が含まれている場合に、メロディに同期して点滅します。
全色	ブルー・グリーン・パープル・ライトブルーの全色で順に点灯、続いて点灯パターンを選択 **［フラッシュ1～3］／［フェード1～3］／［グラデーション1～3］／［レインボー］**
OFF	点滅なし

■ 鳴動時間の設定

受信音が継続して鳴る時間を設定できます。

1 待受中に[●]→機能No.（[2][2]～[2][4]）を入力

2 ［時間］→項目を選択→[●]

項目	概要
秒数指定	受信音の鳴動時間を1～99秒の間で設定 **鳴動時間を入力→[●]**
1曲再生	受信時に1曲分再生

キー操作音（M281）／オープン音（M282）／クローズ音（M283）／充電開始音（M284）／充電終了音（M285）

各種操作音を5段階の音量または消音に設定します。「オープン音（M282）」「クローズ音（M283）」では「メロディ」を選択できます。

1 待受中に[●][2][8][1]～[2][8][5]

2 音量を選択→[●]

オープン音（M282）・クローズ音（M283）の場合

2 ［音量］→音量を選択→[●]→［メロディ］→メロディを選択→[●]

3つのパターンから選択できます。

ご注意

- マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、音は鳴りません。
- マナーモードが「オリジナル」に設定されている場合、オリジナル設定の音量に従って鳴ります。
- 通話中は、キー操作音は鳴りません。

スピーカー効果（M291）

イヤホンを抜いた場合のスピーカーの出力効果を設定します。

1 待受中に●2 9 1

2 項目を選択→●

項目	概要
Normal	ステレオワイド効果を付けずに再生
Stereo Wide	ステレオで作成されたメロディなどをステレオワイド効果で再生

※ 音はスピーカーから出力します。イヤホンを抜いて確認してください。
※ 再生中や再生停止中には、上記の表中のアイコンが表示されます。

ご注意

- W32Hで録画されたムービーの場合、音声がモノラル録音されているため、ステレオ効果はありません。

お知らせ

- 操作2で（再生）を押すと、「通常着信（M21）」の「メロディ（M212）」をサンプル再生します。

イヤホン効果（M292）

イヤホン装着時の音の再生効果を設定できます。

1 待受中に●2 9 2

2 項目を選択→●

項目	
Normal	Classic
Rock	Bass
Pops	Wide Bass
Jazz	

※ 再生中や再生停止中には、上記の表中のアイコンが表示されます。

お知らせ

- 操作2で（再生）を押すと、「通常着信（M21）」の「メロディ（M212）」をサンプル再生します。

LED設定（M20）：通話中／通信中（M201）／新着お知らせ（M202）

通話中、データ通信中、着信時、メール受信時、操作中などにLEDランプを点灯させるかどうかを設定します。

1 待受中に●2 0→項目を選択→●

項目	概要
通話中／通信中	通話中は水色、GPS測位中は青、データ通信中は紫にLEDランプが点灯
新着お知らせ	待受中にLEDランプが5秒ごとに各固定色で2回点灯 ・新着の不在着信／簡易留守メモがある場合 ・新着のEメールがある場合 ・新着の伝言お知らせ／着信お知らせがある場合 ・新着のCメールがある場合 ・EZチャンネルの番組が更新された場合 ・EZチャンネルの番組更新チェックに失敗した場合

2 ［設定する］／［解除する］

ご注意

- 「新着お知らせ（M202）」が「設定する」に設定されている場合は新着があったときにLEDランプが点灯し続けます。この状態が継続されるとご利用時間が短くなります。お買い上げ時は「解除する」に設定されています。
- ご利用のEZナビ、EZアプリ（BREW®）によっては、GPSを測位するときにLEDランプが点灯しない場合があります。
- 「通話中／通信中（M201）」を「設定する」に設定した場合、充電中の点灯状況は次のようになります。
  - ・通話中／データ通信中／GPS測位中のLEDランプ：点灯
  - ・充電中を示すLEDランプ：点灯しない

画面表示／照明（M3）

メインディスプレイ設定（M31）

メインディスプレイの待受画面や着信時に表示される画像・アニメ・照明の設定内容をお好みに合わせて変更できます。
メインディスプレイに表示できる画像の最大サイズは次の通りです。

機能	サイズ（ドット）
待受画面（M311）	横240×縦320
通常着信画面（M312）	横240×縦144
Eメール送信画面（M313）	横240×縦144
Eメール受信画面（M314）	横240×縦144

※「待受画面（M311）」で選択できる画像の最大サイズは、「SXGA 横1280×縦960」「SXGA 横960×縦1280」です。それ以外の各機能で選択できる画像の最大サイズは、「壁紙 横240×縦320」です。
※最大サイズより大きな画像を各機能で選択した場合は、表示する部分を選択できます。ただし、「通常着信画面（M312）」「Eメール送信画面（M313）」「Eメール受信画面（M314）」にアニメを設定した場合には、表示する部分の選択はできません。

待受画面（M311）

待受画面に表示する壁紙を選択できます。

1 **待受中に【●】【3】【1】【1】→項目を選択→【●】**

項目	概要
固定壁紙	お買い上げ時に用意されている壁紙から選択 • お買い上げ時には、6種類の壁紙（「アナログ時計」「デジタル時計」「万華鏡」「花束」「カラータイル」「ジオメトリック」）が用意されています。
データフォルダ／miniSD	本体内のデータフォルダ／miniSDメモリカード内の「データフォルダ」の登録可能な画像から選択 **フォルダ／サブフォルダを選択→【●】（詳細）→画像を選択→【●】→【◎】で表示する部分を選択→【●】** • miniSDメモリカード内の「データフォルダ」の画像を登録した場合、画像は本体内のデータフォルダとは別の場所にコピーされます。そのためminiSDメモリカードから登録したデータを削除した場合やminiSDメモリカードが本体にセットされていない場合でも、登録した画像は待受画面に表示されます。次に「待受画面（M311）」の設定を変更するまで、画像はそのまま利用されます。 • 「VGA 横640×縦480」「VGA 横480×縦640」「SXGA 横1280×縦960」「SXGA 横960×縦1280」の画像を選択した場合は、【◎】で待受画面に表示する部分を選択できます。また【&】（＋）を押してズームイン／【アプリ】（－）を押してズームアウト、【↗】で縦と横を切り替えることができます。 • 画像表示中に【9】を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。 • 画像表示中に【7】を押すと、画面情報を非表示にすることができます。もう一度押すと表示できます。

項目	概要
EZwebで探す	EZwebに接続して、画像をダウンロード ・ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶ P.213)をご参照ください。
壁紙なし	続けて待受画面に表示する時計の設定へ移行 ・以降の操作については、「壁紙の上に表示する時計／カレンダーを設定する場合」(▶ P.306)をご参照ください。

壁紙の上に表示する時計／カレンダーを設定する場合

2 項目を選択→●

項目	詳細
カレンダー	カレンダーを待受画面に表示 ▶ **P.329**「カレンダーの表示内容」
時計／1行時計	時計または1行時計を待受画面に表示 ・1行時計を選択した場合、✥で表示する位置を選択→アプリ(登録)
時計／カレンダーなし	待受画面に時計／カレンダーを非表示

ご注意

- 操作2で「時計」を選択した場合に表示されるデジタル時計では、待受画面が表示されてから約60秒間のみ、秒数が表示されます。約60秒経過すると、秒数は非表示になります。

通常着信画面（M312）／Eメール送信画面（M313）／Eメール受信画面（M314）

1 待受中に●→3→1

2 項目を選択→●

項目	詳細
通常着信画面	通常着信時に表示される画像を設定
Eメール送信画面	Eメール送信時に表示される画像を設定
Eメール受信画面	Eメール受信時に表示される画像を設定

3 画像を選択→●

項目	詳細
固定着信画像／固定送信画像／固定受信画像	お買い上げ時に用意されている画像が再生 **アプリ(登録)**
データフォルダ	データフォルダ内の登録可能なデータから選択 **フォルダ／サブフォルダを選択→●(詳細)→データを選択→●→✥で表示する部分を選択→●** ・ムービーまたはアニメを選択した場合は、データを選択して●を押した時点で設定が終了します。 ・画像表示中に9を押すと、画像を表示枠のサイズに変更できます。もう一度押すと元のサイズに戻ります。 ・画像表示中に7を押すと、画面情報を非表示にすることができます。もう一度押すと表示できます。
EZwebで探す	EZwebに接続して、画像をダウンロード ・ダウンロード方法については、「EZweb上の音や画像の利用」(▶ P.213)をご参照ください。

ご注意

- 「通常着信（M21）」の「メロディ（M212）」にムービー・アニメ&メロディ、または着Flashが登録されている場合、「通常着信画面（M312）」の設定は変更できません。
- 次の場合は、通常着信画面は表示されません。
  - 「通常着信（M21）」の「メロディ（M212）」にムービー・アニメ&メロディ、または着Flashが登録されている場合
  - アドレス帳に画像が登録されていて、さらに「着信画像」もONに設定されている電話番号から電話がかかってきた場合
  - アドレス帳の「着信メロディ」の「通常」にムービーまたはアニメ&メロディが登録されている電話番号から電話がかかってきた場合
  - アドレス帳グループに画像が登録されていて、さらに「着信画像」もONに設定されている電話番号から電話がかかってきた場合
  - アドレス帳グループの「着信メロディ」の「通常」にムービーまたはアニメ&メロディが登録されている電話番号から電話がかかってきた場合

照明（M315）

キー操作時における画面照明とキー照明の点灯時間を設定できます。また、画面照明の明るさを設定できます。

1 待受中に● 3 1 5→項目を選択→●

項目	詳細
通常照明	通常の操作時の照明を設定 **点灯時間を入力→●** ・点灯時間を5～60秒の間で設定します。
メール／EZ照明	EZweb／Eメール／Cメール操作時の照明を設定 **点灯時間を入力→●** ・点灯時間を5～180秒の間で設定します。
微灯設定	「通常照明（M3151）」「メール／EZ照明（M3152）」で設定した点灯時間経過後（または点灯解除後）、低めの明るさで照明が点灯する時間を設定 **点灯時間を入力→●** ・点灯時間を10～120秒の間で設定します。
明るさ設定	画面照明の明るさを設定 **明るさ5～明るさ1**：明るさ5（明るい）～明るさ1（暗い）を設定 **光センサー**：光センサーで周りの明暗を感知して、照明の明るさを自動的に調節

ご注意

- 「明るさ5」「明るさ4」に設定すると、連続待受時間および連続通話時間は短くなります。
- 「明るさ2」「明るさ1」「光センサー」に設定すると、電池消耗を抑えることができます。
- 光センサーを設定した場合でも、薄暗い所など周囲の明暗に光センサーが反応しにくいときは、画面照明の調節が機能しないことがあります。また、周囲の明るさによっては、キー操作時に画面照明が多少ちらつくことがありますが、異常ではありません。

サブディスプレイ設定（M32）

サブディスプレイの待受画面や着信時の画像・照明・コントラストなどの設定内容を変更できます。
サブディスプレイに表示できる画像の最大サイズは次の通りです。

機能	サイズ（ドット）
待受画面（M321）	横64×縦96
通常着信画面（M322）	横64×縦38

※最大サイズより大きな画像を各機能で選択した場合、表示する部分を選択できます。

待受画面（M321）

メインディスプレイと同様にサブディスプレイの待受画面の設定内容を変更できます。
ただし、サブディスプレイでは次の点が異なります。

- miniSDメモリカードからの画像は選択できません。
- 壁紙の上に表示する時計は、「アナログ」「デジタル」「時計なし」からの選択となります。

操作については、「待受画面（M311）」をご参照ください。

通常着信画面（M322）

メインディスプレイと同様にサブディスプレイの通常着信画面の設定内容を変更できます。
操作については、「通常着信画面（M312）」をご参照ください。

着信表示（M323）

電話がかかってきたときやEメールを受信したとき、簡易留守メモで応答中／録音中に、サブディスプレイに電話番号、Eメールアドレスまたはアドレス帳に登録されている名前を表示するかどうかを設定します。

1 待受中に[●][3][2][3]→[表示する]／[表示しない]

ご注意

- 「表示しない」に設定していても、ASYNC／FAX通信の受信時には、サブディスプレイに電話番号などが表示されます。ただし、通話中はASYNC／FAX通信の受信はできません。

照明（M324）

メインディスプレイと同様にサブディスプレイの照明設定内容を変更できます。
ただし、サブディスプレイでは「微灯設定」はなく、設定項目は次の通りです。

項目	設定内容
照明設定	W32Hを閉じたときの照明時間を設定 ・点灯時間を5～60秒の間で設定します。
節電設定	節電画面の設定／解除および設定 **[設定する]／[解除する]** ・「設定する」を選択すると、続けて節電画面になるまでの時間を10～150秒の間で設定します。
明るさ設定	照明の明るさを設定 **[明るさ3]～[明るさ1]**

コントラスト（M325）

サブディスプレイのコントラストを、お好みに合わせて15段階で調節できます。

1 待受中に[●][3][2][5]→[●]→[↕]でコントラストを選択→[●]

メインディスプレイが一時的に消灯して、サブディスプレイに設定画面が表示されます。サブディスプレイを見ながら設定してください。

文字サイズ設定（M33）：一括設定（M331）／アドレス帳文字（M332）／文字入力（M333）／メール文字（M334）／EZweb文字（M335）／データフォルダ文字（M336）／テキストメモ再生文字（M337）

Eメール、Cメール、EZwebのブラウジング中、EZチャンネルの番組再生中、メモ帳本文、テキストファイル再生中に表示する文字サイズを設定します。

1 待受中に● 3 3→項目を選択→●

項目	概要
一括設定	文字サイズ設定の各項目を一括で設定 [極大]／[大]／[中]／[小]／[極小] • 各設定項目の文字サイズにない大きさで設定すると、それぞれもっとも近い大きさの文字サイズに設定されます。
アドレス帳文字	アドレス帳の文字サイズを設定 [極大]／[大]／[中]
文字入力	文字入力時の文字サイズを設定 [極大]／[大]／[中]／[小]／[極小]
メール文字	Eメール、Cメールの文字サイズを設定 [極大]／[大]／[中]／[小]／[極小]
EZweb文字	EZwebでブラウジング中の文字サイズを設定 [大]／[中]／[小]／[極小]
データフォルダ文字	データフォルダで表示される文字サイズを設定 [大]／[中]
テキストメモ再生文字	テキスト、メモ再生中の文字サイズを設定 [極大]／[大]／[中]／[小]／[極小]

テーマ設定（M34）

1 待受中に● 3 4→配色を選択→●

配色パターンを「インフォグレー」「フロストグリーン」「サイレントブラック」「プラチナホワイト」から選択します。

Set Language／バイリンガル（M35）

ディスプレイ表示の日本語表示と英語表示を切り替えます。

1 待受中に● 3 5→[日本語]／[English]

オープンエミーロ（M36）

W32Hを開閉時に表示する画像をデータフォルダから選択して設定します。

1 待受中に● 3 6→[表示する]／[表示しない]

「表示する」を選択すると、操作2へ進みます。

2 項目を選択→●

項目	概要
ランダム	データフォルダ内に保存されている表示可能な画像をランダムに再生
フォルダ指定	データフォルダ内の特定のフォルダを選択して、フォルダ内の画像をランダムに再生
データ指定	データフォルダのデータを指定して再生

3 時間を入力→●

画像の表示時間を3～99秒の間で設定できます。

お知らせ

• オープンエミーロで表示可能なデータの種類については、「付録」の「データフォルダ内の登録先一覧」（▶P.379）をご参照ください。

車載／充電照明（M37）

車載時（共通DCアダプタ01接続時）と充電時（共通ACアダプタ01接続時）に画面照明を常時点灯するかどうかを設定できます。

1 待受中に● 3 7→[設定する]／[解除する]

ご注意

- 「車載／充電照明（M37）」が「設定する」の場合は、「照明（M315）」の「通常照明」「メール／EZ照明」の設定時間経過後、低めの明るさで照明点灯を継続します。
- 「車載／充電照明（M37）」が「設定する」の場合でも、接続された外部機器によっては、消灯することがあります。

ピクト日付表示（M38）

メインディスプレイの右上に表示される日付と曜日の、表示／非表示を設定できます。

1 待受中に■ 3 8→[表示する]／[表示しない]

プライバシー（M4）

ロックNo.変更（M41）

ロックNo.(お買い上げ時は「1234」)を変更して、お好みの数字に設定できます。
ロックNo.が必要な機能を利用する場合は、お買い上げ時の設定を変更してください。

1 待受中に■ 4 1→[変更する]

初めてロックNo.を変更する場合は、お買い上げ時の設定「1234」を入力します。

2 現在のロックNo.を入力

3 新しいロックNo.を入力

4 新しいロックNo.をもう一度入力

ロックNo.が変更されます。

ご注意

- ロックNo.は、他人の無断使用を防止したり、W32Hに登録された情報の秘密を守るために必要となる重要な数字です。
  ロックNo.が必要な機能を利用する場合は、ロックNo.をお買い上げ時の設定から変更してください。
- 設定したロックNo.は、忘れないようにメモして、控えておいてください。

ティーンズロックNo.変更（M42）

「ティーンズロックNo.変更（M42）」(▶ P.87)をご参照ください。

発信者番号通知（M43）

「発信番号表示サービス（M43）」(▶ P.356)をご参照ください。

オートロック（M441）

電源を入れるたびにW32Hの操作をロックして、他人の無断使用を防止できます。

1 待受中に■ 4 4 1→[設定する]／[解除する]→ロックNo.を入力

オートロックが設定されると、待受画面に🔒(オートロックアイコン)が表示され、ロックがかかります。

お知らせ

- オートロックを一時的に解除するには、ロックNo.を入力します。
  電源を切り、次に電源を入れると、オートロックされた状態に戻ります。

- **オートロックが設定されていても有効な操作**
  - 110番(警察)、118番(海上保安本部)、119番(消防・救急)への電話
    上記の緊急番号へは、番号を入力して[発信]を押すと、電話をかけることができます。
    ※ただし、緊急番号を入力しても、[発信]を押すまでは画面に番号は表示されません。
  - かかってきた電話への対応
    着信した電話を受けることができます。
    保留にしたり、簡易留守メモで応答することもできます。
  - 電源のONとOFF
  - 「サイドキー操作無効」(▶ P.53) の設定/解除

遠隔オートロック(M442)

W32Hを紛失した場合などに、特定の電話からW32Hへ電話をかけて不在着信を繰り返すことにより、W32Hを他人が使えないように遠隔操作でオートロックとFeliCaロックをかけることができます。遠隔オートロックを利用する場合は、あらかじめ「遠隔オートロック(M442)」を「設定する」にして、指定時間、着信回数、発信元番号を設定してください。

1 待受中に[●][4][4][2]

2 [ON/OFF設定]→ロックNo.を入力→[設定する]

3 [指定時間]→ロックNo.を入力→時間を入力→[●]

1〜10分の間で設定できます。

4 [着信回数]→ロックNo.を入力→回数を入力

3〜10回までの間で設定できます。

5 [発信元番号一覧]→ロックNo.を入力

発信元番号の一覧が表示されます。

6 [アプリ](編集)→電話番号を入力→[●](登録)

電話番号は3件まで登録できます。[◀]/[メモ/クリア]を押すと、発信元番号の一覧に戻り電話番号を編集できます。

- 電話番号入力画面で[メニュー](サブメニュー)を押すと、「アドレス帳」「発信履歴」「着信履歴」から電話番号を選択して登録できます。「公衆電話」を選択すると、「公衆電話」と表示され、電話番号の入力は必要ありません。
- 発信元番号一覧で[メニュー](サブメニュー)を押して、登録した電話番号を「編集」/「削除」することができます。「削除」では、「1件削除」/「全件削除」が選択できます。

ご注意

- 遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
- W32Hの電源が入っていなかったり、サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にW32Hがある場合は、遠隔オートロックを起動できません。

お知らせ

- 遠隔オートロックが起動すると、W32Hの電源が自動的にOFFしたあと、再びONになります。
- 不在着信の回数のカウント中に以下の操作を行うと、それまでにカウントした不在着信の回数がリセットされます。
  - 電源をOFFにした場合
  - 「遠隔オートロック(M442)」を「解除する」にした場合
  - 「遠隔オートロック(M442)」の設定を変更した場合
  - 「機能リセット(M461)」「オールリセット(M464)」した場合

■ 遠隔オートロックをかける

「遠隔オートロック(M442)」で登録した電話から、設定した条件でW32Hへ電話をかけると、オートロックとFeliCaロックした旨のガイダンスが流れオートロックとFeliCaロックを設定できます。

シークレット(M443)

シークレットを設定した情報は、シークレットが「表示する」になっているときのみ、内容を表示して確認できます。

1 待受中に[●][4][4][3]→項目を選択→[●]

項目	概要
表示する	シークレットを設定した情報を表示 **ロックNo.を入力** (シークレットアイコン)が表示されます。
表示しない	シークレットが設定された情報を非表示 **ロックNo.を入力**

お知らせ

- **シークレットを設定できる情報**
  - ・アドレス帳 P.66
  - ・簡易留守メモ P.80
  - ・通話録音 P.77
  - ・スケジュール P.330
  - ・記念日 P.331
  - ・タスクリスト P.332
- 電源をOFFにすると、シークレットは自動的に「表示しない」になります。

アクセス制限（M44）:ダイヤル発信制限（M444）／アドレス帳制限（M445）／メール制限（M446）／EZweb制限（M447）／EZアプリ制限（M448）／PCサイトビューアー制限（M449）／スケジュール制限（M440）／データ通信制限（M44✻）

他人の無断使用を防止するため、様々な機能の利用を制限するかどうかを設定できます。

1 待受中に[●][4][4]→項目を選択→[●]

項目	概要
ダイヤル発信制限	ダイヤルキーでの番号入力による発信や各履歴からの発信、ホットダイヤルを利用しての発信、アドレス帳の登録・修正を制限 • ダイヤル発信制限中でも、以下の操作は可能です。 ・110番（警察）、118番（海上保安部）、119番（消防・救急）への発信 ・メモリNo.を利用しての発信 ▶ **P.68**「メモリNo.の利用」
アドレス帳制限	アドレス帳を利用したすべての操作を制限
メール制限	Eメール／Cメールの利用を制限 • メール制限中でも、メールは受信できます。
EZweb制限	EZwebの利用を制限
EZアプリ制限	EZアプリの利用を制限
PCサイトビューアー制限	PCサイトビューアーの利用を制限
スケジュール制限	「カレンダー／スケジュール」「タスクリスト」の利用を制限 • スケジュール制限中は、待受画面に表示したカレンダーに、スケジュール／誕生日／記念日のアイコンがすべて表示されません。
データ通信制限	データ通信サービスの利用を制限 • データ通信制限中は、「データ通信サービス」（▶ P.361）を利用するための発信はできません。設定を解除してください。

2 [設定する]／[解除する]→ロックNo.を入力

お知らせ

- 「ダイヤル発信制限」「アドレス帳制限」「メール制限」「EZweb制限」「EZアプリ制限」「PCサイトビューアー制限」「スケジュール制限」の設定中は、ロックNo.を入力することで、一時的に続きの操作を行うことができます。

ティーンズ制限（M44#）

「ティーンズ制限（M44#）」(▶ P.87)をご参照ください。

着信制限（M45）

特定の電話番号からの着信、電話番号を通知しない着信や、公衆電話からの着信、アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信、電話番号を通知できない着信を自動的に拒否できます。
着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 待受中に● 4 5 → [変更する] →ロックNo.を入力

現在の設定が一覧表示されます。

2 項目を選択→●

項目	概要
指定番号	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否 **ON／OFF設定**：指定番号からの着信の拒否を設定／解除 ▶ **P.314**「■指定番号着信拒否の設定」 **指定番号一覧**：着信を拒否する電話番号を登録 ▶ **P.314**「■着信拒否する電話番号の登録」 **着信履歴登録**：指定番号一覧に登録している電話番号からの着信を、着信履歴へ登録する／登録しないを設定 ▶ **P.315**「■着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録」
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否 **着信拒否**：着信動作を行わずに着信を拒否 **拒否応答1**：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断 **拒否応答2**：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」というメッセージを再生した後、着信を切断 **解除**：着信を拒否しない
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否 **着信拒否**：着信動作を行わずに着信を拒否 **拒否応答1**：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断 **拒否応答2**：「公衆電話からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断 **解除**：着信を拒否しない
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否 **着信拒否**：着信動作を行わずに着信を拒否 **拒否応答1**：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断 **簡易留守メモ**：「簡易留守メモ」(▶ P.78)で応答 **解除**：着信を拒否しない
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否 **着信拒否**：着信動作を行わずに着信を拒否 **拒否応答1**：「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断 **解除**：着信を拒否しない
全解除	着信拒否の設定をすべて解除 • 着信拒否の設定を全解除しても、指定番号着信拒否で登録した着信拒否指定番号は削除されません。

お知らせ

- 「着信拒否」を選択すると、相手側では呼出音がとまって、接続できなかったことがアナウンスされます。
- 「アドレス帳登録外」で「簡易留守メモ」を選択すると、待受画面にが表示されます。同時に「簡易留守メモ」(▶ P.78)が設定されている場合はやのように表示されます。

■ 着信拒否する電話番号の登録

最大10件の電話番号を登録できます。着信を拒否する電話番号を登録した後、「■指定番号着信拒否の設定」(▶ P.314)を参照して着信時の動作を設定してください。

1 待受中に● 4 5 →[変更する]→ロックNo.を入力→[指定番号]

指定番号拒否メニューが表示されます。

2 [指定番号一覧]

登録している着信拒否指定番号の一覧が表示されます。

3 番号を選択→ (編集)

操作3で登録済みの着信拒否指定番号を選択して (編集)を押すと、登録内容を編集/登録できます。

操作3で (サブメニュー)→「編集」と操作しても、着信拒否指定番号を編集/登録できます。

4 電話番号を入力→●(登録)

電話番号を入力する前(入力してある場合は削除後)に (サブメニュー)を押すと、アドレス帳/発信履歴/着信履歴から、登録する電話番号を選択できます。

ご注意

- 相手からの電話番号の通知がない場合は、指定番号着信拒否の機能は働きません。電話番号の通知がない着信を拒否する方法については、「着信制限(M45)」をご参照ください。
- 「割込通話サービス(M64)」をご契約されており、サービスを開始している場合、通話中にかかってきた電話は着信拒否できません。
- 「着信制限(M45)」の「アドレス帳登録外」が「簡易留守メモ」に設定されていて、アドレス帳に登録されていない電話番号から電話があり、その電話番号に指定番号着信拒否が設定されている場合は、指定番号着信拒否が優先されます。
- 「お留守番サービス(M61)」もしくは「着信転送サービス(M62)」の無応答転送またはフル転送を設定している場合、指定番号着信拒否をしてもお留守番サービスもしくは着信転送サービスが優先されます。

お知らせ

- **着信拒否指定番号を削除するには**
  操作3で登録済みの着信拒否指定番号を選択して (サブメニュー)→「削除」と操作すると、削除できます。
- 登録した着信拒否指定番号からの着信を拒否するには、「■指定番号着信拒否の設定」(▶ P.314)を参照して、「着信拒否」または「拒否応答1」に設定してください。
- 着信拒否番号がアドレス帳に登録されている場合は、指定番号一覧に電話番号の代わりに名前が表示されます。シークレットが設定されたアドレス帳の電話番号を着信拒否番号に登録した場合、「シークレット(M443)」が「表示しない」に設定されていると、名前ではなく電話番号が表示されます。

■ 指定番号着信拒否の設定

登録した着信拒否指定番号からの着信を、拒否するかどうかを設定できます。

1 指定番号拒否メニューを表示

表示方法については、「■着信拒否する電話番号の登録」(▶ P.314)の操作1をご参照ください。

2 [ON/OFF設定]→項目を選択→●

項目	概要
着信拒否	着信動作を行わずに着信を拒否
拒否応答1	「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージを再生した後、着信を切断
解除	着信を拒否しない

お知らせ

- 着信を拒否した場合も、待受画面に「 着信あり 1件」と表示されます。ただし、「■着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録」(▶ P.315)の設定を解除した場合は、表示されません。

■ 着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録

着信拒否指定番号からの着信を着信履歴に記録するかどうかを設定できます。

1 指定番号拒否メニューを表示

表示方法については、「■着信拒否する電話番号の登録」(▶ P.314)の操作1をご参照ください。

2 [着信履歴登録]→[設定する]/[解除する]

リセット(M46):機能リセット(M461)/メモリリセット(M462)/EZアプリリセット(M463)/オールリセット(M464)/学習内容リセット(M465)

機能設定や、メモリに保存されている内容をリセットできます。
リセットされる内容については、「付録」の「リセット一覧」(▶ P.381~386)をご参照ください。

ご注意

- リセットした設定は、リセット前の状態に戻すことができません。リセットは、本当に必要な場合にのみ行ってください。

1 ●4 6→項目を選択→●

項目	概要
機能リセット	各機能の設定をすべてリセット • ロックNo.、ティーンズロックNo.、「時間/料金目安(M12)」「PCサイトビューアー通信量目安(M15)」「ティーンズ制限(M44#)」で行うリセット操作は、リセットされません。 • PINコード(PIN1/セキュリティPIN/署名PIN)(▶ P.17)、「入力要否設定」(▶ P.317)はリセットされません。
メモリリセット	メモリに記憶された内容をすべて削除 • シークレット設定したメモリ内容や保護したメモリ内容、未読のメールなども削除されます。 • PCサイトビューアーの設定はすべてリセットされます。 • 「EZアプリ設定」(▶ P.273)の設定内容はお買い上げ時の状態に戻りますが、「メニュー表示切替」のみは、リセット前の設定が保持されます。
EZアプリリセット	EZアプリ(BREW®)のメモリをすべて削除 • 「待受EZアプリ設定」「一発起動設定」は「設定OFF」に、「メニュー表示切替」は「アイコン表示大」になります。
オールリセット	「時間/料金目安(M12)」「PCサイトビューアー通信量目安(M15)」「ティーンズ制限(M44#)」で行うリセット操作、「機能リセット(M461)」「メモリリセット(M462)」「学習内容リセット(M465)」を一度に行う • ロックNo.、ティーンズロックNo.はリセットされません。 • PINコード(PIN1/セキュリティPIN/署名PIN)(▶ P.17)、「入力要否設定」(▶ P.317)はリセットされません。 • プロフィールの「電話番号1」「電話番号タイプ1」「Eメールアドレス1」「Eメールアドレスタイプ1」はリセットできません。 • EZチャンネルの登録番組一覧(「チャンネルボックス」)の登録内容と番組データはリセットされません。 • miniSDメモリカードの内容はリセットされません。
学習内容リセット	予測変換機能の辞書と、絵文字/記号の学習内容(絵文字/記号の欄の1行目)の内容をリセット

2 [リセットする]

ロックNo.入力画面が表示されます。

3 ロックNo.を入力

リセットの最終確認画面が表示されます。

4 [リセットする]

ご注意

- 「メモリリセット」「EZアプリリセット」「オールリセット」を行うと、あらかじめ用意されているEZアプリ（BREW®）はすべて削除されます。「PCドキュメントビューアー」「EZアプリカタログ」「EZアプリ設定」は削除されません。サービス解除されていないFeliCa対応EZアプリ（電子マネー「Edy」など）は削除されません。各サービスの提供画面からサービス解除して削除を行ってください。
  削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- 「メモリリセット」「オールリセット」を行うと、あらかじめ用意されている着うたフル™、マルチパックデータは削除されます。
  着うたフル™を削除した後で再び利用する場合は、EZwebよりダウンロードしてください。

FeliCaロック（M47）

「FeliCaロック（M47）をかける」（▶ P.228）をご参照ください。

PINコード設定（M48）

第三者によるau ICカードの無断使用を防止するために、au ICカードにはPINコード機能があります。PINコード設定（M48）では、PIN1コード／セキュリティPINコードの変更や、「入力必要」／「入力不要」の設定、署名PINコードの変更ができます。

1 待受中に● 4 8→項目を選択→●

項目	概要
PINコード変更	各種PINコード（4～8桁の数字）を変更
入力要否設定	PIN1コード／セキュリティPINコードの「入力必要」／「入力不要」を設定 ・「入力不要」を選択すると、PINコードの入力画面を表示せずに自動的に認証を行い、お使いの機能を続けられるようになります。

■PINコード変更

PINコード変更の際、現在のPIN1コード／セキュリティPINコード／署名PINコードを3回連続で間違えて入力するとPINコードにロックがかかります。

▶ **P.317**「■ PINコードが一致しなかった場合」

1 待受中に● 4 8→[PINコード変更]

2 項目を選択→●

項目	概要
PIN1	▶ **P.17**「PINコードについて」
セキュリティPIN	
署名PIN	

《PINコード選択画面》

PIN1コード／セキュリティPINコードの変更の場合

PINコード変更入力画面が表示されます。
PIN1コード／セキュリティPINコードを変更する場合は、「入力要否設定」を「入力必要」に設定してください。

3 現在のPIN1コード／セキュリティPINコードを入力→▼→新しいPINコードを入力→▼→もう1度新しいPINコード（確認用）を入力→●

PINコードの変更が完了します。

署名PINコードの変更の場合

取得した証明書の一覧が表示されます。

3 **変更する証明書を選択→●**

有効期限の過ぎた証明書を選択した場合は、メッセージが表示されますので、再度取得してください。

▶「証明書設定（M49）」

4 **現在の署名PINコードを入力→▼→新しいPINコードを入力→▼→もう1度新しいPINコード（確認用）を入力→●**

署名PINコードの変更が完了します。

■入力要否設定

1 **待受中に● 4 8→[入力要否設定]→項目を選択→●**

項目	概要
PIN1	電源ON時などのPIN1コードの「入力必要」／「入力不要」を設定
セキュリティ PIN	au証明書をダウンロード／更新／送信する際や、au証明書にアクセスした場合のセキュリティ PIN コードの「入力必要」／「入力不要」を設定

2 **[入力必要]／[入力不要]→PIN1コード／セキュリティPINコードを入力**

PIN1コード／セキュリティPINコードを3回連続で間違えて入力するとPINコードにロックがかかります。

▶ **P.317**「■PINコードが一致しなかった場合」

■PIN コードが一致しなかった場合

PINコードを3回連続で間違えると、コードがロックされます。ロックされた場合は、それぞれのPINロック解除コードを利用して解除することができます。

PIN1 コードのロックを解除する場合

1 **8桁のPINロック解除コードを入力→▼→新しいPIN1コードを入力→▼→もう1度新しいPIN1コード（確認用）を入力→●**

お知らせ

- PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティPINコード）、署名PINロック解除コードについては、「PINコードについて」（▶ P.17）をご参照ください。

証明書設定（M49）

au ICカードに保存されている証明書情報の表示、設定の変更、au証明書の取得などが行えます。

1 **待受中に● 4 9→項目を選択→●**

項目	概要
au証明書取得	au ICカードにau証明書をダウンロード ●（はい）→セキュリティPINコードを入力→● • セキュリティPINコードの入力要否設定を「入力不要」に設定している場合は、セキュリティPINコードの入力は必要ありません。 • セキュリティPINコードを3回連続して間違えると、W32Hはロックされます。PINロック解除コードを入力して新しいセキュリティPINコードを設定してください。
証明書表示	au ICカードに保存されている証明書を表示
送出確認設定	au ICカードに保存されている証明書を外部に送出する際の確認画面ON／OFFを設定
ルート認証局	ルート認証局が発行している認証情報を有効にするかどうかを設定 • au ICカードに保存されている認証局の一覧が表示されます。認証局を選択して□（ON／OFF）を押して、有効／無効を設定します。 • 認証局を選択して●（選択）を押すと、認証局の詳細が表示されます。

お知らせ

- **Security Passとは**
  Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
  Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者規約」（▶ P.409）に同意のうえ、お使いください。

  （参考）
  利用者証明書:利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。
  ※au ICカード内には最大4枚の利用者証明書を格納することができます。
  ルート証明書: 証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。
  証明書内容
  CN　=(Common Name)　識別名
  O　=(Organization)　会社名
  C　=(Country)　国名
  有効期限　=au証明書の有効期間は2年、更新可能期間は期限満了の30日前から
  シリアル番号

ユーザー補助（M5）

単語登録（M511）

よく使う単語などを登録しておくと、効率的な漢字変換が可能になります。

1 待受中に●[5][1][1]

●（選択）:単語の全文を表示

単語登録 M511
ヨミ ｹｲﾀｲｲﾁﾛｳ
単 携帯一郎

2 単語を選択→[ﾒﾆｭｰ]（サブメニュー）→項目を選択→●

項目	概要
新規登録	単語を新規登録 **●（編集）→読みがなを入力→●→●（編集）→単語を入力→●→[ﾒﾆｭｰ]（登録）** ・読みがなには、カタカナで半角16文字まで入力できます。 ・単語には、全角８／半角16文字まで入力できます。 ・単語が１件も登録されていない場合、[ｱﾌﾟﾘ]（新規）を押しても、単語を登録できます。
修正	**上書修正**：単語を上書修正 **コピーして修正**：単語をコピーして修正
削除	▶ **P.42**「データの削除」

ご注意

- 単語登録に登録できる単語は、最大100件までです。
  100件を超えて登録することはできません。
  不要な単語を削除してから、もう一度登録操作をしてください。

定型文（M512）／顔文字（M513）

定型文または顔文字を編集／削除します。

1 待受中に●[5][1]→［定型文］／［顔文字］

●（表示）：定型文／顔文字の全文を表示
[ｱﾌﾟﾘ]（編集）：定型文／顔文字を編集
番号キーで定型文／顔文字No.を直接入力して表示することもできます。
※00〜09を入力する場合は、先頭に0を付けて入力してください。

《「定型文」を選択した場合》

2 定型文／顔文字を選択→[ﾒﾆｭｰ]（サブメニュー）

3 項目を選択→[●]

項目	概要
編集	定型文／顔文字を編集 **入力／編集→[●]** • 定型文／顔文字は、全角24／半角48文字まで入力できます。 • あらかじめ登録されている定型文／顔文字も、編集できます。 • 定型文の00～02は、編集／削除できません。
削除	▶ **P.42**「データの削除」 • 定型文／顔文字を削除すると、お買い上げ時に設定されていた定型文／顔文字に戻ります。

お知らせ

• お買い上げ時に登録されている定型文／顔文字については、「付録」の「定型文一覧」(▶ P.376)／「顔文字一覧」(▶ P.375)をご参照ください。

予測変換設定（M514）

文字入力時に予測変換機能を利用するかどうかを設定できます。

1 待受中に[●][5][1][4]→[設定する]／[解除する]

ご注意

• 「予測変換設定」を「解除する」にすると、文字入力を行っても、確定履歴には保存されません。

ダウンロード辞書（M515）

日立ケイタイFanサイト（日立専用サイト）からデータフォルダにダウンロードした辞書を登録して、漢字変換に利用できます。

■ 辞書の新規登録

1 待受中に[●][5][1][5]

登録済みの辞書の一覧が表示されます。

2 [アプリ](新規)→データフォルダ内の辞書を選択→[●]

■ その他の機能

1 待受中に[●][5][1][5]

登録済みの辞書の一覧が表示されます。

2 辞書を選択→[📖](サブメニュー)→項目を選択→[●]

項目	概要
上書登録	**データフォルダ内の辞書を選択→[●]** • 最大5件まで登録できます。
削除	▶ **P.42**「データの削除」
並び替え	辞書の順番を並べ替え **辞書を選択→[●](選択)→並び替え先を選択→[●]→[📖](確定)** • [📖](確定)を押す前に別の辞書を選択すると、一度に複数の辞書を並べ替えられます。 • 漢字変換する際の変換候補は、「ダウンロード辞書（M515）」の一覧の並び順に従って表示されます。
詳細	収録語数を表示

ご注意

• 登録後、一覧に表示されるタイトルは、あらかじめデータの中に含まれているタイトルが表示される場合があります。

お知らせ

• 待受中に[EZ]→[📖](日立Fan)と操作すると、EZwebで「日立ケイタイFanサイト」にアクセスできます。
追加したい辞書のカテゴリーを選択して辞書をダウンロードできます。
• ダウンロード辞書の顔文字は、追加文字のため、初めは予測変換の候補には表示されません。
文字を入力したときに[📖](変換)→[📖](候補)／[●]の操作で全候補を表示してご使用ください。
※一度使用した顔文字は、次回より予測変換の候補に追加されます。

エニーキーアンサー（M52）

エニーキーアンサーを設定すると、かかってきた電話を受けるときに、[ペア]以外のキー（[電話帳][上下][決定][メモ/クリア][電源][シャッター][マナー][モード]を除く）を押しても電話に出られます。

1 待受中に[●][5][2]→[設定する]／[解除する]

時刻補正（M53）

ネットワークから通知される日付・時刻情報を元にW32Hの時間設定と時刻補正を自動で行うことができます。

1 待受中に[●][5][3]→項目を選択→[●]

項目	概要
自動補正	ネットワークへ接続して、自動的に時刻補正することを設定
手動時計	現在の日付・時刻を入力して補正 **表示されている日付／時刻をそれぞれ選択→[●]（編集）→日付／時刻を入力→[●]→[電話帳]（登録）** • 日付を選択すると、「カレンダー」が[電話帳]キーに表示され、カレンダーで日付を選択して登録できます。

ご注意

• 「ケータイアップデート（M5#）」で更新予約をしている場合は、予約解除の確認画面が表示されます。[解除する]で更新予約が解除されます。

市外局番メモリ（M54）

よくかける地域の市外局番を設定すると、電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。

1 待受中に[●][5][4]→項目を選択→[●]

項目	概要
設定する	**よくかける地域の市外局番を入力→[●]** • 市外局番は、0から始まる2～5桁の数字を入力します。
解除する	市外局番を付加しない

ご注意

• 4桁以下の電話番号や、0、1、＊、#が先頭の電話番号を入力した場合は、設定した市外局番は自動的に追加されません。ただし、電話番号の先頭が「184」または「186」などの特番の場合は、設定した市外局番が「184」または「186」の後に追加されます。
• 市外局番を付加して37桁以上の電話番号になった場合は、メッセージが表示され、発信できません。

モード設定（M55）

「モード設定（M55）」（▶ P.81）をご参照ください。

エクステンションモード（M56）

電池パックの残量が少なくなった場合にエクステンションモードに移行するかどうかを設定します。「エクステンションモード（M56）」を「設定する」にすると、電池パックの残量が少なくなった場合にメッセージが表示されて、エクステンションモードになります。
エクステンションモード中は、利用可能な機能が制限されますが、充電しなくてもより長い間ご利用になれます。例えば、発信履歴／着信履歴の電話番号を確認したり、アドレス帳やメールを閲覧することができます。

1 待受中に[●][5][6]→[設定する]／[解除する]

ご注意

- エクステンションモード中は電波OFFとなります。
- エクステンションモード中は、電話をかけたり、電話を受けることはできません。また、Eメールの送受信、Cメールの送受信、EZweb、EZナビ、EZアプリ（BREW®）起動中のカメラ使用（バーコードリーダーなど）、EZアプリ通信などもご利用になれません。
- エクステンションモード中でも待受EZアプリは起動されますが、ご利用時間が短くなります。
- エクステンションモード中は、サブディスプレイは表示されなくなります。本体を開いてメインディスプレイの表示をご利用ください。
- エクステンションモード中は、消音となり、音量の調節を行っても消音のままになります。
- 通話中／通信中にエクステンションモードになった場合は、約30秒間通話が可能です。約30秒間経過すると、自動的に通話を終了します。
- エクステンションモード中は、「機能リセット(M461)」「オールリセット(M464)」「エクステンションモード(M56)」「電波OFFモード(M57)」を実行できません。

お知らせ

- エクステンションモード中は、電池レベルアイコンがEMのように表示されます。
- 充電すると、エクステンションモードは解除されます。ただし、「エクステンションモード（M56）」の設定は解除されません。

電波OFFモード（M57）

電波を送受信できないようにします。
着信やメール受信に割り込まれることなく、カメラやムービーなど他の機能が利用できます。

1 待受中に●5 7→［電波OFFする］／［電波OFFしない］

ご注意

- 携帯電話の使用が禁止されている場所(航空機内、医療機器や電子機器のそばなど)では、電波OFFではなく、電源をOFFにしてください。
  ▶ **P.6** 「W32H本体について」
  「電波OFFする」に設定すると、電話をかけることができません。
  ただし、110番(警察)、118番(海上保安本部)、119番(消防・救急)には、電話をかけることができます。
  ※電話をかけた後は、自動的に「電波OFFしない」に設定されます。
- 「電波OFFする」に設定すると、電話を受けることはできません。また、Eメールの送受信、Cメールの送受信、EZweb、EZナビ、EZアプリ通信などもご利用になれません。

お知らせ

- 「電波OFFする」に設定すると、の代わりにが画面に表示されます。

通信環境確認（M581）

「通信環境確認（M581）」(▶ P.362)をご参照ください。

データ転送モード（M582）

パソコンなどの外部機器をシリアル接続して、データフォルダ内のデータを送信したり、データフォルダ内にデータを受信できます。

ご注意

- 以降の操作をする前に、外部機器をW32Hの外部接続端子に接続してください。
- 接続方法などは、外部機器の説明書をご覧ください。

■ 通常モードでの外部機器へのデータ送信

通常モードで外部機器に接続して、データフォルダ内のデータを送信する方法を説明します。

1 待受中に●5 8 2→［通常モード］→［送信］

データフォルダのフォルダ一覧が表示されます。

2 フォルダを選択→■(詳細)
データフォルダ内に保存されているデータの一覧が表示されます。
ここで□(全送信)を押すと、表示しているデータの一覧のうち、送信可能なデータをすべて送信します。

3 送信するデータを選択→■(選択)
選択方法については、「データの複数選択」(▶ P.43)をご参照ください。

4 □(送信)
選択したデータを送信します。
送信を終了する場合は「終了する」を選択します。
続けて別のデータを送信する場合は「継続する」を選択すると、データの一覧に戻ります。

ご注意

- 1件のデータの送信に失敗した場合は、確認メッセージが表示されます。「再送信する」を選択すると、再度送信します。
- 複数件の送信に途中で失敗したり、途中で中止した場合は、エラーメッセージが表示され、通常モードメニューに戻ります。
- 全送信する場合、著作権が設定されているなどして、フォルダ内の全データが送信不可能な場合は、エラーメッセージが表示され、通常モードメニューに戻ります。

お知らせ

- 全送信が完了した場合でも、「送信可能なデータを全件送信しました8／10件送信しました」などのように表示されることがあります。これは、フォルダに保存されているデータが10件あり、送信可能なデータが8件ある場合、そのすべての送信が完了したことを意味します。

■ 通常モードでの外部機器からのデータ受信

通常モードで外部機器に接続して、データフォルダ内にデータを受信する方法を説明します。

1 待受中に■ 5 8 2 →[通常モード]→[受信]
外部機器からファイル名の一覧を取得します。
接続した外部機器に保存されているファイル名の一覧が表示されます。
ここで□(全受信)を押すと、接続している外部機器に保存されているデータを全受信します。

2 受信するデータを選択→■(選択)
選択方法については、「データの複数選択」(▶ P.43)をご参照ください。

3 □(受信)
選択したデータを受信します。
受信を終了する場合は「終了する」を選択します。
続けて別のデータを受信する場合は「継続する」を選択すると、ファイル名の一覧に戻ります。

ご注意

- ファイル名の一覧からの1件受信に失敗した場合は、確認メッセージが表示されます。「再受信する」を選択すると、もう一度外部機器からファイル名の一覧を取得して、ファイル名の一覧が表示されます。
- データフォルダの容量が不足して1件受信に失敗した場合は、データフォルダのデータを削除するかどうか確認するメッセージが表示されます。
削除方法については、「■データの保存に失敗した場合は」(▶ P.138)をご参照ください。
- 複数件の受信に途中で失敗したり、途中で中止した場合は、エラーメッセージと受信を完了したデータの件数が表示され、通常モードメニューに戻ります。
- 複数件の受信途中にデータフォルダの容量が不足して、すべてのデータを受信できなかった場合は、エラーメッセージと受信を完了したデータの件数が表示され、通常モードメニューに戻ります。

■ PIMモードでのアドレス帳／スケジュール／タスクリストの全件送信

1 待受中に■ 5 8 2 →[PIMモード]→[送信]

2 [アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]→[送信する]

お知らせ

- 全件送信に途中で失敗したり、全件送信を途中で中止した場合は、エラーメッセージが表示され、PIMモードメニューに戻ります。
- 繰り返しパターンが設定されているスケジュールデータを送信する場合、繰り返しパターンの設定が破棄されて送信されます。

■ PIMモードでのアドレス帳／スケジュール／タスクリストの全件受信

1 待受中に(●)(5)(8)(2)→［PIMモード］→［受信］

2 ［アドレス帳］／［スケジュール］／［タスクリスト］→［受信する］

お知らせ

- 全件受信に途中で失敗した場合や、途中で中止した場合、またはアドレス帳／スケジュール／タスクリストの登録件数が途中で一杯になった場合は、エラーメッセージと受信完了件数が表示され、PIMモードメニューに戻ります。
- 繰り返しパターンが設定されているスケジュールデータを受信する場合、繰り返しパターンの設定は破棄されて受信されます。

マスストレージモード（M583）

「マスストレージモード（M583）」（▶P.153）をご参照ください。

ホットキー設定（M59）

待受中に(0)(1秒以上長押し)を押すだけで、あらかじめ登録しておいた電話番号に電話をかけたりホットブザーを鳴らすことができます。

1 待受中に(●)(5)(9)→項目を選択→(●)

項目	概要
ホットダイヤル	(0)の長押し（1秒以上）で登録した特定の電話番号へ電話をかける **ロックNo.入力→電話番号入力→(●)（登録）** ・電話番号入力画面で(サブメニュー)（サブメニュー）を押して、「アドレス帳」／「発信履歴」／「着信履歴」から電話番号を選択して登録できます。 ・電話番号を入力せずに登録すると、ホットキー設定は「OFF」になります。
ホットブザー	(0)の長押し（1秒以上）すると、大音量で鳴動 **ロックNo.入力**
OFF	ホットキーの設定をOFF

■ ホットブザーを止める

鳴動中のホットブザーを止めるには、ロックNo.を入力してください。ホットブザーの鳴動中は、電源を切ったり、その他の操作はできません。

ホットブザーは、ロックNo.を入力するか、電池残量がなくなるまで鳴動し続けます。お子様などの誤操作によって(0)(1秒以上長押し)が押され、ホットブザーが鳴動する可能性がありますので、W32Hの取扱いには十分ご注意ください。

ご注意

- ホットブザーを耳元で鳴らさないでください。耳に障害が起こることがあります。
- 待受EZアプリ設定中は、ホットダイヤルおよびホットブザーは動作しません。
- ステレオイヤホン（試供品）（日立マイク付きリモコン01と接続時）／平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）を接続時でも、ホットブザーはスピーカーから鳴動します。

お知らせ

- 「ホットキー設定（M59）」に電話番号を登録していない状態で、待受中に(0)（1秒以上長押し）を押すと、ホットダイヤルに電話番号を登録して「設定する」に変更できます。
- ホットダイヤル入力画面で、番号を入力した後に(サブメニュー)（サブメニュー）を押すと、「184（発信者番号非通知）」／「186（発信者番号通知）」／「1401（ぷりペイド特番）」／「131（分計特番）」／「1612（ボイスメール特番）」を番号の前に追加できます。
- 「ホットブザー」はマナーモードの設定にかかわらず、鳴動します。

クローズ終話(M50)

通話中に、W32Hを閉じると電話が切れるかどうかを設定できます。

1 待受中に● 5 0→[終話する]/[終話しない]

お知らせ

- クローズ終話が「終話しない」に設定されている場合、通話中にW32Hを閉じても通話したままの状態になります。
- ステレオイヤホン(試供品)(日立マイク付きリモコン01と接続時)/平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)/平型ステレオイヤホンマイク(別売)を接続時は、クローズ終話は機能しません。

イヤホン設定(M5⁎)

イヤホン接続時の「イヤホンの種類」「オート着信」の設定を行います。
「マイクなし」に設定すると本体マイクで集音します。「マイクつき」に設定するとイヤホンマイクで集音します。マイク付イヤホンを接続する場合は「マイクつき」に、マイクなしイヤホンを接続する場合は「マイクなし」に設定してください。

1 待受中に● 5 ⁎→項目を選択→●

項目	概要
イヤホン種類	**[マイクつき]/[マイクなし]**
オート着信	イヤホン接続時の着信に対して、自動応答するかどうかを設定 **[設定する]/[解除する]** ・「設定する」を選択すると、続けて応答するまでの起動時間を1～16秒の間で設定します。

ケータイアップデート(M5#)

■ ケータイアップデートについて

W32Hは、ケータイアップデートに対応しています。
ケータイアップデートとは、au電話のソフトウェアを更新する機能です。ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。

- 更新が必要な場合:ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します。
- 更新が不要な場合:そのまま引き続きご利用いただけます。

なお、更新する方法には次の2通りがあります。

自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新	
	自動更新型	お知らせを受信したときに自動的に更新 ※ 自動設定(▶ P.326)を「OFF」にすると、お知らせを受信したときに、更新の実行/中止を選ぶことができます。
	ユーザー承認型	お知らせを受信したときに確認画面を表示 ※ 更新の実行/中止を選ぶことができます。
手動更新	ソフトウェアを更新する必要があるかチェックして更新	

■ ご利用上の注意

- ソフトウェアの更新にかかる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター(157/通話料無料)までお問い合わせください。また、au電話をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なau電話をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防・救急)、118番(海上保安本部)へ電話をかけることもできません。また、アラーム(▶ P.336)なども動作しません。

- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。
- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新に失敗すると、W32Hが使用できなくなる場合があります。W32Hが使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。
- ソフトウェアを更新しても、W32Hに登録された各種データ（アドレス帳、Eメール・Cメール、フォト、楽曲データ、EZアプリなど）や設定情報は変更されません。ただし、お客様の携帯電話の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをお勧めします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合は、ケータイアップデートに失敗します。また、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態を確認してください。電波の受信状況が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート開始（M5#1）」によりアップデートを実行し直してください。
- EZアプリの中断中またはBGM再生中／中断中は、ケータイアップデートをご利用になれません。EZアプリ、BGM再生を終了して、「アップデート開始（M5#1）」によりアップデートを実行してください。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります。（連続更新）
- PIN1コードの入力要否設定が入力必要となっている場合、PIN1コードを入力するまでソフトウェア更新が完了しません。ソフトウェア更新が完了するまでは音声着信など、すべての電話機能をご利用できません。また、ケータイアップデートの自動設定をONにしておくと、ソフトウェア更新が完了しないままの状態になりますのでご注意ください。

■ ケータイアップデート開始（M5#1）

W32Hのソフトウェア更新が必要か確認して、更新が必要な場合はソフトウェアをダウンロードし、そのまま更新するか、または時刻を設定して更新するかを選択できます。

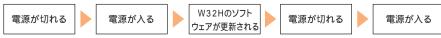
1 待受中に● 5 # 1→●

W32Hのソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。

続けてダウンロードして更新する場合

2 ●（実行）

ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始されます。

- ダウンロードが完了すると、以下の流れでソフトウェアが更新されます。

3 ●
アップデートが完了します。

更新日時を予約して更新する場合

2 （予約）

予約確認画面が表示され、ソフトウェアがダウンロードされます。
ダウンロード後に予約更新の日時を設定する画面が表示されます。

3 ●（編集）
設定可能な日時が表示されますので、その範囲内で予約更新日時を入力します。
- 日付入力の画面で（カレンダー）を押して、日付を設定できます。

4 **日付、時刻を入力→（予約）**
予約が完了し、予約日時にソフトウェアが更新されます。
予約更新日時は変更することができます。

お知らせ

- 予約更新で設定できる日時は、現在時刻の１０分後～更新ソフトウェアダウンロード日時の７日後までです。時刻は２４時間制で入力します。
- ＥＺアプリが中断中の状態や、ＢＧＭ再生中／中断中の状態で更新開始日時になると、動作中または中断中のアプリを終了する確認画面が表示されます。動作中または中断中のアプリを終了すると、自動的に更新が開始されます。
- 予約更新をした後で、「時刻補正（Ｍ５３）」の設定を変更すると予約更新が解除されます。更新するときは、「アップデート開始（Ｍ５＃１）」よりケータイアップデートを実行してください。

■ 予約更新日時を変更する

1 **待受中に●５＃３**
設定されている更新開始日時が表示されます。

2 ●（編集）
- （解除）を押すと、予約更新は解除されます。

3 **日時、時刻を入力→（予約）**

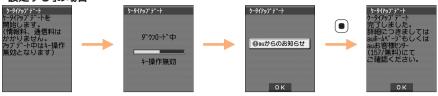
■ 自動設定（Ｍ５＃２）

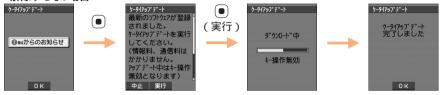
Ｗ３２Ｈが更新のお知らせを受信したときに、自動的にＷ３２Ｈのソフトウェアを更新できます。

1 **待受中に●５＃２→項目を選択→●**

項目	概要
設定する	auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、自動的に更新を開始
解除する	auからのソフトウェア更新のお知らせ（自動更新型）を受信したときに、更新の実行／中止を選択

■ 更新のお知らせ（自動更新型）が来ると

「設定する」の場合

auからのお知らせが届くと、自動的にダウンロード・更新されます。

「解除する」の場合

auからのお知らせが届くと、確認画面で●（実行）を押してダウンロード・更新を実行するか、アプリ（中止）を押して中止するかを選択できます。

■ 更新のお知らせ（ユーザー承認型）が来ると

auから更新のお知らせ（ユーザー承認型）を受信したときの操作は、「更新のお知らせ（自動更新型）が来ると（「解除する」の場合）」と同様です。

■ ケータイアップデートに失敗したときは

ケータイアップデートを行い、失敗したときにはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

ｹｰﾀｲｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ
ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄに失敗しました。修理が必要です。お近くのauｼｮｯﾌﾟまたはPiPit店（一部店舗を除く）にお持ちください。

お知らせ

- 操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻った後にケータイアップデートの画面が表示されます。

ネットワークサービス（M6）

M機能	参照先
お留守番サービス（M61）	▶P.343
着信転送サービス（M62）	▶P.350
番号通知リクエスト（M63）	▶P.357
割込通話サービス（M64）	▶P.353

ガイド（M#）

操作方法の簡単なガイドを表示します。

1 待受中に●#→見たいキー操作の項目を選択→●（表示）

カレンダー／スケジュール／タスクリスト

カレンダーの表示

カレンダーには、スケジュールや記念日を登録できます。
選択された日付に撮影したムービーやフォト／選択された日付のタスクリスト／誕生日の確認もできます。

1 待受中に●→(アプリ)（カレンダー）

カレンダーが表示されます。
(メール)／(シャッター):前月の一覧を表示、(E)／(マナー):翌月の一覧を表示

- 待受中に● →[ツール]→[カレンダー／スケジュール]でも表示できます。
- 選択した日付に撮影したフォトやムービー、またスケジュールやタスクリストなどの登録がある場合は、そのリストが表示されます。
- 「フォト／リスト表示切替」(▶ P.333)で登録されているフォトやムービーのサムネイル表示に切り替えられます。

《カレンダー1ヶ月表示》

《カレンダー サムネイル表示》

2 日付を選択→●（内容）

選択した日付の登録内容の一覧が表示されます。
◀／(メール)／(シャッター):前日の一覧を表示、▶／(E)／(マナー):翌日の一覧を表示

《登録内容一覧画面》

3 項目を選択→●（表示）

登録内容の詳細が表示されます。

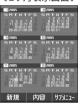
《登録内容詳細画面》

お知らせ

- カレンダーで表示できるのは、1999年1月から2020年12月までです。
- 登録内容一覧画面(▶ P.328)には、選択した日付に登録されているムービー・フォト撮影件数／スケジュール／記念日／誕生日／タスクリストの一覧が表示されます。

■ カレンダーの表示内容

《1ヶ月表示画面》

《2ヶ月表示画面》

《半年表示画面》

画面の見かた（1ヶ月表示の場合）

① 15(今日の日付、背景が別の色)

② 1(ムービー･フォトアイコン)
選択した日付に撮影したフォトやムービーがある場合に、日付の横に表示

③ (誕生日アイコン)
アドレス帳に誕生日として登録されている日付に表示

④ 28(スケジュール･タスクリストアイコン)
スケジュール／タスクリストを登録した日付に表示

⑤ 選択されている日付に登録された内容
スケジュール／記念日／誕生日／タスクリストを最大4件まで表示
選択された日付に撮影したフォト･ムービーの件数を表示

⑥ 4 (選択されている日付)
選択されている日付は、点滅して表示

⑦ (記念日アイコン)
記念日を登録した日付に表示
※ 同一の日付に誕生日が登録されている場合は、誕生日が優先して表示されます。

⑧ 27(休日に設定されている日付)

画面の見かた（2ヶ月表示の場合）

※ ／:前2ヶ月分を表示
／:先2ヶ月分を表示

画面の見かた（半年表示の場合）

※ ②／③／④／⑦と選択されている日付に登録された内容は表示されません。
※ ／:半年前のカレンダーを表示
／:半年後のカレンダーを表示

画面の見かた（サムネイル表示の場合）

選択された日付に撮影されたフォト･ムービーがある場合、1画面に最大3件までサムネイル表示されます。

■ 登録内容一覧画面の内容

《リスト表示》

《フォト表示》

画面の見かた（スケジュールの場合）

① 開始時刻またはアイコン
…当日のみのスケジュール
…複数日のスケジュールの開始日
…複数日のスケジュールの期間中
…複数日のスケジュールの終了日

② スケジュールの件名

③ カテゴリアイコン
登録されているカテゴリのなどのアイコンを表示

④ スケジュールの場所

⑤ 画像
スケジュールに登録されている画像を表示

画面の見かた（記念日の場合）

⑥ (記念日アイコン)

⑦ 記念日の内容

画面の見かた（誕生日の場合）

⑧ グループ絵文字またはグループ番号
アドレス帳のグループ絵文字またはグループ番号を表示

⑨ (誕生日アイコン)

⑩ 名前
アドレス帳に登録されている名前を表示

⑪ 画像
アドレス帳に登録されている画像を表示

画面の見かた（タスクリストの場合）

⑫ (タスクリストアイコン)

⑬ タスクリストの内容
※ 期限を過ぎても完了していないタスクリストは、別の色で表示されます。

⑭ ☑(完了アイコン)／□(未完了アイコン)
フォト表示の場合、タスクリストの完了／未完了を表示

スケジュールの新規登録

最大１００件のスケジュールを登録できます。

1 **カレンダー画面／登録内容一覧画面／登録内容詳細画面 →(サブメニュー)→[新規登録]→[スケジュール]**

スケジュール編集画面には、「基本」タブ、「画像」タブが用意されています。
任意の項目を編集／設定した後で、(登録)を押すと、その時点で登録されます。
項目を選択→(編集)を押すと、「基本」タブの項目を編集できます。

2

「画像」タブが表示されます。
アドレス帳の「画像の登録」(▶ P.６６)を参考にして、画像を登録してください。

3 **(登録)**

■ スケジュールの基本タブの入力項目

項目	概要
件名	全角２０／半角４０文字以内
場所	全角２０／半角４０文字以内
開始日付	１９９９年０１月０１日～２０２０年１２月３１日 ・(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
開始時刻	００時００分～２３時５９分
終了日付	１９９９年０１月０１日～２０２１年０１月０１日 ・(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
終了時刻	００時００分～２３時５９分 ・２０２１年０１月０１日を入力した場合、終了時刻は００：００しか設定できません。
アラームタイミング	アラームOFF／アラームジャスト／アラーム５分前～アラーム６０分前から選択
スケジュールアラーム	固定メロディ／データフォルダからアラーム音を選択
カテゴリ	８種類と「なし」から選択 ・「絵文字」を選択すると、絵文字の一覧が表示されます。で絵文字を選択→(選択)を押すと、カテゴリに絵文字が登録されます。
URL	半角２５６文字以内(あらかじめ「http://」が入力されています。)
メモ	全角４０／半角８０文字以内
繰返しパターン	OFF／毎日／毎週／毎月／毎年
繰返し回数	０１～９９回
シークレット	**設定する**：シークレットを設定 **ロックNo.を入力** **解除する**：シークレット解除 ・シークレットを設定したスケジュールは、「シークレット(M４４３)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。 ・「シークレット(M４４３)」が「表示しない」に設定されている場合、登録後に登録内容一覧画面に戻ると、登録したスケジュールは一覧に表示されません。

※ 関連項目を入力しないと、選択できない項目があります。
(例：「終了日付」を入力しないと「終了時刻」は選択できません。)

ご注意

- 開始日付は入力されています。
- 開始日付と終了日付が２日以上にまたがる場合、繰返しパターンを選択できません。
- 繰返しパターンを設定した結果、実際に存在しない日になる場合、その前日にスケジュールが表示されます。
(例：１０月３１日にスケジュールを入力して「繰返しパターン」を「毎月」に設定した場合、スケジュールが表示されるのは１０月３１日、１１月３０日、１２月３１日、１月３１日、２月２８日のようになります。)
- 終了日時を、開始日時より早い日時で入力すると、登録時に終了日時と開始日時が入れ替わります。

お知らせ

- **スケジュールアラーム／タスクリストアラームについて**
  - アラームタイミングを設定した時刻になると、約1分間(固定)アラーム音やバイブレータとアニメーション表示でお知らせします。その後、アラームの内容が表示されます。
  - アラームの音量／バイブレータ／LEDランプは、スケジュールアラームの「音量（M261）」の「バイブレータ（M262）」「LED設定（M263）」の設定に従います。
  - アラームタイミングを設定した時刻になったとき電源がOFFだった場合は、自動的に電源がONになってアラームが鳴り、その後も電源はONのままになります。
  - アラームを設定した時刻に通話中だった場合は、終了後、アラームが鳴ります。
  - オートロック中にアラームを設定した時刻になった場合、いずれかのキーを押すと、ロックNo.を入力する画面が表示されます。ロックNo.を入力すると、アラームの内容が表示されます。
  - アラームが設定されているスケジュール／タスクリストにシークレットが設定されていて、さらに「シークレット（M443）」も「表示しない」に設定されている場合、アラームを設定した時刻になると、日付と時刻のみが表示されてスケジュール／タスクリストの内容は表示されません。
  - 「スケジュール制限（M440）」が設定されている場合、アラームの内容を表示する前にロックNo.を入力します。
  - マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定されている場合、アラーム音は鳴りません。
- **スケジュール／タスクリストに含まれる電話番号を利用するには**

  スケジュールまたはタスクリストの詳細画面を表示してスケジュールの「メモ」またはタスクリストの「内容」に含まれる電話番号を選択→●(選択)を押すと、電話番号メニューが表示されます。

  ▶ **P.196**「本文中の電話番号を利用する場合」

記念日の登録

最大20件の記念日を登録できます。
登録した記念日は、登録日以降の毎年同じ日にカレンダーに表示されます。

1 カレンダー画面／登録内容一覧画面／登録内容詳細画面 →□(サブメニュー)→[新規登録]→[記念日]

記念日編集画面には、「基本」タブと「画像」タブが用意されています。
任意の項目を編集／設定した後で、□(登録)を押すと、その時点で登録されます。
項目を選択→●(編集)を押すと、「基本」タブの項目を編集できます。

▶ **P.331**「■ 記念日の基本タブの入力項目」

2 ◀▶

「画像」タブが表示されます。
アドレス帳の「画像の登録」(▶ P.66)を参考にして、画像を登録してください。

3 □(登録)

■ 記念日の基本タブの入力項目

項目	概要
日付	1999年01月01日～2020年12月31日 • □(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
内容	全角20／半角40文字以内
シークレット	**設定する**：シークレットを設定 **ロックNo.を入力** **解除する**：シークレットを解除 • シークレットを設定した記念日は、「シークレット（M443）」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。 • 「シークレット（M443）」が「表示しない」に設定されている場合、登録後に登録内容一覧画面に戻ると、登録した記念日は一覧に表示されません。

お知らせ

- 2月29日に記念日／誕生日が登録されている場合は、うるう年でない年には2月28日に表示されます。

タスクリストの新規登録

最大50件のタスクリストを登録できます。

1 待受中に(●)→[ツール]→[タスクリスト]

《一覧画面》

2 (サブメニュー)→[新規登録]

タスクリスト編集画面には、「基本」タブと「画像」タブが用意されています。
任意の項目を編集／設定した後で、(登録)を押すと、その時点で登録されます。
項目を選択→(●)(編集)を押すと、「基本」タブの項目を編集できます。

《登録画面》

3 (◀▶)

「画像」タブが表示されます。
アドレス帳の「画像の登録」(▶ P.66)を参考にして、画像を登録してください。

4 (登録)

■ タスクリスト一覧画面の内容

《フォト表示》

① □(未完了アイコン)または☑(完了アイコン)
② カテゴリアイコン
　カテゴリが登録されている場合、などのアイコンが表示されます。
③ タスクリストの内容
　期限を過ぎても完了していないタスクリストは別の色で表示されます。
④ 期限日時
⑤ 画像
　フォト表示の場合、登録されている画像が表示されます。

■ タスクリストの基本タブの入力項目

入力項目	説明
内容	全角20／半角40文字以内で入力が必要
カテゴリ	8種類と「なし」から選択 • 「絵文字」を選択すると、絵文字の一覧が表示されます。(✣)で絵文字を選択→(●)(選択)を押すと、カテゴリに絵文字が登録されます。
期限日付	1999年01月01日～2020年12月31日 • (カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
期限時刻	00時00分～23時59分
アラームタイミング	アラームOFF／アラームジャスト／アラーム5分前～アラーム60分前から選択
タスクリストアラーム	固定メロディ／データフォルダからアラーム音を選択 • 「スケジュールアラーム／タスクリストアラームについて」(▶ P.331)をご参照ください。
シークレット	**設定する**：シークレットを設定 **ロックNo.を入力** **解除する**：シークレットを解除 • シークレットを設定したタスクリストは、「シークレット(M443)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。 • 「シークレット(M443)」が「表示しない」に設定されている場合、登録後にタスクリスト一覧画面に戻ると、登録したタスクリストは一覧に表示されません。

※ 関連項目を入力しないと、選択できない項目があります。
（例：「期限時刻」を入力しないと「アラームタイミング」は選択できません。）

■ タスクリストのサブメニュー

1 **タスクリストの一覧画面／詳細画面→(サブメニュー)→項目を選択→●**

項目	詳細
完了チェック設定	**完了**：タスクリストを「完了」にする **未完了**：タスクリストを「未完了」にする ・タスクリスト詳細画面で●(完了／未完了)を押しても、完了チェック設定が切り替わります。 ・タスクリストを「完了」にすると、その時点の日付と時刻(完了日付と完了時刻)が自動的に記録され、または(完了アイコン)と完了日時がタスクリストに表示されます。 ・一度「完了」したタスクリストを「未完了」に設定することもできます。その場合、完了日時は削除されます。
修正	**上書修正**：タスクリストを上書きして修正 **コピーして修正**：タスクリストをコピーして修正 ・各入力項目の修正方法については、「タスクリストの新規登録」(▶ P.332)をご参照ください。 ・タスクリスト詳細画面で(修正)を押しても、タスクリストを上書修正できます。
フォト／リスト表示切替	**フォト表示**：タスクリスト一覧画面をフォト表示 **リスト表示**：タスクリスト一覧画面をリスト表示 ・タスクリスト一覧画面で(フォト／リスト)を押しても、フォト／リスト表示が切り替わります。

※ その他のサブメニュー項目については、「カレンダーのサブメニュー」(▶ P.335)をご参照ください。

選択された日付の日付サブフォルダの表示

1 **登録内容一覧画面(▶ P.328)を表示**

データフォルダ内の「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」に選択された日付の日付サブフォルダがある場合、それぞれの件数が登録内容一覧画面の先頭に表示されます。

2 **●(ジャンプ)→項目を選択→●**

項目	概要
ムービー	選択された日付の日付サブフォルダ内のムービーの一覧を表示
フォト	選択された日付の日付サブフォルダ内のフォトの一覧を表示

お知らせ

・「ムービーフォルダ」または「フォトフォルダ」のどちらか一方にのみ、選択された日付の日付サブフォルダが存在する場合、操作**2**で●(ジャンプ)を押すと、ムービー／フォト選択画面は表示されずに、ムービーまたはフォトの一覧が表示されます。

スケジュール／記念日／タスクリストの削除

1 **登録内容一覧画面(▶ P.328)を表示**

スケジュール／記念日／タスクリストを登録している登録内容一覧画面を表示した場合

2 **スケジュール／記念日／タスクリストを選択→(サブメニュー)→[削除]→項目を選択→●**

項目	概要
1件削除	▶ **P.42**「データの1件削除」
選択削除	▶ **P.42**「データの選択削除」

項目	概要
期間指定削除	期間を指定して期間内のスケジュールをすべて削除 操作2で記念日／タスクリストを選択した場合、「期間指定削除」は選択できません。 **●(編集)→開始日付を入力→●→●(編集)→終了日付を入力→●→□(削除)→[削除する]→ロックNo.を入力** • 削除したスケジュールは、削除前の状態に戻すことができません。期間指定削除の操作は、注意して行ってください。 • 繰返し設定により登録されたスケジュールが指定した期間内に存在する場合は、元のスケジュールと、繰返し設定により登録されたすべてのスケジュールが削除されます。 • 開始日付／終了日付を入力する画面で□(カレンダー)を押すと、カレンダーを表示して日付を選択できます。
全件削除	▶ **P.42**「データの全件削除」

スケジュール／記念日／タスクリストを登録していない登録内容一覧画面を表示した場合

2 □(サブメニュー)→[削除]→項目を選択→●

項目	概要
スケジュール	スケジュールを削除 • 削除する方法については、「スケジュール／記念日／タスクリストを登録している登録内容一覧画面を表示した場合」(▶ P.333)をご参照ください。
記念日／タスクリスト	タスクリストまたは記念日を削除 ▶ **P.42**「データの削除」

ご注意

- 誕生日はアドレス帳に登録されているため、削除できません。
- シークレットが設定されているスケジュール／タスクリスト／記念日は、「シークレット（M443）」を「表示する」にしたときのみ削除できます。
- 全件削除するとシークレットが設定されているスケジュール／タスクリスト／記念日もすべて削除されます。

カレンダーの休日／平日の設定

1 カレンダー画面(▶ P.328)→□(サブメニュー)→[休日設定]→項目を選択→●

項目	詳細
カレンダーで設定	休日／平日の切替 **✥で日付を選択→●(切替)** □(OK)を押すと、設定が終了します。
曜日で一括設定	期間を指定して休日／平日を設定 **●(編集)→期間(開始年月)を入力→●→●(編集)→期間(終了年月)を入力→●→□(OK)→✥で曜日ごとに休日／平日を設定→●→[平日]／[休日]** • 設定の最後で「平日」を選択すると、入力した期間の祝日は、曜日ごとの休日／平日の設定に従います。 「休日」を選択すると、入力した期間の祝日は、曜日ごとの休日／平日の設定にかかわらず、そのまま休日となります。

お知らせ

- お買い上げ時は、「国民の祝日」が休日に設定されています。
- 春分の日および秋分の日は計算によって算出されたもので、実際とは異なる場合があります。

カレンダーのサブメニュー

■カレンダー画面(▶ P.328)のサブメニュー

項目	詳細
日付検索	**日付を入力→●** カレンダーで日付が選択されます。
表示切替	「1ヶ月表示」「2ヶ月表示」「半年表示」「サムネイル表示」からカレンダーの表示方法を選択
記念日・誕生日	カレンダーに記念日アイコン／誕生日アイコンを表示 **[表示する]／[表示しない]**
削除	**スケジュール**：スケジュールを選択削除／期間指定削除／全件削除 **記念日**：記念日を選択削除／全件削除 **タスクリスト**：タスクリストを選択削除／全件削除 ▶ **P.42**「データの削除」 ▶ **P.333**「スケジュール／記念日／タスクリストの削除」
誕生日一覧	**選択中の日付がある月の誕生日を一覧表示**

■登録内容一覧画面／登録内容詳細画面(▶ P.328)のサブメニュー

項目	詳細
日付検索	**日付を入力→●** 入力した日付の登録内容一覧画面が表示されます。
修正	**上書修正**：スケジュール／記念日／タスクリストを上書きして修正 **コピーして修正**：スケジュール／記念日／タスクリストをコピーして修正 ・修正方法については、「スケジュールの新規登録」(▶ P.330)、「記念日の登録」(▶ P.331)、「タスクリストの新規登録」(▶ P.332)をご参照ください。 ・繰返しパターンが設定されているスケジュールを上書修正する場合は、元データを修正するかどうか確認メッセージが表示されます。「修正する」を選択するとスケジュールを修正できます。 ・誕生日は、アドレス帳に登録されているため、修正できません。
一覧	**スケジュール一覧**：スケジュールを一覧表示 **記念日一覧**：記念日を一覧表示 **タスクリスト一覧**：タスクリストを一覧表示 ・表示された一覧で項目を選択して●(表示)を押すと、スケジュール／記念日／タスクリストの詳細画面を表示できます。
フォト／リスト表示切替	**フォト表示**：登録内容一覧画面をフォト表示 **リスト表示**：登録内容一覧画面をリスト表示
登録件数	スケジュール／記念日／タスクリストの登録件数を表示 ・シークレットが設定されたデータの登録件数は、「シークレット(M443)」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます(🔑の右に表示されます)。 「シークレット(M443)」を「表示しない」に設定した状態で、スケジュールの登録件数が90件と表示されていても、シークレットが設定されているスケジュールの件数が10件ある場合は、スケジュールを新規登録することはできません。
Eメールへ添付	Eメール作成画面(▶ P.170)を表示 ・スケジュール／タスクリストは、vCalendarデータとしてEメールに添付されます。 ・ファイル名は、「スケジュールの件名(全角18／半角36文字を超えた部分は切り捨て)＋開始日付の月日.vcs」または、「タスクリストの内容(全角18／半角36文字を超えた部分は切り捨て)＋期限日付の月日.vcs」となります。 期限日付が登録されていないタスクリストは、「タスクリストの内容.vcs」となります。 データフォルダ内に同一ファイル名のデータが存在する場合は、「会議1115001.vcs」のように、日付の次に3桁の連番が付加されます。 ・「画像」タブに登録されている画像の添付については、アドレス帳の「Eメールへ添付」(▶ P.69)の ご注意 をご参照ください。
ファイル保存	スケジュール／タスクリストの内容をデータフォルダ／miniSDメモリカードに保存 ▶ **P.137**「ファイル保存」

ご注意

- 誕生日を選択した場合には、登録内容一覧画面のサブメニューに「修正」「Eメールへ添付」「ファイル保存」は表示されず、「削除」は選択できません。
- 記念日を選択した場合には、登録内容一覧画面のサブメニューに「Eメールへ添付」「ファイル保存」は表示されません。
- タスクリストを選択した場合には、登録内容一覧画面のサブメニューに「完了チェック設定」が表示されて、選択できます。

電卓

最大8桁の計算を行うことができます。

1 待受中に[●]→[ツール]→[電卓]

[0]～[9]：数字を入力　[＊]：.(小数点)を入力　[▶]：÷
[◀]：×　[#]：%　[▲]：−　[▼]：＋　[●]：＝
[クリア]：計算前の数値のみをクリア　[メモ/クリア]：オールクリア

7×8の計算をする場合

2 [7][◀](×)[8][●](＝)

3 [アプリ](終了)

電卓が終了します。

パーセント計算をする場合

計算内容	操作	表示／計算結果
200の15% 200の15%増 200の15%減	200☒15% 200☒15%⊞ 200☒15%⊟	30 230 170
230は200の何%増か 170は200の何%減か	230⊟200% 170⊟200%	15 −15

お知らせ

- 計算がエラーとなった場合は、「E」と表示されます。
- 加減乗除で同じ数値があるときは、定数計算ができます。
  数字を入力した後や計算結果が表示された状態で「＋」「−」「×」「÷」のいずれかを2回押すと、数字と「＋」「−」「×」「÷」が記憶されて「K」と表示されます。

アラーム

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせすることができます。
最大5件まで登録できます。

1 待受中に[●]→[ツール]→[アラーム]

アラーム一覧画面には「ON／OFF設定」「繰返し指定」「アラーム時刻」が表示されます。

2 アラームを選択→[●](表示)→[アプリ](修正)

アラーム編集画面で、任意の項目を編集／設定した後で[アプリ](登録)を押すと、その時点で登録されます。

▶ **P.337**「■アラームの入力項目」

3 アプリ（登録）

アラームのON／OFF設定

1 **待受中に●→[ツール]→[アラーム]**

アラーム一覧画面が表示されます。

2 **アラームを選択→m(ON／OFF)**

m(ON／OFF)を押すたびにアラームのON／OFFが切り替わります。
アラーム詳細画面でm(ON／OFF)を押しても、アラームのON／OFFが切り替わります。

■ アラームの入力項目

入力項目	説明
繰返し指定	**毎日：**毎日、アラーム時刻にアラームを鳴らす **曜日指定：**指定した曜日のアラーム時刻にアラームを鳴らす **曜日を選択→◂▸で「設定」／「解除」→●** ※「設定」を１つも選択せずに●を押すと、エラーメッセージが表示されます **平日：**カレンダーで設定した平日のアラーム時刻にアラームを鳴らす **休日：**カレンダーで設定した休日のアラーム時刻にアラームを鳴らす **１回のみ：**アラーム時刻になったら一度だけアラームを鳴らす
時刻入力	００時００分～２３時５９分
アラーム音種	固定メロディ／データフォルダからアラーム音を選択 • 着うたフル™をアラーム音に設定した場合、アラーム画像にお買い上げ時に用意されている画像以外を登録することはできません。 また、スヌーズを設定することはできません。
アラーム画像	**アラーム画像：**お買い上げ時に用意されているアニメーションを表示 **データフォルダ：**データフォルダ内の選択できるデータから選択 **フォト撮影：**フォトを撮影して登録 **ムービー撮影：**ムービーを撮影して登録
スヌーズ設定	OFF／１分／２分／３分／４分／５分／１０分から選択
アラーム優先	**優先する：**「マナーモード」が設定中であっても、「アラーム（M２５）」の設定に従う **優先しない：**「マナーモード」設定中は、それに従ってアラームを鳴らす
メモ	全角２０／半角４０文字以内

ご注意

- アラームの音量、バイブレータ、LED設定は「アラーム（M２５）」の「音量（M２５１）」、「バイブレータ（M２５２）」、「LED設定（M２５３）」に従います。
- オートロック中にアラームを設定した時刻になった場合、いずれかのキーを押すかアラーム鳴動後、ロックNo.を入力する画面が表示されます。
  ロックNo.を入力すると、アラームの内容が表示されます。
- アラームを設定した時刻になったとき電源がOFFだった場合は、自動的に電源がONになってアラームが鳴り、その後も電源はONのままになります。
- アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。
- スヌーズ設定されたアラームに、着うたフル™をアラーム音として設定し直した場合、スヌーズ設定はお買い上げ時の内容に戻ります。
- 着うたフル™をアラーム音に設定した場合、アラームの鳴動時間である約1分を超えても、1曲が終了するまで再生されます。約1分に満たない曲は繰り返して再生され、約1分を超えたところで、その曲が終わるまで再生されます。
- お買い上げ時に用意されている画像以外を登録したアラームに、着うたフル™をアラーム音として設定し直した場合、アラーム画像はお買い上げ時の内容に戻ります。

お知らせ

- **アラームを設定した時刻になると**
  約1分間（固定）アラーム音やバイブレータが鳴動します。
  アラームを途中で止めるには、いずれかのキーを押します。
  アラームが停止してアラームの内容が表示されます。
- **スヌーズを設定すると**
  スヌーズとは、いったんアラームをとめても、設定した時間が経過すると、再びアラーム音が鳴る機能のことです。
  設定した間隔で最大6回まで、アラーム音が鳴動します。
  アラームの鳴動中やアラームを一時停止させた後、[メモ/クリア]（1秒以上長押し）を押すと、スヌーズ設定を解除できます。
  また、待受画面でスヌーズお知らせアイコンを選択して[●]（解除）を押しても、スヌーズ設定を解除できます。
  ※スヌーズ設定を「1分」に設定した場合、アラームの鳴動時間が約1分(固定)であるため、アラーム鳴動時に放置すると、約6分間、連続してアラームが鳴動します。
  ※スヌーズ設定されている時刻の合間に、別のアラームの起動時刻になったときは、そちらが優先されます。その場合、スヌーズ設定は破棄されます。
  ※スヌーズ設定されている時刻の合間に、次の操作を行うと、スヌーズ設定は破棄されます。
  ①「時刻補正（M53）」の「手動時計」で時刻の変更
  ②「アラーム」で該当するアラームの修正や削除、ON／OFF変更
  また、電源OFF、機能リセット、オールリセットを行っても破棄されます。
- **アラームを同時刻に設定した場合の優先順位**
  「アラーム」「カレンダー／スケジュール」のスケジュールアラーム、「タスクリスト」のタスクリストアラームを同時刻に設定した場合の優先順位は次の通りです。
  ① タスクリストアラーム
  ② スケジュールアラーム
  ③ アラーム（1回のみ>曜日指定>平日または休日>毎日）
  ※同時刻に複数のアラーム（スケジュールアラーム／タスクリストアラームを含む）が設定されていて起動できなかったアラームが存在する場合や、スヌーズ設定中に破棄されたアラームが存在する場合、破棄されたアラームがある旨のメッセージと破棄されたアラームの種類が表示されます。
- **アラームに含まれる電話番号を利用するには**
  アラーム詳細画面を表示して、「メモ」に含まれる電話番号を選択→[●](選択)を押すと、電話番号メニューが表示されます。
  ▶ **P.196** 「本文中の電話番号を利用する場合」
- アラーム編集画面で[m](削除)→「削除する」を選択すると、お買い上げ時の内容に戻ります。
- アラーム一覧画面またはアラーム詳細画面で[m](ON／OFF)を押しても、アラームON／OFF設定が切り替わります。

■本体を閉じた状態でアラームを操作する

待受中に本体を閉じた状態で[モード]を押すと、サブディスプレイに左のようなアラーム設定画面に[アラーム時刻]と「ON／OFF設定」が表示されます。
[マナー]を押すと、表示するアラームが切り替わります。
[シャッター]を押すと、アラームのON／OFFが切り替わります。

お知らせ

- [モード]を押すと、他の機能を利用できます。[モード]を長押し（1秒以上）すると、待受画面に戻ります。
- アラームの操作中に本体を開くと、メインディスプレイにアラーム一覧画面が表示されます。

■本体を閉じた状態でアラーム時刻になると

本体を閉じた状態でアラームを設定した時刻になると、サブディスプレイに左のように表示され、アラーム音が鳴ります。
アラームにスヌーズが設定されているときは、アイコン[スヌーズ]が表示されます。
[シャッター][マナー][モード]を押すと、アラームは止まります。

お知らせ

- 本体を開くと、メインディスプレイでアラームの内容を確認できます。

カウントダウンタイマー

カウントダウンタイマーの設定

最大60分（1秒単位）のカウントダウンタイマーを3件設定できます。

1 待受中に●→[ツール]→[カウントダウンタイマー]

3件のカウントダウンタイマーが表示されます。

2 カウントダウンタイマーを選択→（設定）→項目を選択→●

項目	概要
時間設定	カウント時間を入力 ・1秒〜60分00秒の間で設定できます。
タイマーアラーム音	固定メロディまたはデータフォルダ内の登録可能なデータからアラーム音を選択 **[固定メロディ]／[データフォルダ]**
タイマーアラーム画像	固定画像およびデータフォルダ内の登録可能な画像から選択するか、フォト撮影またはムービー撮影して登録

3 （登録）

カウントダウンタイマーの利用

1 待受中に●→[ツール]→[カウントダウンタイマー]

2 カウントダウンタイマーを選択→●（開始）

計測を開始します。
設定した時間が経過すると、約1分間（固定）、タイマーアラーム音やバイブレータが鳴動します。
タイマーアラーム音を途中で止めるには、いずれかのキーを押します。
計測中に●（停止）で一時停止、●（再開）で計測を再開できます。
計測中または一時停止中にリセットするには、（リセット）を押します。

ご注意

- 計測中に電源OFF、「機能リセット（M461）」「メモリリセット（M462）」「オールリセット（M464）」した場合は、カウントダウンタイマーは破棄されます。
- 設定時間を経過した時に通話中の場合は、通話終了後にタイマーアラーム音が鳴ります。
- タイマーアラームの音量・バイブレータ・LEDは、「カウントダウンタイマー（M27）」の設定に従います。
- マナーモードを設定している場合は、マナーモードの設定が優先されます。

お知らせ

- 計測中／一時停止中にを押すと、待受画面を表示して他の機能が使えます。待受画面にはカウントダウンタイマー計測中の「⏲」が表示されます。

■本体を閉じた状態でカウントダウンタイマーを操作する

待受中に本体を閉じた状態で[モード]を2回押すと、サブディスプレイに左のようなカウントダウンタイマーの画面に「設定時間」が表示されます。
[マナー]を押すと、表示する設定時間が切り替わります。
[シャッター]を押すと、計測を開始します。もう一度[シャッター]を押すと一時停止します。

お知らせ

- 計測中や一時停止中に[シャッター](1秒以上長押し)を押すと、リセットされます。
- 計測中や一時停止中に[モード]を押すと、ストップウォッチ→待受画面→アラームと機能が切り替わります。[モード](1秒以上長押し)を押すと、待受画面に戻ります。
- 操作中に本体を開くと、操作中の内容に応じてメインディスプレイにカウントダウンタイマー一覧画面／計測中画面／一時停止中画面が表示されます。
- 計測中や一時停止中に[マナー]を押しても、表示する設定時間は切り替わりません。

■本体を閉じた状態で設定時間が経過すると

本体を閉じた状態で設定時間が経過すると、サブディスプレイに左のように表示され、タイマーアラーム音が鳴ります。
[シャッター][マナー][モード]を押すと、タイマーアラームは止まります。

ストップウォッチ

1/100秒単位で60分まで計測できます。最大5件のスプリットを記録できます。

1 待受中に[●]→[ツール]→[ストップウォッチ]

5件の計測時間の一覧画面が表示されます。

2 [●](開始)

[□](SPLIT)を押すと、スプリットを記録します。
計測中に[●](停止)で一時停止、[●](再開)で計測を再開できます。
[アプリ](リセット)を押すと、計測中の記録を破棄します。

ご注意

- 計測したスプリットが5件を超えると、もっとも古いスプリットから削除されます。
- 60分の計測範囲を超えると、自動的に計測を停止します。

■本体を閉じた状態でストップウォッチを操作する

待受中に本体を閉じた状態で[モード]を3回押すと、サブディスプレイに左のようなストップウォッチの画面が表示されます。
[シャッター]を押すと、計測を開始します。もう一度[シャッター]を押すと一時停止します。
[マナー]を押すと、スプリットを記録します。

お知らせ

- 計測中や一時停止中に[シャッター](1秒以上長押し)を押すと、リセットされます。
- 一時停止中に[マナー]を押すと、記録中のスプリットを切り替えて表示します。
- 一時停止中に[モード]を押すと、待受画面→アラーム→カウントダウンタイマーと機能が切り替わります。[モード](1秒以上長押し)を押すと、待受画面に戻ります。
- 操作中に本体を開くと、メインディスプレイにストップウォッチ画面が表示されます。

マナーモード

ご注意

- 自動車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。運転中はマナーモードを「ドライブモード」に設定してください。

設定／解除

周囲の状況に応じて、着信音やバイブレータの設定ができます。

お知らせ

- 「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」に設定すると、簡易留守メモも同時に設定されます。「通常マナー」「サイレントマナー」に設定されている場合は、待受画面で[メモ/クリア]（1秒以上長押し）を押すと、簡易留守メモのみ解除することができます。
- オリジナル設定の「簡易留守メモ」を「ON」に設定すると、マナーモードを「オリジナル」に設定したとき「簡易留守メモ」も同時に設定されます。「簡易留守メモ」のみ解除するには、待受画面に戻って[メモ/クリア]（1秒以上長押し）を押します。

1 待受中に[マナー]

マナーモードを設定する場合

2 [設定する]→項目を選択→[●]

種類	説明
通常マナー	着信音は鳴らず、バイブレータが振動 ・待受画面にが表示されます。
ドライブモード	着信音は鳴らず、バイブレータも振動なし ・ドライブモード中は、簡易留守メモ設定を変更することはできません。 ・待受画面にが表示されます。
サイレントマナー	着信音は鳴らず、バイブレータも振動なし ・待受画面にが表示されます。
オリジナル	着信の種類ごとに設定 以降の操作については、「■オリジナル設定の変更」（▶ P.341）をご参照ください。 ・待受画面に、オリジナル設定の「通常着信」で設定した内容とが表示されます。
アウトドア	着信音などの音は最大音量で鳴り、同時にバイブレータも振動 ・待受画面にが表示されます。

マナーモードを解除する場合

2 [解除する]

お知らせ

- 待受中に[マナー]（1秒以上長押し）を押すと、あらかじめ「マナーモード」で設定した内容のマナーモードになります。もう一度[マナー]（1秒以上長押し）を押すと、マナーモードを解除します。

■ オリジナル設定の変更

着信の種類ごとに細かい設定ができます。

1 待受中に[マナー]→[設定する]→「オリジナル」を選択→[アプリ]（編集）

2 項目を選択→[●]（編集）→[▲▼]で内容を選択→[●]

設定内容については、「■オリジナルの設定項目の一覧」（▶ P.342）をご参照ください。

3 [□]（登録）

■ オリジナルの設定項目の一覧

画面表示	設定項目		設定できる内容
通常着信	音量	通常着信時の着信音量	項目を選択してから●（編集）を押すと、↕で次の内容を選択できます。 ・**表示**　・**設定内容** 消音　消音 1～5　音量1～5 STEPU　ステップアップ STEPD　ステップダウン
Eメール受信		Eメールの受信音量	
お知らせ受信		伝言お知らせ／着信お知らせ／Eメールお知らせの受信音量	
Cメール受信		Cメールの受信音量	
アラーム		アラームの音量	
スケジュールアラーム		スケジュールアラーム／タスクリストアラームの音量	
カウントダウンタイマー		カウントダウンタイマーの音量	
通常着信	バイブレータ	通常着信時のバイブレータ	項目を選択してから●（編集）を押すと、↕で次の内容を選択できます。 ・**表示**　・**設定内容** V1　V＋音（パターン1） V2　V＋音（パターン2） V3　V＋音（パターン3） V1>♪　V→V＋音（パターン1） V2>♪　V→V＋音（パターン2） V3>♪　V→V＋音（パターン3） 同期　メロディ同期 OFF　OFF
Eメール受信		Eメール受信時のバイブレータ	
お知らせ受信		伝言お知らせ／着信お知らせ／Eメールお知らせ受信時のバイブレータ	
Cメール受信		Cメール受信時のバイブレータ	
アラーム		アラームのバイブレータ	
スケジュールアラーム		スケジュールアラーム／タスクリストアラームのバイブレータ	
カウントダウンタイマー		カウントダウンタイマーのバイブレータ	
キー操作音	キー操作音の音量		項目を選択してから●（編集）を押すと、↕で次の内容を選択できます。 ・**表示**　・**設定内容** 消音　消音 1～5　音量1～5
オープン音	オープン音の音量		
クローズ音	クローズ音の音量		
充電開始音	充電開始音の音量		
充電終了音	充電終了音の音量		
簡易留守メモ	マナーモード（オリジナル）設定中の簡易留守メモ		項目を選択してから●（編集）を押すと、↕で次の内容を選択できます。 ・**表示**　・**設定内容** ON　設定する OFF　解除する

お知らせ

- バイブレータ設定のメロディ同期を選択したときに、「メロディ（M212、M222、M232、M242）」で設定されている着信メロディ、またはアラーム音がバイブレータを振動させる情報を含む場合、メロディに同期してバイブレータが振動します。
  ただし、着信メロディ／アラーム音がバイブレータを振動させる情報を含まない場合、パターン1で振動します。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

	サービス	参照先
標準サービス	Cメール	P.199
	お留守番サービス(ボイスメール含む)	P.343
	着信転送サービス	P.350
	発信番号表示サービス	P.356
	番号通知リクエストサービス	P.357
	データ通信サービス	P.361
	割込通話サービス	P.353
有料オプションサービス	三者通話サービス	P.355
	EZ待ちうた	P.358
	迷惑電話撃退サービス	P.359
	通話明細分計サービス	P.360

ご注意

- オプションサービスは別途ご契約が必要になります。
  お申し込み/お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス(M61)(標準サービス)

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

- **au電話ご購入時、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスはON(サービス開始)になっておりますので、お客様による開始の操作は不要ですぐにご利用いただけます。**
- **お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間(約20秒間)は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の「簡易留守メモ」(▶ P.78)が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。**
- **お留守番サービスと「着信転送サービス(M62)」は同時に開始できません。**
  お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- **お留守番サービスと「番号通知リクエストサービス(M63)」を同時に開始すると、非通知着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。**
- **「ダイヤル発信制限(M444)」が設定されているときは、W32Hからお留守番サービスを利用できません。設定を解除してください。**

■ お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する(▶ P.344)

伝言を再生する(▶ P.346)

お留守番サービスを停止する(▶ P.345)

■ お留守番サービスでお預かりする伝言

お留守番サービスでは、次の通りに伝言をお預かりします。

お預かり(保存)する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この件数にはボイスメール(▶ P.349)の伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内(141)について

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 1 4 1 → 発信

2 **ガイダンスに従って操作**

■ 総合案内 1 4 1 で利用できる機能

サービス内容	番号
伝言の再生	1417
応答メッセージの設定(録音／確認／変更)	1414
英語ガイダンスの設定／解除	14191／14190
不在通知の設定／解除	1610／1611
伝言お知らせの選択／変更	―
着信お知らせの開始／停止	―

お知らせ

- 「伝言を聞く(M611)」～「日本語ガイダンスへの切り替え(M617)」を利用して発信した場合、発信履歴にサービス名が表示されます。

お留守番サービスの開始(M612／M613)

留守番開始1(通話中にかかってきた電話も転送する場合)

1 ● 6 1 2 → 発信 または 1 4 1 1 → 発信

お留守番サービスに接続すると、サービスの開始をお知らせするガイダンスが流れて、お留守番サービスが開始されます。

2 電源

留守番開始2(通話中にかかってきた電話は転送しない場合)

1 ● 6 1 3 → 発信 または 1 4 1 3 → 発信

お留守番サービスに接続すると、サービスの開始をお知らせするガイダンスが流れて、お留守番サービスが開始されます。

2 電源

■お留守番サービスでの留守応答

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- **無応答転送：**電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間(約20秒間)呼び出しても電話に出なかった場合
- **話中転送：**通話中にかかってきた場合(留守番開始1で設定した場合のみ)
- **選択転送：**着信中に ●(メニュー)→ # (転送開始)を押した場合

お知らせ

- 「着信転送サービス（M62）」と異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。
- お留守番サービスを開始しているとき電話がかかってきても、電源がONの状態であれば、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。

お留守番サービスの停止（M614）

1 ■ 6 1 4 → 発信 または 1 4 1 0 → 発信

お留守番サービスに接続すると、サービスの停止をお知らせするガイダンスが流れて、お留守番サービスが停止されます。

2 電源

お知らせ

- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。
また、伝言お知らせ、および着信お知らせの設定変更の操作も可能です。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをお勧めします。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。

▶「応答メッセージの録音／確認／変更（M615）」

- 電話をかけてきた相手は ⊕ を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)操作2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合(▶ P.347)は、⊕ を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は3分以内です。

- 伝言を録音した後、操作3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 ⊕ を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次のキー操作ができます。

① ：録音した伝言を再生して、内容を確認
② ：録音した伝言を「至急扱い」にする

- 「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。

⑨ ：録音した伝言を消去して、取り消す
⊛ ：録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

お知らせ

- お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

伝言お知らせ

伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは「着信履歴」(▶P.54)で確認できます。

伝言お知らせが通知されるタイミング

伝言お預かり後、通知されます。

※ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

お知らせ

- 伝言お知らせには「発番情報なし」(伝言の未聴/総件数のみのお知らせ)、「発番情報あり」(伝言の未聴/総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ)の2種類があります。
- 「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間は共に48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。
  発番情報なし:1件
  発番情報あり:20件
- ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内(▶P.344)で「発番情報なし」に設定変更できます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く(M611)

1 [●][6][1][1]→[発信]または[1][4][1][7]→[発信]

お留守番サービスに接続すると、伝言が再生され、その後ガイダンスが流れます。

2 **伝言を聞く**

3 **ガイダンスに従ってキー操作**

[1]:同じ伝言をもう一度聞く
[2]:伝言を保存
[4]:5秒間巻き戻して聞き直す
[5]:伝言を一時停止(20秒間)※1
[6]:5秒間早送りして聞く
[9]:伝言を消去
[0]:伝言再生中の操作方法を聞く
[#]:次の伝言を聞く※2
[*]:前の伝言を聞く※2

※1 [終話]以外のキーを押すと、再開します。
※2 再生中の伝言は保存されません。

4 [終話]

お知らせ

- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
- 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール(▶P.349)でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは「着信履歴」(▶P.54)で確認できます。

着信お知らせが通知されるタイミング
相手の方が伝言を残さず電話を切った後、通知されます。
※ ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

お知らせ

- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の方の電話番号をお知らせします。
- 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
- ご契約時は、「着信お知らせあり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内(▶ P.344)で「着信お知らせなし」に設定変更できます。

応答メッセージの録音/確認/変更(M615)

現在設定されている応答メッセージの内容を録音/確認/変更/スキップ禁止などの設定を行うことができます。

1 ●615→発信 または 1414→発信
- **お留守番サービスに接続するとガイダンスが流れます。**

2 ガイダンスに従ってキー操作
- **すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する**
  1→3分以内で応答メッセージを録音→#→#→電源
- **名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する**
  2→10秒以内で名前を録音→#→#→電源
- **設定されている応答メッセージを確認する**
  3→応答メッセージを確認→電源

お知らせ

- 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- 応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。
- ご契約時は既製タイプの応答メッセージに設定されています。
- 通常は、電話をかけてきた方が # を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。

不在通知の設定

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答するものです。
なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 ●615→発信 または 1414→発信
お留守番サービスに接続するとガイダンスが流れます。

2 ガイダンスに従って操作
蓄積停止メッセージを録音する
7→3分以内で応答メッセージを録音→#→#

3 電源

4 1610→発信

5 お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止したガイダンスを確認

6 [電源]

不在通知の解除

1 [1][6][1][1]→[ペア]

2 お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始したガイダンスを確認

3 [電源]

ご注意

- 本機能ご利用後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。
  この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知機能が設定されます。
  通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」を入力して不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090−4444−XXXXに電話をかける

上記XXXXは、サービスの使用目的によって下記のようになります。

サービス内容	番号
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 ご利用のW32Hの電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶ P.14)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

ご注意

- 遠隔操作を行う際、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。
  プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

W32Hからのボイスメールの送信

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手の方がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

1 [1][6][1][2]

2 送信先のau電話番号を入力

3 [ペア]

4 ガイダンスに従って伝言を録音

■ ボイスメールでお預かりする伝言

ボイスメールでは、次の通りに伝言をお預かりします。

お預かり(保存)する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

お知らせ

- ボイスメールを送信したときに相手の方が電話に出ることはありません。

ボイスメールの再生

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの伝言と同様に、通知音と文字でお知らせします。
▶ **P.346**「伝言お知らせ」
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く(M611)」と同じ方法で再生してください。

ボイスメールの遠隔操作(遠隔操作サービス)

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言の再生ができます。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスの遠隔操作」(▶ P.348)と同じ手順で操作してください。

英語ガイダンスへの切り替え(M616)

[ご契約時:日本語ガイダンス]
お留守番サービスの操作ガイダンスや、応答メッセージを英語に変更できます。

1 ● 6 1 6 → ✆ **または** 1 4 1 9 1 → ✆
英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 電源

日本語ガイダンスへの切り替え(M617)

お留守番サービスの操作ガイダンスや、応答メッセージを英語から日本語に変更できます。

1 ● 6 1 7 → ✆ **または** 1 4 1 9 0 → ✆
日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 電源

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。伝言がないときなど、伝言を聞かなかった場合は通話料金はかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。
伝言の録音	伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。 (お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。)

着信転送サービス（M62）（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択することができます。
着信転送サービスをご利用になるには、「サービス特番+転送先電話番号」を入力し、アナウンスに従って各操作を行いますが、W32Hでは、このサービス特番をM機能で簡単に呼び出すことができます。あらかじめ「転送先の電話番号の登録（転送先登録）（M626）」で設定した転送先電話番号を付加して入力します。

ご注意

- 海外へ電話を転送することもできます。
  ▶ **P.352**「海外の電話への転送」
- 緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報（117／177）など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できないようになっています。
- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間(約20秒間)は、電話に出ることができます。
  このとき「簡易留守メモ」(▶ P.78）または「イヤホン設定（M5＊）」の「オート着信」(▶ P.324）が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間(約20秒間)は変更できません。
- 着信転送サービスと「お留守番サービス（M61）」は同時に開始することはできません。
  着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 着信転送サービスと「番号通知リクエストサービス(M63)」を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
- 「ダイヤル発信制限（M444）」が設定されている場合は、ロックNo.の入力が必要です。もしくは設定を解除してください。
- 転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。

■ 着信転送サービスのサービス内容

● 無応答転送
W32Hの電源がOFFのとき、電波が届かない地域にいるとき、またはかかってきた電話に出られないときに、かかってきた電話を転送します。

● 話中転送
他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。

● フル転送
かかってきた電話をすべて転送します。

● 選択転送
電話がかかってきたとき、その電話に出られない場合に手動で転送します。
着信時に[●](メニュー)→[#]と操作して転送します。

● 転送停止
着信転送サービスを停止します。

■ 着信転送サービスのサービス特番

サービス内容	操作
無応答転送	「1422＋転送先電話番号→[発信]」または[●][6][2][1]→[発信]
話中転送	「1423＋転送先電話番号→[発信]」または[●][6][2][2]→[発信]
フル転送	「1424＋転送先電話番号→[発信]」または[●][6][2][3]→[発信]
選択転送	「1425＋転送先電話番号→[発信]」または[●][6][2][4]→[発信]
転送停止	「1420→[発信]」または[●][6][2][5]→[発信]

転送先の電話番号の登録（転送先登録）（M626）

着信転送サービスで転送する先の電話番号を登録します。

1 ● 6 2 6 → [設定する]

転送先入力画面が表示されます。

2 転送先の電話番号を入力→●(登録)

ご注意

- 転送先電話番号に「184」や「186」を付けて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。
- 転送先が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
- 転送先が登録されていない状態でM621～M624の各操作を行うと「転送先が未登録です。M626で転送先を登録してください。」と表示されます。
- 転送先の登録を変更しても、すでに設定されている着信転送サービスの転送先は変わりません。もう一度、設定し直してください。

応答できない電話の転送（無応答転送）（M621）

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1 ● 6 2 1 → 発信

設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
「1422 ＋ 転送先電話番号」を入力→発信を押しても設定できます。
前回と同じ転送先へ設定する場合には、14212 ＋発信で再設定できます。

2 終話

通話中にかかってきた電話の転送（話中転送）（M622）

通話中にかかってきた電話を転送します。

1 ● 6 2 2 → 発信

設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
「1423 ＋ 転送先電話番号」を入力→発信を押しても設定できます。
前回と同じ転送先へ設定する場合には、14213 ＋ 発信で再設定できます。

2 終話

お知らせ

- 話中転送と「割込通話サービス（M64）」を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきたすべての電話を転送（フル転送）（M623）

かかってきたすべての電話を転送します。

1 ● 6 2 3 → 発信

設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
「1424 ＋ 転送先電話番号」を入力→発信を押しても設定できます。
前回と同じ転送先へ設定する場合には、14214 ＋ 発信で再設定できます。

2 終話

ご注意

- フル転送を設定している場合は、お客様のW32Hは呼び出されません。

手動での転送（選択転送）（M624）

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1 ●6 2 4→発信
設定が完了したことを伝えるガイダンスが流れます。
「1425 ＋ 転送先電話番号」を入力→発信を押しても設定できます。
前回と同じ転送先へ設定する場合には、14215 ＋ 発信で再設定できます。

2 電源
着信時に●(メニュー)→#と操作して転送します。

同時に開始している場合の優先順位

①フル転送　②話中転送　③選択転送　④無応答転送

海外の電話への転送（注）

KDDI(001)の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話に転送できます。

例：アメリカの「212−123−XXXX」に転送する場合

1 転送の種類によって、それぞれの番号を入力

1 4 2 2：無応答転送　1 4 2 4：フル転送
1 4 2 3：話中転送　1 4 2 5：選択転送

2 発信→転送先電話番号を入力
KDDI国際アクセスコードから入力します。

KDDI国際アクセスコード				国番号(ｱﾒﾘｶ)		市外局番		転送先電話番号
001	—	010	—	1	—	212	—	123-XXXX

3 電源

> **KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせについては、下記にて受け付けております。**
> **一般電話・au電話から**
> **0120−786−001(通話料無料)**
> **受付時間　毎日9:00〜20:00**

（注）KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス（005345）での転送はご利用いただけません。

着信転送サービスの停止（転送停止）（M625）

1 ●6 2 5→発信
設定を解除したことを伝えるガイダンスが流れて、着信転送サービスが停止されます。
「1420」→発信でも転送を停止できます。

2 電源

着信転送サービスの遠隔操作（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始(無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送)、転送停止ができます。

1 **090－4444－XXXXに電話をかける**

上記のXXXXは、サービスの使用目的によって次のようになります。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 **ご利用のW32Hの電話番号を入力**

3 **暗証番号(4桁)を入力**

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶ P.14)をご参照ください。

4 **ガイダンスに従って操作**

ご注意

- 遠隔操作を行う際、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。
  プッシュトーンを送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

■ ご利用料金について

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始「1422」～「1425」	無料
	サービス停止「1420」	無料
	電話が転送されたとき、相手からW32Hまでの通話料金 ※電話をかけてきた相手のご負担となります。	有料
	電話が転送されたとき、W32Hから転送先までの通話料金 ※お客様のご負担となります。(注)	有料

(注) 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス（M64）(標準サービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたとき、現在通話中の電話を一時的に保留にして、あとからかけてきた相手の方と通話できます。開始／停止を切り替えることができます。
新規にご加入いただいた際には、サービスは「開始」に設定されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

割込通話を受ける

Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 **Aさんと通話中に割込音が聞こえる**

「プップッ…プップッ…」という音が繰り返し鳴り、Bさんの電話番号などが画面に表示されます。

2 [ペア]

Bさんと通話できます。
この間Aさんとの通話は保留となり、Aさんには「プルルルップーッ」という音が聞こえます。
[ペア]を押すたびに通話の相手が切り替わります。

3 [電源]

両者との通話が同時に終了します。
約5秒後に待受画面に戻ります。

お知らせ

- 通話中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は着信履歴に記録されます。
  ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 1 4 5 2

2 **相手先電話番号を入力→**［発信］
相手先電話番号は、発信履歴、着信履歴、アドレス帳から呼び出すこともできます。

お知らせ

- 発信の際に、発信者番号を通知する／しないを設定できます。
  その場合、「184／186」を先に入力してください。
  184＋1452＋相手先電話番号　→「発信者番号を通知しない」
  186＋1452＋相手先電話番号　→「発信者番号を通知する」
  ・1452＋184＋相手先電話番号の順では相手につながりません。186についても同じです。
  ・「1452」の前に「184」や「186」を付けた場合は、発信履歴、着信履歴、アドレス帳を呼び出せません。
  ・割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。

割込通話サービスの開始／停止（M641／M642）

割り込みされたくないデータ通信を行う場合などは、割込通話サービスを停止することもできます。

割込通話サービスを開始する場合

1 ●6 4 1→［発信］**または** 1 4 5 1→［発信］
設定を完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 ［電源］

割込通話サービスを停止する場合

1 ●6 4 2→［発信］**または** 1 4 5 0→［発信］
設定を解除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 ［電源］

ご注意

- 割込通話サービスと「番号通知リクエストサービス(M63)」を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと「迷惑電話撃退サービス」(▶ P.359)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービス停止の設定後、ご利用ください。
- 割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
- 「最大2.4Mbpsエリア」でPacket通信されている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定どおりに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定どおりに動作します。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料金	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料金はかかります。)

三者通話サービス(オプションサービス)

※別途お申し込みが必要です。
通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

三人での通話

Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 **Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力**

2 [発信/ペア]

Bさんを呼び出します。
この間Aさんとの通話は保留となり、Aさんには「プルルルップーッ」という音が聞こえます。

3 **Bさんと通話**

4 [発信/ペア]

3人で通話できます。

5 [発信/ペア]

Bさんとの通話を終了して、Aさんとの通話に戻ります。

ご注意

- 三者通話中に[終話/電源]を押すと、すべての通話が終了します。
- 三者通話ではAさんとの通話・Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話では、Cメールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

お知らせ

- Bさんが電話に出ないときは、[発信/ペア]を2回押すとAさんとの通話に戻ります。
通話している相手の方が電話を切ったときは、もう一人の相手との通話になります。

三者通話開始後の操作

操作	概要
自分で[発信/ペア]を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
自分で[終話/電源]を押す	Aさんとの電話もBさんとの電話も切れます。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料金	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

発信番号表示サービス（M43）（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のW32Hのディスプレイに表示されるサービスです。

184発信／186発信について
「発信者番号通知（M43）」の設定や、発信番号表示サービスのご契約の有無にかかわらず、お客様の電話番号を相手の方に通知する／しないを、通話ごとに選択することができます。
「184(発信者番号非通知)」または「186(発信者番号通知)」を付加して入力することにより選択できます。

- **184＋相手先電話番号→ …相手の方に電話番号を通知しない。**
- **186＋相手先電話番号→ …相手の方に電話番号を通知する。**
- **相手先電話番号→ ※**
  ※ 発信者番号通知が「通知する」に設定されている場合

発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知の設定を「通知する」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

相手の電話番号の表示について
相手の方が電話番号を通知していると、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方から発信者番号が通知されない場合には、その理由が表示されます。

表示	詳細
「非通知設定」	相手の方が通知を拒否している場合
「公衆電話」	相手の方が公衆電話からかけている場合
「通知不可能」	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合

ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。
- 三者通話（▶ P.355）やASYNC／FAX通信（▶ P.365）を行う場合でも、電話番号を通知する／しないを指定できます。

お知らせ

- 電話をかけてきた相手の方の名前と電話番号がアドレス帳に登録してある場合、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
- アドレス帳の着信画像が「着信表示する」に設定されている場合、画像が表示されます。
- 割込通話に対しても発信者番号の表示ができます。
- 「184」または「186」を入力した後に、発信履歴・着信履歴・アドレス帳の電話番号を呼び出して電話をかけることもできます。
- 「発信者番号通知（M43）」により、「184／186」を自動付加することもできます。
- 「発信者番号通知（M43）」を「通知しない」に設定しても、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。

「184」／「186」の自動付加の設定（発信者番号通知）（M43）

「184(発信者番号非通知)」または「186(発信者番号通知)」を自動的に付加して、電話をかけることができます。

1

2 項目を選択→[●]

項目	機能概要
通知する	お客様の電話番号が通知される
通知しない	相手の方の電話番号に自動的に「184」を追加して入力され、お客様の電話番号は通知されない

ご注意

- 電話をかけるとき、「１８４」または「１８６」を相手の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知（M43）」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。

お知らせ

- 自動付加した「184」または「186」は、電話をかけたときや発信履歴には表示されません。

番号通知リクエストサービス（M６３）（標準サービス）

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

ご注意

- 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- 「お留守番サービス（M61）」「着信転送サービス（M62）」「割込通話サービス（M64）」「三者通話サービス」のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと「迷惑電話撃退サービス」を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

お知らせ

- 番号通知リクエストサービスを開始すると、電話をかけてきた相手の方が、意図的に電話番号を通知してこない場合は相手の方に、「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください」とガイダンスが流れます。
- サービスの開始・停止の際の通話料金はかかりません。
- 電話をかけてきた相手の方にガイダンスが流れると相手の方に通話料金がかかります。
- 次の条件からの着信時には、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
  - ・その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスの開始（M631）

1 [●][6][3][1]→[発信]または[1][4][8][1]→[発信]

設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [終話]

番号通知リクエストサービスの停止（M632）

1 [●][6][3][2]→[発信]または[1][4][8][0]→[発信]

設定を解除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [終話]

EZ待ちうた（オプションサービス） EZweb契約要

※別途お申し込みが必要です。

EZ待ちうたとは、発信相手への呼び出し音の代わりに、お気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげられるサービスです。
指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選ぶこともできます。
※対応機種：EZWINコース、EZwebmultiコース、EZweb@mailコース対応機種

楽曲を設定登録する

1 EZトップメニュー（▶P.213）→［EZサービスで探す］→［EZ待ちうた］

2 カテゴリー→サイトを選択

3 楽曲設定登録画面で待ちうたを設定登録

お知らせ

- 設定登録した待ちうたはMyリストに登録されます。
- 購入した楽曲は最大20曲まで保存できます。また、設定する曲を入れ替えることもできます。
- 最大5グループ（1グループあたり10人）まで設定することができます。
- 相手（発信者）には音楽やボイスが呼び出し音である旨のアナウンスが流れます。

楽曲を聴かせる

全員に聴かせる場合（楽曲を設定登録した場合の操作となります。）

1 EZトップメニュー（▶P.213）→［EZサービスで探す］→［EZ待ちうた］→［EZ待ちうた設定メニュー］

2 ［待ちうたMy設定］→［1.みんなに聴かせる］

3 画面の指示に従って操作→完了

お知らせ

- 相手から電話番号の通知がない着信に対しては「みんなに聴かせる」に設定した楽曲が流れます。
- 楽曲設定登録時に「特定の人達に聴かせる」「決まった日時・曜日に聴かせる」を設定することもできます。

待ちうた情報お知らせサービス

090-4444-1460→［通話］（通話料有料）

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうた情報をCメールで通知するサービスです。
ここで説明するのは、電話をかけてきた方が利用できる操作です。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に090-4444-1460へ電話をかける

2 最後に聴いた待ちうたの「曲名＆アーティスト名」がCメールで送信される

お知らせ

- 待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのはauのお客様のみとなります。
- Cメールで通知するのは、直前の1曲のみとなります。
- 待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
- 楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません（090-4444-1460への通話料は発生します）。
- Cメール非対応のau電話をご利用のお客様は、待ちうた情報お知らせサービスはご利用になれません。

■ EZ待ちうたに関するご注意

- au電話においてEZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの「継続利用確認」では最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューのMyリストおよびMy設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDI（株）および沖縄セルラー電話（株）の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（Myリストに設定済みの楽曲も含む）を終了させていただく場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲と再度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合等では、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、EZ待ちうた設定メニューのMyリストなどの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様のご負担となりますので、ご留意ください。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料

迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。
迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」と入力すると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」に接続するサービスです。

ご注意

- 「お留守番サービス（M61）」「着信転送サービス（M62）」「割込通話サービス（M64）」「三者通話サービス」「番号通知リクエストサービス（M63）」のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

お知らせ

- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 次の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  - ・警察、消防、海上保安本部
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
- 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。受信拒否ガイダンスの内容：「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」
- 電話をかけてきた相手の方に受信拒否ガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
- 受信拒否リストに登録した相手でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ・Cメール
  - ・国際ローミング中のau電話からの着信

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1
設定が完了したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除

1 [1][4][4][8]→[発信]

最後に登録した電話番号を削除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [終話]

お知らせ

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録した電話番号の全件削除

1 [1][4][4][9]→[発信]

受信拒否リストに登録した電話番号をすべて削除したことをお知らせするガイダンスが流れます。

2 [終話]

■ ご利用料金について

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録「1442」	無料
	最後の登録を削除「1448」	無料
	すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス（オプションサービス）

※別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けて入力すると、通常の通話明細書に加えて、分計入力した通話分について分計明細書を発行するサービスです（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます）。

請求書発行イメージ

通話明細分計サービスの利用

1 [1][3][1]

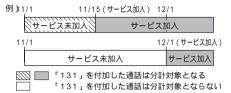
2 **相手先電話番号を入力→[発信]**

お知らせ

- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けて入力する必要※があります。
  ※簡単な発信方法については「電話番号メニュー」（▶P.51）をご参照ください。
- 次のように入力することにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定できます。

電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号＋[発信]※ 186＋131＋相手先電話番号＋[発信]
電話番号を通知しないで分計する場合	184＋131＋相手先電話番号＋[発信]

※「発信者番号通知（M43）」を「通知する」に設定している場合。

• フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて入力できません。分計対象外の番号へ「131」を付けて入力した場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
• 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けて入力されていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載致します。

データ通信サービス(標準サービス)

データ通信サービスとは、W32Hとパソコンを接続してPacket通信、ASYNC／FAX通信をご利用になるためのサービスです。
また、Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うには、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスであるPacket WINをご利用いただけます。W32Hは「au.NET（エーユードットネット）」等のPacket WIN対応プロバイダ（別途、プロバイダとの契約が必要となります）のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続しPacket通信を行うことができます。

● データ通信は、電波の強い地域で静止した状態で行うことをお勧めします。

■ パケット通信ご利用上の注意

画像を含むホームページの閲覧、動画データ等のダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
また、ワーム型のコンピューターウイルスなどの影響により、常時携帯電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生する恐れがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）を照会いただけます。
パソコンから ⇒ http://www.au.kddi.com⇒お客さま窓口
au電話から ⇒ → [トップメニュー] → [料金・申込・インフォ]
W32Hではパソコンと接続機器を使って、最大通信速度2.4Mbps対応エリアでは、受信2.4Mbps／送信144kbpsのPacket通信がご利用いただけます。
ただし、対応エリア以外では、最大通信速度が受信144kbps、送信64kbpsとなります。
※通信速度については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

ご注意

• auパケットデータ通信サービスでは、ダイヤルアップ接続におけるログインIDのドメイン部分（@以降）に大文字を使用しての接続はできません。小文字で設定のうえ、接続してください。
• ご利用には、USBケーブル（試供品）またはUSBケーブルWIN（別売）などの接続機器が必要です。
• 別途ご契約により、PacketWIN対応プロバイダ※による接続もできます。
• Packet通信中は、音声通話の割り込みができない場合があります。
• Packet通信でのデータ送信は、「時間／料金目安（M12）」の通話時間に記録されません。また、送受信の記録も発信履歴や着信履歴に残りません。

- パソコンなどからの接続の方法、Packet通信の方法は、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- 実効速度(スループット)は、接続する機器の種類やお使いになる環境(天候、電波状況やネットワークの混雑状況)により、通信環境確認(M581)で表示された通信速度にならない場合があります。
- Packet通信をしながら充電することもできます。その場合には卓上ホルダを使用した充電方法で充電してください。

※ 対応プロバイダについては、auホームページをご覧ください。また、設定方法は通信ソフトにより異なりますので、各対応プロバイダの設定手順をご覧ください。

通信環境確認(M581)

現在地でのご利用可能な通信速度を確認します。

1 [●][5][8][1]

ご利用可能なPacket通信の最大速度、または電波状態によっては「電波状態の良いところでリトライしてください」と表示されます。

2 [●]

Packet WINの利用〈利用するための準備〉

Packet WINをご利用になるには、USBケーブル(試供品)のドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)の設定が必要です。
USBケーブル(試供品)のドライバは、あらかじめ付属のCD-ROMのインストールガイドをご参照のうえインストールするか、ダウンロードしてください。また、最新のインストールガイドとダウンロードについては、下記ホームページからご参照いただけます。
auのホームページ
http://www.au.kddi.com/usbwin
株式会社日立製作所のホームページ
http://www.hitachi.co.jp/mobilephone/download/

1 接続機器(USBケーブル(試供品)など)をパソコンに接続

2 接続機器のモデムを設定

3 ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)を設定

- **au.NETご利用の場合の設定**

項目	設定(値)
ユーザー名※1	「au@au-win.ne.jp」:全ユーザー共通
パスワード※1	「au」:全ユーザー共通
電話番号※2	＊99＊＊24#
DNSアドレス	• プライマリDNS:210.196.3.183 • セカンダリDNS:210.141.112.163

※1 ユーザー名、パスワードは半角小文字にて入力してください。
※2 Packet通信サービスをご利用になる場合、「ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)」の『電話番号』項目欄には「*99**24#」と設定してください。
「*99**24#」以外の英数字を設定した場合は、「ASYNC/FAX通信」(▶P.365)となりますのでご注意ください。

Windows®XPでのau.NETご利用の設定

1. Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く→ネットワークタスク中の「新しい接続を作成する」をダブルクリック
   ※ パソコンの機能設定により、シングルクリックの場合があります。

2. 「次へ」をクリック

3. 「インターネットに接続する」をチェック→「次へ」をクリック

4. 「接続を手動でセットアップする」をチェック→「次へ」をクリック

5. 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェック→「次へ」をクリック

6. 使用するモデムを選択→「次へ」をクリック

7. 「ISP名」に任意の名前（例：au.NET）を入力→「次へ」をクリック

8. 「電話番号」に「*99**24#」を入力→「次へ」をクリック

9. 「ユーザー名」に「au@au-win.ne.jp」、「パスワード」・「パスワードの確認入力」に「au」と入力→「次へ」をクリック
   ※ 「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境に合わせて選択してください。

10. 「完了」をクリック

11.Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く→任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選択→右クリックしてプロパティを開く

12.プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選択→「設定」をクリック

13.「PPP設定」ですべてのチェックを外す→「OK」をクリック

14.プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP/IP）」をチェック→「プロパティ」をクリック

15.「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェック→「優先DNSサーバー」・「代替DNSサーバー」に次のような値を入力→「OK」をクリック
・「優先DNSサーバー」：210.196.3.183
・「代替DNSサーバー」：210.141.112.163

16.プロパティ画面で「OK」をクリック

17.Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開く→任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリック

18.「ダイヤル」をクリック

お知らせ

• 電波状態が悪いときなどは、通信速度が最大2.4Mbpsから最大144kbpsに落ちたり、通信できない場合があります。

■ Packet WINのご利用料金について

月額使用料	無料
通信料	有料

■ au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料	有料

※通信料金については、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

Packet通信の表示
Packet通信中は右のように表示されます。

《Packet送信中》

《Packet受信中》

《Packet送受信中》

ご注意

- 「ダイヤル発信制限（M444）」が設定されている場合、ダイヤル発信を利用するための発信はできません。設定を解除してください。
- 「データ通信制限（M44※）」が設定されている場合、データ通信サービスを利用するための発信はできません。設定を解除してください。

お知らせ

- Packet通信中に●（確認）を押すと、現在の通信環境がポップアップ表示されます。
- Packet通信中にEメールを受信した場合は、通信中の画面でが表示されて、「お知らせ受信（M23）」で設定された通知音が鳴ります。
  Packet通信を終了した後、Eメールを受信します。
- Packet通信中にCメールを受信した場合は、通信中の画面でが表示されて、「Cメール受信（M24）」で設定された受信音が鳴ります。
  Packet通信を終了した後、受信したCメールの内容を確認することができます。

回線交換通信サービス

USBケーブル（試供品）などを利用してパソコンなどから最高速度14.4kbps(無線区間)のASYNC／FAX通信を行うことができます。

ご注意

- パソコンなどとの接続方法、ASYNC／FAX通信の方法は、パソコンなどでご使用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- 実効速度(スループット)は、電波状況や混雑、通信相手（相手側のモデムの性能）などによって異なります。
- 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままASYNC／FAX通信を開始することはできません。
- ASYNC／FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。
  ASYNC／FAX通信終了後に電話を切らずにそのまま音声通話を開始することはできません。
- au電話以外の電話からau電話に対してASYNC／FAX通信を行う場合は、特別なダイヤル操作が必要になります。
  ▶ **P.366**「■その他の電話からW32HへASYNC／FAX通信する」
- ASYNC／FAX通信は、電波の強い地域で静止した状態で行うことをお勧めします。
- ASYNC／FAX通信をしながら充電することもできます。その場合には、卓上ホルダを使用した充電方法で充電してください。
- ASYNC／FAX通信中は、音声通話やCメール・Eメールの着信を受けることはできません。
- ASYNC／FAX通信を行ったときは、発信履歴・着信履歴に記録されます。

ASYNC／FAX通信ご利用前の準備

1 接続機器(USBケーブル（試供品）など)をパソコンなどに接続

2 接続機器のモデムを設定

ASYNC／FAX通信の開始

パソコンなどの操作により、W32Hから発信するだけで、ASYNC／FAX通信を開始できます。

■ W32HからASYNC／FAX通信をする

1 通信ソフトを起動

2 通信相手に接続

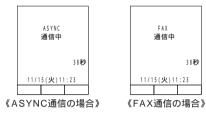
接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。
詳しくは、ご使用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

ご注意

- 「ダイヤル発信制限（M444）」が設定されている場合、ダイヤル発信を利用するための発信はできません。設定を解除してください。
- 「データ通信制限（M44*）」が設定されている場合、データ通信サービスを利用するための発信はできません。設定を解除してください。

ASYNC通信中／FAX通信中の表示

ASYNC通信またはFAX通信を開始すると、通信時間が表示されます。

《ASYNC通信の場合》　《FAX通信の場合》

■ その他の電話からW32HへASYNC／FAX通信する

au電話以外の電話からW32HへASYNC／FAX通信をする場合、アクセス番号を使用します。相手の方にアクセス番号をお伝えください。
お客様のW32Hから、データ通信を送信する場合には、この操作は必要ありません。

ASYNC通信(PC通信)の場合

1. 通信ソフトを起動
2. アクセス番号090−4444−4444を入力
3. プー音を確認
4. お客様のW32Hの電話番号と#を入力

   ポーズダイヤル機能のあるモデムなどから送信する場合は、ATDT090−4444−4444を入力して、相手先の電話番号を入力してください。

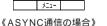
FAX通信の場合

1. アクセス番号090−4444−4445を入力
2. プー音を確認
3. お客様のW32Hの電話番号と#を入力

   ポーズボタンのあるFAXから送信する場合は、090−4444−4445の後にポーズボタンを3回押して、相手先の電話番号を入力してください。

ASYNC着信中／FAX着信中の表示

ASYNC着信中／FAX着信中にUSBケーブル（試供品）と接続すると、ASYNC通信／FAX通信が行えます。
※ASYNC／FAX通信の着信時に●(メニュー)→電源(着信拒否)と押すと、着信を拒否できます。

《ASYNC通信の場合》

《FAX通信の場合》

■ 回線交換通信サービスのご利用料金について

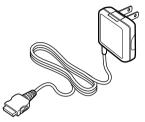
月額使用料	無料
通信料金	有料

付録

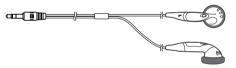
周辺機器のご紹介

周辺機器の名称

■ 電池パック(32HIUAA)

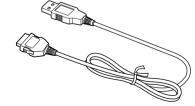
■ 共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)

■ 卓上ホルダ(32HIPUA)

■ 日立マイク付きリモコン01(32HIQFA)

■ ステレオイヤホン(試供品)

■ W32H付属CD-ROM

- SD-Jukebox Ver. 5.0 LE for W32H
- USBドライバ
- パケットカウンター
- パケット通信最適化ツール
- 2次元コードメーカー
- MySync Suite体験版
- W32H取扱説明書

■ 共通DCアダプタ01 (0201PEA)(別売)

■ USBケーブル(試供品)

■ USBケーブルWIN(0201HVA)(別売)

■ 平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)

■ 平型ステレオイヤホンマイク(別売)

■ MySyncシリーズ(別売)※

※MySyncシリーズの詳しい内容については、下記のホームページをご覧ください。
http://www.mysync.jp

電池パックを交換する

■ 取り外しかた

1 **電池パックカバーの凸部を下に押しながら矢印の方向に引く**

凸部を引くと、電池パックカバーが少し浮き上がります。

2 **電池パックカバーを持ち上げて取り外す**

3 **電池パック上部のPULLタブを上に引き、取り出す**

ご注意

- 電池パックを取り外すときは、PULLタブを上に引くようにしてください。タブ以外の方向から持ち上げようとすると、コネクタを破損する恐れがあります。

■ 取り付けかた

1 **電池パックのPULLタブが上に出るようにして、電池の接続部の位置を確かめて、電池パックをはめ込む**

2 **電池パックカバー上部のツメと本体の凹部を合わせるように、カバーを置く**

3 **電池パックカバーを本体の凹部の方向に押し、カバーをはめる**

ご注意

- 取り付け時に指定以外の取り付け方をしますと、電池パック破損の原因となります。
- 電池パックを取り外すときは、本体の電源をOFFにしてください。
- 電池パックは、専用のものをご使用ください。
- 高温・低温下では、電池パックの性能を十分発揮できません。できるだけ常温でご使用ください。
  また、車の中や炎天下などの高温環境や低温環境では、電池パックの容量が低下し、使用できる時間が短くなります。寿命も短くなりますので放置しないでください。
- 電池パックには寿命があります。正しく充電しても使用時間が著しく短くなったときは、新しい電池パックをお買い求めください。
- 環境保護のため、寿命がきた電池パックを普通のゴミと一緒に捨てないでください。auショップなどへお持ちください。
- 使用しない場合は、温度が上がらない乾燥した場所に保管してください。
- 長時間放置しますと自己放電をしていることがありますので、ご使用になる前に電池レベル（▶ P.32）をご確認ください。

au ICカードの取り外しかた・取り付けかた

au ICカードは、電源を切り電池パックを取り出してから取り外し・取り付けを行います。
取り外すときは、au ICカードを軽く押し込むと、カードが少し飛び出してきますので、つまんでまっすぐ取り出します。
取り付けるときは、au ICカードを図の向きで差し込んで、カチッと音がするまで押し込みます。

ご注意

- au ICカードのお取扱いにあたっては、「au ICカードについて」(▶ P.46)をよくお読みください。
- 無理に取り付けようとしたり、無理に取り外そうとすると、au ICカードが壊れることがありますので、ご注意ください。
- 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
- au ICカードのIC部分に触れたり、傷を付けたりしないようにご注意ください。
- au ICカードを正しく取り付けていない場合や、au ICカードに異常がある場合は、エラーメッセージ(▶ P.45)が表示されます。
- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。

充電用機器の取扱方法

共通DCアダプタ01(別売)を使用して充電する

電池パックをW32Hに取り付けた状態で充電してください。

1 W32Hに共通DCアダプタ01(別売)を接続する

W32Hを開いて、側面にある外部接続端子キャップ(**1-1**)を開け、共通DCアダプタ01(別売)のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます(**1-2**)。

2 共通DCアダプタ01(別売)のプラグをシガーライタソケットに差し込む

W32HのLEDランプが赤色に点灯し、電池レベルアイコンが→→→と繰り返し表示されます。

充電時間は約140分です

W32Hの電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
充電が完了するとFULLが表示されます。
赤色に点灯していたLEDランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く

4 W32Hの外部接続端子キャップを閉じる

5 共通DCアダプタ01(別売)のプラグをシガーライタソケットから抜く

その他の周辺機器の取扱方法

日立マイク付きリモコン01とステレオイヤホン（試供品）を使用する

1 イヤホン設定（M5＊）で項目を選択し「マイクつき」に設定する

▶ **P.324**「イヤホン設定（M5＊）」

2 ステレオイヤホン（試供品）と日立マイク付きリモコン01を接続する

3 W32Hに日立マイク付きリモコン01を接続する

W32Hを開いて、側面にある平型ステレオイヤホン端子キャップ（3-1）を開け、日立マイク付きリモコン01のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます（3-2）。

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク(別売)について

■ 電話をかけるとき

1 イヤホン設定（M5＊）で項目を選択し「マイクつき」に設定する

▶ **P.324**「イヤホン設定（M5＊）」

2 W32Hを開いて、平型イヤホンマイクをW32Hの平型ステレオイヤホン端子に接続する

3 平型イヤホンマイクのスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す

音がしたらすぐにスイッチを離してください。

4 通話を終了するときは、平型イヤホンマイクのスイッチを“ピーッ”と音がするまで押す

スイッチを離すと通話が終了します。

お知らせ

- 画面に番号が表示されている状態で、平型イヤホンマイクのスイッチを押すと、その番号に電話がかかります。
- 待受画面など電話番号が画面に表示されていない状態で、平型イヤホンマイクのスイッチを押すと、アドレス帳のメモリNo.699に登録された番号に電話がかかります。No.699に電話番号が登録されていないときにはエラーメッセージが表示され、平型イヤホンマイクのスイッチでは、電話をかけることができません。

■ 電話を受けるとき

着信中に平型イヤホンマイクのスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す

ご注意

- 平型イヤホンマイクで電話をかけるときは、スイッチを"ピピッ"と音がするまで押してください。
  音がしたらすぐ(2秒以内)にスイッチから手を離してください。音がした後もスイッチを押し続けていると、電話がかかりません。
- 平型イヤホンマイクを接続すると、着信音量が変わる場合があります。
- 誤動作防止などのため、au電話専用の平型イヤホンマイクをご使用ください。
- 平型イヤホンマイク端子キャップを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 丸型イヤホンマイクを使用する場合は、丸型イヤホンジャック変換アダプタが必要となります。
- コードをau電話に巻き付けて使用しないでください。感度が落ちて通話がとぎれたり、雑音が入ることがあります。
- W32Hの平型ステレオイヤホン端子に対して平行になるように、平型イヤホン／平型イヤホンマイクのコネクタを抜き差ししてください。

故障とお考えになる前に

症　状	原　因	処　置	頁
を押しても電源が入らない	電池パックは充電されていますか?	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	P.28 P.368
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	電池パックを正しく取り付けてください。	P.368
	電池パックの端子が汚れていませんか?	端子を乾いた綿棒などで掃除してください。	P.29
	を1.5秒以上長押ししていますか?	を1.5秒以上長押ししてください。	P.30
電話がかけられない	電源は入っていますか?	電源を入れてください。	P.30
	au ICカードが挿入されていますか?	au ICカードを挿入してください。	P.369
	「圏外」が表示されていませんか?	電波状態の良い場所に移動してください。	P.32
	電話番号が間違っていませんか?(市外局番から入力していますか?)	電話番号を正しく入力してください。	P.49
	電話番号入力後、を押していますか?	電話番号の入力後にを押してください。	P.49
	オートロックをかけていませんか?	ロックNo.を入力して「オートロック(M441)」を一時的に解除してください。	P.310
	ダイヤル入力での発信が制限されていませんか?	「ダイヤル発信制限(M444)」を解除してください。	P.312
	アドレス帳からの発信が制限されていませんか?	「アドレス帳制限(M445)」を解除してください。	P.312
	電波OFFモードが設定されていませんか?	「電波OFFモード(M57)」を「電波OFFしない」に設定してください。	P.321
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか?	電波状態の良い場所に移動してください。	P.32
	サービスエリア外にいませんか?	サービスエリア内に移動してください。	P.32
	電源は入っていますか?	電源を入れてください。	P.30
	au ICカードが挿入されていますか?	au ICカードを挿入してください。	P.369
	着信拒否が設定されていませんか?	「着信制限(M45)」を解除してください。	P.313
	電波OFFモードが設定されていませんか?	「電波OFFモード(M57)」を「電波OFFしない」に設定してください。	P.321
	着信転送サービスが設定されていませんか?	「転送停止(M625)」で着信転送サービスを停止してください。	P.352
	エクステンションモード中ではありませんか?	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	P.32
圏外アイコンが表示される	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか?	電波状態の良い場所に移動してください。	P.32
	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか?	内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。	P.26
LEDランプは点滅するが着信音が鳴らない	「音量(M211～M241)」が消音に設定されていませんか?	「音量(M211～M241)」を調節してください。	P.302
	マナーモードが「通常マナー」「ドライブモード」「サイレントマナー」になっているか「オリジナル」の音量が消音になっていませんか?	マナーモードを解除するか、「オリジナル」の音量を調節してください。	P.341

症　状	原　因	処　置	頁
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか?	充電用機器を正しく接続してください。	P.28
	電池パックは正しく取り付けられていますか?	電池パックを正しく取り付けてください。	P.368
	卓上ホルダや充電端子などが汚れていませんか?	端子を乾いた綿棒などで掃除してください。	P.29
キー操作ができない	電源は入っていますか?	電源を入れてください。	P.30
	本体を閉じた状態でのサイドキーのキー操作が無効になっていませんか?	(1秒以上長押し)を押して、サイドキー操作の無効を解除してください。	P.53
	オートロックをかけていませんか?	ロックNo.を入力して「オートロック(M441)」を一時的に解除してください。	P.310
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか?	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	P.28 P.368
EZ FeliCa機能が使えない	電池切れになっていませんか?	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	P.28
	オートロック、遠隔オートロック、FeliCaロックが設定されていませんか?	設定時は使用できません。一時的に解除してください。	P.228 P.310
au ICカード(UIM)エラーと表示される	au ICカードが挿入されていますか?	au ICカードが正しく差し込まれているかご確認ください。	P.369
	異なるau ICカードを挿入していませんか?	お客様のau ICカードが正しく差し込まれているかをご確認ください。	P.45 P.369
充電してください、電池切れ、などと表示されて警告音が鳴った	電池残量がほとんどありません。	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	P.28 P.368
電話が勝手に応答する	簡易留守メモが設定されていませんか?	(1秒以上長押し)を押して、簡易留守メモを解除してください。	P.79
電池パックを利用できる時間が短い	電池パックが寿命となっていませんか?	新しい電池パックをお買い求めください。	−
	「圏外」が表示される場所での使用が多くありませんか?	電波状態の良い場所でご使用ください。	P.32
	LEDランプの点滅が続いていませんか?	「LED設定(M21〜M27)、M20」を「OFF」または「解除する」にしてください。	P.302 P.304
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか?	電波状態の良い場所に移動してください。	P.32
	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が話し中です。	電話を切って、再度おかけ直しください。	P.49
サブディスプレイの表示が消える	節電画面が設定されていませんか?	「節電設定」を解除してください。	P.308
「オートロック」または「オートロック中」と表示される	オートロックをかけていませんか?	ロックNo.を入力して「オートロック(M441)」を一時的に解除してください。	P.310
受信電界アイコンが消えて圏外アイコンが表示され、電話がつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか?	電波状態の良い場所に移動してください。	P.32
ディスプレイの照明がすぐに消える	照明設定の点灯時間が少なく設定されていませんか?	「照明(M315)」で点灯時間を調整してください。	P.307
サブディスプレイが表示されない	エクステンションモード中ではありませんか?	充電するか、充電された電池パックと交換してください。	P.28 P.32
電源を入れて、耳にあてても音がしない	を押しましたか?	電話番号を入力してを押してください。	P.49
相手の声が聞こえない	受話音量が音量1に設定されていませんか?	受話音量を調節してください。	P.53
イヤホンマイクのマイクが使えない	イヤホン設定(M5✳)が「マイクなし」に設定されていませんか?	「マイクつき」に設定してください。	P.324

アフターサービスについて

万一、製品などに不具合が生じた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

1. 修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターにお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

ご注意

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、お控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品について

当社はこのW32H本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

4. アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター(故障案内)

一般電話からは　フリーコール 0077-7-113(通話料無料)
au電話からは　局番なしの113番(通話料無料)

5. auあんしんサービスについて

盗難、紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりもお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後1年間(補償は1回限りとなります。)
補償内容	同一機種／同一色のau電話(携帯電話本体および電池パック) ※ 在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
※以前、ご利用されていたau電話をお持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。
※補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
※お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
※充電器類は補償対象に含まれません。
※契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
※「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は0からとなります。（au電話ご加入年数は継続されます。）
※auショップ、PiPitでのサービスとなります。
※販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

auあんしんサービスお問い合わせ先

一般電話からは　フリーコール 0077-7-111(通話料無料)
au電話からは　局番なしの157番(通話料無料)

6. au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

文字入力の詳細情報

文字入力サブメニュー

機能＼メニュー	アドレス帳・プロフィール編集時	メモ帳・スケジュール・タスクリスト・アラーム編集時／ムービーのテロップに電話番号をリンク設定時／Flash®からの入力時	EZブラウザ起動中／お気に入りリスト編集時／ムービーのテロップにURLをリンク設定時／EZチャンネル設定のガイドサーバ・コントロールサーバ設定編集時	ムービーのテロップにEメールアドレスをリンク設定時	Cメール起動中			Eメール起動中			その他の文字入力サブメニュー
					宛先入力時	本文入力時	署名入力時	宛先入力時／Eメールアドレス振り分け設定時／なかよし登録編集時／アドレス自動変更のアドレス編集時	件名・フォルダ名入力時／検索入力時／差出人名称・冒頭文・署名・アドレス自動変更のタイトル編集時	本文入力時	
定型文／メモ帳／コピー／カット／貼り付け／予測変換設定／文字サイズ設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
文字装飾／冒頭文／署名										○	
発信履歴／着信履歴	○	○									
送信履歴／受信履歴				○	○	○	○	○	○	○	
顔文字	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
GPS情報付加										○	
アドレス帳		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
プロフィール		○	○			○	○		○	○	
マイアドレス				○				○			
EZお気に入りリスト	○	○	○			○	○		○	○	○
署名（Cメール）						○					

記号(全角)／(半角)一覧

入力できる記号(全角)一覧(表示順)

空白(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±
×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎
◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	∠
⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶	◯	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ
Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф
Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	о	п	р	с	т
у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣
┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
㎞	㎎	㎏	㏄	㎡	㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	∮	∑	∟	⊿	↵(改行)				

入力できる記号(半角)一覧(表示順)

<table>
<tr><td>.</td><td>@</td><td>-</td><td>_</td><td>/</td><td>:</td><td>!</td><td>?</td><td>~</td><td>(</td><td>)</td><td>*</td><td>#</td><td>+</td><td>,</td><td>^</td><td>;</td><td><</td><td>=</td><td>></td><td>$</td><td>¥</td><td>%</td><td>&</td><td>[</td><td>]</td><td>'</td><td>`</td><td>{</td><td>|</td><td>}</td></tr>
<tr><td>"</td><td>､</td><td>｡</td><td>ｰ</td><td>･</td><td>｢</td><td>｣</td><td>空白(スペース)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

絵文字一覧

入力できる絵文字一覧(表示順)

●異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

●マルが付いた絵文字は動きます。ただし、入力箇所によっては動かない場合があります。

顔文字一覧

No.	内　容	No.	内　容	No.	内　容	No.	内　容	No.	内　容
00	(^-^)/	20	(＾ε＾)	40	(-_☆)	60	(˘・ω・˘)	80	o(_ _*)o
01	(^0^)/	21	(＾～＾)	41	(-.-;)	61	Σ(￣□￣)	81	m(_ _)m
02	(’-^*)/	22	(^o^;)	42	(^_^)v	62	(￣〇￣;)	82	m(u_u)m
03	(・ω・)/	23	v(^-^)v	43	(^3^)-☆chu!!	63	(￣□￣；)!!	83	m(. .)m
04	o(^-^)o	24	(*^o^*)	44	(//▽//)	64	(☆o☆)	84	(T_T)
05	o(^▽^)o	25	(≧▽≦)	45	(・_・)エッ....?	65	(+_+)	85	(〒_〒)
06	(^0^)	26	(≧▽≦)ゞ	46	(-o-;)	66	(*_*)	86	(|||_|||)
07	＼(^_^)／	27	ヾ(≧▽≦*)ゝ	47	(-з-)	67	(@_@)	87	(>_<)
08	(^-^)ノ~~	28	(^ε^)♪	48	(*´Д`)=з	68	(＞＜；)	88	¥(>_<、)¥
09	(*^-^)b	29	(´∀`)	49	┐(´ー`)┌	69	(→o←)ゞ	89	(/_;)/~~
10	♪(*^ ・^)ノ⌒☆	30	f^_^;	50	φ(. .)	70	(((ﾟдﾟ;)))	90	(;_;)
11	(b^-ﾟ)	31	(＾＾ゞ	51	(^o^)v-~~~	71	(#｀ε´#)	91	(ノ_・。)
12	(=^▽^=)	32	三(/ ^^)/	52	(*^o^)乂(^-^*)	72	(￣＾￣)	92	(?_?)
13	(*^ー^)ノ	33	p(^-^)q	53	o(ﾟ▽ﾟ*o)(o*ﾟ▽ﾟ)o～♪	73	(-_-#)	93	☆彡
14	ヾ(´ー`)	34	(^人^)	54	(σ・∀・)σ	74	(-_-メ	94	(-.-)zzZ
15	♪(*’-^)-☆	35	(*ﾟ▽ﾟノノﾞ☆	55	(｀∀´)	75	(｀ε´)	95	(*v_v*)zzZ
16	(^_-)☆	36	(・_・;)	56	(￣ー￣)	76	(-”-;)	96	(*u_u)
17	(*^_^*)	37	(ノ^^)八(^^)ノ	57	:*:・(￣∀￣)・:*:	77	(｀へ´)	97	(ρ_-)o
18	(^_^;)	38	o(^^o)(o^^)o	58	(´・ω・`)	78	)｀ε´(	98	(Θ_Θ)
19	(#^-^#)	39	σ(^-^;)	59	ヽ(ﾟ▽、ﾟ)ノ	79	＼(ﾟ□ﾟ)／	99	ZZzz....

●登録されている顔文字は、「顔文字（M513 ）」ですべて編集や削除することができます。

●番号で選択する場合、00～09には先頭に0を付けて入力してください。

定型文一覧

No.	内容	No.	内容	No.	内容	No.	内容
00	TEL(自局電話番号)	12	お疲れ様です	26	すぐ行きます	40	いつもお世話になっております。
01	EZweb@mailで取得したアドレス(マイアドレス)	13	お久しぶりです	27	待ってます	41	至急電話ください。
		14	こんにちは	28	迎えに来て！	42	電車遅延のため、遅れます。
02	@ezweb.ne.jp	15	こんばんは	29	がんばって！！	43	申し訳ありません。
03	http://www.	16	おやすみなさい	30	Thank you!	44	よろしくお願いいたします。
04	.ne.jp	17	Happy birthday!	31	ありがとう	45	後ほどご連絡いたします。
05	.co.jp	18	A HAPPY NEW YEAR!	32	ごめんなさい	46	変更します。
06	.com	19	Merry Christmas!	33	OK!	47	中止します。
07	.or.jp	20	連絡ください	34	NG!	48	延期します。
08	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player	21	携帯に電話して	35	了解！	49	至急
		22	メールして	36	ゴメン！	50〜60	
09	.dion.ne.jp	23	あとで電話するね	37	大丈夫！		
10	ありがとうございました	24	またメールするね	38	もう少し待ってて！		
11	おはようございます	25	遅れます	39	今電話できない		

- 番号で選択する場合、00〜09には先頭に0を付けて入力してください。
- No.00には、お手持ちのW32Hの電話番号が表示されます。
- No.01には、Eメールアドレスを取得するとEメールアドレス（マイアドレス）が表示されます。
- No.50〜60には、お買い上げ時、定型文は登録されていません。
- No.03〜60の定型文は、編集や削除することができます。▶「定型文（M512）」

カメラの詳細情報

切り出しメニュー

切り出しメニュー項目 ＼ 画像サイズ	ケータイ（120×160）	壁紙（240×320）	VGA※1（640×480）	SXGA※2（1280×960）
ケータイ(120×160)	×	○	○	○
壁紙(240×320)	×	×	○	○
VGA(640×480)	×	×	×	○

○：編集可能　　×：編集不可
※1 VGA（480×640）も同様に切り出しできます。
※2 SXGA（960×1280）も同様に切り出しできます。

リサイズメニュー

リサイズメニュー項目 ＼ 画像サイズ	ケータイ（120×160）	壁紙（240×320）	VGA※1（640×480）	SXGA※2（1280×960）
ケータイ(120×160)	×	○	○	○
壁紙(240×320)	○	×	○	○
VGA(640×480)	×	×	×	○

○：編集可能　　×：編集不可
※1 VGA（480×640）も同様にリサイズできます。
※2 SXGA（960×1280）も同様にリサイズできます。

編集できる画像の一覧

画像種類	画像サイズ		アイコン	画像効果					画像変換					
				フレーム	スタンプ	絵文字スタンプ	文字スタンプ	特殊効果	回転	切り出し	リサイズ	スタンプ作成	フレーム作成	合成画像作成
JPEG	ケータイ	横120×縦160		○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
		横160×縦120		○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
	壁紙	横240×縦320		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		横320×縦240		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×
	VGA	横640×縦480		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
		横480×縦640		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
	SXGA	横1280×縦960		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
		横960×縦1280		×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
	au対応	横132×縦176		○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×
		横176×縦132		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
	上記以外	横120～240 × 縦120～320		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
PNG		横120×縦160		○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
		横160×縦120		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×

○：編集可能　　×：編集不可

W32Hで撮影できるサイズ以上の画像は、編集できません。

ムービーの一覧に表示されるアイコンの種類

名称		ムービー		再生不可ムービー
		サイズ（ドット）	アイコン※	アイコン※
メールモード	標準S	横96×縦80		
	標準M	横128×縦96		
	高品質M	横128×縦96		
	高品質L	横176×縦144		
ビデオモード	QVGA	横320×縦240		

※ GPS情報が付加されている場合、上記のアイコンの他に(GPS情報アイコン)が表示されます。

データフォルダの詳細情報

データフォルダのデータ別サブメニュー

メニュー＼選択データ	画像	ムービー／EZムービー	フォトミキサーテンプレート	辞書	アドレス帳（vCardデータ）／スケジュール／タスクリスト（vCalendarデータ）	着うたフル™	ダウンロード未完了の着うたフル™	Flash®／着Flash	SMIL	不明なデータ	その他のデータ	PCドキュメント
登録	○	○	○	○	○	○		○	○		○	
一括登録					●							
待受画面設定	●											
EZwebで接続						●			●			
miniSDカード内コピー／miniSDカード内移動	●	●	●		●	●		●	●	●	●	●
着うたフル編集						◎						
本体内移動	○	○	○		○	○		○	○	○	○	○
削除	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
Eメールへ添付	◎	◎	◎		◎						◎	
miniSDカードへ移動／本体へ移動	◎	◎	◎		◎	◎		●	◎	●	◎	◎
miniSDカードへコピー／本体へコピー	◎	◎	◎		◎	◎		●	◎	●	◎	◎
画像効果	◎											
ムービー効果		○										
テンプレート編集			○									
画像変換	◎											
ムービー変換		◎										
EZナビウォーク	○	○										
GPS情報付加	○	○										
画像表示設定	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
ムービー表示設定		◎										
情報表示	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
文字サイズ設定	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
タイトル編集	◎	◎	◎	○	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎
ソート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ファイル名検索	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
楽曲詳細表示						◎						
詳細情報	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎

データフォルダのフォルダサブメニュー

メニュー＼フォルダ	「ユーザーフォルダ」のサブフォルダを選択した場合	「ムービーフォルダ」を選択した場合	「EZムービー」を選択した場合	「フォトフォルダ」を選択した場合	その他のフォルダを選択した場合
フォルダ名編集	◎				
ムービーオートプレイ		◎			
ピクチャオートプレイ				◎	
フォルダ新規作成	◎				
並び替え	○				
画像表示設定	◎	◎	◎	◎	◎
フォルダ削除	◎	◎	◎	◎	◎
情報表示	◎	◎	◎	◎	◎
フォルダ使用状況	○	○	○	○	○
登録	○	○	○	○	○
文字サイズ設定	◎	◎	◎	◎	◎
ムービー表示設定		◎	◎		

◎：本体とminiSDメモリカードのデータフォルダで表示されます。

○：本体のデータフォルダでのみ表示されます。

●：miniSDメモリカードのデータフォルダでのみ表示されます。

データフォルダ内の登録先一覧

登録先選択メニュー ＼ 選択データの種類		VGA／SXGA画像	画像	画像のみのムービー※2※3	QVGAのムービー※3	ムービー※2※3	アニメ&メロディ／フォトミキサー作品／着Flash	ボイス／メロディ／着うた®	Flash®アイコン	アニメ／アニメのみのフォトミキサー作品	テキスト(TXT)	テキスト&メロディ／テキスト&アニメ&メロディ／テキスト&アニメ／フォトミキサーのテンプレート／フレーム／スタンプ／テキスト(MMF)／番組データ※1※3	スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)	アドレス帳(vCardデータ)	辞書	Flash®	着うたフル™
着信音関連	通常着信音					○	○	△									
	Eメール受信音							△									
	お知らせ受信音							△									
	Cメール受信音							△									
アドレス帳関連	個別着信音					○	○	△									
	個別Eメール音							△									
	個別Cメール音							△									
	個別画像		○	○		●											
	グループ着信音					○	○	△									
	グループEメール音							△									
	グループCメール音							△									
	グループ画像		○	○		●											
アラーム関連	アラーム音					○	○	△									○
	スケジュールアラーム音					○	○	△									
	タスクリストアラーム音					○	○	△									
	カウントダウンアラーム音					○	○	△									
	アラーム画像		○	○		●											
	スケジュール画像		○	○		●											
	タスクリスト画像		○	○		●											
	カウントダウンアラーム画像		○	○		●											
画像関連	待受画面	○	○													○	
	サブ待受画面	○	○														
	通常着信画面		○	○		●				▲							
	サブ着信画面		○														
	Eメール送信画面		○							○							
	Eメール受信画面		○							○							
	オープンエミーロ		○	○		●				○						○	
	プロフィール画像		○	○		●											
	記念日画像		○	○		●											
GPS情報のみ	アドレス帳	◎	◎	◎	◎	◎											
	プロフィール	◎	◎	◎	◎	◎											
データ＋GPS情報	アドレス帳		◎	◉		◉											
	プロフィール		◎	◉		◉											
待受ショートカット※4		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
アイコンメニュー									○								
メモ帳											○						
アドレス帳一件登録														○			
アドレス帳一括登録														○			
カレンダー一件登録													○				
カレンダー一括登録													○				
ダウンロード辞書															○		

○：登録できます。
◎：GPS情報が付加されたデータを選択した場合のみ選択できます。
●：著作権が設定されているムービーは登録できません。
◉：GPS情報が付加されたデータを選択した場合のみ選択できます。また著作権が設定されているムービーは登録できません。
△：ボイス(amc／3gp／3g2)は登録できません。
▲：GIFアニメは登録できません。
※1 「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」内の番組データ。
※2 512KBを超えたムービーは再生専用となります。再生専用ムービーの登録先は「待受ショートカット」のみです。
※3 再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限のあるムービー、番組データは「待受ショートカット」に登録できません。
※4 再生専用のデータは「待受ショートカット」にのみ登録できます。

Eメールの詳細情報

Eメールで送信可能なデータ一覧

データの種類		拡張子	アイコン
ピクチャ （GIFファイルのアニメも含む。）		.png	
		.gif	
		.jpg／.jpeg	
アニメ メロディ テキスト アニメ&メロディ テキスト&メロディ テキスト&アニメ&メロディ テキスト&アニメ		.mmf※1	♪
		.m3f※1	
		.mqf※1	
ボイス		.qcp※1	
		.hvs※1	
ムービー	Sサイズ	.amc	
	Mサイズ	.amc	
		.3gp	
		.3g2	
	Lサイズ	.3gp	
		.3g2	
アドレス帳データ(vCard)		.vcf	
スケジュールデータ(vCalendar) タスクリストデータ(vCalendar)		.vcs	
テキスト(TXT)		.txt	
装飾データ		.ntl	
その他			etc.

- BMP画像／Flash®／着Flash／PCドキュメントビューアーは、受信のみで送信はできません。
- 容量が500KBを超えるデータは、送信できません。
- 著作権が設定されているデータは、送信できません。

※1：このデータの場合、容量が150KBを超えるデータは、送信できません。

Eメールで受信可能なデータ一覧

データの種類		拡張子	アイコン
ピクチャ （GIFファイルのアニメも含む。）		.png	
		.gif	
		.jpg／.jpeg	
		.bmp	
アニメ メロディ テキスト アニメ&メロディ テキスト&メロディ テキスト&アニメ&メロディ テキスト&アニメ		.mmf※1	♪
		.m3f※1	
		.mqf※1	
ボイス		.qcp※1	
		.hvs※1	
ムービー	Sサイズ	.amc	
	Mサイズ	.amc	
		.3gp	
		.3g2	
	Lサイズ	.amc	
		.3gp	
		.3g2	
	LLサイズ	.3gp	
	QVGAサイズ	.3gp	
		.3g2	
Flash®		.swf	
アドレス帳データ(vCard)		.vcf	
スケジュールデータ(vCalendar) タスクリストデータ(vCalendar)		.vcs	
テキスト(TXT)		.txt	
PCドキュメントビューアー	Wordデータ	.doc	
	Excelデータ	.xls	
	PowerPointデータ	.ppt	
	PDFデータ	.pdf	
	HTMLデータ	.htm	
	mHTMLデータ	.mht	
装飾データ （受信可能なデータは約4KBまでです。）		.ntl	

- 受信できるデータの容量は、約685KBまでです。685KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約500KBになります。
- Flash®の場合、受信できるデータの容量は約137KBです。137KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約100KBになります。

※1：このデータの受信可能な容量は、約206KBまでです。206KBのデータを受信した場合、受信後データフォルダに保存されると約150KBになります。

リセット一覧

機能リセット（M461）・メモリリセット（M462）でリセットされる内容

機能設定

―：リセットされないことを示します。

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
M13	通話料金表示			解除する	―
M14	通話料金レート			1.0倍	―
M21	通常着信	音量		音量3	―
		メロディ		固定音1	
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	全色	
			点灯設定	フラッシュ1	
M22	Eメール受信	音量		音量3	―
		メロディ		サウンド1	
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	パープル	
			点灯設定	フェード1	
		時間	設定	秒数指定	
			鳴動秒数	5秒	
M23	お知らせ受信	音量		音量3	―
		メロディ		サウンド2	
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	ライトブルー	
			点灯設定	フェード1	
		時間	設定	秒数指定	
			鳴動秒数	5秒	
M24	Cメール受信	音量		音量3	―
		メロディ		サウンド3	
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	ブルー	
			点灯設定	フェード1	
		時間	設定	秒数指定	
			鳴動秒数	5秒	
M25	アラーム	音量		音量3	―
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	グリーン	
			点灯設定	フラッシュ1	
M26	スケジュールアラーム	音量		音量3	―
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	グリーン	
			パターン	フラッシュ1	
M27	カウントダウンタイマー	音量		音量3	―
		バイブレータ	設定	OFF	
			振動設定	パターン1	
		LED設定	色	パープル	
			パターン	フラッシュ1	
M28	操作音	キー操作音		消音	―
		オープン音	音量	音量3	
			メロディ	オープン音1	
		クローズ音	音量	音量3	
			メロディ	クローズ音1	

リセット対象					機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
M28	操作音	充電開始音	音量		音量3	—
		充電終了音	音量		音量3	
M29	効果音	スピーカー効果			Stereo Wide	—
		イヤホン効果			Normal	
M20	LED設定	通話中／通信中			解除する	—
		新着お知らせ			解除する	
M31	メインディスプレイ設定	待受画面	設定		万華鏡	万華鏡
			固定壁紙の時計		時計/カレンダーなし	—
		通常着信画面			固定着信画像	固定着信画像
		Eメール送信画面			固定送信画像	固定送信画像
		Eメール受信画面			固定受信画像	固定受信画像
		照明	通常照明		10秒	—
			メール／EZ照明		20秒	
			微灯設定		20秒	
			明るさ設定		光センサー	
M32	サブディスプレイ設定	待受画面	設定		壁紙1	壁紙1
			固定壁紙の時計		時計なし	—
		通常着信画面			固定着信画像	固定着信画像
		着信表示	設定		表示する	—
		照明	照明設定		10秒	
			節電設定	設定	設定する	
				起動時間	30秒	
			明るさ設定		明るさ2	
		コントラスト			コントラスト8	
M33	文字サイズ設定	一括設定			中	—
		アドレス帳文字				
		文字入力				
		メール文字				
		EZweb文字			小	
		データフォルダ文字			中	
		テキストメモ再生文字				
M34	テーマ設定				インフォグレー	—
M35	Set Language(バイリンガル)				日本語	—
M36	オープンエミーロ	設定	表示設定		表示しない	表示しない
			表示データ		ランダム	ランダム
		表示時間			3秒	—
M37	車載/充電照明				解除する	—
M38	ピクト日付表示				表示する	—
M43	発信者番号通知				通知する	—
M44	アクセス制限	オートロック			OFF	—
		遠隔オートロック	ON／OFF設定		OFF	
			指定時間		3分	
			着信回数		5回	
			発信元番号一覧		—	登録なし
		シークレット			表示しない	—
		ダイヤル発信制限			OFF	
		アドレス帳制限				
		メール制限				
		EZweb制限				
		EZアプリ制限				
		PCサイトビューアー制限				
		スケジュール制限				
		データ通信制限				
		ティーンズ制限				
M45	着信制限	指定番号	ON／OFF設定		OFF	—
			指定番号一覧		—	登録なし
			着信履歴登録		設定する	—

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
M45	着信制限	非通知		OFF	—
		公衆電話			
		アドレス帳登録外			
		通知不可能			
M47	FeliCaロック	ON／OFF設定		OFF	—
		一時解除時間		300秒	
M49	証明書設定	送出確認設定		確認画面ON	—
M51	文字入力補助	単語登録		—	登録なし
		定型文		—	お買い上げ時の内容
		顔文字		—	お買い上げ時の内容
		予測変換設定		設定する	—
		ダウンロード辞書		登録なし	登録なし
M52	エニーキーアンサー			解除する	—
M53	時刻補正			自動補正	
M54	市外局番メモリ		設定	解除する	解除する
			市外局番	—	登録なし
M55	モード設定			通常モード	—
M56	エクステンションモード			解除する	—
M57	電波OFFモード			電波OFFしない	—
M59	ホットキー設定	設定		OFF	OFF
		ホットダイヤル	電話番号	—	登録なし
M50	クローズ終話			終話する	—
M5＊	イヤホン設定	イヤホン種類		マイクつき	—
		オート着信	設定	解除する	
			起動時間	5秒	
M5#	ケータイアップデート	自動設定		設定する	—
M62	着信転送サービス	転送先登録		登録なし	—
M0	プロフィール			—	お買い上げ時の内容

その他の機能

リセット対象			機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
発信履歴	フォト／リスト表示切替		リスト表示	メモリなし
着信履歴	フォト／リスト表示切替			
アドレス帳	検索		名前ヨミ検索	—
	フォト/リスト表示切替		リスト表示	
	文字サイズ設定		中	
	アドレス		—	登録なし
	グループ名		—	お買い上げ時の内容
ペア機能			—	登録なし
メインメニュー	アイコン		モザイク	お買い上げ時の内容
待受ショートカット	アイコン	ユーザー設定アイコン	—	「電卓」「電波OFFモード」「モード設定」「エクステンションモード」「メモ帳01」
		通知アイコン	—	通知なし※1
簡単メモ帳			—	登録なし
	文字サイズ設定		中	—
メモ帳			—	お買い上げ時の内容
	文字サイズ設定		中	—
貼り付けリストデータ			—	メモリなし
漢字変換の確定履歴			—	メモリなし
絵文字／記号の利用履歴			—	メモリなし
予測変換の確定履歴			—	メモリなし
アドレス帳編集中／スケジュール・タスクリスト編集中に一時的に保存された内容			—	メモリなし
ツール	カウントダウンタイマー	時間設定	1分／3分／5分	1分／3分／5分
		タイマーアラーム音	アラーム音3	アラーム音3
		タイマーアラーム画像	固定画像	固定画像
		計測中のカウントダウンタイマー	破棄	破棄
	ストップウォッチ	計測中の記録	破棄	破棄

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
ツール	カレンダー／スケジュール	休日設定		土日、祝日が休日	—
		表示切替		1ヶ月表示	
		記念日・誕生日		表示する	
		フォト／リスト表示切替		リスト表示	
		スケジュール・記念日		—	登録なし
		タスクリスト			
	タスクリスト	フォト／リスト表示切替		リスト表示	—
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	設定		解除する	—
		応答メッセージ		固定応答	固定応答※2 自作応答:登録なし
	応答時間設定			16秒	—
	簡易留守メモリスト			—	登録なし
通話録音リスト				—	登録なし
マナー	ON／OFF設定			解除する	—
	設定			通常マナー	
	オリジナル	音量	通常着信	消音	
			Eメール受信		
			お知らせ受信		
			Cメール受信		
			アラーム		
			スケジュールアラーム		
			カウントダウンタイマー		
		バイブレータ	通常着信	V1	
			Eメール受信		
			お知らせ受信		
			Cメール受信		
			アラーム		
			スケジュールアラーム		
			カウントダウンタイマー		
		キー操作音		消音	
		オープン音			
		クローズ音			
		充電開始音			
		充電終了音			
		簡易留守メモ		OFF	
アラーム	アラーム設定			OFF	—
	繰返し指定			毎日	
	アラーム時刻			0時00分	
	アラーム音種			アラーム音1	
	アラーム画像			アラーム画像	
	スヌーズ設定			OFF	
	アラーム優先				
	メモ			登録なし	
フォト	撮影モード			ケータイモード	—
	ケータイモード設定(▶ P.100)			壁紙240×320	
	PCモード設定	撮影サイズ設定(▶ P.100)		SXGA 1280×960	
		フォト画質設定(▶ P.101)		ノーマルモード	
	日付スタンプ(▶ P.101)	設定		解除する	
		色		黒	
	シャッター音選択(▶ P.106)			パシャ	
	セルフタイマー時間(▶ P.106)			10秒	
	情報表示(▶ P.102)			表示する	
	撮影補正(▶ P.107)			自動補正	
	撮影シーン(▶ P.101)	設定		解除する	
		種類		人物	
ムービー	録画モード(▶ P.102)			メールモード	—
	録画サイズ(▶ P.102)			高品質L	
	シャッター音選択(▶ P.106)			ピッ	
	セルフタイマー時間(▶ P.106)			10秒	
	撮影補正(▶ P.107)			自動補正	

リセット対象					機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
データフォルダ	画像表示設定(▶ P.131)				サムネイル	—
	情報表示(▶ P.120)				表示する	
	ムービー表示設定(▶ P.132)				全画面表示	
	文字サイズ設定(データフォルダ文字)(▶ P.132)				中	
	文字サイズ設定(テキストメモ再生文字)(▶ P.132)					
	ソート(▶ P.133)				登録日付	
	保存データ				—	登録なし
	フォルダ					お買い上げ時の内容
ミュージックプレイヤー	音量設定(▶ P.156)				音量10	—
	リピート設定(▶ P.156)				なし	
	ランダム再生設定(▶ P.156)				通常	
	スキン設定(▶ P.156)				スキン1	
	視覚エフェクト設定(▶ P.156)				視覚エフェクト1	
	プレイリスト	タイトル			—	着うたリスト、着うたフルリスト、プレイリスト1～プレイリスト10
		トラック			—	登録なし
イメージプレイヤー	音量設定(▶ P.159)				音量3	—
	リピート設定(▶ P.159)				なし	
	ランダム再生設定(▶ P.159)				通常	
	スキン設定(▶ P.159)				スキン1	
	画像切替時間設定(▶ P.159)				普通	
	プレイリスト	タイトル			—	ムービーリスト、フォトリスト、EZムービーリスト、グラフィックリスト、プレイリスト1～プレイリスト10
		トラック				登録なし
EZweb	ブラウザ履歴(▶ P.211)				データなし	メモリなし
	画像サイズ設定(▶ P.221)				標準	—
	文字サイズ設定(▶ P.221)				小	
	添付データ再生設定(▶ P.222)				再生する	
	スクロール設定(▶ P.222)				行スクロール	
	タイトル表示設定(▶ P.222)				表示しない	
	ブラウザ履歴クリア設定(▶ P.222)				自動設定しない	
	タイムアウト設定(▶ P.222)				30秒	
	一発ジャンプ設定(▶ P.222)				日立ケイタイFanサイト	日立ケイタイFanサイト
	お気に入りリスト				—	登録なし
	画面メモリスト					
	カンタンアクセス設定					http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=
EZチャンネル	自動更新チェック設定(▶ P.237)				設定する	—
EZナビ	EZナビウォーク	Myスポット(▶ P.244)			—	登録なし※3
	GPS情報通知設定(▶ P.261)				ON(確認あり)	—
	ナビパスワード変更(▶ P.261)				「0000」	
	プライバシーフィルター(▶ P.261)	アドレス帳登録外			設定する	
	GPSメールURL(▶ P.261)				http://walk.eznavi.jp/map/	
	安心ナビ位置確認	いつでも位置確認	パートナーリスト		—	登録なし
			許可ユーザーリスト		登録なし	登録なし
			確認した履歴		—	登録なし
			確認された履歴			
			設定	応答設定	自動(確認なし)	自動(確認なし)
				登録情報受信	受信する	受信する
				音／バイブ設定	—	オン
		位置確認メール	起動設定		毎回確認する	毎回確認する
			受信履歴		—	登録なし
			送信履歴			

リセット対象				機能リセット後の状態	メモリリセット後の状態
EZナビ	安心ナビエリア通知	設定	起動設定	毎回確認する	毎回確認する
			音／バイブ設定	—	オン
		エリア通知リスト		—	登録なし
		受信履歴			
EZアプリ（BREW®）	待受EZアプリ設定（▶P.273）			設定OFF	—
	待受EZアプリ起動時間（▶P.273）			2秒	
	一発起動設定（▶P.273）			設定OFF	
	メニュー表示切替（▶P.274）			アイコン表示大	
Eメール	自動受信設定（▶P.165）			自動受信する	送信履歴／受信履歴:履歴なし 振り分け設定:登録なし フォルダ名:メインフォルダ・フォルダ1～3 フォルダ登録:メインフォルダ、フォルダ1～3 フォルダロック:解除
	メール受信方法（▶P.165）			全受信	
	バックグラウンド受信（▶P.165）			受信する	
	添付自動受信（▶P.166）			自動受信する	
	受信ボックス設定（▶P.166）			フォルダ表示	
	受信メール自動削除（▶P.166）			既読メールのみ	
	返信先アドレス（▶P.166）			付加しない	
	差出人名称（▶P.166）				
	冒頭文設定（▶P.166）				
	署名設定（▶P.166）				
	返信メッセージ引用（▶P.167）			引用する	
	テンプレート編集（▶P.167）			お買い上げ時の内容	
	送信ボックス設定（▶P.167）			フォルダ表示	
	アドレス自動変更（▶P.167）			お買い上げ時の内容	
	宛先件数制限（▶P.167）			ON	
	インライン再生設定（▶P.168）			再生する	
	メロディ再生設定（▶P.168）				
	スクロール設定（▶P.168）			行スクロール	
	文字サイズ設定（▶P.168）			中	
	送信ボックス／受信ボックス／なかよしボックス			—	お買い上げ時の内容
Cメール	署名設定（▶P.200）	設定		付加しない	付加しない
		内容		—	登録なし
	蓄積機能（▶P.200）			選択して蓄積	—
	受信フィルター設定（▶P.200）	指定番号	設定	解除する	解除する
			指定番号一覧	—	登録なし
		非通知		解除する	—
		アドレス帳登録外		解除する	—
		Eメールお知らせ		解除する	—
	文字サイズ設定（▶P.201）			中	—
	受信ボックス表示切替（▶P.209）			リスト表示	
	送信ボックス表示切替（▶P.209）				
	送信ボックス／受信ボックス			—	メールなし
	送信履歴／受信履歴			—	履歴なし

※1 Eメールお知らせアイコン、スヌーズお知らせアイコンは、リセットされません。
※2 メモリリセットを行うと、「自作応答メッセージの録音」（▶P.78）で録音した内容が削除されるため、メモリリセット前に「簡易留守メモの設定／解除」（▶P.78）で自作応答が選択されていた場合は、設定が固定応答になります。
※3 01のタイトル「自宅」は変更できません。

ご注意

- miniSDメモリカードの内容は、メモリリセットを実行してもリセットされません。

主な仕様

質量	約126 g(電池パック含む)
連続通話時間	約200分
連続待受時間	約220時間
サイズ(幅×高さ×厚さ)	約50mm×98mm×25mm(閉じた状態)

ご注意

- 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種W32Hの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、これが2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機W32HのSARは0.391W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html

auのホームページ
http://www.au.kddi.com

株式会社　日立製作所のホームページ
http://www.hitachi.co.jp

※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

Eメール

新規作成	宛先	5件(To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内)※4
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5,000文字、半角10,000文字(ただし、転送の引用文はサーバが後づけをして送信するので本文の文字数には含まれません)
	添付データ※1	添付ファイル名(半角40文字以内)※2 5データまで添付可 5データを合計して最大約500KB(符号化して約685KBまで)
受信	差出人	日時、差出人、宛先(To、Ccを含め半角640文字以内)※3
	件名	全角50文字、半角100文字
	本文	全角5,000文字、半角10,000文字
	添付データ※1	添付ファイル名(半角128文字以内)※2 5データまで受信可 データサイズ最大約685KB(1データ当り)
受信ボックス	保存容量	約2.4MBまたは最大600件
	保存期間	無期限
	保護数	受信ボックスの全容量の50%分または最大300件まで
送信ボックス	保存容量	約1.2KBまたは最大300件
	保存期間	無期限
	保護数	送信ボックスの全容量の50%分または最大150件まで
サーバ	保存容量	3MB
	保存期間	30日

※1　添付データは、送受信時には符号化されて、データフォルダに表示されている値より大きなデータとなります。
データフォルダでおよそ500KBと表示されているものまでは、添付することができます。
約685KBのデータを受信した場合は、受信後データフォルダに保存すると約500KBになります。
送受信できる最大データサイズは、データの種類によって異なります。詳しくは、「Eメールの詳細情報」(▶ P.380)をご参照ください。

※2　添付データのファイル名は、データフォルダでは半角40文字までが表示されます。

※3　認識できる差出人、宛先のアドレスはそれぞれ半角64文字以内です。

※4　Eメール設定の宛先件数制限が「OFF」の場合、「To、Cc、Bccを含め合計半角640文字以内」となります。

- Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。

EZweb

お気に入りリスト	最大フォルダ数	9個
	フォルダ名	全角14文字、半角28文字
	URLの最大入力数	全角512文字、半角1,024文字
	お気に入りタイトル	全角50文字、半角100文字
	最大登録件数	100件
URLダイレクト入力	URLの最大入力数	全角・半角共に1,000文字
一発ジャンプ設定	URLの最大入力数	半角240文字
データフォルダ※1へ保存	ファイル名	全角20文字、半角40文字
	最大登録数	最大800件(EZチャンネルを除く)、約24MB(6,170クラスタ※2)
画面メモリスト	タイトル	全角50文字、半角100文字
	最大登録件数	20件
	最大データ量	150KB

※1　お買い上げ時に用意されている着信メロディ、壁紙などのデータは含みません。

※2　1クラスタは、約4KBのデータ容量を表します。
1KBのデータであっても1クラスタ使用します。

ミュージックプレイヤー

プレイリスト登録件数	10件
プレイリスト名	全角20文字、半角40文字
1プレイリストのトラック登録件数	20件

EZチャンネル

番組タイトル	全角20文字、半角40文字
全登録可能数	3件
最大番組サイズ	3MB(1番組あたり)
番組ガイドサーバURL	半角256文字
コントロールサーバURL	半角256文字

EZナビウォーク

Myスポット	登録可能件数	最大30件
	確認レベル	3段階表示(確認レベルA～C&画像表示)
	タイトル	全角40文字、半角80文字
GPSメールURL	登録可能件数	1件
	URLの最大入力数	半角256文字
安心ナビ位置確認メール	メッセージ文字数	全角／半角共に38文字
	受信履歴登録可能件数	最大30件
	送信履歴登録可能件数	最大30件
	受信履歴保護可能件数	最大10件
	送信履歴保護可能件数	最大10件
安心ナビ いつでも位置確認	パートナーリスト登録可能件数	最大3件
	パートナーリスト名前の文字数	全角／半角共に12文字
	許可ユーザーリスト登録可能件数(未許可のユーザーリスト含む)	最大5件
	許可ユーザーリスト名前の文字数	全角／半角共に12文字
	確認した履歴の保存可能件数	最大30件
	確認された履歴の保存可能件数	最大30件
	確認した履歴の保護可能件数	最大10件
	確認された履歴の保護可能件数	最大10件
安心ナビエリア通知	登録可能件数	最大10件
	エリア名称文字数	全角／半角共に12文字
	通知先メッセージ文字数	全角／半角共に38文字
	タイトル文字数	全角／半角共に12文字
	受信履歴	最大30件

Cメール

新規作成	本文	全角50文字、半角100文字
受信	本文	全角50文字、半角100文字
受信フィルター	指定番号	10件
受信ボックス	保存件数	300件
	保存期間	無期限
	保護数	150件
送信ボックス	保存件数	100件
	保存期間	無期限
	保護数	50件
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

EZアプリ(BREW®)

保存容量	最大約21.5MB※1

※1 EZアプリ(BREW®)とデータフォルダで領域を共有しているため、EZアプリ(BREW®)の保存容量はデータフォルダの使用容量により減少します。

カメラ

画素数	有効画素数	約128万画素	
フォト	ケータイモード	ケータイ(横120×縦160) 壁紙(横240×縦320) カップリング撮影 アップダウン撮影 連続撮影	8倍ズーム　20段階 4倍ズーム　16段階 4倍ズーム　16段階 4倍ズーム　16段階 4倍ズーム　16段階
	PCモード	VGA(横640×縦480) SXGA(横1280×縦960)	2倍ズーム　11段階 標準のみ
	撮影可能枚数	最大800枚※1(ケータイサイズの場合)	
ムービー	メールモード	標準S(横96×縦80) 標準M(横128×縦96) 高品質M(横128×縦96) 高品質L(横176×縦144)	4倍ズーム　16段階 4倍ズーム　16段階 4倍ズーム　16段階 4倍ズーム　16段階
	ビデオモード	QVGA(横320×縦240)	2.86倍ズーム 14段階
	録画時間	メールモード　最大15秒 ビデオモード　最大30秒(データフォルダに保存) ビデオモード　最大30分※2　(miniSDメモリカードに保存)	
	録画可能件数	最大800件※3	

※1　撮影(保存)可能枚数は、データの保存形式やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などにより変わります。
※2　市販品のminiSDメモリカード(128MB以上)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、miniSDメモリカードの容量により録画時間は異なります。また録画条件、保存している他のデータ容量などによっても録画可能時間は変わります。
※3　録画(保存)可能件数は、撮影条件やデータフォルダに保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

データフォルダ

全データ※1	保存可能件数	W32Hメモリ保存容量:約41.5MB(データフォルダ専用:20MB、EZアプリ(BREW®)専用:1.5MB、共有:20MB) 最大800件、最大約40MB※2(10,409クラスタ)※3	
	フォルダ名	14byte	
	ファイル名	タイトル部:40byte+拡張子部:5byte	
フォトフォルダ	保存可能枚数(目安)	ケータイ 120×160	約800枚(12KB以下)
		壁紙 240×320	約800枚(32KB以下)
		カップリング撮影	
		アップダウン撮影	
		連続撮影	
		VGA 640×480	約409枚(100KB以下)
		SXGA 1280×960(ファインモード)	約81枚(500KB以下)
		SXGA 1280×960(ノーマルモード)	約162枚(252KB以下)
		SXGA 1280×960(メールモード)	約409枚(100KB以下)
ムービーフォルダ	保存可能件数(目安)	標準S(15秒)	約683件(60KB以下)
		標準M(15秒)	約539件(76KB以下)
		高品質M(15秒)	約284件(144KB以下)
		高品質L(15秒)	約284件(144KB以下)
		QVGA(ビデオモード)(30秒)	約27件(1,500KB以下)
ユーザーフォルダ	登録フォルダ件数	30件	
	フォルダ名	14byte	

- データフォルダに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。
- 容量は目安です。被写体の種類や明るさなどにより変わります。
- 画像データのサイズにより、保存できる枚数は異なります。

※1　お買い上げ時に用意されている着信メロディ、壁紙などのデータは含みません。
※2　データフォルダとEZアプリ(BREW®)で領域を共有しているため、データフォルダの保存容量はEZアプリ(BREW®)の使用容量により減少します。
※3　1クラスタは、約4KBのデータ容量を表します。
1KBのデータであっても1クラスタ使用します。

miniSDメモリカード

PCフォルダ	1データ最大サイズ	制限なし
	データ名	255byte(フルパスファイル名)
データフォルダ	登録可能データ件数(1フォルダ)	1,000件
	ユーザーサブフォルダ件数	100件
	1データ最大サイズ	制限なし
	フォルダ名(ユーザーフォルダ)	14byte
	実フォルダ名(ユーザーフォルダ)	8byte
	ファイル名	タイトル部:40byte+拡張子部:4byte
	実データ名	12byte
デジカメフォルダ	登録可能データ件数(1フォルダ)	9,999件
	登録可能フォルダ件数	900件
	フォルダ名	8byte
	ファイル名	12byte
SDビデオフォルダ	登録件数(1フォルダ)	4,095件
	1データ最大サイズ	制限なし
	ファイル名	10byte
SDオーディオフォルダ	登録件数	999件
	1データ最大サイズ	制限なし
	ファイル名	10byte

miniSDメモリカードのフォト保存可能枚数

サイズ	256MB	128MB	64MB	32MB	16MB	保存サイズ/枚
ケータイサイズ	15,430	7,680	3,801	1,862	896	16KB以下
壁紙サイズ カップリング撮影 アップダウン撮影 連続撮影	7,715	3,840	1,900	931	448	32KB以下
VGA	2,204	1,097	543	266	128	112KB以下
SXGA(メールモード換算)	2,204	1,097	543	266	128	112KB以下
SXGA(ノーマルモード換算)	964	480	237	116	56	256KB以下
SXGA(ファインモード換算)	482	240	118	58	28	512KB以下

- 保存可能枚数は目安です。
- 保存するフォルダの上限値による制約もありますので、各フォルダの登録可能データ枚数もご確認ください。
- miniSDメモリカードに他に保存されているデータがあると、保存できるフォトの枚数は少なくなります。

miniSDメモリカードのムービー保存可能件数

サイズ	256MB	128MB	64MB	32MB	16MB	保存サイズ/件
Sムービー(15秒)	3,857	1,920	950	465	224	64KB以下
Mムービー(15秒)	3,086	1,536	760	372	179	80KB以下
M高品質ムービー(15秒)	1,714	853	422	206	99	144KB以下
L高品質ムービー(15秒)	1,714	853	422	206	99	144KB以下
QVGA(ビデオモード)ムービー(30秒)	164	81	40	19	9	1,504KB以下

- ムービーは15秒間(ただし、QVGA(ビデオモード)ムービーは30秒間)の録画データで換算しています。
- 保存可能件数は目安です。
- 保存するフォルダの上限値による制約もありますので、各フォルダの登録可能データ件数もご確認ください。
- miniSDメモリカードに他に保存されているデータがあると、保存できるムービーの件数は少なくなります。

■ フォト・ムービーを保存した場合の拡張子について

保存したフォトの拡張子はすべての撮影サイズで「.jpg」となります。

保存したムービーの拡張子は録画サイズにより次のようになります。

•「標準S」「標準M」の場合「.amc」　•「高品質M」「高品質L」の場合「.3gp」　•「QVGA(ビデオモード)」の場合「.3g2」

索引

な

は

ま

や

ら

わ

ＥＺナビウォーク 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先:au電話から１５７＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はＥＺアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。

(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

安心ナビ利用規約

【サービス内容】

KDDI株式会社（以下「弊社」といいます。）は、この「安心ナビ利用規約」（以下「本規約」といいます。）に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社及び沖縄セルラー株式会社（以下併せて「弊社等」といいます。）が定めるau通信サービス契約約款（以下「au約款」といいます。）で使用する用語の意味に従います。

1.安心ナビとは、全地球測位システム（GPS）を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社が別に指定する種類に属するもの（以下「au端末」といいます。）から、弊社が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置（以下「位置情報」といいます。）を検索することなどができる弊社のサービスです。

2.安心ナビには、次の種類があります。

(1) 安心ナビ位置確認：次の2つの機能を利用することができます。

① いつでも位置確認：あるau端末の位置情報を検索するお客様（以下「検索者」といいます。）が、そのau端末（以下「被検索端末」といいます。）の利用者（au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下「被検索者」といいます。）に対して被携帯端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末（但し、有料プレミアムEZの利用に関する契約が締結されているものに限ります。以下「検索端末」といいます。）の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能。

② 位置確認メール：検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能。

(2) 安心ナビエリア通知：被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に入り又は当該エリア外に出たことが検索端末に自動的に通知される機能を利用することができます。

3.検索者は、いつでも位置確認機能を利用する場合には、いつでも位置確認機能を弊社に申し込んだ日（有料プレミアムEZパスワード）の属する月の翌月からいつでも位置確認機能を解約する日の属する月までの間に発生する月額315円（これに対する消費税及び地方消費税を含みます。）の利用料（以下、単に「利用料」といいます。）を弊社に支払って戴きます。なお、検索者は、いつでも位置確認機能を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として1ヶ月分の額を弊社に支払って下さい。

4.利用料について、弊社等が定めるau通信サービス契約約款に基づき回収することを承諾していただきます。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

【利用契約の締結等】

1.安心ナビを利用しようとするお客様は、弊社が別に定める手続に従って、本規約を承諾のうえ、安心ナビの利用を弊社に申し込んで下さい。弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申込みを承諾するものとし、お客様の申込みと同時に弊社とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約（以下「利用契約」といいます。）が成立するものとします。

(1) 安心ナビの利用申込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合。

(2) 本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合。

(3) 他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合。

(4) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの利用申込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合。

2.お客様（前項に基づき弊社との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。）は、弊社が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード（以下「ナビパスワード」といいます。）を設定して下さい。弊社は、お客様が設定したナビパスワードと弊社に申告されたナビパスワードとが一致した場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワードを適切に使用及び保管する責任を負うものとし、万一、お客様のナビパスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社はその責任を一切負いません。

3.お客様が利用契約を解約しようとする場合は、弊社が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社に申し出て下さい。

4.弊社は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知または催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。

(1) au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合。

(2) 第7項第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合。

(3) 本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合。

(4) 安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合。

(5) 前各号に定めるほか、弊社が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を継続することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合。

5.安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

【知的財産権／個人情報】

1.お客様は、弊社が別に定める手続に従って、au端末に搭載されている安心ナビを利用するためのソフトウェア（以下「本ソフト」といいます。）の設定を行って下さい。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守して下さい。

(1) 安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。

(2) 弊社に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと。

2.弊社は、弊社が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

【注意事項・お客様の義務】

1.お客様は、弊社が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビを利用して下さい。

2.お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守して下さい。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。

(1) 検索者は、安心ナビのうち安心ナビ位置検索を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。

(2) 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。

(3) 検索者及び披検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。

(4) 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することついて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。

(5) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。（なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。）

(6) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。
(7) 検索者及び被検索者は、au端末（検索端末及び被検索端末を指します。以下、同様とします。）において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。
(8) 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。
(9) 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。
(10) その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。
(11) 安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。
(12) 法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。
(13) 安心ナビを営利目的で利用しないこと。
(14) 利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと。

【免責事項】

1.お客様は、次の各号に該当する場合には、予め、安心ナビを利用できないことについて異議無く承諾するものとします。なお、弊社は、次の各号で定める場合には、安心ナビを利用できなかったことに対する責任を一切負わないものとします。
(1) 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
(2) au端末の電源が入っていない場合（バッテリー切れを含みます。）。
(3) au端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又はau端末から本ソフトが削除されている場合。
(4) au端末（本ソフトを含みます。）に故障その他の不具合がある場合。
(5) au端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。
(6) 安心ナビを提供するための設備の保守、点検等のために当該設備を停止する場合。
(7) 前各号に定めるほか、弊社の責めに帰すことができない事由により正常に安心ナビを利用できない場合。

2.第三者の提供するコンテンツをダウンロードしたことにより、本ソフト又はau端末が正常に動作しない場合、弊社はその責任を一切負いません。

【通信料】

1.安心ナビを利用するにあたり発生する通信料（au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。）は、お客様が負担するものとします。

【変更】

1.弊社は、本規約を変更することがあります。この場合、変更後の規約に従って安心ナビを提供します。

—以上—

■「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
  ① お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
    - 電源が入っていない
    - 圏外または電波の届かない場所にある
    - 通話中やＥＺwebご利用中等、待受け以外の状態
- お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
- お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、ＧＰＳ衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

■「安心ナビ位置確認」（いつでも位置確認）をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。
  但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません（パートナーリストへの登録情報を受けとれません）。
  ② 許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。
- お客様が「いつでも位置確認」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動（確認なし）」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます（お買い上げ時には「自動（確認なし）」に設定されています）。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
  削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ② お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
  変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ③ お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動（確認あり）」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合。
- 「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
  ① お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合。
  （削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります）
  ② お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
  削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

■「安心ナビ位置確認」（位置確認メール）をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認メールを送った相手au電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの位置確認メールを受け取ることが出来ません。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

■「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
  ① お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。
  尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。また、設定された時刻に待受画面が表示されていない場合には、待受画面に戻ってから約5分以内に自動起動されます。
  ② お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
- 「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。
- 「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。
  ① お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合。
  （削除前の条件での位置確認および通知は行われません）
- お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

お知らせ

- 「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

EZ Game Street! 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先:au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZ Game Street!』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(2) 本アプリケーションは、必要なデータを取得するために通信を行います。

(3) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(4) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(5) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(12) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。

(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

ＥＺ・ＦＭ 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先:au電話から１５７＞（以下「当社」といいます)が提供する『EZ･FM』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1)　本アプリケーションは、メール通知設定のために、ＥＺアプリ（ＢＲＥＷ®）対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

(2)　本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(3)　お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(4)　お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(5)　本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(6)　当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(7)　当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(8)　お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(9)　お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

(10)　お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(11)　第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はＥＺアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(12)　当社は、本サービスに関してお客様が被ることのある特別事情に基づく損害、逸失利益又は間接損害につき、一切責任を負わないものとし、事前にかかる損害が発生するおそれがある旨お客様から知らされている場合でも同様とします。

(13)　本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

聴かせて検索 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先:au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『聴かせて検索』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、音楽認識結果をお客様へ送付するために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、電話番号、メールアドレス及びEZ番号を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZ アプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、沖縄セルラー電話(株)は一切賠償の責任を負いません。

(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はE Z アプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

バーコードリーダー 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI 株式会社＜お問い合わせ先:au 電話から157 ＞（以下「当社」といいます）が提供する「バーコードリーダー」（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社及び本アプリケーションの権利者は一切賠償の責任を負いません。

(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はＥＺアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）及び本アプリケーションの権利者は一切の責任を負いません。

(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

電子マネー「Edy」利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがビットワレット株式会社{お問い合わせ先：0570-081-999}（以下「当社」といいます）が、KDDI株式会社が発売する携帯電話向けに提供する『電子マネー「Edy」』アプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、当社が提供する電子マネー「Edy」をEZアプリ（BREW®）対応端末機器上でご利用頂く際、メールアドレス等のプロフィール情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社に帰属します。

(3) お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされたEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(4) お客さまは、プリインストールされた本アプリケーションをEZアプリ（BREW®）対応端末機器から削除した場合、KDDI株式会社の提供するコンテンツサーバからダウンロードし直すことができます。なお、本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(5) お客さまは本アプリケーションに関する当社の権利を侵害したり、又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

(10) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。

(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

live earth 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する「live earth」（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社、アプリケーション権利者又は第三者に帰属します。

(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社、アプリケーション権利者及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。

(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。

(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

Security Pass 利用者規約

（規約の適用）

第1条　KDDI株式会社及び沖縄セルラー電話株式会社（以下併せて「当社」といいます。）は、このSecurity Pass利用者規約（以下「本規約」といいます。）に従って、au通信サービスのオプションサービスとして、Security Passサービス（以下「本サービス」といいます。）を提供します。

（用語の定義）

第2条　次の各号の用語の意義は、当該各号に定めるとおりとします。

(1)「au通信サービス」とは、当社のau通信サービス契約約款に定めるau通信サービスを意味します。
(2)「au契約」とは、当社からau通信サービスの提供を受けるための契約を意味します。
(3)「au端末」とは、au通信サービスの提供を受けるための端末機器を意味します。
(4)「au ICカード」とは、利用者証明書を格納するためのICカードを意味します。
(5)「EZweb」とは、当社がEZwebとの名称で提供するau通信サービスを意味します。
(6)「利用者」とは、当社と本サービスに係る利用契約を締結した者を意味します。
(7)「検証者」とは、KDDI株式会社が定めるSecurity Pass検証者規約に基づきKDDI株式会社とSecurity Pass検証者契約を締結した者を意味します。
(8)「契約者ID」とは、KDDI株式会社が利用者に対して割り当てる、利用者を識別するための特定の文字列を意味します。
(9)「利用者証明書」とは、利用者の契約者IDを検証するための電子データを意味します。
(10)「証明書取消しリスト」とは、利用者証明書の有効期間の満了日が到来する前に効力が停止された利用者証明書のリストを意味します。
(11)「PINコード」とは、利用者証明書を検証者に送信する際に入力する特定の番号を意味します。

（規約の変更）

第3条　当社は、利用者への告知なしに、本規約を変更することがあります。この場合、本サービスの提供条件は、変更後の本規約によるものとします。

（本サービスの内容）

第4条　本サービスは、利用者に対して利用者証明書を発行するサービスです。なお、当社は、日本国内でau通信サービスを利用する利用者に対してのみ本サービスを提供するものとし、利用者が海外ローミング中のときは提供しないものとします。

（本サービスの利用申込）

第5条　本サービスの利用申込は、当社とau契約を締結した者であってEZwebの利用登録を行っている者（以下「契約者」といいます。）のみが行えるものとします。

2. 本サービスの利用を希望する契約者は、本規約に同意した上で、au ICカードが組み込まれたau端末（以下「対応au端末」といいます。）を通じて本サービスの利用申込を行うものとし、当社が当該利用申込を承諾した時をもって本サービスに係る利用契約（以下「本契約」といいます。）が成立するものとします。

（本サービスの利用方法）

第6条　利用者は、対応au端末でのみ、利用者証明書を取得し、利用者証明書を検証者に送信することができるものとします。

（本サービスの通信料等）

第7条　本サービスに係る利用料は無料とします。

2. 利用者証明書の取得のため利用者が利用するau通信サービスのパケット通信料は発生しないものとします。但し、検証者に利用者証明書を送信する際に利用者が利用するau通信サービスのパケット通信料は利用者の負担とします。

（検証者との取引等）

第8条　利用者と検証者間における取引及び情報の授受（以下「取引等」といいます。）については、当社は一切関知せず、かつ、何らの義務を負わないものとします。また、当社は、利用者と検証者間における取引等により生じうる結果及び、取得する情報の正確性、信頼性等について何らの保証をしないものとします。

2. 利用者は、利用者の責任において検証者との取引等を行うものとし、当社は、利用者と検証者間における取引等に関して一切の責任を負わないものとします。
3. 取引等に関して検証者との間で紛争が生じた場合、利用者は、自己の責任において当該紛争を解決するものとし、当社に対し何らの迷惑又は損害を与えないものとします。

（PINコード等の管理義務）

第9条　利用者は、第三者にau ICカードを使用されたり、又はPINコードを知得されることのないように、善良なる管理者の注意義務をもってこれらを管理するものとし、au ICカード及びPINコードの管理、使用等に関する一切の責任を負うものとします。

（禁止事項）

第10条　利用者は、本サービスにより発行される利用者証明書の利用について、次の各号に定める禁止行為、又はその虞のある行為を行わないものとします。

（1）当社又は検証者その他の第三者に損害を与える行為
（2）当社又は検証者その他の第三者の知的財産権その他の権利を侵害する行為
（3）当社又は検証者その他の第三者の名誉、信用、プライバシーを侵害する行為
（4）犯罪的行為若しくは犯罪的行為に結びつく行為
（5）公序良俗若しくは法令に反する行為
（6）本サービスのセキュリティを危殆化する行為
（7）前各号に定めるほか、当社が不適切と判断する行為

（利用者証明書の有効期間）

第11条　利用者証明書の有効期間は、発行日から2年間とします。

2. 利用者は、有効期間が終了する後も継続して利用者証明書を利用する場合には、有効期間の終了日の30日前から、当社所定の方法によって新たに利用者証明書を取得できるものとします。

（利用者証明書の失効）

第12条　当社は、以下の事由が生じた場合、利用者証明書を失効させるものとします。

（1）利用者がEZwebのオプション機能を廃止した場合
（2）利用者のau契約が解約、解除その他事由の如何にかかわらず終了した場合
（3）利用者のau契約の利用休止がなされた場合
（4）利用者のau契約の名義変更がなされた場合
（5）利用者が使用するau ICカードを取り替えた場合
（6）利用者が対応au端末以外のau端末に機種変更した場合
（7）au ICカードの紛失、盗難その他の理由により当社がau ICカードを再発行した場合
（8）利用者が本規約に違反した場合
（9）前各号に定めるほか、当社が必要と判断した場合

2. 利用者は、自己の利用者証明書が失効した場合、当社が利用者の契約者IDを証明書取消しリストに掲載し、全ての検証者に開示することを承諾するものとします。

（損害賠償）

第13条　本サービスの利用に際して、利用者が当社又は検証者その他の第三者に対して損害を与えた場合、利用者は、その損害を賠償するものとします。

（本サービスの変更又は中止等）

第14条　当社は、当社の都合により、本サービスの全部又は一部を廃止し又は変更することができるものとします。

2. 当社は、前項の規定により、本サービスの全部又は一部を廃止し又は変更するときは、当社が妥当と判断する方法により、事前にその旨を利用者に通知します。但し、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

3. 当社は、次の場合には、本サービスの全部又は一部の提供を中止できるものとします。この場合、当社は当社が妥当と判断する方法により、事前にその旨を利用者に通知します。但し、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

（1）設備に障害その他やむを得ない事由が生じた場合
（2）設備の保守又は工事上やむを得ない場合
（3）通信の輻輳等のため当社のau通信サービス契約約款の規定に基づき、通信の利用を制限する場合
（4）地震、水害、火災、停電等の不可抗力による場合
（5）前各号に定めるほか、技術上又は当社の業務の遂行上やむを得ない場合

4. 当社は、本サービスを廃止、変更又は中止した結果生じた利用者の損害について、一切責任を負わないものとします。

（責任の制限）

第15条　当社は、本サービスに関して発生した利用者の損害に対し、当社の責に帰すべき事由に基づき利用者に現実に発生した通常の損害に限り、当社のau通信サービス契約約款の料金表第1表第1に規定するau通信サービスに係る基本使用料の1ヶ月分を上限として、賠償する責任を負うものとします。

2. 当社の故意又は重大な過失に基づき利用者に損害が発生した場合は、前項の規定を適用しないものとします。

（準拠法）

第16条　本規約は、日本国法に準拠し、解釈されるものとします。

■Security Passとは

Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書（au証明書）をSecurity Pass対応サイトへ送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。

Security Passにて発行されるau証明書（無料）は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、お使いください。

（参考）

利用者証明書: 利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。

※au ICカード内には最大4枚の利用者証明書を格納することができます。

ルート証明書:証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。

証明書内容

CN	=(Common Name)	識別名
O	=(Organization)	会社名
C	=(Country)	国名

有効期限=au証明書の有効期間:2年、更新可能期間:期限満了の30日前から

シリアル番号

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング・逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2005年5月現在）キューバ、イラン、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）
U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba, Iran, Libya, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)

BROWSER BY OPENWAVE™

Compact NetFront®　NetFront® SMIL Player

Openwave, Openwave のロゴ、および Openwave で始まる用語群はすべて Openwave Systems Inc. の商標です。
その他の商標および登録商標は各所有企業に属します。

Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.

本製品には、日本語変換のための機能として、株式会社ジャストシステムの ATOK for au + AI 推測変換「APOT」（関西弁対応）を搭載しています。

「ATOK」「推測変換」「APOT（Advanced Prediction Optimization Technology）」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
「ATOK」「ダウンロード用辞書」は株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ATOK」「ダウンロード用辞書」にかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

miniSDは、SD Card Associationの商標です。

本製品のEメール機能は株式会社ACCESSのCompact NetFrontを搭載しています。

本製品は、コンテンツ表示機能として『株式会社ACCESSのNetFront SMIL Player for KDDI』を搭載しています。

NetFrontは、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における商標または登録商標です。

本製品は Macromedia, Inc. が開発した Macromedia® Flash Lite™ テクノロジーを搭載しています。
 Macromedia, Flash, Flash Lite, Macromedia Flash, Macromedia Flash Lite は、Macromedia, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

BREW® 及び BREW® に関連する商標は、QUALCOMM 社の商標または登録商標です。
BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated

This wireless device ("Device") contains BREW software owned by QUALCOMM Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. QUALCOMM Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. QUALCOMM Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.

PCサイトビューアーは、Opera Software ASAが開発したOperaブラウザを登載しています。
Operaは、Opera Software ASAの商標または登録商標です。
Operaに関する詳細については、http://www.opera.comをご覧ください。

※「PCドキュメントビューアー」はPicsel Technologiesにより実現しています。
※ Picsel, Picsel Powered, Picsel Viewer, Picsel Document Viewer,またPicselキューブロゴはPicsel Technologiesの商標、または登録商標です。
※ Microsoft®, Microsoft® PowerPoint®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
※ Microsoft® Word, Microsoft® Excel, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
※ Adobe, Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
※ 対応しているアプリケーションで作成したドキュメントであっても、内容により表示できない場合があります。

「PCドキュメントビューアー」で表示できるドキュメントはパソコン等と完全に同一ではありません。
「PCドキュメントビューアー」でドキュメントが正しく表示されない場合があっても、上記Microsoft Corporation, Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）のソフトウェアの問題ではありません。

- FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- はフェリカネットワークス株式会社の商標です。

「Edy（エディ）」および「Edy」ロゴはビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。
Copyright © 2005 bitWallet.Inc

SanDiskはサンディスク社の登録商標です。
その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

この製品は、下記米国特許またはその対応外国特許に基づきQUALCOMM社よりライセンスされています。

4,901,307 5,056,109 5,101,501 5,109,390 5,228,054 5,267,261 5,267,262
5,337,338 5,414,796 5,416,797 5,490,165 5,504,773 5,506,865 5,511,073
5,535,239 5,544,196 5,568,483 5,600,754 5,657,420 5,659,569 5,710,784
5,778,338 その他については、特許出願中

OpenSSL License

【OpenSSL License】
Copyright © 1998-2003 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

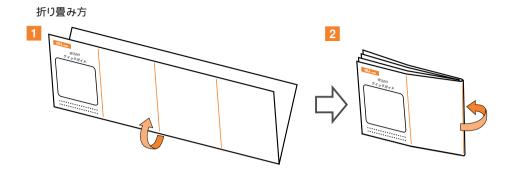
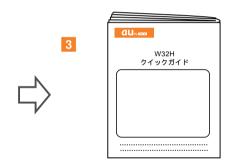
THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】
Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young
(eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

クイックガイド

次ページのクイックガイドは、必要に応じてキリトリ線から切り取ってお使いください。

◆折り畳み方

au by KDDI

W32H
クイックガイド

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）
一般電話からは
0077-7-111
（通話料無料）

au電話からは
局番なしの157番
（通話料無料）

※クイックガイドは、一部機能を抜粋して記載しています。詳細は本書の「取扱説明書」をご覧ください。

アドレス帳から電話をかける

1. [電話帳キー]
2. [方向キー]でアドレス帳を選択→[●]（表示）
3. 電話番号を選択→[発信キー]

■アドレス帳に登録する

1. [電話帳キー]を1秒以上長押し
2. 項目を選択→[●]（編集）
3. アドレス帳の内容を入力
4. [電話帳キー]（登録）

Eメールを送信する

1. [メールキー]→「新規作成」を選択→[●]
2. 宛先を選択→[●]（編集）→宛先入力メニューで項目を選択→[●]
3. 宛先を入力→[アプリキー]（確定）
4. 件名／本文を選択→[●]（編集）→内容を入力
5. [アプリキー]（送信）／[発信キー]

■データを添付する

1. 新規作成画面で「添付」を選択→[●]（編集）
2. データを選択→[●]

■受信メールを見る

1. [メールキー]→「受信ボックス」を選択→[●]
2. フォルダを選択→[●]
3. メールを選択→[●]（表示）

Cメールを送信する

1. [メールキー]を1秒以上長押し
2. 「新規作成」を選択→[●]
3. 「宛先」を選択→[●]（編集）
4. 宛先入力メニューで項目を選択→宛先を入力→[●]
5. 「本文」を選択→[●]（編集）→内容を入力
6. [アプリキー]（送信）／[発信キー]

■受信メールを見る

1. [メールキー]を1秒以上長押し
2. 「受信ボックス」を選択→[●]
3. メールを選択→[●]（表示）

フォトを撮影する

1. [●]→「カメラ」を選択→[●]
2. 「フォト」を選択→[●]
3. [●]（シャッター）
4. [●]（保存）

ムービーを録画する

1. [●]→「カメラ」を選択→[●]
2. 「ムービー」を選択→[●]
3. [●]（録画）
4. [●]（終了）
5. [●]（保存）

カレンダーを表示する

1. [●]→[アプリキー]（カレンダー）
2. [方向キー]で日付を選択→[●]

スケジュールを登録する

1. [●]→[アプリキー]（カレンダー）
2. [方向キー]で日付を選択
3. [電話帳キー]（サブメニュー）→「新規登録」を選択→[●]
4. 「スケジュール」を選択→[●]
5. 項目を選択→[●]（編集）→内容を入力
6. [電話帳キー]（登録）

マナーモードを設定する

1. [マナーキー]→「設定する」を選択→[●]
2. モードを選択→[●]

通常マナー：消音、バイブあり
ドライブモード：消音、バイブなし
サイレントマナー：消音、バイブなし
オリジナル：オリジナル設定
アウトドア：最大音量、バイブあり

■マナーモードを解除する

1. [マナーキー]を1秒以上長押し

EZナビを利用する

1. [EZキー]→「EZサービスメニュー」を選択→[●]
2. 「EZナビ」を選択→[●]

■現在地の地図を表示する

3. 「EZナビウォーク」を選択→[●]
4. 「現在地マップ」を選択→[●]

■安心ナビ位置確認を利用する

3. 「安心ナビ位置確認」を選択→[●]

■安心ナビエリア通知を利用する

3. 「安心ナビエリア通知」を選択→[●]

キリトリ線

ミュージックプレイヤー

1 [●]→「ミュージックプレイヤー」を選択→[●]
2 [📖](サブメニュー)→「プレイリスト一覧」を選択→[●]
3 プレイリストを選択→[●]
4 トラックを選択→[●](再生)

■BGM再生

1 再生中に[アプリ](BGM)

EZ·FMを聴く

1 [●]→「EZ·FM」を選択→[●]
2 [メモ/クリア]→[▲▼]で周波数エリアを選択→[●]

[＊]：聴いている曲の着うた®／着うたフル™を検索

[＃]：選局中のサイトへ接続

■音量調節

1 聴いているときに[◀▶]を押して調節

■NOW ON AIR情報を表示する

1 EZ·FM画面→[▲▼]で「NOW ON AIR」を選択

EZ「着うたフル™」

■着うたフル™をダウンロードする

1 [EZ]→「EZサービスメニュー」を選択→[●]
2 「着うたフル」を選択→[●]→「EZ Music!へ接続」を選択→[●]
3 カテゴリを選択→[●]→着うたフル™を選択→[●]

■着うたフル™を再生する

1 [EZ]→「EZサービスメニュー」を選択→[●]
2 「着うたフル」を選択→[●]→「着うたフルフォルダ」を選択→[●]
3 「データフォルダ」／「miniSDカード」を選択→[●]
4 データを選択→[●](再生)

PCサイトビューアーを利用する

1 [●]→「PCサイトビューアー」を選択→[●]→[📖](OK)
2 「トップページ」を選択→[●]

[✥]：画面をスクロール／リンクを選択

[●]：選択したリンク先に移動

[1]：表示モードの切り替え

[2]：お気に入りの一覧を表示

[3]：アクセス履歴を表示

[6]：URL入力

[電源]：PCサイトビューアーを終了

PCドキュメントビューアーを利用する

1 [●]→「PCドキュメントビューアー」を選択→[●]
2 ファイル一覧からデータを選択→[●]

[✥]：上下左右にスクロール

[📖]：メニューを表示

[1]：前ページを表示

[2]／[8]：上下にスクロール

[3]：次ページを表示、[5]：拡大表示

[7]：ページの縦の長さに合わせる

[9]：縦／横切り替え、[0]：縮小表示

[＊]：ページの横幅に合わせる

[＃]：ページ番号を入力してジャンプ

[クリア]：データ一覧に戻る

[クリア]：PCドキュメントビューアーを終了

EZ FeliCa を使う

1 [●]→「EZ FeliCa」を選択→[●]
2 「アプリ一覧」を選択→[●]
3 アプリを選択→[●]

■FeliCaロックをかける

1 [●][4][7]

■FeliCaロックのクイック解除

1 [▶]を1秒以上長押し

エクステンションモードを設定する

1 [●][5][6]
2 「設定する」を選択→[●]

ホットダイヤル·ホットブザー

1 [●][5][9]
2 「ホットダイヤル」を選択→[●]→ロックNo.を入力
3 電話番号を入力→[●](登録)

■ホットダイヤルに電話をかける

1 待受中に[0]を1秒以上長押し

■ホットブザーを設定する

1 [●][5][9]
2 「ホットブザー」を選択→[●]→ロックNo.を入力

■ホットブザーを切る

1 ホットブザー鳴動中→ロックNo.入力

バーコードリーダーを利用する

1 [アプリ]
2 [◀▶]で「バーコードリーダー」を選択→[●](起動)
3 カメラでバーコードを読み取る

詳細機能およびその他機能について知りたい方は、

EZwebからauオンラインマニュアルをご利用いただけます。

<アクセス方法>

EZトップメニュー
→料金・申込・インフォ
→auオンラインマニュアル

キリトリ線

漢字コード一覧

ご注意

- 本機が扱う文字について
  - ・本機では、以下の「区点コード表」と「絵文字一覧」の文字の入力や表示ができます。
  - ・他機種やパソコンから、Eメールやケーブル接続で受信した場合などに、本機に無い文字(一部の漢字など)があると、その箇所が空白など別の文字になります。

区点コード表

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010			、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡		≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036							a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138				∮	∑				∟	⊿
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										

区点コード表

1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
					さ					
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
					し					
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診

1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
					す					
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
					せ					
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
					そ					
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
					た					
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
					ち					
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
					つ					
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
					て					
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
					と					
373									兎	吐

1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
					な					
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
					に					
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
					ぬ〜の					
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
					は					
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
					ひ					
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
					ふ					
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
					へ					
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
					ほ					
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴

区点コード表

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
					ま					
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
					み					
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
					む					
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
					め					
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
					も					
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
					や					
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
					ゆ					
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
					よ					
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
					ら					
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
					り					
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
					る～れ					
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
					ろ					
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
					わ					
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟

1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬

区点コード表

	4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	熈	煕	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬

	4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈

	4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お問い合わせ先番号
au お客様センター（総合案内）

一般電話からは

0077-7-111
（通話料無料）

au 電話からは

局番なしの157番
（通話料無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：株式会社 日立製作所

auオンラインマニュアル
へのアクセスはこちら

MN7100YAB-1
2005年8月 第1版